

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事 設計図

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

	意匠図							
A　－　1	図面リスト1	A　－　36	立面図(改修後)1	A　－　71	平面詳細図(改修後)8 渡り廊下A(1階)	A　－　106	平面詳細・展開図(改修前)28 配膳室(1階)・倉庫(2、3階)	
A　－　2	図面リスト2	A　－　37	立面図(改修前)2	A　－　72	展開図(改修前)9 渡り廊下A(1階)	A　－　107	平面詳細・展開図(改修後)28 配膳室(1階)・倉庫(2、3階)	
A　－　3	図面リスト3	A　－　38	立面図(改修後)2	A　－　73	展開図(改修後)9 渡り廊下A(1階)	A　－　108	平面詳細図(改修前)29 渡り廊下A(2・3階)	
A　－　4	特記仕様書1	A　－　39	立面図(改修前)3	A　－　74	平面詳細・展開図(改修前)10 廊下(普通教室棟-北側)	A　－　109	平面詳細図(改修後)29 渡り廊下A(2・3階)	
A　－　5	特記仕様書2	A　－　40	立面図(改修後)3	A　－　75	平面詳細・展開図(改修後)10 廊下(普通教室棟-北側)	A　－　110	展開図(改修前)30 渡り廊下A(2階)	
A　－　6	特記仕様書3	A　－　41	立面図(改修前)4	A　－　76	平面詳細・展開図(改修前)11 普通教室(1階北側)	A　－　111	展開図(改修後)30 渡り廊下A(2階)	
A　－　7	特記仕様書4	A　－　42	立面図(改修後)4	A　－　77	平面詳細・展開図(改修後)11 普通教室(1階北側)	A　－　112	展開図(改修前)31 渡り廊下A(3階)	
A　－　8	特記仕様書5	A　－　43	立面図(改修前)5	A　－　78	平面詳細・展開図(改修前)12 便所(1階北側)	A　－　113	展開図(改修後)31 渡り廊下A(3階)	
A　－　9	特記仕様書6	A　－　44	立面図(改修後)5	A　－　79	平面詳細・展開図(改修後)12 便所(1階北側)	A　－　114	平面詳細・展開図(仮改修前)32 第2理科室	
A　－　10	特記仕様書7	A　－　45	断面図	A　－　80	平面詳細・展開図(改修前・後)13 ホール	A　－　115	平面詳細・展開図(仮改修後)32a 作業室(仮)	
A　－　11	現況配置図・付近見取図	A　－　46	矩計図(改修前・後)1	A　－　81	平面詳細・展開図(改修前)14 相談室	A　－　116	平面詳細・展開図(仮改修後)32b 4-1(仮)	
A　－　12	計画配置図	A　－　47	矩計図(改修前)2	A　－　82	平面詳細・展開図(改修後)14 相談室	A　－　117	平面詳細・展開図(仮改修前)33 家庭科室	
A　－　13	敷地求積図	A　－　48	矩計図(改修後)2	A　－　83	平面詳細・展開図(改修前)15a 放送室	A　－　118	平面詳細・展開図(仮改修後)33a 1-1(仮)	
A　－　14	建築面積求積図	A　－　49	矩計図(改修前・後)3	A　－　84	平面詳細・展開図(改修後)15b スタジオ・廊下(放送室)	A　－　119	平面詳細・展開図(仮改修後)33b 保健室-1(仮)	
A　－　15	1階床面積求積図	A　－　50	階段詳細図(改修前)1	A　－　85	平面詳細・展開図(改修前)16a 放送室	A　－　120	平面詳細・展開図(仮改修前)34 家庭科準備室	
A　－　16	2階床面積求積図	A　－　51	階段詳細図(改修後)1	A　－　86	平面詳細・展開図(改修後)16b 放送室後室・職員倉庫	A　－　121	平面詳細・展開図(仮改修後)34 保健室-2(仮)	
A　－　17	3階床面積求積図	A　－　52	階段詳細図(改修前)2	A　－　87	平面詳細・展開図(改修前)17 校長室	A　－　122	平面詳細・展開図(仮改修前)35 視聴覚室	
A　－　18	法チェック表1	A　－　53	階段詳細図(改修後)2	A　－　88	平面詳細・展開図(改修後)17 校長室	A　－　123	平面詳細・展開図(仮改修前)36 視聴覚準備室	
A　－　19	法チェック表2	A　－　54	階段詳細図(改修前)3	A　－　89	平面詳細図(改修前)18 職員室	A　－　124	平面詳細図(仮改修後)36a 職員室(仮)	
A　－　20	法チェック表3	A　－　55	階段詳細図(改修後)3	A　－　90	平面詳細図(改修後)18 職員室	A　－　125	展開図(仮改修後)36b 職員室(仮)	
A　－　21	法チェック表4	A　－　56	平面詳細・展開図(改修前)1 保健室	A　－　91	展開図(改修前)19 職員室	A　－　126	平面詳細・展開図(仮改修前)37 特別支援教室 ひまわり	
A　－　22	外部仕上表	A　－　57	平面詳細・展開図(改修後)1 保健室	A　－　92	展開図(改修後)19 職員室	A　－　127	平面詳細・展開図(仮改修後)37a 校長室(仮)	
A　－　23	内部仕上表(改修前)1	A　－　58	平面詳細・展開図(改修前)2 職員玄関	A　－　93	平面詳細・展開図(改修前)20 和室・湯沸室	A　－　128	平面詳細・展開図(仮改修後)37b 更衣室(仮)	
A　－　24	内部仕上表(改修前)2	A　－　59	平面詳細・展開図(改修後)2 職員玄関	A　－　94	平面詳細・展開図(改修後)20 和室・湯沸室	A　－　129	平面詳細・展開図(仮改修後)37c 印刷室(仮)	
A　－　25	内部仕上表(改修後)1	A　－　60	平面詳細図(改修前)3 生徒昇降口	A　－　95	平面詳細・展開図(改修前)21 2階職員便所	A　－　130	平面詳細・展開図(仮改修前)38 特別支援教室 たんぽぽ	
A　－　26	内部仕上表(改修後)2	A　－　61	平面詳細図(改修後)3 生徒昇降口	A　－　96	平面詳細・展開図(改修後)21 2階職員便所	A　－　131	平面詳細・展開図(仮改修後)38 放送室(仮)	
A　－　27	1階平面図(改修前)	A　－　62	展開図(改修前)4 生徒昇降口	A　－　97	平面詳細・展開図(改修前・後)22 更衣室	A　－　132	平面詳細・展開図(仮改修前)39 第1音楽室	
A　－　28	1階平面図(改修後)	A　－　63	展開図(改修後)4 生徒昇降口	A　－　98	平面詳細・展開図(改修前・後)23 印刷室	A　－　133	平面詳細・展開図(仮改修後)39a 資料室(仮)	
A　－　29	2階平面図(改修前)	A　－　64	平面詳細・展開図(改修前)5 宿直室・作業室	A　－　99	平面詳細・展開図(改修前)24 TTルーム	A　－　134	平面詳細・展開図(仮改修後)39b 5-1(仮)	
A　－　30	2階平面図(改修後)	A　－　65	平面詳細・展開図(改修後)5 宿直室・作業室	A　－　100	平面詳細・展開図(改修後)24 TTルーム	A　－　135	平面詳細・展開図(仮改修前)40 第2音楽室	
A　－　31	3階平面図(改修前)	A　－　66	平面詳細・展開図(改修前)6 便所(保健室前)	A　－　101	平面詳細図(改修前)25 廊下(管理棟)	A　－　136	平面詳細・展開図(仮改修後)40a 小会議室(仮)	
A　－　32	3階平面図(改修後)	A　－　67	平面詳細・展開図(改修後)6 便所(保健室前)	A　－　102	平面詳細図(改修後)25 廊下(管理棟)	A　－　137	平面詳細・展開図(仮改修後)40b 5-2(仮)	
A　－　33	屋根伏図(改修前)	A　－　68	平面詳細・展開図(改修前)7 廊下(保健室前)	A　－　103	展開図(改修前)25 廊下(管理棟)	A　－　138	平面詳細・展開図(仮改修前)41 図工室	
A　－　34	屋根伏図(改修後)	A　－　69	平面詳細・展開図(改修後)7 廊下(保健室前)	A　－　104	展開図(改修後)25 廊下(管理棟)	A　－　139	平面詳細・展開図(仮改修後)41a 相談室(仮)	
A　－　35	立面図(改修前)1	A　－　70	平面詳細図(改修前)8 渡り廊下A(1階)	A　－　105	平面詳細図(改修前・後)27 便所(2・3階北側)	A　－　140	平面詳細・展開図(仮改修後)41b 5-3(仮)	
アルテック設計		一級建築士　第177266号	DRAWING BY	原図：A2		津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事	図面リスト1	A　－　1
津市大谷町233番地　TEL 059-225-1602		伊藤　公智	DATA					S：　non

					外構図		
A　－141	1階天井伏図(改修前)	A　－176	家具詳細図4	G　－1	外構配置図(改修前)		
A　－142	1階天井伏図(改修後)	A　－177	家具詳細図5	G　－2	外構配置図(改修前)		
A　－143	2階天井伏図(改修前)	A　－178	家具詳細図6	G　－3	玄関前ロータリー図(前・後)		
A　－144	2階天井伏図(改修後)	A　－179	家具詳細図7	G　－4	すり範囲指示図		
A　－145	3階天井伏図(改修前)	A　－180	家具詳細図8	G　－5	外構詳細図1		
A　－146	3階天井伏図(改修後)	A　－181	家具詳細図9	G　－6	外構詳細図2		
A　－147	1階建具指示図(改修前)	A　－182	雑詳細図1	G　－7	外構詳細図3		
A　－148	1階建具指示図(改修後)	A　－183	雑詳細図2				
A　－149	2階建具指示図(改修前)	A　－184	雑詳細図3				
A　－150	2階建具指示図(改修後)	A　－185	雑詳細図4				
A　－151	3・R階建具指示図(改修前)	A　－186	雑詳細図5				
A　－152	3・R階建具指示図(改修後)	A　－187	雑詳細図6(アルミサッシ詳細図)				
A　－153	建具表(撤去)1	A　－188	仮設計画配置図(夏休み中)				
A　－154	建具表(撤去)2	A　－189	1階仮設計画図(夏休み中)				
A　－155	建具表(撤去)3	A　－190	2階仮設計画図(夏休み中)				
A　－156	建具表(撤去)4	A　－191	3階仮設計画図(夏休み中)				
A　－157	建具表(新設)1	A　－192	仮設計画配置図(夏休み後)				
A　－158	建具表(新設)2	A　－193	1階仮設計画図(夏休み後)				
A　－159	建具表(新設)3	A　－194	2階仮設計画図(夏休み後)				
A　－160	建具表(新設)4	A　－195	3階仮設計画図(夏休み後)				
A　－161	建具表(新設)5	A　－196	仮設詳細図				
A　－162	建具表(新設)6						
A　－163	建具表(新設)7						
A　－164	建具表(既存)1						
A　－165	建具表(既存)2						
A　－166	1階家具指示図(改修前)						
A　－167	1階家具指示図(改修後)						
A　－168	2階家具指示図(改修前)						
A　－169	2階家具指示図(改修後)						
A　－170	3階家具指示図(改修前)						
A　－171	3階家具指示図(改修後)						
A　－172	家具リスト						
A　－173	家具詳細図1						
A　－174	家具詳細図2						
A　－175	家具詳細図3						
アルテック設計 津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602			一級建築士 第177266号 伊藤 公智	DRAWING BY DATA	原図：A2 _____ _____ _____ _____	津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事	図面リスト2 A　－2 S： non

	電気設備図				機械設備図					
E　－　1	電気設備 特記仕様書(1)	E　－　36	構内情報通信網設備 系統図(改修図) 端子盤 リスト表・弱電総合盤姿図(参考)	M　－　1	機械設備 特記仕様書(1)	M　－　36	給排水衛生設備 2階平面図 (改修前)			
E　－　2	電気設備 特記仕様書(2)	E　－　37	インターホン設備 系統図(撤去・改修図)	M　－　2	機械設備 特記仕様書(2)	M　－　37	給排水衛生設備 3階平面図 (改修前)			
E　－　3	電気設備 特記仕様書(3)	E　－　38	構内情報通信網設備、構内交換、誘導支援設備 1階平面図(撤去図)	M　－　3	凡例 衛生機器表	M　－　38	給排水衛生設備 屋根伏図 (改修前)			
E　－　4	配置図(撤去図)	E　－　39	構内情報通信網設備、構内交換、誘導支援設備 2階平面図(撤去図)	M　－　4	衛生器具表	M　－　39	ガス設備 1階平面図 (改修前)			
E　－　5	配置図(改修図)・幹線設備 リスト表	E　－　40	構内情報通信網設備、構内交換、誘導支援設備 3階平面図(撤去図)	M　－　5	給排水衛生設備 改修後 系統図	M　－　40	消火設備 1階平面図 (改修前)			
E　－　6	受変電設備 単線結線図	E　－　41	構内情報通信網設備、構内交換、誘導支援設備 R階平面図(撤去図)	M　－　6	配置図	M　－　41	消火設備 2階平面図 (改修前)			
E　－　7	受変電設備 単線結線図(改修図)	E　－　42	構内情報通信網設備、構内交換、誘導支援設備 1階平面図(改修図)	M　－　7	給排水衛生設備 1階平面図 (改修後)	M　－　42	消火設備 3階平面図 (改修前)			
E　－　8	動力盤表	E　－　43	構内情報通信網設備、構内交換、誘導支援設備 2階平面図(改修図)	M　－　8	給排水衛生設備 2階平面図 (改修後)	M　－　43	消火設備 屋根伏図 (改修前)			
E　－　9	分電盤表(1)	E　－　44	構内情報通信網設備、構内交換、誘導支援設備 3階平面図(改修図)	M　－　9	給排水衛生設備 3階平面図 (改修後)	M　－　44	改修前 生徒昇降口 平面詳細図			
E　－　10	分電盤表(2)	E　－　45	時計設備 系統図(撤去・改修図)	M　－　10	給排水衛生設備 屋根伏図 (改修後)	M　－　45	普通教室棟 給湯設備平面図 (撤去図)			
E　－　11	分電盤表(3)	E　－　46	拡声設備 系統図(撤去図)	M　－　11	ガス設備 1階平面図 (改修後)	M　－　46	改修前 受水槽廻り 平面詳細図			
E　－　12	幹線、動力設備 1階平面図(撤去図)	E　－　47	拡声設備 系統図(改修図)	M　－　12	消火設備 1階平面図 (改修後)	M　－　47	空調設備 1階平面図 (改修前)			
E　－　13	幹線、動力設備 2階平面図(撤去図)	E　－　48	拡声設備 システム系統図 弱電設備 機器姿図(1)	M　－　13	消火設備 2階平面図 (改修後)	M　－　48	空調設備 2階平面図 (改修前)			
E　－　14	幹線、動力設備 3階平面図(撤去図)	E　－　49	弱電設備 機器姿図(2)	M　－　14	消火設備 3階平面図 (改修後)	M　－　49	空調設備 3階平面図 (改修前)			
E　－　15	幹線、動力設備 R階平面図(撤去図)	E　－　50	テレビ共同受信設備 系統図(撤去図)	M　－　15	消火設備 屋根伏図 (改修後)	M　－　50	空調設備 屋根伏図 (改修前)			
E　－　16	幹線設備 系統図	E　－　51	テレビ共同受信設備 系統図(改修図)	M　－　16	改修後 生徒昇降口 平面詳細図	M　－　51	換気設備 1階平面図 (改修前)			
E　－　17	幹線、動力、空調電源設備 1階平面図(改修図)	E　－　52	時計、拡声、テレビ共同受信設備 1階平面図(撤去図)	M　－　17	給排水衛生設備 便所(1階北側) 平面詳細図	M　－　52	換気設備 2階平面図 (改修前)			
E　－　18	幹線、動力、空調電源設備 2階平面図(改修図)	E　－　53	時計、拡声、テレビ共同受信設備 2階平面図(撤去図)	M　－　18	給排水衛生設備 便所(2・3階北側) 平面詳細図	M　－　53	換気設備 3階平面図 (改修前)			
E　－　19	幹線、動力、空調電源設備 3階平面図(改修図)	E　－　54	時計、拡声、テレビ共同受信設備 3階平面図(撤去図)	M　－　19	改修前、改修後 平面詳細図 2階相談室前 湯沸室 平面詳細図	M　－　54	仮改修前 第2理科室 平面詳細図			
E　－　20	幹線、動力、空調電源設備 R階平面図(改修図)	E　－　55	時計、拡声、テレビ共同受信設備 R階平面図(撤去図)	M　－　20	改修前、改修後 保健室 平面詳細図	M　　55	仮改修前 特別支援教室 ひまわり、たんぽぽ 平面詳細図			
E　－　21	コンセント設備 1階平面図(撤去図)	E　－　56	時計、拡声、テレビ共同受信設備 1階平面図(改修図)	M　－　21	改修前、改修後 便所 平面詳細図(保健室前)	M　　56	仮改修前 家庭科室 平面詳細図			
E　－　22	コンセント設備 2階平面図(撤去図)	E　－　57	時計、拡声、テレビ共同受信設備 2階平面図(改修図)	M　－　22	受水槽廻り詳細図	M　－　57	仮改修前 図工室 平面詳細図			
E　－　23	コンセント設備 3階平面図(撤去図)	E　－　58	時計、拡声、テレビ共同受信設備 3階平面図(改修図)	M　－　23	改修前、改修後 高架水槽廻り平面図					
E　－　24	コンセント設備 1階平面図(改修図)	E　－　59	自動火災報知設備 系統図(撤去・改修図)	M　－　24	受水槽詳細図 (参考図)					
E　－　25	コンセント設備 2階平面図(改修図)	E　－　60	自動閉鎖装置設備 系統図(撤去・改修図)	M　－　25	高架水槽詳細図 (参考図)					
E　－　26	コンセント設備 2階平面図(改修図)(仮設・本設)	E　－　61	自動火災報知設備 1階平面図(撤去図)	M　－　26	凡例、空調換気機器表					
E　－　27	コンセント設備 3階平面図(改修図)	E　－　62	自動火災報知設備 2階平面図(撤去図)	M　－　27	空調設備 1階平面図 (改修後)					
E　－　28	電灯、コンセント設備 便所平面図(改修図)	E　－　63	自動火災報知設備 3階平面図(撤去図)	M　－　28	空調設備 2階平面図 (改修後)					
E　－　29	電灯設備 1階平面図(撤去図)	E　－　64	自動火災報知設備 1階平面図(改修図)	M　－　29	空調設備 3階平面図 (改修後)					
E　－　30	電灯設備 2階平面図(撤去図)	E　－　65	自動火災報知設備 2階平面図(改修図)	M　－　30	空調設備 屋根伏図 (改修後)					
E　－　31	電灯設備 3・R階平面図(撤去図)	E　－　66	自動火災報知設備 3階平面図(改修図)	M　－　31	換気設備 1階平面図 (改修後)					
E　－　32	照明器具 姿図			M　－　32	換気設備 2階平面図 (改修後)					
E　－　33	電灯設備 1階平面図(改修図)			M　－　33	換気設備 3階平面図 (改修後)					
E　－　34	電灯設備 2階平面図(改修図)			M　－　34	給排水衛生設備 改修前 系統図					
E　－　35	電灯設備 3・R階平面図(改修図)			M　－　35	給排水衛生設備 1階平面図 (改修前)					
アル テ ッ ク 設 計 津 市 大 谷 町 2 3 3 番 地 TEL 059-225-1602			DRAWING BY DATA	原図：A2 _____ _____ _____		津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事	図面リスト3			
一級建築士 第177266号 伊 藤 公 智							A　－　3			
							S：　non			

工 事 特 記 仕 様 書（改 修）

I. 工事名称

津市立西が丘小学校大規模改造（第一期）工事

II. 工事概要

1 工事場所

津市 長岡町 地内

2 敷地面積

2 6 , 1 3 0 . 3 3 m²

3 工事内容

普通教室棟、管理棟、特別教室棟

構造

鉄筋コンクリート造

建築面積

2 , 5 4 0 . 5 7 m²

延べ面積

6 , 5 8 1 . 0 2 m² (工事対象面積 3 , 7 0 1 . 7 2 m²)

工事項目

大規模改造

III. 建築改修工事仕様

1 共通仕様

図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「三重県公共工事共通仕様書」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成2 8 年版（以下「改修標準仕様書」という。）による。

2 特記仕様

(1)

項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

(2)

特記事項は、○印の付いたものを適用する。

(3)

項目欄に記載の（ ）内表示番号は改修仕様の該当項目等を示す。

章	項目・	特記事項・・・・
1	○適用基準等	1) 公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成2 8 年版） 2) 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） 国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成2 8 年版） 3) 建築工事標準詳細図 国土交通大臣官庁官庁営繕部監修（平成2 8 年版）
	○施工条件	施工方法及び検査に関する事項 ※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書等を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。 ※ 工事中の安全計画、消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。 ※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響の無いよう努めること。 ※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低振動・低騒音に努め騒音規 制法に基づき関係機関への届出・打合せの上、作業に着手する事とし又、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承認を得てから行うこと。 ※ 工事期間中、現場内入場者及び近隣関係者等へ危害を与えないよう注意し、かつ周道路等に資材を落下させたり、ほこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。 また、夏季休業等学校指定休校日であっても、児童等が利用している場合があるので、注意を払うこと。 ※ 場外退出時、車両足廻りの洗浄等を行い、汚損等しないようにすること。 ※ 工事車両の出入りについては、登下校時間を避け、安全確保に十分配慮すること。 ※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。 ※ 工事期間中、工事に起因し既存施設破損等を与えた場合は、工事請負者の責任において速やかに現状復旧するとともに市監督員に報告書を提出すること。 ※ 工事着手前には、現状状況把握の為に破壊箇所等があれば、市監立合いのもと写真に記録しておくこと。また、工事過程に於いて、既設施設に破損等を与えた場合は、請負者の負担において速やかに復旧すると共に、市監督員に報告すること。 ※ 設計図書に明記なくとも機能上及び構造上当然必要と認められるもの並びに、取り合いのはつり補修復旧は本工事に含む。 なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。 ※ 作業着手までの校内調査は、事前に学校及び市監督員の承諾を得るものとし、学校の授業終了後、休日等の行事に影響を与えない範囲とする。 ※ 工事作業については、学校運営に支障をきたさないよう工事の遂行に必要な施工体制を確保すること。 ※ 本格着手に先立ち、管理棟の仮設間仕切りは本契約後、夏休み直前の土・日曜日・祝日を中心に速やかに完了させること。 また、仮設間仕切りを設置完了後、夏休みまでに市建築指導課による仮使用の検査を受けること。 ※ 屋外仮囲い、撤去工事等の現場への本格着手は7月21日からとし、仮設教室部分（特別教室棟）は、8月中旬までに引渡すこと。 ※ 別紙の通り、夏休み終了までに工事を完了させ、市検査課の中間検査を受け、8月31日までに引き渡すこと。(外構含む) ※ 管理棟（児童用昇降口を除く）の撤去工事は、仮設職員室等の引渡し後、学校側の引越し完了以降の着工とする。 ※ 夏休み期間終了までに別紙のとおり、児童・職員の登下校が安全に行えるよう外部仮設の変更を行うこと。 ※ 内部仮設間仕切の変更も同時に行うこと。 ※ 普通教室棟（北側）に設置する、仮設間仕切りBは設置完了後、市建築指導課による仮使用の検査を受けること。 ※ 騒音工事期間中は、建物外周部を全面防音シートにて養生すること。 ※ 外部仮設における、運動場への仮設通路部分は、工事作業員及び工事車両と児童等との動線交錯が発生するため、安全確保に十分留意し、現場作業日には終日誘導員を配置すること。 また、仮設通路上の鉄板養生部分にはゴムマットを敷設するなど、児童への安全対策を十分に行うこと。 ※ 工事用水、電力については校内既存の施設を無償で利用できる。但し、学校行事に影響しないよう事前に打合わせのうえ計画し、施工すること。 ※ 夏休み中も、屋内運動場のアリーナは利用する為、安全に十分配慮すること。なお、夜間開校も予定されている。

①発生材の処理等
(1.3.12)

本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成1 2 年5 月3 1 日法律第1 0 4 号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難い場合は、監督員と協議するものとする。

分別解体等の方法

工程	作業の有無	分別解体等の方法
造成等	・ 有 ○ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用
基礎・基礎ぐい	・ 有 ○ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用
上部構造部分・外装	○ 有 ・ 無	○手作業 ・ 手作業、機械作業の併用
屋根	・ 有 ○ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用
建築設備・内装等	○ 有 ・ 無	・ 手作業 ○手作業、機械作業の併用
その他 ()	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用

○ 引き渡しを要するもの（・ 無 ○ 室名札）
・ 特別管理産業廃棄物 ・ 有 () 処理方法 ()
○ アスベスト成形板等解体時の留意点
1 . 手ばらし等、出来るだけ粉塵の発生しない方法で行うこと。
2 . 可能であれば湿潤状態（散水）として作業を進めること。
3 . 飛散されない様にする。こと。
4 . 保護員及び作業着を着用すること。
5 . 解体されたボード等は、蓋のある容器に入れること。
6 . 事前に使用箇所や状況の調査を行い記録すること。
・ 現場において再利用を図るもの ()
○ 再資源化を図るもの ○コンクリート塊
○アスファルトコンクリート塊
○建設発生木材

引渡を要するもの、再資源化を図るものについては調査を作成し、監督員へ提出すること。
引渡を要するもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し、監督員にマニフェストA、B 2、D 票を提示すること。

①建設副産物情報交換システムの利用

再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は受注時において工事請負代金額が1 億円以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出すること。
また、工事着手前にはJ A C I C が運営する「建設副産物情報交換システム」ヘデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。

①三重県産業廃棄物税

本工事はに産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。
なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。

適用する

職種別に可能なものについては、積極的に活用のこと。

調査範囲及び調査方法 ○ 工種別の特記による

補修方法 ・ 図示（図面番号： ） ・ ()

1) 本工事に使用する木材は、津市公共建築物等木材利用方針に基づき、木材の利用に努めること。
2) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F ☆☆☆以上とする。

測定対象化学物質（●で示したものとする。）

適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン
○	学校、教育施設	●	●	●	●	●	●
○	住宅	●	●	●	●	●	
	その他	●	●	●	●	●	

測定対象室及び測定箇所数 ○ 図示（施工後1 7ヶ所）
測定方法（ ○ パッシブ法 ・ アクティブ法）
報告書提出部数 2部

改修標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。

低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。

営繕工事写真撮影要領（国土交通省大臣官房官庁営繕部（平成2 8 年版））に従い撮影する。
提出部数 1部 用紙は上質紙とする。

作成する（ ○ 完成図 ・ 安全に関する資料 ・ () ）
完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権法第2 7 条及び第2 8 条に規定する権利を含む）にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。また、製本2部（原因サイズ）により提出すること。
・ デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。
（A 4版用紙に1ページあたり3枚） 1部
箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合や枚数が多くなる場合には、監督員と協議すること。写真は、着工前・施工中・完成を同一場所から、黒板なしで撮影すること。

工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。

⑦設備工事との取合い

施工範囲
・ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強
○ 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強
○ 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強
・ 駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び 操作スイッチ

施工図
○ 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。
工事施工に際し、在来部分を汚損した場合は又は損傷した場合は、監督職員に報告するとともに承諾を受けて現状に準じて補修する。

工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。
また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。

⑧既存部分等へ
(1.3.13)

⑨事故報告

⑩消防提出書類

1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成
○本工事（ ○ 建築工事 ○ 電気設備工事 ○機械設備工事） ・ 別途工事
2) 防火対象物使用開始届出書
書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。

労働安全衛生法第3 0 条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第3 0 条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。

1) 一般事項
市工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第1 4 4 条の3 2（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用しはならない。
2) 調査の協力
受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。
3) 是正措置
受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じよう管理及び監督しなければならない。

⑬屋外広告物

屋外広告物を設置する場合は、「三重県屋外広告物条例」第2 3条に規定する屋外広告業の登録事業者であること。

2

○足場
(2.2.1)
(表2.2.1)

①既存部分の養生
(2.3.1)

①仮設間仕切り
(2.3.2)
(表2.3.1)

4 監督員事務所
(2.4.1)

5 監督員事務所の備品等
(2.4.1)(b)

①仮設便所

①工事用水

①工事用電力

①交通誘導警備員

設置する足場について、「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成2 1 年4月）」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立・解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の2の(2) 手すり据置き型方式又は(3) 手すり先行専用足場方式により行うこと。

内部足場の種別 ○ 脚立 ・ 足場板 ○ 階段足場
外部足場の種別 ○（柱組本足場 手摺先行据置式
防護シート等による養生 ○ 適用する ・ 適用しない

既存部分の養生 ○ 図示
既存ブラインド・カーテンの養生
養生方法（ ）
保管場所 ・ 構内既存施設内
固定された備品、机、ロッカーの移動
・ 行う ・ 行わない

屋内の仮設間仕切り ○ A種（1 0 0 ㊦B種 ・ C種
合板 厚さ ・ 9mm ・ ()
せっこうボード 厚さ ○ 9. 5 m ○ ・ 1 2 . 5 mm)
合板又ははせっこうボードの塗装 ・ 行う ・ 行わない

仮設扉
設置箇所 ○ 図示
種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ○ 図示

・ 構内建物内の一部を使用する。
・ 設置する ・ 設置しない
監督員事務所の規模（単位：m²）

適用					
規模	1 0 程度	2 0 程度	3 5 程度	6 5 程度	1 0 0 程度

監督員事務所の仕上げ

部 位 等	仕 上 げ
床	合板張り又はビニール床シート張り
内壁・天井	合板張り又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルション塗り
屋根	装溶解亜鉛めっき鋼板張り、又は鉄板張り、銅合ペイント塗り

種類 机・いす 書棚 黒板・白板 掛時計 温度計
数量 組 台 個 個 個
種類 長靴 雨合羽 保護帽 懐中電灯 衣類ロッカー
数量 足 着 個 個 台
種類 消火器 掃除具 受注者加入電話 F A X 冷暖房機器 インターネット
数量 個 個 台 台 台

構内既存の施設
・ 利用できる ○ 利用できない

構内既存の施設
○ 利用できる（ ・ 有償 ○ 無償） ・ 利用できない
構内既存の施設
○ 利用できる（ ・ 有償 ○ 無償） ・ 利用できない
有償利用の場合において、本工事で新規受電又は既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。

配置 ○ 図示 現場作業時、常時配置

アルテック設計

津市大谷町2 3 3 番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

改修工事特記仕様書1

A - 4

S: non

1

アスファルト防水

(3.1.4)
(3.3.3)
(表3.3.3)～
(表3.3.10)

工 法		種 別		施 工 箇 所	
・ P 1 B		・ B - 1 ・ B - 2 ・ B - 3			
・ P 1 E		・ E - 1 ・ E - 2			
・ P 2 E					

改質アスファルトルーフィングシート

種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ()

厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ()

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート

種類 ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ()

厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.3.3)～(表3.3.9)による ・ ()

(3.3.2)

断熱工法の断熱材 (P 1 B I , P 2 A I , T 1 B I , P O D I , M 3 D I , M 4 D I)

材質 ・ ()

・ A 種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板3種 b (スキンあり)

・ A 種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種 1 号

・ A 種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種 2 号

厚さ ・ ()

ルーフトレンド回り及び立上り部周辺断熱材の張りじまい位置 ・ 図示 (図面番号 :)

(3.3.3)(b)(2)
(3.3.3)(C)

脱気装置 (M 3 D , P O D , P O D I , M 3 D I , M 4 D I)

・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号 :) 、材質 ())

・ 設けない

・ 仕上塗料 種類 () 使用量 ()

(3.3.5)

保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ・ 水下80mm 以上 ・ ()

床タイル張り ・ 水下60mm 以上 ・ ()

保護層 ・ 設ける ・ 設けない

屋上排水溝の適用 ・ 適用する

立上り保護 ・ 乾式保護材 ()

・ れんが (材質 ・ J I S R 1 2 5 0)

改質アスファルトシート

種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ()

厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ()

粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート

種類 ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ()

厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.4.1)～(表3.4.3)による ・ ()

断熱工法の断熱材 (M 3 A S I , M 4 A S I , P O A S I)

材質、厚さ ()

図示 ・ ()

(3.4.3)
(表3.4.1)～
(表3.4.3)

工 法		種 別		施 工 箇 所		仕 上 塗 料	
・ M 4 A S		・ A S - T 1 ・ A S - T 2					
		・ A S - J 2					

脱気装置

・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号 :) 、材質 ())

・ 設けない

3

合成高分子
ルーフィング
シート防水

(3.5.2)

ルーフィングシート

種類 ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)及び(表3.5.2)による ・ ()

厚さ ・ 改修標準仕様書(表3.5.1)及び(表3.5.2)による ・ ()

絶縁用シート ・ 発泡ポリエチレンシート

固定金具の材質及び寸法形状 ・ 図示 ()

断熱工法の断熱材 (P O S I , S 4 S I , S 3 S I , M 4 S I)

材質、厚さ ()

・ 図示 ()

(3.5.3)
(表3.5.1)～
(表3.5.3)

工 法		種 別		施 工 箇 所		仕 上 塗 料	
・ S 3 S		・ S - F 1 (S I - F 1)					
・ S 3 S I		・ S - F 2 (S I - F 2)					

(3.5.3)

脱気装置

・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号 :) 、材質 ())

・ 設けない

(3.5.4)

既存防水層下地がP C コンクリート部材の場合

目地処理 ・ 図示 (図面番号 :)

増張り ・ 図示 (図面番号 :)

保護層の施工 ・ 図示 (図面番号 :)

4

塗膜防水

(3.6.3)
(表3.6.1)
(3.6.3)(a)

工 法		種 別		施 工 箇 所		仕 上 塗 料	
 S 3 X		・ X - ○ ・ X - 2		図示			
 L 4 X							

脱気装置

・ 設ける (設置数量 ・ 図示 (図面番号 :) 、材質 ())

○ 設けない (既設のまま)

(3.6.3)(b)

工 法		種 別		施 工 箇 所	
・ P 1 Y		・ Y - 2			
・ P 2 Y					

保護層 ・ 図示 (図面番号 :)

5

既存防水層表面
の仕上塗装の除
去

(3.2.6)(c)(2)
(3.2.6)(c)(6)

(M 4 A S , M 4 A S I , M 4 C , M 4 D I) ・ 行う ・ 行わない

(L 4 X) ・ 行う ・ 行わない

①塗り仕上げ
(4.2.2)(j)
(表4.2.4(その1)
(その2))

種 類	呼び名	仕上げ形状	工法	
薄付け仕上塗材	① 外装薄塗材 E	○ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ 平たん状 ・ 凹凸状	吹付け こて	
		・ ゆず肌状 ・ さざ波状	ローラー	
		・ 着色骨材砂壁状	・ 吹付け ・ こて	
・ ()		・ ()		
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材 C	・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し ・ 掻き落とし	吹付け こて	
		・ 吹放し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひき起し	吹付け ・ こて ・ ローラー	
		・ ()		・ ()
複層仕上塗材		・ 複層塗材 E ○ 複層塗材 R E ・ 防水形複層塗材 E ・ 防水形複層塗材 R E	・ ゆず肌状 ・ 凸部処理	ローラー 吹付け
	○ 凹凸模様			
	・ ()		・ ()	
可とう形改修用 仕上塗材	・ 可とう形改修塗材 E ・ 可とう形改修塗材 R E ・ 可とう形改修塗材 C E		・ 平たん状 ・ さざ波状 ・ ゆず肌状	ローラー 吹付け
		・ ()		・ ()
		・ ()		・ ()

・ 外装厚塗 C の上塗材がセメントスタッコ以外の場合
材所要量 (kg/m²)

・ マスチック塗材塗り ・ A 種 ・ B 種
仕上材塗り ()

複層仕上塗材の上塗材の種類

樹脂種類	溶媒種類	外観・・・
・ アクリル系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
・ シリカ系	・ 水系	・ 艶無
	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
・ ポリウレタン系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
・ アクリル シリコン系	・ 水系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無 ・ メタリック
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
○ ふっ素系	・ 溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	・ 弱溶剤系	・ 艶有 ・ 艶無
	○ 水系	○ 艶有 ・ 艶無

(注) 艶無及びメタリックは、可とう形複層塗材、防水形複層塗材、及び可とう形改修塗材には適用しない。

(4.6.3) 既存塗膜等の除去及び下地処理

工法	処理範囲
・ サンダー工法	
・ 高圧水洗工法	
・ 塗膜はく離工法	
○ 水洗い工法	
○ 高圧ポンプ (1.0 ～1.5 M p a)	

(4.6.4) 下地調整
○ C - 1 ・ C - 2 ・ C M - 2 ・ E ・ ()

5
建具
改修
工事

①改修工法 (5.1.3)	○ かぶせ工法 ○ カバー工法 ・ 持出し工法 ・ ノンシール工法
②防火戸 (5.1.4)	○ 撤去工法 ○ はつり工法 ・ 引抜き工法
3 見本の製作 (5.1.5)	・ 例示仕様 ・ 個別認定 (認定番号:) ○ 自動閉鎖機構 ○ 図示
4 防犯建物部品 (5.1.7)	・ 製作する ・ 製作しない
5 ブラインドボックス等 (5.1.6)(c)	・ 図示 (図面番号:)
⑥アルミニウム製 建具 (5.2.2) (5.2.4) (表5.2.1) (表5.2.2)	性能等級等 ・ A 種 ○ B 種 ・ C 種 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) ・ 結露水の処理方法 ・ 図示 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理の種別 ○ 外部に面する建具 ○ B - 1 ・ B - 2 ・ () ○ 内部に面する建具 ○ C - 1 ・ C - 2 ・ ()

①網戸 (5.2.3)(e)	○ 可動式 ・ 固定式 防虫網の材質 ・ 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ○ ステンレス (SUS316) 製 網目 ・ 16 メッシュ ○ 18 メッシュ 性能等級等 ・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ガラス ・ 複層ガラス ・ () 建具枠見込寸法 ・ 図示 (図面番号:) 水切り ・ 図示 (図面番号:) ゼン板 ・ 図示 (図面番号:) 丁番 ・ 改修標準仕様書 (表5.7.3) による ・ 図示 (図面番号:) 鋼製建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級 T-3) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) ○ めっき付着量 JIS G 3312 ・ Z12 ・ F12 ・ () JIS G 3317 ・ Y08 ・ () ○ H>2400 又はW>950 の建具 鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:) ○ 改修標準仕様書表5.4.2 による 鋼製軽量建具の性能等級 ○ 簡易気密性ドアセット ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) ○ H>2400 又はW>950 の建具 鋼板類の厚さ ・ 図示 (図面番号:) ○ 改修標準仕様書表5.5.1 による 表面仕上げ ・ 塗装 ○ 図示 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 (・ HL ・ 鏡面) ステンレス製建具の性能等級 ・ 簡易気密性ドアセット ・ 外部に面する建具の耐風圧 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 ・ 防音ドアセット、防音サッシ (等級) ・ 断熱ドアセット、断熱サッシ (等級) ・ 耐震ドアセット (等級) 材料 ・ SUS304 ・ () 表面仕上げ ・ HL 仕上げ ・ () 曲げ加工 ・ 普通曲げ ・ 角出し曲げ 金物の見え掛かり部等の材質等 ○ 改修標準仕様書 (表5.7.1) による ・ 図示 (図面番号:) マスターキー ○ 製作する ・ 製作しない 引渡用鍵箱 ○ 必要 ・ 不要 開閉装置の性能値 ・ 図示 (図面番号:) センサーの種類 ・ 図示 (図面番号:) 凍結防止措置 ・ あり ・ なし 自閉式上吊り引戸装置の性能値 ○ 改修標準仕様書 (表5.9.1) による ・ () 種類 ・ 一般重量シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防煙シャッター 耐風圧強度 (Pa 以上) 開閉機能 ・ 上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式 一般重量シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない ・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・ () 開閉形式 ・ 上部電動式 (手動併用) ・ 手動式 耐風圧強度 (Pa 以上) スラットの材質及び形状 ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形 ・ めっき付着量 JIS G 3312 ・ Z06 ・ F06 ・ () JIS G 3322 ・ AZ90 ・ ()	8 樹脂製建具 (5.3.2)～(5.3.5) (表5.3.1)～ (表5.3.3)	①鋼製建具 (5.4.2)	(5.4.3)	(5.4.4)	⑩鋼製軽量建具 (5.5.2) (5.5.5) (5.2.2)(b) (5.5.3) (5.5.4) (5.7.3)(a) (5.2.3)(a)	11 ステンレス製 建具 (5.6.2) (5.4.2)	(5.6.3)	(5.6.4)	(5.6.5)	⑫建具用金物 (5.7.2)	(5.7.4)	13 自動ドア開閉 装置 (5.8.2)	(5.8.3) (表5.8.3)	(5.8.3)(f)	⑭自閉式上吊り 引戸装置 (5.9.3)	15 重量シャッター (5.10.2)	(5.10.2)(c) (表5.10.1)	(5.10.2)(f) (5.10.3)	16 軽量シャッター (5.11.2) (表5.11.1)	(5.11.4)
-------------------	--	---	------------------	---------	---------	---	---------------------------------------	---------	---------	---------	-------------------	---------	----------------------------	---------------------	------------	----------------------------	------------------------	--------------------------	-------------------------	-------------------------------------	----------

17	オーバーヘッドドア (5.12.2)	型式及び機構 セクション材料 ・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ
		耐風圧強度 (Pa 以上)
		開閉方式 ・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式
		収納形式 ・ スタンダード形 ・ ローヘッド形 ・ ハイリフト形 ・ パーチカル形
	(5.12.3)	ガイドレール ・ 溶融亜鉛めっき銅板 ・ ステンレス銅板
⑯	板ガラス (5.13.2)(a) (5.13.4)	○ 図示
	⑰ガラス留め材 (5.13.2)(b)	○ シーリング ・ ガスケット ()
⑱	ガラス溝の寸法、形状等 (5.13.3)	・ 図示 (図面番号:) ○ 改修標準仕様書 (表5.13.1) による
	21 ガラスブロック積み (5.13.5)	ガラスブロック 表面形状、寸法、厚さ ・ 図示 (図面番号:) 金属枠、補強材 ・ 図示 (図面番号:) 化粧カバー ・ 図示 (図面番号:) 工法 ・ 図示 (図面番号:) 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法を施行計画書として提出する。

6 内 装 改 修 工 事	○一般事項 (6.1.3)(b)	既存間仕切壁の撤去に伴う取り合い部分の改修範囲 <table><tr><td>改修部分</td><td>改修範囲・</td></tr><tr><td>○ 天井</td><td>○ 図示</td></tr><tr><td>○ 壁</td><td>○ 図示</td></tr><tr><td>○ 床</td><td>○ 図示</td></tr></table>	改修部分	改修範囲・	○ 天井	○ 図示	○ 壁	○ 図示	○ 床	○ 図示																
	改修部分	改修範囲・																								
	○ 天井	○ 図示																								
	○ 壁	○ 図示																								
	○ 床	○ 図示																								
	(6.1.3)(c)	天井内の既存壁の撤去に伴う取り合い部の天井改修範囲 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()																								
	(6.1.3)(f)	天井の撤去に伴う取り合い部の壁面改修 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()																								
	○既存床撤去、下地補修 (6.2.2)(a)(1)	既存床仕上げ材の除去等 浮き、欠損部等による下地モルタルの撤去 ○ 行う ・ 行わない																								
	(6.2.2)(a)(2)	合成樹脂塗り床材の除去等 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法																								
	(6.2.2)(c)	改修後の床の清掃範囲 ○ 施工範囲及び施工によって汚れが生じた範囲 ・ ()																								
	○既存壁撤去、下地補修 (6.3.2)	既存間仕切壁の撤去に伴う他の構造体の補修工法 ○ (モルタル塗り)																								
	○木下地等 (6.5.1)(c) (表6.5.1) (6.5.2)(a)(2) (表6.5.2)	表面仕上げ ・ A種 ○ B種 ・ C種 木材の含水率 (工事現場搬入時、質量比) <table><tr><td>部材名称</td><td>種別・</td></tr><tr><td>下地材</td><td>○ A種 ・ B種</td></tr><tr><td>造作材</td><td>○ A種 ・ B種</td></tr></table>	部材名称	種別・	下地材	○ A種 ・ B種	造作材	○ A種 ・ B種																		
	部材名称	種別・																								
	下地材	○ A種 ・ B種																								
	造作材	○ A種 ・ B種																								
	(6.5.2)(b)(1)	製材 「製材の日本農林規格」による製材 <table><tr><th>部位</th><th>樹種・寸法・形状</th><th>等級</th><th>含水率</th></tr><tr><td>下地用</td><td>○ 図示</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr><tr><td>針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>造作用</td><td>・ 図示</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr><tr><td>針葉樹製材</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>広葉樹製材</td><td>・ 図示</td><td>・ ()</td><td>・ ()</td></tr></table>	部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率	下地用	○ 図示	・ ()	・ ()	針葉樹製材				造作用	・ 図示	・ ()	・ ()	針葉樹製材				広葉樹製材	・ 図示	・ ()	・ ()
	部位	樹種・寸法・形状	等級	含水率																						
下地用	○ 図示	・ ()	・ ()																							
針葉樹製材																										
造作用	・ 図示	・ ()	・ ()																							
針葉樹製材																										
広葉樹製材	・ 図示	・ ()	・ ()																							
(6.5.2)(b)(2) (6.5.2)(b)(3) (表6.5.3)	「製材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、材面の品質、防虫処理、難燃処理及び含水率 ・ 図示 (図面番号:) 造作材の材面の品質 ○ A種 ・ () 樹種 <table><tr><th>部位・</th><th>樹種・</th><th>県産材・</th></tr><tr><td>見切、額縁</td><td>米桐</td><td>○</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	部位・	樹種・	県産材・	見切、額縁	米桐	○																			
部位・	樹種・	県産材・																								
見切、額縁	米桐	○																								
(6.5.2)(b)(3)	代用樹種の使用 ・ 禁止する ○ 禁止しない																									
(6.5.2)(c)(i)	造作用集成材 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 <table><tr><th>部位・</th><th>樹種・寸法・</th><th>見付け材面の等級</th><th>厚さ</th></tr><tr><td>造作用集成材</td><td>・ 図示 (図面番号:)</td><td>・ ()</td><td></td></tr><tr><td>化粧ばり造作用集成材</td><td>・ 図示 (図面番号:)</td><td>・ ()</td><td></td></tr><tr><td>化粧ばり構造用造作用集成柱</td><td>・ 図示 (図面番号:)</td><td></td><td>・ ()</td></tr></table>	部位・	樹種・寸法・	見付け材面の等級	厚さ	造作用集成材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()		化粧ばり造作用集成材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()		化粧ばり構造用造作用集成柱	・ 図示 (図面番号:)		・ ()									
部位・	樹種・寸法・	見付け材面の等級	厚さ																							
造作用集成材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()																								
化粧ばり造作用集成材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()																								
化粧ばり構造用造作用集成柱	・ 図示 (図面番号:)		・ ()																							

(6.5.2)(c)(i)	「集成材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、見付け材面の品質 ・ 図示（図面番号： ） 含水率 ・ １５％以下 ・ （ ）																																			
(6.5.2)(d)(i)	造作用単板積層材 「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材 <table border="1"> <tr> <th>部位</th><th>厚さ</th><th>表面の品質</th><th>防虫処理</th></tr> <tr> <td>造作用単板積層材</td><td>・ 図示（図面番号： ）</td><td>・ （ ）</td><td>・ （ ）</td></tr> </table>	部位	厚さ	表面の品質	防虫処理	造作用単板積層材	・ 図示（図面番号： ）	・ （ ）	・ （ ）																											
部位	厚さ	表面の品質	防虫処理																																	
造作用単板積層材	・ 図示（図面番号： ）	・ （ ）	・ （ ）																																	
(6.5.2)(d)(ii)	「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 厚さ、表面の品質、防虫処理 ・ 図示（図面番号： ） 含水率 ・ １４％以下 ・ （ ）																																			
(6.5.2)(e)	・ 床張り用合板等 <table border="1"> <tr> <th>部材名称</th><th>樹種名</th><th>接着の程度</th><th>等級</th><th>板面の品質</th><th>防虫処理等</th><th>厚さ</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	部材名称	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																												
部材名称	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																														
(6.5.5)(a)	・ 防蟻、防蟻処理 適用部位 図示（図面番号： ） 保存処理性能区分（ ） 薬剤の塗布等の処理方法（ ） ボード原料接着剤への防蟻・防蟻処理（ ）																																			
(6.5.5)(b)	・ 防虫処理 ・ 図示（図面番号： ）																																			
⑥軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) (表6.6.1) (6.6.3)	野縁等の種類 ○ 屋内 ○ １９形 ・ （ ） ○ 屋外 ○ ２５形 ・ （ ） 形式及び寸法 ・ 屋外 ・ 図示（図面番号： ） ・ 耐震天井 ・ 図示（図面番号： ） ○ ふところ≧１．５ｍ ○ 改修標準仕様書（６．６．４）（ｈ） ・ 図示（図面番号： ） ○ ふところ＞３ｍ ・ 図示（図面番号： ）																																			
(6.6.4)	既存埋込みインサート ○ 使用する ・ 使用しない 既存埋込みインサート、あと施工アンカーの引き抜き試験 ・ 行う（図示（図面番号： ）） ○ 行わない 耐震天井 ・ 図示（図面番号： ）																																			
⑥軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)	スタッド、ランナー等の種類 ○ 図示																																			
⑦ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2)(a) (6.8.2)(b)	材料 ○ ビニル床シート【ＪＩＳ Ａ ５７０５（ビニル系床材）】 <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>ＦＳ</td><td>マーブル</td><td>２．５ｍｍ</td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table> ・ ビニル床タイル【ＪＩＳ Ａ ５７０５（ビニル系床材）】 <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>半硬質ビニル床タイル</td><td>２．０ｍｍ</td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	種類の記号	色柄	厚さ	備考	ＦＳ	マーブル	２．５ｍｍ										種類の記号	厚さ	備考	半硬質ビニル床タイル	２．０ｍｍ														
種類の記号	色柄	厚さ	備考																																	
ＦＳ	マーブル	２．５ｍｍ																																		
種類の記号	厚さ	備考																																		
半硬質ビニル床タイル	２．０ｍｍ																																			
(6.8.2)(c)(1)	○ 帯電防止床シート又は床タイル <table border="1"> <tr> <th>種類</th><th>性能</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>ＦＯＡ</td><td>表面電気抵抗値 １．８×１０^５Ω</td><td>１５．０ｍｍ</td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	種類	性能	厚さ	備考	ＦＯＡ	表面電気抵抗値 １．８×１０ ^５ Ω	１５．０ｍｍ																												
種類	性能	厚さ	備考																																	
ＦＯＡ	表面電気抵抗値 １．８×１０ ^５ Ω	１５．０ｍｍ																																		
(6.8.2)(c)(2)	・ 視覚障害者用床タイル <table border="1"> <tr> <th>種類</th><th>形状</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>ビニル床タイル</td><td>３００×３００×７．０ｍｍ</td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	種類	形状	備考	ビニル床タイル	３００×３００×７．０ｍｍ																														
種類	形状	備考																																		
ビニル床タイル	３００×３００×７．０ｍｍ																																			
(6.8.2)(c)(3)	・ 耐動荷重性床シート <table border="1"> <tr> <th>種類</th><th>性能</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	種類	性能	厚さ	備考																															
種類	性能	厚さ	備考																																	
(6.8.2)(c)(4)	○ 防滑性床シート又は床タイル <table border="1"> <tr> <th>種類</th><th>性能</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>ＦＳ</td><td> </td><td>２．５ｍｍ</td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	種類	性能	厚さ	備考	ＦＳ		２．５ｍｍ																												
種類	性能	厚さ	備考																																	
ＦＳ		２．５ｍｍ																																		
(6.8.2)(e)	・ ゴム床タイル <table border="1"> <tr> <th>種類</th><th>厚さ</th><th>備考</th></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>	種類	厚さ	備考																																
種類	厚さ	備考																																		
(6.8.3)(a)	工法 下地 ○ モルタル下地 ・ 木下地 ○ その他（ 図示 ）																																			
(6.8.3)(b)	ビニル床シート張り 熱溶接工法 ○ 適用する ・ 適用しない																																			

8	カーベツト敷き (6.9.3)(a) (表6.9.1)	・ 織じゅうたん			
		種別	パイルの形状	帯電性	品質の程度
		・ A種	・ カツトパイル	・ 人体帯電圧 3 K V 以下	・ ()
		・ B種	・ ループパイル	・ ()	
		・ C種	・ カツト、ループ併用	・ ()	
	品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。(以下同様)				
	(6.9.3)(b) (表6.9.2)	・ タフテッドカーベツト			
		パイルの形状	パイル長 (mm)	帯電性	工法
		・ カツトパイル		・ 人体帯電圧 3 K V 以下	・ 全面接着工法
		・ ループパイル		・ ()	・ グリツパー工法
		・ カツト、ループ併用		・ ()	・ ()
	(6.9.3)(c)	・ ニードルパンチカーベツト			
		厚さ (mm)	帯電性	備考	
			・ 人体帯電圧 3 K V 以下		
			・ ()		
	(6.9.3)(d) (表6.9.2)	・ タイルカーベツト			
		種類	パイルの形状	寸法 (mm)	総厚さ (mm)
			・ カツトパイル	・ 5 0 0 × 5 0 0	・ 6 5
			・ ループパイル	・ ()	・ ()
9	合成樹脂塗床 (6.10.3)(b)(1) (表6.10.4)	下敷き材	・ 第2種第2号、厚さ8mm	・ ()	
		見切り、押え金物	・ 適用する(材質、種類及び形状	・ 図示(図面番号:	))
	(6.10.3)(b)(2) (6.10.3)(c) (表6.10.5)～ (表6.10.8)	敷き方			
		平場	・ 市松敷き	・ 模様流し	・ ()
		階段部分	・ 市松敷き	・ 模様流し	・ ()
		弾性ウレタン樹脂系塗床の仕上げ種類、工程			
		・ 平滑仕上げ	・ 防滑仕上げ	・ つや消し仕上げ	
		エポキシ樹脂系塗床の仕上げ種類			
10	フローリング 張り (6.11.4) (表6.11.2)	・ 釘留め工法			
		材料	種別	樹種	
		・ フローリングボード (根太張用)		・ なら ・ ()	
		・ 複合フローリング (根太張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種		
		防湿処理	・ 図示(図面番号:	)	
	(6.11.5) (表6.11.3) (表6.11.5)	○ 接着工法			
		材種	樹種	厚さ	大きさ
		・ フローリングボード(直張用)	○ なら ・ ()	○ 12mm (耐摩耗表面単板 2mm)	
		・ フローリングブロック(直張用)			
		○ 複合1種フローリング (直張用)			
		・ 複合2種フローリング (直張用)			
		・ 複合3種フローリング (直張用)			
		・ モザイクパーケツト(直張用)	・ ()	・ ()	・ ()
		経街材	○ 合成樹脂発泡シート	・ 図示(図面番号:	)
11	(6.11.6)(2)	塗装			
		・ ウレタン樹脂ワニス塗り(1液形、B種)			
		・ オイルステイン塗りのうえワックス塗り			
		・ 生地そのままワックス塗り			
		・ ()			
		種別	・ A種	・ B種	・ C種
					・ D種
	(6.12.2) (表6.12.1)	・ 畳敷き			
12	せっこうボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) (表6.13.1)	種別	厚さ(mm)		
		○ せっこうボード	壁 ○ 9.5(準不燃) ○ 12.5(不燃) 天井 ○ 9.5(準不燃) ○ 12.5(不燃)		
		○ 化粧せっこうボード	○ トラバーチン模様	○ 9.5(準不燃)	
			・ 木目模様	○ 9.5(準不燃)	
		○ ロックウール化粧吸音板	○ 普通	・ 9	
		・ けい酸カルシウム板	・ 立体模様	○ 12mm	
		・ 化粧けい酸カルシウム板	・ タイプⅡ0.8FK		
				○ 6mm	

7 塗装改修工事	14 モルタル塗り (6.15.3)	既製目地材 ・ 使用する (形状 :) 床の目地 ・ 図示 (図面番号 :)																																			
	⑬ タイル張り (6.16.2) (6.16.3)	伸縮調整目地 位置 ・ 図示 (図面番号 :) タイルの種類 <table> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th><th rowspan="2">形状寸法</th><th rowspan="2">工法</th><th rowspan="2">用途による区分</th><th rowspan="2">すべり抵抗性</th><th colspan="3">区分</th><th rowspan="2">役物</th><th rowspan="2">標準・特注色</th><th rowspan="2">耐凍害性有無</th></tr> <tr> <th>Ⅰ類(磁器)</th><th>Ⅱ類(せっ器)</th><th>Ⅲ類(陶器)</th></tr> <tr> <td>図示</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	施工箇所	形状寸法	工法	用途による区分	すべり抵抗性	区分			役物	標準・特注色	耐凍害性有無	Ⅰ類(磁器)	Ⅱ類(せっ器)	Ⅲ類(陶器)	図示																				
施工箇所	形状寸法	工法						用途による区分	すべり抵抗性	区分				役物	標準・特注色	耐凍害性有無																					
			Ⅰ類(磁器)	Ⅱ類(せっ器)	Ⅲ類(陶器)																																
図示																																					
(6.16.3)(b)(1)	試験張り ・ 行う ○ 行わない 見本焼き ・ 行う ○ 行わない																																				
⑭ セルフレブリング材塗り (6.17.2) (6.17.3)	・ せっこう系 ○ セメント系 塗厚 (18、25 mm																																				
17 断熱材 (9.5.2)	断熱材打込み工法 種類 ・ A種 ・ B種 <table> <tr> <th>種類</th><th>種別</th><th>厚さ (mm)</th><th>施工箇所</th></tr> <tr> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ A種硬質ウレタンフォーム</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム</td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	種類	種別	厚さ (mm)	施工箇所	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム				・ 押出法ポリスチレンフォーム				・ A種硬質ウレタンフォーム				・ フェノールフォーム																			
種類	種別	厚さ (mm)	施工箇所																																		
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム																																					
・ 押出法ポリスチレンフォーム																																					
・ A種硬質ウレタンフォーム																																					
・ フェノールフォーム																																					
	(9.5.3)	断熱材現場発泡工法 (吹付硬質ウレタンフォーム) <table> <tr> <th>種類</th><th>厚さ [mm]</th><th>施工箇所</th></tr> <tr> <td>・ A種1</td><td></td><td>・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所</td></tr> <tr> <td>・ A種2</td><td>・ ()</td><td></td></tr> <tr> <td>・ A種3</td><td></td><td>・ ()</td></tr> </table>	種類	厚さ [mm]	施工箇所	・ A種1		・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所	・ A種2	・ ()		・ A種3		・ ()																							
種類	厚さ [mm]	施工箇所																																			
・ A種1		・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフドレン回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所																																			
・ A種2	・ ()																																				
・ A種3		・ ()																																			
	① 材料 (7.1.3)(b)	○ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所 :)																																			
	② 下地調整 (7.2.1～7.2.7) (表7.2.1)～ (表7.2.7)	既存塗膜の除去範囲 (塗り替えてR B種の場合) ○ 図示 種類 <table> <tr> <th>下地</th><th>種別</th><th>ひび割れ部の補修</th></tr> <tr> <td>・ 木部</td><td>・ R A種 ・ R B種 ・ R C種</td><td></td></tr> <tr> <td>○ 鉄鋼面</td><td>・ R A種 ○ R B種 ・ R C種</td><td></td></tr> <tr> <td>・ 亜鉛めっき鋼面</td><td>・ R A種 ・ R B種 ・ R C種</td><td></td></tr> <tr> <td>○ モルタル、プaster面</td><td>・ R A種 ○ R B種 ・ R C種</td><td>○ 行う</td></tr> <tr> <td>・ コンクリート、ALCパネル面</td><td>・ R A種 ・ R B種 ・ R C種</td><td>行う</td></tr> <tr> <td>・ コンクリート、押出成形セメント板面</td><td>・ R A種 ・ R B種 ・ R C種</td><td>行う</td></tr> <tr> <td>・ せっこうボード、その他ボード面</td><td>・ R A種 ・ R B種 ・ R C種</td><td></td></tr> </table>	下地	種別	ひび割れ部の補修	・ 木部	・ R A種 ・ R B種 ・ R C種		○ 鉄鋼面	・ R A種 ○ R B種 ・ R C種		・ 亜鉛めっき鋼面	・ R A種 ・ R B種 ・ R C種		○ モルタル、プaster面	・ R A種 ○ R B種 ・ R C種	○ 行う	・ コンクリート、ALCパネル面	・ R A種 ・ R B種 ・ R C種	行う	・ コンクリート、押出成形セメント板面	・ R A種 ・ R B種 ・ R C種	行う	・ せっこうボード、その他ボード面	・ R A種 ・ R B種 ・ R C種												
下地	種別	ひび割れ部の補修																																			
・ 木部	・ R A種 ・ R B種 ・ R C種																																				
○ 鉄鋼面	・ R A種 ○ R B種 ・ R C種																																				
・ 亜鉛めっき鋼面	・ R A種 ・ R B種 ・ R C種																																				
○ モルタル、プaster面	・ R A種 ○ R B種 ・ R C種	○ 行う																																			
・ コンクリート、ALCパネル面	・ R A種 ・ R B種 ・ R C種	行う																																			
・ コンクリート、押出成形セメント板面	・ R A種 ・ R B種 ・ R C種	行う																																			
・ せっこうボード、その他ボード面	・ R A種 ・ R B種 ・ R C種																																				
	3 錆止め塗料塗り (7.3.2) (7.3.3) (表7.3.3)～ (表7.3.4)	錆止めの塗料種別 ・ 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 錆止めの塗料塗り種別 鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種																																			
	4 合成樹脂脂合ペイント塗り(SOP) (7.4.2) (7.4.3～7.4.5) (表7.4.1)～ (表7.4.3)	塗料種別 ・ 1種 ・ () 種類 <table> <tr> <th>下地</th><th>種別</th></tr> <tr> <td>・ 木部</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> <tr> <td>・ 鉄鋼面</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> <tr> <td>・ 亜鉛めっき鋼面</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> </table>	下地	種別	・ 木部	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																											
下地	種別																																				
・ 木部	・ A種 ・ B種 ・ C種																																				
・ 鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																																				
・ 亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																																				
	5 クリヤラッカー塗り(CL) (7.5.2) (表7.5.1)	種類 木部 ・ A種 ・ B種																																			
	⑥ アクリル樹脂系非水分散形塗料(NAD) (7.7.2) (表7.7.1)	種類 ・ A種 ○ B種																																			
	⑦ 耐候性塗料塗り(DP) (7.8.2)～ (7.8.4) (表7.8.1)～ (表7.8.3)	上塗り等級 ○ 1級(フッ素系) ・ 2級(シリコン系) ・ 3級(ポリウレタン系) <table> <tr> <th>下地</th><th>種別</th></tr> <tr> <td>鉄鋼面</td><td>・ A種 ○ B種 ・ C種</td></tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面</td><td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td></tr> <tr> <td>コンクリート面及び</td><td>・ A-1種 ・ A-2種</td></tr> <tr> <td>押出成形セメント板面</td><td>・ B-1種 ・ B-2種</td></tr> <tr> <td></td><td>・ C-1種 ・ C-2種</td></tr> </table>	下地	種別	鉄鋼面	・ A種 ○ B種 ・ C種	亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種	コンクリート面及び	・ A-1種 ・ A-2種	押出成形セメント板面	・ B-1種 ・ B-2種		・ C-1種 ・ C-2種																							
下地	種別																																				
鉄鋼面	・ A種 ○ B種 ・ C種																																				
亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																																				
コンクリート面及び	・ A-1種 ・ A-2種																																				
押出成形セメント板面	・ B-1種 ・ B-2種																																				
	・ C-1種 ・ C-2種																																				

8 つや有合成樹脂
エマルジョンペ
イント塗り
(EP-G)
(7.9.2)～(7.9.5)
(表7.9.4)

9 合成樹脂エマ
ルジョンペイン
ト塗り(EP)
(7.10.2)
(表7.10.1)

10 合成樹脂エマ
ルジョン模様塗
料塗り(EP-T)
(7.11.2)
(表7.11.1)

11 ウレタン樹脂
ワニス塗り(UC)
(7.12.2)
(表7.12.1)

12 ラッカーエナ
メル塗り(LE)
(7.13.2)
(表7.13.1)

13 木造保護塗料
塗り(WP)
(7.15.2)
(表7.15.1)

種別

下地

種別

・ A 種 ・ B 種 ・ C 種

しみ止め ()

種別

・ A 種 ・ B 種 ・ C 種

しみ止め ()

種別

・ A 種 ・ B 種

種別

・ A 種 ・ B 種

種別

・ A 種 ・ B 種

8 の 1 耐震改修工事共通事項

8 の 2 耐震改修工事・撤去工事

(一般事項)
1 適用範囲
(8.1.1)
(8.1.2)

工事内容
・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
・ 鉄骨プレースの設置工事
・ 柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法)
・ 柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法)
・ 柱補強工事 (連続繊維補強工法)
・ 耐震スリット新設工事
・ 免震改修・制震改修工事
工事種別
・ 鉄筋工事
・ あと施工アンカー工事
・ コンクリート工事
・ 鉄骨工事
・ グラウト工事
・ 連続繊維補強工事
・ スリット新設工事
・ 免震改修、制震改修工事
・ 基礎工事

① 既存部分の撤去等
(8.2.1.2)

撤去の範囲
○ 図示
・ 新設のコンクリート、モルタル、グラウト材、鉄骨、連続繊維に接する部分
・ 既存コンクリート撤去範囲に面する部分
()
既存設備機器、配管撤去、新設、移設等処置
本工事の範囲
○ 本工事の範囲として図示された設備機器及び配管、壁類の撤去及び処分
・ 設備機器及び配管、壁類の撤去及び処分は本工事の範囲としない。
()
撤去範囲 ○ 図示
既存構造体の撤去
撤去範囲 ○ 図示
はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置
既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断
鉄筋の切断
・ 既存鉄筋は切断せず残す
・ 図示 (図面番号:)
・ 全ての撤去部分 () ・ 適用なし
○コンクリートの撤去範囲の周囲より一定長さを残し切断する
○図示
・ 全ての撤去部分 () ・ 適用なし
・ 切断せず残す範囲を除く撤去する既存鉄筋コンクリートの範囲
・ ()
はつりだした鉄筋の処置
・ 鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す。
()
はつりだした鉄骨の処置
・ コンクリート等を除去し鉄面を表す。
()
既存構造体コンクリート面の表層目荒らし
目荒らし程度
・ 平均深さ5 ～1 0 mmで最大深さ1 5 mm程度の凹凸を1 0 0 mm間隔程度で施す
・ 図示 (図面番号:)

(既存部分の処理)
3 既存構造体コン
クリートの表層
目荒らし
(8.21.3)
(8.22.3)
(8.23.3)

①鉄筋
(8.2.1)
(表8.2.1)

②溶接金網
(8.2.2)

3 加工
(8.3.2)

④鉄筋の継手及び
定着
(8.3.4)

5 鉄筋のかぶり厚
さ及び間隔
(8.3.5)

6 各部配筋

7 ガス圧接
(8.3.8)

(現場打ち鉄筋コン
クリート壁の増設工
事及び鉄骨プレース
の設置工事等)

8 割裂補強筋
(8.21.6)
(8.22.7)

9 鉄筋の機械式継
手及び溶接継手
(8.4.2)
(8.4.3)

(コンクリート工事一
般事項)
①コンクリートの
種類及び強度
(8.1.3)
(8.1.4)

(8.9.1)
(8.9.2)
(表8.9.1)

②構造体コンク
リートの上上げ
(8.1.4)

(コンクリート)
④コンクリートの
材料
(8.2.5)
(表8.2.3)

材料 改修標準仕様書 (表8 . 2 . 1) による

種別 径 (mm)
○ S D 2 9 5 A 1 0 、 1 3
○ S D 3 4 5 1 9
・ S D 3 9 0
()

網目の形状、寸法及び鉄線の径

網目の形状、寸法 鉄線の径 (m m)
1 0 0 × 1 0 0 6 . 0 m m

9 0 ° 未満の折曲げの内法直径 図示 (図面番号:)

径 部位

重ね継手 径
ガス圧接 ・ D 1 6 以下
・ D 1 9 以上

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ
・ 改修標準仕様書 (8 . 3 . 4) (c) (1) による
・ 図示 (図面番号:)

継手位置
・ 各部配筋参考図による
・ 図示 (図面番号:)

先組み工法等
・ 柱・梁主筋の継手を同一箇所 に設ける

鉄筋の定着長さ
○ 改修標準仕様書 (表8 . 3 . 4) による
・ 図示 (図面番号:)

帯筋組立の形
・ 図示 (図面番号:)

軽量コンクリートで土に接する部分
・ 無し
・ 有り 適用箇所 ()
最小かぶり厚さ () m m

耐久性上不利な部分 (塩害を受けるおそれのある部分等)
・ 無し
・ 有り 適用箇所 ()
最小かぶり厚さ () m m

・ 図示 (図面番号:)

圧接完了後の試験
超音波探傷試験 ・ 行う ・ 行わない

割裂補強筋の適用

種類 材料 材種 径 本数・ピッチ 適用箇所
・ スパイラル筋 ・ 鉄筋コンクリート用 鋼棒 () ・ R 2 3 5 ・ 6 Φ () ・ 9 Φ () スパイラルの径 (mm) ・ 図示 (図面番号:)
・ () ・ () ・ () スパイラルのピッチ (mm) ()

・ はしご筋 ・ 鉄筋コンクリート用 鋼棒 (異形鉄筋) ・ 2 9 5 A ・ 1 0 ・ () 壁内方向筋 () 壁面外方向筋 ()

・ 機械式継手 ()
種類 ()
工法 ()
修正方法 ()
品質の確認方法 ()
鉄筋相互のあき () m m

・ 溶接継手 ()
工法 ()
修正方法 ()
品質の確認方法 ()
鉄筋相互のあき () m m

④ 混和材料
(8.2.5)

⑤ 調合管理強度
(8.2.5)
(8.8.3)
(8.10.2)

⑥ 型枠
(8.2.7)
(8.7.8)

⑦ 暑中コンク
リート
(8.10.2)

8 無筋コンク
リート
(8.11.1)

(現場打ち鉄筋コン
クリート壁の増設工
事、溶接金網巻き工
法及び溶接閉鎖フ
ープ巻き工法)
9 コンクリートの
打込み工法等
(8.21.8)
(8.23.5)

(8.23.6)

10 増設壁工事後の
仕上げ
(8.21.10)
(8.23.7)

骨材
アルカリシリカ反応性による区分
○ A L (コンクリート中のアルカリ総量を規制)
・ A (安全と認められる骨材を使用)
なお、A Lで規制できない場合は、Aとし、その試験は、施工着手前、工事中1回／6ヶ月かつ産地が変わった場合に信
頼できる試験機関で行い、試験に用いる骨材の採取は、請負者立ち会いのもと、試験を行う者が生コン工場のストックヤードから試験を採取して試験を行うこと。
・ 特殊な骨材の使用
・ フェロニッケルスラグ細骨材
・ 鋼スラグ細骨材
・ 電気炉酸化スラグ骨材
・ 再生骨材H

○ 混和剤
混和剤の種類
○ 改修標準仕様書 (8 . 2 . 5) (d) (1) による
・ 図示 (図面番号:)
・ 混和材
混和材の種類
・ 改修標準仕様書 (8 . 2 . 5) (d) (2) による
・ 図示 (図面番号:)

構造体強度補正值 (\$)
・ 3 N / m m 2 ・ 6 N / m m 2 改修標準仕様書表8 . 2 . 4 による ()

材料
○ 複合合板 (厚さ ○ 1 2 m m ・ ())
スリーブ
・ 改修標準仕様書 (8 . 2 . 7) (g) (2) (i) による
・ 改修標準仕様書 (8 . 2 . 7) (g) (2) (ii) による
・ 材種 () 規格 ()

構造体強度補正值 (\$)
○ 6 N / m m 2 ・ ()

構造体強度補正值 (\$)
・ 1 8 N / m m 2 ・ ()
スランプ
・ 1 5 c m ・ 1 8 c m ・ ()

部位別のコンクリートの打設工法の指定

補強工法	打設工法	部位
現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事	・ 流込み工法 改修標準仕様書 (8 . 2 1 . 8) (a) (1) 図示 (図面番号:)	・ 全ての増設壁 ・ () ・ 全ての増設壁 改修標準仕様書 (8 . 2 1 . 8) (a) (2) 図示 (図面番号:) ・ () ・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ 圧入工法 改修標準仕様書 (8 . 2 1 . 8) (a) (2) 図示 (図面番号:)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ 工法指定なし	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法	・ 流込み工法 改修標準仕様書 (8 . 2 1 . 8) (a) (1) 図示 (図面番号:)	・ 全ての増設壁 ・ () ・ 全ての増設壁 改修標準仕様書 (8 . 2 1 . 8) (a) (2) 図示 (図面番号:) ・ () ・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ 圧入工法 改修標準仕様書 (8 . 2 1 . 8) (a) (2) 図示 (図面番号:)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ 工法指定なし	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()

柱頭柱脚の隙間部間の型枠
・ 発泡プラスチック保温材等を埋込む
()
柱頭柱脚の隙間寸法
・ 図示 (図面番号:)
打ち込みコンクリート又はグラウト材の厚さ
・ 図示 (図面番号:) ・ 6 0 m m ・ ()
・ 図示 (図面番号:)

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

改修工事特記仕様書5

A - 8
S: non

8
の
5

耐震改修工事・・あと施工アンカー

(あと施工アンカー)
○あと施工アンカーの材料
(8.2.4)
(表8.2.2)

種類
○ 金属系 セットの方式 ○ 本体打込み式 (○ 改良型 ・ 従来型)
径及び埋込み深さ ○ 図示
引張耐力 ・ 図示
せん断耐力 ・ 図示
接合筋の種類・径・長さ ・ 図示

○ 接着系 カプセル型回転 ○ 打撃式 ・ 有機系 ・ 無機系
径及び埋込み深さ ○ 図示
引張耐力 ・ 図示
せん断耐力 ・ 図示
アンカー筋の種類 ○ 図示
アンカー筋の新設壁内への定着長さ ○ 図示

あと施工アンカーの性能確認試験 ・ 行う ○行わない

○あと施工アンカーの施工
(8.12.2)
(8.12.4)
(8.12.5)

場所打ちコンクリート壁の増設工事)
3 シアコネクター
(8.12.5)

8
の
6

耐震改修工事

1 鉄骨製作工場
(8.1.5)

2 施工管理技術者
(8.1.5)

3 鋼材
(8.2.8)

4 高力ボルト
(8.2.9)
(8.14.2)
(8.14.7)

5 仮組
(8.13.10)

6 技能資格者
(8.15.3)

7 溶接部の試験
(8.15.11)

8 溶接材料
(8.2.10)

9 溶接接合
(8.15.4)
(8.15.7)

10 錆止め塗装
(8.17.3)

8
の
7

耐震改修工事

グラウト工事)
1 モルタル及びグラウト材
(8.2.6)
(8.2.11)
(表8.2.5)
(表8.2.10)

現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事及び鉄骨ブレースの設置工事等)
(8.2.1.9)
(8.22.7)

2 既存構造体との取合部の処理方法
(8.2.1.9)
(8.22.7)

3 連続繊維補強工事)
1 連続繊維シート等による工法
(8.24.1)

2 連続繊維シート及び含浸接着樹脂等の材料
(8.23.6)

3 連続繊維シートの施工準備

4 鋼板巻き工法及び帯板巻き付け工法
(8.23.6)

5 耐震補強後の仕上げ
(8.23.7)
(8.24.5)

6 炭素繊維シートの施工

7 連続繊維補強材の強度試験
(8.24.4)

8
の
8

耐震改修工事

柱補強工事

11 耐火被覆材の種類及び性能
(8.18.2)
(8.18.3)

12 ブレース設置工事後の仕上げ

8
の
9

耐震補強工事

スリット新設工事)
1 スリットの種類
(8.25.1)
(8.25.2)

2 スリットの施工
(8.26.1)～
(8.26.17)

8
の
10

その他工事

○基礎工事
(8.28.2)
(8.28.3)

○地業工事
(8.28.4)

付着強度試験
・ 実施する (J I S A 6 9 0 9 に準拠する)
試験数量 ()
・ 実施しない
耐震スリットの種類及び形状
完全スリットの形状

	一般型	一面せん断型	
記号			
形状	・ 図示 (図面番号:)	・ 図示 (図面番号:)	
幅W (mm)	・ 図示 (図面番号:) ・ ()	・ 図示 (図面番号:) ・ ()	
既存鉄筋の処理	・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい ・ ()	・ 切断してよい ・ ()	

部分スリットの形状

	片側スリット	両面スリット	
記号			
形状	・ 図示 (図面番号:)	・ 図示 (図面番号:)	
幅W (mm)	・ 図示 (図面番号:) ・ ()	・ 図示 (図面番号:) ・ ()	
目地部の残存厚さ t s (mm)	・ 壁厚の1 / 2 以下かつ7 0 mm以下	・ 壁厚の1 / 2 以下かつ7 0 mm以下	
既存鉄筋の処理	・ 存置する ・ 既存鉄筋はつり出し ・ 切断してよい ・ ()	・ 存置する ・ 切断してよい ・ ()	

スリット部の配管等の調査

範囲
・ スリット新設部に伴う鉄筋コンクリートの撤去範囲全て。
・ 図示 (図面番号:)
・ ()

方法
・ 鉄筋探査機 (金属探知器) により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。

スリットの逃げ位置
壁上端部 ・ 梁との接合部 ・ ()
壁の柱きわ部 ・ 柱の仕上げを逃けたきわ部 ・ ()
壁下端部 ・ 床仕上げ上部 ・ 床体上部 ・ ()

撤去部の補修
・ 図示 (図面番号:)

充填材
・ 耐火材 使用箇所 () 仕様 ()
・ 遮音材 使用箇所 () 仕様 ()

免震改修、制震改修に関する仕様は、図示する。

既存杭の撤去
・ 図示 (図面番号:)
埋戻し及び盛土の材料及び工法
・ A種 ○B種 ・ C種 ・ D種
建設発生土の処理
○自由処分 (場外)
・ 処分地指定 処分地 ()
・ 処分地未定につき相互協議する。暫定運搬距離 8 k m
山留めの撤去
・ 撤去
・ 存置
杭の施工監理
杭工事特記仕様書による。
適用基準
本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準を適用する。
国土交通省告示第4 6 8 号 「基礎ぐい工事の適正な施工を確保するために講ずべき措置」(平成2 8 年3 月4 日)
施工記録
受注者は、杭の施工期間中は、1 週間ごとに、その週に施工した杭の施工記録を取りまとめ、翌週以内に監督員に、工事打合せ簿を添付したうえで提出し、確認を受けること。また電流値が記録されたチャート紙等の原本を合わせて提示し、必ず監督員の確認を受けること。
なお、取得すべき施工記録が取得できない場合に、当該施工記録に代替する記録を確保するための手法については、施工計画書に明記しておくこと。
根拠資料
共通仕様書、特記仕様書及びその他基準書等の定めにより作成した施工管理資料の根拠となる資料 (施工記録の原本、チャート紙、電子的な記録やプリントアウト紙等) は、受注者において全て適切に管理し、保管しなければならない。
保管期間は契約書第3 1 条第4 項又は第5 項 (第3 8 条においてこれらの規定を準用する場合を含む。) の規定による引渡しを受けた日から1 0 年とする。
また、発注者から請求があった場合は、速やかにこれらを提出または提示しなければならない。

試験杭及び試験掘
・ 試験杭 位置、本数及び寸法は図示 (図面番号:) による。
・ 試験掘 位置、本数及び寸法は図示 (図面番号:) による。

杭の支持地盤
支持地盤の位置、種類 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()

水平方向のずれ
() mm 以下

杭の載荷試験
試験方法 ・ 鉛直載荷 ・ 水平載荷 ・ ()
試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。-
位置 ・ 図示 (図面番号:) 載荷荷重 (k N)
報告書 ・ 提出部数 2 部

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

改修工事特記仕様書6

A - 9

S: non

9環境配慮改修工事

地盤の載荷試験
試験方法 ・ 平板載荷 ()
試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。-
位置 ・ 図示 (図面番号:) 載荷荷重 (k N)
報告書 ・ 提出部数 2 部

杭地業の工法、寸法
・ 図示 (図面番号:)

杭頭処置
・ 行う ・ 行わない

砂利及び砂地業
厚さ (mm) ・ 60 ○ ・ 図示 ()

捨てコンクリート地業
厚さ (mm) ・ 60 ○ ・ 図示 ()

○アスベスト含有材の処理工事
(9.1.1)

施工調査
・ アスベスト含有建材の事前調査
工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によりアスベストを含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、監督職員に報告する。
調査範囲 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
貸与資料 ()
・ 分析によるアスベスト含有建材の調査
分析対象
アクチノライト、アモサイト、アンスオフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トシモライト
分析方法
・ JIS A 1481-1 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法- 第1部: 市販バルク材からの試料採取及び定性的判定方法) による
・ JIS A 1481-2 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法- 第2部: 試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性的分析方法) による
・ JIS A 1481-3 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法- 第3部: アスベスト含有率のX線回折定量分析方法) による

材料名	定性分析	定量分析
	・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()
	・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()
	・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()
	・ 箇所数 ()	・ 箇所数 ()

サンプル数 1箇所あたり3サンプル
採取箇所 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
・ アスベスト粉じん濃度測定
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点 (各施工箇所ごと)
・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	計 点
・	測定 2		調査対象室外部の付近	計 点
・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	計 点
・	測定 4		負圧・除じん装置の排出吹出し口	出口吹出し風速1 m / s 以下の位置
・	測定 5		処理作業室外 (敷地境界)	計 点
・	測定 6	処理作業後 (シート養生中)	処理作業室内	計 点
・	測定 7	処理作業後シート撤去後1週間以降	処理作業室内	計 点
・	測定 8		調査対象室外部の付近	計 点

測定方法

	測定 3	測定 1, 2, 4, 6, 7, 測定 5
メンブレンフィルタ直径 (mm)	25	25 47
試料の吸引流量 (L / min)	・ 1 ・ ()	・ 5 ・ () ・ 10 ・ ()
試料の吸引時間 (min)	・ 5 ・ ()	・ 120 ・ () ・ 240 ・ ()

(9.1.3)

アスベスト含有建材の処理
・ アスベスト含有吹き付け材の除去
除去対象範囲 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
除去工法 ・ 改修標準仕様書9.1.3(b)(1)による
除去したアスベスト含有吹き付け材等の飛散防止
・ 密封処理 ・ 湿潤化 ・ セメント固化
除去したアスベスト含有吹き付け材等の処分
・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設)

(9.1.4)

・ アスベスト含有保温材の除去
除去対象範囲 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
除去したアスベスト含有保温材の処分
・ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設)

(9.1.5)

○ アスベスト含有成形板の除去
除去対象範囲 ○ 図示 ・ ()
○ アスベスト含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板
○ 埋立処分 (管理型最終処分場) ・ 中間処理 (溶融施設)

2断熱アスファルト防水改修工事
(9.2.1)~(9.2.3)

改修特記仕様書3章による

3外断熱改修工事
(9.3.2)

断熱材

種類	厚さ [mm]
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキンなし)	
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材	
・ フェノールフォーム断熱材	
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材 (スキンなし)	・ 保温板 (2 種b) ・ 保温板 (3 種b)
・ A 種硬質ウレタンフォーム保温材	
・ フェノールフォーム保温材 (3 種2 号を除く)	
・ ロックウール	
・ グラスウール	

施工箇所
・ 図示 (図面番号:) ・ ()
ホルムアルデヒド放散量
・ 規制対象外 ・ ()

外装材

種類	防火性能	備考
・		

(9.3.3)

既存外壁の措置
既存外壁仕上げ材の撤去 ・ あり ・ なし
下地の清掃 ・ 行う ・ 行わない
欠損部の改修工法 ・ 改修標準仕様書(4.1.4)による ・ ()

(9.3.4)

工法
通気層の有無 ・ あり (mm) ・ なし
断熱材の施工 ・ 断熱材製造所の仕様による ・ ()
外装材の施工 ・ 外装材製造所の仕様による ・ ()
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・ 適用する (建築基準法に基づき定まる風圧力の (・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法)
・ 適用しない

断熱材のホルムアルデヒド放散量 ・ 規制対象外 ・ ()
・ 断熱材打込み工法

種類	厚さ [mm]	
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材		
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材 (スキンなし)		
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材		
・ フェノールフォーム断熱材		
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材		
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材 (スキンなし)	・ 保温板 (2 種b) ・ 保温板 (3 種b)	・ 25 ・ () ・ 25 ・ ()
・ A 種硬質ウレタンフォーム保温材		
・ フェノールフォーム保温材 (3 種2 号を除く)		

施工箇所 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()

(9.5.3)

・ 断熱材現場発泡工法
断熱材の種類 ・ A種1 ・ B種1
厚さ (mm) ・ 25 ・ 30 ・ ()
施工箇所 ・ 図示 (図面番号:)
・ 現場発泡断熱材 (品質・性能)
工事建築材料等品質性能表による (試験方法)
工事建築材料等品質性能表による

(9.5.4)

断熱材のホルムアルデヒド放散量 ・ 規制対象外 ・ ()
・ 断熱材後張り工法

種類	せっこうボード等の張り付け	厚さ [mm]
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム断熱材	・ 有 ・ 無	
・ 押出法ポリスチレンフォーム断熱材	・ 有 ・ 無	
・ 硬質ウレタンフォーム断熱材	・ 有 ・ 無	
・ フェノールフォーム断熱材	・ 有 ・ 無	
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材	・ 有 ・ 無	
・ 押出法ポリスチレンフォーム保温材	・ 有 ・ 無	
・ 硬質ウレタンフォーム保温材	・ 有 ・ 無	
・ フェノールフォーム保温材	・ 有 ・ 無	

施工箇所 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()

植栽基盤及び材料
屋上緑化軽量システム
・ 適用する ・ 適用しない
芝及び地被類の樹種並びに種類等 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
見切り材、舗装材、水抜き管、マルチング材等 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()

(9.6.3)

工法
建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
・ 適用する (建築基準法に基づき定まる風圧力の (・ 1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法)
・ 適用しない
かん水装置
既存保護層の撤去 ・ 設置する (種類 ・)
・ 行う ・ 行わない

5屋上緑化改修工事
(9.6.1)(9.6.2)(9.6.3)

6透水性アスファルト舗装改修工事
(9.7.2)~(9.7.7)(9.7.9)

既存舗装の撤去及び再利用
図示 (図面番号:) ・ ()
路床

路床の材料

種別	材料	厚さ [mm]
・ 盛土	・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土	・ 図示 (図面番号:) ・ ()
・ 凍上抑制層	・ 再生クラッシャーラン ・ クラッシャーラン ・ 切込み砂利 ・ 川砂、海砂又は良質な山砂 (7 μm ふるい通過量10 %以下) ・ ()	・ 図示 (図面番号:) ・ ()
・ フィルター層	・ 砂 ・ ()	・ 図示 (図面番号:) ・ ()

路床安定処理
・ 添加材料による安定処理
種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ フライアッシュセメントB種
・ 生石灰 (・ 特号 ・ 1号) ・ 消石灰 (・ 特号 ・ 1号)
添加量 (kg / m²) (目標C B R ・ 5以上 ・)
・ ジオテキスタイル
単位面積質量 ・ 60 g / m² 以上 ・ ()
厚さ [mm] ・ 0.5 ~1.0 ・ ()
引張強さ ・ 9.8 N / 5 cm (10 kgf / 5 cm) 以上 ・ ()
透水係数 ・ 1.5 ×10⁻¹ cm / s e c 以上 ・ ()

試験
路床土の支持力比 (C B R) 試験 ・ 行う ・ 行わない
路床締固め度の試験 ・ 行う ・ 行わない

路盤
路盤の構成及び厚さ ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
路盤材料 ・ 再生材のクラッシャーラン
・ クラッシャーラン鉄鋼スラグ
・ 図示 (図面番号:)
・ ()

試験
路盤締固め度の試験 ・ 行う ・ 行わない

舗装

材料	厚さ [mm]
ストリートアスファルト	・ 図示 (図面番号:) ・ ()

試験
開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・ 行う ・ 行わない
舗装の平たん性 ・ 著しい不陸がないもの ・ ()

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

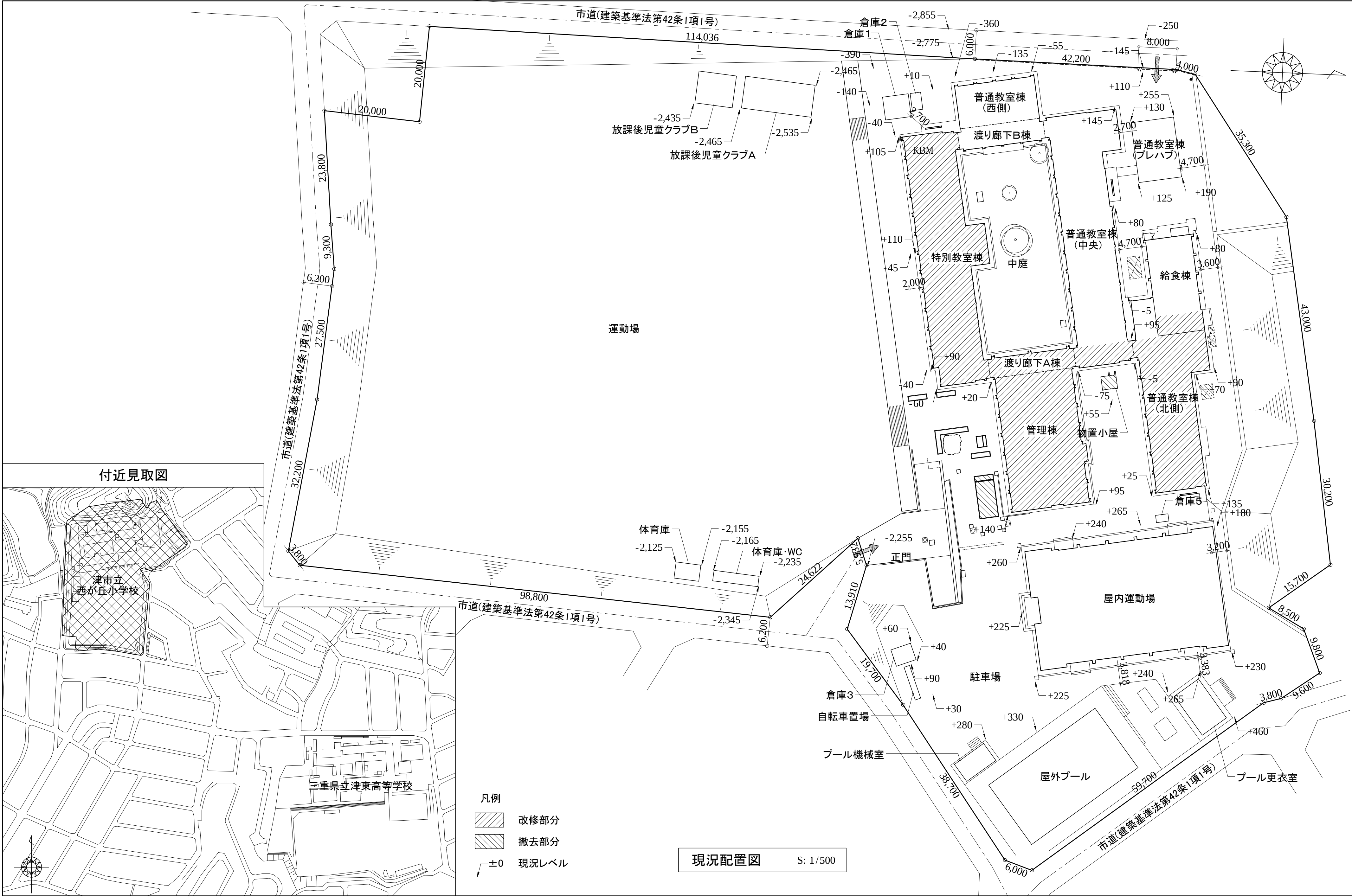
伊藤 公智

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

改修工事特記仕様書7

A - 10

S: non



- 凡例
- 改修部分
 - 撤去部分
 - ±0 現況レベル

現況配置図 S: 1/500

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

現況配置図・付近見取図

A - 11

S: 1/500

延床面積		
校舎	R階	28.88 ㎡
	3階	1,748.42 ㎡
	2階	2,356.14 ㎡
	1階	2,447.58 ㎡
	合計	6,581.02 ㎡
その他	屋内運動場	1000.00 ㎡
	プール機械室	33.00 ㎡
	プール更衣室	62.00 ㎡
	体育庫	32.00 ㎡
	体育庫・WC	38.00 ㎡
	倉庫3	25.00 ㎡
	普通教室棟	227.00 ㎡
	放課後児童クラブA	163.62 ㎡
	放課後児童クラブB	97.20 ㎡
	倉庫1	58.45 ㎡
	倉庫2	9.62 ㎡
	自転車置場	8.65 ㎡
	倉庫4	10.57 ㎡
	倉庫5	4.01 ㎡
その他 小計		1,769.12 ㎡
合計		8,350.14 ㎡

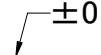
建築面積		
校舎		2,540.57 ㎡
その他	屋内運動場	942.93 ㎡
	プール機械室	33.00 ㎡
	プール更衣室	62.00 ㎡
	体育庫	32.00 ㎡
	体育庫・WC	38.00 ㎡
	倉庫3	25.00 ㎡
	普通教室棟	113.45 ㎡
	放課後児童クラブA	163.62 ㎡
	放課後児童クラブB	104.45 ㎡
	倉庫1	58.45 ㎡
	倉庫2	9.62 ㎡
	自転車置場	8.65 ㎡
	倉庫4	10.57 ㎡
	倉庫5	4.01 ㎡
その他 小計		1,605.75 ㎡
合計		4,146.32 ㎡

<建物概要>	
主要用途	小学校
構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上3階
建物高さ	軒 高 10.950m
	最高高さ 11.350m

<敷地概要>	
地名地番	三重県津市長岡町846-2
敷地面積	26,130.33㎡
用途地域	第1種低層住居専用地域
防火地域	指定なし
その他地域・地区	22条区域
指定建ぺい率	60%
指定容積率	100%

凡例

 改修部分

 ±0 改修後レベル

計画配置図 S: 1/500

※無窓階計算に算入する建具について 道又は道に通ずる幅員1m以上の通路を確保する。

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

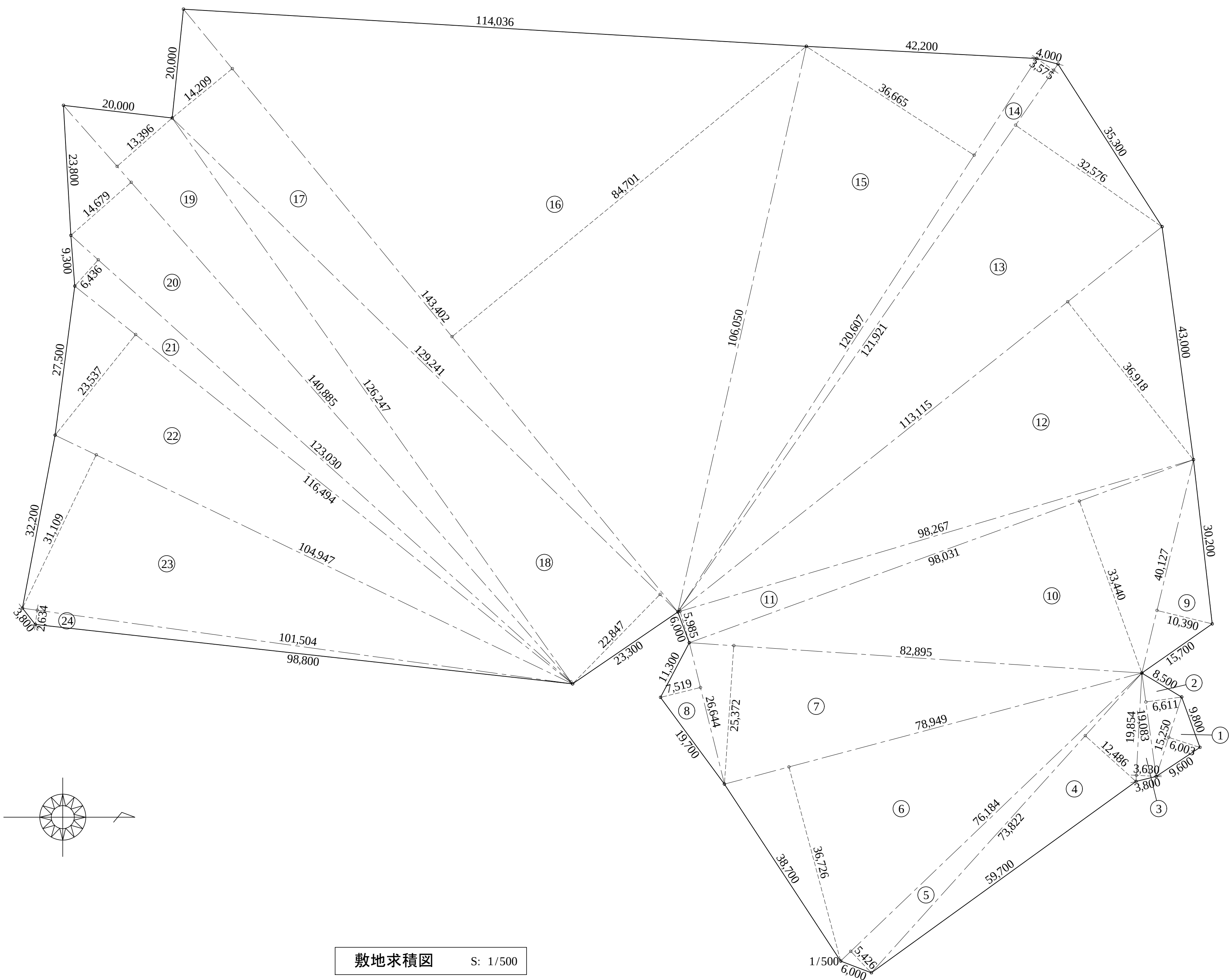
原図：A2

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

計画配置図

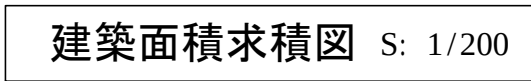
A - 12

S: 1/500

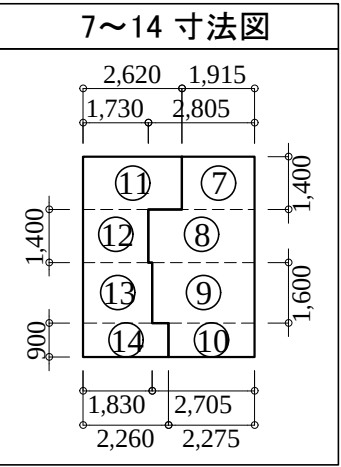


敷地面積		
記号	計 算 式	面 積 (㎡)
①	$15.250 \times 6.003 / 2$	45.77
②	$19.083 \times 6.611 / 2$	63.08
③	$19.854 \times 3.630 / 2$	36.04
④	$73.822 \times 12.486 / 2$	460.87
⑤	$76.184 \times 5.426 / 2$	206.69
⑥	$78.949 \times 36.726 / 2$	1,449.74
⑦	$82.895 \times 25.372 / 2$	1,051.61
⑧	$26.644 \times 7.519 / 2$	100.17
⑨	$40.127 \times 10.390 / 2$	208.46
⑩	$98.031 \times 33.44 / 2$	1,639.08
⑪	$98.267 \times 5.985 / 2$	294.06
⑫	$113.115 \times 36.918 / 2$	2,087.99
⑬	$121.921 \times 32.576 / 2$	1,985.85
⑭	$121.921 \times 3.575 / 2$	217.93
⑮	$120.607 \times 36.665 / 2$	2,211.03
⑯	$143.402 \times 84.701 / 2$	6,073.15
⑰	$143.402 \times 14.209 / 2$	1,018.80
⑱	$129.241 \times 22.847 / 2$	1,476.38
⑲	$140.885 \times 13.396 / 2$	943.65
⑳	$140.885 \times 14.679 / 2$	1,034.03
㉑	$123.03 \times 6.436 / 2$	395.91
㉒	$116.494 \times 23.537 / 2$	1,370.96
㉓	$104.497 \times 31.109 / 2$	1,625.40
㉔	$101.504 \times 2.634 / 2$	133.68
合 計		26,130.33

敷地求積図 S: 1/500

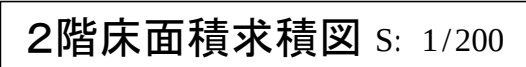


S: 1/200

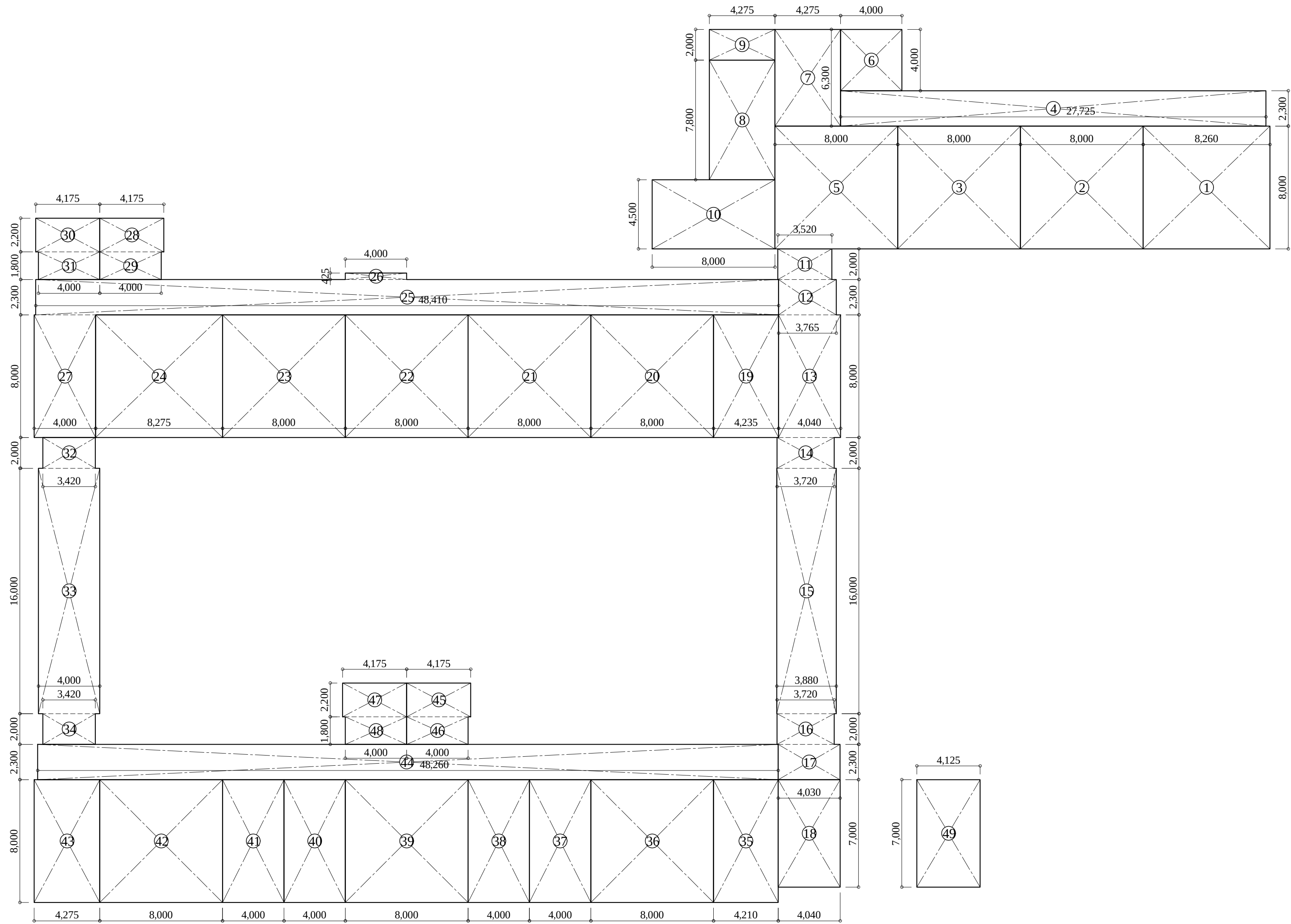


1 階 床 面 積			
番号	室名	計 算 式	面積 (㎡)
1	児童昇降口	16.000 × 5.000	80.000
2		16.260 × 8.000	130.080
3	職員玄関	4.000 × 5.000	20.000
4	保健室	8.275 × 8.000	66.200
5	廊下	12.015 × 2.700	32.441
6	作業室	4.000 × 5.300	21.200
7	女子便所 (保健室前)	1.915 × 1.400	2.681
8		2.805 × 1.400	3.927
9		2.705 × 1.600	4.328
10		2.275 × 0.900	2.048
11	男子便所 (保健室前)	2.620 × 1.400	3.668
12		1.730 × 1.400	2.422
13		1.830 × 1.600	2.928
14		2.260 × 0.900	2.034
15	階段C	3.465 × 3.500	12.128
16		1.740 × 1.800	3.132
17		1.710 × 0.885	1.513
18	倉庫	1.740 × 1.800	3.132
19		1.710 × 0.885	1.513
管理棟 床面積			395.37

特別教室棟 床面積	531.65
-----------	--------



2 階 床 面 積				
番号	室名	計 算 式	面積 (㎡)	
18	4-1	8.260 × 8.000	66.080	
19	4-2	8.000 × 8.000	64.000	
20	4-3	8.000 × 8.000	64.000	
21	廊下	27.725 × 2.300	63.768	
22	ホール	8.000 × 8.000	64.000	
23	男子便所(北側)	4.000 × 4.000	16.000	
24	女子便所(北側)	4.275 × 6.300	26.933	
25	配膳室	4.275 × 7.800	33.345	
26	倉庫	4.275 × 2.000	8.550	
27	階段A	8.000 × 4.500	36.000	
普通教室棟(北側) 床面積				442.68
28	渡り廊下A	3.520 × 2.000	7.040	
29		3.765 × 2.300	8.660	
30		4.040 × 8.000	32.320	
31		3.720 × 2.000	7.440	
32		3.880 × 16.000	62.080	
33		3.720 × 2.000	7.440	
34	階段B	4.030 × 2.300	9.269	
35		4.040 × 7.000	28.280	
渡り廊下A棟 床面積				162.53
36	TTルーム	4.235 × 8.000	33.880	
37	4-4	8.000 × 8.000	64.000	
38	3-1	8.000 × 8.000	64.000	
39	3-2	8.000 × 8.000	64.000	
40	3-3	8.000 × 8.000	64.000	
41	3-4	8.275 × 8.000	66.200	
42	廊下	48.410 × 2.300	111.343	
43		4.000 × 0.425	1.700	
44		4.000 × 8.000	32.000	
45	男子便所(中央)	4.175 × 2.200	9.185	
46		4.000 × 1.800	7.200	
47	女子便所(中央)	4.175 × 2.200	9.185	
48		4.000 × 1.800	7.200	
普通教室棟(中央) 床面積				533.89
49	渡り廊下B	3.420 × 2.000	6.840	
50		4.000 × 16.000	64.000	
51		3.420 × 2.000	6.840	
渡り廊下B棟 床面積				77.68
52	1-1(仮)	8.210 × 8.000	65.680	
53	保健室-1	4.000 × 8.000	32.000	
54	保健室-2	4.000 × 8.000	32.000	
55	職員室(仮)	16.000 × 8.000	128.000	
56	校長室(仮)	4.000 × 8.000	32.000	
57	更衣室(仮)	4.000 × 8.000	32.000	
58	印刷室(仮)	4.000 × 8.000	32.000	
59	放送室(仮)	4.275 × 8.000	34.200	
60	廊下	48.260 × 2.300	110.998	
61	男子便所(南側)	4.175 × 2.200	9.185	
62		4.000 × 1.800	7.200	
63	女子便所(南側)	4.175 × 2.200	9.185	
64		4.000 × 1.800	7.200	
特別教室棟 床面積				531.65
65	廊下	1.250 × 16.550	20.688	
66	たんぽぽ1	8.000 × 8.225	65.800	
67	たんぽぽ2	8.000 × 8.225	65.800	
普通教室棟(西側) 床面積				152.29
合 計				2,356.14



3、R階床面積求積図 S: 1/200

3 階 床 面 積			
番号	室名	計 算 式	面積 (㎡)
1	5-1	8.260 × 8.000	66.0800
2	5-2	8.000 × 8.000	64.0000
3	5-3	8.000 × 8.000	64.0000
4	廊下	27.725 × 2.300	63.7675
5	ホール	8.000 × 8.000	64.0000
6	男子便所(北側)	4.000 × 4.000	16.0000
7	女子便所(北側)	4.275 × 6.300	26.9325
8	配膳室	4.275 × 7.800	33.3450
9	倉庫	4.275 × 2.000	8.5500
10	階段A	8.000 × 4.500	36.0000
普通教室棟(北側) 床面積			442.68
11	渡り廊下A	3.520 × 2.000	7.040
12		3.765 × 2.300	8.660
13		4.040 × 8.000	32.320
14		3.720 × 2.000	7.440
15		3.880 × 16.000	62.080
16		3.720 × 2.000	7.440
17		4.030 × 2.300	9.269
18	階段B	4.040 × 7.000	28.280
渡り廊下A棟 床面積			162.53
19	ＴＴルーム	4.235 × 8.000	33.880
20	5-4	8.000 × 8.000	64.000
21	6-1	8.000 × 8.000	64.000
22	6-2	8.000 × 8.000	64.000
23	6-3	8.000 × 8.000	64.000
24	6-4	8.275 × 8.000	66.200
25	廊下	48.410 × 2.300	111.343
26		4.000 × 0.425	1.700
27		4.000 × 8.000	32.000
28	男子便所(中央)	4.175 × 2.200	9.185
29		4.000 × 1.800	7.200
30	女子便所(中央)	4.175 × 2.200	9.185
31		4.000 × 1.800	7.200
普通教室棟(中央) 床面積			533.89
32	渡り廊下B	3.420 × 2.000	6.840
33		4.000 × 16.000	64.000
34		3.420 × 2.000	6.840
渡り廊下B棟 床面積			77.68
35	資料室(仮)	4.210 × 8.000	33.680
36	5-1(仮)	8.000 × 8.000	64.000
37	音楽準備室1	4.000 × 8.000	32.000
38	小会議室(仮)	4.000 × 8.000	32.000
39	5-2(仮)	8.000 × 8.000	64.000
40	音楽準備室2	4.000 × 8.000	32.000
41	相談室(仮)	4.000 × 8.000	32.000
42	5-3(仮)	8.000 × 8.000	64.000
43	図工準備室	4.275 × 8.000	34.200
44	廊下	48.260 × 2.300	110.998
45	男子便所(南側)	4.175 × 2.200	9.185
46		4.000 × 1.800	7.200
47	男子便所(南側)	4.175 × 2.200	9.185
48		4.000 × 1.800	7.200
特別教室棟 床面積			531.65
合 計			1,748.42

R 階 床 面 積			
番号	室名	計 算 式	面積 (㎡)
49	階段B	4.125 × 7.000	28.8750
渡り廊下A棟 床面積			28.88
合 計			28.88
延 床 面 積			6,581.02

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

3、R階床面積求積図

A - 17

S: 1/200

室名		居室面積 : A(m ²)				建具	必要採光	有効採光 : L(m ²)								必要換気	有効換気 : V(m ³)								必要排煙	有効排煙 : S(m ³)							
							A/7,5									A/20									A/50								
1階	保健室	8.275	×	8.000	=	66.200	AW-17		1.565	×	1.800	×	2	×	3.00	=	16.902		0.783	×	1.800	×	2	=	2.817		0.783	×	0.645	×	2	=	1.009
							AW-18	9.458	0.295	×	0.560	×	2	×	3.00	=	0.991		0.783	×	2.600	×	1	=	2.035		0.783	×	0.645	×	2	=	1.009
									1.565	×	1.900	×	1	×	3.00	=	8.921		0.783	×	1.900	×	1	=	1.487								
									0.295	×	0.460	×	1	×	3.00	=	0.407		判定	:	OK		V=	6.339		判定	:	OK		S=	2.019		
	作業室	4.000	×	5.300	=	21.200	AW-20	3.029	1.565	×	1.800	×	2	×	3.00	=	16.902	1.060	0.783	×	1.800	×	2	×	2.817	0.424	0.783	×	0.700	×	2	=	1.096
								A/7	判定	:	OK						L=	16.902	判定	:	OK		V=	2.817		判定	:	OK		S=	1.096		
	1-1	8.26	×	8.000	=	66.080	AW-1		1.565	×	1.550	×	2	×	3.00	=	14.555		0.783	×	1.550	×	2	=	2.426		0.783	×	0.445	×	2	=	0.696
							AW-2	13.216	1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287	3.304	1.565	×	0.350	×	2	=	1.096	1.322	0.783	×	0.445	×	1	=	0.348
									1.565	×	1.550	×	1	×	3.00	=	7.277		0.783	×	1.550	×	1	=	1.213		0.783	×	0.445	×	1	=	0.348
									1.565	×	1.000	×	1	×	3.00	=	4.695		0.783	×	1.000	×	1	=	0.783								
								1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287		判定	:	OK		V=	6.613		判定	:	NG		S=	1.045			
	1-2	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-1		1.565	×	1.550	×	2	×	3.00	=	14.555		0.783	×	1.550	×	2	=	2.426		0.783	×	0.445	×	2	=	0.696
							AW-2	12.800	1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287	3.200	1.565	×	0.350	×	2	=	1.096	1.280	0.783	×	0.445	×	1	=	0.348
									1.565	×	1.550	×	1	×	3.00	=	7.277		0.783	×	1.550	×	1	=	1.213		0.783	×	0.445	×	1	=	0.348
									1.565	×	1.000	×	1	×	3.00	=	4.695		0.783	×	1.000	×	1	=	0.783								
								1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287		判定	:	OK		V=	6.613		判定	:	NG		S=	1.045			
1-3	8.000	×	8.00	=	64.000	AW-1		1.565	×	1.550	×	2	×	3.00	=	14.555		0.783	×	1.550	×	2	=	2.426		0.783	×	0.445	×	2	=	0.696	
						AW-2	12.800	1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287	3.200	1.565	×	0.350	×	2	=	1.096	1.280	0.783	×	0.445	×	1	=	0.348	
								1.565	×	1.550	×	1	×	3.00	=	7.277		0.783	×	1.550	×	1	=	1.213									
								1.565	×	1.000	×	1	×	3.00	=	4.695		0.783	×	1.000	×	1	=	0.783									
							1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287		判定	:	OK		V=	6.613		判定	:	NG		S=	1.045				
給食室	3.725	×	9.635	=	35.890	AW-4(既)		1.665	×	1.500	×	4	×	3.00	=	29.970		0.833	×	1.500	×	4	=	4.995		0.833	×	0.800	×	4	=	2.664	
	7.900	×	9.495	=	75.011	AW-22(既)	15.843	3.160	×	1.500	×	1	×	3.00	=	14.220	5.546	0.850	×	1.500	×	1	=	1.275	2.219	0.833	×	0.800	×	1	=	0.666	
						AW-23(既)		3.260	×	1.500	×	2	×	3.00	=	29.340		0.850	×	1.500	×	1	=	1.275		0.833	×	0.800	×	1	=	0.666	
							A/7	判定	:	OK						L=	73.530	判定	:	OK		V=	7.545		判定	:	OK		S=	3.996			
前室	1.375	×	4.945	=	6.799	AD-6(既)		1.680	×	0.200	×	1	×	3.00	=	1.008		0.840	×	1.900	×	1	=	1.596	0.264	0.840	×	0.800	×	1	=	0.672	
	2.900	×	2.195	=	6.366	AW-24(既)	1.881	0.600	×	0.600	×	1	×	3.00	=	1.080	0.659	0.600	×	0.600	×	1	=	0.360		0.600	×	0.200	×	1	=	0.120	
							A/7	判定	:	OK						L=	2.088	判定	:	OK		V=	1.956		判定	:	OK		S=	0.792			
休憩室	2.900	×	1.850	=	5.365	AW-26(既)		1.700	×	1.500	×	1	×	3.00	=	7.650		0.850	×	1.500	×	1	=	1.275	0.180	0.850	×	0.800	×	1	=	0.680	
	4.275	×	0.850	=	3.634		1.286											判定	:	OK		V=	1.275		判定	:	OK		S=	0.680			
							A/7	判定	:	OK						L=	7.650																
TTLルーム	4.275	×	8.000	=	34.200	AW-1(既)	6.840	1.565	×	1.900	×	2	×	3.00	=	17.841		0.783	×	1.900	×	2	=	2.974	0.684	0.783	×	0.460	×	2	=	0.720	
							A/5	判定	:	OK						L=	17.841	判定	:	OK		V=	2.974		判定	:	OK		S=	0.720			
1-4	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-1(既)	12.800	1.565	×	1.900	×	4	×	3.00	=	35.682	3.200	0.783	×	1.900	×	4	=	5.947	1.280	0.783	×	0.460	×	2	=	0.720	
							A/5	判定	:	OK						L=	35.682	判定	:	OK		V=	5.947		判定	:	NG		S=	0.720			
1-5	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-1(既)	12.800	1.565	×	1.900	×	4	×	3.00	=	35.682	3.200	0.783	×	1.900	×	4	=	5.947	1.280	0.783	×	0.460	×	2	=	0.720	
							A/5	判定	:	OK						L=	35.682	判定	:	OK		V=	5.947		判定	:	NG		S=	0.720			
2-1	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-2(既)	12.800	1.555</																									

室名		居室面積：A(㎡)				建具	必要採光	有効採光：L(㎡)							必要換気	有効換気：V(㎡)					必要排煙	有効排煙：S(㎡)																
							A/7,5								A/20						A/50																	
1 階	図書室	12.000	×	8.000	=	96.000	AW-3(既)	26.016	1.565	×	1.300	×	4	×	3.00	=	24.414	6.504	0.783	×	1.300	×	4	=	4.069	2.602	0.783	×	0.100	×	4	=	0.313					
		4.260	×	8.000	=	34.080	AW-3a(既)		1.565	×	0.600	×	2	×	3.00	=	5.634		0.783	×	0.600	×	2	=	0.939		0.783	×	0.600	×	2	=	0.939					
	A=				130.080		A/5		1.565	×	1.300	×	4	×	3.00	=	24.414		0.783	×	1.300	×	4	=	4.069		判定	:	OK	V=	9.077	判定	:	NG	S=	1.925		
2 階	2-4	8.000				66.200	AW-38(既)	13.240	1.570	×	1.810	×	4	×	3.00	=	34.100	3.310	0.785	×	1.810	×	4	=	5.683	1.324	0.785	×	0.490	×	4	=	1.539					
	A=				66.200		A/5	判定	:	OK					L=	34.101		判定	:	OK					V=	5.684		判定	:	OK					S=	1.539		
	2-5	8.000	×	8.275	=	66.200	AW-38(既)	13.240	1.570	×	1.810	×	4	×	3.00	=	34.100	3.310	0.785	×	1.810	×	4	=	5.683	1.324	0.785	×	0.490	×	4	=	1.539					
		A=				66.200		A/5	判定	:	OK					L=	34.101		判定	:	OK					V=	5.684		判定	:	OK					S=	1.539	
2 階	職員室	16.000	×	8.000	=	128.000	AW-19	18.286	1.565	×	1.800	×	4	×	3.00	=	33.804	6.400	0.783	×	1.800	×	2	=	2.817	2.560	0.783	×	0.700	×	2	=	1.096					
							AW-27		0.295	×	0.560	×	4	×	3.00	=	1.982		0.783	×	1.200	×	4	=	3.756		0.783	×	0.100	×	4	=	0.313					
	A=				128.000		A/7		1.565	×	1.200	×	4	×	3.00	=	22.536		0.783	×	0.600	×	2	=	0.939		判定	:	NG					S=	2.348			
	校長室	4.000	×	8.000	=	32.000	AW-27	4.572	0.295	×	0.560	×	2	×	3.00	=	11.268	1.600	0.783	×	1.200	×	2	=	1.878	0.640	0.783	×	0.100	×	2	=	0.157					
		A=				32.000			A/7	2.313	×	0.600	×	1	×	3.00	=		4.163	判定	:	OK					V=	2.348		判定	:	NG					S=	0.626
	放送室	2.050	×	4.000	=	8.200	AW-19		2.453	0.295	×	0.560	×	2	×	3.00	=		16.902	0.859	0.783	×	1.800	×	1		=	1.409	0.344	0.783	×	0.700	×	1	=	0.548		
		1.950	×	4.600	=	8.970	A/7	0.295		×	0.560	×	2	×	3.00	=	0.991	判定	:		OK					V=	1.409			判定	:	OK					S=	0.548
	A=				17.170		A/7	判定		:	OK					L=	17.894		判定		:	OK					V=	1.409			判定	:	OK					S=
	相談室	4.275	×	8.000	=	34.200	AW-27	4.886	1.565	×	1.200	×	2	×	3.00	=	11.268	1.710	0.783	×	1.200	×	2	=	1.878	0.684	0.783	×	0.100	×	2	=	0.157					
		A=				34.200			A/7	0.295	×	0.560	×	2	×	3.00	=		0.991	0.783	×	0.600	×	1	=		0.470	判定	:	NG					S=	0.626		
			A=				34.200			A/7	判定	:	OK						L=	16.423		判定	:	OK					V=	2.348		判定	:	NG				
	TTルーム(管理)	4.275	×	8.000	=	34.200	AW-19	4.886	0.295	×	0.560	×	2	×	3.00	=	16.902	1.710	0.783	×	1.800	×	1	=	1.409	0.684	0.783	×	0.700	×	1	=	0.548					
		A=				34.200			A/7	1.565	×	1.200	×	2	×	3.00	=		11.268	0.783	×	1.200	×	2	=		1.878	0.783	×	0.100	×	2	=	0.157				
			A=				34.200			A/7	0.295	×	0.560	×	2	×	3.00		=	0.991	判定	:	OK					V=	3.756		判定	:	OK					S=
	4-1	8.260	×	8.000	=	66.080	AW-1	13.216	1.565	×	1.550	×	2	×	3.00	=	14.555	3.304	0.783	×	1.550	×	2	=	2.426	1.322	0.783	×	0.445	×	2	=	0.696					
A=				66.080	AW-2	1.565	×		0.350	×	2	×	3.00	=	3.287	1.565	×		0.350	×	2	=	1.096	0.783	×		0.445	×	1	=	0.348							
		A=				66.080			A/5	1.565	×	1.550	×	1	×	3.00	=		7.277	0.783	×	1.550	×	1	=		1.213	判定	:	NG					S=	1.045		
		A=				66.080		A/5	1.565	×	1.000	×	1	×	3.00	=	4.695		0.783	×	1.000	×	1	=	0.783		0.783	×	0.445	×	1	=	0.348					
		A=				66.080		A/5	1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287		1.565	×	0.350	×	2	=	1.096	判定	:	NG					S=	1.045				
		A=				66.080		A/5	判定	:	OK					L=	33.100		判定	:	OK					V=	6.613		判定	:	NG					S=	1.045	
4-2	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-1	12.800	1.565	×	1.550	×	2	×	3.00	=	14.555	3.200	0.783	×	1.550	×	2	=	2.426	1.280	0.783	×	0.445	×	2	=	0.696						
	A=				64.000	AW-2		1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287		1.565	×	0.350	×	2	=	1.096		0.783	×	0.445	×	1	=	0.348						
		A=				64.000			A/5	1.565	×	1.550	×	1	×	3.00		=	7.277		0.783	×	1.550	×		1	=	1.213	判定	:	NG					S=	1.045	
		A=				64.000		A/5	1.565	×	1.000	×	1	×	3.00	=	4.695		0.783	×	1.000	×	1	=	0.783		0.783	×	0.445	×	1	=	0.348					
		A=				64.000		A/5	1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287		1.565	×	0.350	×	2	=	1.096	判定	:	NG					S=	1.045				
		A=				64.000		A/5	判定	:	OK					L=	33.100		判定	:	OK					V=	6.613		判定	:	NG					S=	1.045	
4-3	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-1	12.800	1.565	×	1.550	×	2	×	3.00	=	14.555	3.200	0.783	×	1.550	×	2	=	2.426	1.280	0.783	×	0.445	×	2	=	0.696						
	A=				64.000	AW-2		1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287		1.565	×	0.350	×	2	=	1.096		0.783	×	0.445	×	1	=	0.348						
		A=				64.000			A/5	1.565	×	1.550	×	1	×	3.00		=	7.277		0.783	×	1.550	×		1	=	1.213	判定	:	NG					S=	1.045	
		A=				64.000		A/5	1.565	×	1.000	×	1	×	3.00	=	4.695		0.783	×	1.000	×	1	=	0.783		0.783	×	0.445	×	1	=	0.348					
		A=				64.000		A/5	1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287		1.565	×	0.350	×	2	=	1.096	判定	:	NG					S=	1.045				
		A=				64.000		A/5	判定	:	OK					L=	33.100		判定	:	OK					V=	6.613		判定	:	NG					S=	1.045	
TTルーム	4.275	×	8.000	=	34.200	AW-1(既)	6.840	1.565	×	1.900	×	2	×	3.00	=	17.841	1.710	0.783	×	1.900	×	2	=	2.974	0.684	0.783	×	0.460	×	2	=	0.720						
	A=				34.200		A/5	判定	:	OK					L=	17.841		判定	:	OK					V=	2.974		判定	:	OK					S=	0.720		
4-4	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-1(既)	12.800	1.565	×	1.900	×	2	×	3.00	=	17.841	3.200	0.783	×	1.900	×	2	=	2.974	1.280	0.783	×	0.460	×	2	=	0.720						
	A=				64.000		A/5	判定	:	OK					L=	17.841		判定	:	NG					V=	2.974		判定	:	NG					S=	0.720		
3-1	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-1(既)	12.800	1.565	×	1.900	×	2	×	3.00	=	17.841	3.200	0.783	×	1.900	×	2	=	2.974	1.280	0.783	×	0.460	×	2	=	0.720						
	A=				64.000		A/5	判定	:	OK					L=	17.841		判定	:	NG					V=	2.974		判定	:	NG					S=	0.720		
3-2	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-2(既)	12.800	1.555	×	1.900	×	4	×	3.00	=	35.454	3.200	0.778	×	1.900	×	4	=	5.909	1.280	0.783	×	0.430	×	2	=	0.673						
	A=				64.000		A/5	判定	:	OK					L=	35.454		判定	:	OK					V=	5.909		判定	:	NG					S=	0.673		
3-3	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-2(既)	12.800	1.555	×	1.900	×	4	×	3.00	=	35.454	3.200	0.778	×	1.900	×	4	=	5.909	1.280	0.783	×	0.430	×	2	=	0.673						
	A=				64.000		A/5	判定	:	OK					L=	35.454		判定	:	OK					V=	5.909		判定	:	NG					S=	0.673		

アルテック設計				一級建築士 第177266号		DRAWING BY	原図：A2		津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事				法チェック表2				A - 19		
							DATA										S: non		
津市大谷町233番地				TEL 059-225-1602		伊藤 公智		サッシ記号「(既)」は既存サッシを示す。											

室名		居室面積：A(m ²)				建具	必要採光	有効採光：L(m ²)							必要換気	有効換気：V(m ³)							必要排煙	有効排煙：S(m ³)									
							A/7,5								A/20								A/50										
2 階	3-4	8.275	×	8.000	=	66.200	AW-2(既)	13.240	1.555	×	1.900	×	4	×	3.00	=	35.454	3.310	0.778	×	1.900	×	4	=	5.909	1.324	0.783	×	0.430	×	2	=	0.673
		A=66.200					A/5	判定	:	OK				L=35.454		判定	:	OK		V=5.909		判定	:	NG		S=0.673							
	1-1(仮)	8.275	×	8.000	=	66.200	AW-3(既)	13.240	1.565	×	1.300	×	2	×	3.00	=	12.207	3.310	0.783	×	1.300	×	2	=	2.035	1.324	0.783	×	0.100	×	2	=	0.157
						AW-3'(既)	1.565		×	0.600	×	1	×	3.00	=	2.817	0.783		×	0.600	×	1	=	0.470	0.783		×	0.600	×	1	=	0.470	
		A=66.200					A/5		判定	:	OK				L=27.231		判定		:	OK		V=4.539		判定	:		NG		S=0.626				
	保健室(仮)	4.000	×	8.000	=	32.000	AW-3(既)	9.143	1.565	×	1.300	×	4	×	3.00	=	24.414	3.200	0.783	×	1.300	×	4	=	4.069	1.280	0.783	×	0.100	×	4	=	0.313
		4.000	×	8.000	=	32.000			1.565	×	0.600	×	2	×	3.00	=	5.634		0.783	×	0.600	×	2	=	0.939		0.783	×	0.600	×	2	=	0.939
		A=64.000					A/7	判定	:	OK				L=30.048		判定	:	OK		V=5.008		判定	:	NG		S=1.252							
2 階	職員室(仮)	16.000	×	8.000	=	128.000	AW-1(既)	18.286	1.565	×	1.900	×	2	×	3.00	=	17.841	6.400	0.783	×	1.900	×	2	=	2.974	2.560	0.783	×	0.700	×	2	=	1.096
							AW-1'(既)		1.565	×	1.300	×	2	×	3.00	=	12.207		0.783	×	1.300	×	2	=	2.035		0.783	×	0.100	×	2	=	0.157
									1.565	×	0.600	×	1	×	3.00	=	2.817		0.783	×	0.600	×	1	=	0.470		0.783	×	0.600	×	1	=	0.470
							AW-3(既)		1.565	×	1.300	×	2	×	3.00	=	12.207		0.783	×	1.300	×	2	=	2.035		0.783	×	0.100	×	2	=	0.157
									1.565	×	0.600	×	1	×	3.00	=	2.817		0.783	×	0.600	×	1	=	0.470		0.783	×	0.600	×	1	=	0.470
							AW-3a(既)		1.565	×	1.300	×	2	×	3.00	=	12.207		0.783	×	1.300	×	2	=	2.035		0.783	×	0.100	×	2	=	0.157
									1.565	×	0.600	×	1	×	3.00	=	2.817		0.783	×	0.600	×	1	=	0.470		0.783	×	0.600	×	1	=	0.470
		A=128.000					A/7	判定	:	OK				L=62.913		判定	:	OK		V=10.486		判定	:	OK		S=2.974							
校長室(仮)	4.000	×	8.000	=	32.000	AW-3(既)	4.572	1.565	×	1.300	×	2	×	3.00	=	12.207	1.600	0.783	×	1.300	×	2	=	2.035	0.640	0.783	×	0.100	×	2	=	0.157	
	A=32.000						A/7	判定	:	OK				L=15.024		判定		:	OK		V=2.504		判定	:		NG		S=0.626					
放送室(仮)	4.260	×	8.000	=	34.080	AW-3(既)	4.869	1.565	×	1.300	×	2	×	3.00	=	12.207	1.704	0.783	×	1.300	×	2	=	2.035	0.682	0.783	×	0.100	×	2	=	0.157	
	A=34.080						A/7	判定	:	OK				L=15.024		判定		:	OK		V=2.504		判定	:		NG		S=0.626					
たんぽぽ1	8.000	×	8.275	=	66.200	AW-38(既)	13.240	1.570	×	1.810	×	4	×	3.00	=	34.100	3.310	0.785	×	1.810	×	4	=	5.683	1.324	0.785	×	0.490	×	4	=	1.539	
	A=66.200						A/5	判定	:	OK				L=34.101		判定		:	OK		V=5.684		判定	:		OK		S=1.539					
たんぽぽ2	8.000	×	8.275	=	66.200	AW-38(既)	13.240	1.570	×	1.810	×	4	×	3.00	=	34.100	3.310	0.785	×	1.810	×	4	=	5.683	1.324	0.785	×	0.490	×	4	=	1.539	
	A=66.200						A/5	判定	:	OK				L=34.101		判定		:	OK		V=5.684		判定	:		OK		S=1.539					
3 階	5-1	8.260	×	8.000	=	66.080	AW-1	13.216	1.565	×	1.550	×	2	×	3.00	=	14.555	3.304	0.783	×	1.550	×	2	=	2.426	1.322	0.783	×	0.445	×	2	=	0.696
							AW-2		1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287		1.565	×	0.350	×	2	=	1.096		0.783	×	0.445	×	1	=	0.348
									1.565	×	1.550	×	1	×	3.00	=	7.277		0.783	×	1.550	×	1	=	1.213								
									1.565	×	1.000	×	1	×	3.00	=	4.695		0.783	×	1.000	×	1	=	0.783								
									1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287		1.565	×	0.350	×	2	=	1.096		判定	:	NG		S=1.045		
		A=66.080					A/5	判定	:	OK				L=33.100		判定	:	OK		V=6.613													
	5-2	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-1	12.800	1.565	×	1.550	×	2	×	3.00	=	14.555	3.200	0.783	×	1.550	×	2	=	2.426	1.280	0.783	×	0.445	×	2	=	0.696
							AW-2		1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287		1.565	×	0.350	×	2	=	1.096		0.783	×	0.445	×	1	=	0.348
									1.565	×	1.550	×	1	×	3.00	=	7.277		0.783	×	1.550	×	1	=	1.213								
									1.565	×	1.000	×	1	×	3.00	=	4.695		0.783	×	1.000	×	1	=	0.783		判定	:	NG		S=1.045		
									1.565	×	0.350	×	2	×	3.00	=	3.287		1.565	×	0.350	×	2	=	1.096								
		A=64.000					A/5	判定	:	OK				L=33.100		判定	:	OK		V=6.613		判定	:	NG		S=1.045							
TTルーム	4.275	×	8.000	=	34.200	AW-1(既)	6.840	1.565	×	1.900	×	2	×	3.00	=	17.841	1.710	0.783	×	1.900	×	2	=	2.974	0.684	0.783	×	0.460	×	2	=	0.720	
	A=34.200						A/5	判定	:	OK				L=17.841		判定		:	OK		V=2.974		判定	:		OK		S=0.720					
5-4	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-1(既)	12.800	1.565	×	1.900	×	2	×	3.00	=	17.841	3.200	0.783	×	1.900	×	2	=	2.974	1.280	0.783	×	0.460	×	2	=	0.720	
	A=64.000						A/5	判定	:	OK				L=17.841		判定		:	NG		V=2.974		判定	:		NG		S=0.720					
6-1	8.000	×	8.000	=	64.000	AW-1(既)	12.800	1.565	×	1.900	×	2	×	3.00	=	17.841	3.200	0.783	×	1.900	×	2	=	2.974	1.280	0.783	×	0.460	×	2	=	0.720	
	A=64.000						A/5	判定	:	OK				L=17.841		判定		:	NG		V=2.974		判定	:		NG		S=0.720					
6-2	8.00																																

[illegible]

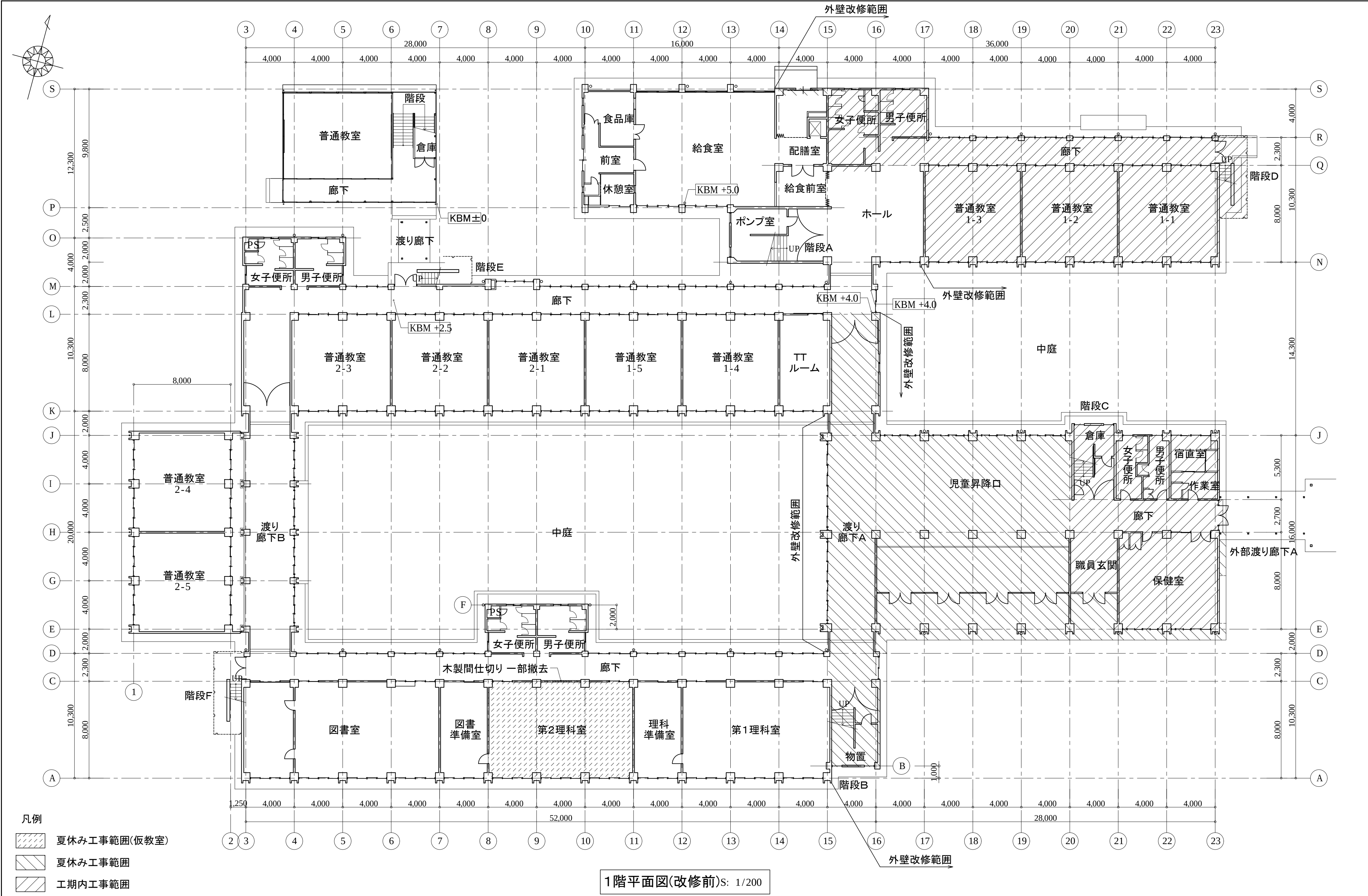
採光に必要な開口の検討:法28条1項	必要換気	建具	有効面積:W(㎡)						必要開口	建具	有効面積:W(㎡)						必要開口	建具	有効面積:W(㎡)									
	A/30								A/30								A/30											
換気に必要な開口の検討:法28条2項	1階床面積 A(㎡)	AW-3,3a,3'(既)	0.783	×	1.300	×	24	=	24.414	2階床面積 A(㎡)	AW-1,1'(既)	0.783	×	1.300	×	4	=	4.069	3階床面積 A(㎡)	AW-3,3a,3'(既)	0.783	×	1.300	×	24	=	24.414	
		AD-1	0.900	×	2.000	×	8	=	14.400		AW-3,3a,3'(既)	0.783	×	1.300	×	20	=	20.345		AW-1	0.783	×	1.550	×	6	=	7.277	
排煙に必要な開口の検討:令126条の3				0.950	×	2.000	×	1	=		1.900	AW-19	0.783	×	1.200	×	8	=		7.512	AW-2	0.783	×	1.550	×	3	=	3.639
			AW-16	0.783	×	1.200	×	8	=		7.512	AW-20	0.783	×	1.300	×	2	=		2.035		0.783	×	1.000	×	3	=	2.348
			AW-1	0.783	×	1.550	×	6	=		7.277	AW-27	0.783	×	1.300	×	12	=		12.207	AW-3	0.833	×	1.500	×	8	=	9.990
消防活動用開口の検討		AW-2	0.783	×	1.550	×	3	=	3.639	AW-28	0.783	×	1.300	×	2	=	2.035	AW-4	0.808	×	1.500	×	2	=	2.423			
直径1m以上の円が内接する開口、もしくは75cm×1.2m以上の開口が2ヶ所以上かつ直径50cm以上の円が内接する開口を算入する(開口下端がFL+1.2m以上のものは算入しない)	2511.38		0.783	×	1.000	×	3	=	2.348	2359.89	AW-1	0.783	×	1.550	×	6	=	7.277	1750.66	AW-5	0.858	×	1.500	×	2	=	2.573	
	必要開口	AW-3	0.833	×	1.500	×	8	=	9.990		AW-2	0.783	×	1.550	×	3	=	3.639		AW-31(既)	0.698	×	1.465	×	8	=	8.175	
			AW-4	0.808	×	1.500	×	2	=	2.423			0.783	×	1.000	×	3	=	2.348	必要開口								
			AW-5	0.858	×	1.500	×	2	=	2.573		AW-3	0.833	×	1.500	×	8	=	9.990									
			AW-22(既)	0.850	×	1.500	×	1	=	1.275		AW-4	0.808	×	1.500	×	2	=	2.423									
		AW-23(既)	0.850	×	1.500	×	1	=	1.275		AW-5	0.858	×	1.500	×	2	=	2.573										
		AW-38(既)	0.785	×	0.910	×	8	=	5.715		AW-38(既)	0.785	×	0.910	×	8	=	5.715										
	83.713		判定	:	OK		S=	84.740	78.663		判定	:	OK		S=	82.166	58.356		判定	:	OK		S=	60.838				

アルテック設計 津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602 一級建築士 第177266号 伊藤 公智	DRAWING BY DATA	原図:A2	津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事	法チェック表4	A - 21
		サッシ記号「(既)」は既存サッシを示す。			S: non

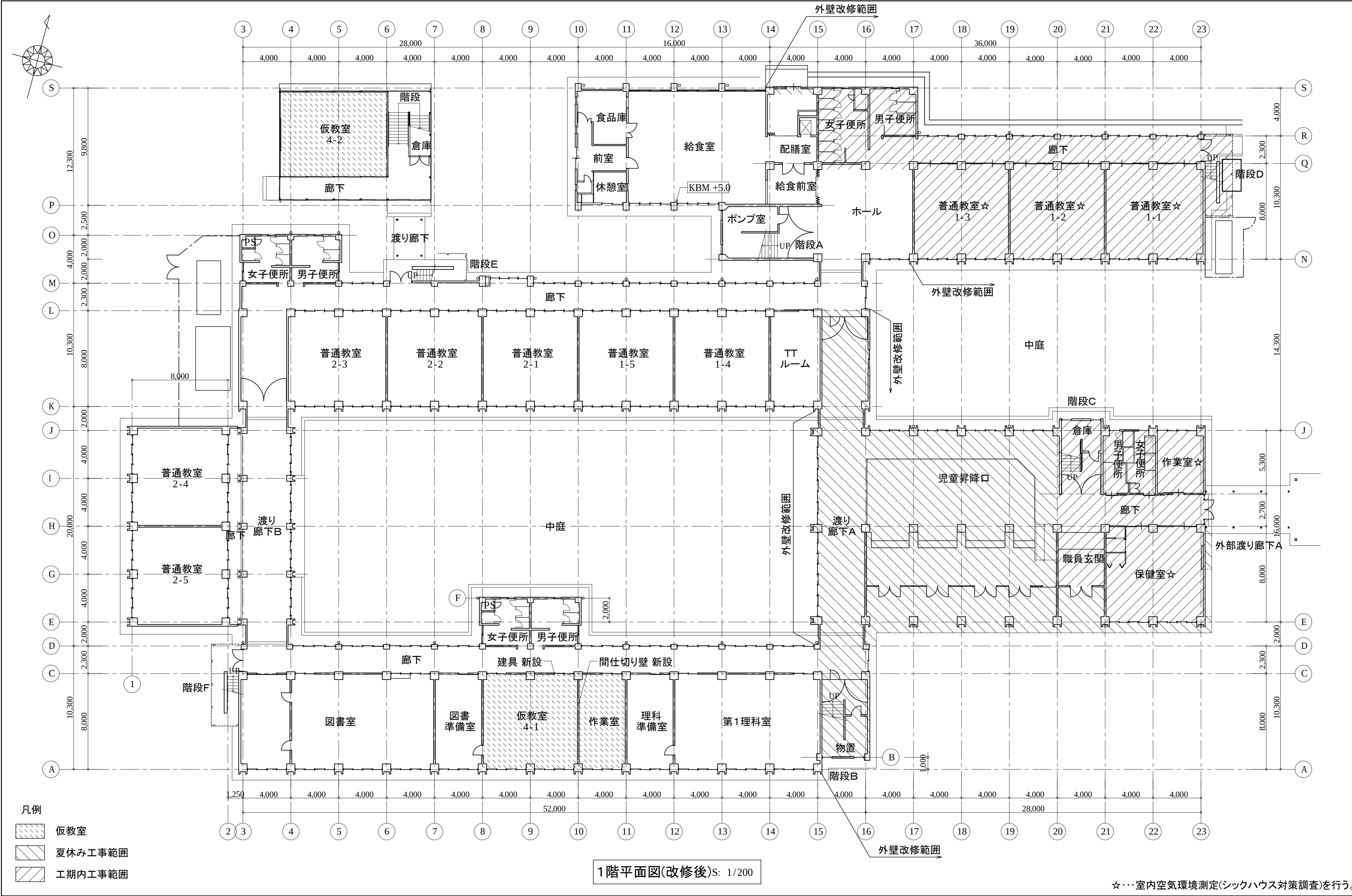
内部仕上表 (改修前)									
階	室 名	床	巾 木	腰	壁	天 井	備 考		
1 階	児童昇降口	150角タイル モルタル下地	テラゾー H=250 モルタル下地		モルタル金コテ仕上げ t=25 VP	PB t=9.5 EP	下足箱、傘立て、平面黒板、掲示板、細目グレーチング、ゴムマット敷き、床見切り		
		ビニル床タイル t=2.0	木製 H=100						
	職員玄関	150角タイル モルタル下地	テラゾー H=250 モルタル下地		モルタル金コテ仕上げ t=25 VP	PB t=9.5 EP	下足箱、傘立て、ゴムマット敷き、床見切り		
		ビニル床タイル t=2.0	木製 H=100						
	保健室	ビニル床シート t=3.0	木製 H=85	磁器質100角タイル貼り H=1,150 CB t=100下地	モルタル金コテ仕上げ t=25 VP シナ合板 t=6.0 VP(木製間仕切り)	岩綿吸音板 t=12	スチールパーテーション、SUS流し台、汚物流し、鏡、吊カーテンレール、地袋、木製収納、木製カーテンボックス、面台		
	宿直室	構造用合板 t=9.5 木製床組			モルタル金コテ仕上げ t=25 VP	化粧PB t=9.5	木製収納、CB壁下地、木製床組		
					PB t=12.5 VP				
	作業室	ビニル床タイル t=2.0	木製 H=100	磁器質100角タイル貼り H=1,500/1,200 モルタル下地	モルタル金コテ仕上げ t=25 VP	繊維強化セメント板 t=6.0 VP	手洗器、吊棚、吊戸棚、面台		
	同上 便所	50角モザイクタイル貼り モルタル下地			磁器質100角タイル貼り モルタル下地	耐水合板 t=6.0 VP	CB壁、和便器(設備工事)		
便所(保健室前)	50角モザイクタイル貼り モルタル下地 テラゾー		磁器質100角タイル貼り H=1,300 CB t=100下地	磁器質100角タイル貼り モルタル下地	耐水合板 t=6.0 VP	RC壁(一部)、手洗器、和便器、小便器、面台			
配膳室	エポキシ樹脂塗		磁器質100角タイル貼り H=1,000 モルタル下地	モルタル金コテ仕上げ t=25 VP	化粧繊維強化セメント板 t=5.0	※ アルミサッシ ※ 床の一部のみ 改修			
ホール	ビニル床タイル t=2.0	木製 H=100		モルタル金コテ仕上げ t=25 VP	有孔PB t=9.5 EP 及び PB t=9.5 EP	※ 人造大理石製手洗い 改修			
2 階	職員室	ナラフローリングブロック OS モルタル下地	木製 H=85	磁器質100角タイル貼り H=1,100 CB t=100下地	モルタル金コテ仕上げ t=25 VP シナ合板 t=6.0 VP(木製間仕切り)	岩綿吸音板 t=12	行事黒板、平面黒板、地袋、手洗器、面台、木製カーテンボックス		
	校長室	カーペット貼り モルタル下地	木製 H=85		モルタル金コテ仕上げ の上 布貼り	PB t=12.5 の上 布貼り	行事黒板、地袋、掲示板、面台、耐火金庫		
					シナ合板 t=6.0 の上 布貼り				
	廊下(放送室)	ビニル床タイル t=2.0	木製 H=100		有孔シナ合板 t=6.0 VP(木製間仕切り) グラスウール t=25 充填	岩綿吸音板 t=12			
					モルタル金コテ仕上げ t=25 VP				
	スタジオ	カーペット貼り	木製 H=85		有孔シナ合板 t=6.0 VP(木製間仕切り) グラスウール t=25 充填	岩綿吸音板 t=12	木製給気口		
					モルタル金コテ仕上げ t=25 VP				
	放送室	ビニル床シート t=3.0	木製 H=100		有孔シナ合板 t=6.0 VP(木製間仕切り) グラスウール t=25 充填	岩綿吸音板 t=12	木製給気口、面台		
					モルタル金コテ仕上げ t=25 VP				
	相談室	ビニル床タイル t=2.0	木製 H=100		モルタル金コテ仕上げ t=25 VP	PB t=9.5 EP	カーテンレール、面台		
					シナ合板 t=6.0 VP(木製間仕切り)				
	湯沸室	ビニル床タイル t=2.0	木製 H=100	磁器質100角タイル貼り H=1,500/750 モルタル下地	ジュラクサテン塗り 合板下地	繊維強化セメント板 t=6.0 VP	流し台、ガス台、面台、吊戸棚		
					ジュラクサテン塗り PB t=12.5下地				
和室	畳敷き + 木製床組			ジュラクサテン塗り 合板下地	化粧PB t=9.5	CB壁、木製収納			
				ジュラクサテン塗り PB t=12.5下地					
職員便所	ビニル床シート t=3.0		磁器質100×200タイル貼り H=1,230/H=1,030	磁器質100×200タイル貼り	化粧PB t=9.5	※ 和便器撤去 ※ 天井仕上げ のみ改修			
更衣室	ビニル床タイル t=2.0	木製 H=100		モルタル金コテ仕上げ t=25 VP シナ合板 t=6.0 VP(木製間仕切り)	PB t=9.5 EP	面台			
印刷室	ビニル床タイル t=2.0	木製 H=100		モルタル金コテ仕上げ t=25 VP	PB t=9.5 EP	面台、地袋、戸棚			
				シナ合板 t=6.0 VP(木製間仕切り)					
TTルーム (管理教室棟)	ビニル床タイル t=2.0	木製 H=100		モルタル金コテ仕上げ t=25 VP	岩綿吸音板 t=12	平面黒板、地袋、面台、スチールパーテーション			
				シナ合板 t=6.0 VP(木製間仕切り)					
共 通	普通教室	ナラフローリングブロック OS モルタル下地	木製 H=85	モルタル金コテ仕上げ t=25 VP	有孔PB t=9.5 EP 及び PB t=9.5 EP	掲示板、平面黒板、児童用ロッカー、掃除具入れ、戸棚、吊スクリーン、スクリーンボックス、木製壁下地撤去(斜め部)、窓手摺(2、3階のみ)、木製カーテンボックス			
				シナ合板 t=6.0 VP(木製間仕切り)					
アル テ ッ ク 設 計			一級建築士 第177266号	DRAWING BY DATA	原図：A2 色塗欄はアスベスト含有資材を示す。		津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事	内部仕上表(改修前)1	A - 23
津 市 大 谷 町 2 3 3 番 地		TEL 059-225-1602	伊 藤 公 智						S: non

内部仕上表(改修後)													
階	室 名		床	巾 木	腰	壁		廻り縁	天井高	天 井		備 考	
1階	児童昇降口		磁器質150角タイル貼り モルタル下地	磁器質100角タイル貼り H=250 モルタル下地		NAD塗替え(下地調整)		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5		《新設》清掃用具入れ、SUS床見切り、児童用下足入れ、児童用傘立て、スロープ、手摺、SUS玄関マット敷き、SUSグレーチング	
			ビニル床シート t=2.5 モルタル下地										
			ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100									
			ビニル床シート(防滑) t=2.5 モルタル下地										
	職員玄関		磁器質150角タイル貼り モルタル下地	磁器質150角タイル貼り H=250 モルタル下地		NAD塗替え(下地調整)		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5		《新設》SUS床見切り、扉付下足入、ステンレス傘立て、SUS玄関マット敷き	
			ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100									
	保健室		ビニル床シート t=2.5 モルタル下地	ソフト巾木 H=100	メラミン化粧板 t=3.0 H=1,100 耐水合板 t=12 LGS100下地	NAD塗替え(下地調整) PB t=12.5 NAD LGS65下地 PB t=9.5 NAD LGS65下地 PB t=9.5 (GL工法) NAD		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5		《新設》面台、流し台、薬品器械戸棚、保健室備品戸棚、保健資料収納戸棚、ベッド備品収納戸棚、LGS壁ロッカー、サイド台、備品収納壁、備品収納戸棚、吊カーテンレール、アルミカーテンボックス、収納	
			ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100									
	脱衣室(保健室)		ビニル床シート t=2.5 モルタル下地	ソフト巾木 H=100	メラミン化粧板 t=3.0 H=1,400 耐水合板 t=12 LGS100下地	メラミン化粧板 t=3.0 耐水PB t=9.5(GL工法)下地 メラミン化粧板 t=3.0 耐水PB t=9.5下地		塩ビ	2,615	化粧ケイカル板 t=6.0		《新設》面台、アルミ4方枠 シャワールーム(TOTO JSV0812TW7AS 同等品)(据付けのみ建築工事)	
	作業室		ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ仕上げの上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(下地調整)		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5		《新設》棚	
		ビニル床シート t=2.5 モルタル下地	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		モルタル金コテ仕上げ NAD								
便所(保健室前)		ビニル床シート t=2.5 モルタル下地	ソフト巾木 H=100	メラミン化粧板 t=3.0 H=1,200 / 900 耐水合板 t=12 LGS100下地	メラミン化粧板 t=3.0 耐水PB t=9.5(GL工法)下地		塩ビ	2,415	化粧PB t=9.5	《新設》面台、収納			
		汚垂タイル t=5			メラミン化粧板 t=3.0 耐水合板 t=12 LGS65下地								
配膳室		既存のまま	既存のまま		既存のまま			2,515	既存のまま		※ サッシのみ改修		
ホール		ビニル床タイル t=2.0 復旧	既存のまま		NAD塗替え(一部モルタル補修)			2,615	(一部)化粧PB t=9.5		※ 手洗い、床、壁、天井の一部のみ改修		
2階	職員室		OAフロア H=40 ビニル床タイル t=5.0(帯電防止) セルフレベリング下地	ソフト巾木 H=100 モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100	メラミン化粧板 t=3.0 H=1,100 耐水合板 t=12 LGS100下地	NAD塗替え(下地調整)		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5		《新設》面台、サイド台、備品収納壁、手洗器、アルミカーテンボックス、地袋、行事・時間割・欠席連絡用ホワイトボード	
	校長室		複合フローリング t=12 セルフレベリング下地	ソフト巾木 H=100 モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100	メラミン化粧板 t=3.0 H=1,100 耐水合板 t=12 LGS100下地	ビニルクロス張り PB t=9.5(GL工法)下地		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5		《新設》手洗器、面台、ロッカー、サイド台、備品収納壁、行事用ホワイトボード、地袋、アルミカーテンボックス [移設] 耐火金庫(工事完了時に『校長室(仮)』より移設)	
	放送室前室		ビニル床シート t=2.5 下地調整	ソフト巾木 H=100 モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(下地調整) PB t=12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5			
	職員倉庫		ビニル床シート t=2.5 下地調整	ソフト巾木 H=100 モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(下地調整) PB t=12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5			
	放送室		ビニル床シート t=2.5 下地調整	ソフト巾木 H=100 モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		グラスウール化粧吸音板 t=25 ガラスクロス押さえ 化粧ボタンワッシャー押さえ PB t=12.5 の上 グラスウール化粧吸音板 t=25 LGS100 + GW t=100下地		塩ビ	2,615	PB t=9.5の上 岩綿吸音板 t=12		《新設》面台、アルミカーテンボックス	
	相談室		ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(下地調整) PB t=12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5		《新設》地袋、アルミカーテンボックス	
	湯沸室		ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ仕上げの上 ソフト巾木 H=100 モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(一部モルタル補修) モルタル金コテ仕上げ NAD		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5		《新設》ミニキッチン、面台、アルミカーテンボックス	
	職員便所		ビニル床シート t=2.5 下地調整	既存のまま	既存のまま	既存のまま		塩ビ	2,415	化粧PB t=9.5		《新設》トイレブース(一部)	
	更衣室		ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(下地調整)		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5		《新設》面台、アルミカーテンボックス	
	印刷室		ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(一部モルタル補修)		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5		《新設》面台、地袋、戸棚、アルミカーテンボックス	
共通	TTルーム (管理教室棟)		ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(下地調整)		塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5		《新設》面台、地袋、アルミカーテンボックス	
	普通教室		複合フローリング t=12 セルフレベリング下地	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(下地調整)		塩ビ	3,035	化粧PB t=9.5		《新設》暗線入りUDスライダー曲面黒板、予定黒板、掲示壁、清掃用具入れ、教師用収納戸棚、児童用背面ロッカー、アルミカーテンボックス	
	便所(北側)		ビニル床シート t=2.5 モルタル下地補修 ビニル床シート t=2.5 モルタル下地 汚垂タイル t=5	ソフト巾木 H=100	メラミン化粧板 t=3.0 H=1,200 / 900 耐水合板 t=12 LGS100下地	メラミン化粧板 t=3.0 耐水PB t=9.5(GL工法)下地		塩ビ	2,415	化粧PB t=9.5		《新設》SUS床見切り、面台、スチール3方枠DP、CB壁	
アル テ ッ ク 設 計						DRAWING BY	原図 : A2			津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事		内部仕上表(改修後)1	A - 25
津 市 大 谷 町 2 3 3 番 地 TEL 059-225-1602						DATA							S: non
一級建築士 第177266号 伊 藤 公 智													

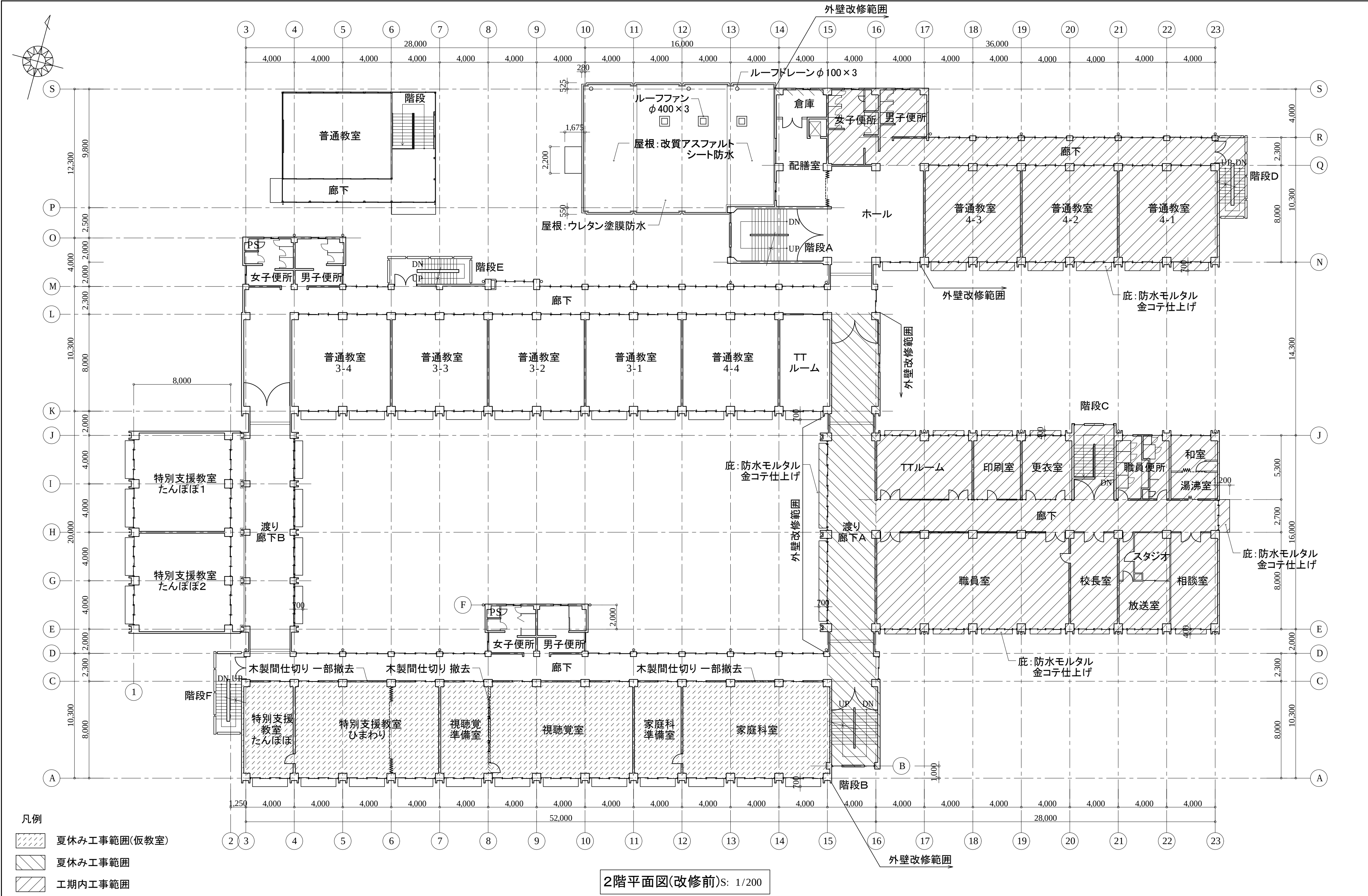
内部仕上表 (改修後)											
階	室 名	床	巾 木	腰	壁	廻り縁	天井高	天 井	備 考		
共 通	廊下	ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(下地調整)	塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5	《新設》荷物掛けフック、アルミ天井見切り、掲示板、掲示壁		
	倉庫(2,3階)	既存のまま	既存のまま		既存のまま		2,615	既存のまま	※ サッシのみ改修		
	渡り廊下A	ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(下地調整)	塩ビ	2,615	化粧PB t=9.5	《新設》アルミ天井見切り、掲示壁		
	階段B	ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(下地調整) モルタル補修金コテ仕上げの上 NAD	塩ビ		化粧PB t=9.5 NAD塗替え	《新設》段鼻ゴム入りSUSノンスリップ、アルミ手摺(2連)、掲示壁		
	物置(階段B)	既存のまま			モルタル補修(建具周囲)			既存のまま	※ サッシ、壁の一部(サッシ四周)のみ改修		
	階段C	ビニル床シート t=2.5 下地調整	モルタル金コテ補修の上 ソフト巾木 H=100		NAD塗替え(下地調整)	塩ビ		化粧PB t=9.5 NAD塗替え	《新設》段鼻ゴム入りSUSノンスリップ、アルミ手摺(2連)		
	倉庫(階段C)	既存のまま			モルタル補修(建具周囲)			既存のまま	※ サッシ、壁の一部(サッシ四周)のみ改修		
仮 教 室	第1理科室	既存のまま	既存のまま		既存のまま		3,020	(一部)化粧PB t=9.5	※ 天井のみ改修		
	作業室(仮) (第2理科室)	(一部)ビニル床シート t=2.5 下地補修 (一部)ビニル床シート t=2.5 モルタル下地	既存のまま		(家具撤去部)モルタル補修の上NAD 強化PB t=12.5+12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地		3,020	(一部)化粧PB t=9.5	《新設》排水溝蓋		
	4-1(仮) (第2理科室)	(一部)ビニル床シート t=2.5 下地補修 (一部)ビニル床シート t=2.5 モルタル下地	既存のまま		(家具撤去部)モルタル補修の上NAD 強化PB t=12.5+12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地		3,020	(一部)化粧PB t=9.5	《新設》排水溝蓋 [移設] 戸棚、掃除具入れ、平面黒板、児童用ロッカー		
	1-1(仮) (家庭科教室)	(一部)ビニル床シート t=2.5 下地補修 (一部)ビニル床シート t=2.5 モルタル下地	既存のまま		(家具撤去部)モルタル補修の上NAD 強化PB t=12.5+12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地		3,020	既存のまま	[移設] 戸棚、掃除具入れ、平面黒板、児童用ロッカー		
	保健室-1(仮) (家庭科教室)	(一部)ビニル床シート t=2.5 モルタル下地	既存のまま		強化PB t=12.5+12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地		3,020	既存のまま			
	保健室-2(仮) (家庭科準備室)	既存のまま	既存のまま		既存のまま		3,020	既存のまま	[移設] SUS手洗い		
	職員室(仮) (視聴覚室) (視聴覚準備室)	既存OAフロアの上 ビニル床シート t=2.5 下地調整の上 OAフロア H=100 +ビニル床シート t=2.5	既存のまま		(床組撤去部)モルタル補修の上NAD (家具撤去部)モルタル補修の上NAD		3,020	既存のまま	[移設] 行事黒板		
	校長室(仮) (ひまわり)	(一部)ビニル床シート t=2.5 下地補修	既存のまま		(家具撤去部)モルタル補修の上NAD 強化PB t=12.5+12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地		3,020	既存のまま	[移設] 耐火金庫(工事中のみ)		
	更衣室(仮) (ひまわり)	(一部)ビニル床シート t=2.5 下地調整 (一部)ビニル床シート t=2.5 下地補修	(一部)モルタル金コテ補修 NAD		(家具撤去部)モルタル補修の上NAD 強化PB t=12.5+12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地	塩ビ	3,020	(一部)化粧PB t=9.5			
	印刷室(仮) (ひまわり)	(一部)ビニル床シート t=2.5 下地調整 (一部)ビニル床シート t=2.5 下地補修	(一部)モルタル金コテ補修 NAD ソフト巾木 H=100		(家具撤去部)モルタル補修の上NAD 強化PB t=12.5+12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地	塩ビ	3,020	(一部)化粧PB t=9.5			
	放送室(仮) (たんぽぽ)	(一部)ビニル床シート t=2.5 下地補修	既存のまま		(家具撤去部)モルタル補修の上NAD			既存のまま			
	小会議室(仮) 資料室(仮) (第1,2音楽室)	ビニル床シート t=2.5 下地調整 (一部)ビニル床シート t=2.5 下地補修	既存のまま		強化PB t=12.5+12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地		3,020	既存のまま			
	5-1(仮) 5-2(仮) (第1,2音楽室)	ビニル床シート t=2.5 下地調整 (一部)ビニル床シート t=2.5 下地補修	既存のまま		(教壇撤去部)モルタル補修の上NAD 強化PB t=12.5+12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地		3,020	既存のまま	[移設] 戸棚、掃除具入れ、平面黒板、児童用ロッカー		
	相談室(仮) (図工室)	(一部)ビニル床シート t=2.5 下地補修	既存のまま		(家具撤去部)モルタル補修の上NAD 強化PB t=12.5+12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地		3,020	既存のまま			
	5-3(仮) (図工室)	(一部)ビニル床シート t=2.5 下地補修	既存のまま		(家具撤去部)モルタル補修の上NAD 強化PB t=12.5+12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地		3,020	既存のまま	[移設] 戸棚、掃除具入れ、平面黒板、児童用ロッカー		
・室内の梁型は全て PB t=9.5 NAD(LGS25下地)とする。 ・ソフト巾木新設部分は モルタル金コテ補修下地とする。				・天井下地は全て LGS19とする。 ・アルミサッシ、鋼製建具の撤去は、内外共にカッター入れとする。(カバー工法による改修部分を除く)							
アル テ ッ ク 設 計 津 市 大 谷 町 2 3 3 番 地 TEL 059-225-1602				一級建築士 第177266号 伊 藤 公 智	DRAWING BY DATA	原図：A2 _____ _____ _____			津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事	内部仕上表(改修後)2	A - 26
											S: non



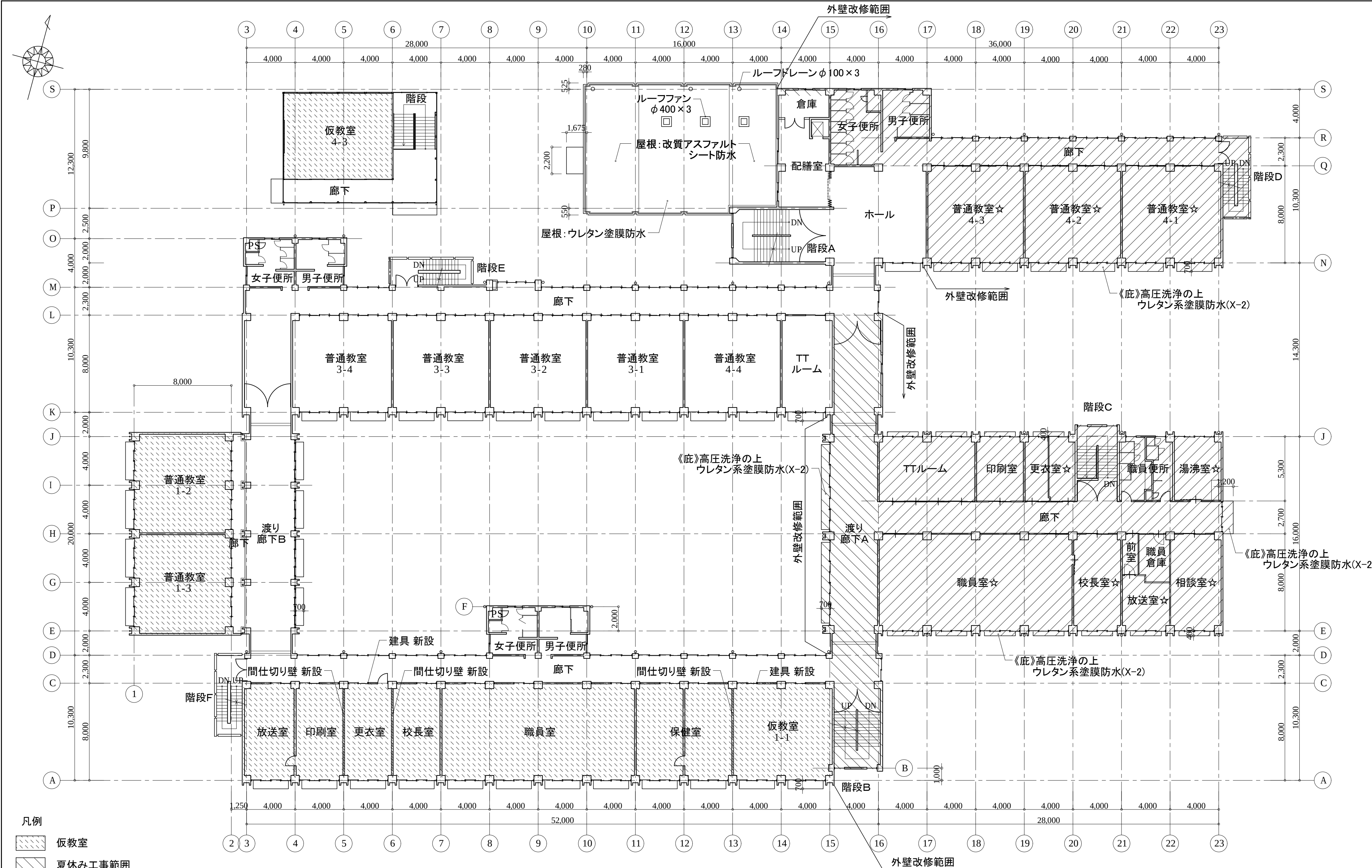
1階平面図(改修前)S: 1/200



☆…室内空気環境測定(シックハウス対策調査)を行う。

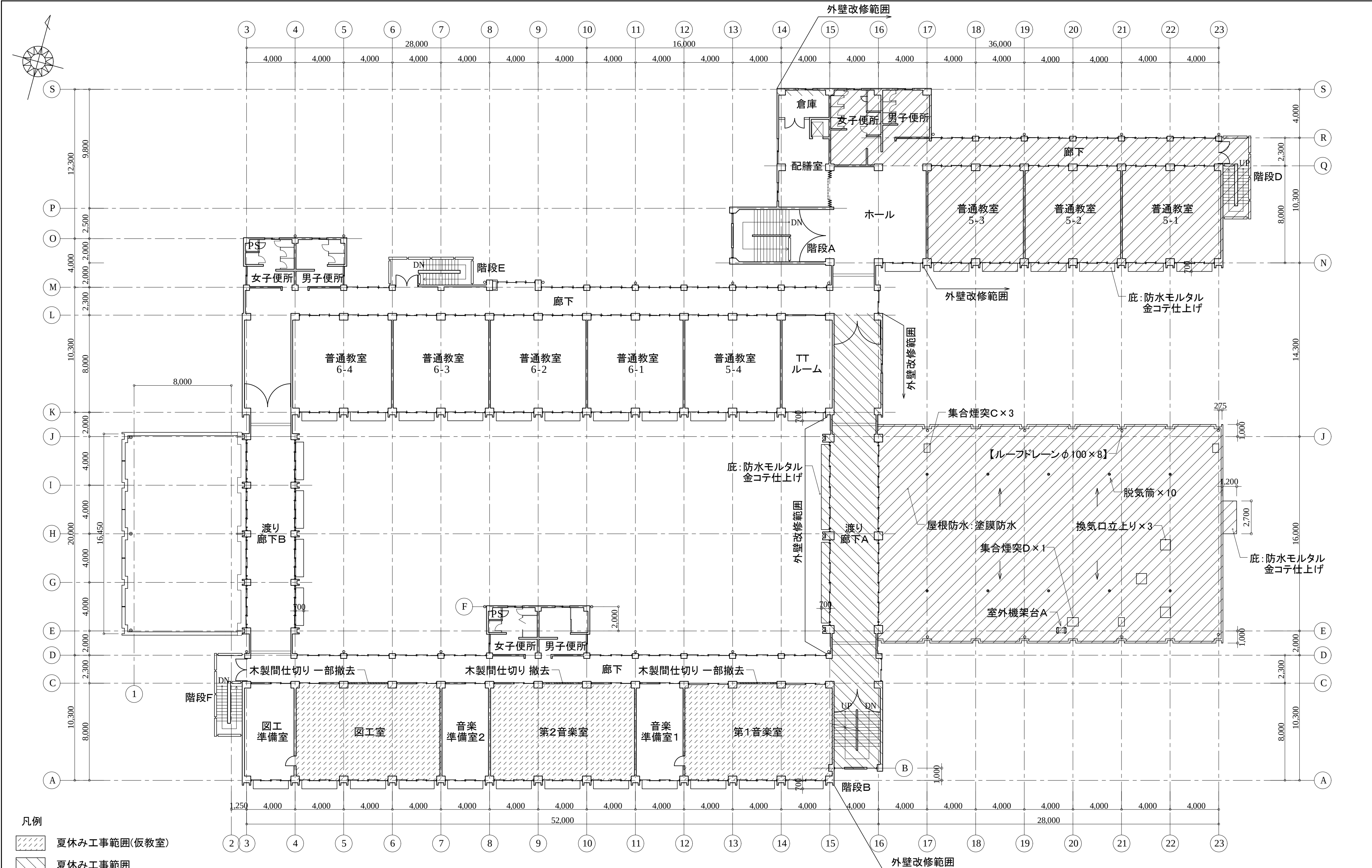


2階平面図(改修前)S: 1/200



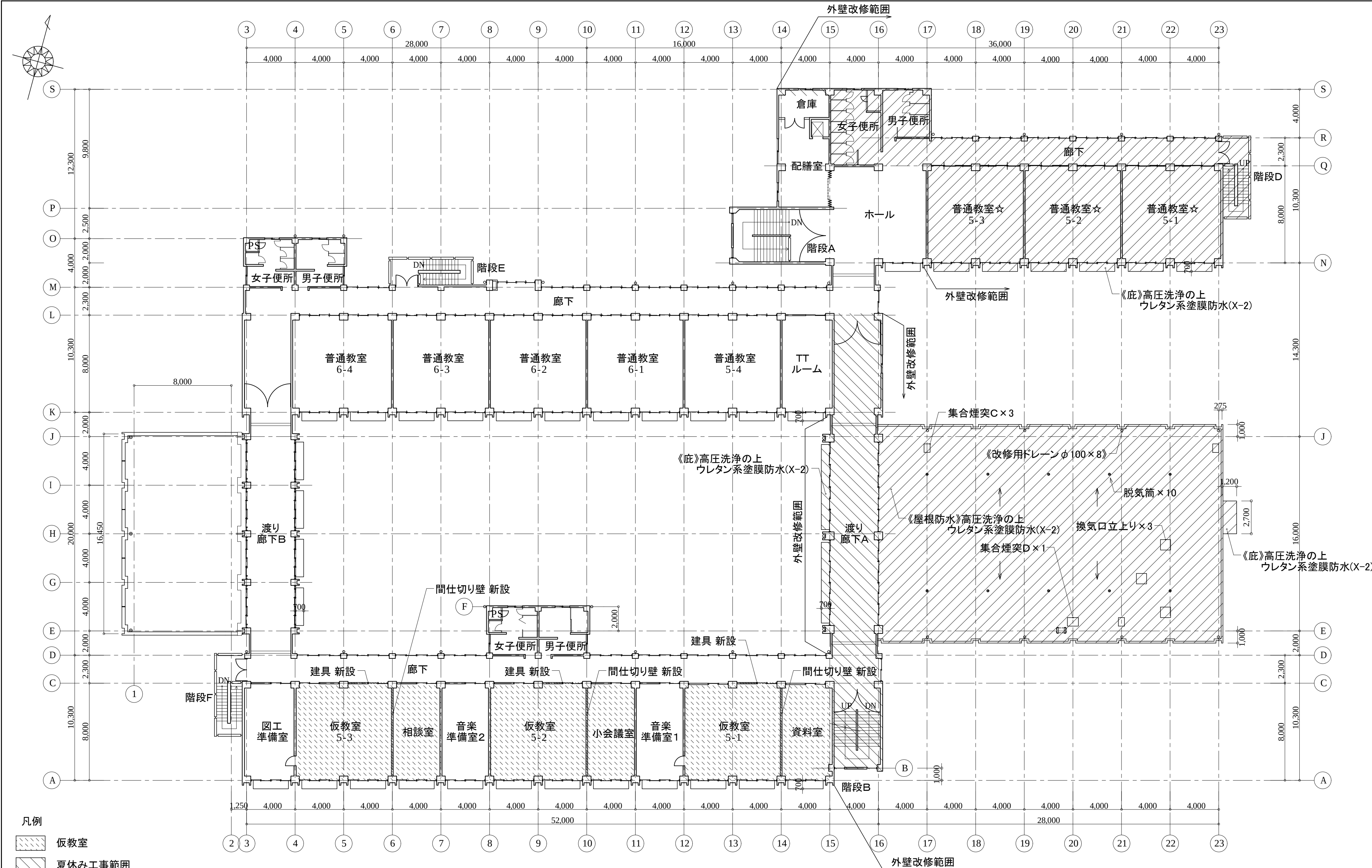
2階平面図(改修後)S: 1/200

☆…室内空気環境測定(シックハウス対策調査)を行う。



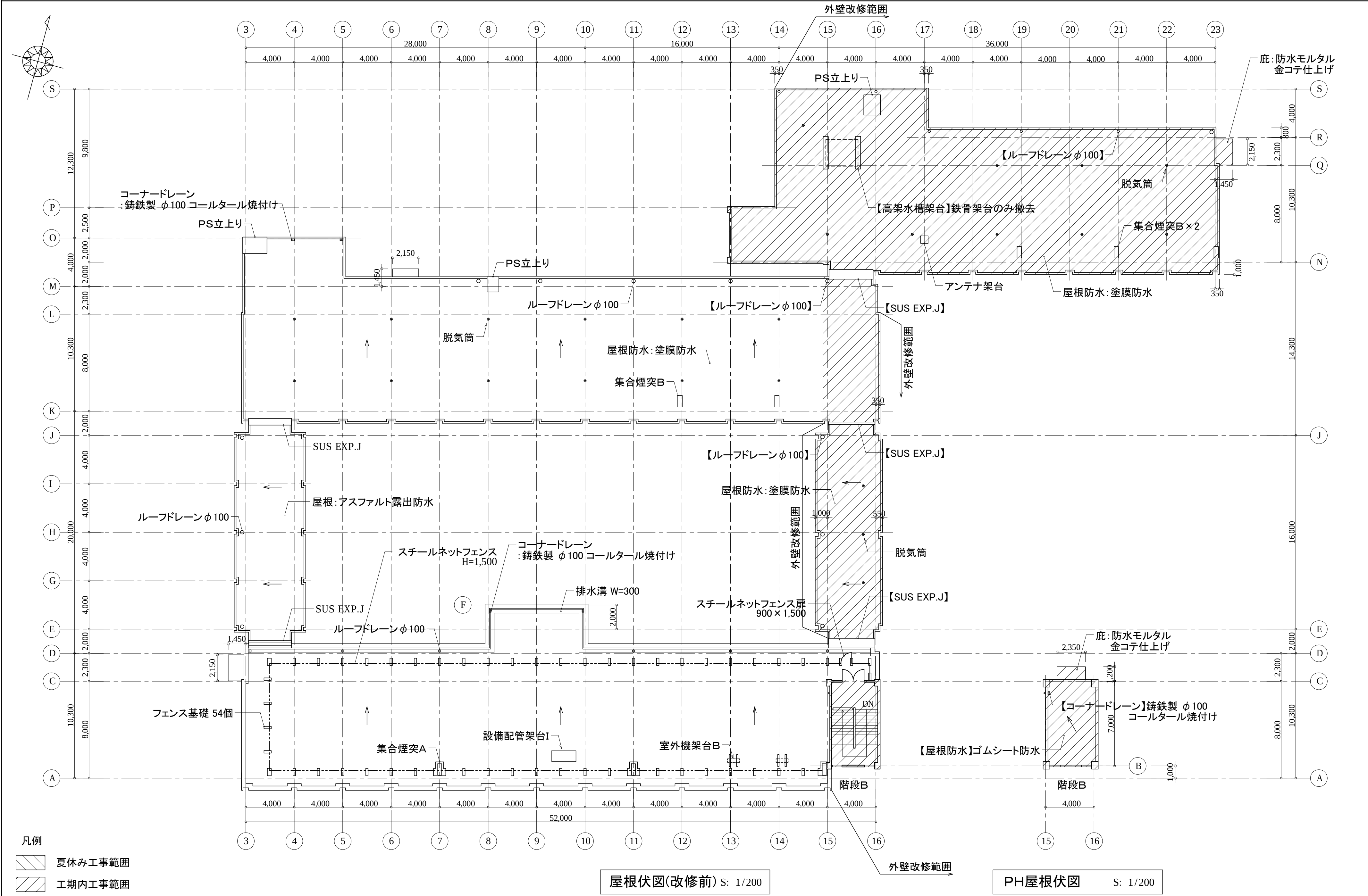
- 凡例
- 夏休み工事範囲(仮教室)
 - 夏休み工事範囲
 - 工期内工事範囲

3階平面図(改修前)S: 1/200



3階平面図(改修後)S: 1/200

☆…室内空気環境測定(シックハウス対策調査)を行う。



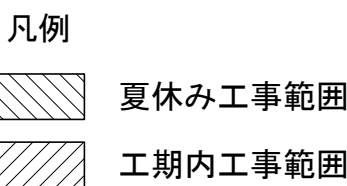
- 凡例
- 夏休み工事範囲
 - 工期内工事範囲

屋根伏図(改修前) S: 1/200

PH屋根伏図 S: 1/200

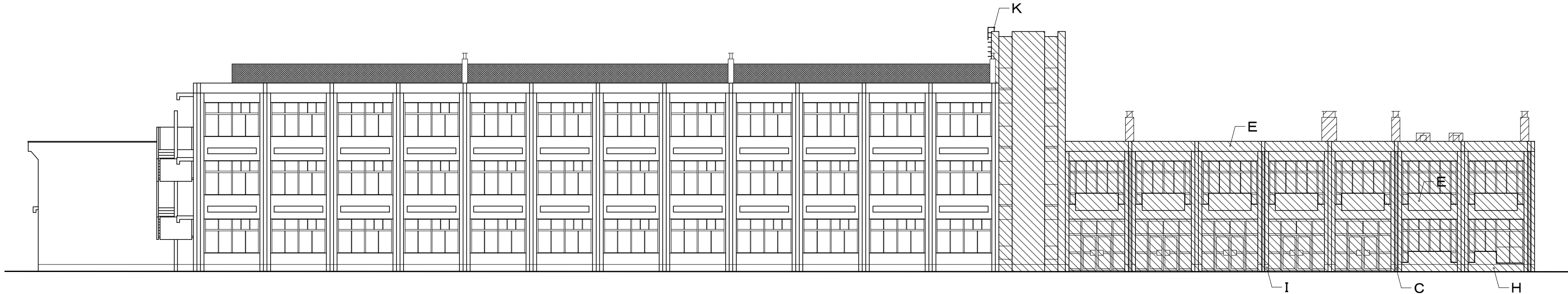


・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填

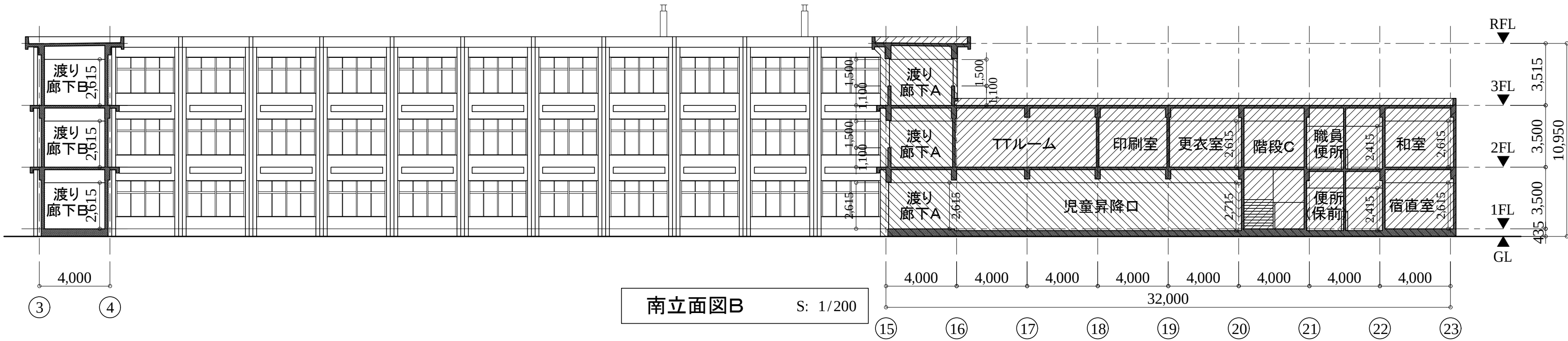


外部仕上表(改修後)		
A	庇(見付面)	《高圧洗浄の上 複層塗材RE 塗替え》
B	壁換気孔	塩ビパイプ φ50(防虫網付き)
C	縦樋	《カラーVP φ100 + SUS掴み金物@900 集水器共》
D	集水器	《塩ビ φ100》コーナードレーン用 250×300
E	外壁	《高圧洗浄の上 複層塗材RE 塗替え》
F	EXP.J	《SUS製》(1時間耐火)
G		
H	巾木	《高圧洗浄》
I		
J		
K	PHタラップ	《DP塗替え》

- 躯体の改修について(パラペット・庇・外壁・巾木・犬走り)
- 躯体ひび割れの改修方法
- ・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(1mm以下)
 - ・Uカットシーリング材充填工法(1mm以上)
- 躯体浮きの改修方法
- ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(一般部:16本/㎡、25ml/穴)
 - ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(見上面、庇鼻先、マグサ隅角部:25本/㎡、25ml/穴)
- 躯体欠損、爆裂の改修方法
- ・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填



南立面図A S: 1/200



- 凡例
- 夏休み工事範囲
 - 工期内工事範囲

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

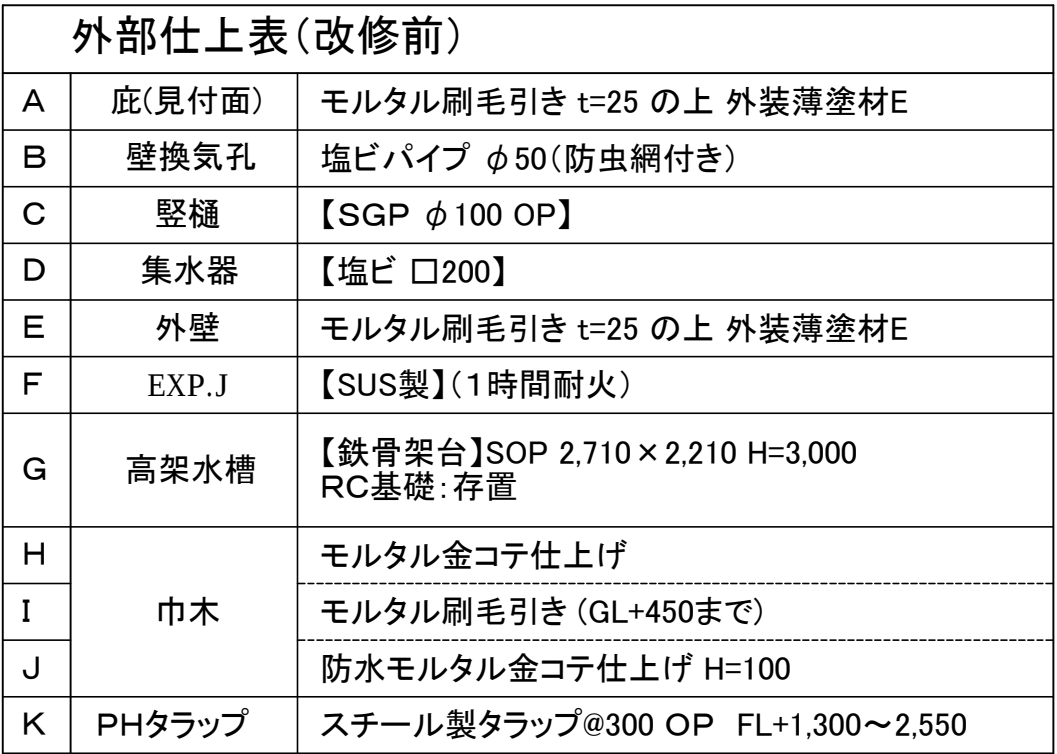
原図:A2

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

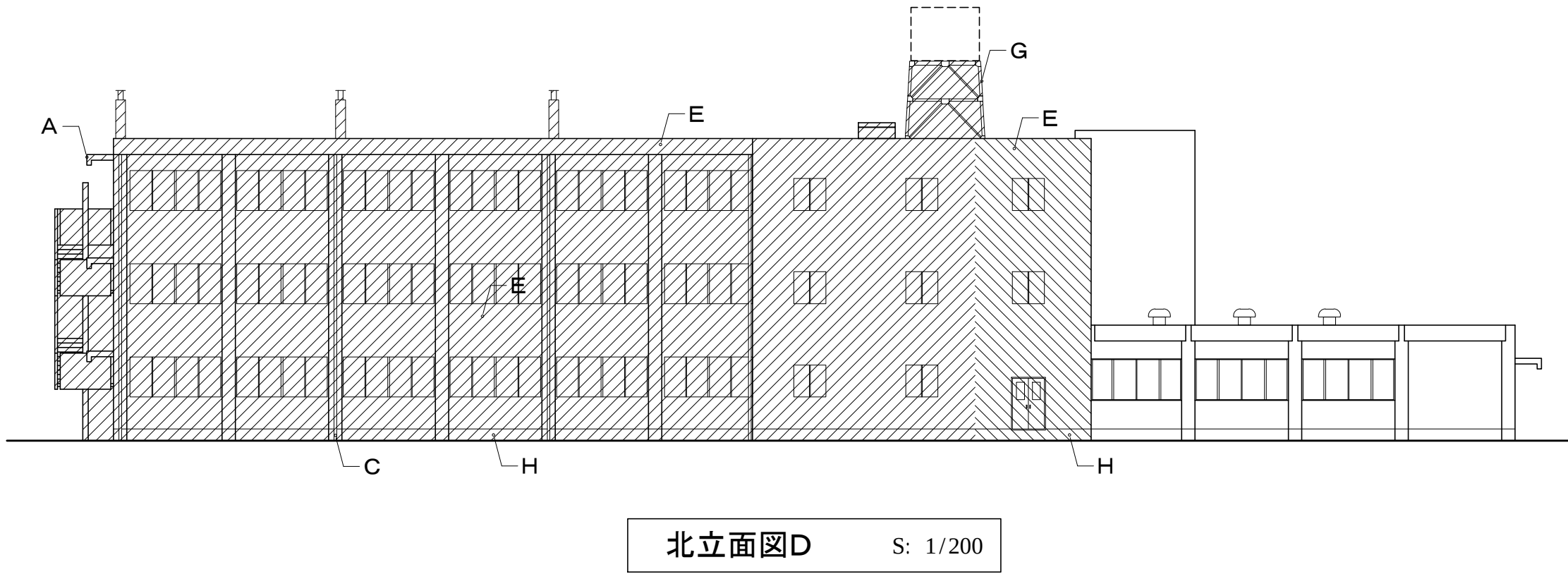
立面図(改修後)1

A - 36

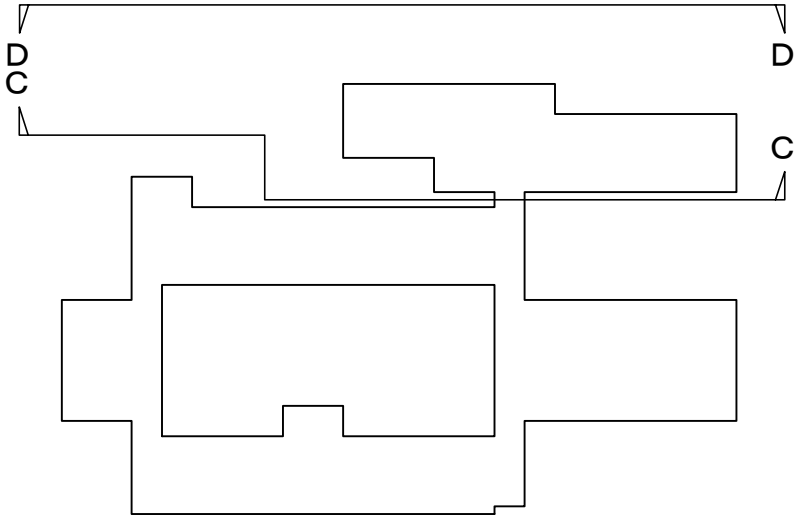
S: 1/200



・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填



 夏休み工事範囲
 工期内工事範囲



躯体の改修について(パラペット・庇・外壁・巾木・犬走り)

躯体ひび割れの改修方法

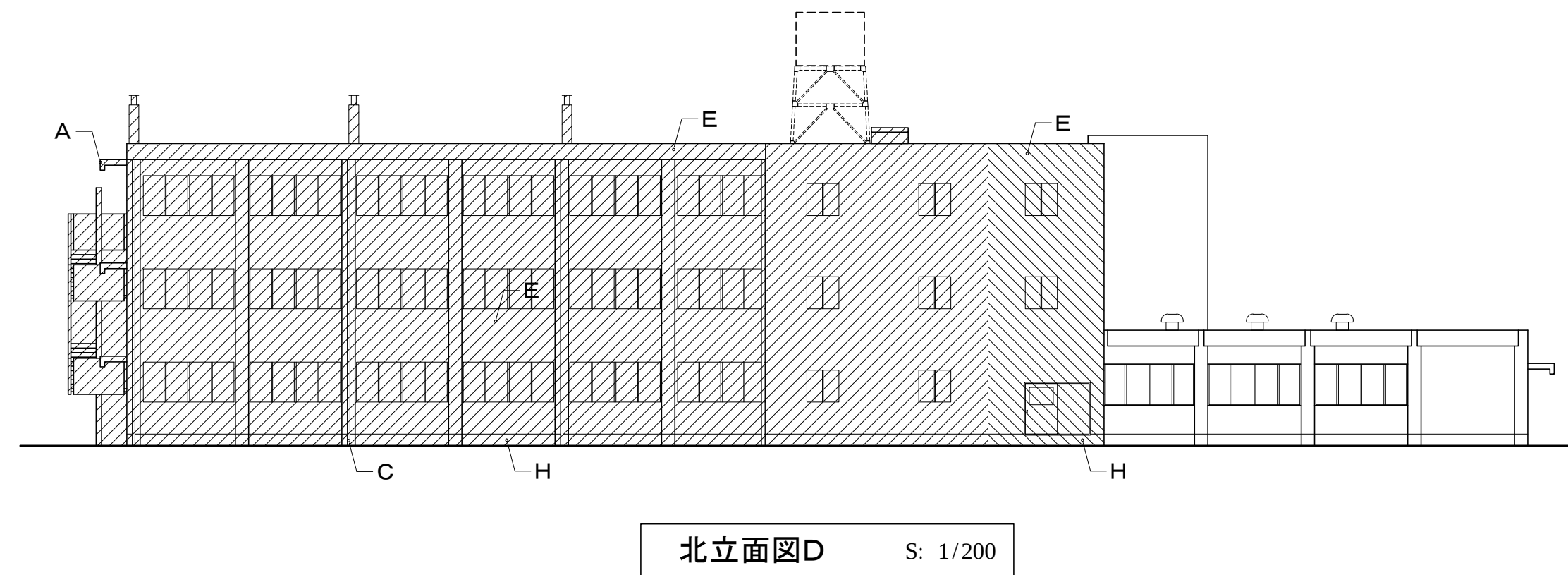
- ・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(1mm以下)
- ・Uカットシーล材充填工法(1mm以上)

躯体浮きの改修方法

- ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(一般部:16本/㎡、25ml/穴)
- ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(見上面、庇鼻先、マガサ隅角部:25本/㎡、25ml/穴)

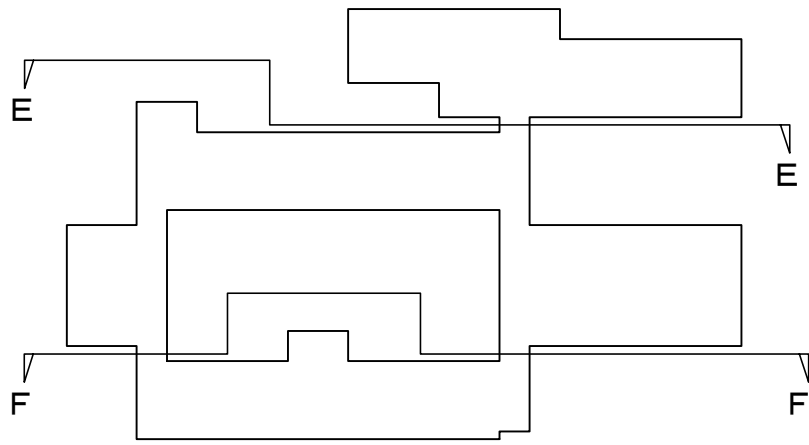
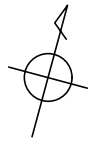
躯体欠損、爆裂の改修方法

- ・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填



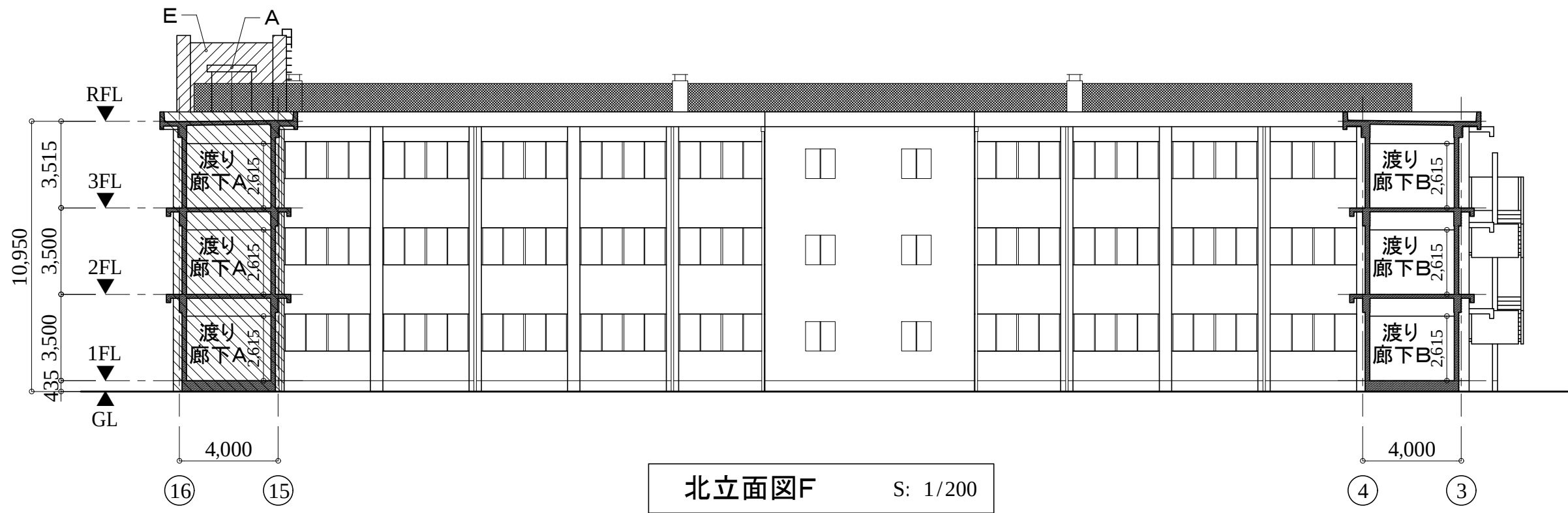
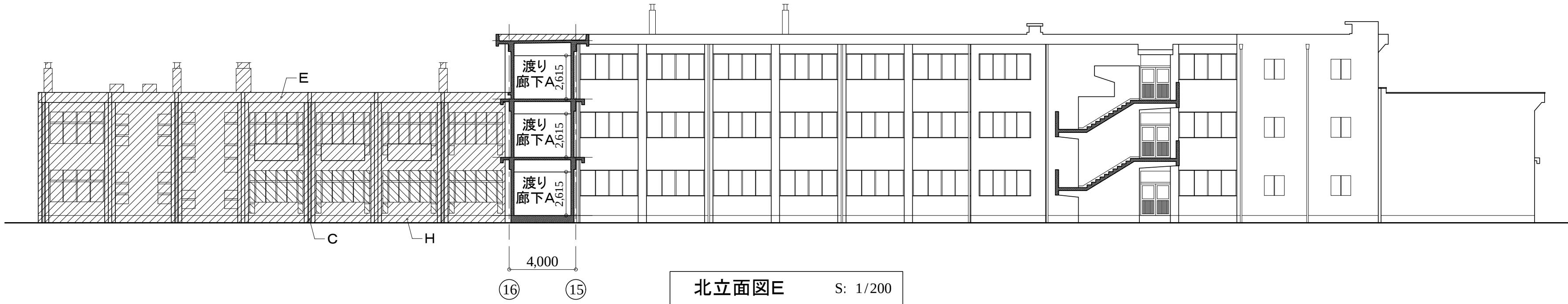
凡例

	夏休み工事範囲
	工期内工事範囲



外部仕上表(改修前)		
A	庇(見付面)	モルタル刷毛引き t=25 の上 外装薄塗材E
B	壁換気孔	塩ビパイプ φ50(防虫網付き)
C	縦樋	【SGP φ100 OP】
D	集水器	【塩ビ □200】
E	外壁	モルタル刷毛引き t=25 の上 外装薄塗材E
F	EXP.J	【SUS製】(1時間耐火)
G	高架水槽	【鉄骨架台】SOP 2,710×2,210 H=3,000 RC基礎: 存置
H	巾木	モルタル金コテ仕上げ
I		モルタル刷毛引き (GL+450まで)
J		防水モルタル金コテ仕上げ H=100
K	PHタラップ	スチール製タラップ@300 OP FL+1,300～2,550

- 躯体の改修について(パラベット・庇・外壁・巾木・犬走り)
- 躯体ひび割れの改修方法
- ・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(1mm以下)
 - ・Uカットシーリング材充填工法(1mm以上)
- 躯体浮きの改修方法
- ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(一般部:16本/㎡、25ml/穴)
 - ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(見上面、庇鼻先、マグサ隅角部:25本/㎡、25ml/穴)
- 躯体欠損、爆裂の改修方法
- ・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填



- 凡例
- 夏休み工事範囲
 - 工期内工事範囲

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

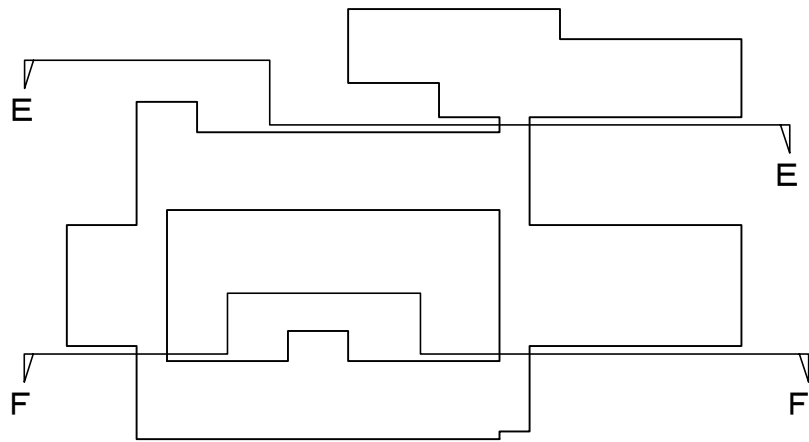
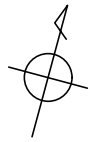
DRAWING BY
DATA

原図:A2

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

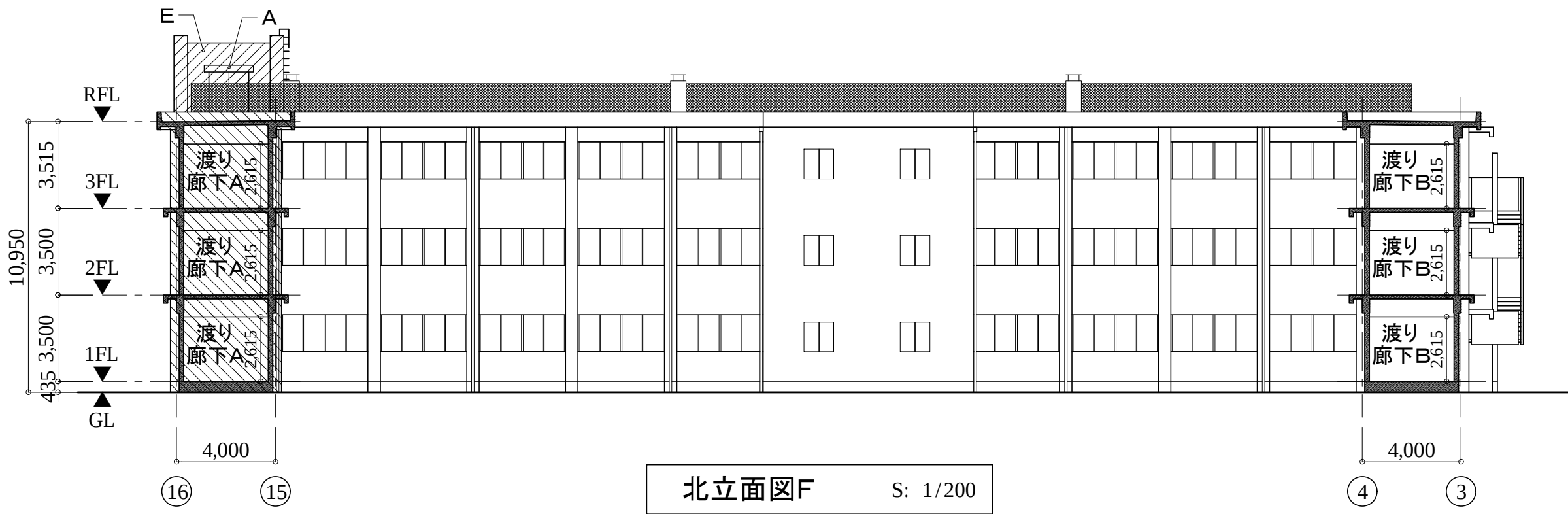
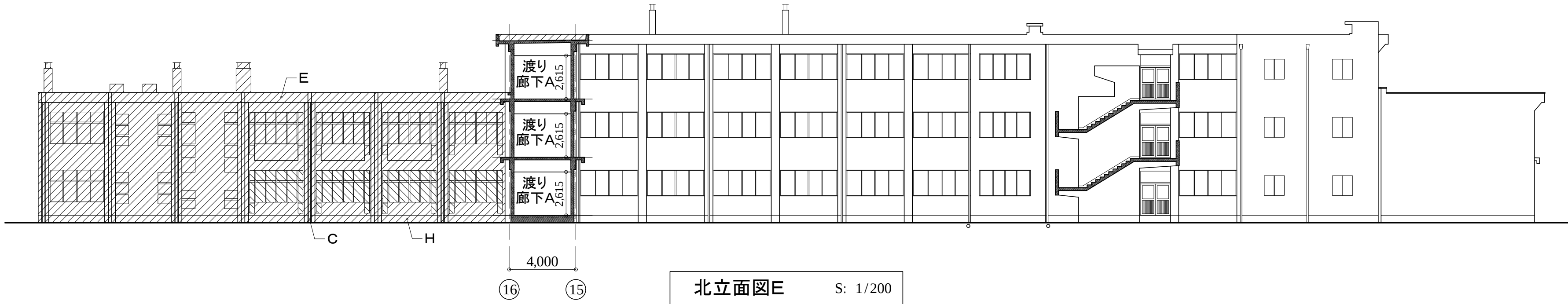
立面図(改修前)3

A - 39
S: 1/200



外部仕上表(改修後)		
A	庇(見付面)	《高圧洗浄の上 複層塗材RE 塗替え》
B	壁換気孔	塩ビパイプ φ50(防虫網付き)
C	縦樋	《カラーVP φ100 + SUS掴み金物@900 集水器共》
D	集水器	《塩ビ φ100》コーナードレーン用 250×300
E	外壁	《高圧洗浄の上 複層塗材RE 塗替え》
F	EXP.J	《SUS製》(1時間耐火)
G		
H		
I	巾木	《高圧洗浄》
J		
K	PHタラップ	《DP塗替え》

- 躯体の改修について(パラベット・庇・外壁・巾木・犬走り)
- 躯体ひび割れの改修方法
- ・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(1mm以下)
 - ・Uカットシーリング材充填工法(1mm以上)
- 躯体浮きの改修方法
- ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(一般部:16本/㎡、25ml/穴)
 - ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(見上面、庇鼻先、マグサ隅角部:25本/㎡、25ml/穴)
- 躯体欠損、爆裂の改修方法
- ・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填



- 凡例
- 夏休み工事範囲
 - 工期内工事範囲

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

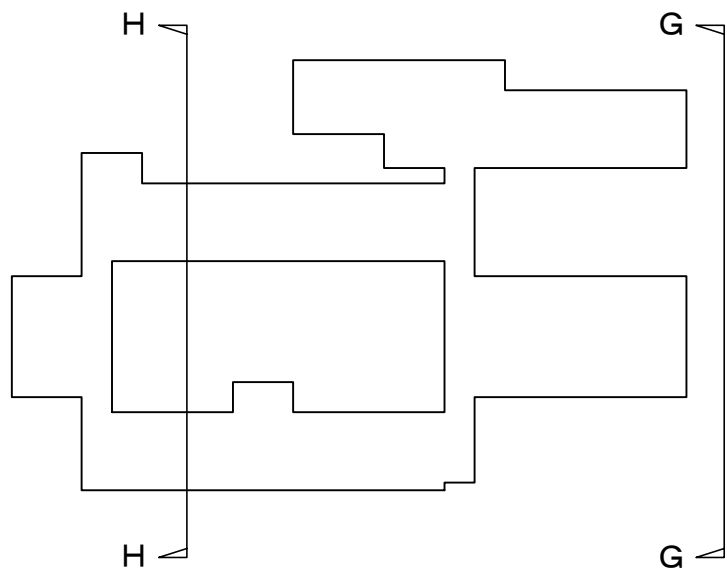
DRAWING BY
DATA

原図:A2

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

立面図(改修後)3

A - 40
S: 1/200



外部仕上表(改修前)		
A	庇(見付面)	モルタル刷毛引き t=25 の上 外装薄塗材E
B	壁換気孔	塩ビパイプ φ50(防虫網付き)
C	縦樋	【SGP φ100 OP】
D	集水器	【塩ビ □200】
E	外壁	モルタル刷毛引き t=25 の上 外装薄塗材E
F	EXP.J	【SUS製】(1時間耐火)
G	高架水槽	【鉄骨架台】SOP 2,710×2,210 H=3,000 RC基礎:存置
H	巾木	モルタル金コテ仕上げ
I		モルタル刷毛引き (GL+450まで)
J		防水モルタル金コテ仕上げ H=100
K	PHタラップ	スチール製タラップ@300 OP FL+1,300～2,550

躯体の改修について(パラペット・庇・外壁・巾木・犬走り)

躯体ひび割れの改修方法

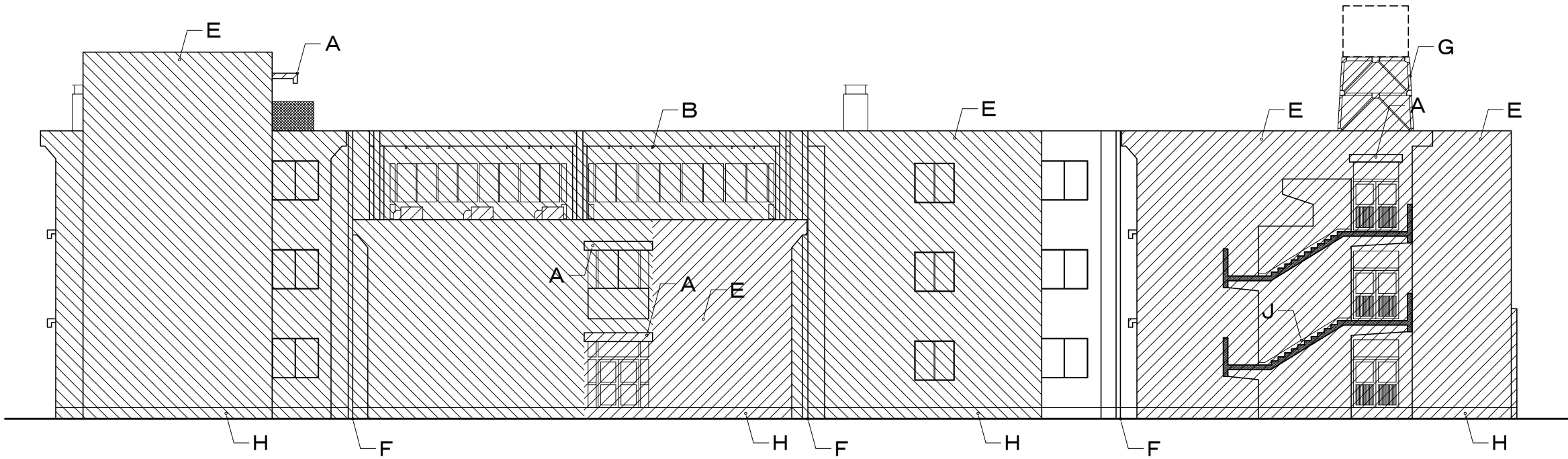
- ・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(1mm以下)
- ・Uカットシーリング材充填工法(1mm以上)

躯体浮きの改修方法

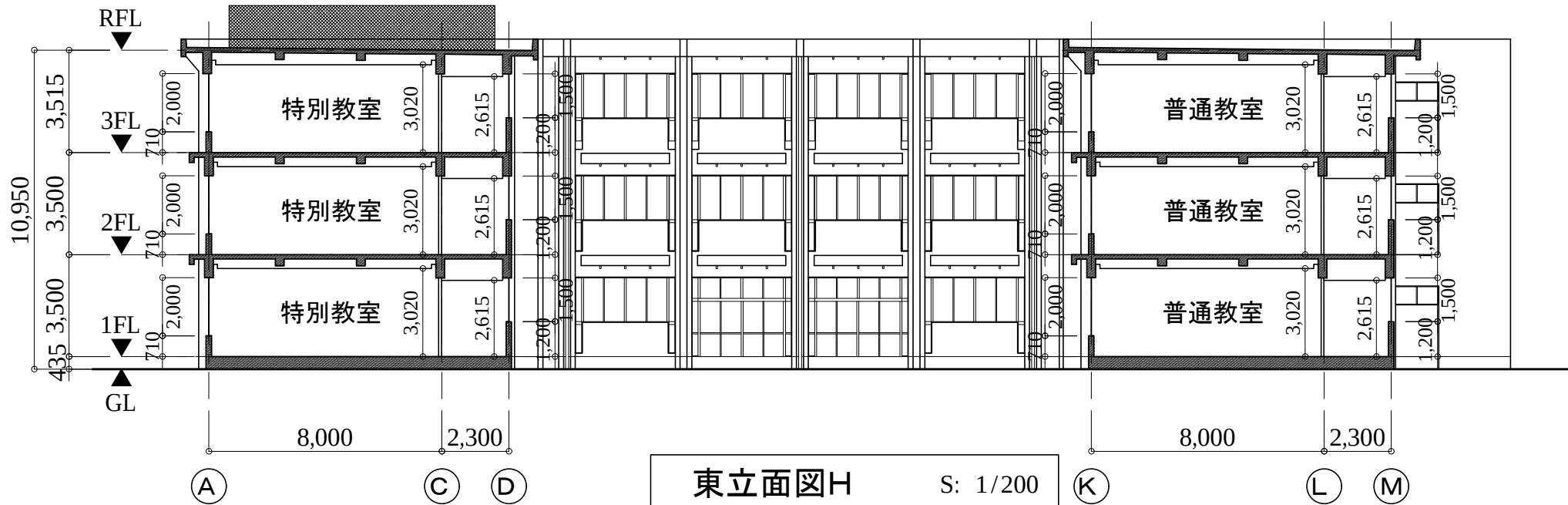
- ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(一般部:16本/㎡、25ml/穴)
- ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(見上面、庇鼻先、マグサ隅角部:25本/㎡、25ml/穴)

躯体欠損、爆裂の改修方法

- ・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填



東立面図G S: 1/200



東立面図H S: 1/200

- 凡例
- 夏休み工事範囲
 - 工期内工事範囲

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

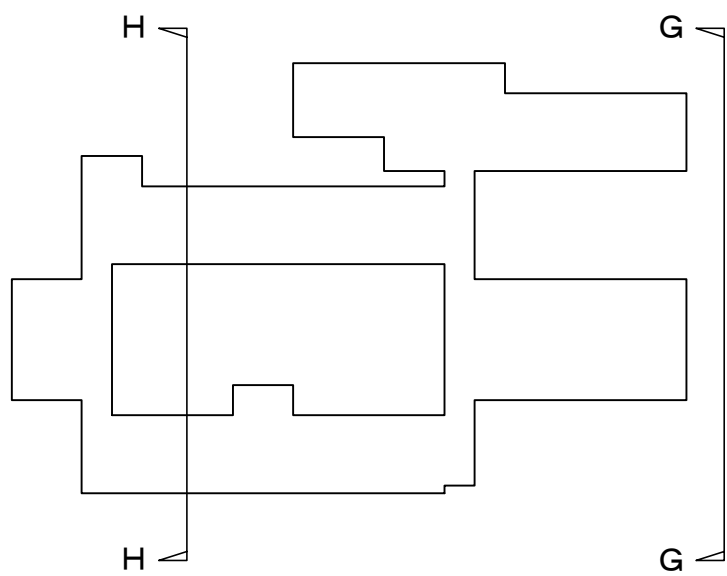
一級建築士 第177266号
伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

立面図(改修前)4



外部仕上表(改修後)		
A	庇(見付面)	《高圧洗浄の上 複層塗材RE 塗替え》
B	壁換気孔	塩ビパイプ φ50(防虫網付き)
C	縦樋	《カラーVP φ100 + SUS掴み金物@900 集水器共》
D	集水器	《塩ビ φ100》コーナードレイン用 250×300
E	外壁	《高圧洗浄の上 複層塗材RE 塗替え》
F	EXP.J	《SUS製》(1時間耐火)
G		
H	巾木	《高圧洗浄》
I		
J		
K	PHトラップ	《DP塗替え》

躯体の改修について(パラペット・庇・外壁・巾木・犬走り)

躯体ひび割れの改修方法

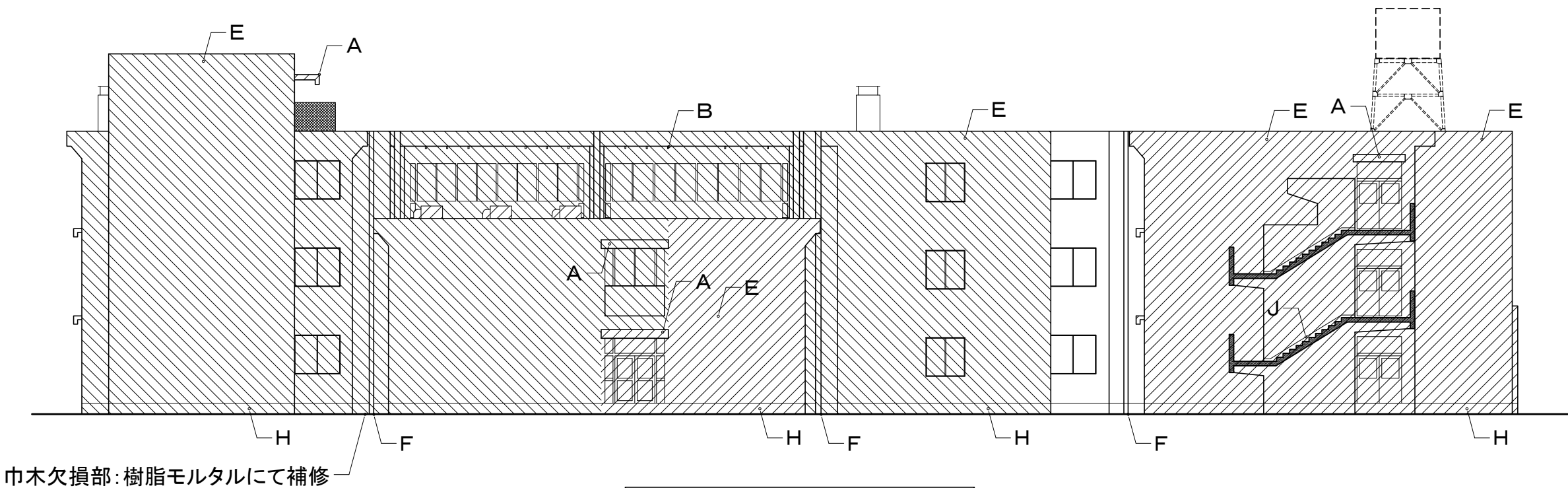
- ・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(1mm以下)
- ・Uカットシーリング材充填工法(1mm以上)

躯体浮きの改修方法

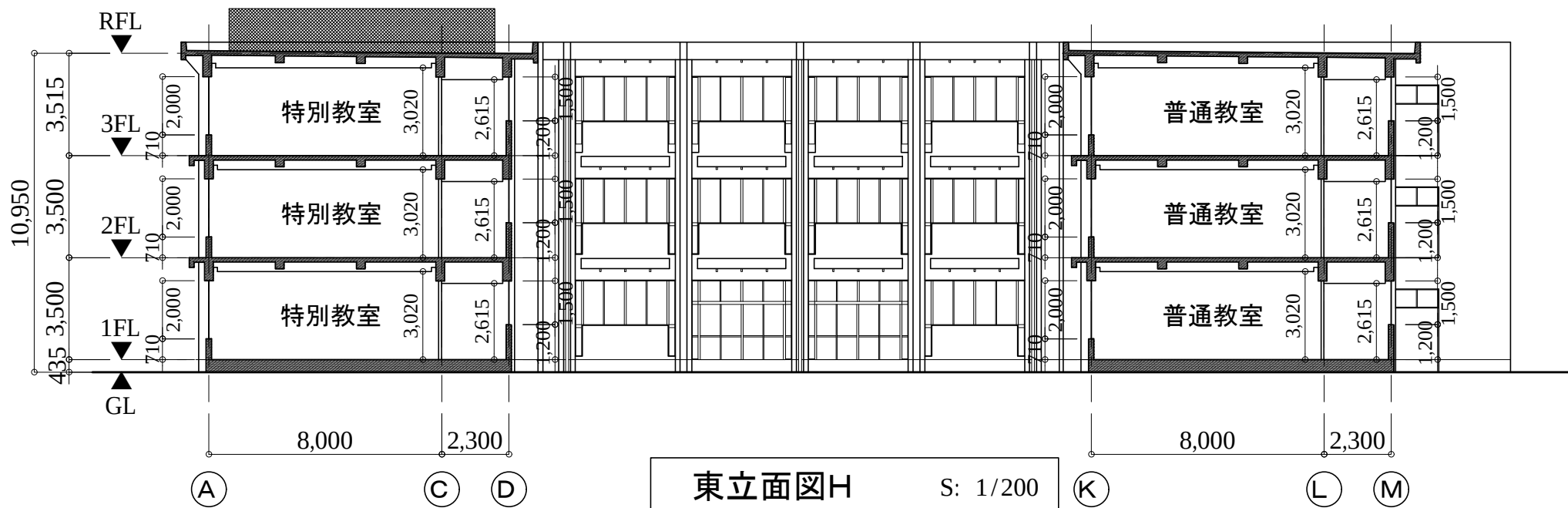
- ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(一般部:16本/㎡、25ml/穴)
- ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(見上面、庇鼻先、マグサ隅角部:25本/㎡、25ml/穴)

躯体欠損、爆裂の改修方法

- ・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填



東立面図G S: 1/200



東立面図H S: 1/200

凡例

- 夏休み工事範囲
- 工期内工事範囲

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

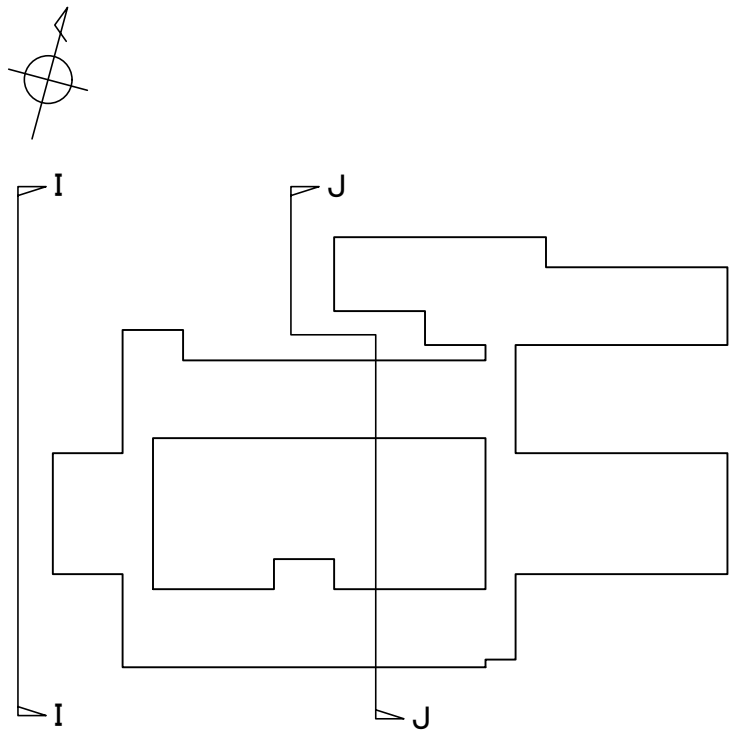
原図:A2

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

立面図(改修後)4

A - 42

S: 1/200

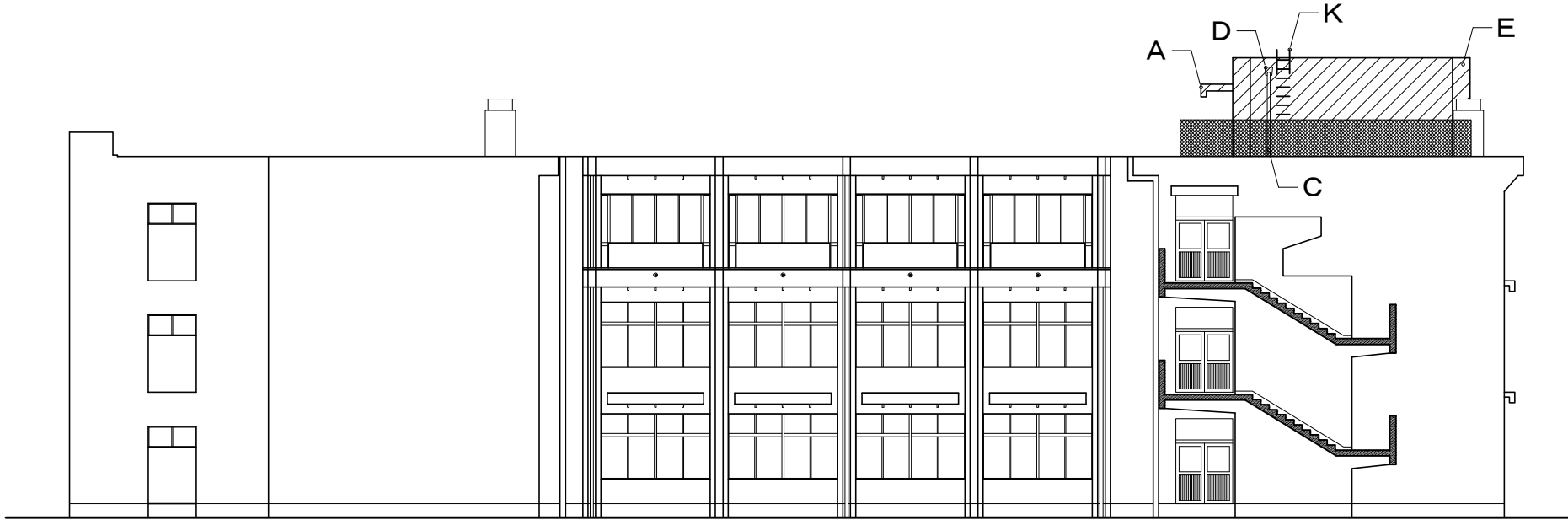


外部仕上表(改修前)		
A	庇(見付面)	モルタル刷毛引き t=25 の上 外装薄塗材E
B	壁換気孔	塩ビパイプ φ50(防虫網付き)
C	縦樋	【SGP φ100 OP】
D	集水器	【塩ビ □200】
E	外壁	モルタル刷毛引き t=25 の上 外装薄塗材E
F	EXP.J	【SUS製】(1時間耐火)
G	高架水槽	【鉄骨架台】SOP 2,710×2,210 H=3,000 RC基礎:存置
H	巾木	モルタル金コテ仕上げ
I		モルタル刷毛引き (GL+450まで)
J		防水モルタル金コテ仕上げ H=100
K	PHタラップ	スチール製タラップ@300 OP FL+1,300～2,550

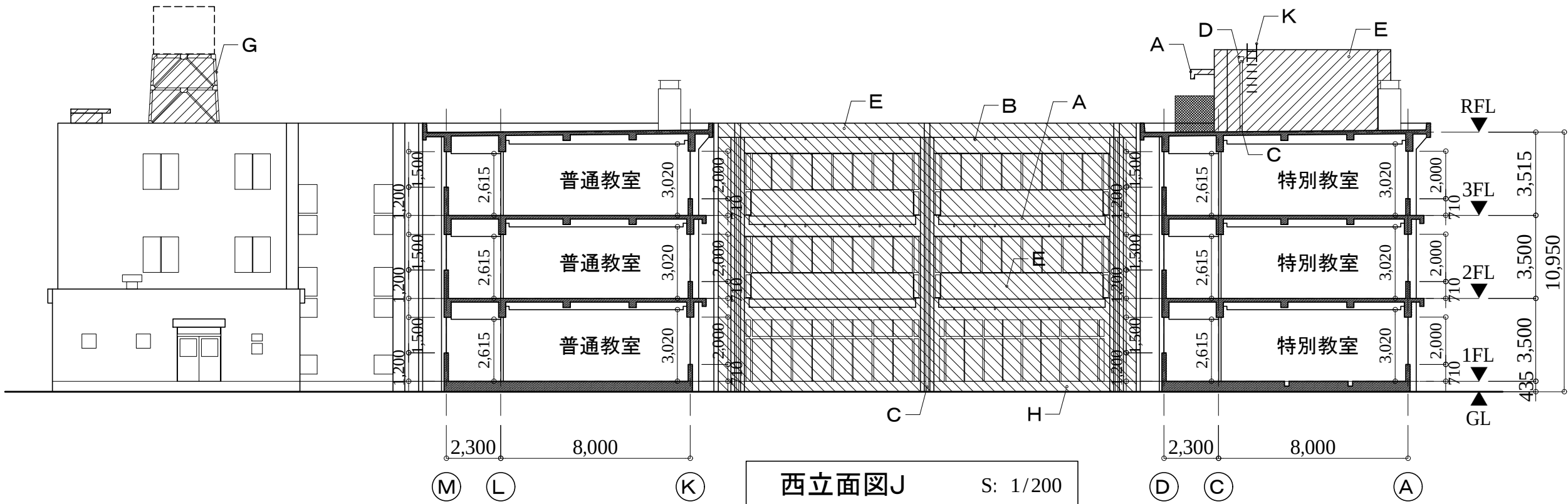
躯体の改修について(パラベット・庇・外壁・巾木・犬走り)
躯体ひび割れの改修方法
・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(1mm以下)
・Uカットシーリング材充填工法(1mm以上)

躯体浮きの改修方法
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(一般部:16本/㎡、25ml/穴)
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(見上面、庇鼻先、マグサ隅角部:25本/㎡、25ml/穴)

躯体欠損、爆裂の改修方法
・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填



西立面図I S: 1/200



- 凡例
- 夏休み工事範囲
 - 工期内工事範囲

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

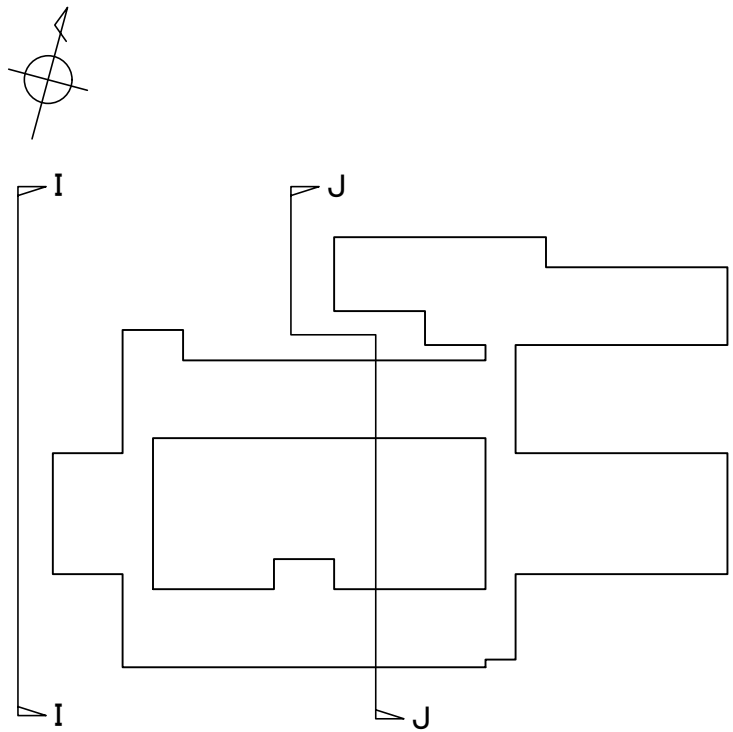
一級建築士 第177266号
伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

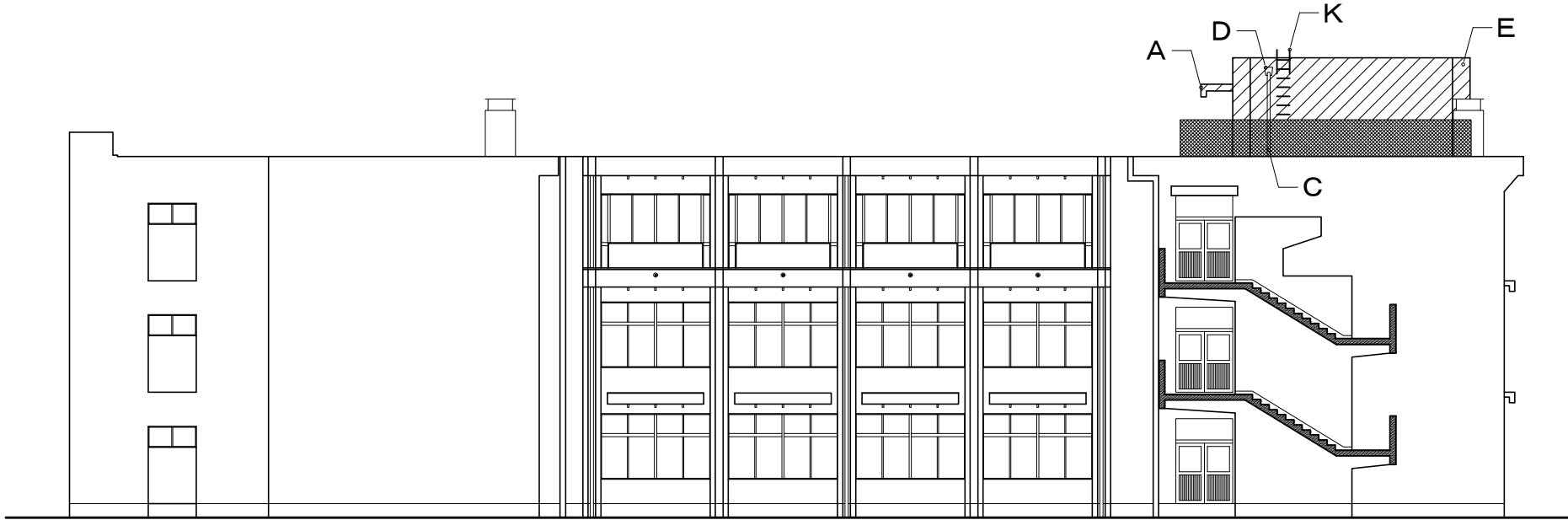
津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

立面図(改修前)5

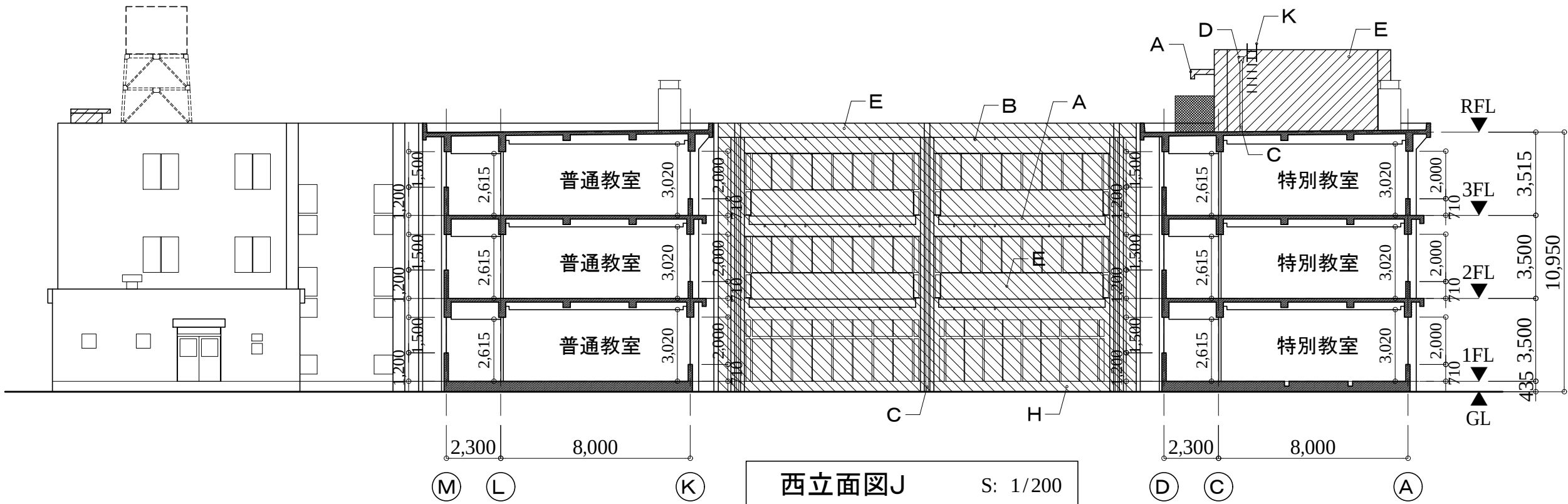


外部仕上表(改修後)		
A	庇(見付面)	《高圧洗浄の上 複層塗材RE 塗替え》
B	壁換気孔	塩ビパイプ φ50(防虫網付き)
C	縦樋	《カラーVP φ100 + SUS掴み金物@900 集水器共》
D	集水器	《塩ビ φ100》コーナードレーン用 250×300
E	外壁	《高圧洗浄の上 複層塗材RE 塗替え》
F	EXP.J	《SUS製》(1時間耐火)
G		
H		
I	巾木	《高圧洗浄》
J		
K	PHトラップ	《DP塗替え》

- 躯体の改修について(パラベット・庇・外壁・巾木・犬走り)
- 躯体ひび割れの改修方法
- ・自動式低圧エポキシ樹脂注入工法(1mm以下)
 - ・Uカットシーリング材充填工法(1mm以上)
- 躯体浮きの改修方法
- ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(一般部:16本/㎡、25ml/穴)
 - ・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法(見上面、庇鼻先、マグサ隅角部:25本/㎡、25ml/穴)
- 躯体欠損、爆裂の改修方法
- ・鉄筋防錆の上、樹脂モルタル充填



西立面図I S: 1/200



- 凡例
- 夏休み工事範囲
 - 工期内工事範囲

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

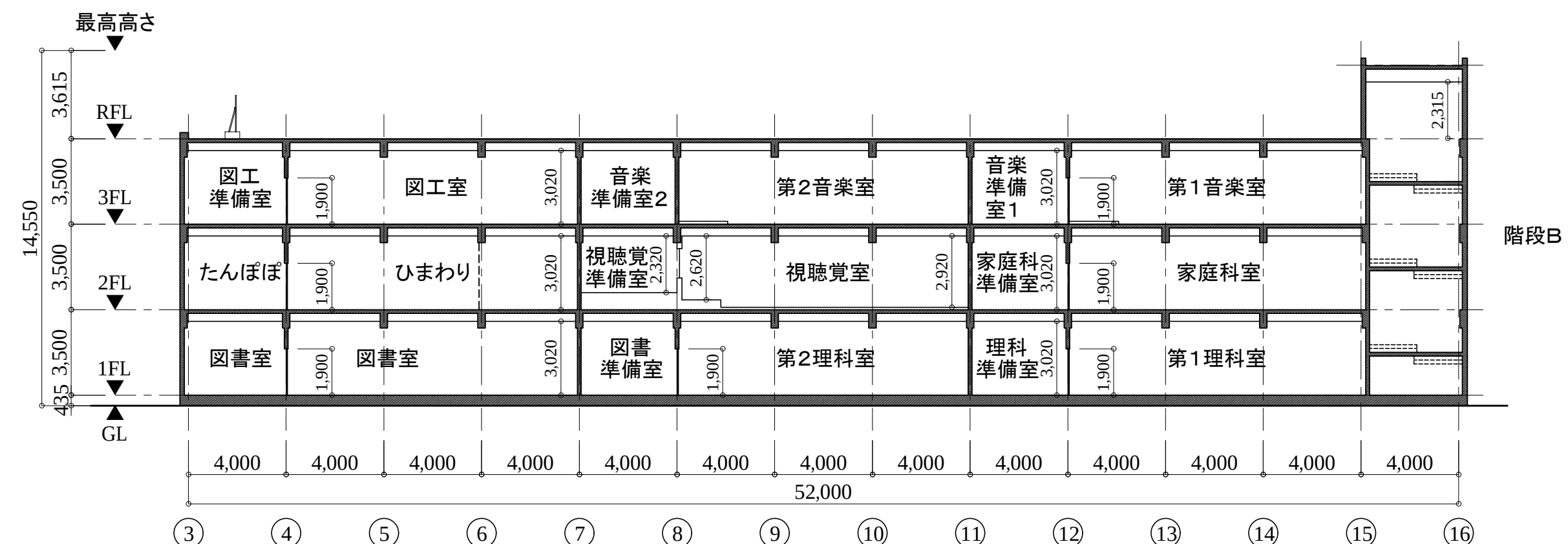
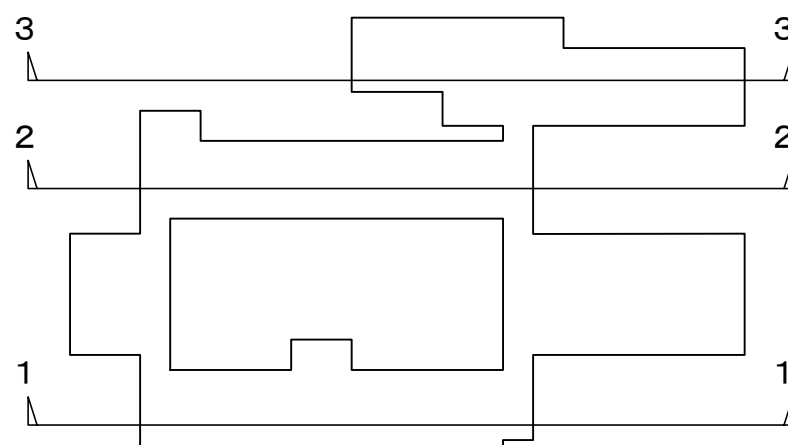
一級建築士 第177266号
伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

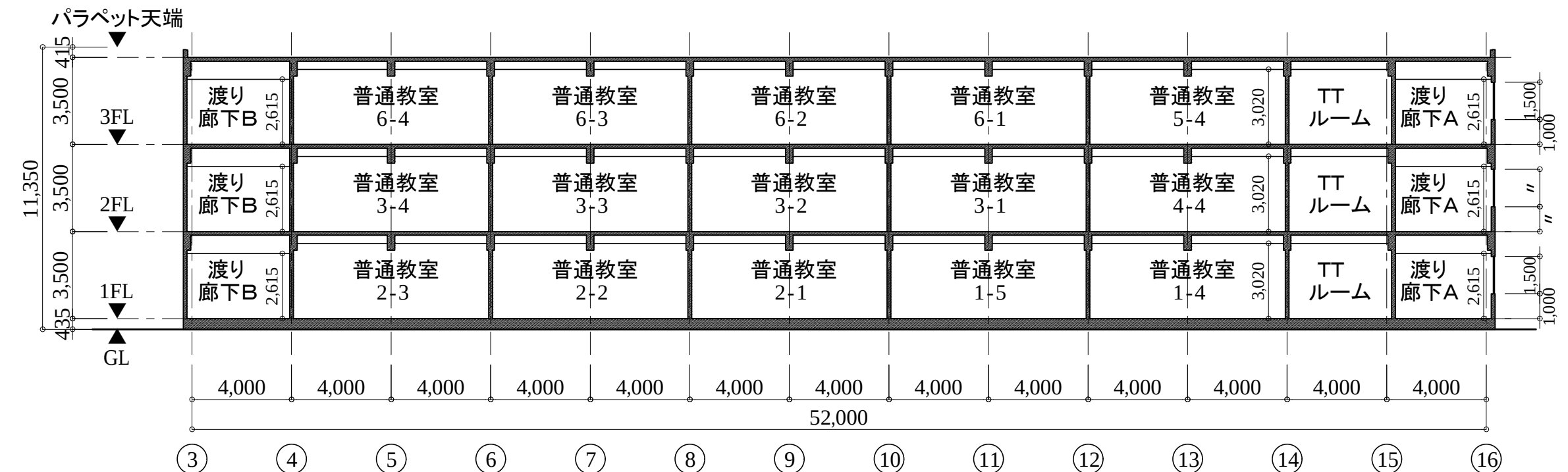
原図:A2

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

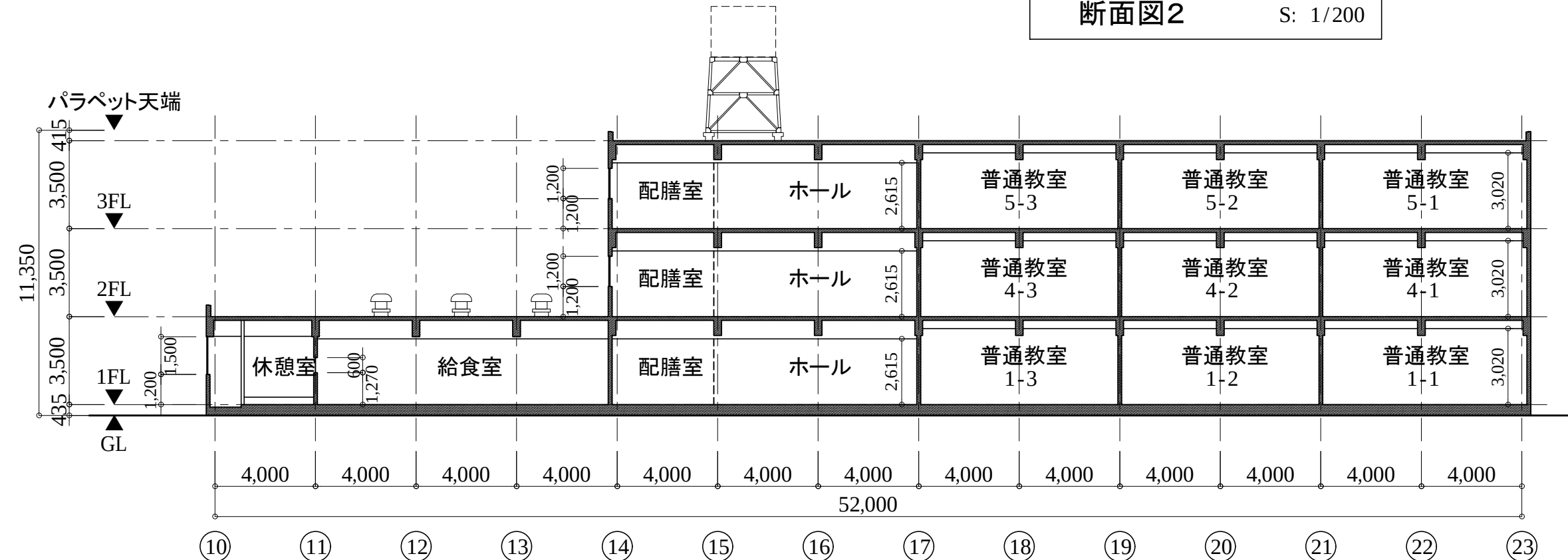
立面図(改修後)5



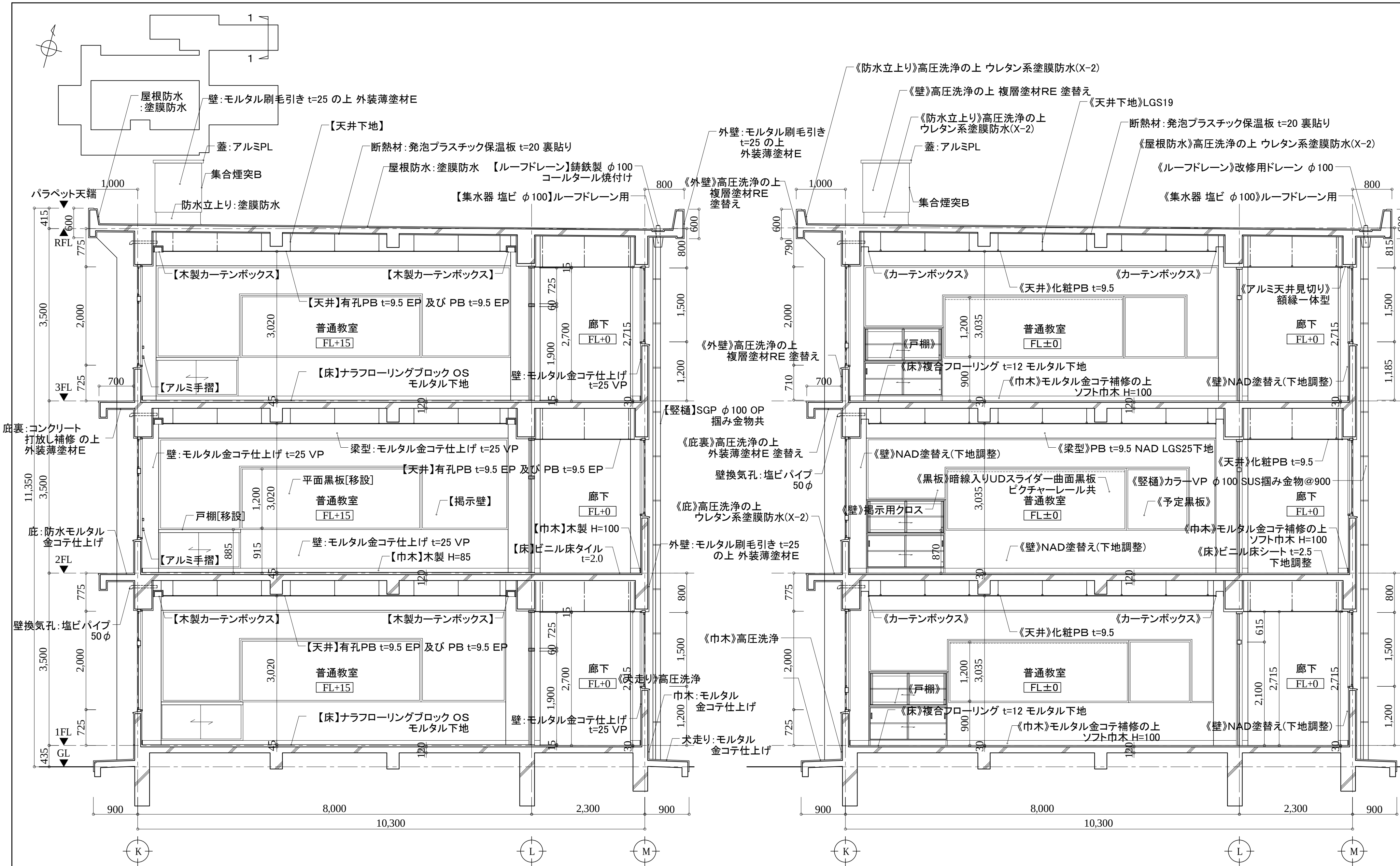
断面図1 S: 1/200

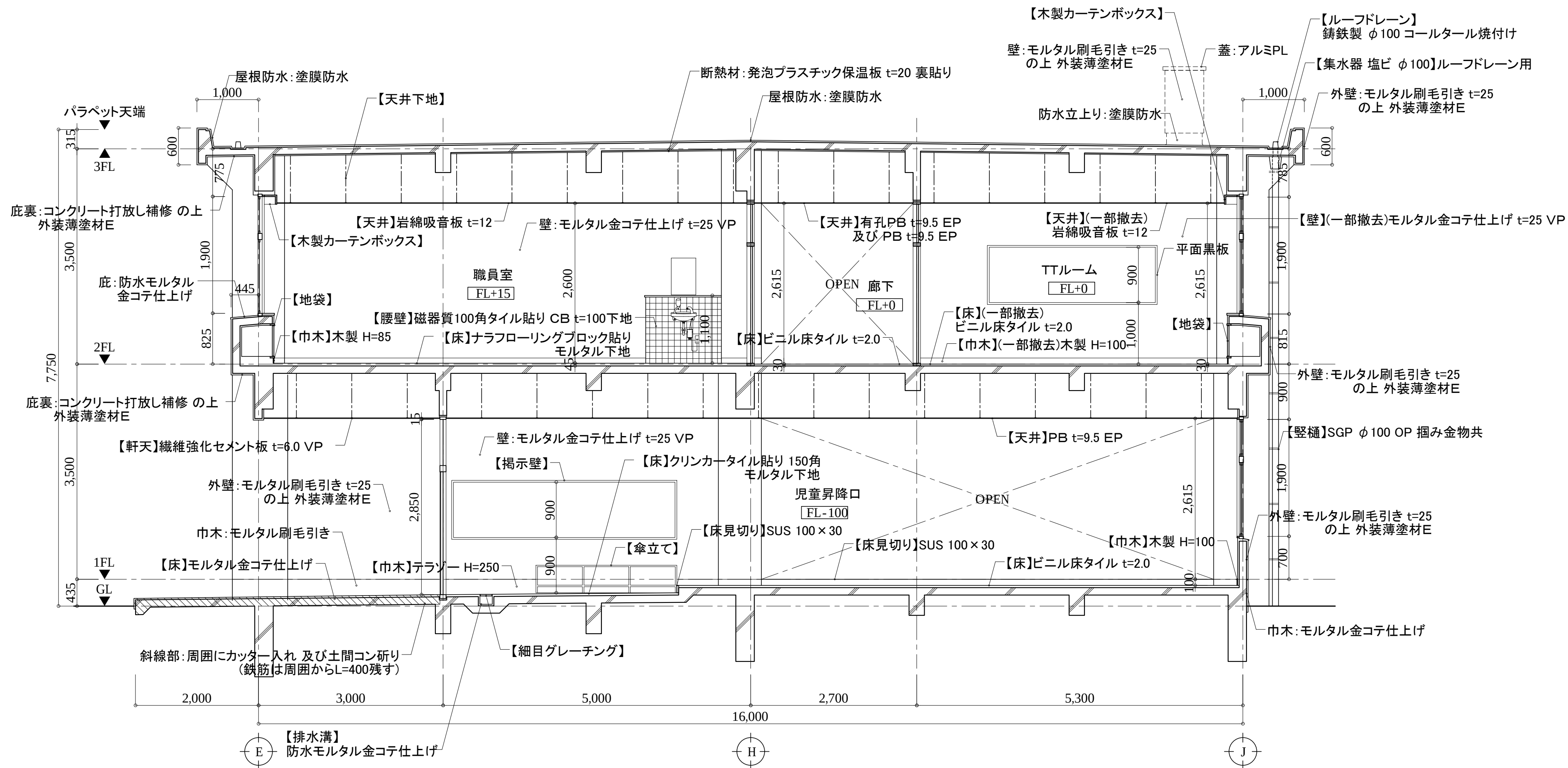
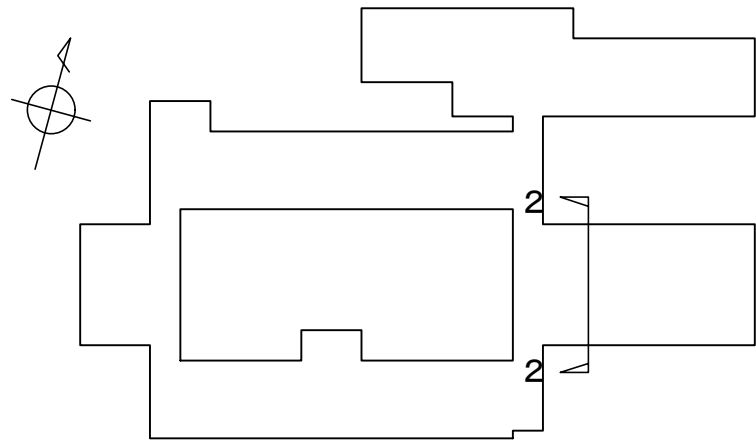


断面図2 S: 1/200



断面図3 S: 1/200





矩計図(改修前)2 S: 1/50

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

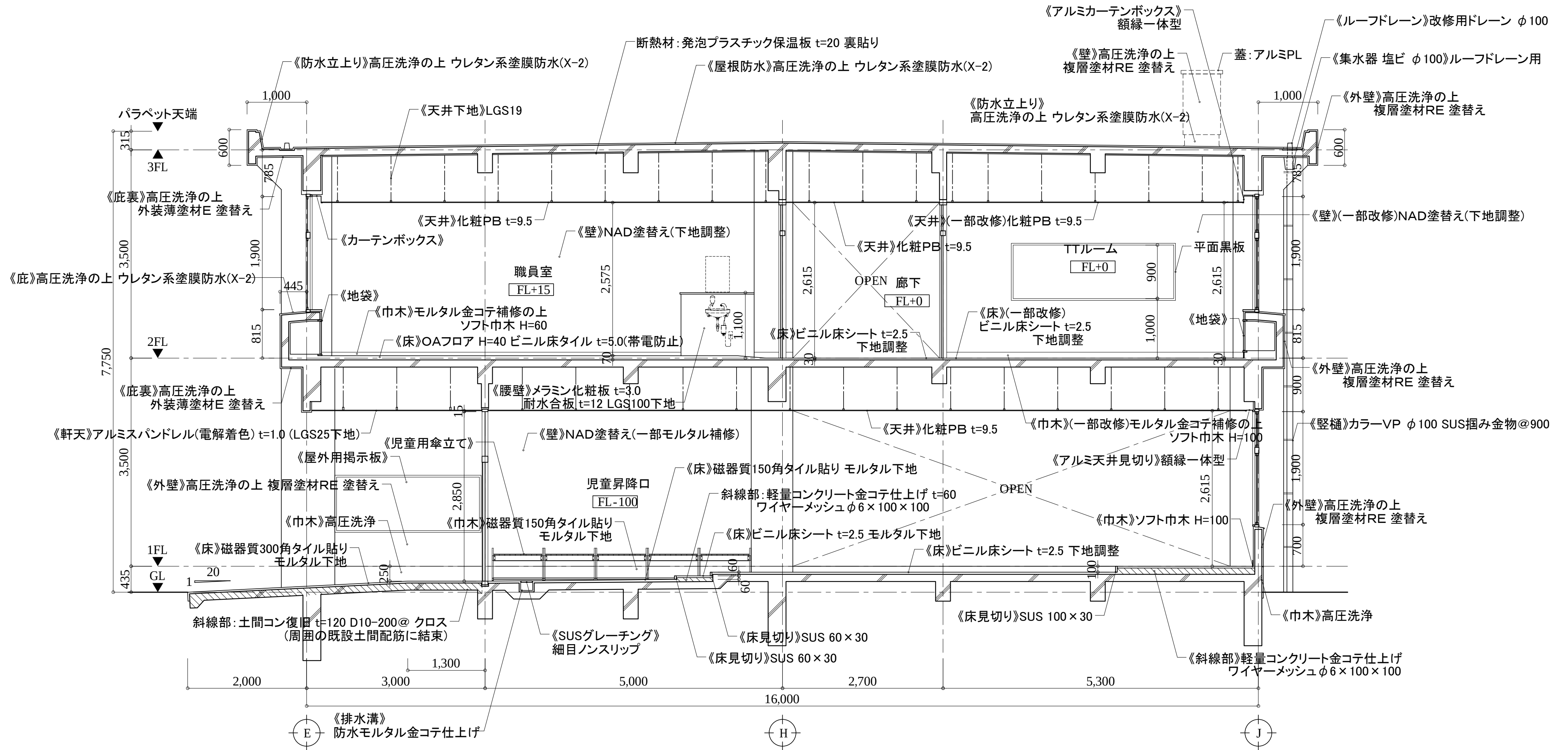
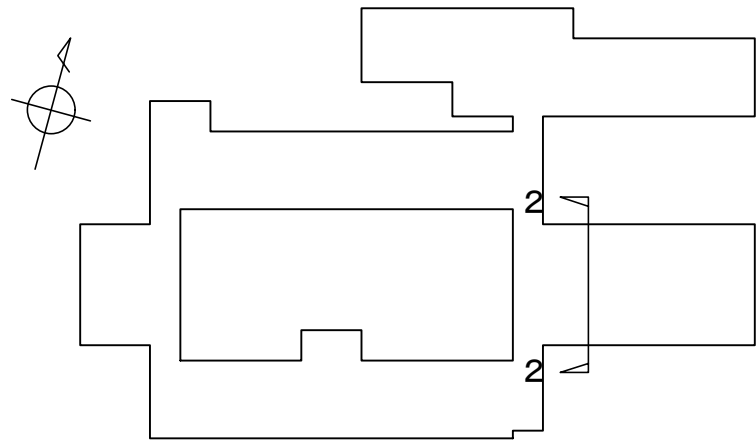
原図: A2
[]内は移設を示す。
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

矩計図(改修前)2

A - 47

S: 1/50



矩計図(改修後)2 S: 1/50

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

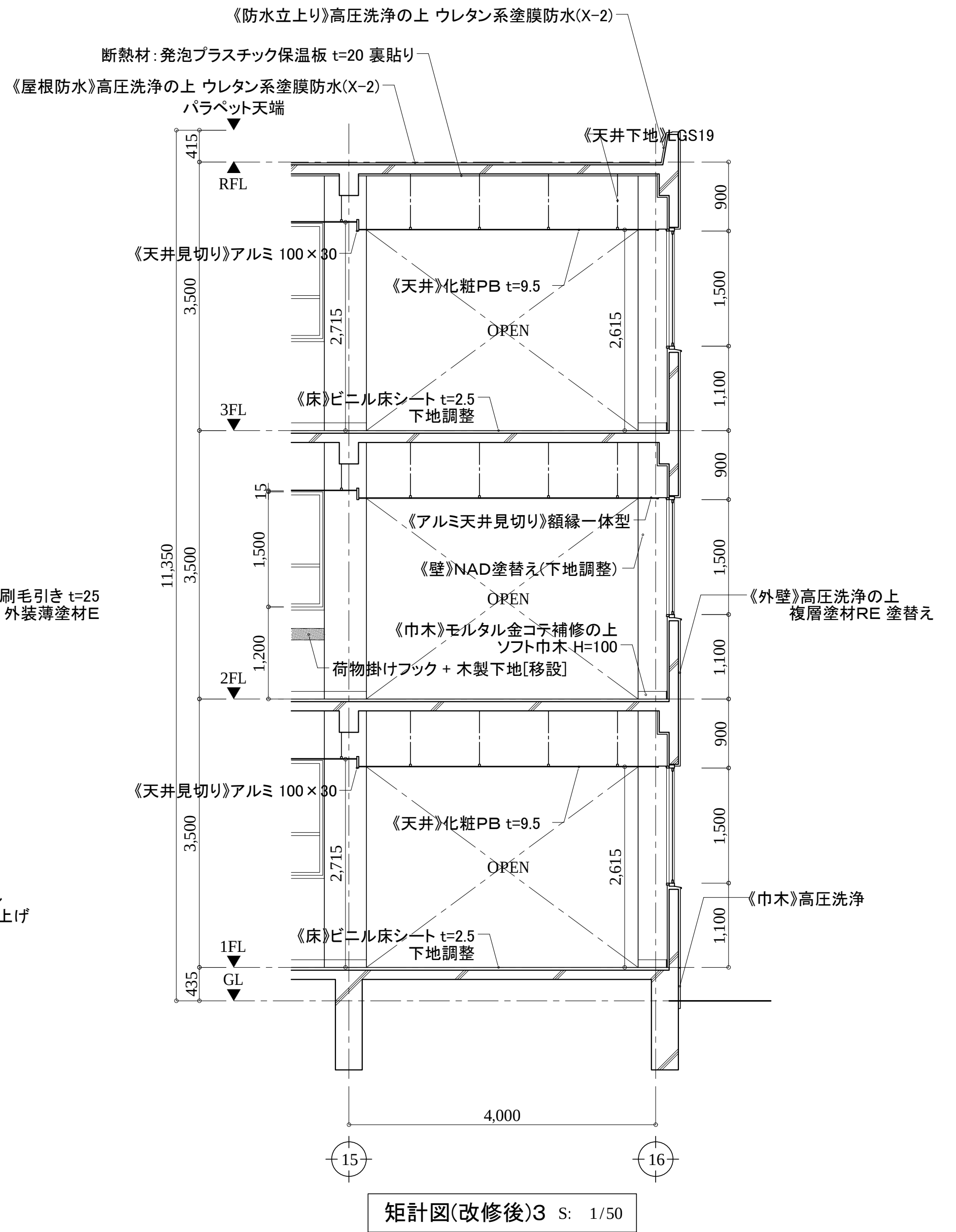
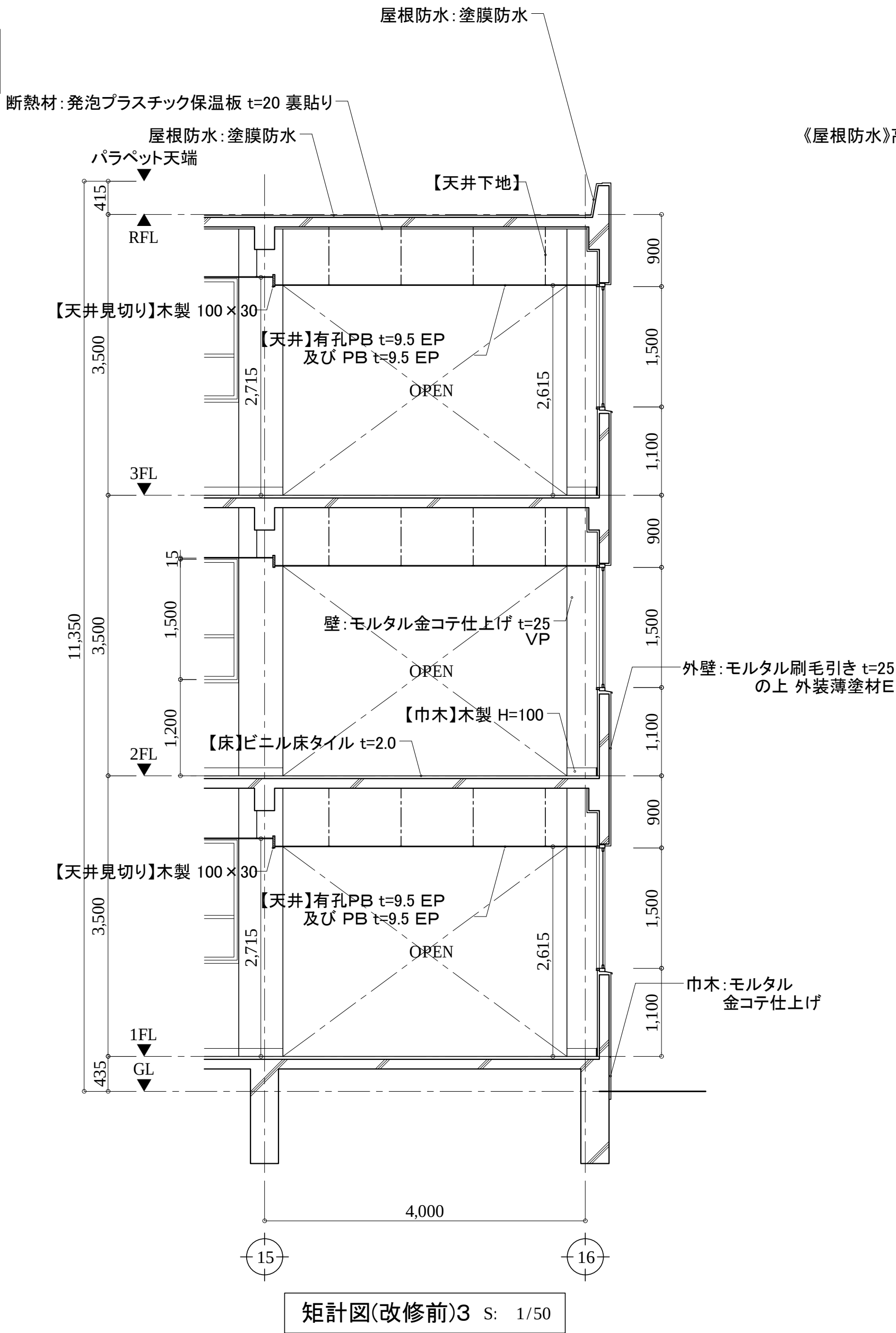
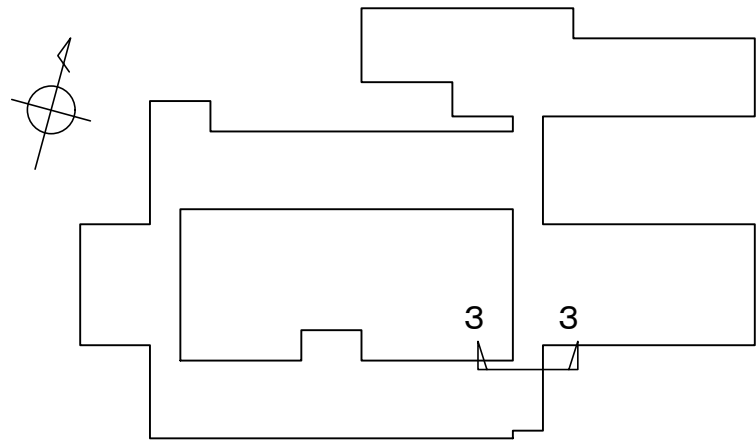
原図: A2
【 】内は移設を示す。
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

矩計図(改修後)2

A - 48

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

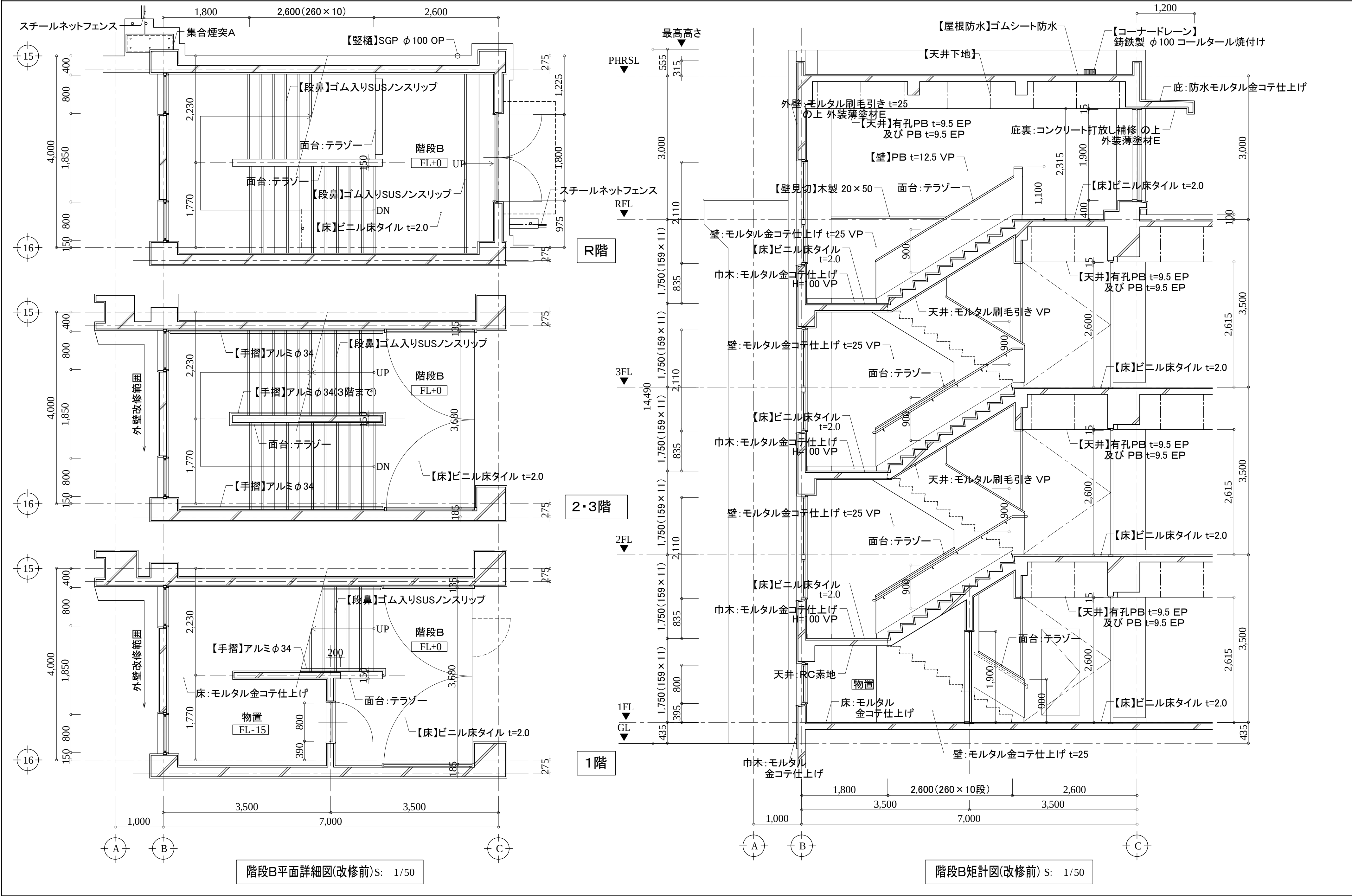
原図: A2
【 】内は移設を示す。
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

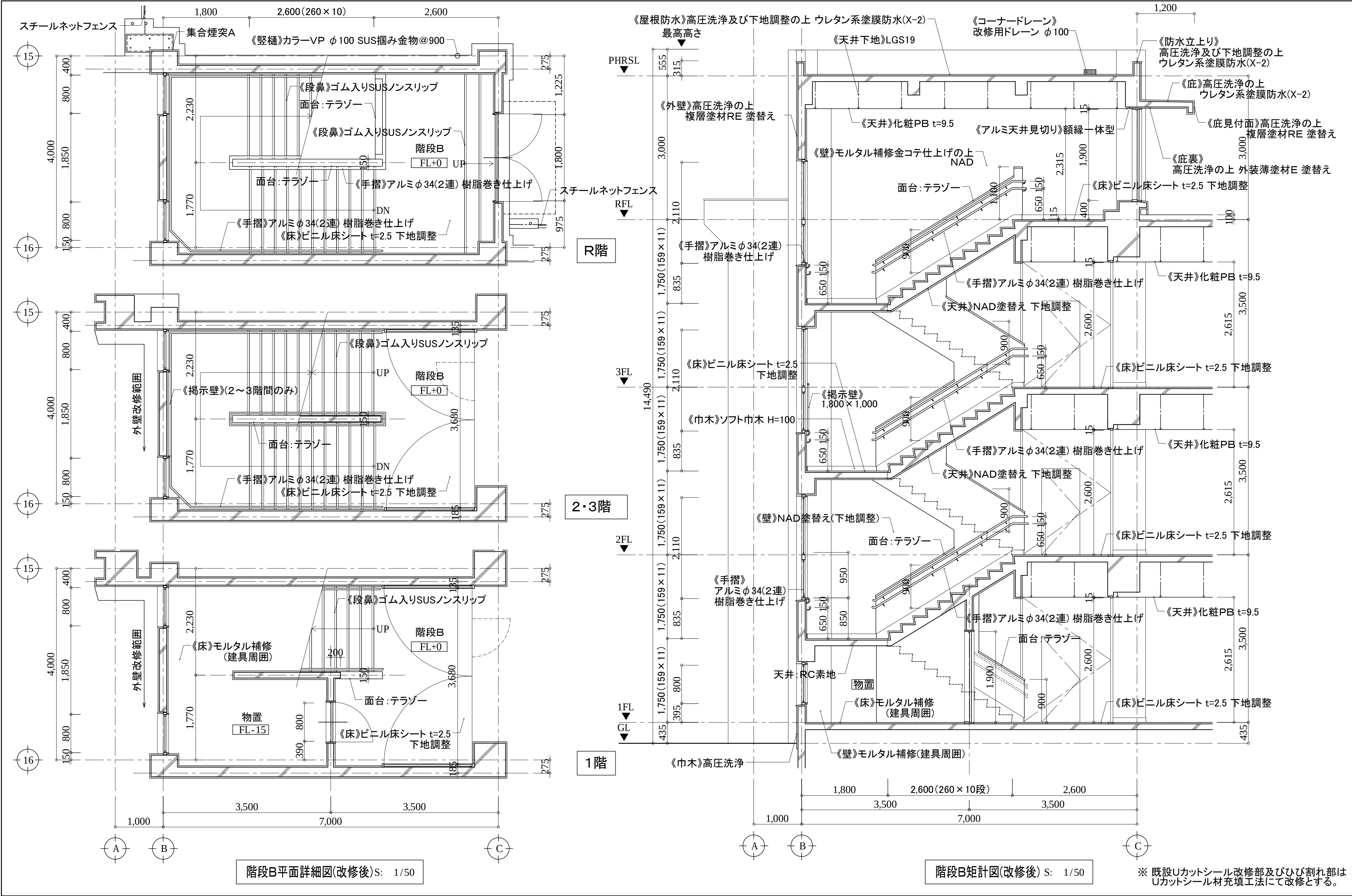
津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

矩計図(改修前・後)3

A - 49

S: 1/50





※ 既設Uカットシール改修部及びひび割れ部は
Uカットシール材充填工法にて改修とする。

アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

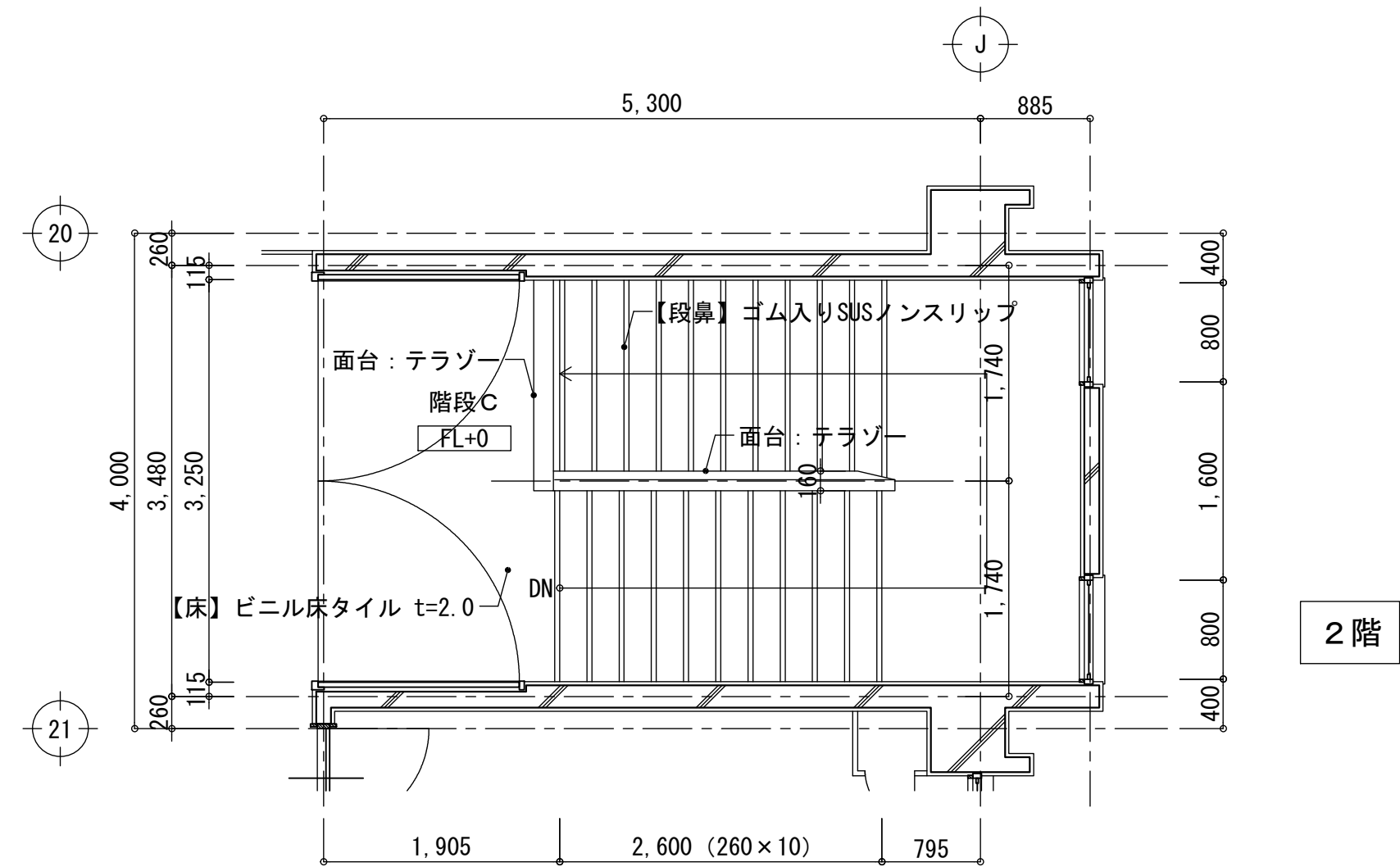
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

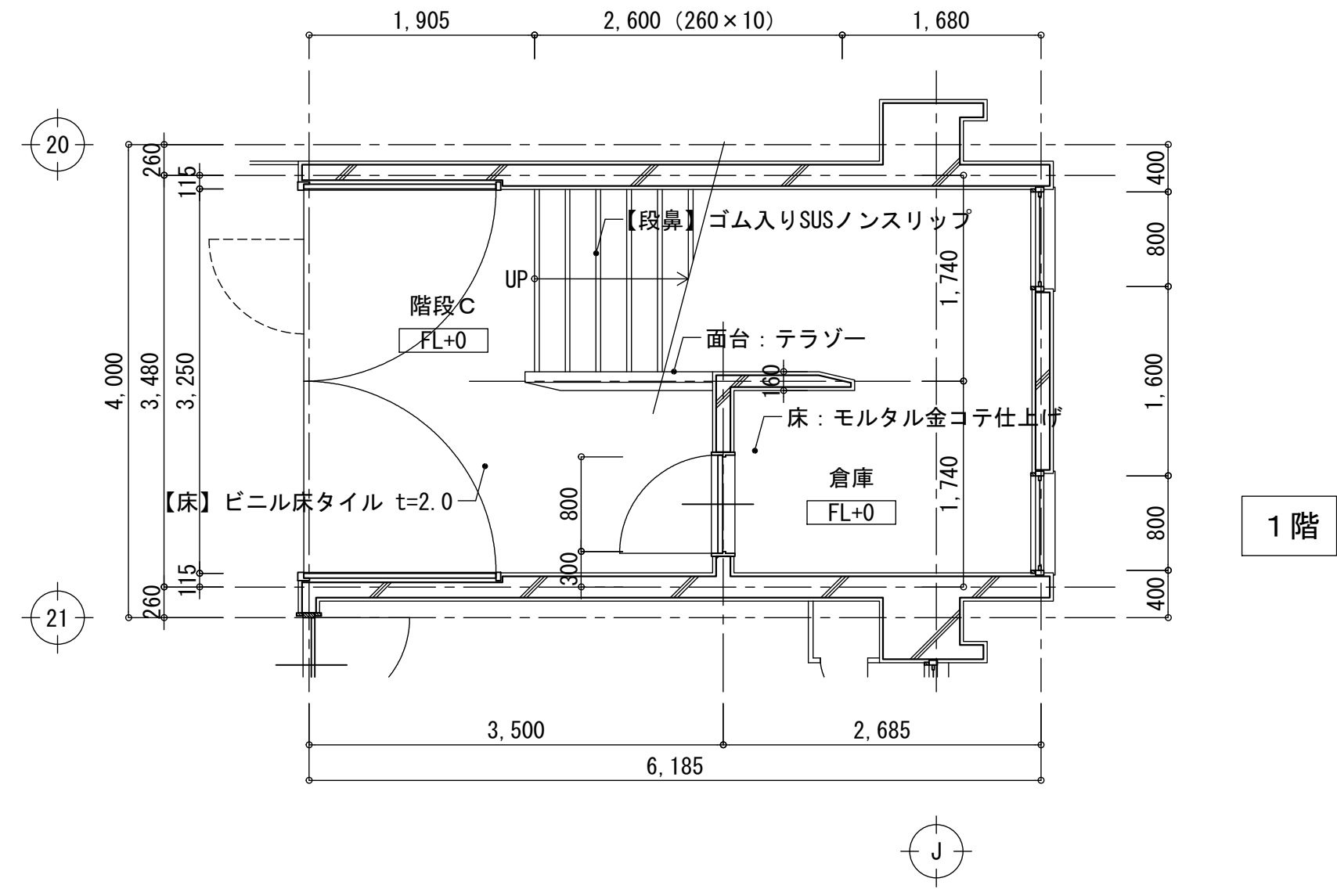
階段詳細図(改修後)1

A - 51

S: 1/50

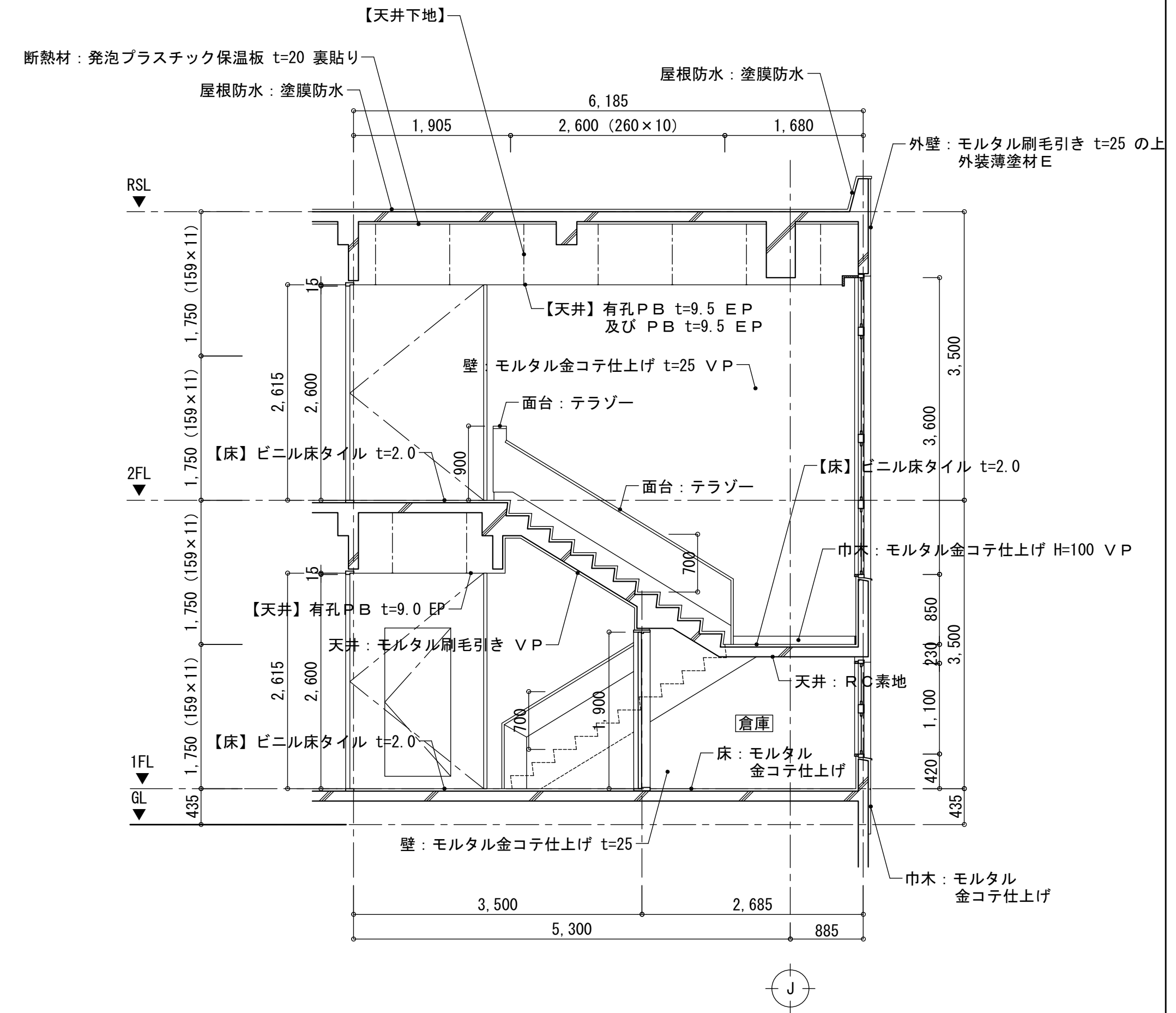


2 階

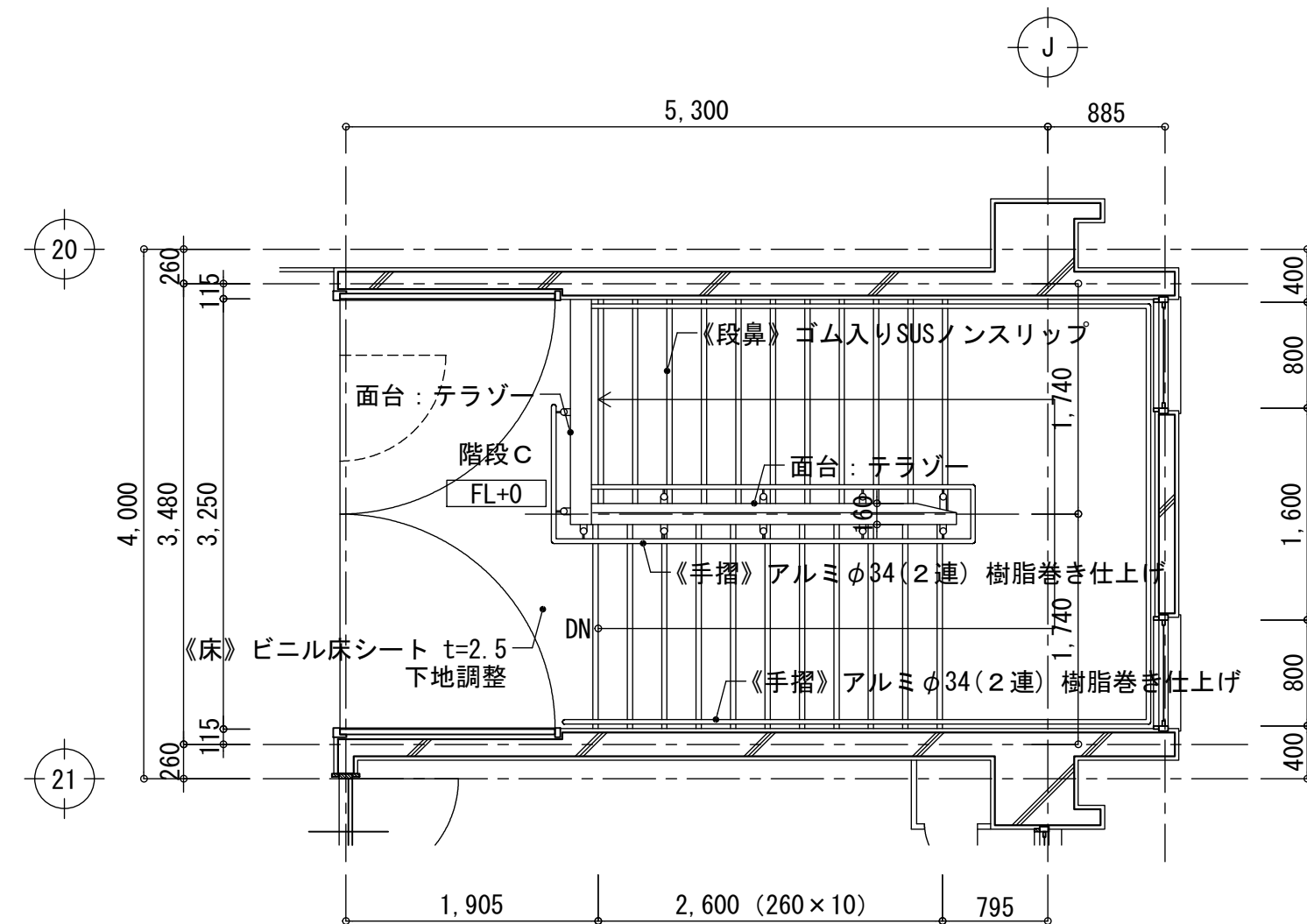


1 階

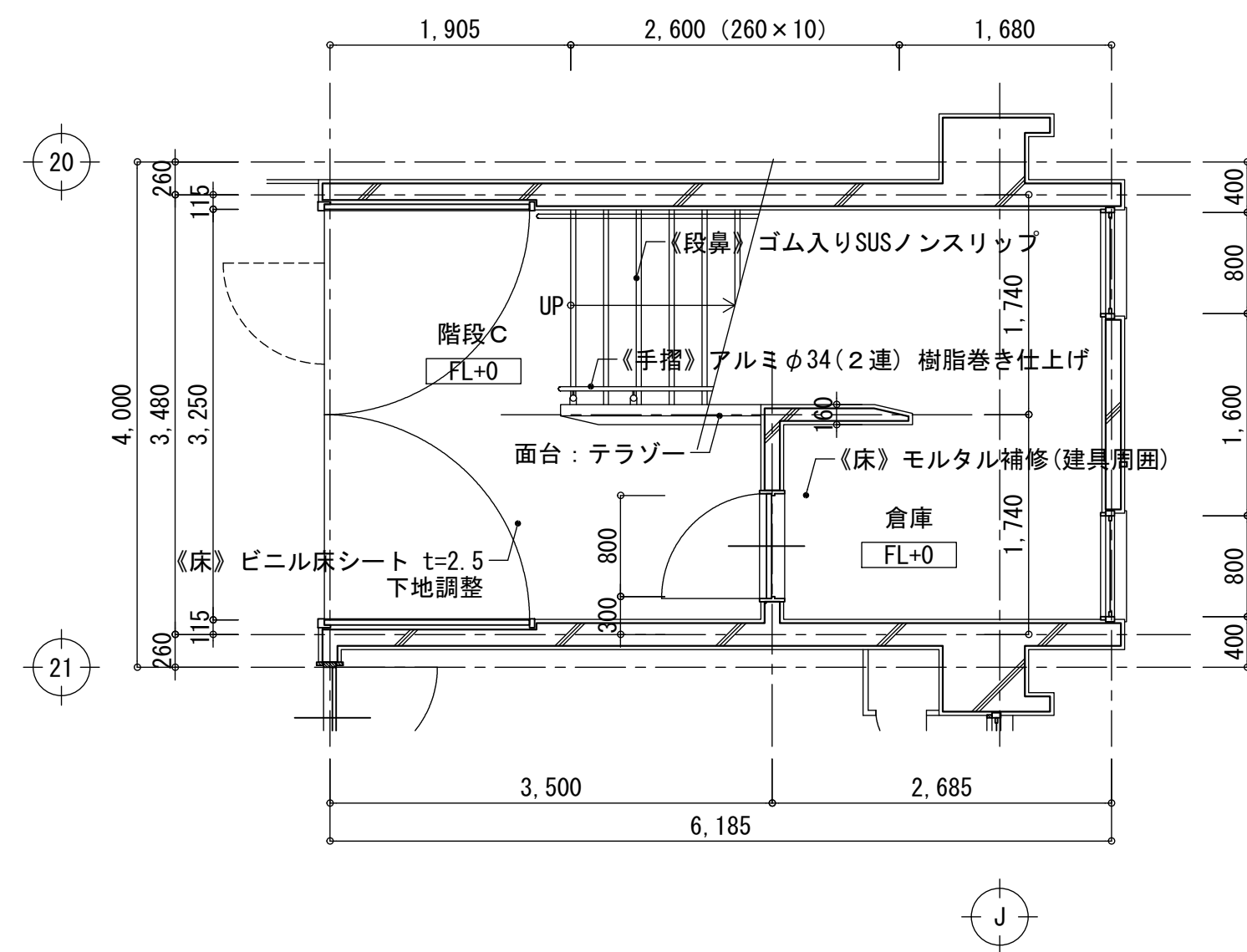
階段C平面詳細図(改修前) S: 1/50



階段C矩計図(改修前) S: 1/50

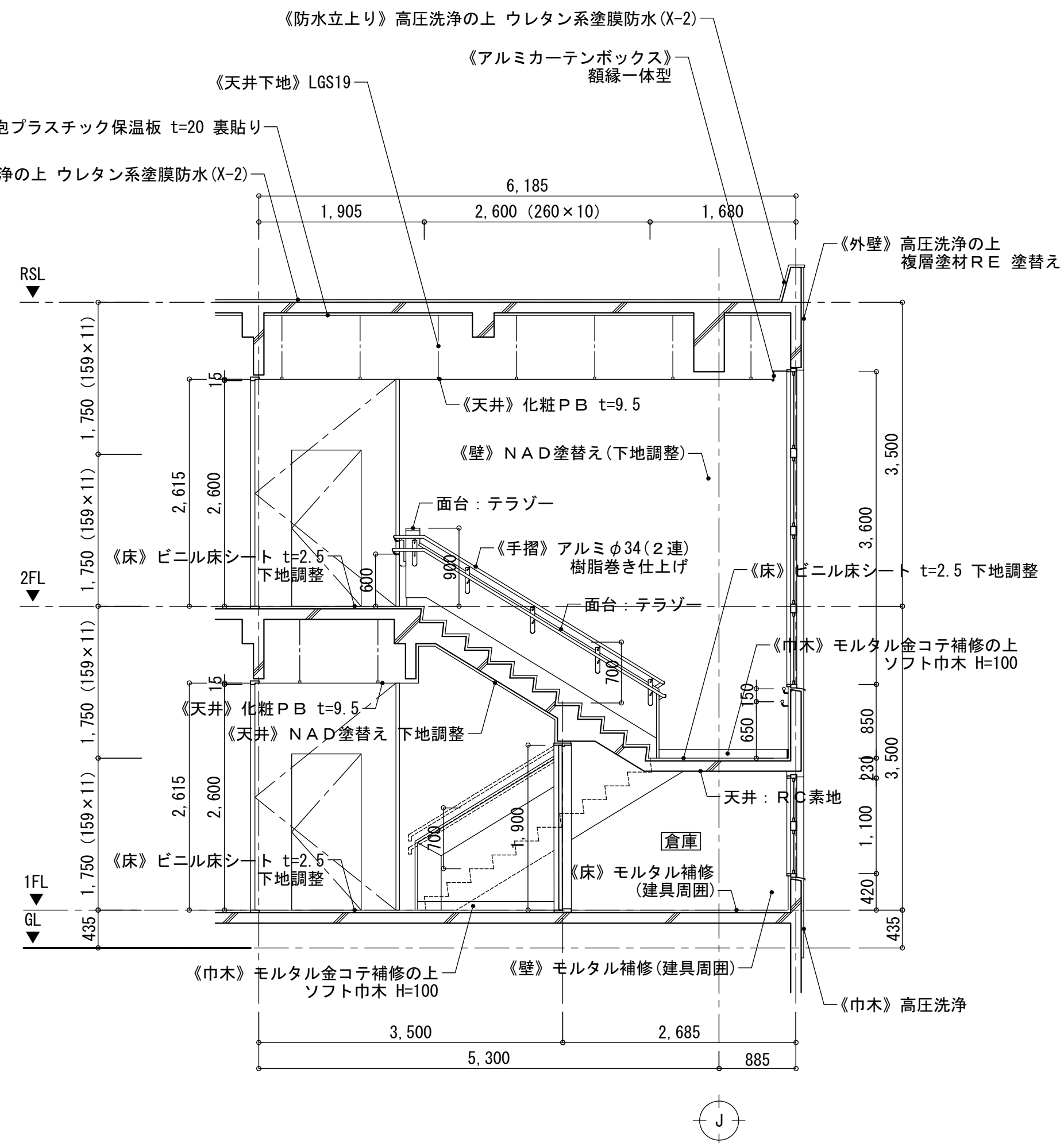


2階

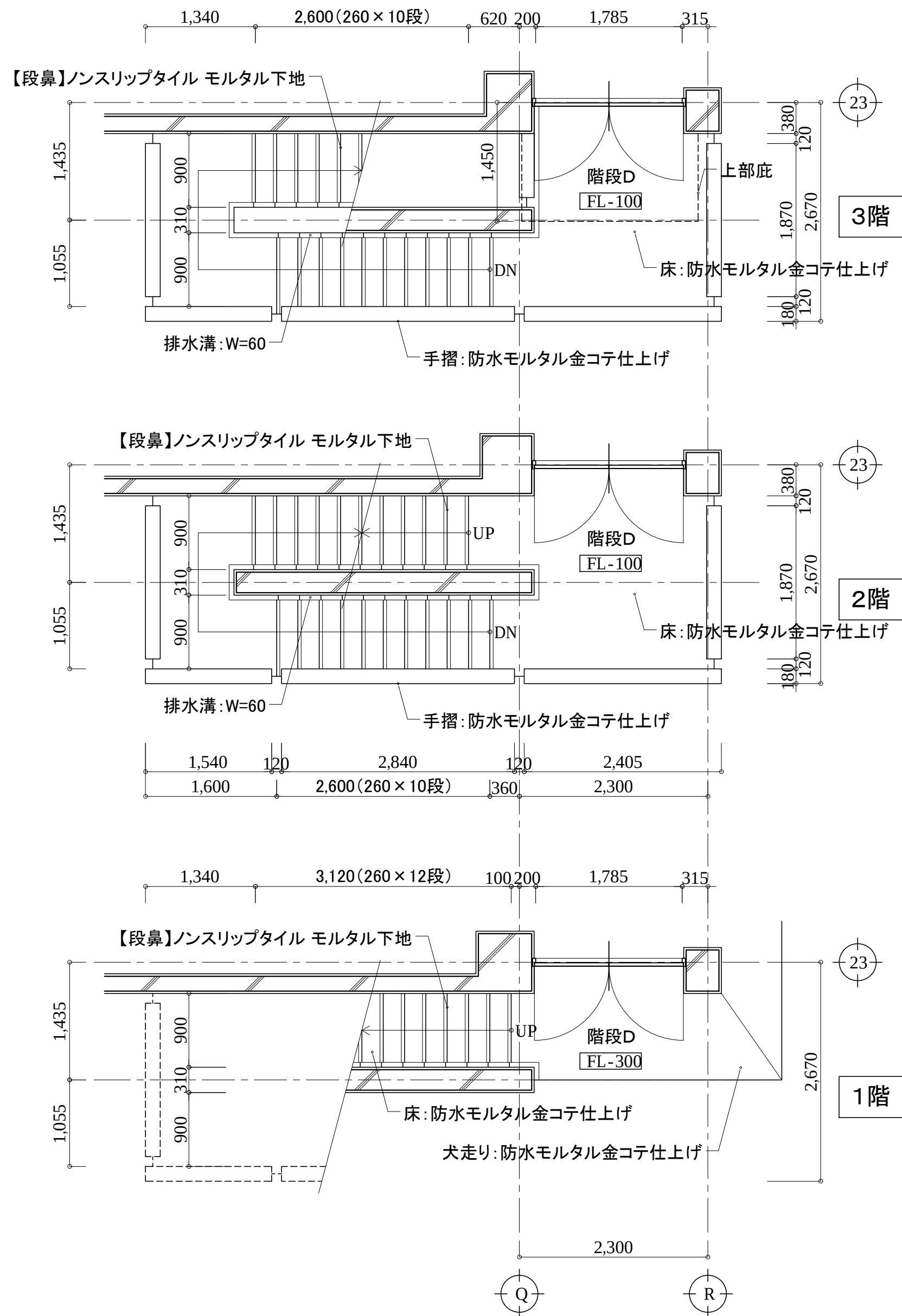


1階

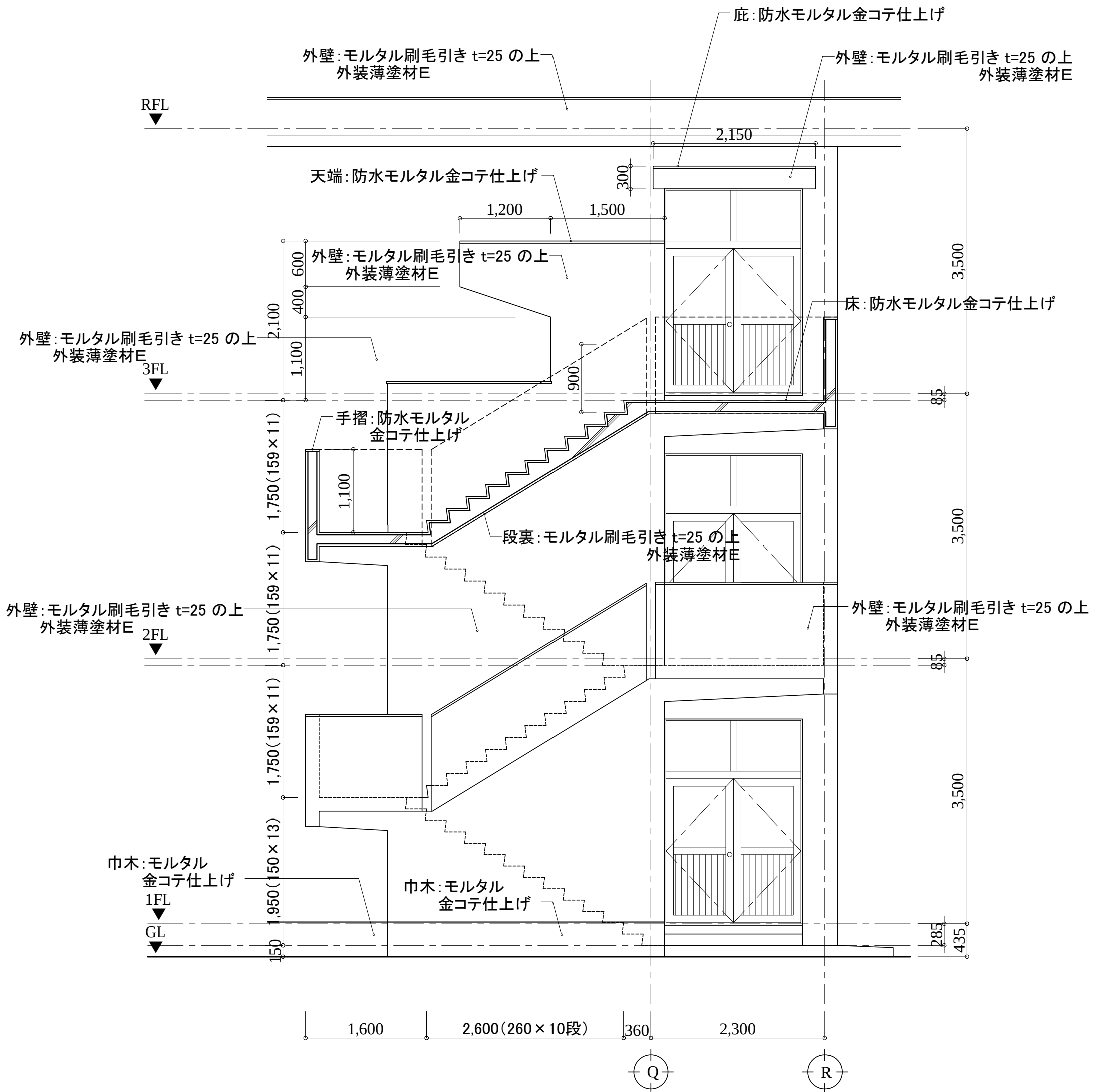
階段C平面詳細図(改修後) S: 1/50



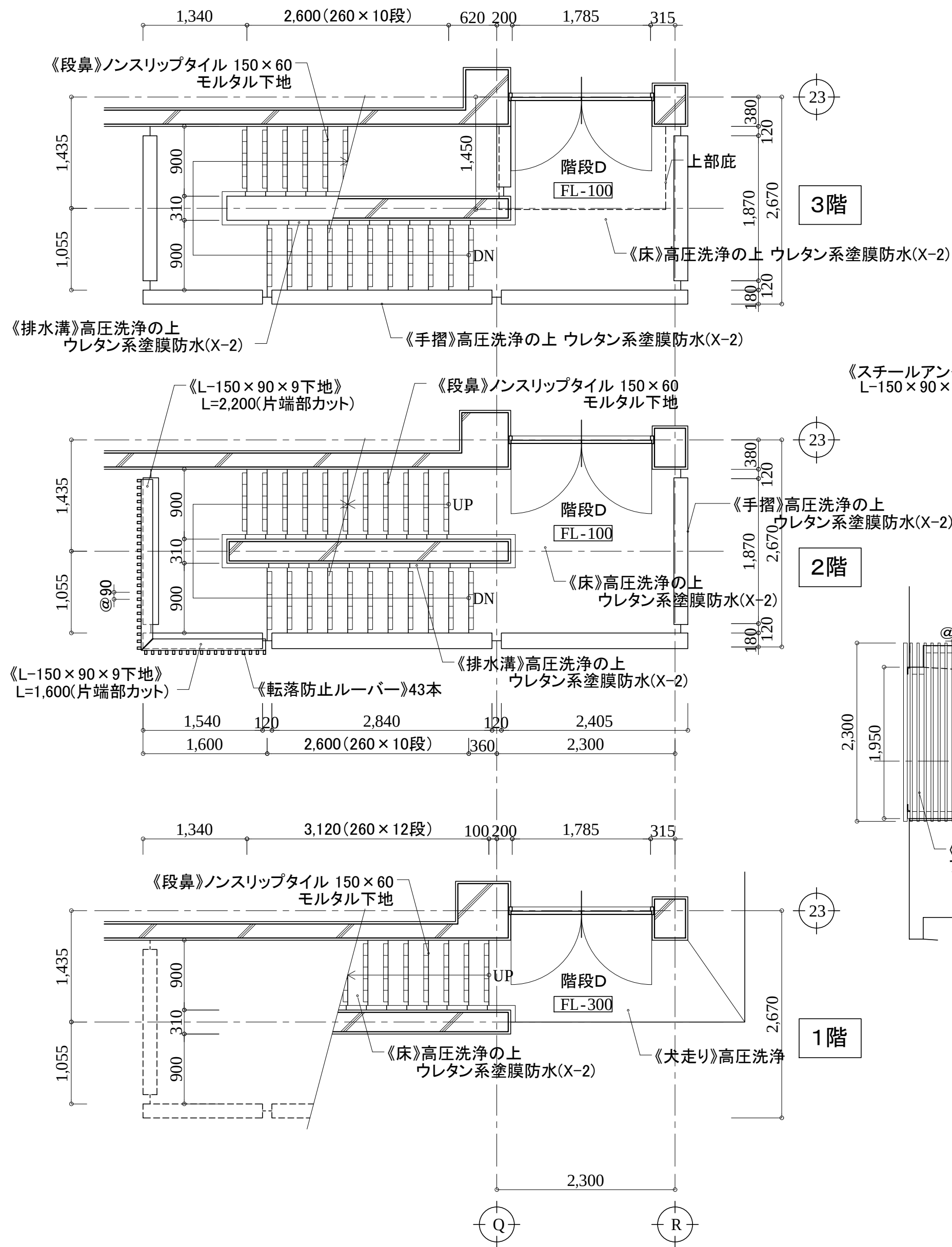
階段C矩計図(改修後) S: 1/50



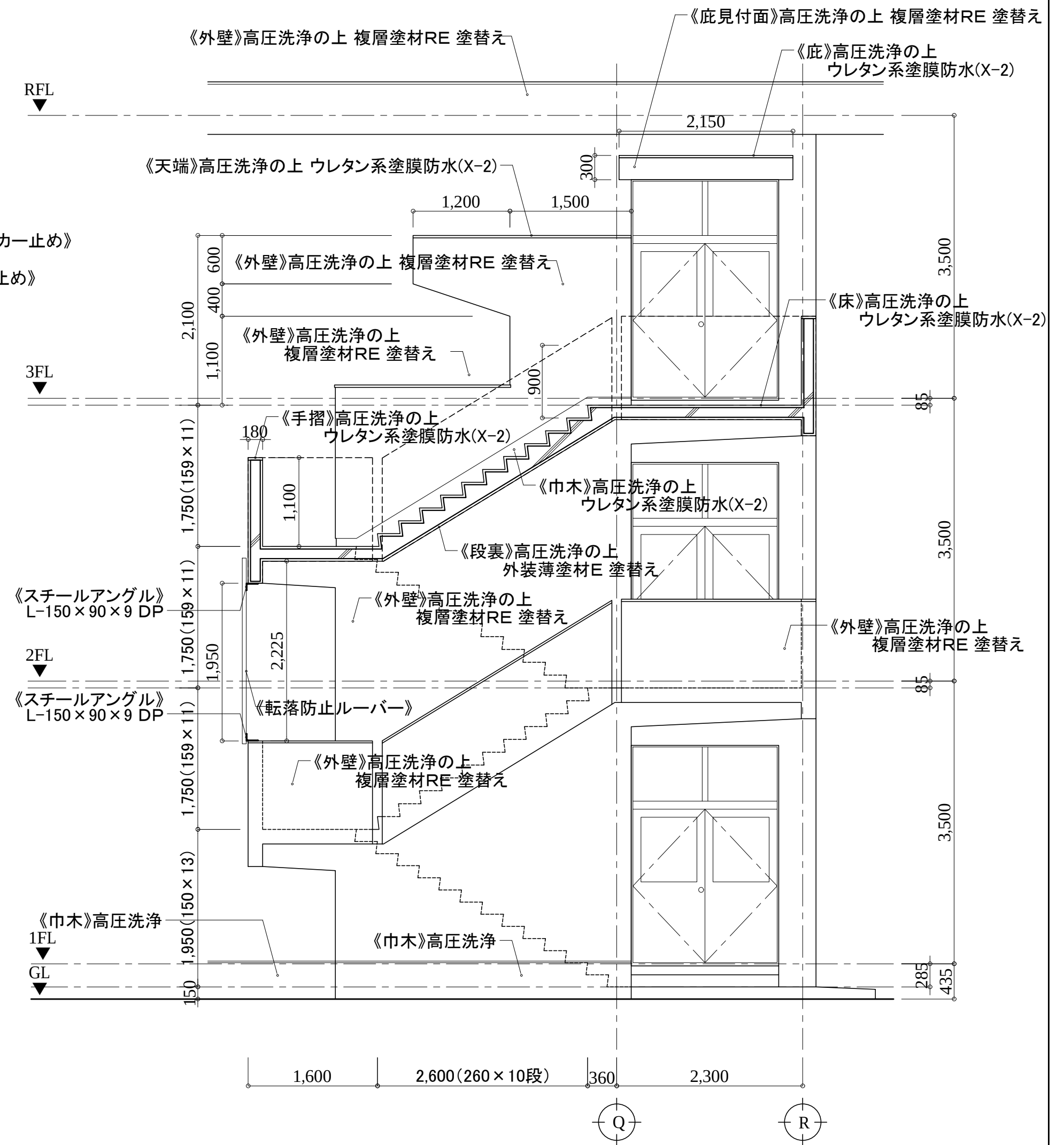
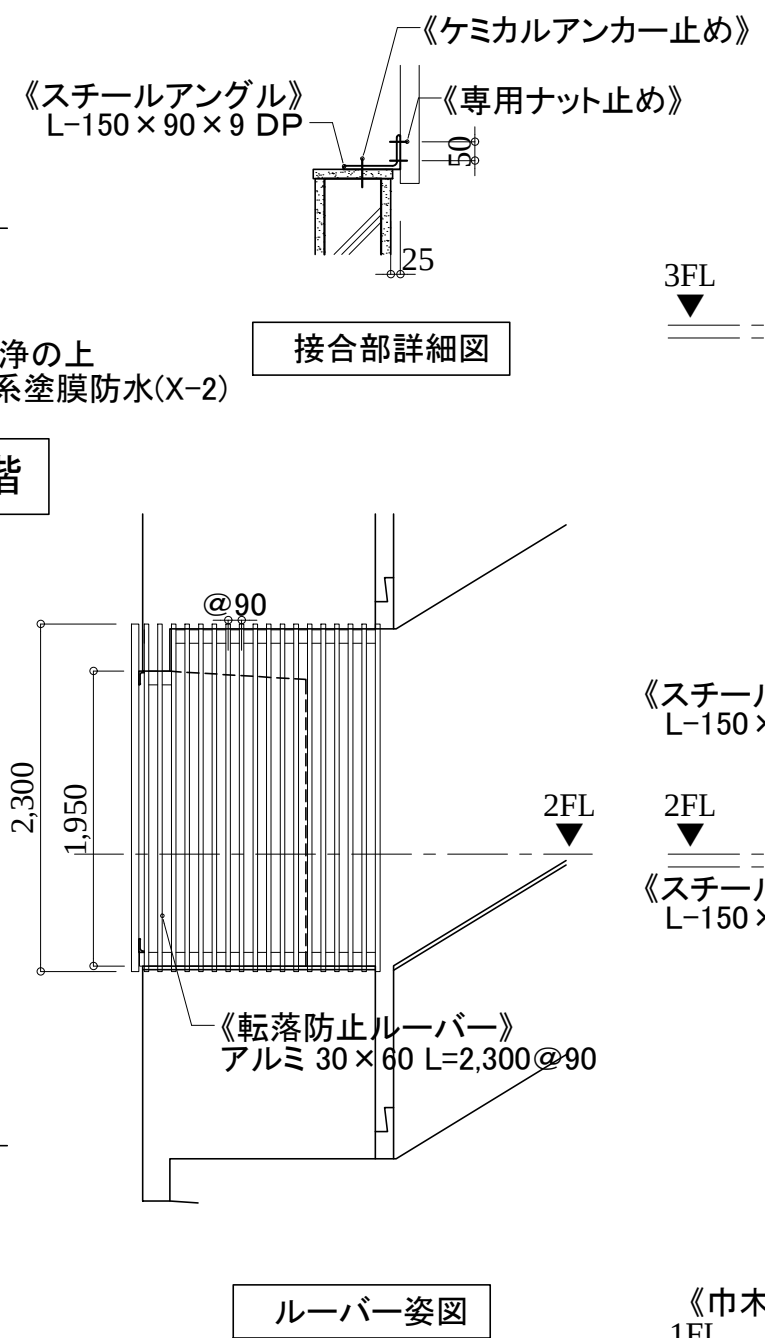
階段D平面詳細図S: 1/50



階段D矩計図 S: 1/50



階段D平面詳細図 S: 1/50



階段D矩計図 S: 1/50

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

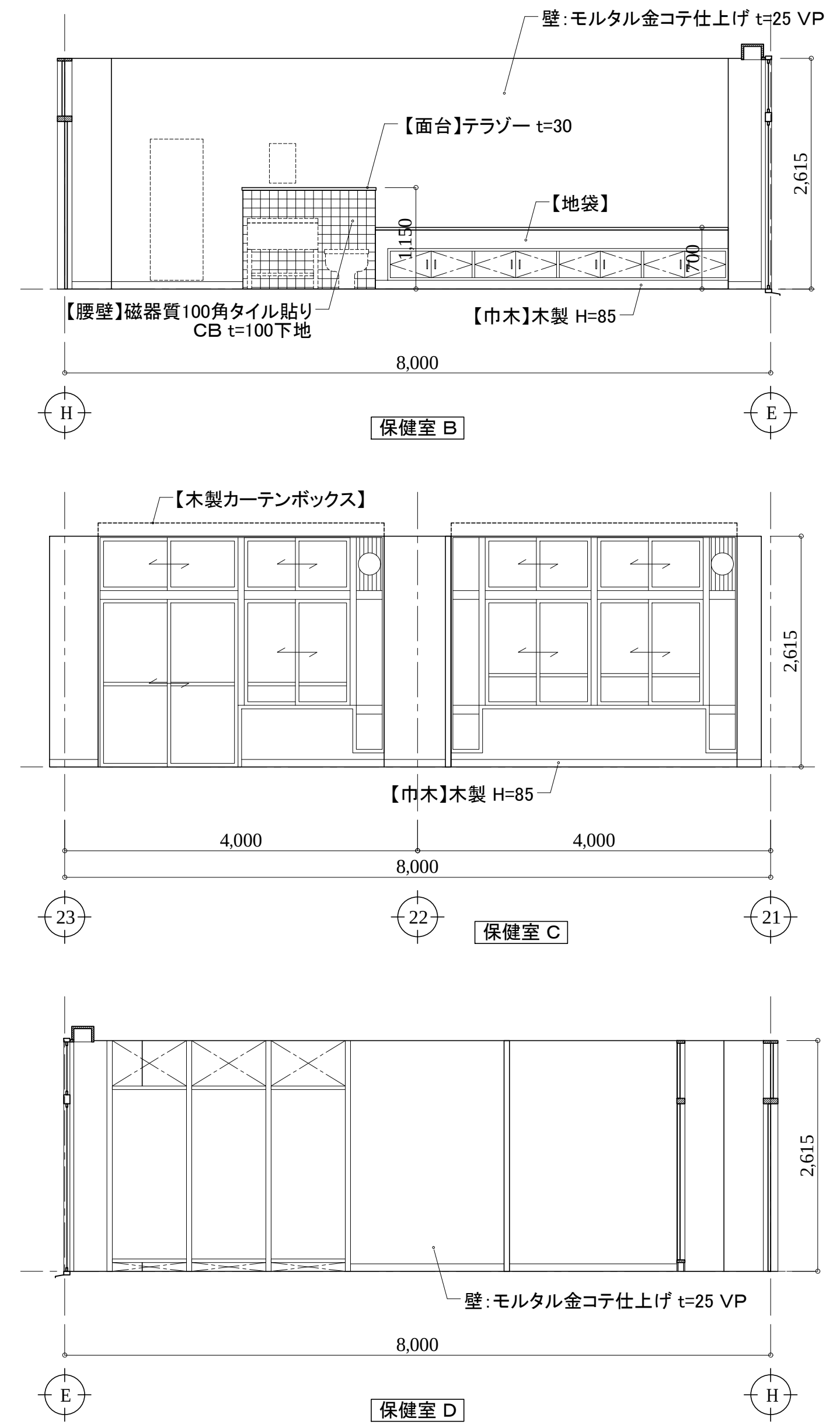
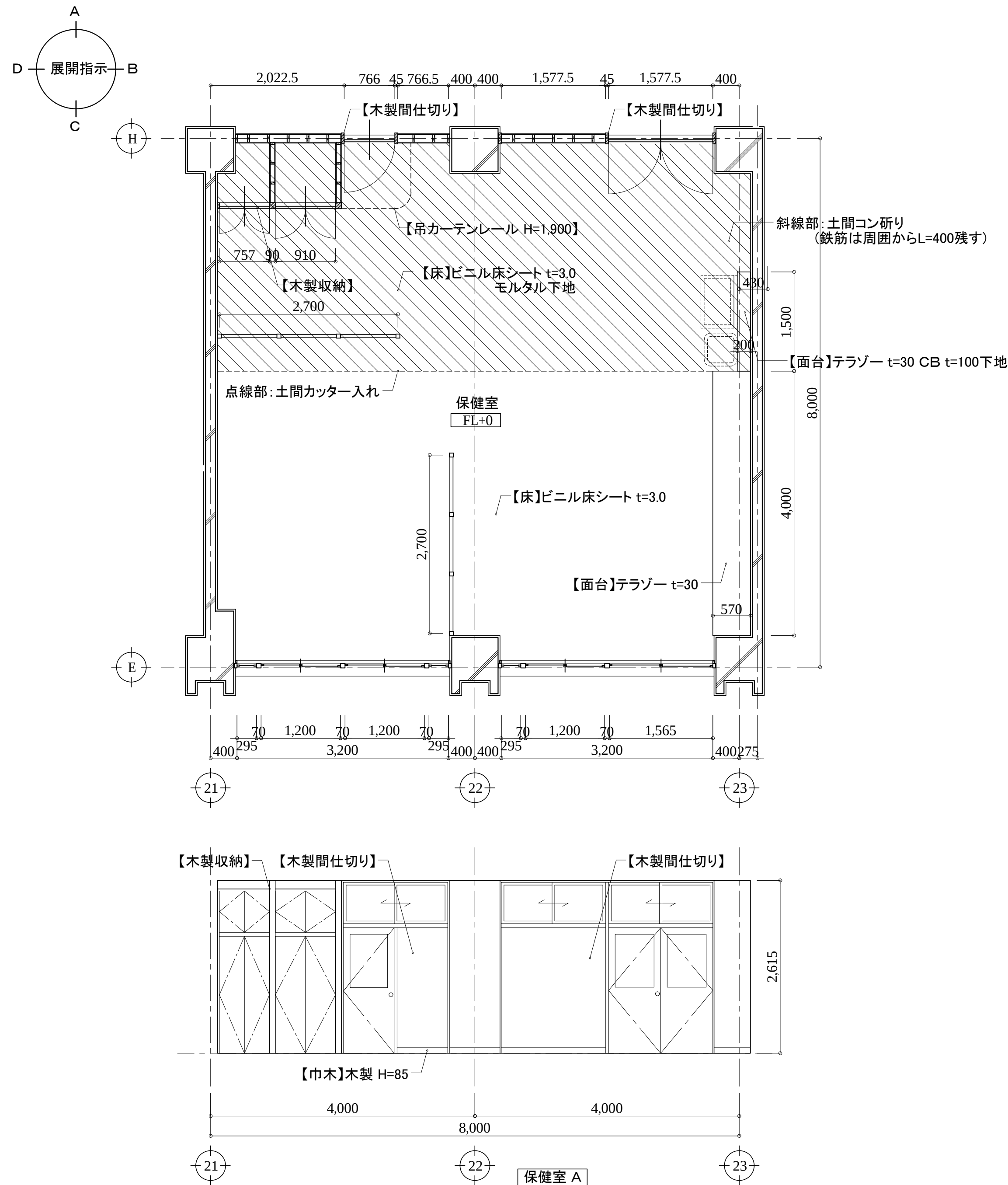
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

階段詳細図(改修後)3

A - 55

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

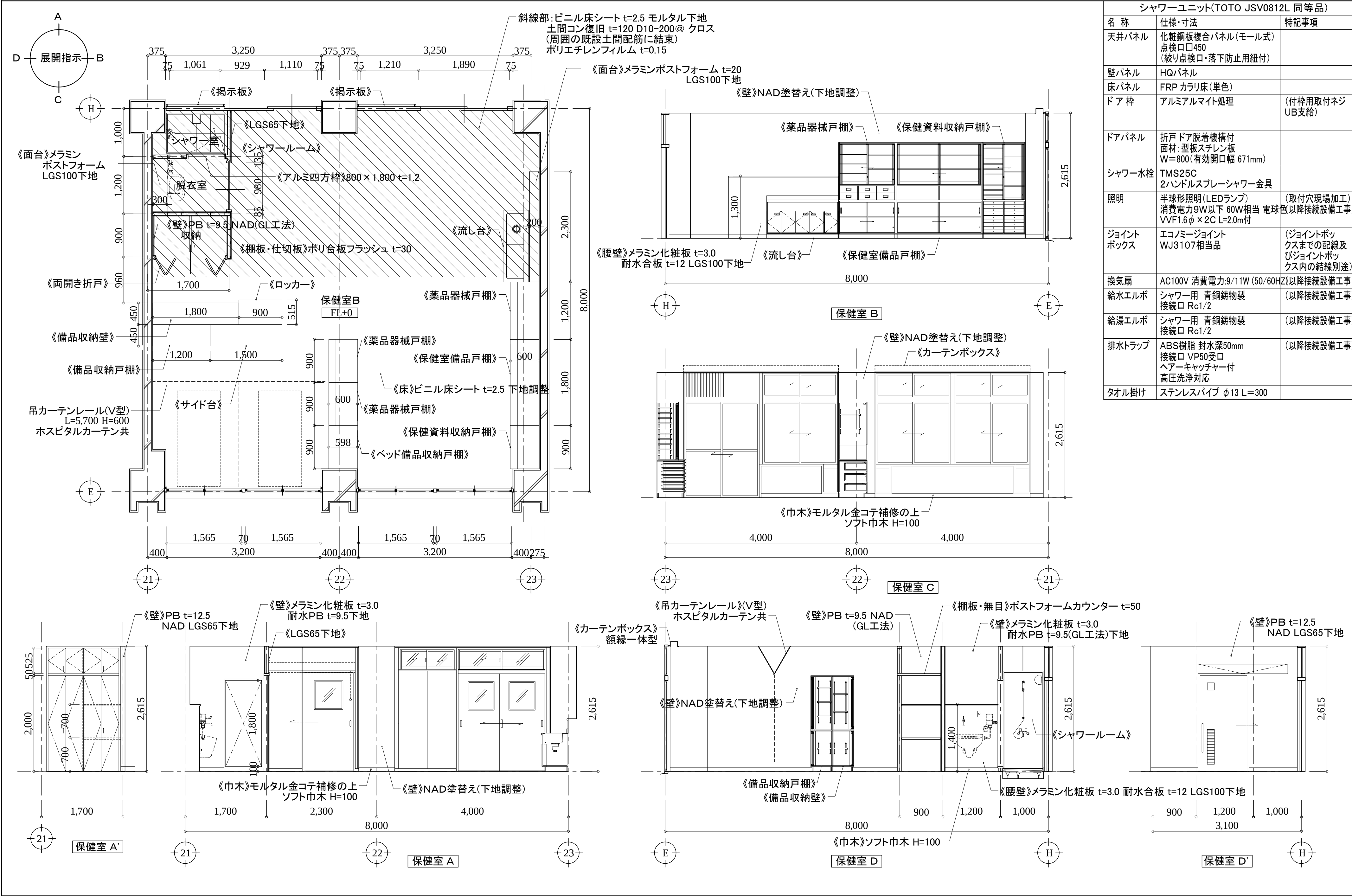
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修前)1
保健室

A - 56

S: 1/50



シャワーユニット(TOTO JSV0812L 同等品)		
名 称	仕様・寸法	特記事項
天井パネル	化粧鋼板複合パネル(モール式) 点検口φ450 (絞り点検口・落下防止用紐付)	
壁パネル	HQパネル	
床パネル	FRP カラリ床(単色)	
ドア 枠	アルミアルマイト処理	(付枠用取付ネジ UB支給)
ドアパネル	折戸ドア脱着機構付 面材:型板スチレン板 W=800(有効開口幅 671mm)	
シャワー水栓	TMS25C 2ハンドルスプレーシャワー金具	
照明	半球形照明(LEDランプ) 消費電力9W以下 60W相当 電球色 VVVF1.6φ×2C L=2.0m付	(取付穴現場加工) (以降接続設備工事)
ジョイント ボックス	エコノミージョイント WJ3107相当品	(ジョイントボッ クスまでの配線及 びジョイントボッ クス内の結線別途)
換気扇	AC100V 消費電力:9/11W (50/60Hz)	(以降接続設備工事)
給水エルボ	シャワー用 青銅鋳物製 接続口 Rc1/2	(以降接続設備工事)
給湯エルボ	シャワー用 青銅鋳物製 接続口 Rc1/2	(以降接続設備工事)
排水トラップ	ABS樹脂 封水深50mm 接続口 VP50受口 ヘアーキャッチャー付 高圧洗浄対応	(以降接続設備工事)
タオル掛け	ステンレスパイプ φ13 L=300	

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

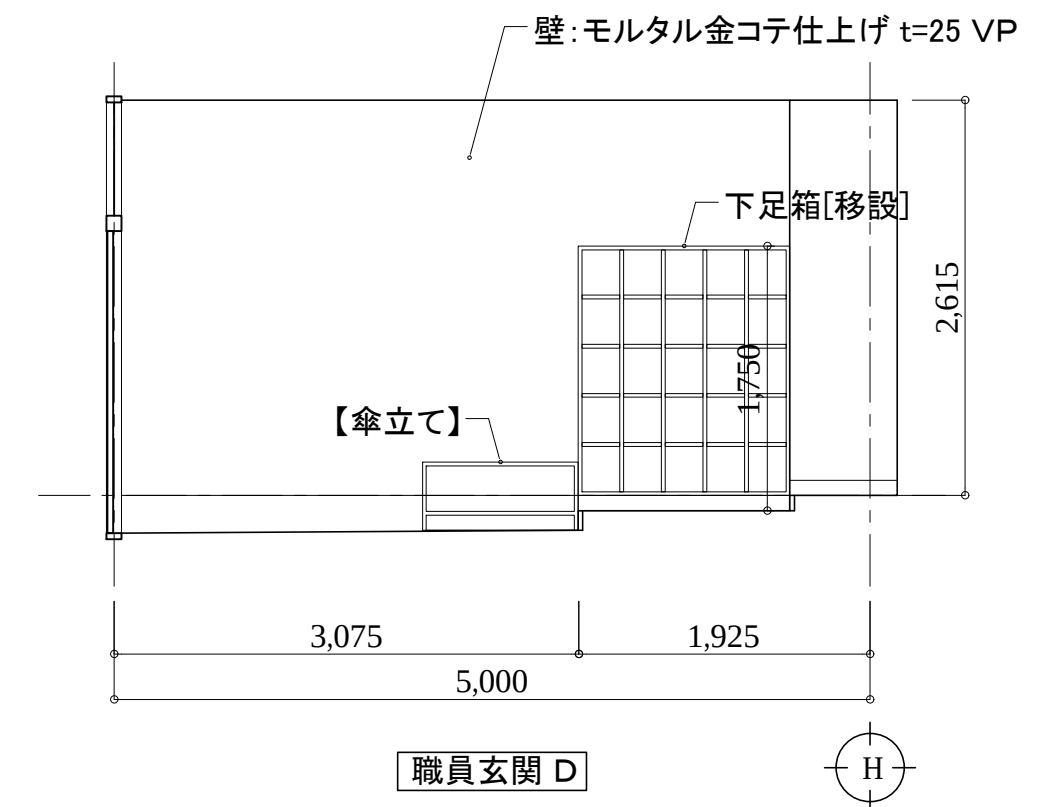
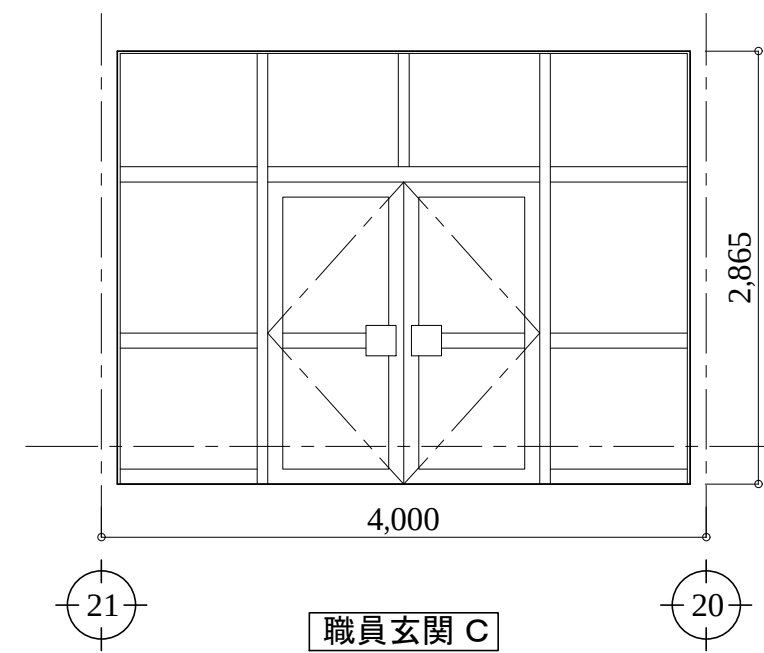
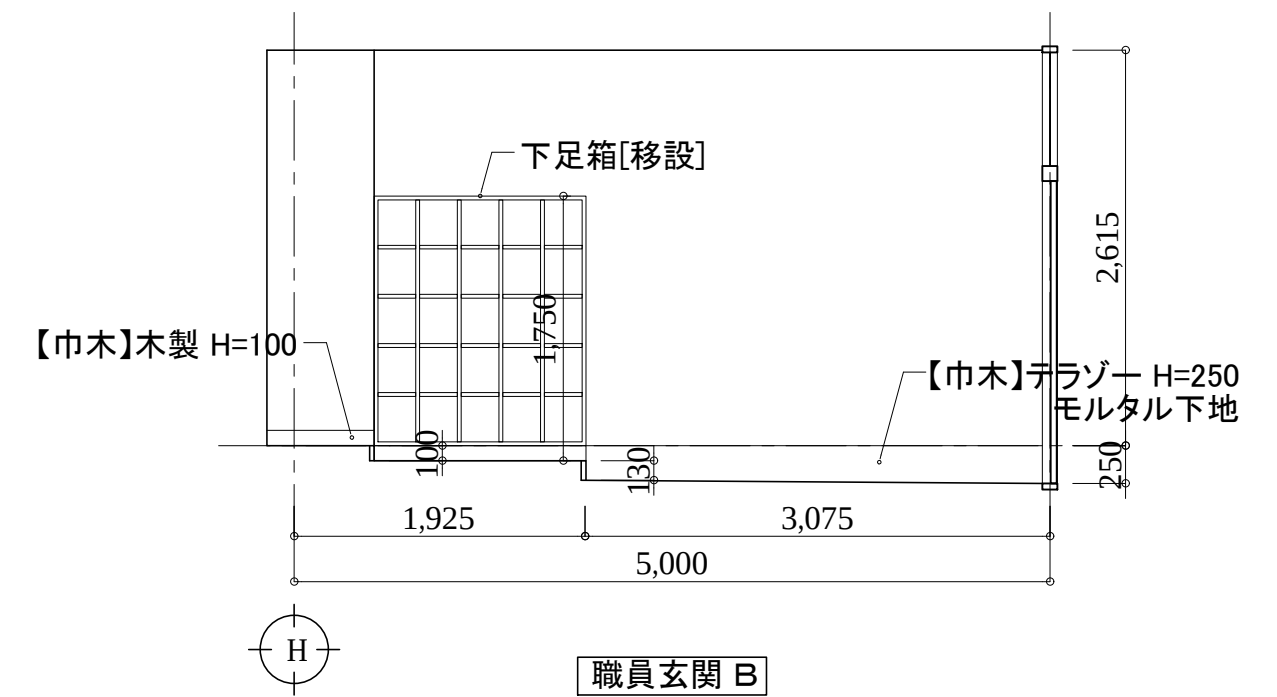
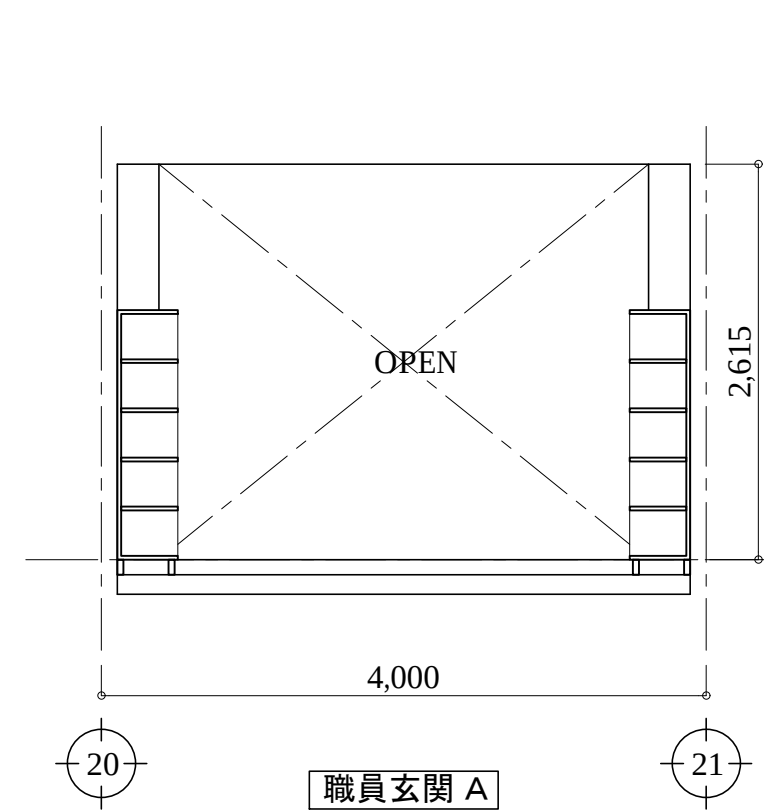
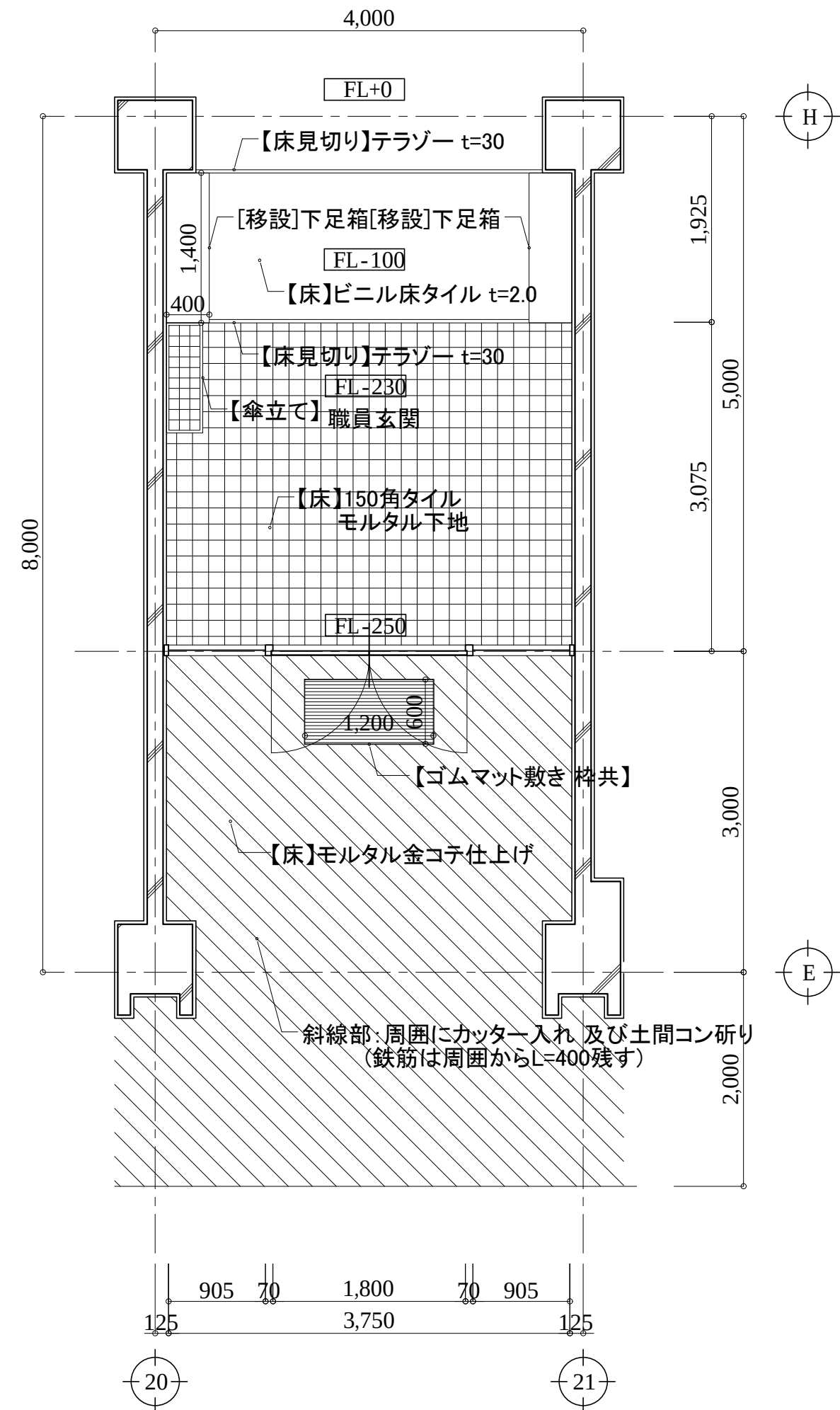
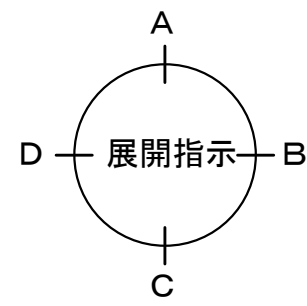
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修後)1
保健室

A - 57

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

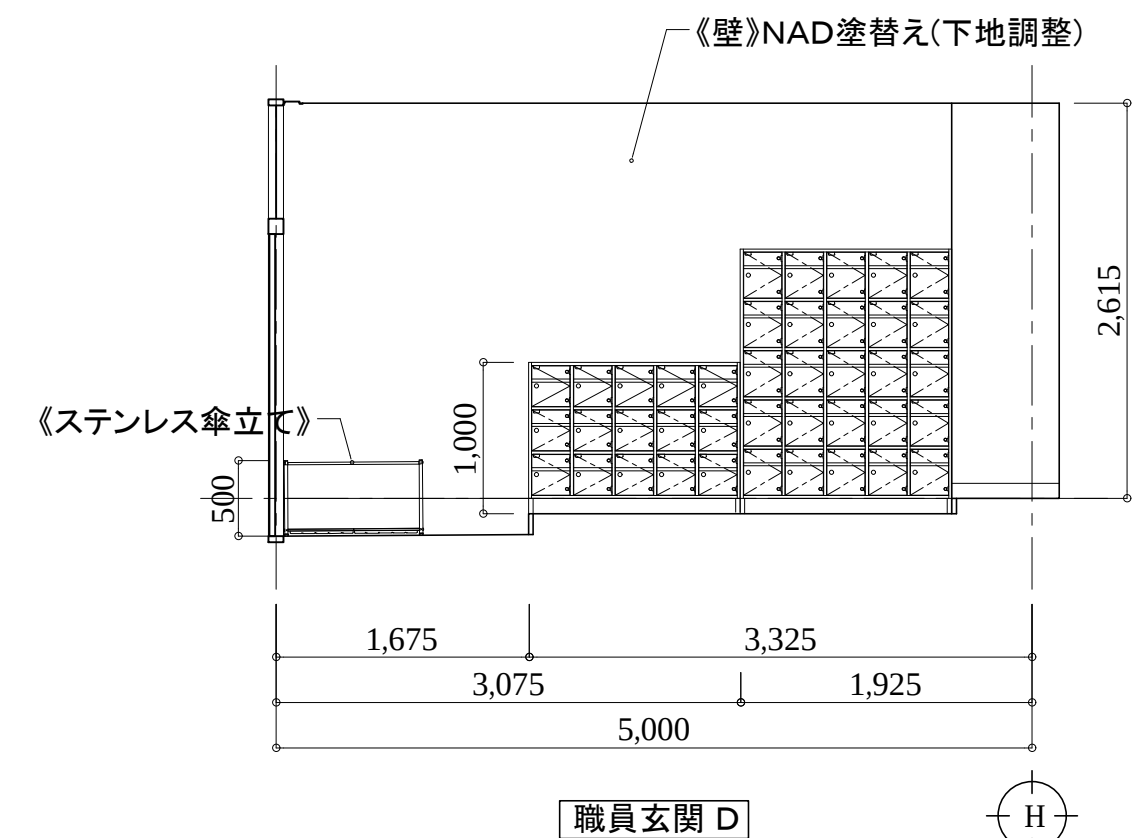
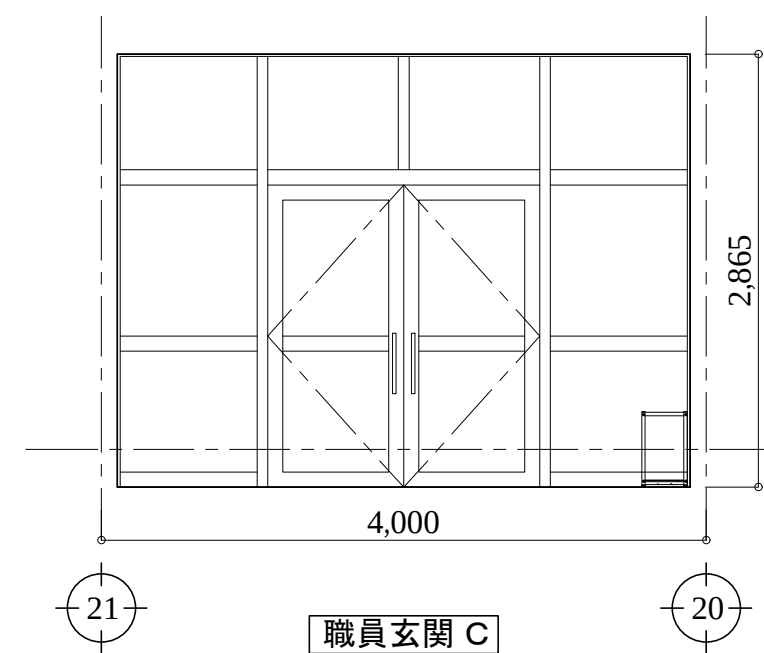
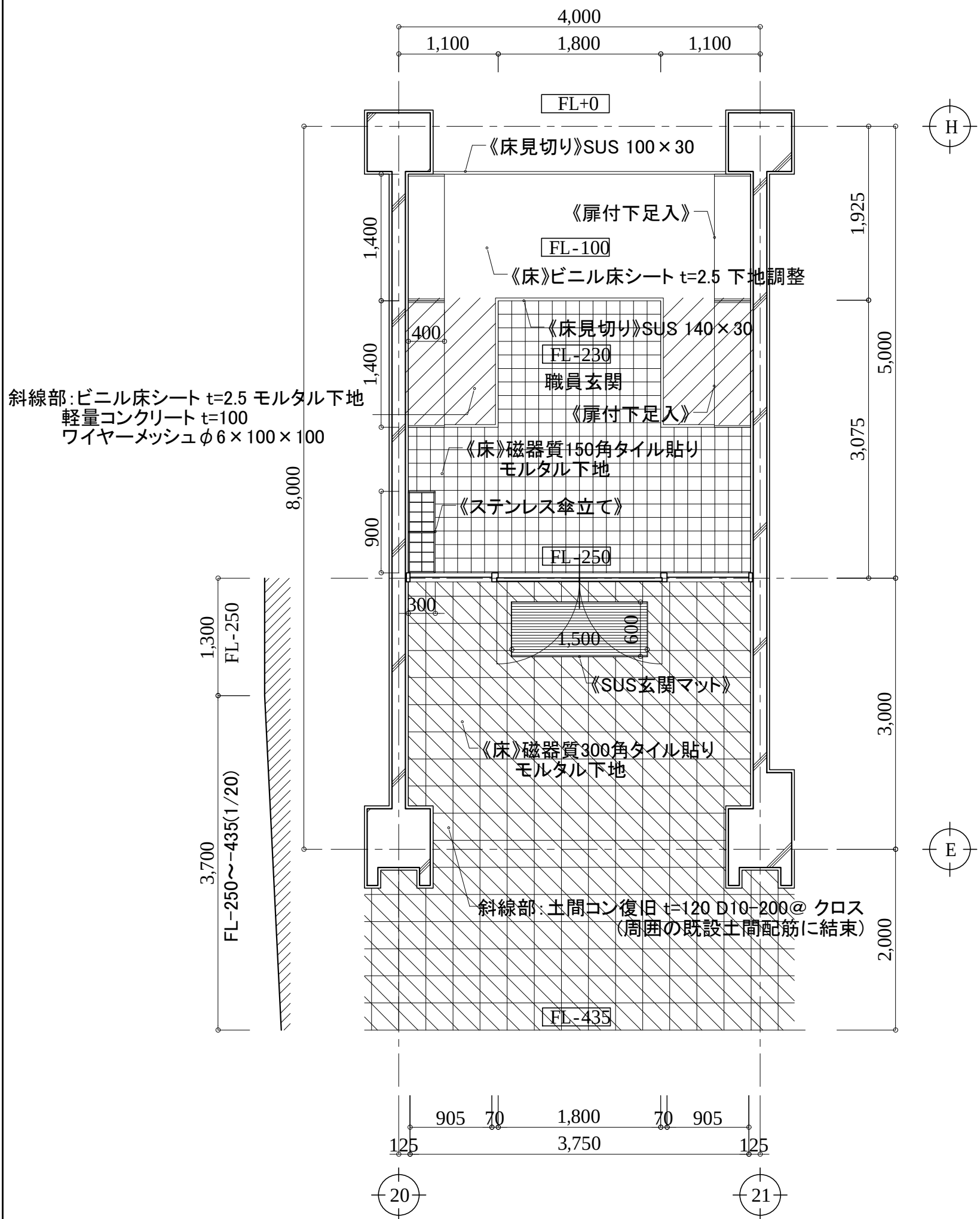
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

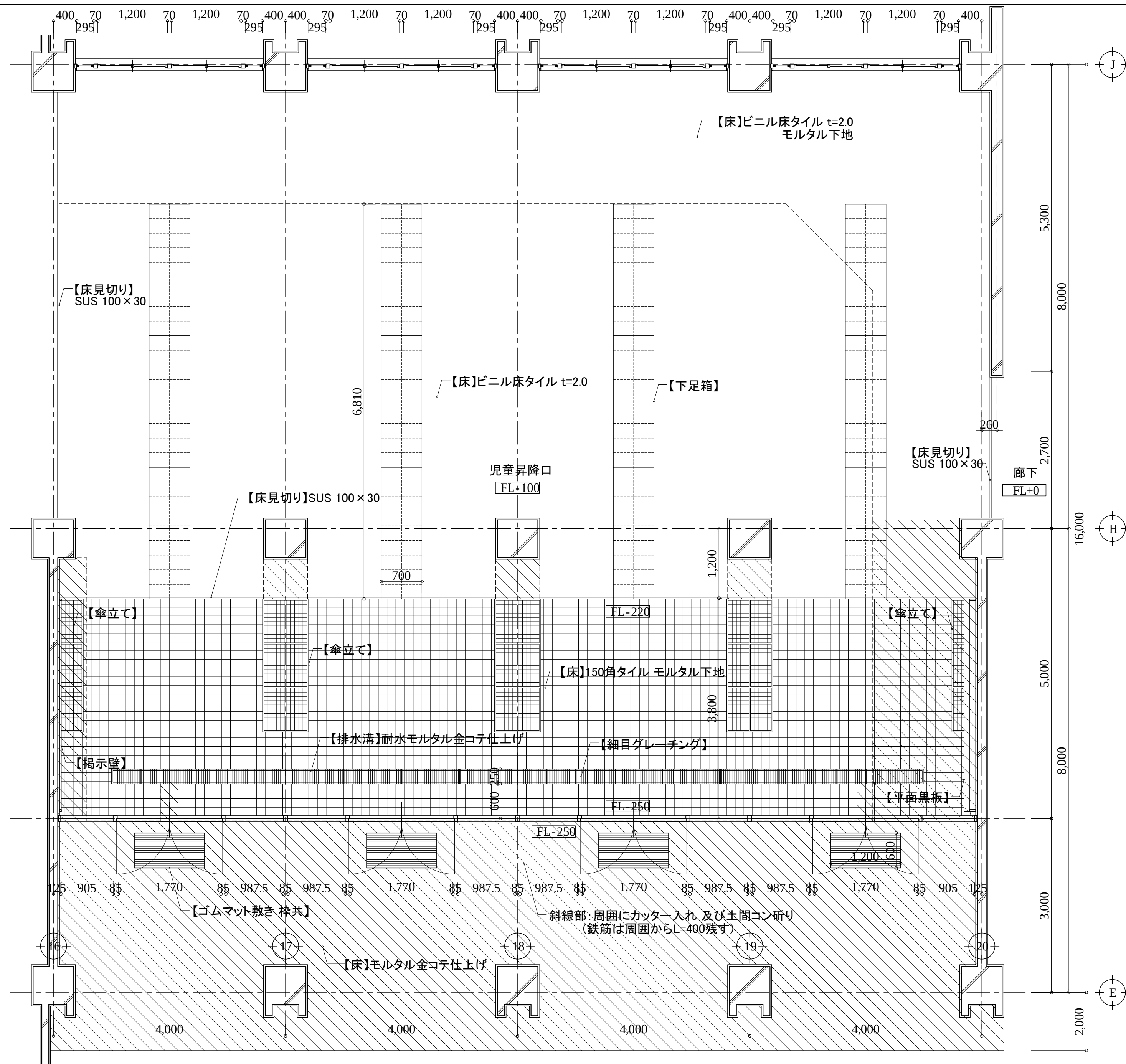
津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

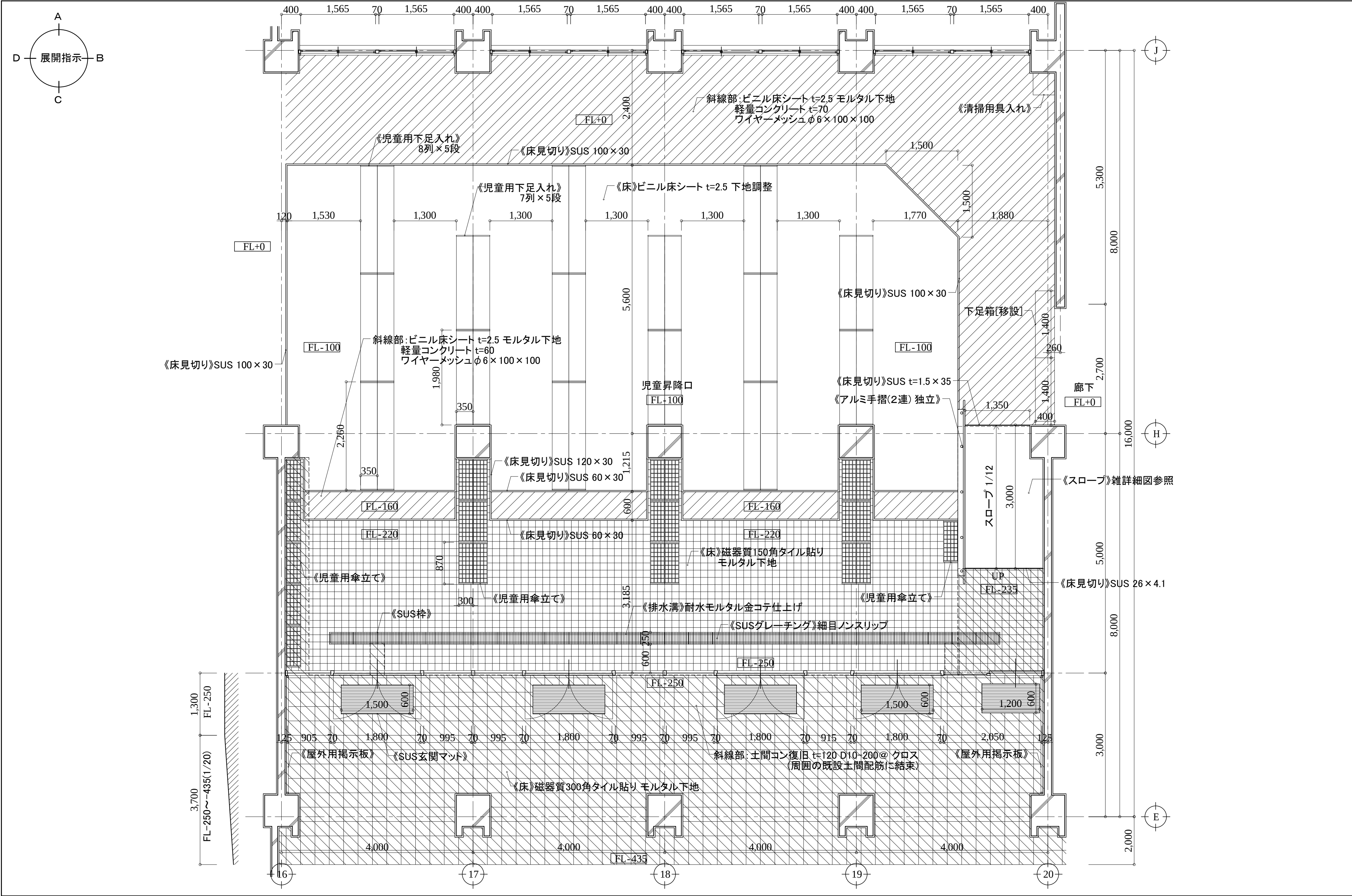
平面詳細・展開図(改修前)2
職員玄関

A - 58

S: 1/50







アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

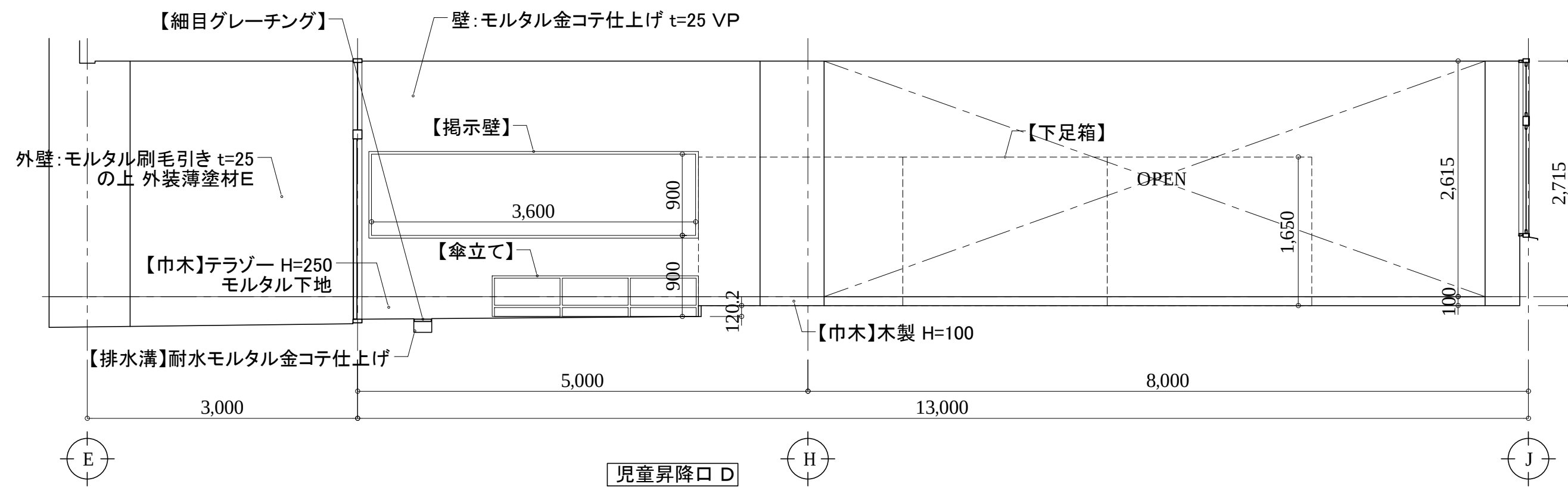
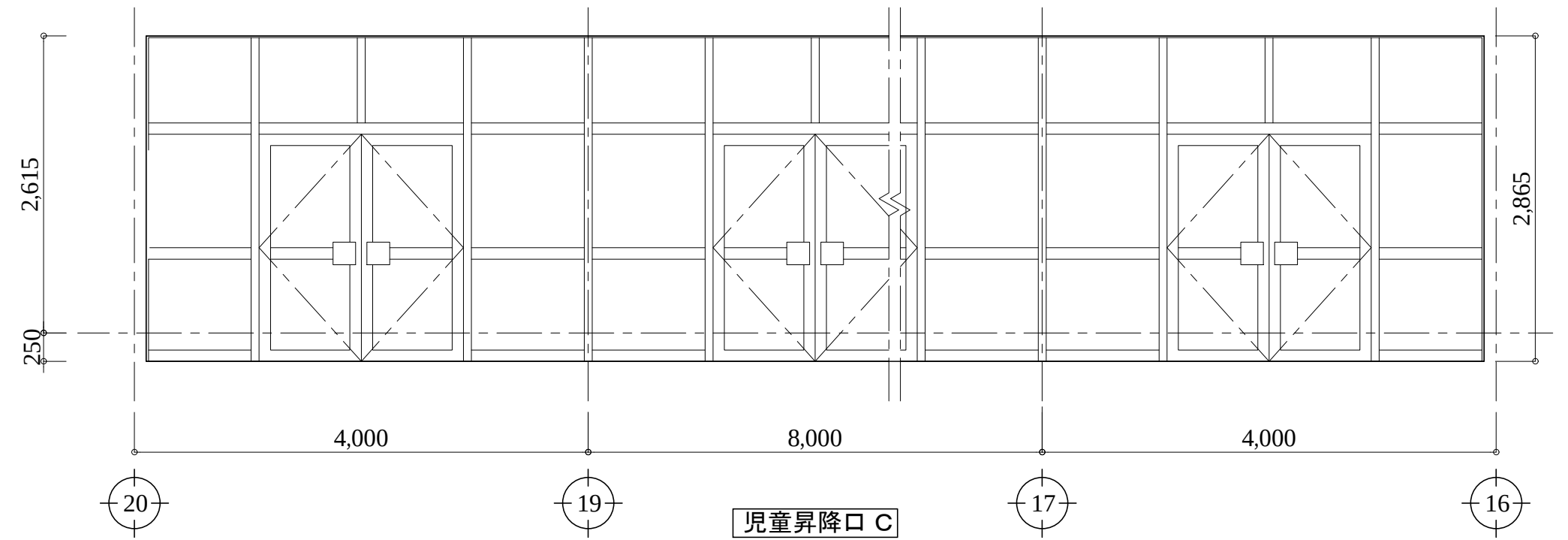
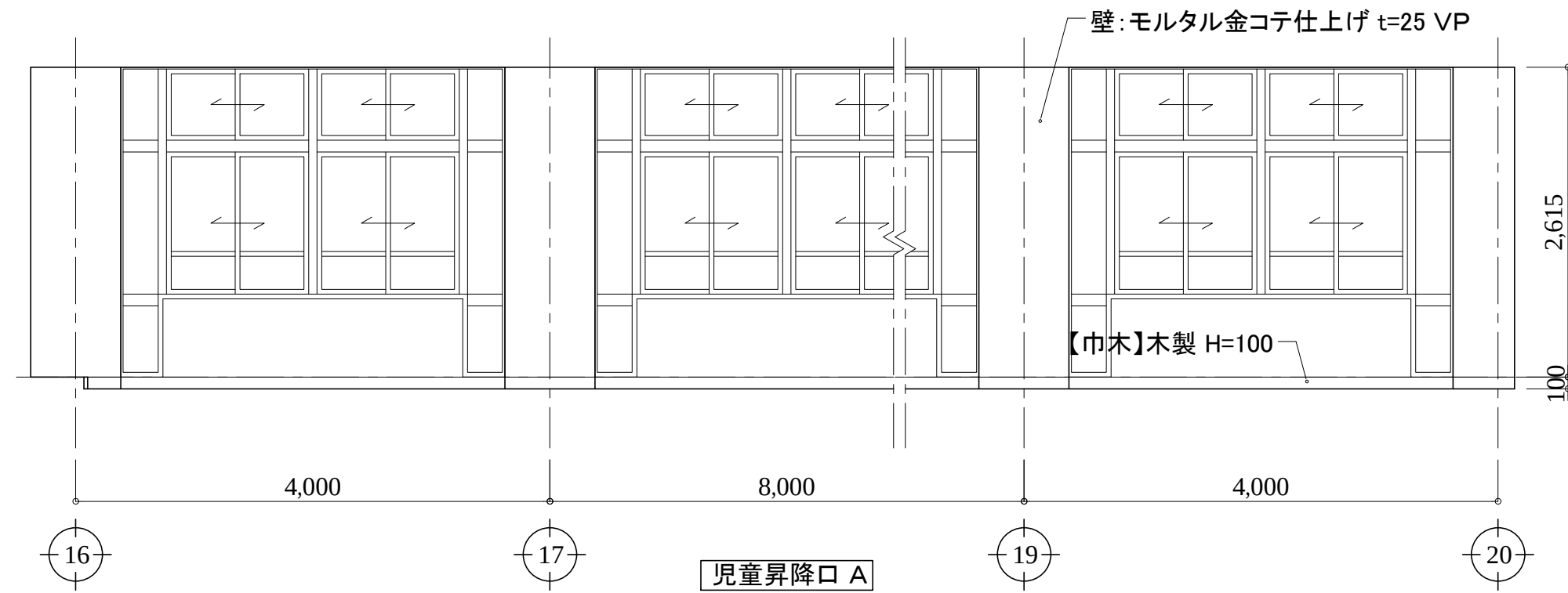
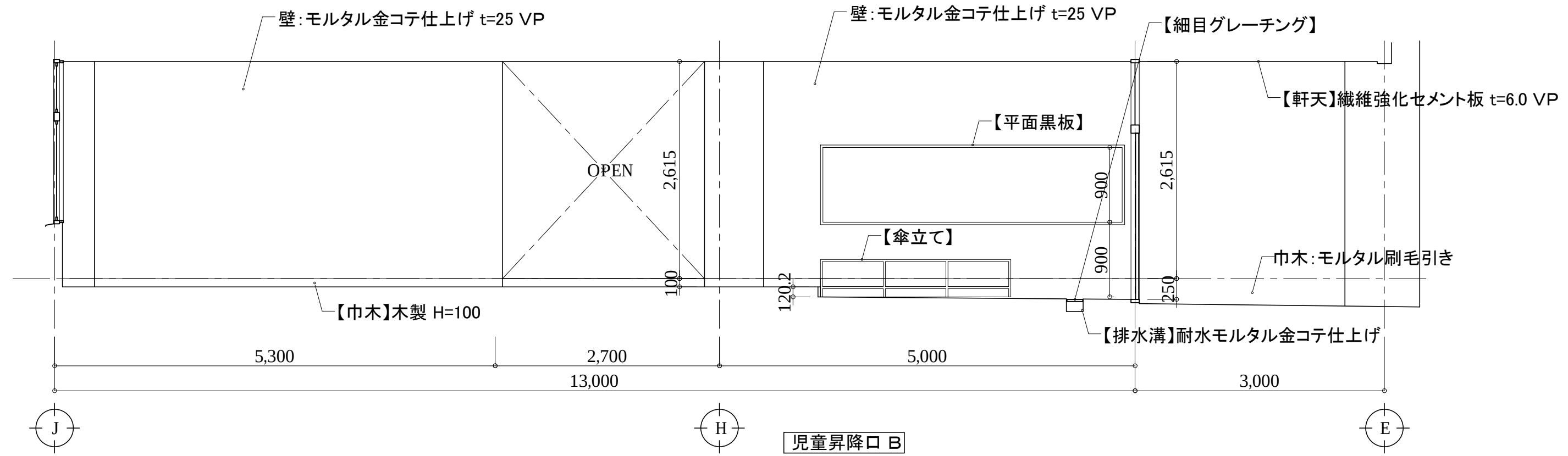
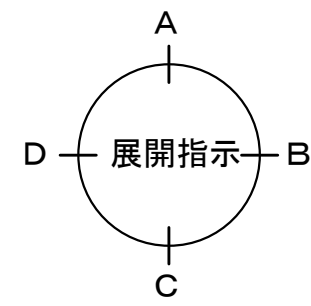
DRAWING BY
DATA

原図: A2
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細図(改修後)3
児童昇降口

A - 61
S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

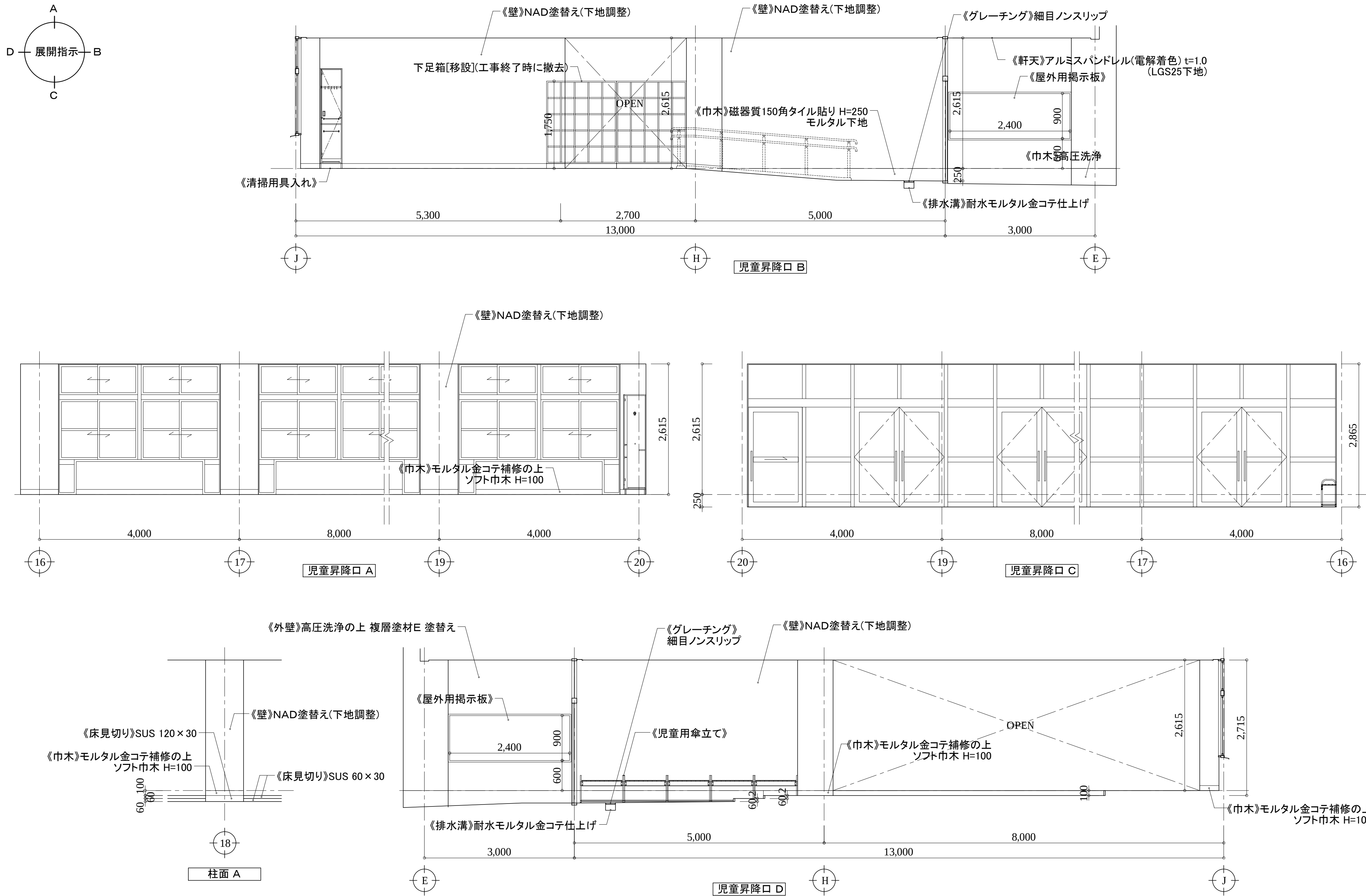
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

展開図(改修前)4
児童昇降口

A - 62

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

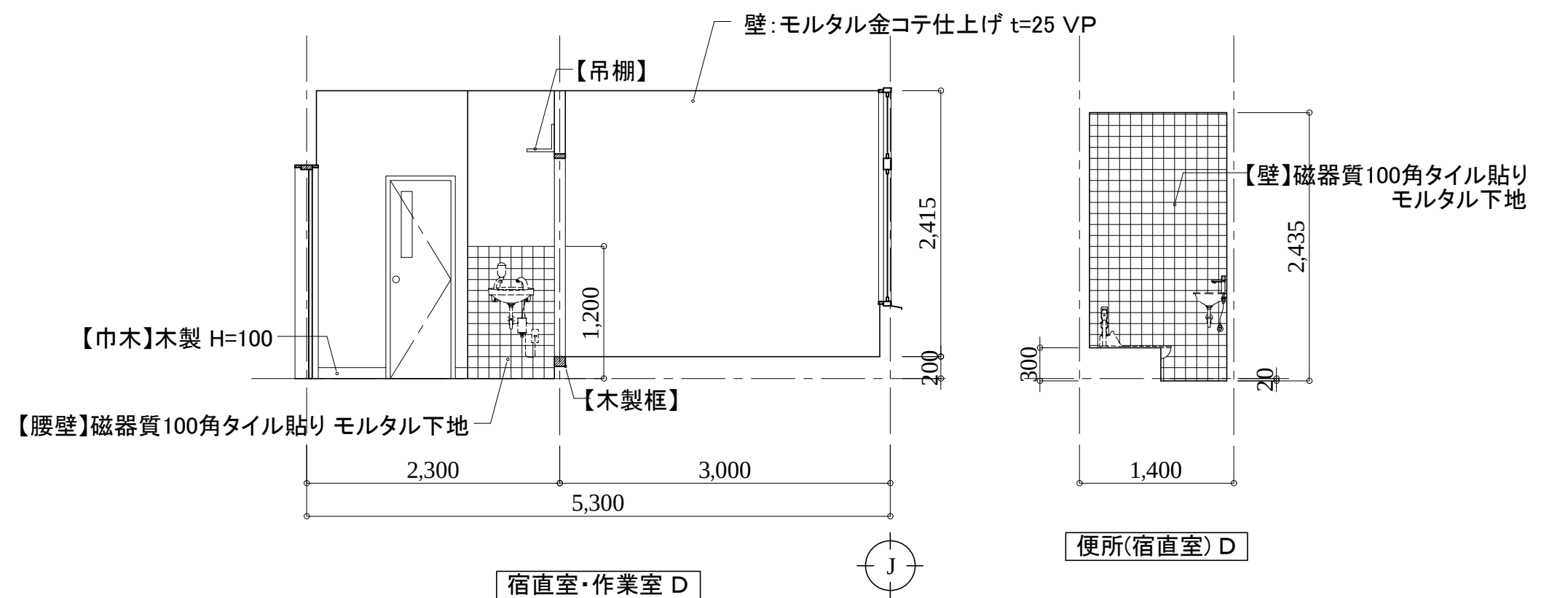
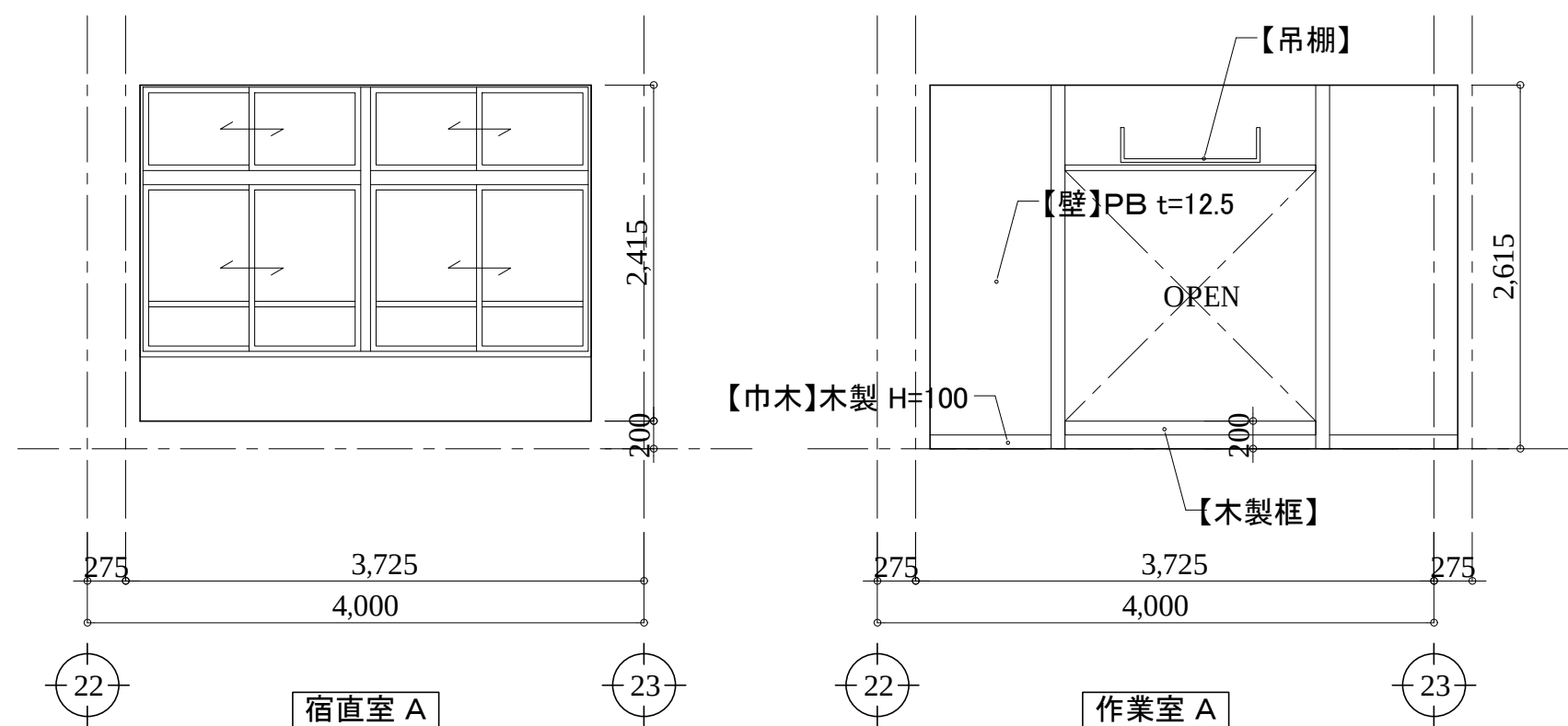
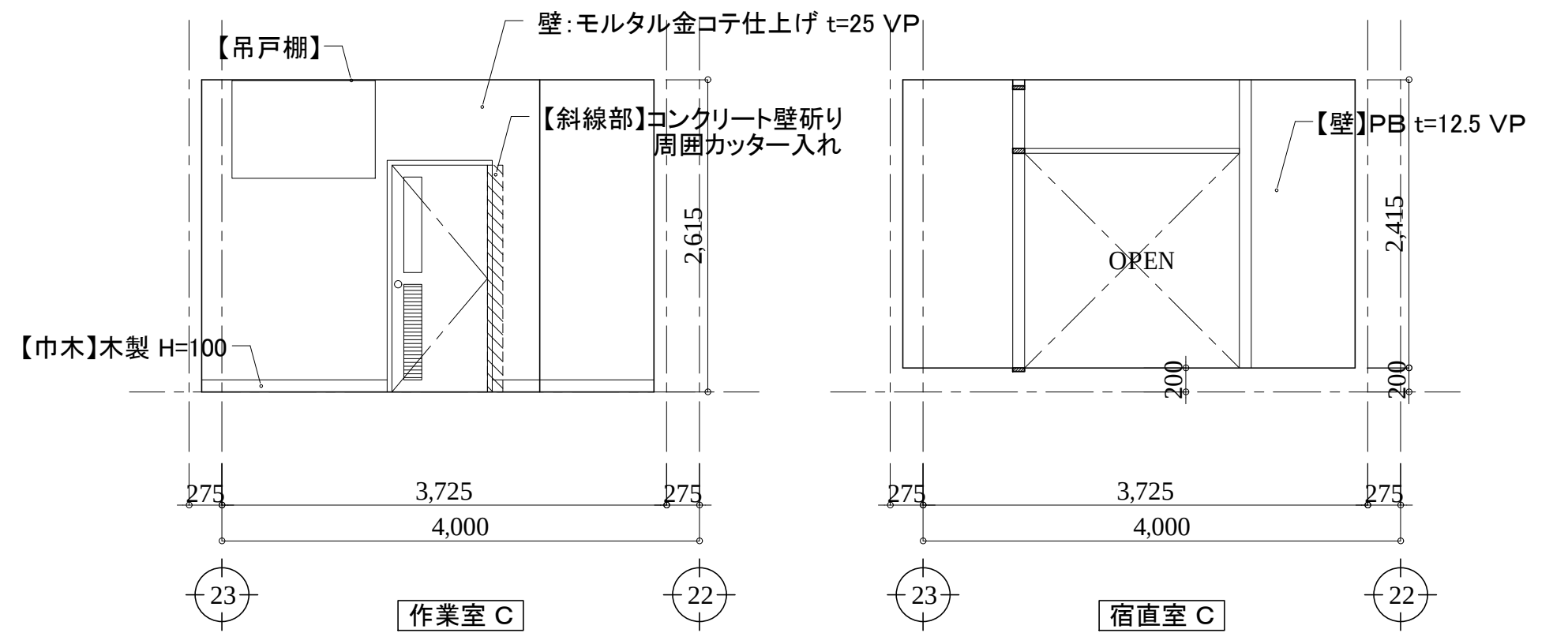
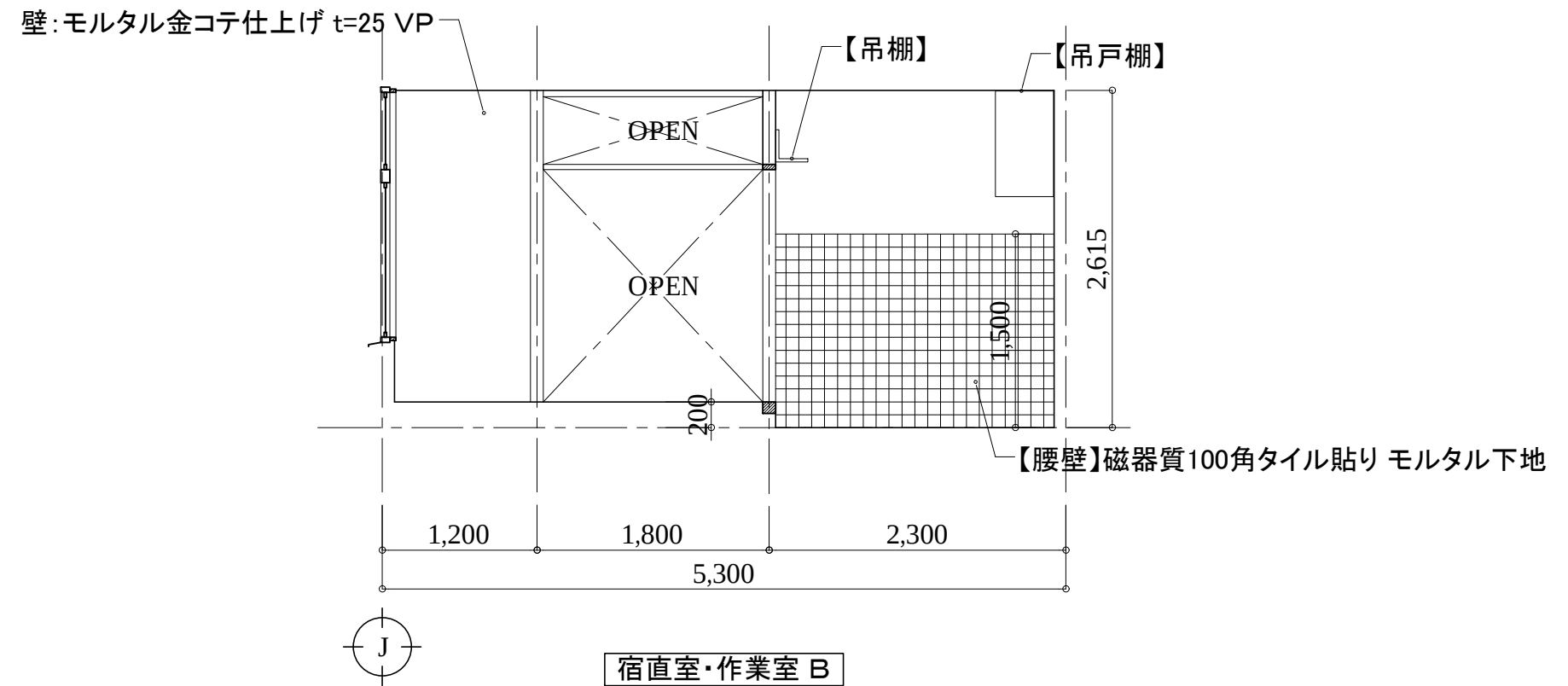
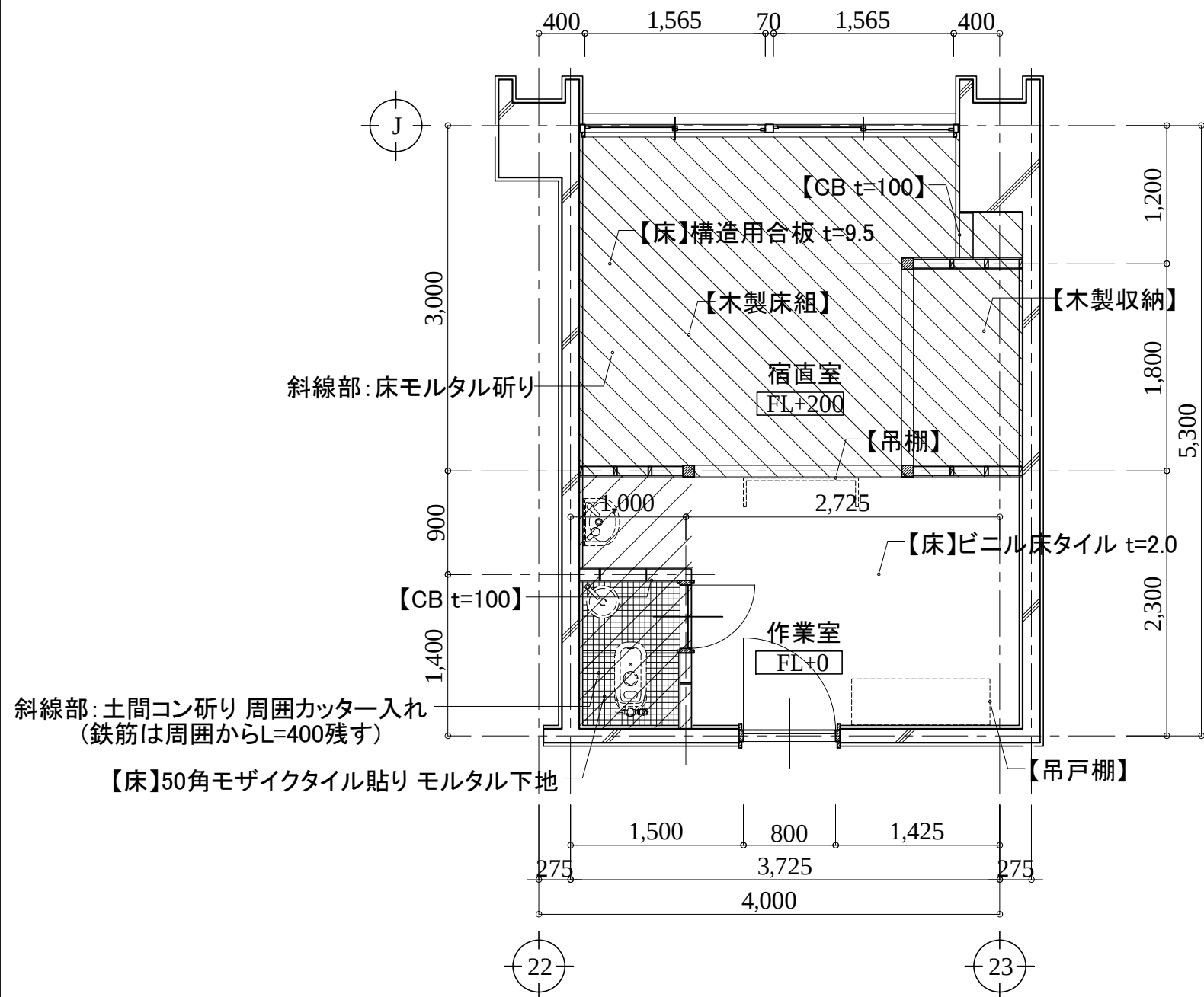
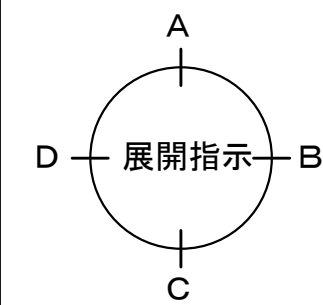
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

展開図(改修後)4
児童昇降口

A - 63

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

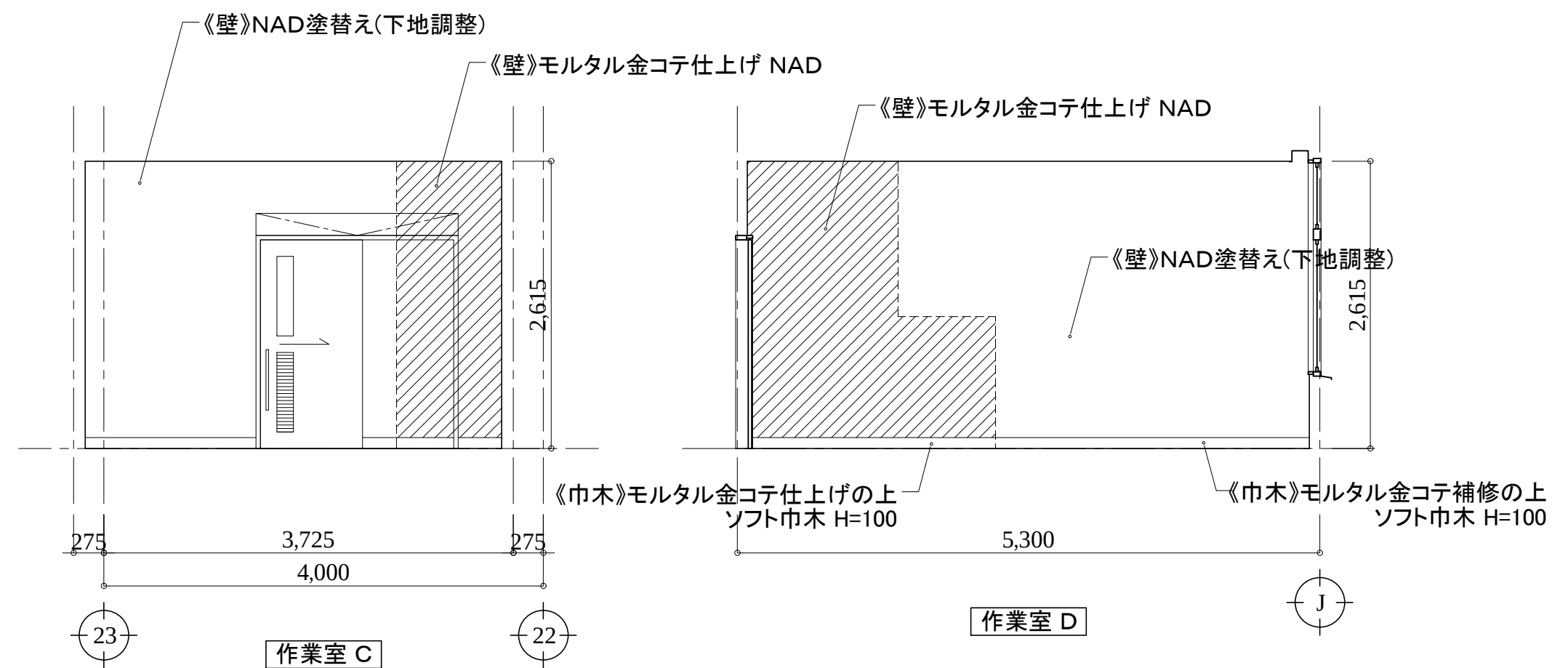
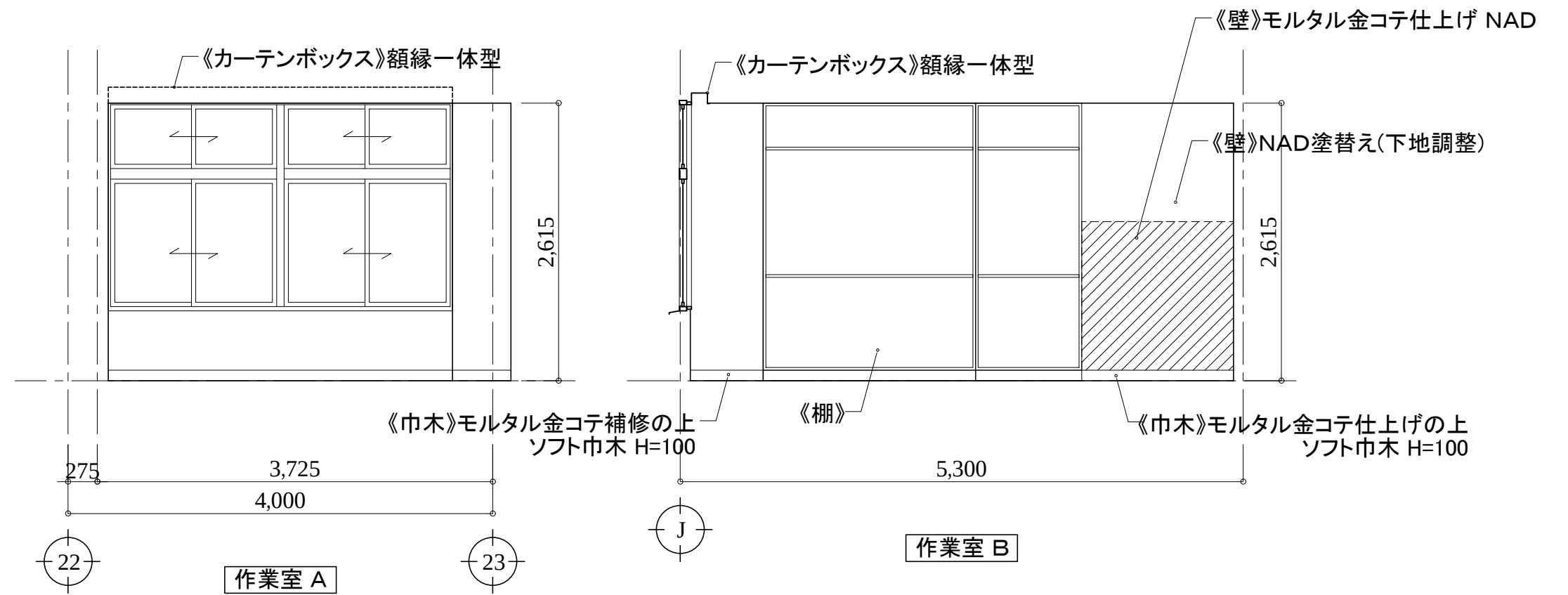
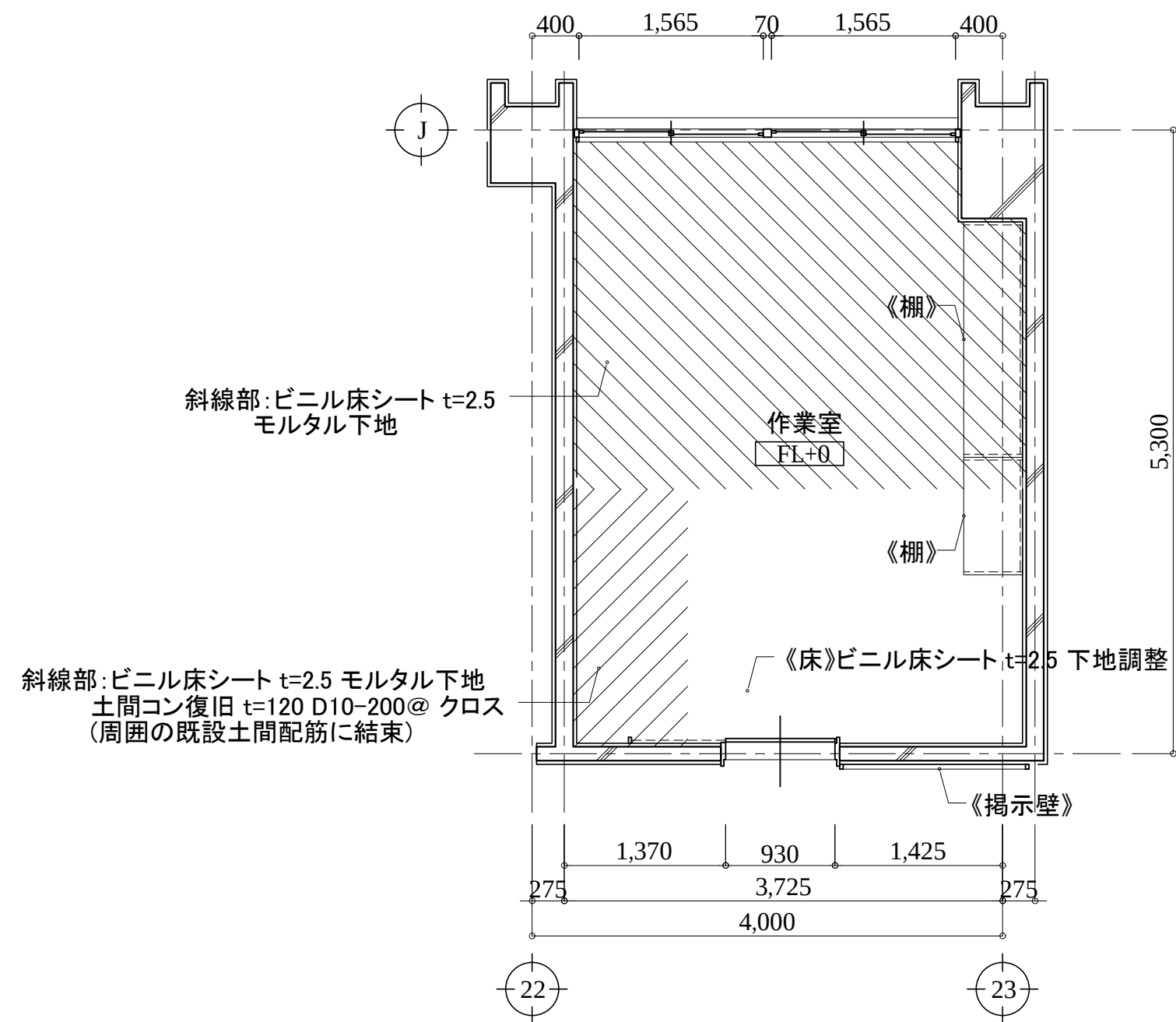
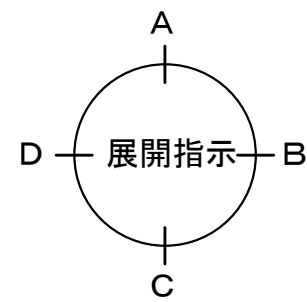
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修前)5
宿直室・作業室

A - 64

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

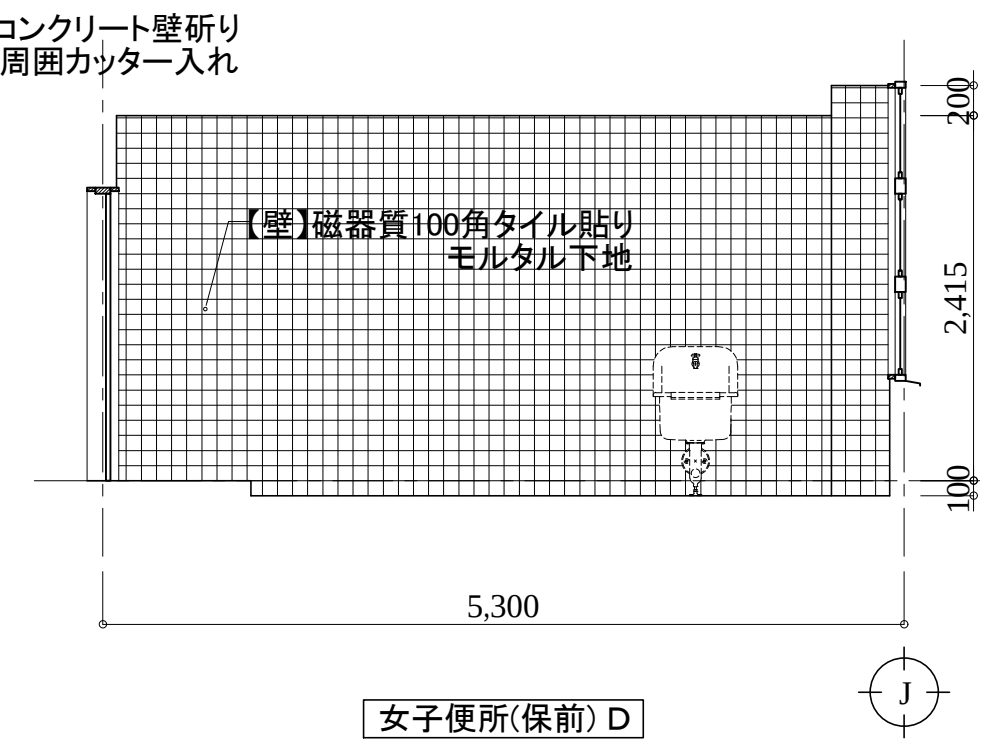
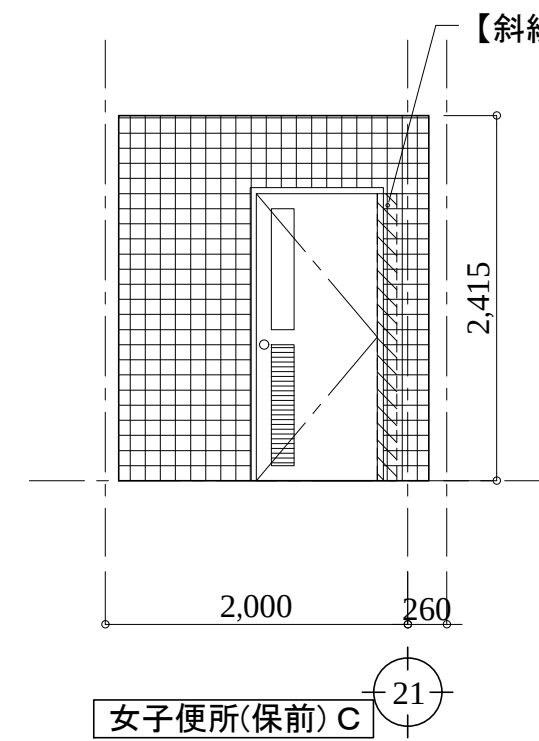
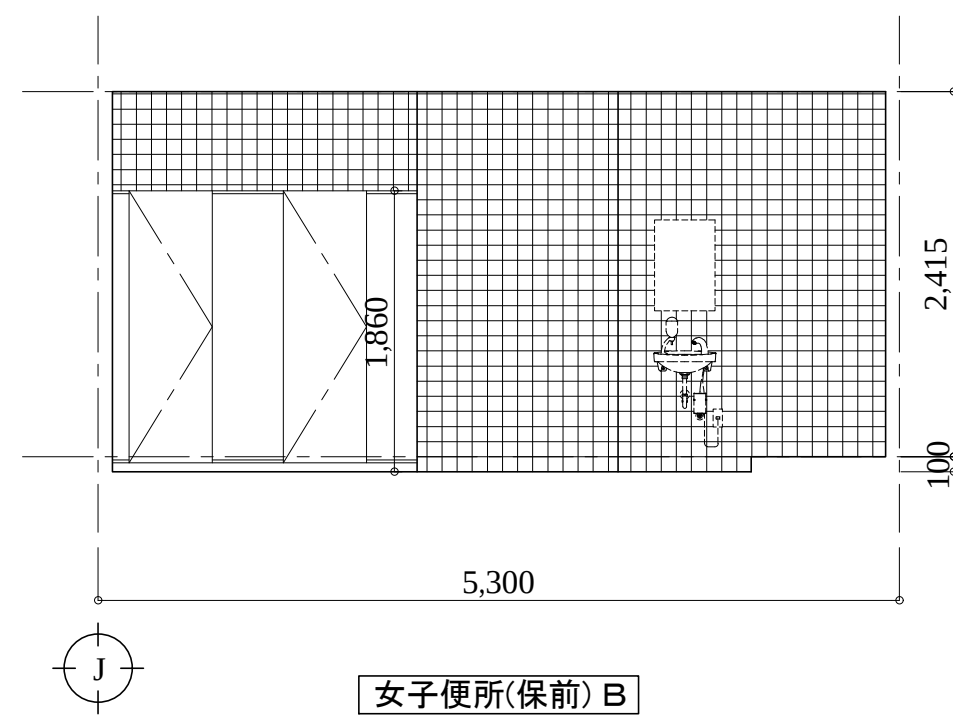
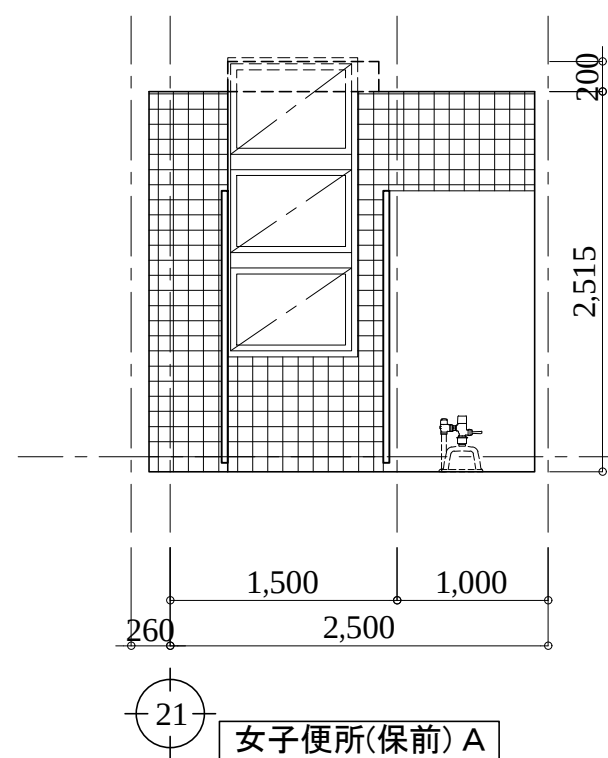
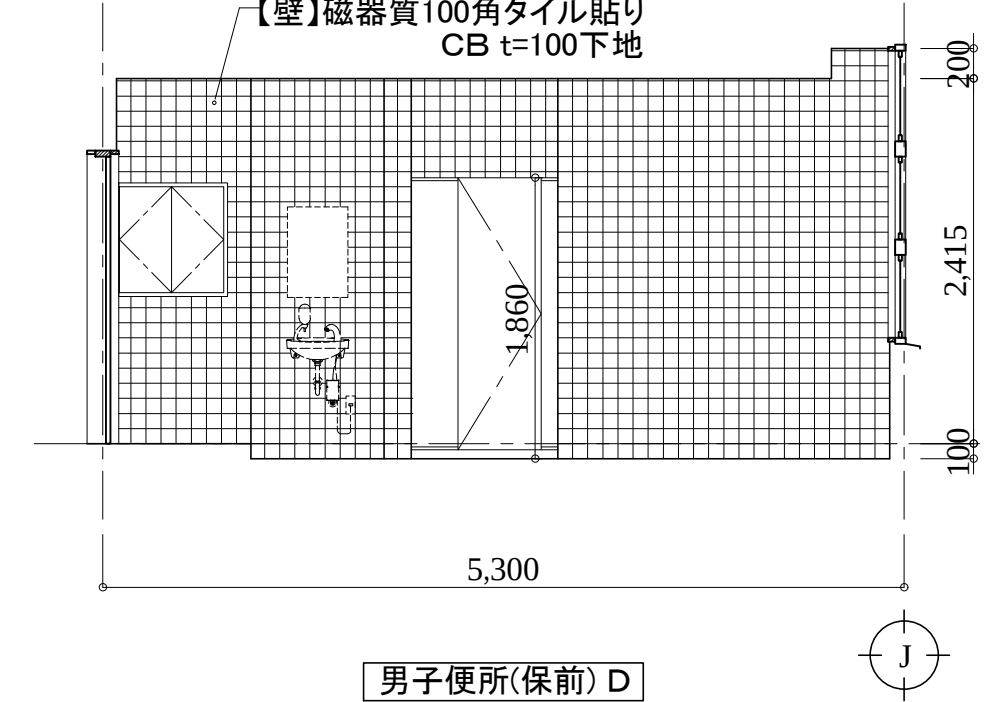
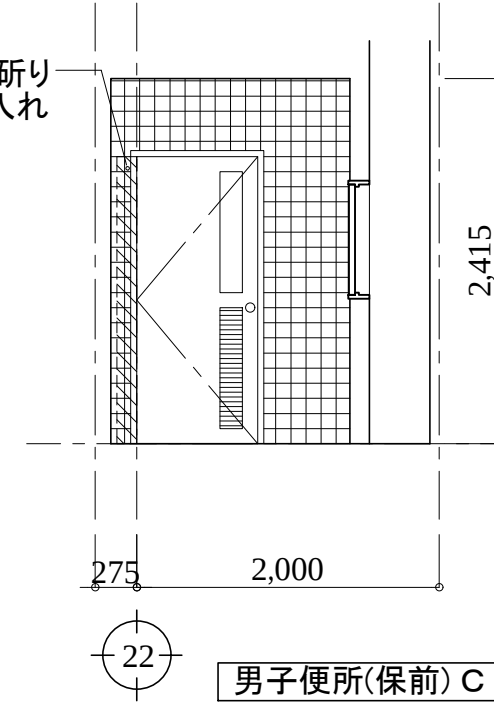
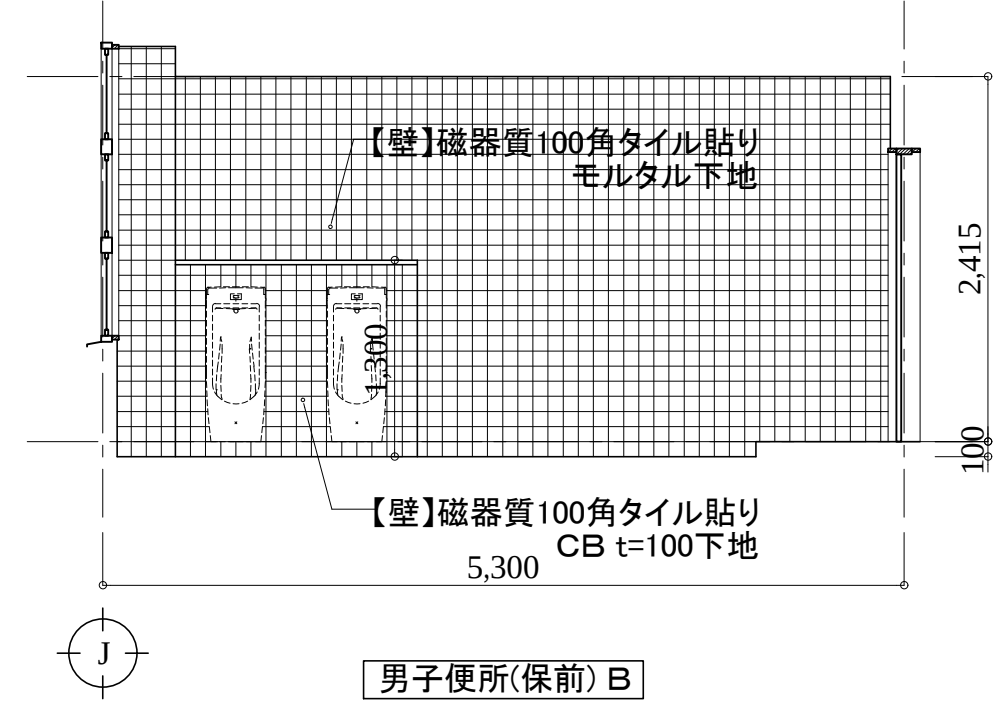
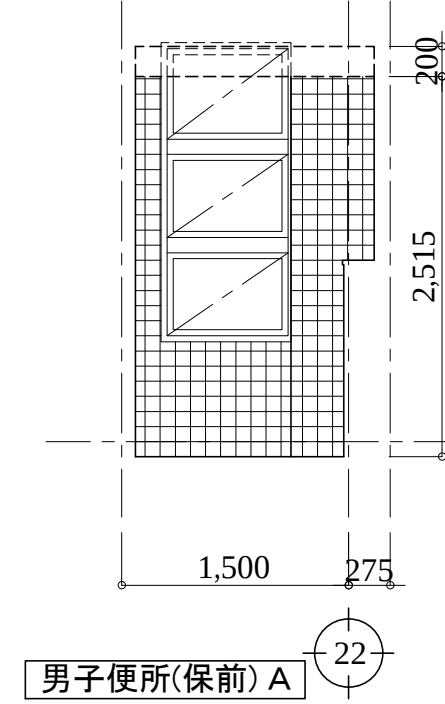
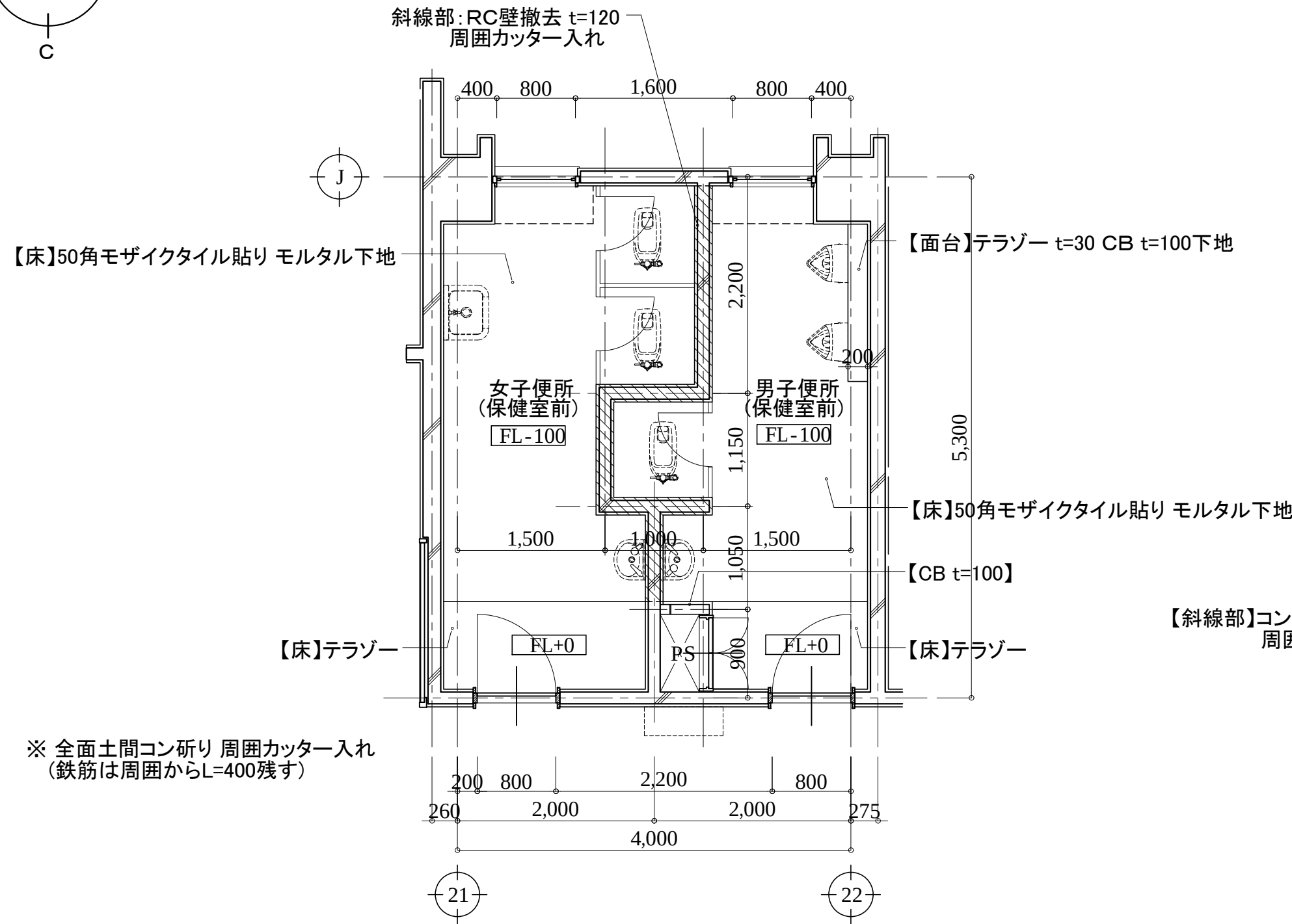
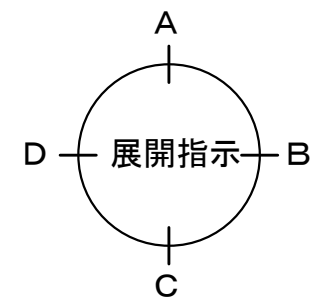
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修後)5
作業室

A - 65

S: 1/50



※ トイレブースは全て撤去とする。

アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

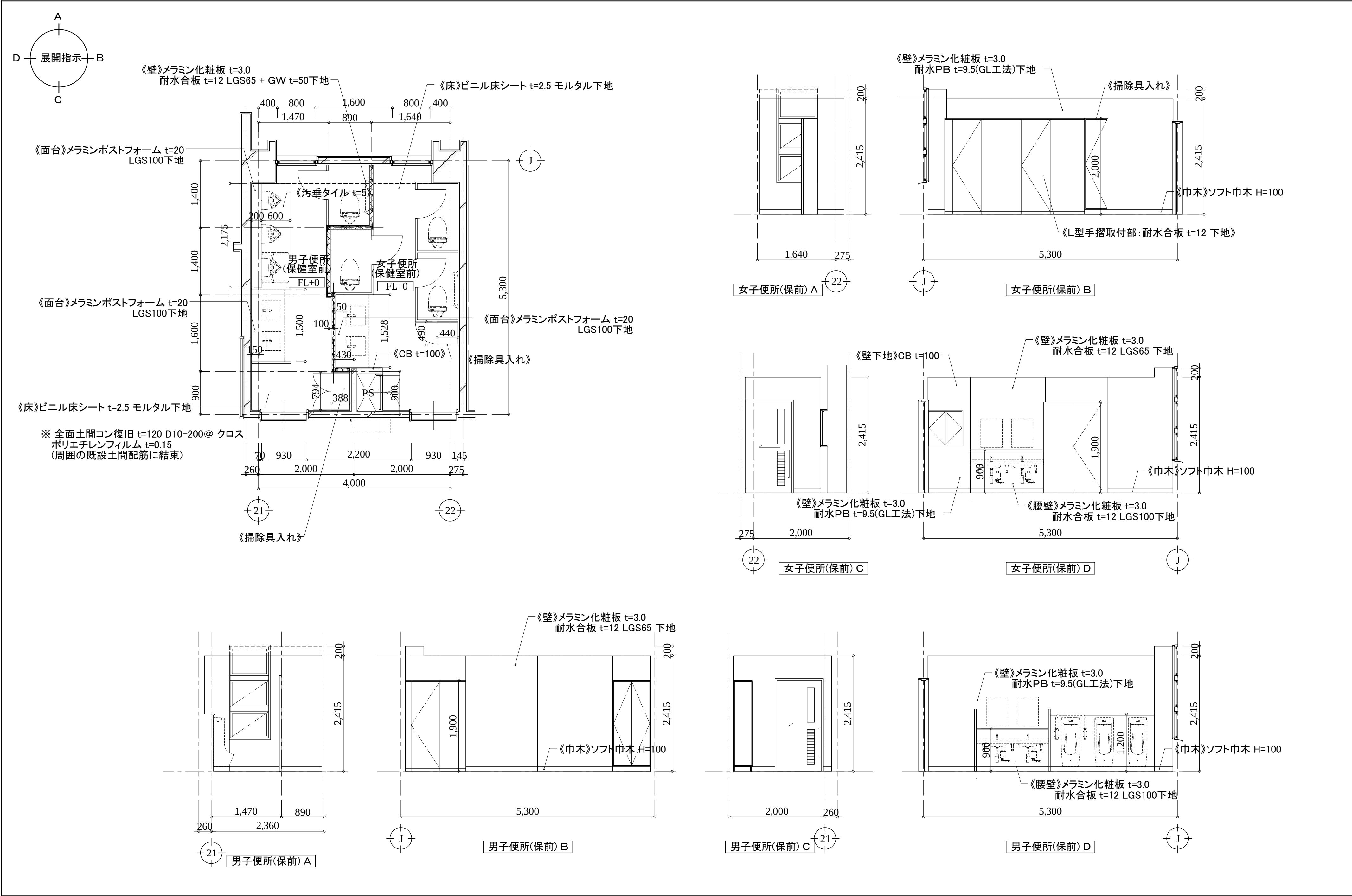
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

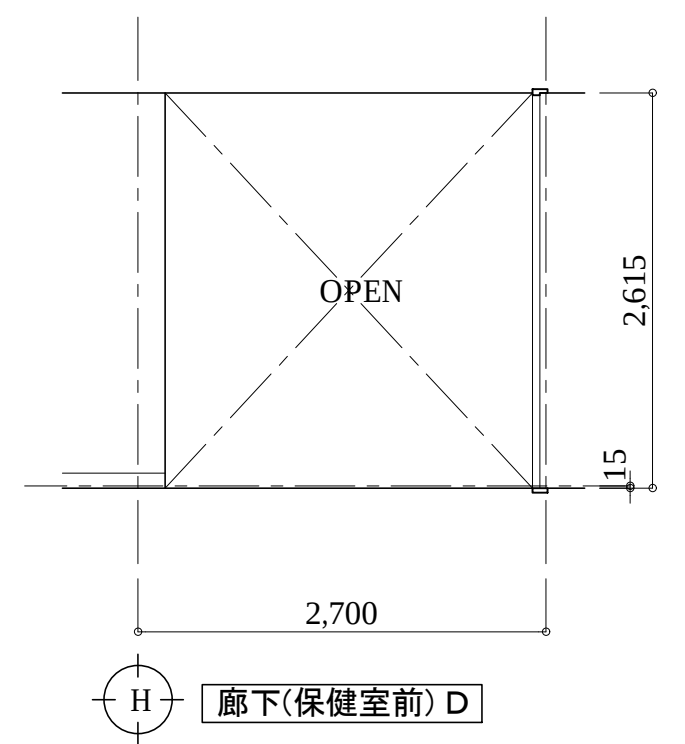
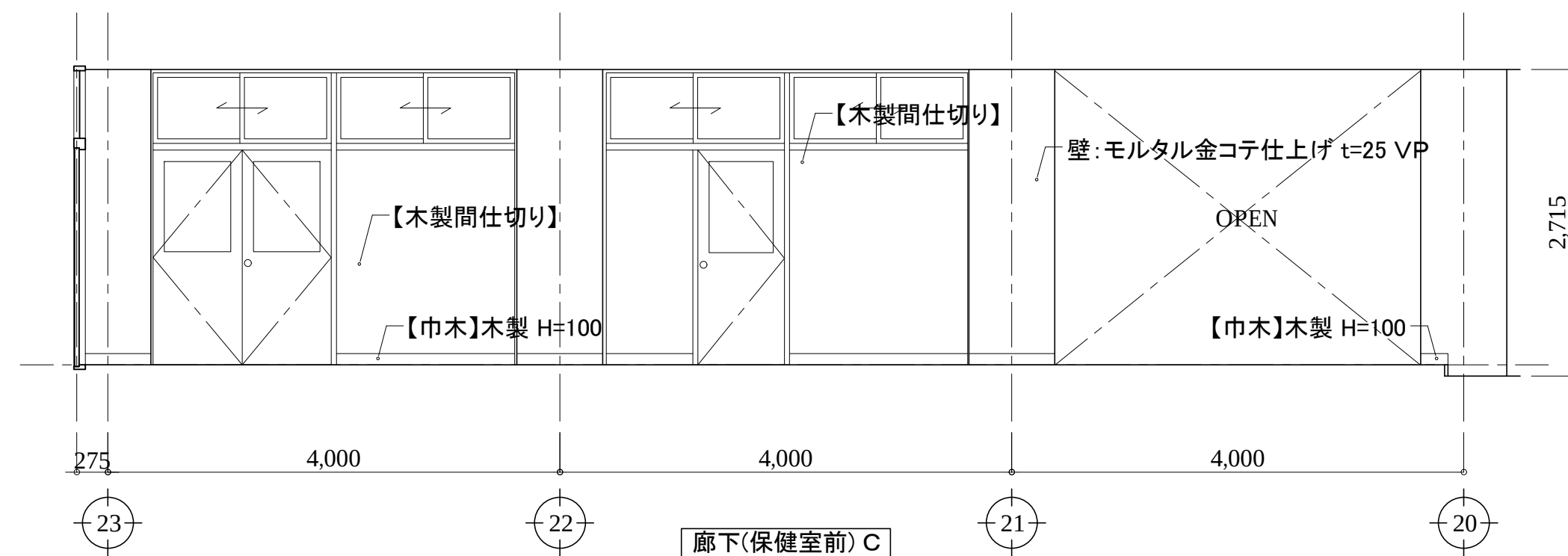
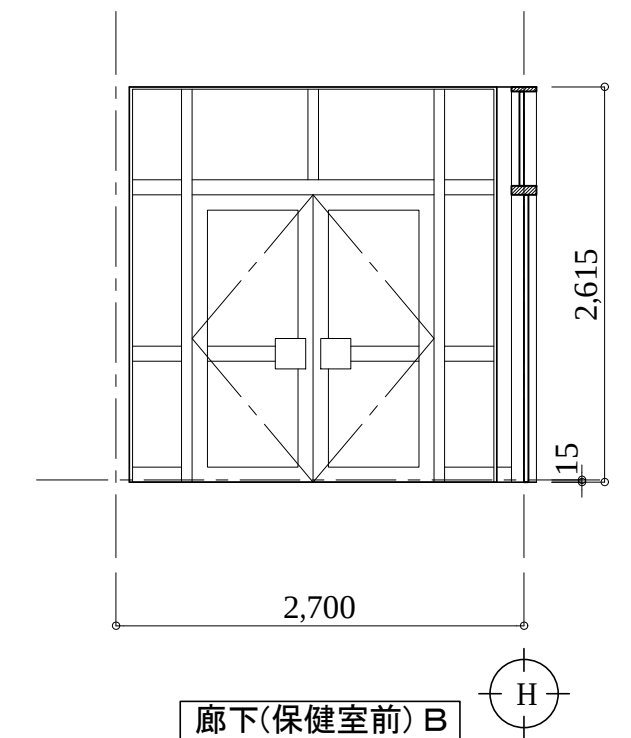
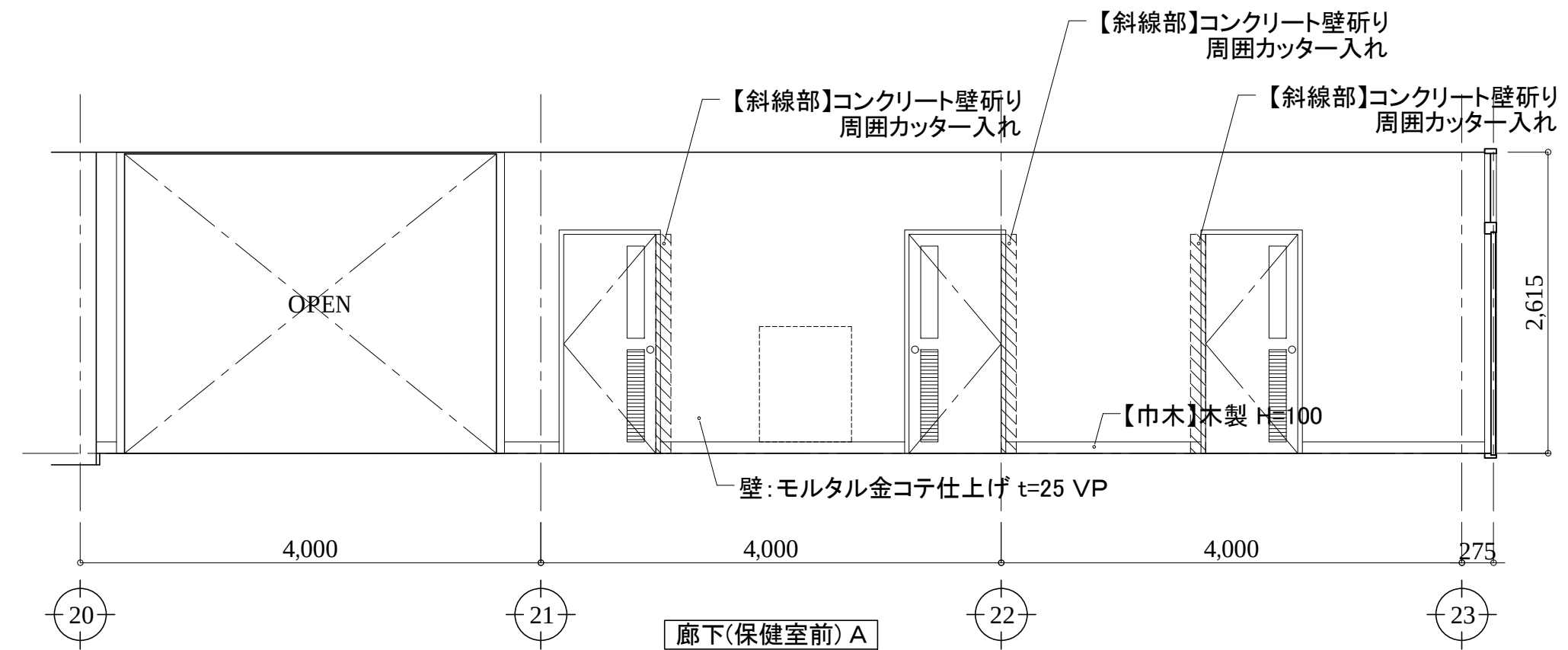
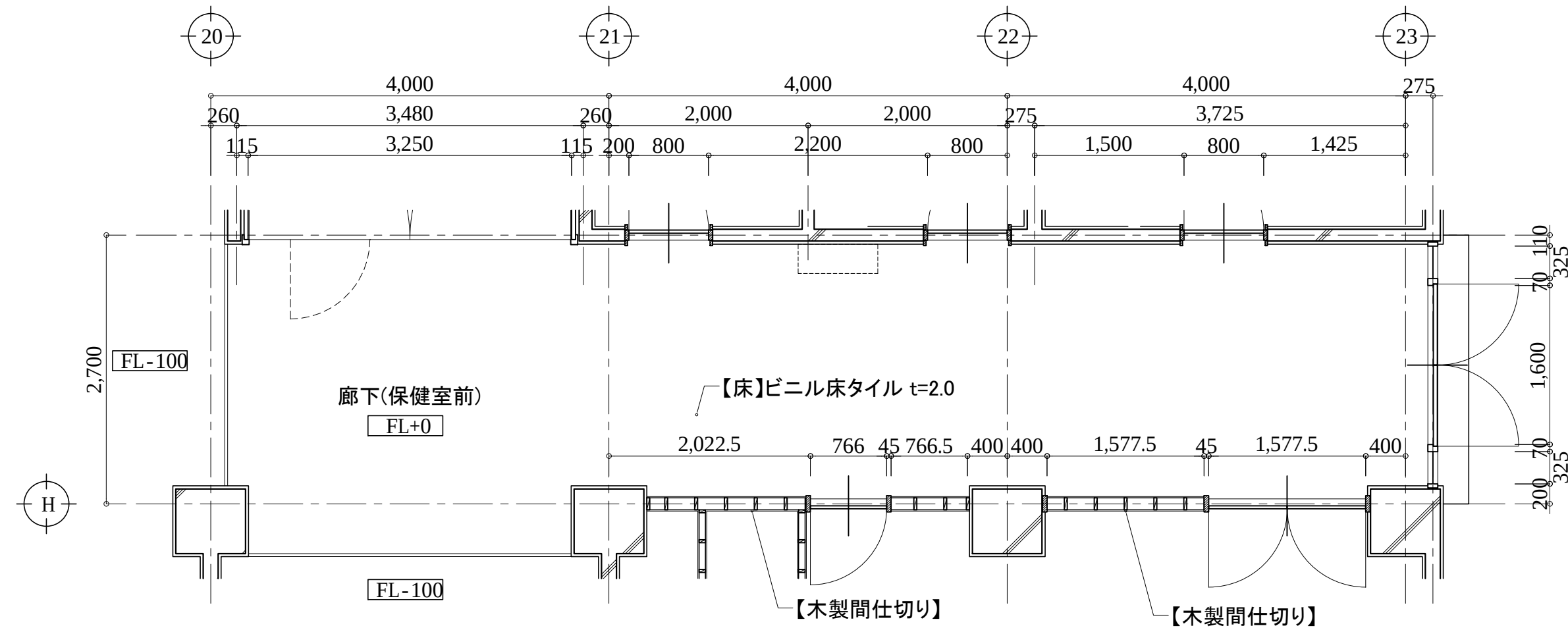
津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修前)6
便所(保健室前)

A - 66

S: 1/50





アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

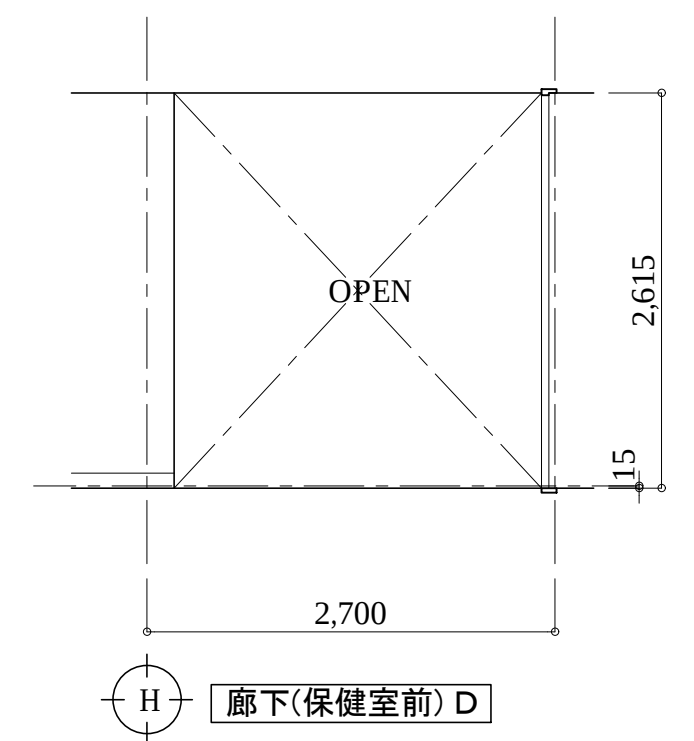
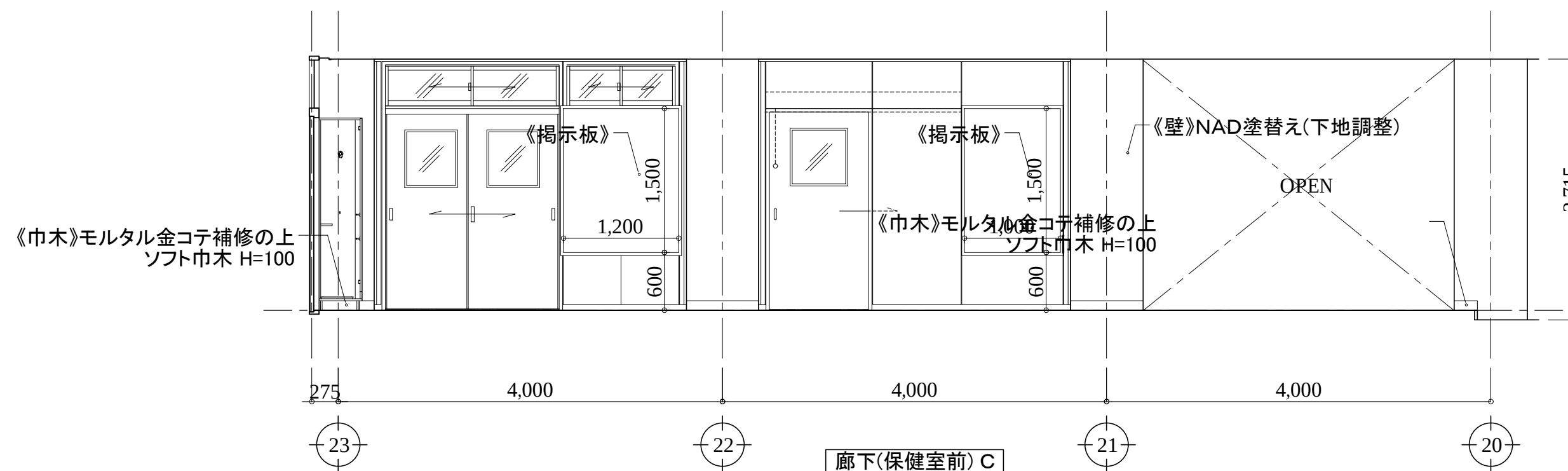
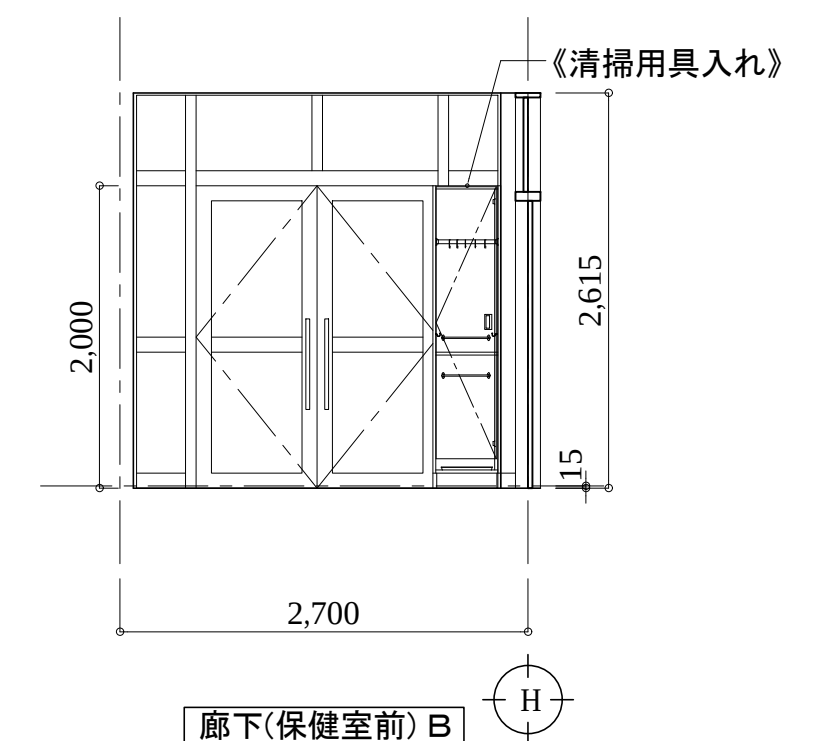
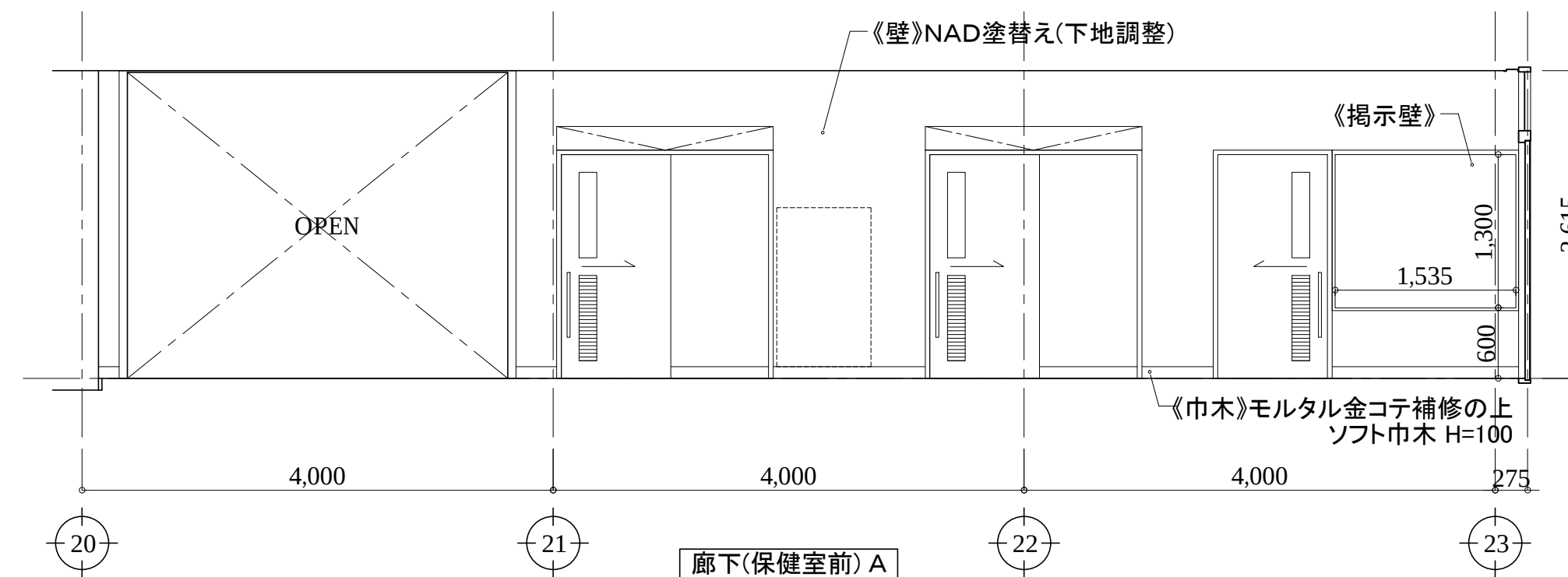
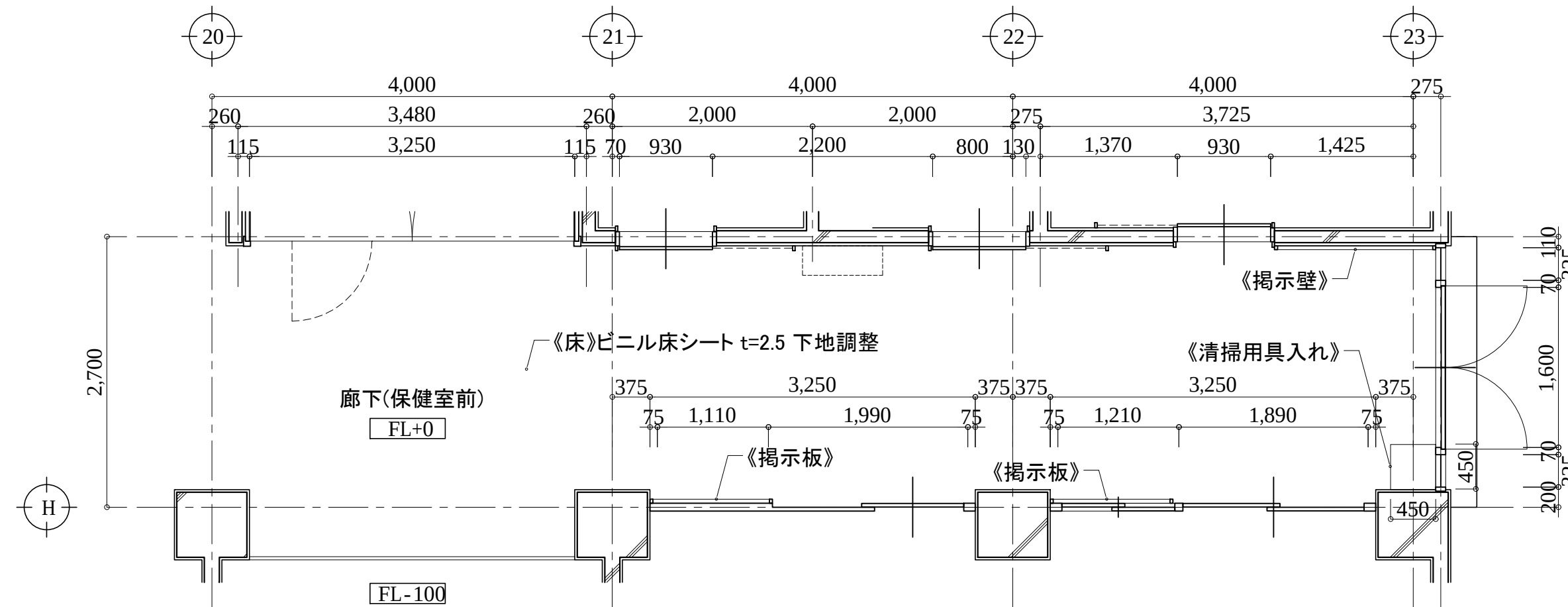
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修前)7
廊下(保健室前)

A - 68

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

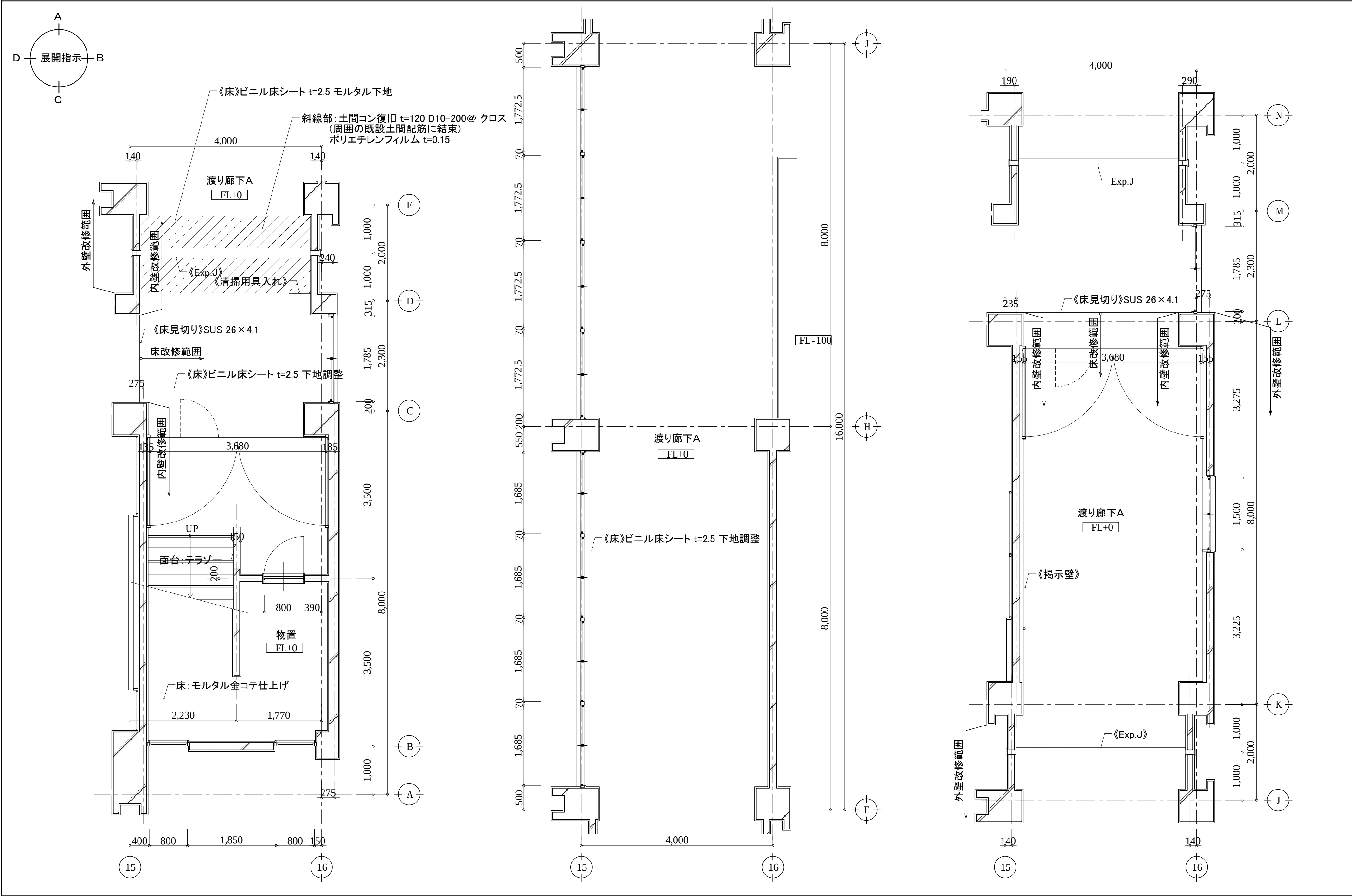
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修後)7
廊下(保健室前)

A - 69

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

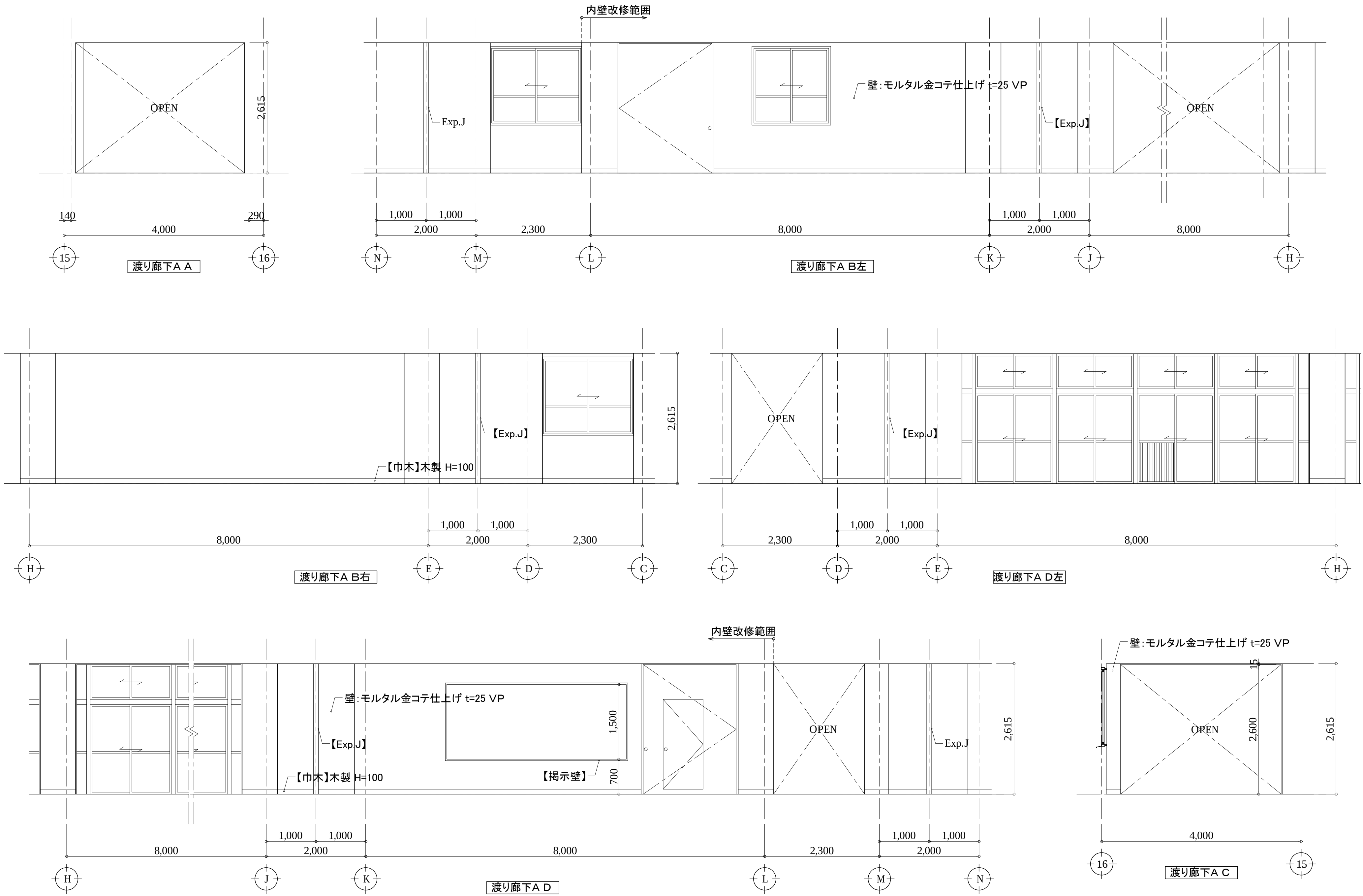
DRAWING BY
DATA

原図: A2
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細図(改修後)8
渡り廊下A(1階)

A - 71
S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

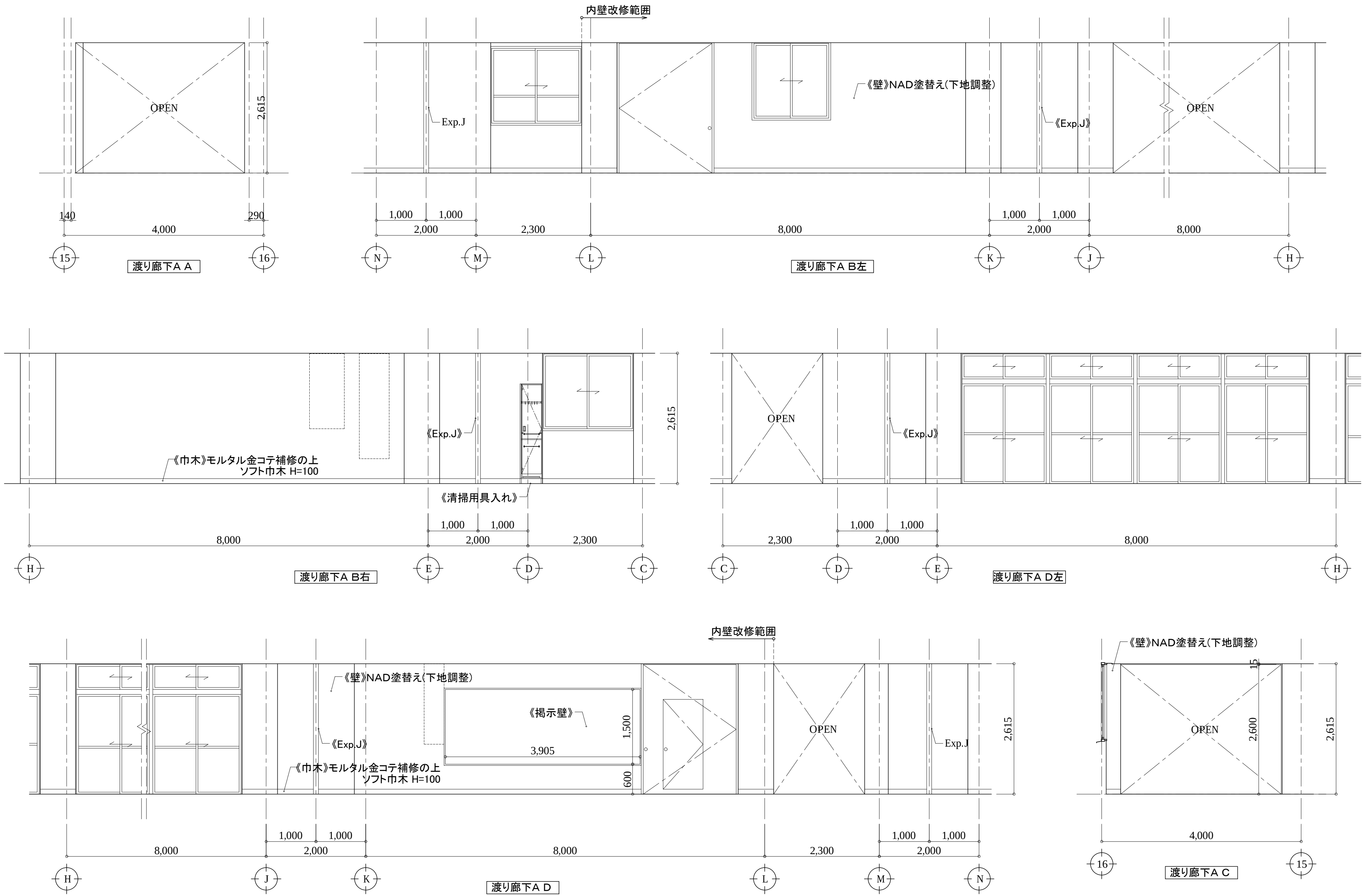
DRAWING BY
DATA

原図: A2
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

展開図(改修前)9
渡り廊下A

A - 72
S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

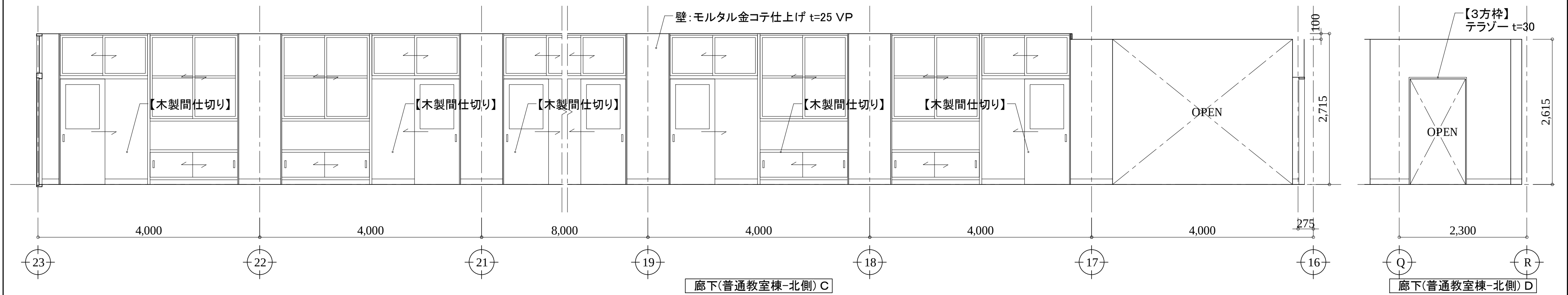
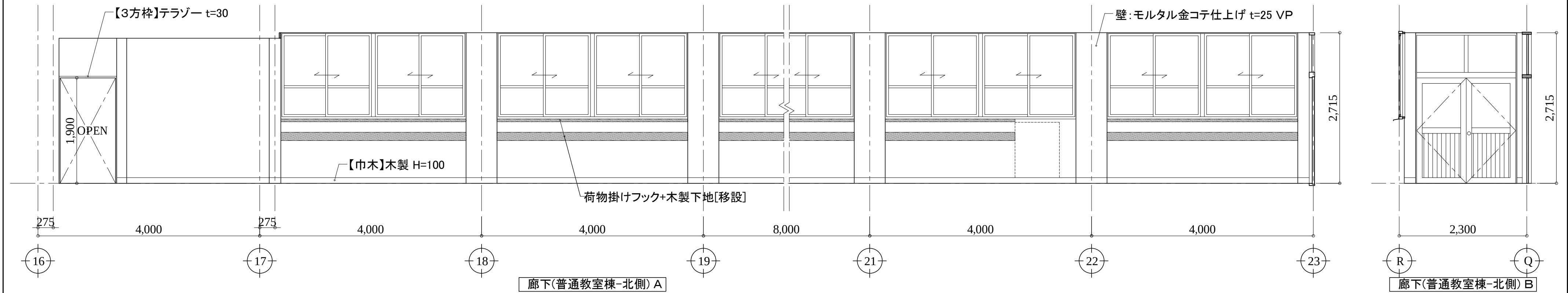
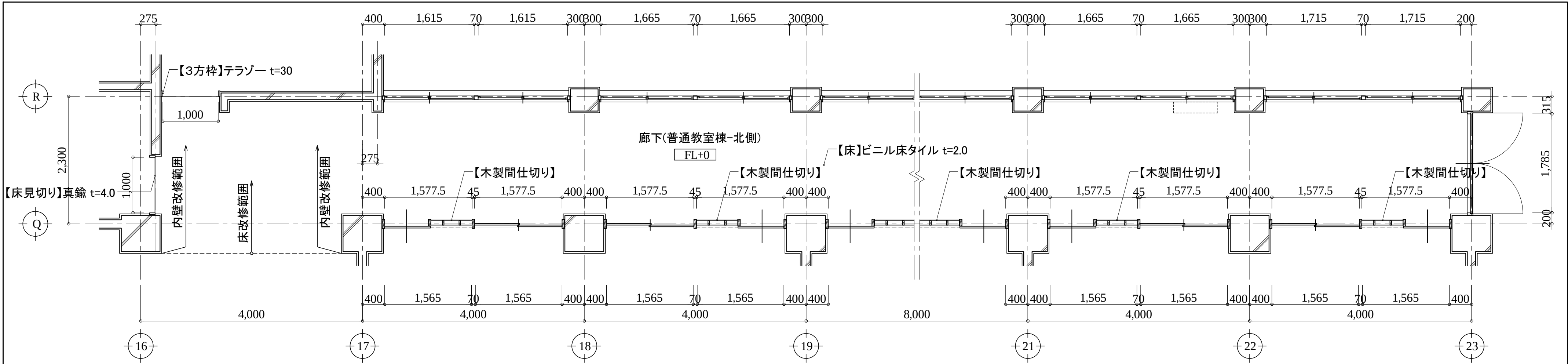
DRAWING BY
DATA

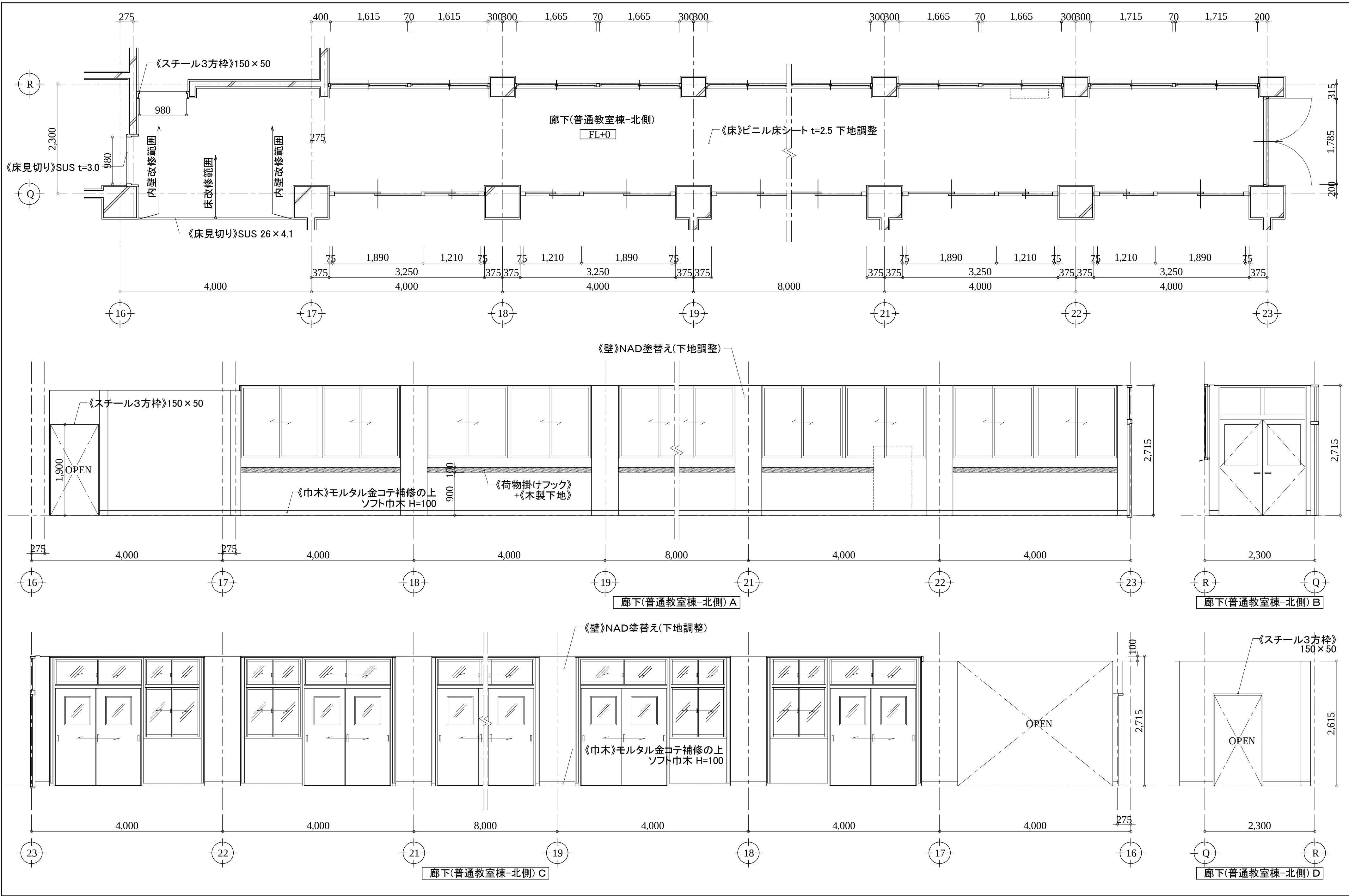
原図: A2
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

展開図(改修後)9
渡り廊下A

A - 73
S: 1/50





アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

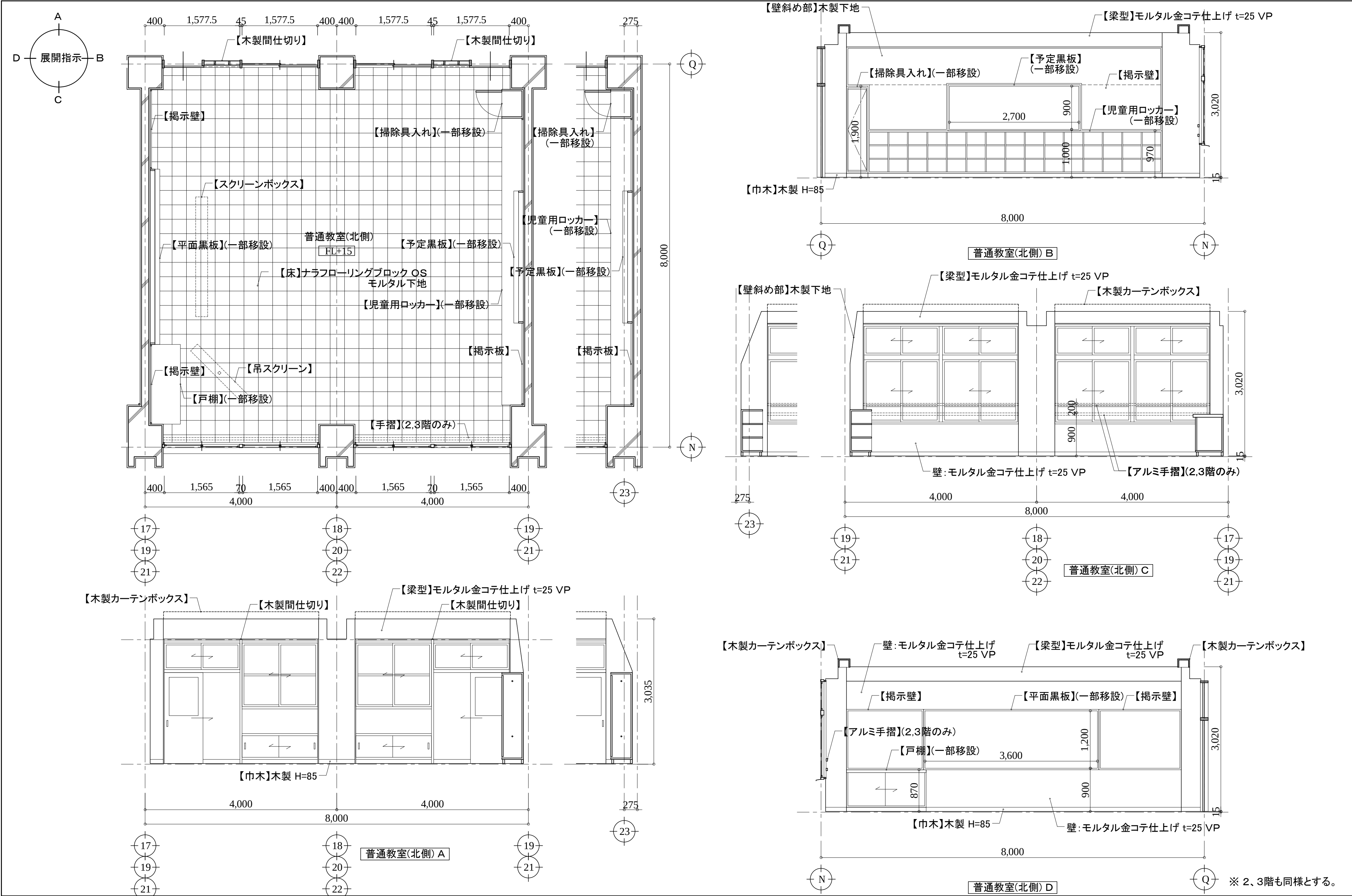
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修後)10
廊下(普通教室棟-北側)

A - 75

S: 1/50



※ 2、3階も同様とする。

アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図：A2

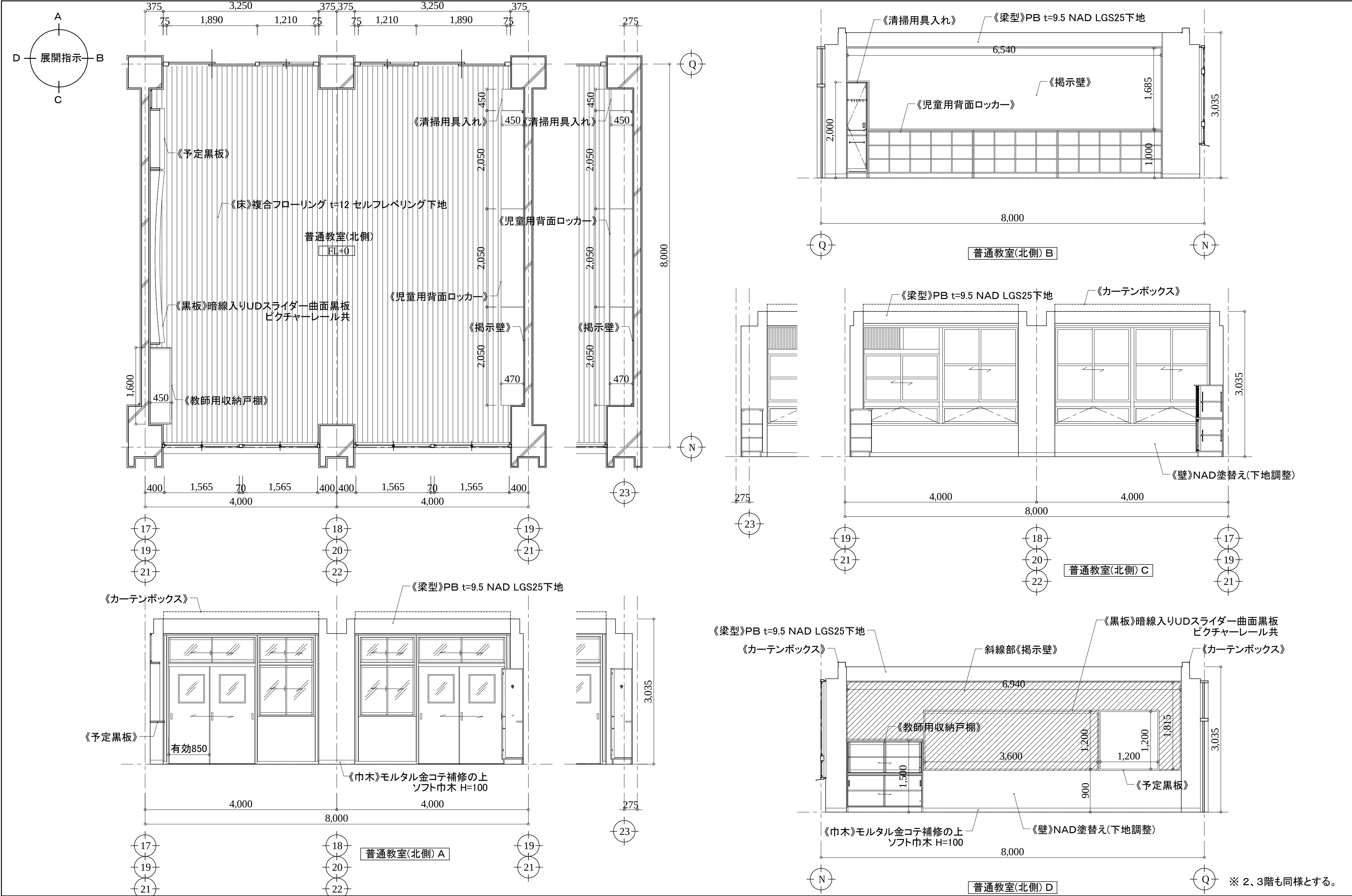
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

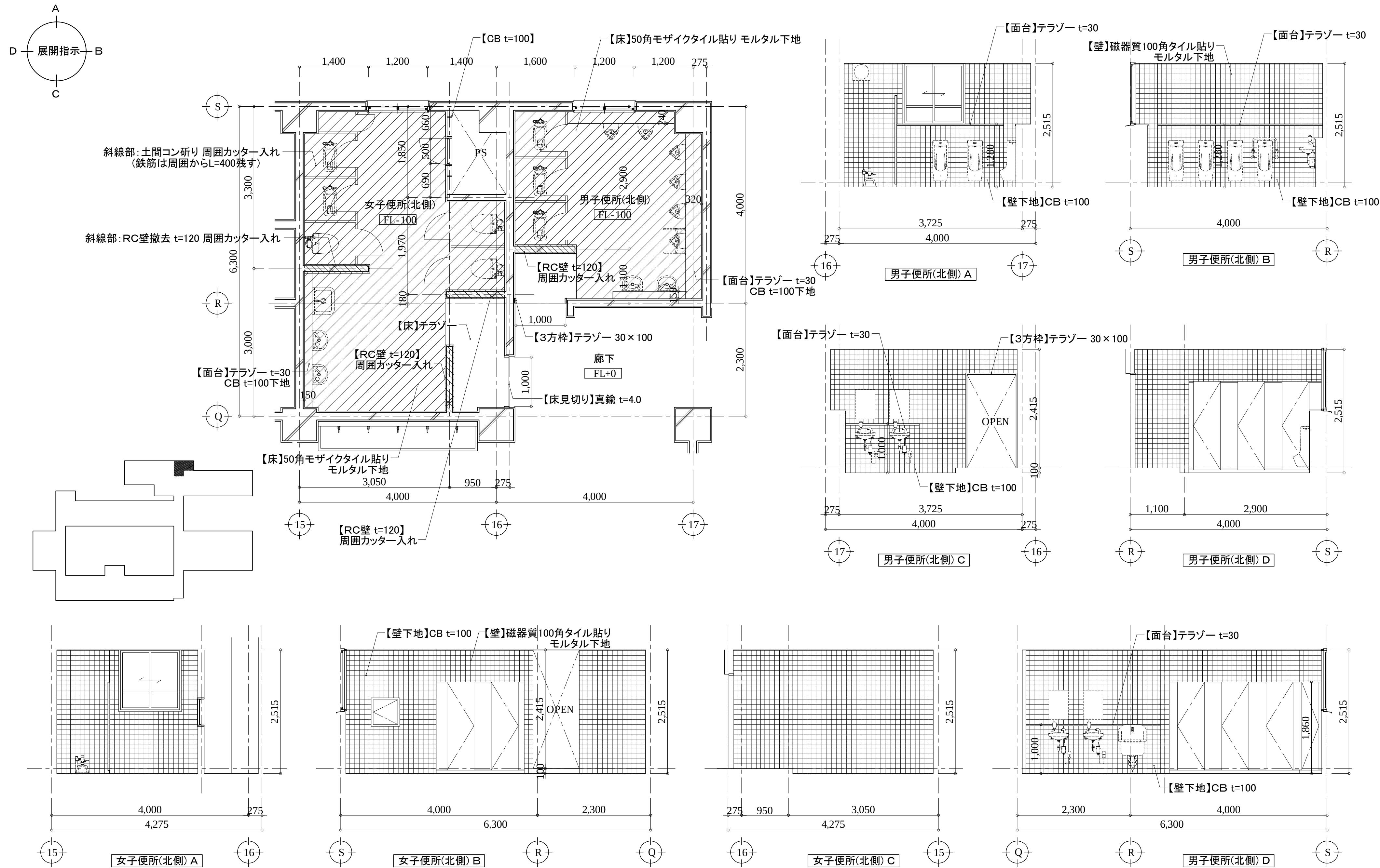
平面詳細・展開図(改修前)11
普通教室(1階北側)

A - 76

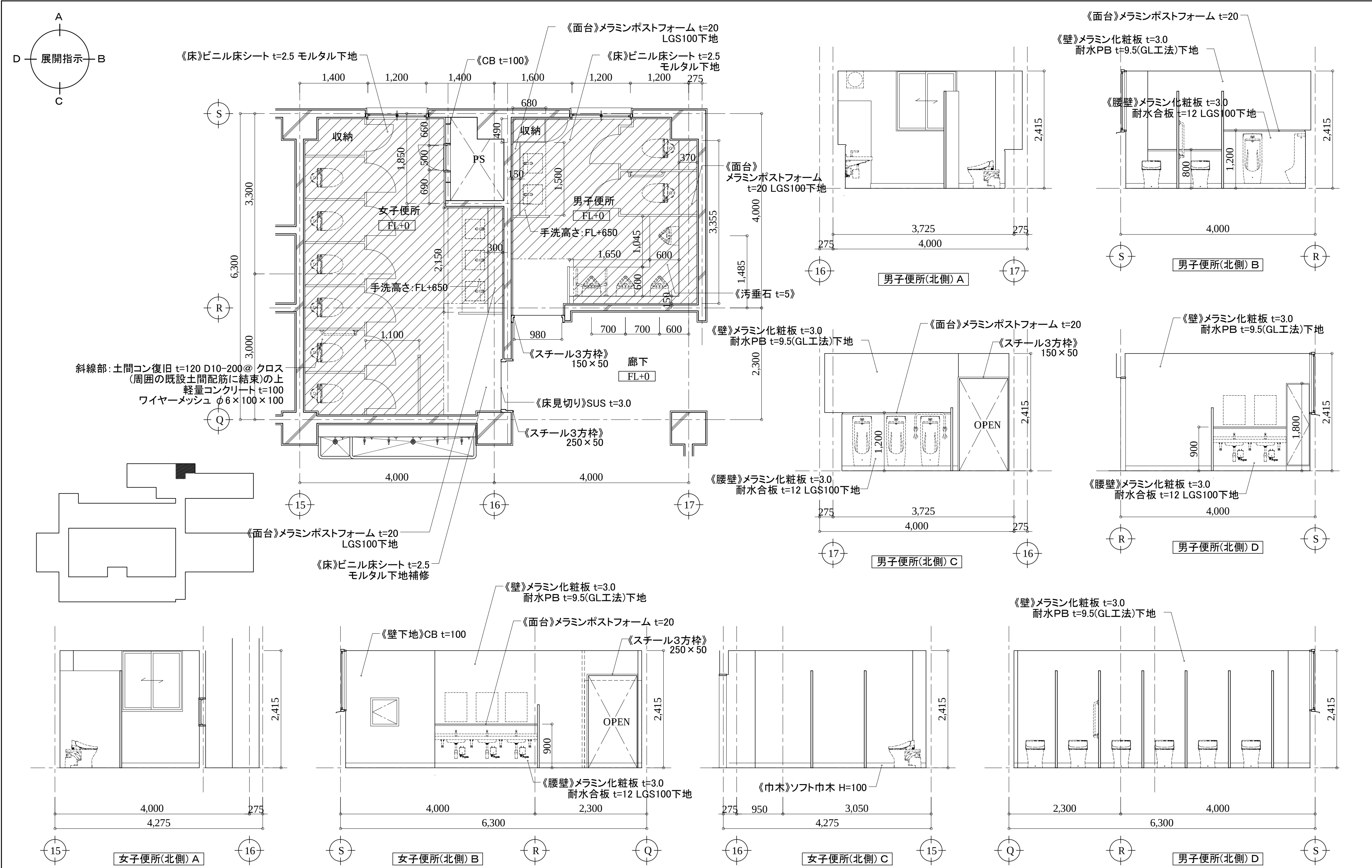
S: 1/50



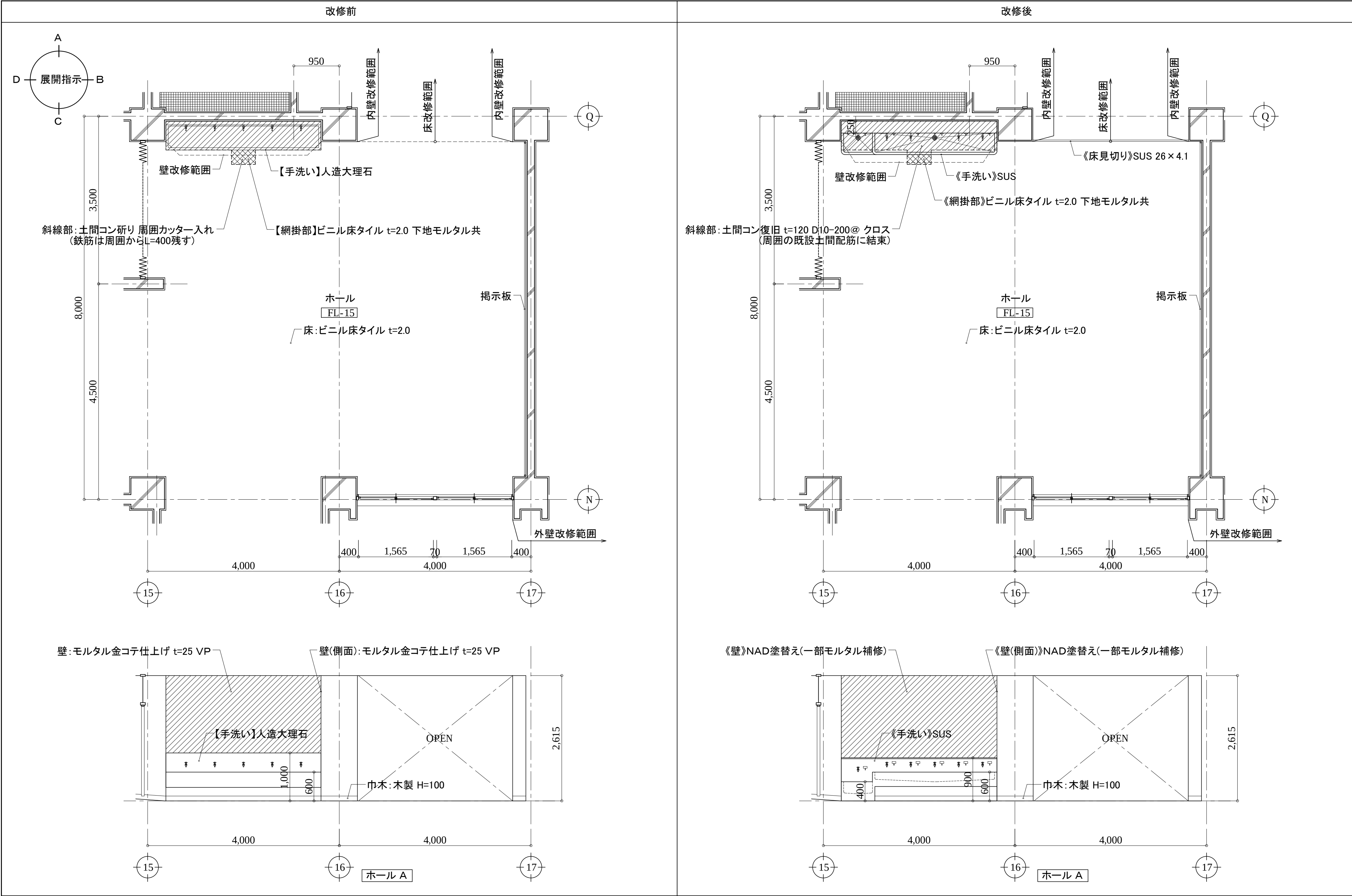
※ 2、3階も同様とする。

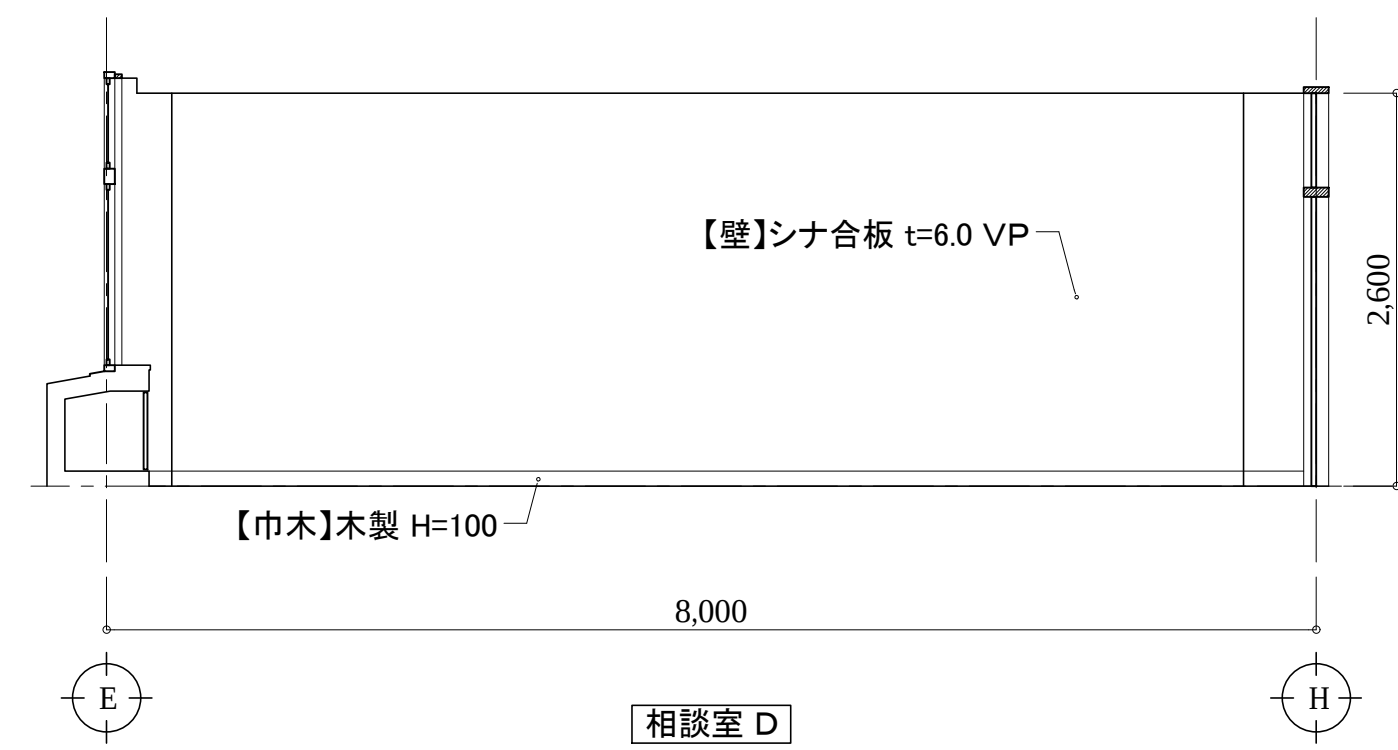
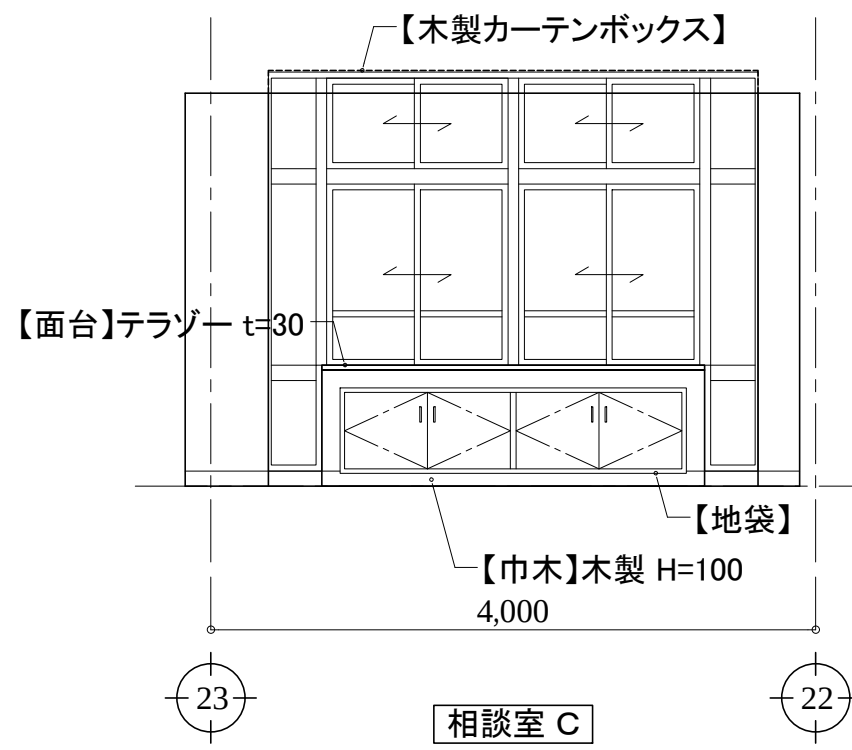
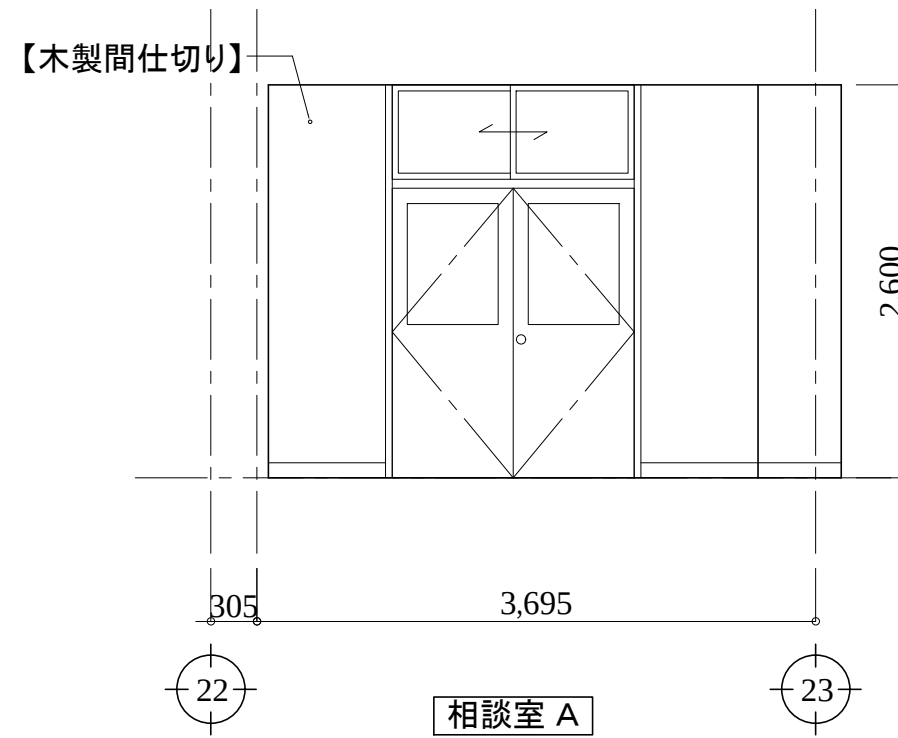
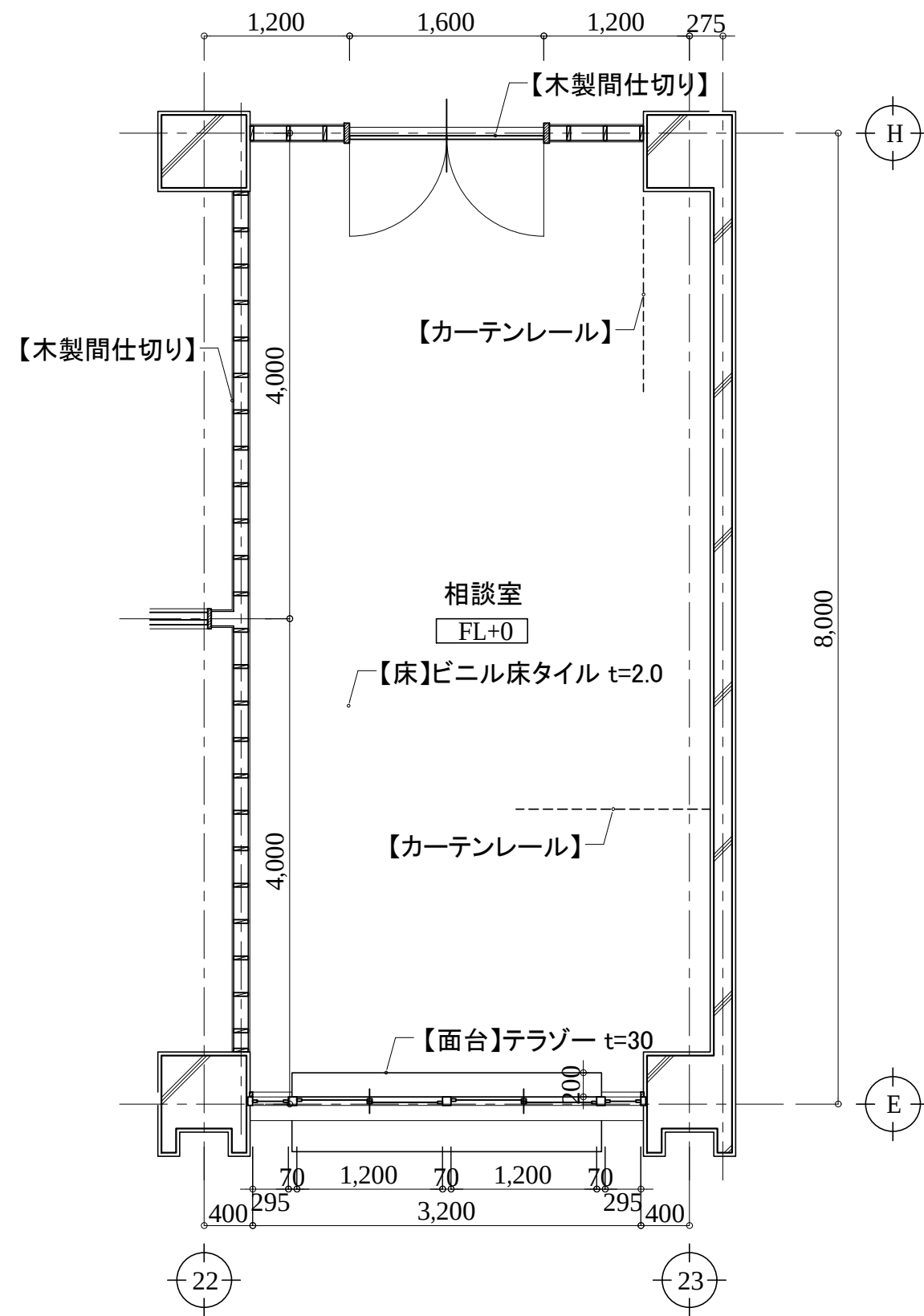
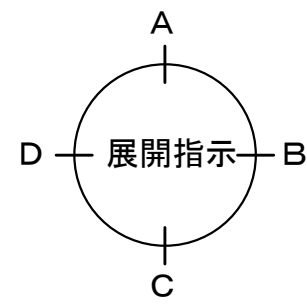


※トイレブースは全て撤去とする。
※ 2、3階も同様とする。



※ 展開図は2、3階も同様とする。





アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

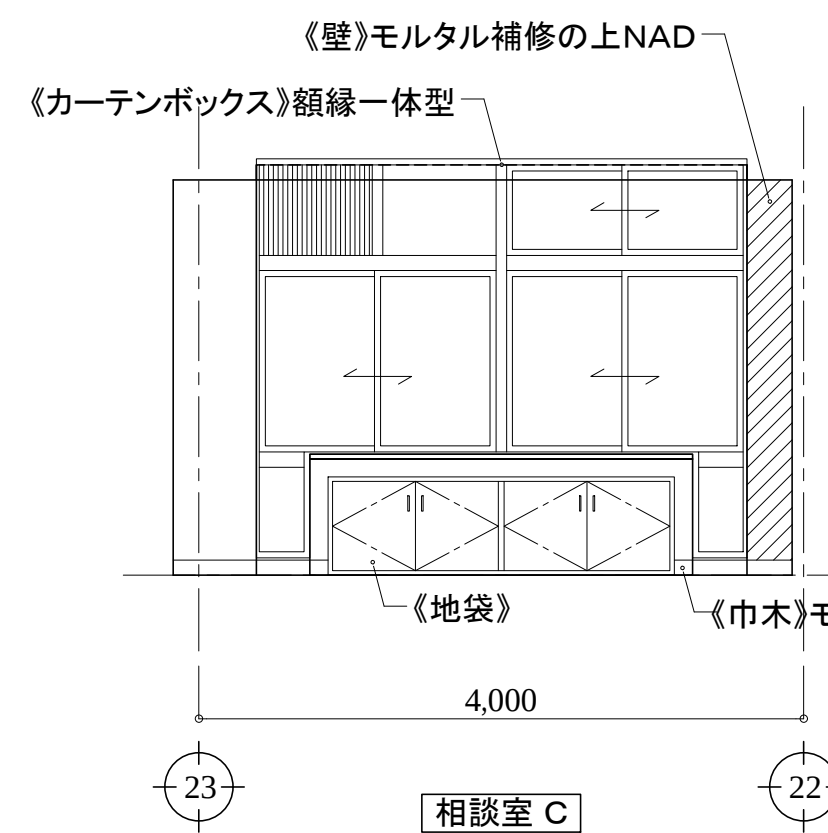
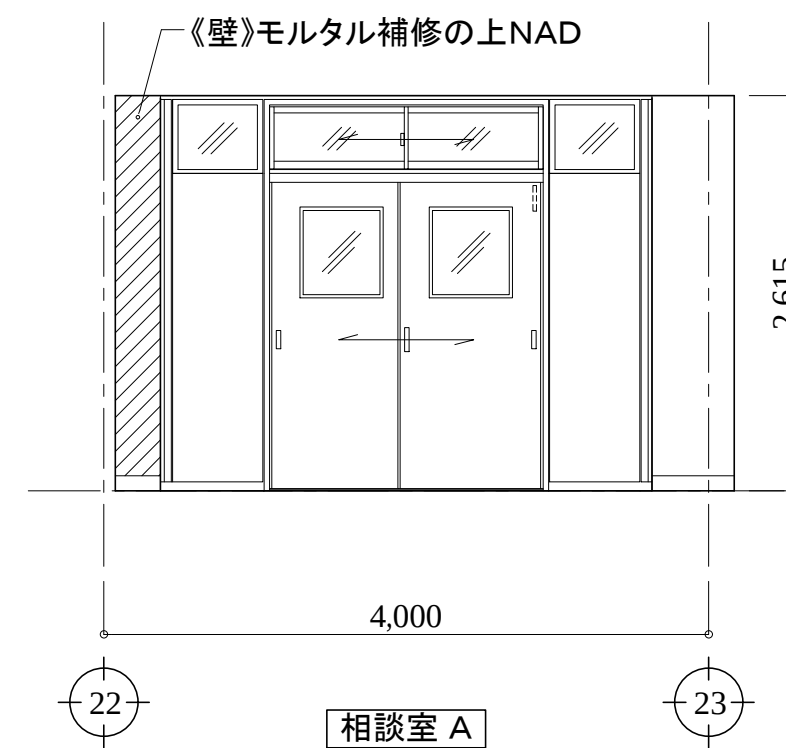
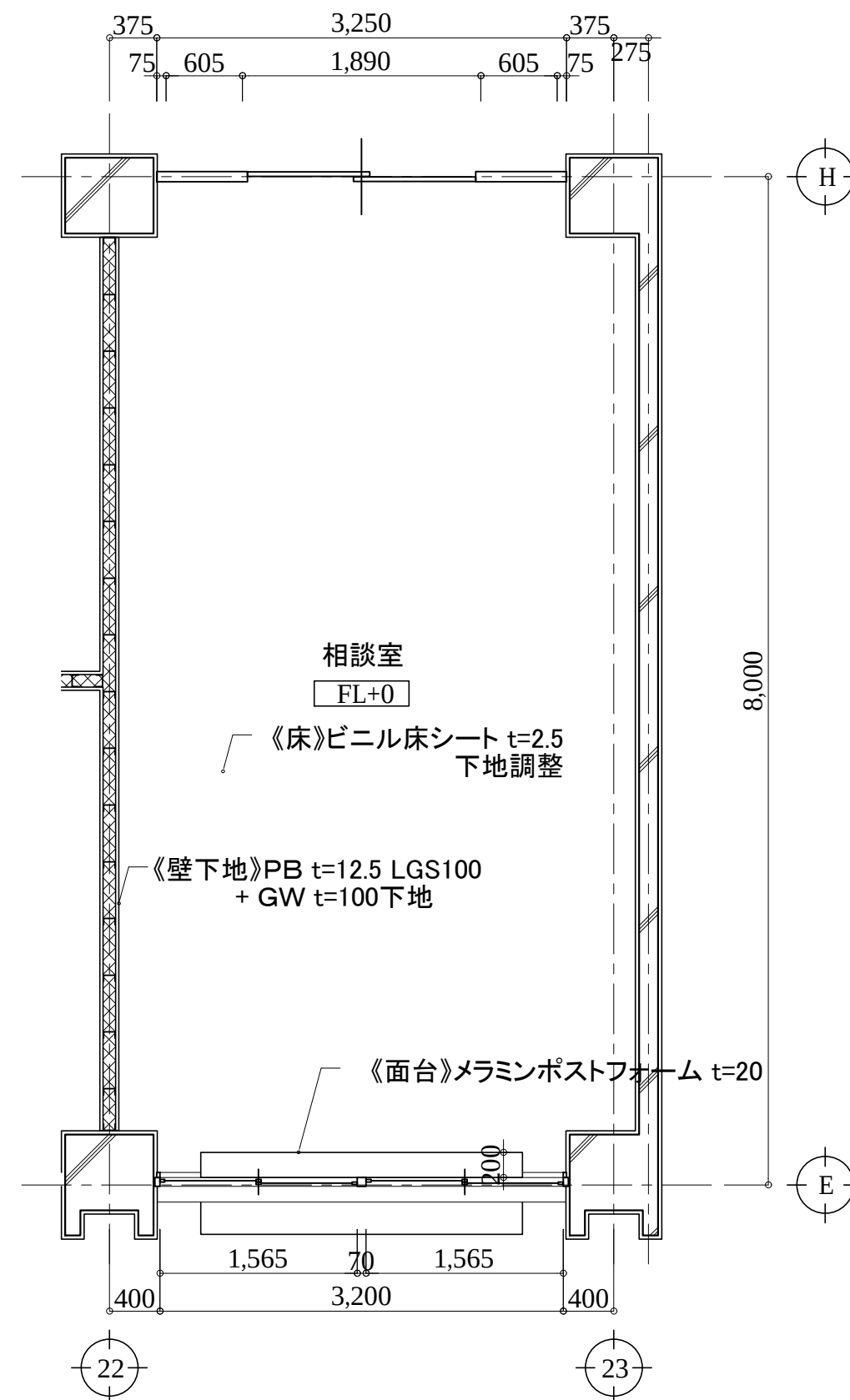
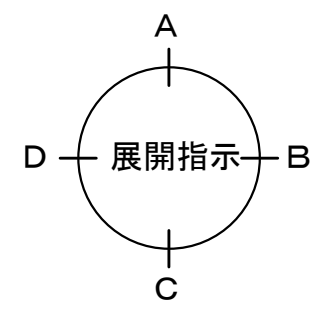
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

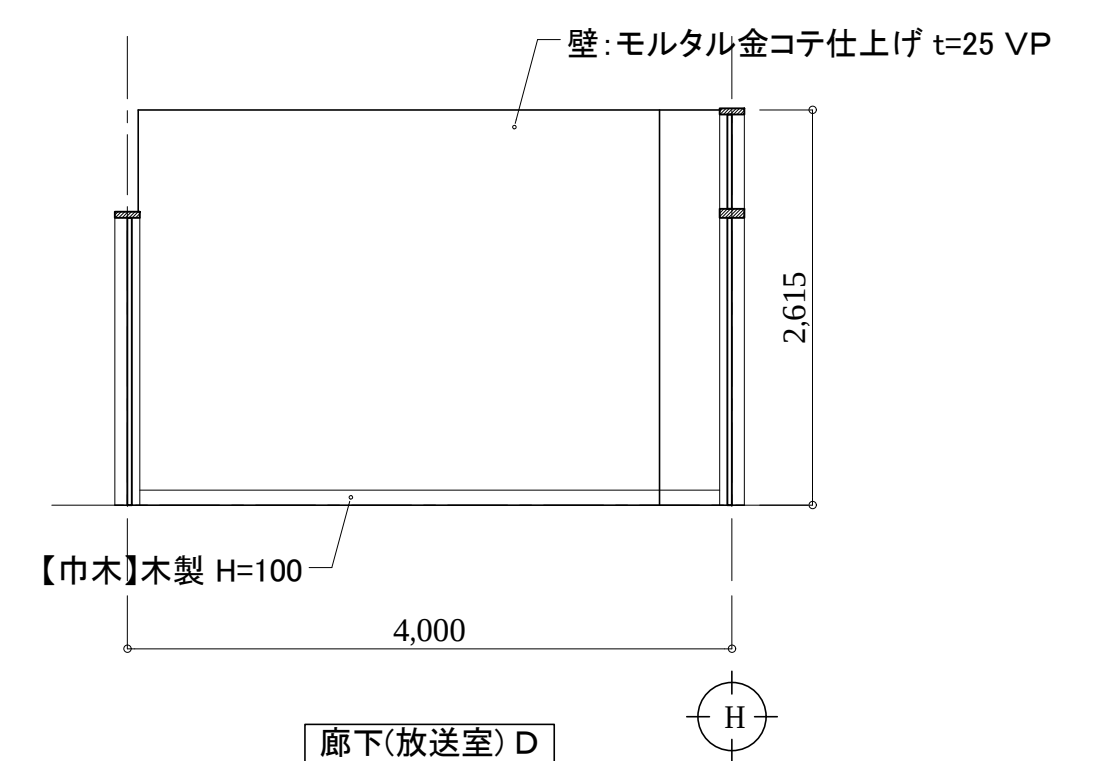
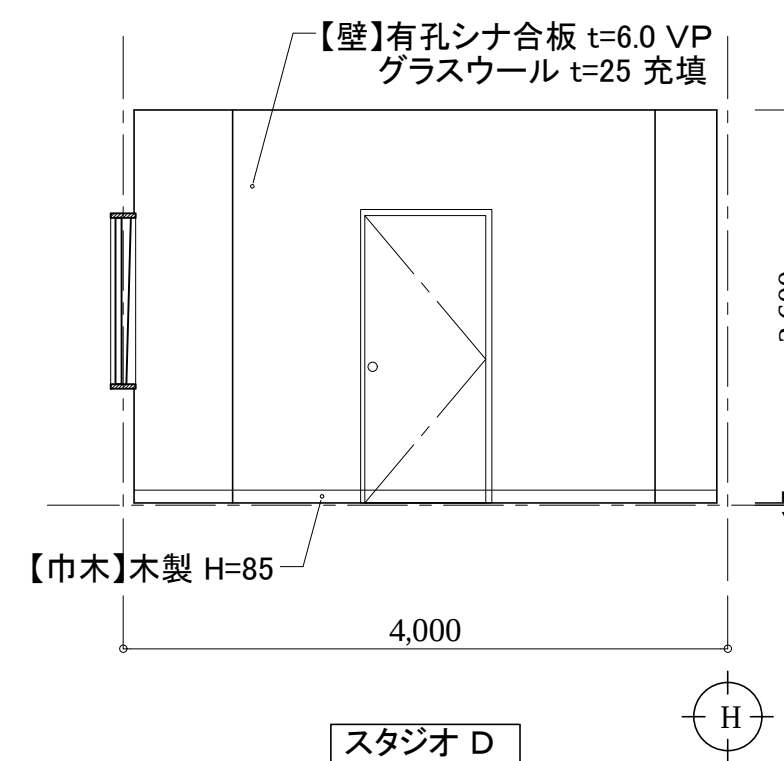
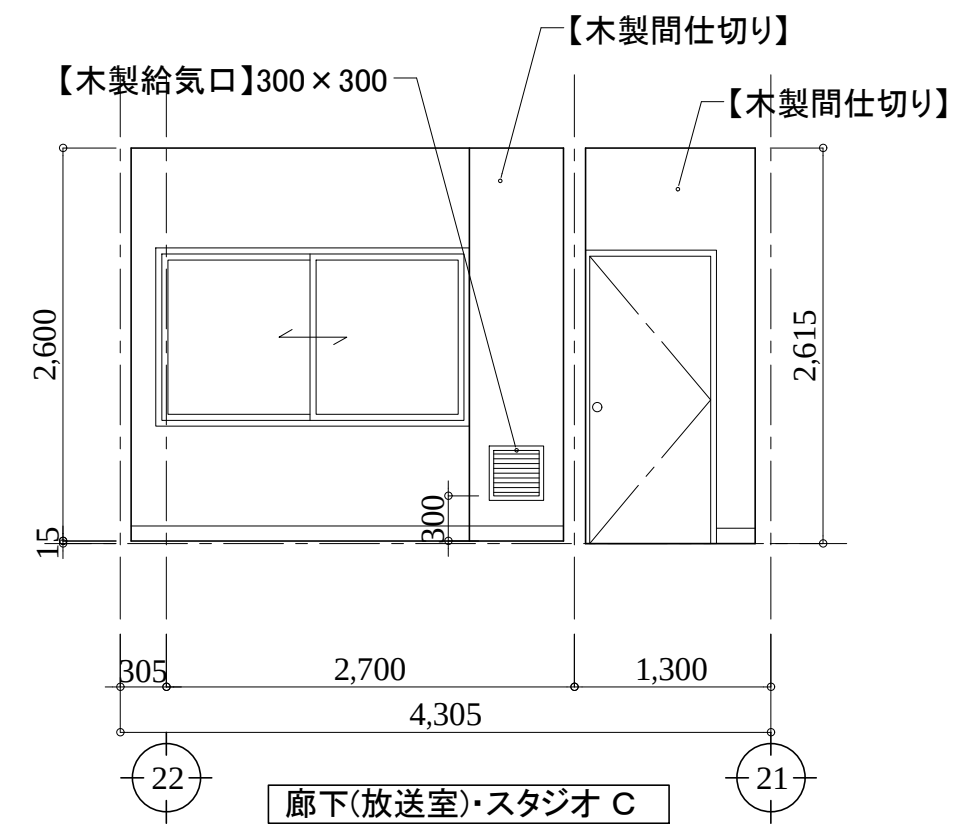
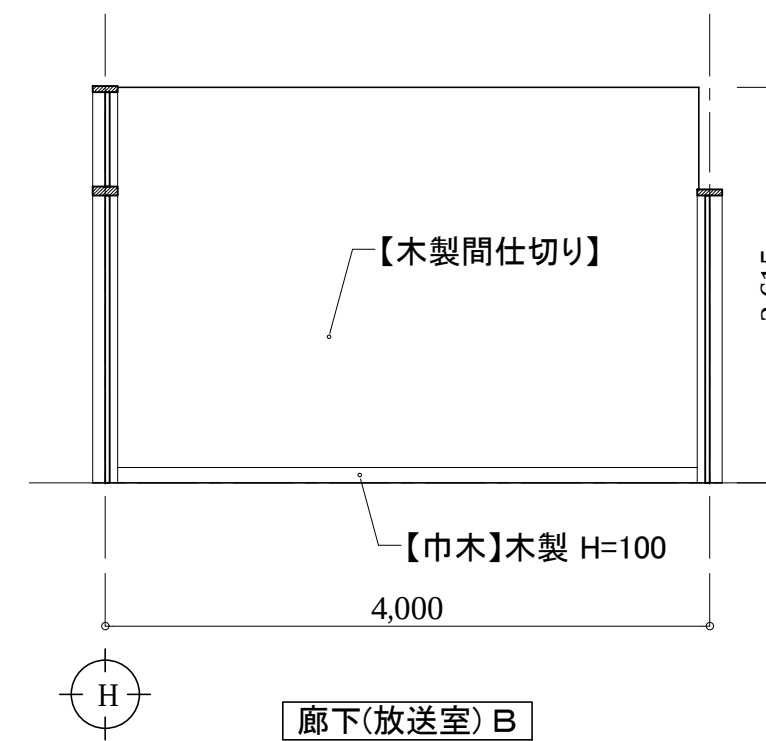
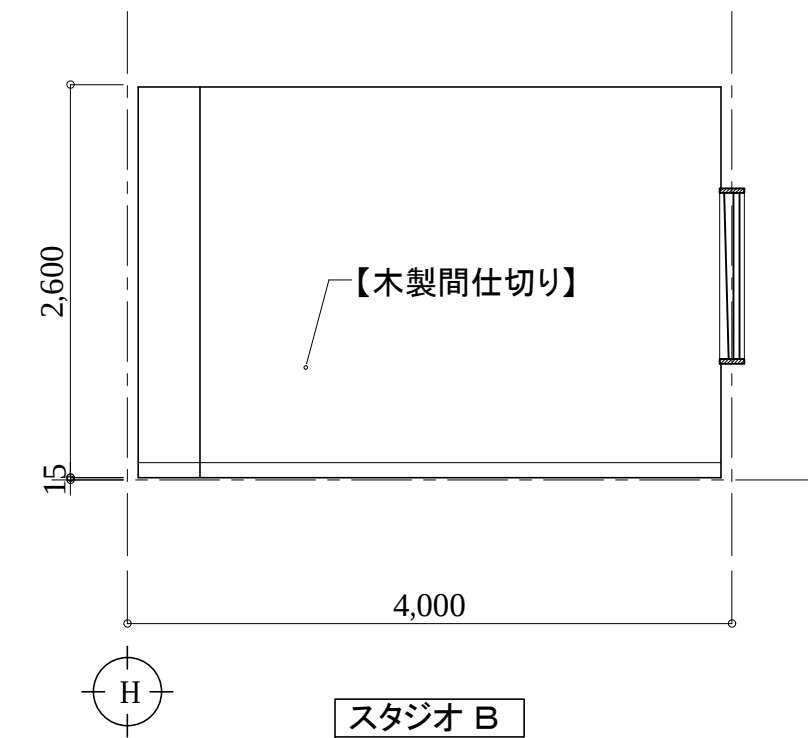
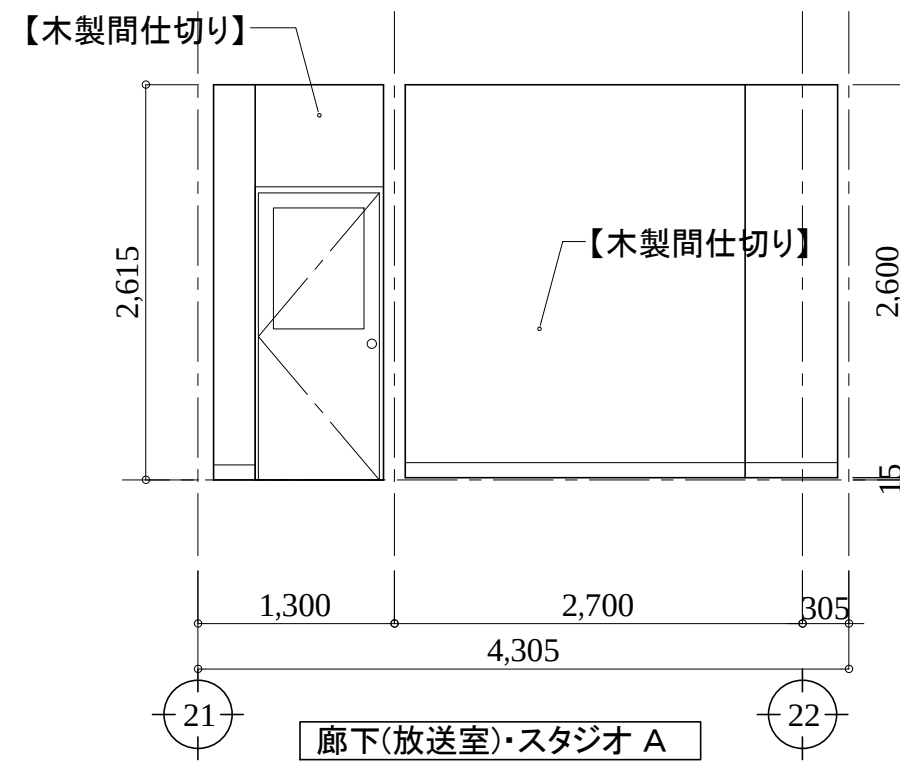
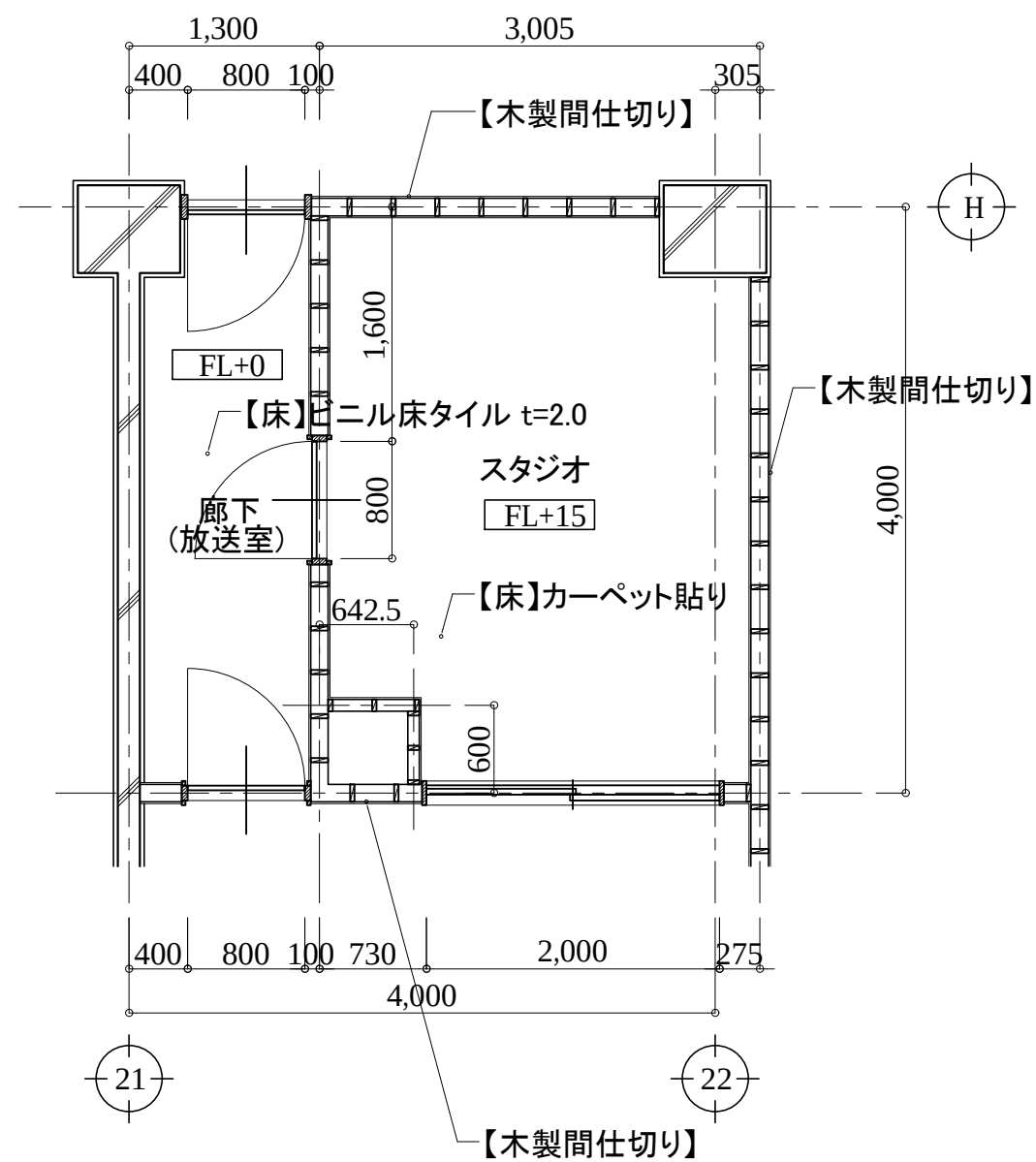
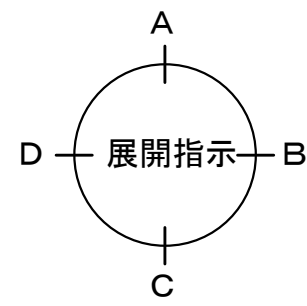
津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修前)14
相談室

A - 81

S: 1/50





アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

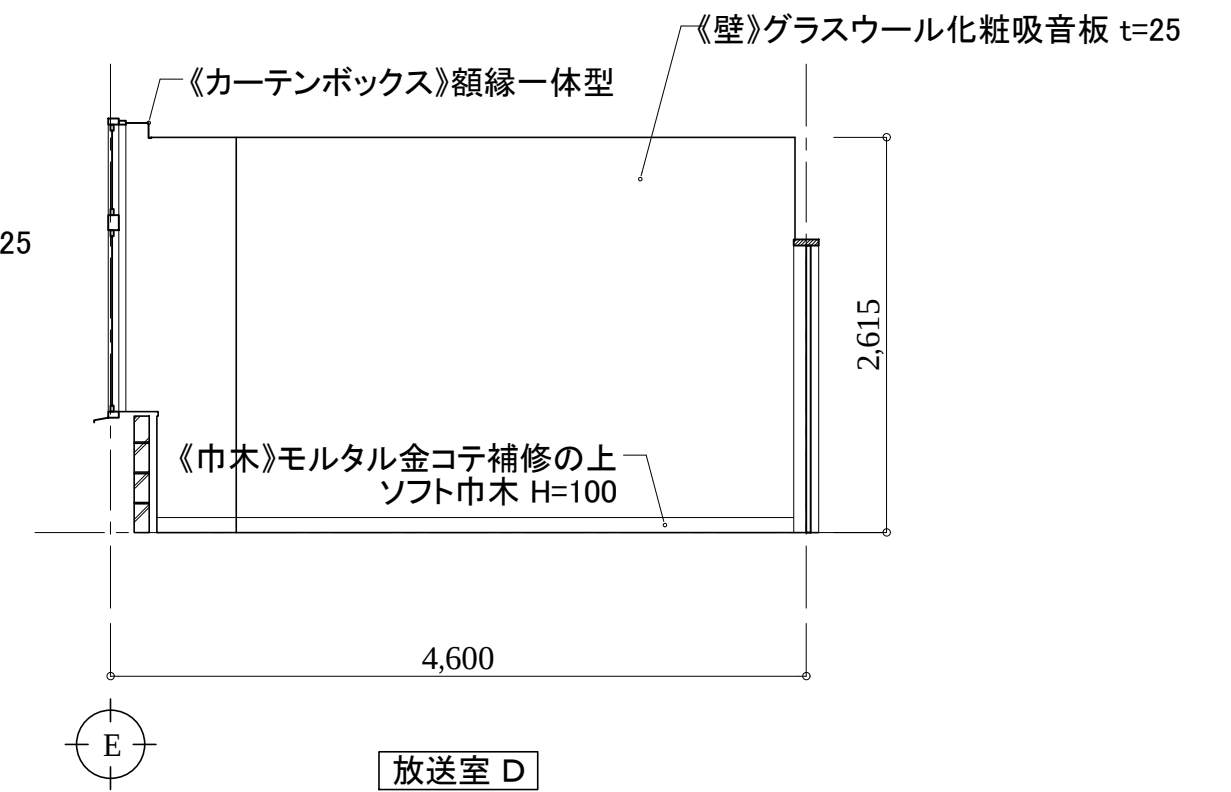
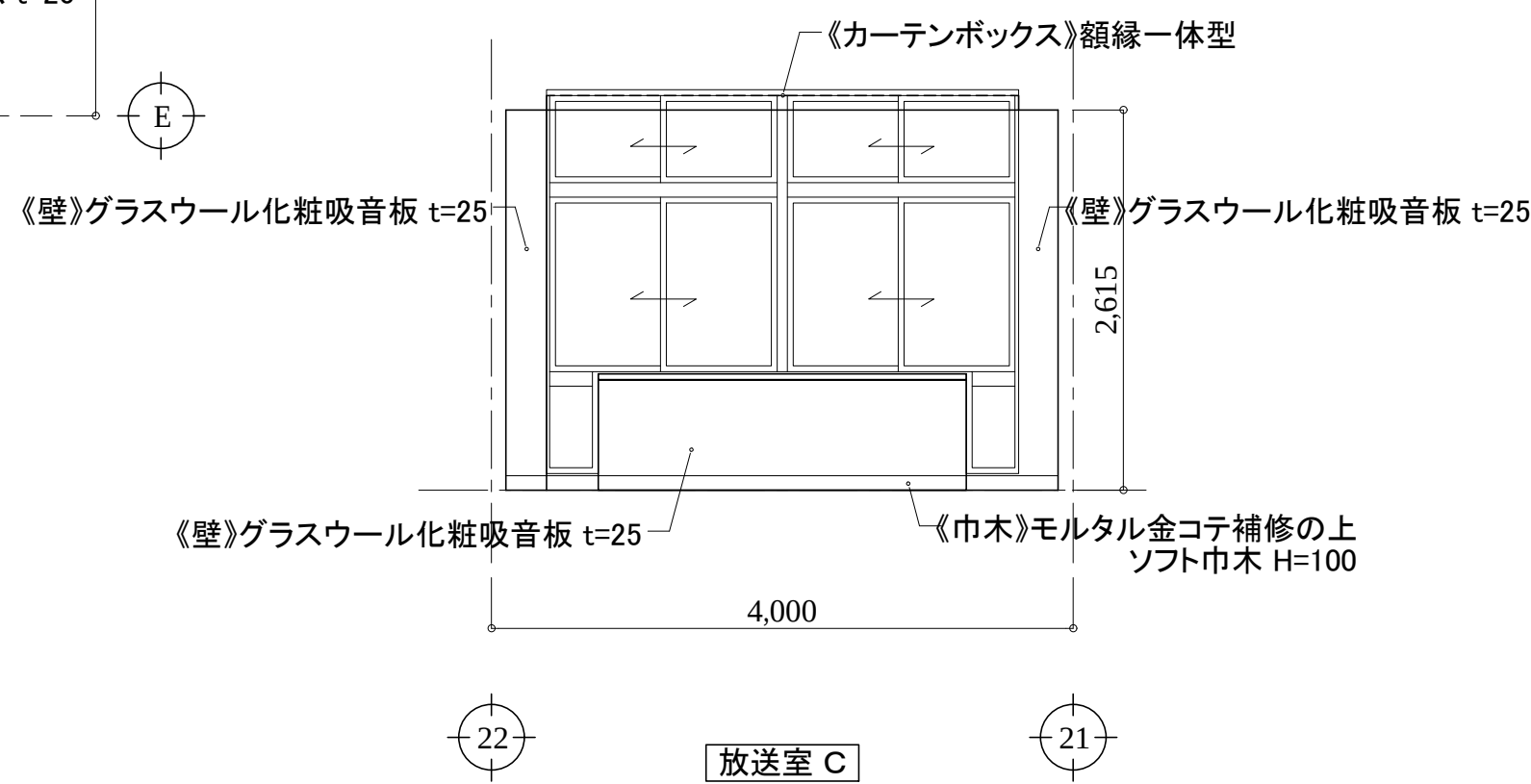
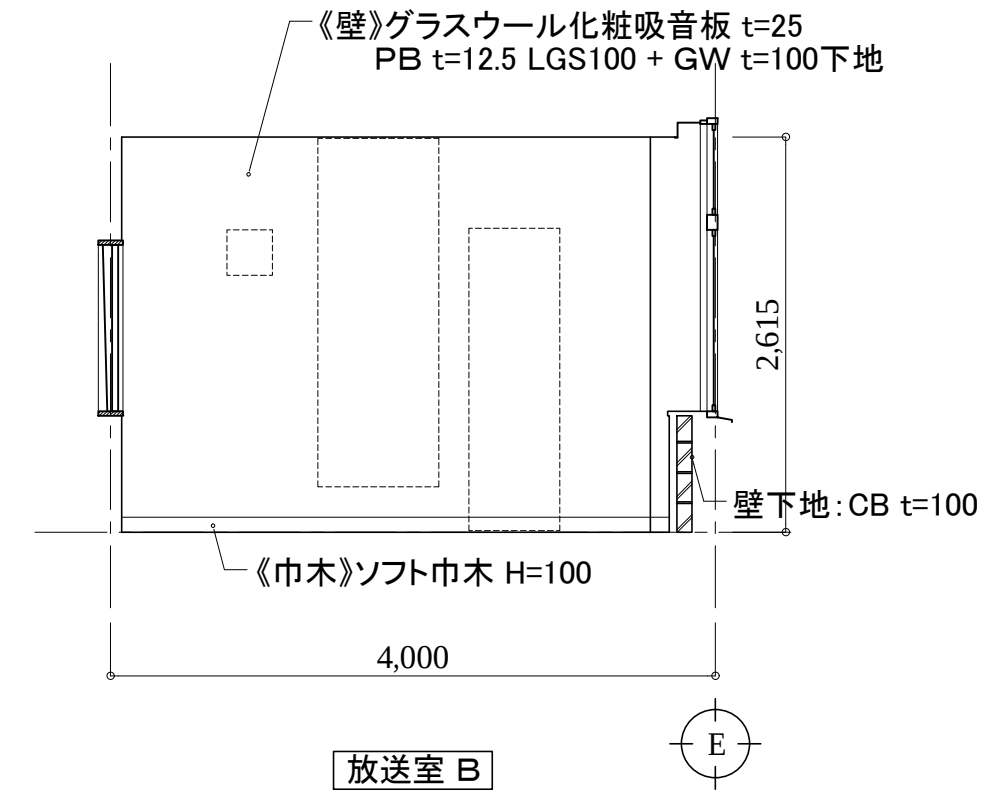
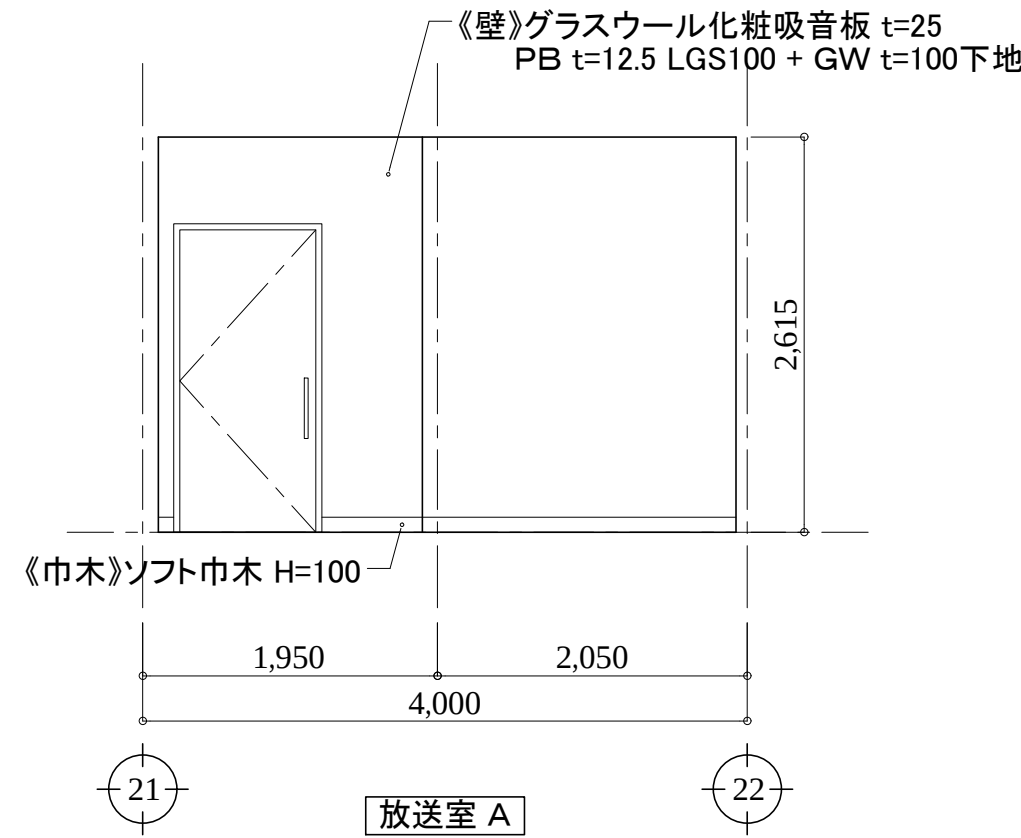
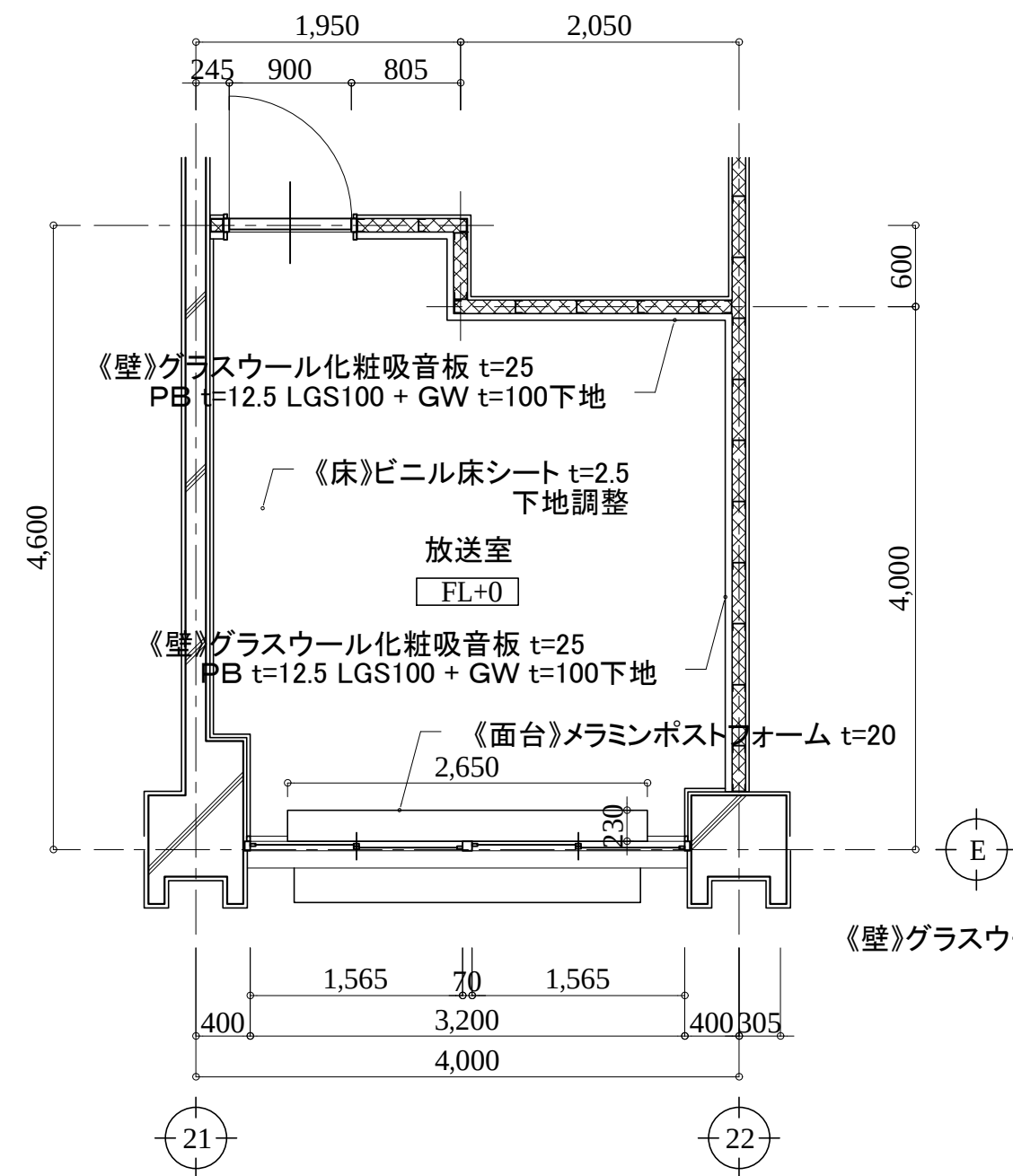
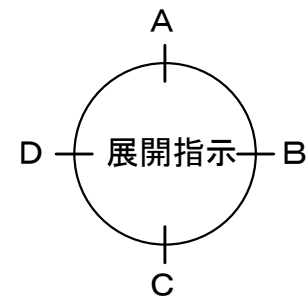
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修前)15b
スタジオ・廊下(放送室)

A - 84

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

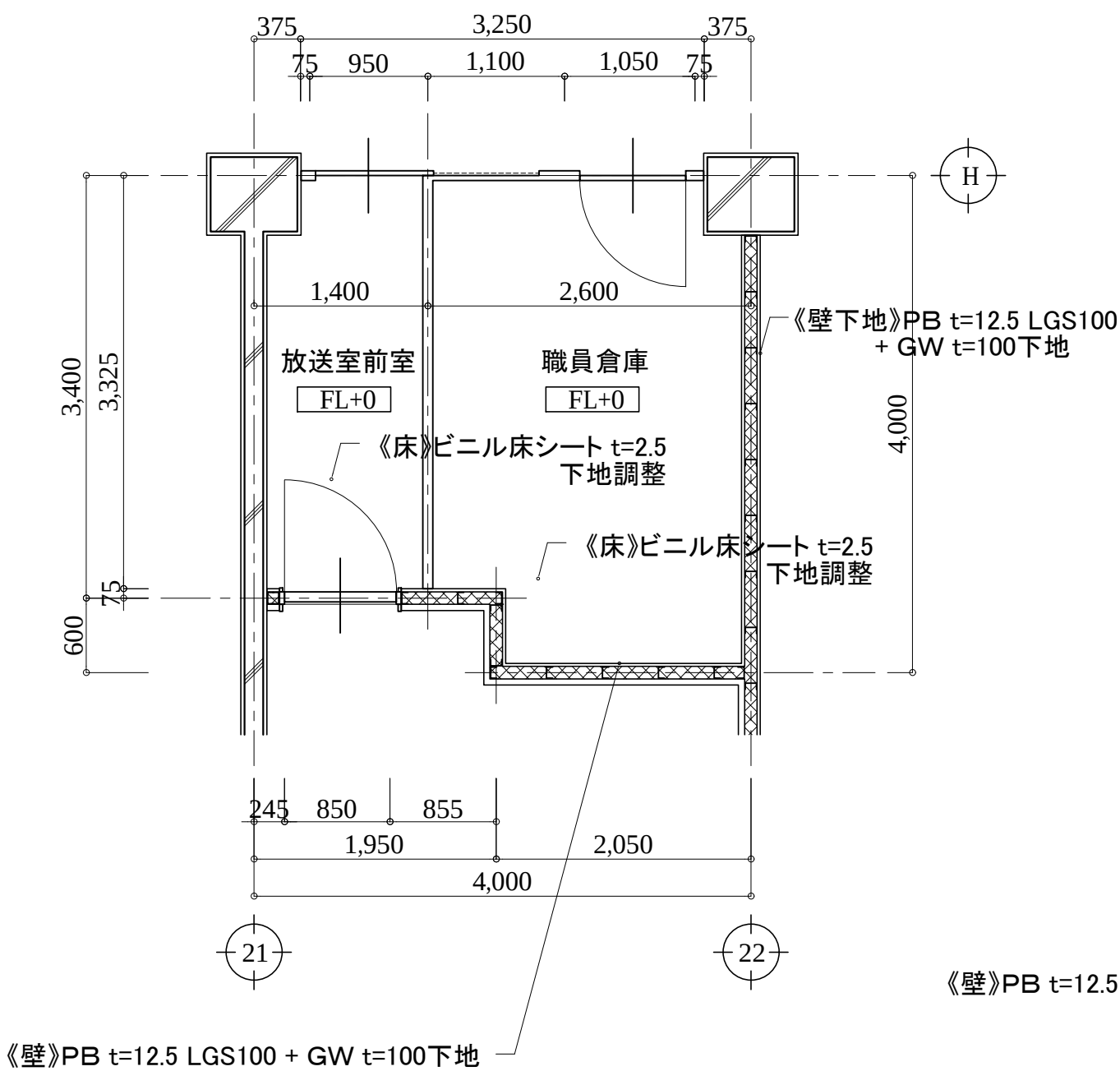
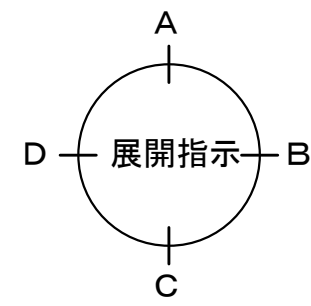
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

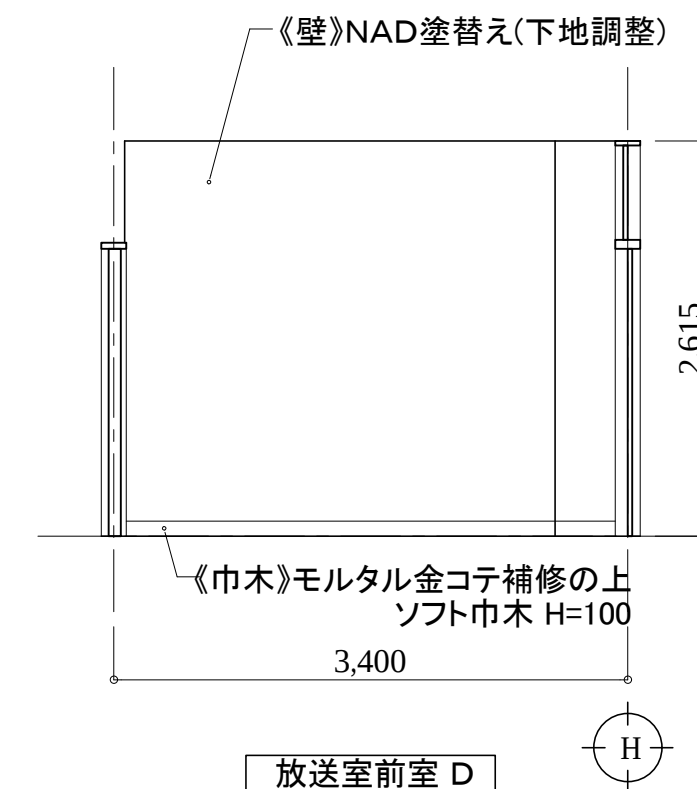
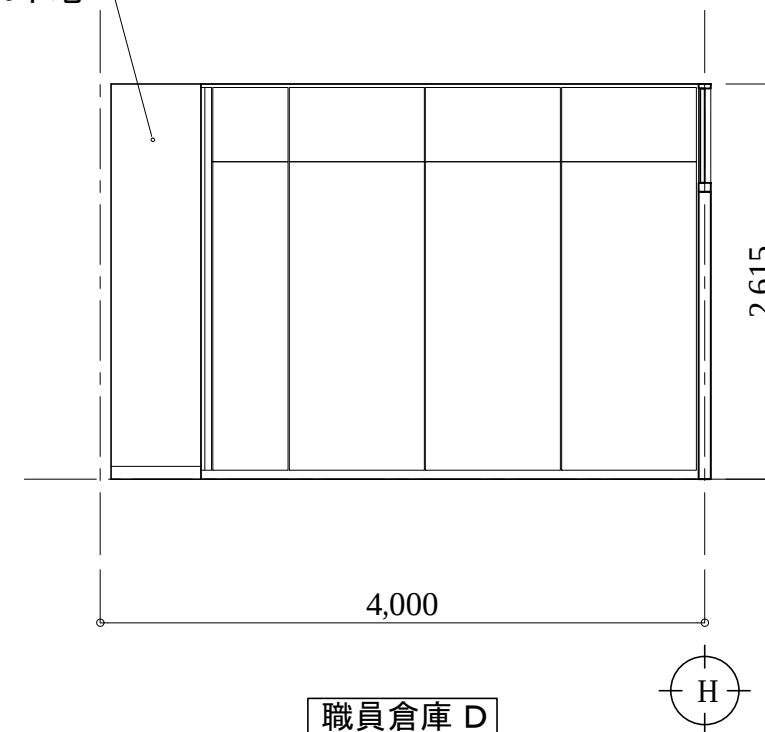
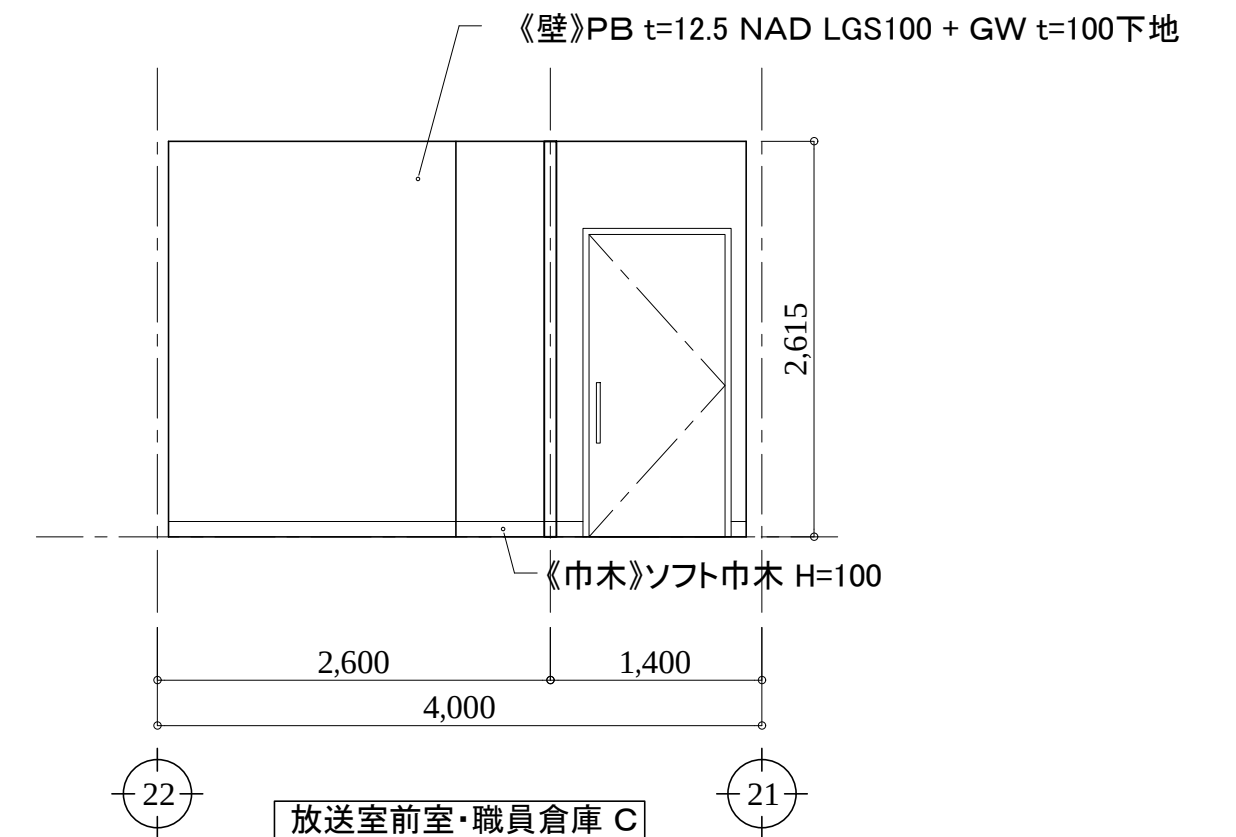
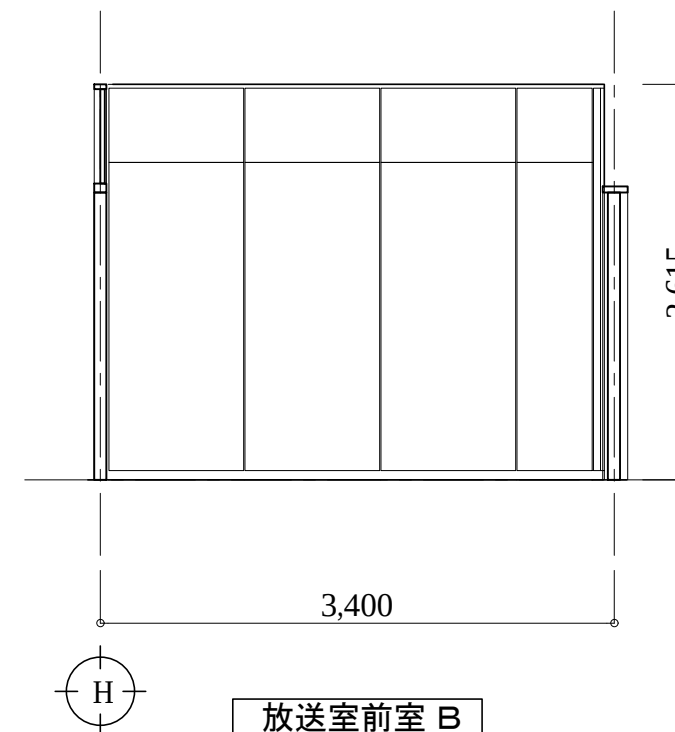
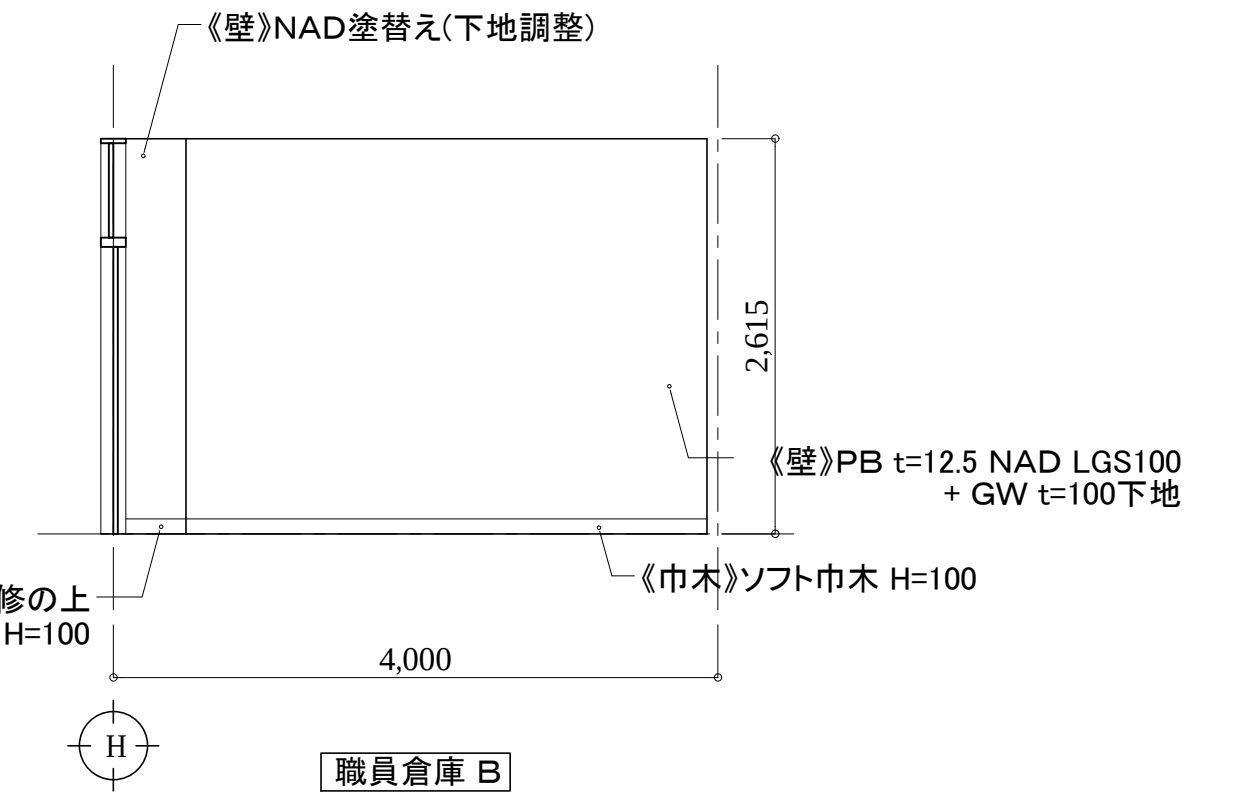
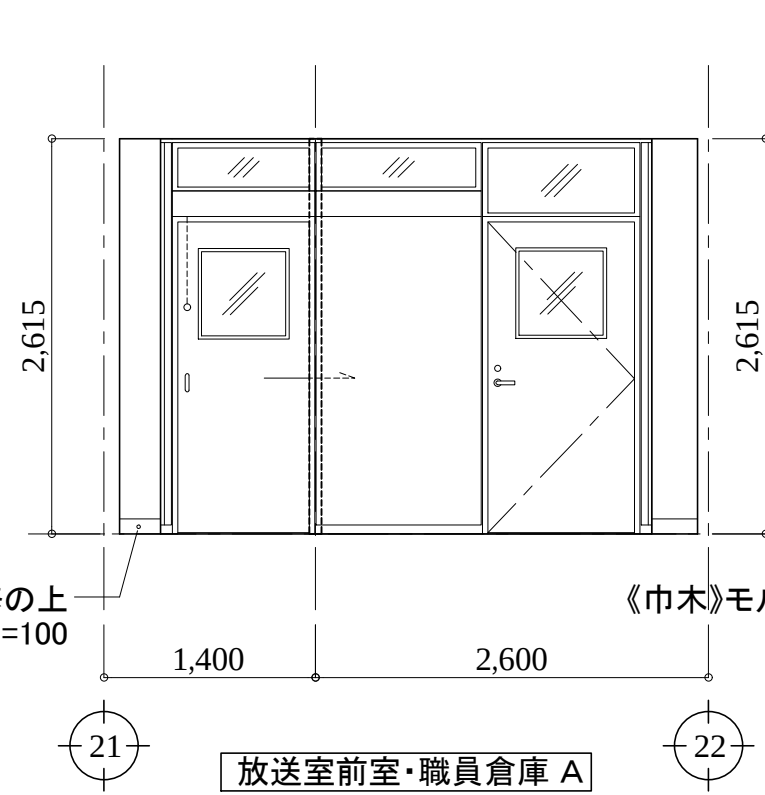
平面詳細・展開図(改修後)16a
放送室

A - 85

S: 1/50



《壁》PB t=12.5 NAD LGS100 + GW t=100下地



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

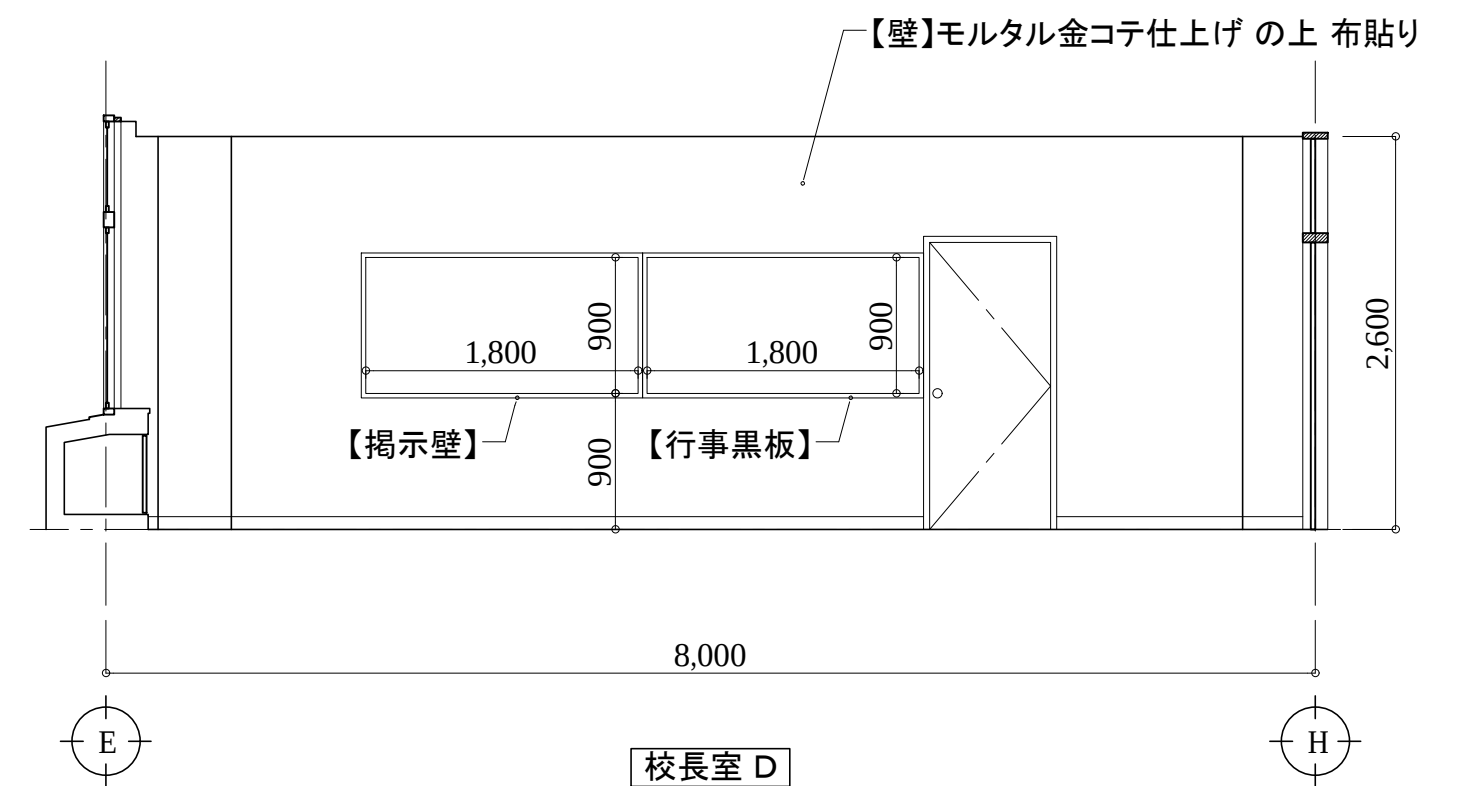
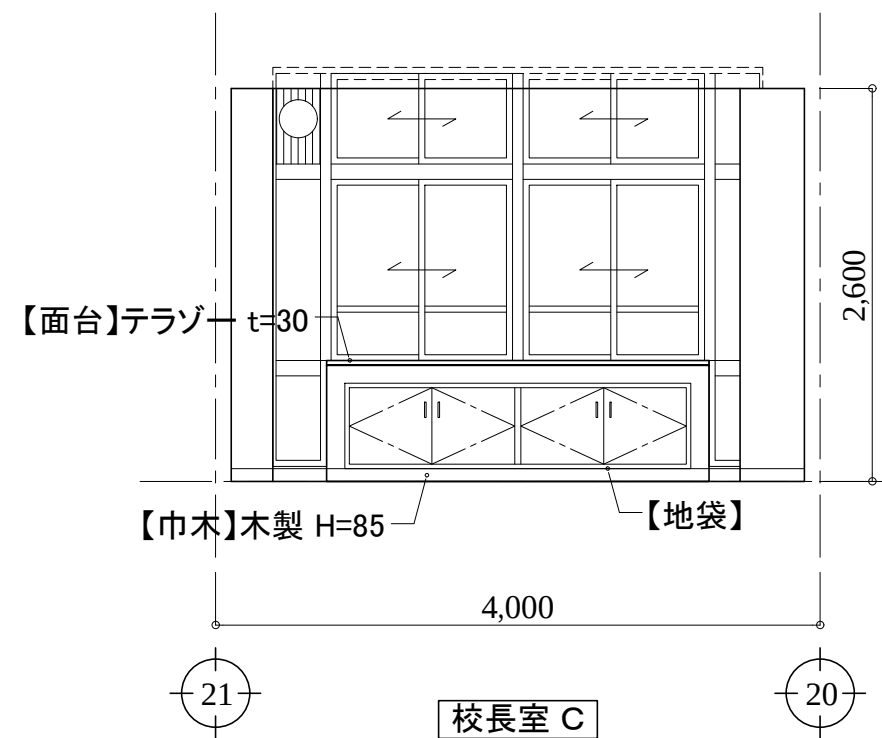
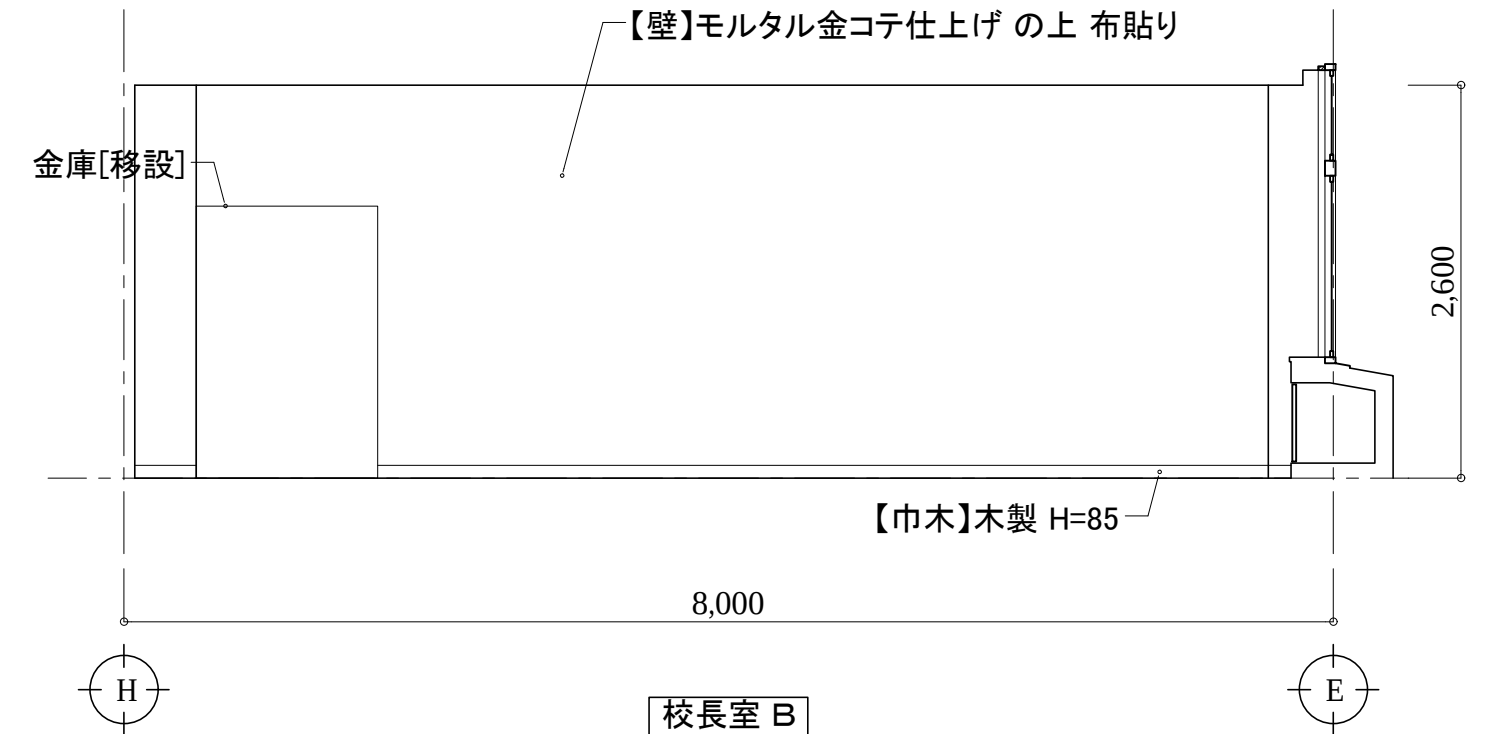
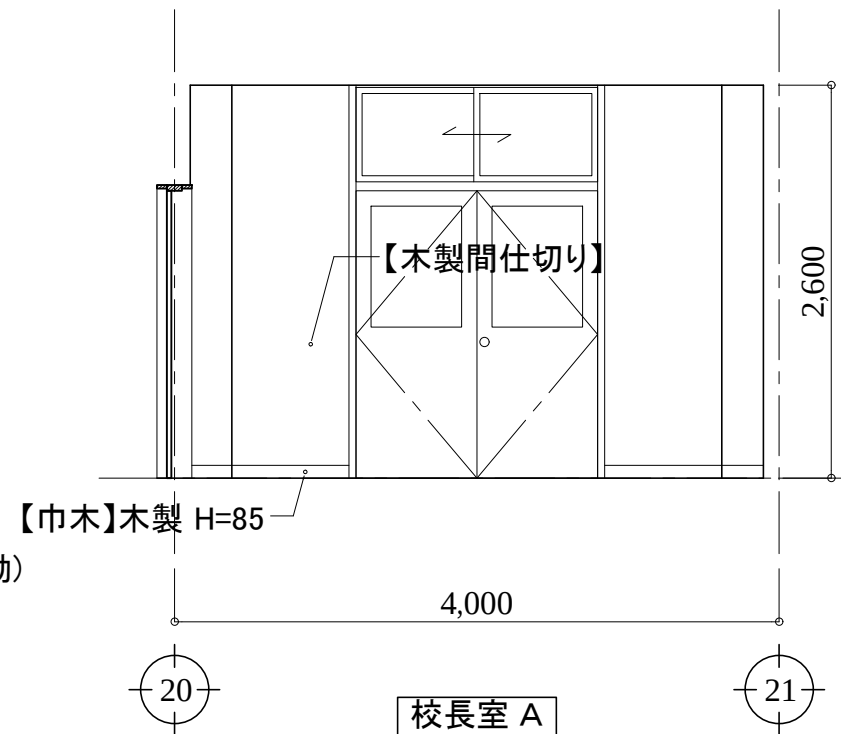
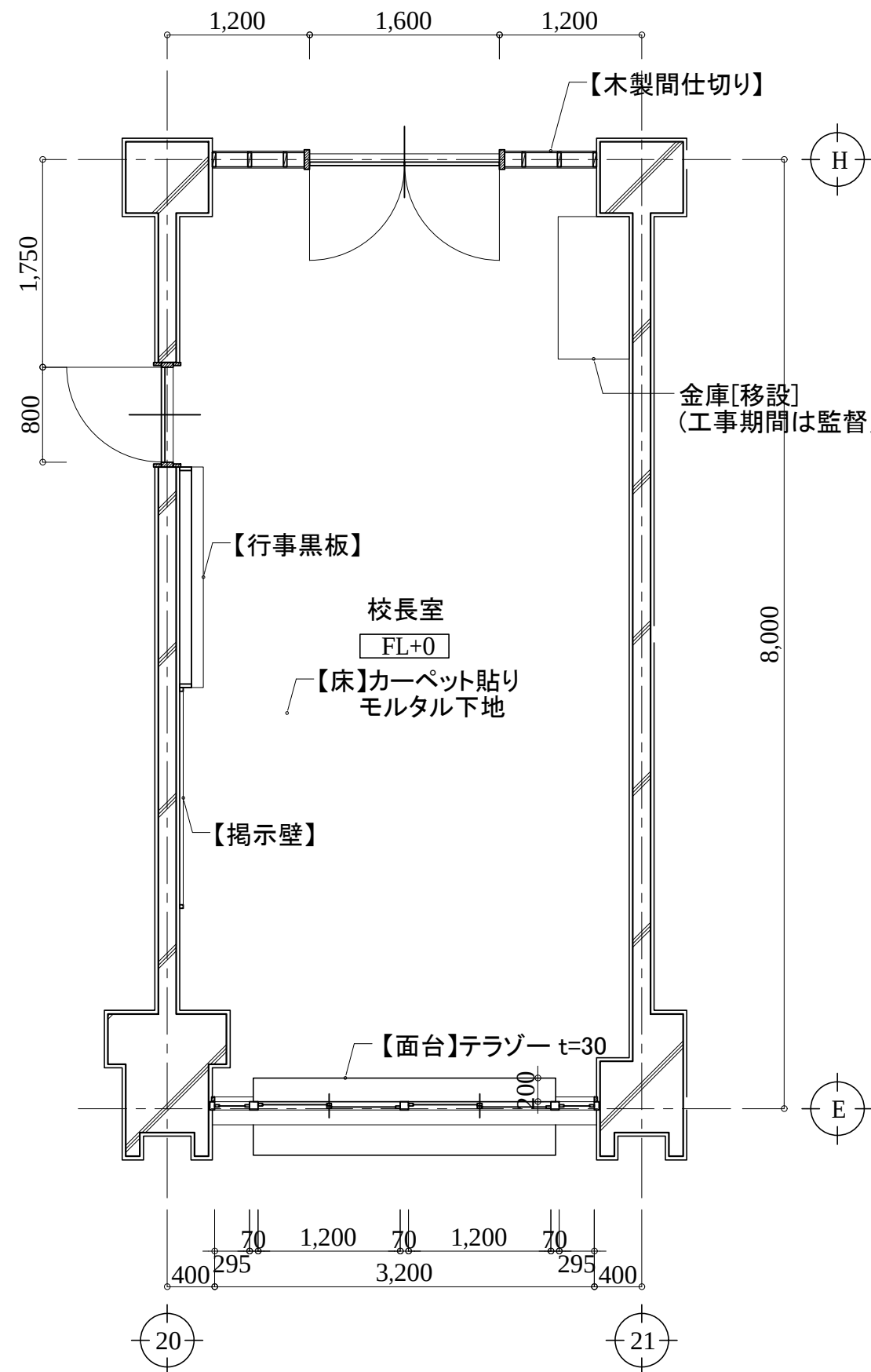
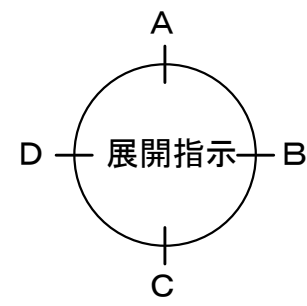
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修後)16b
放送室前室・職員倉庫

A - 86

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

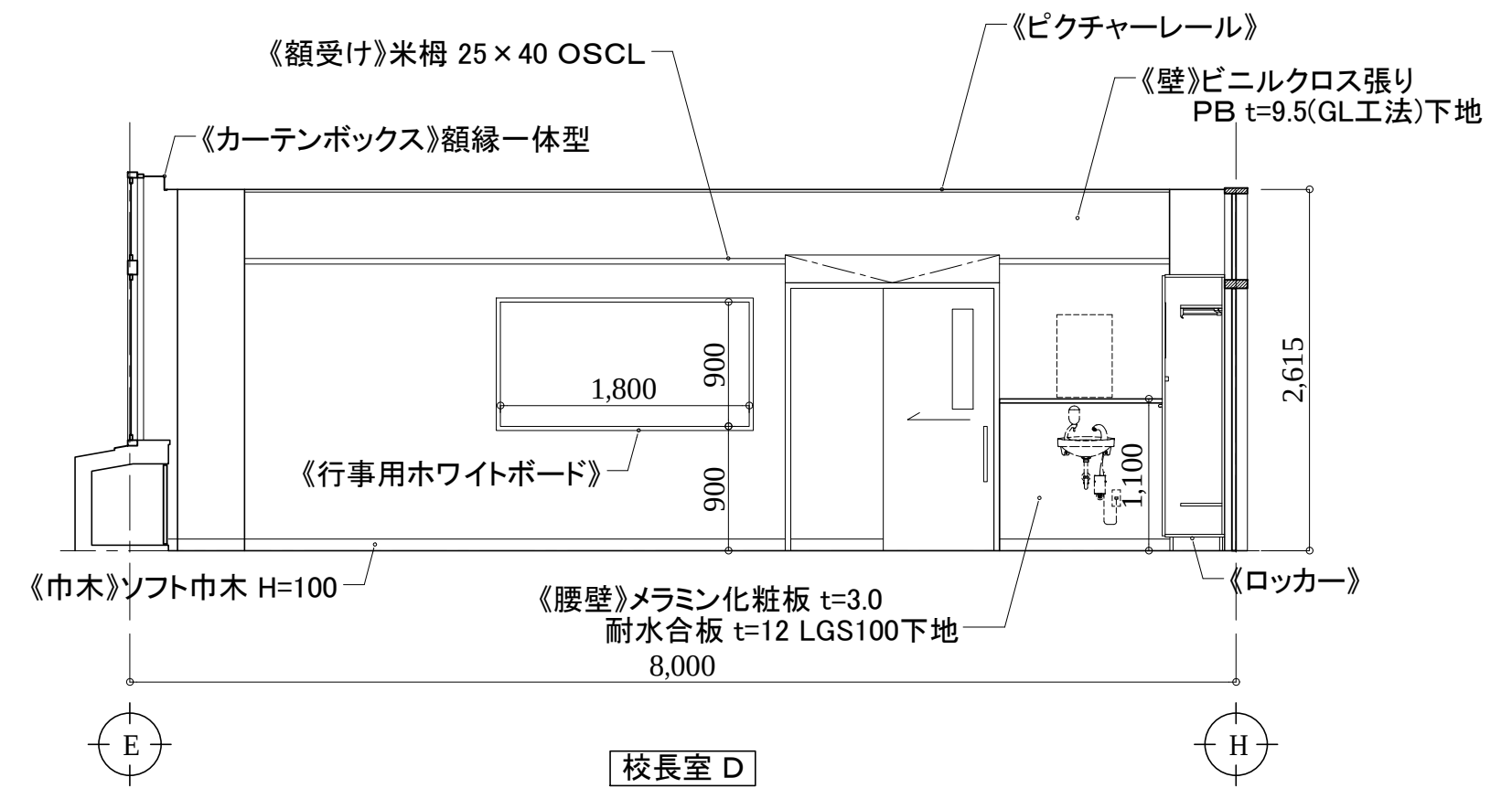
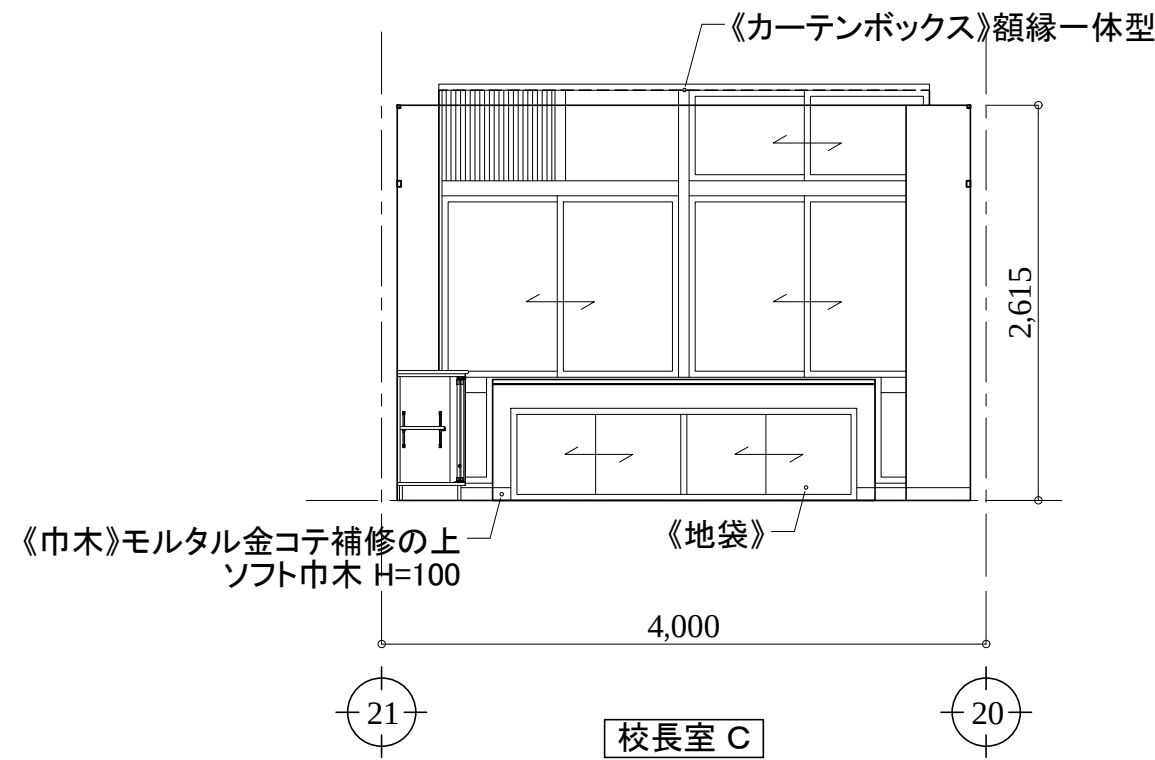
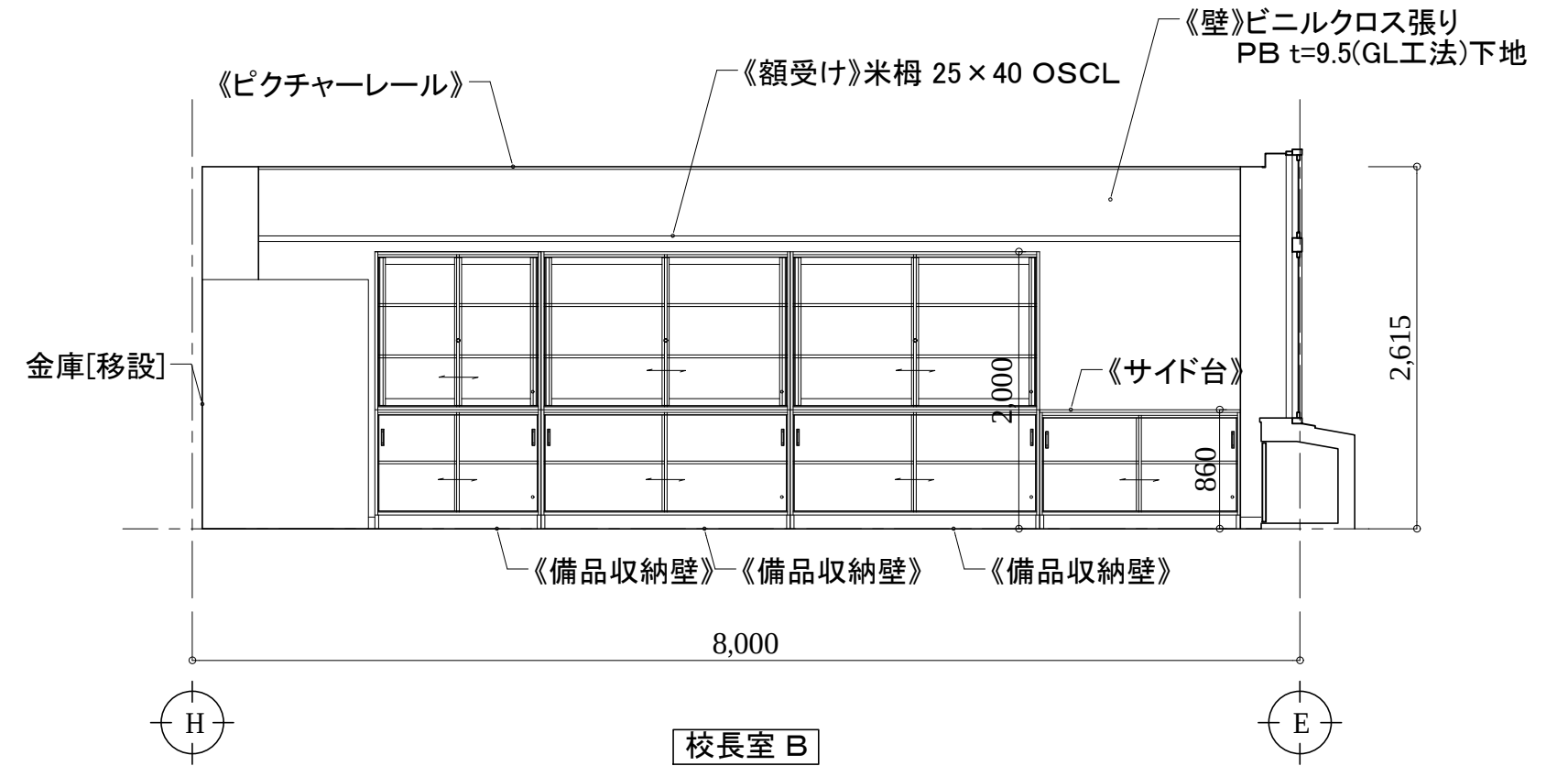
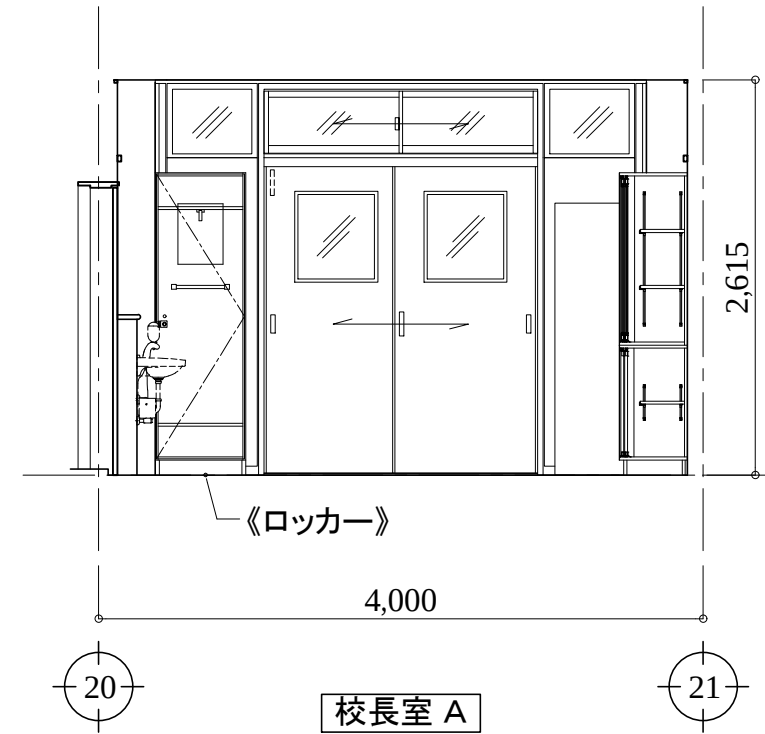
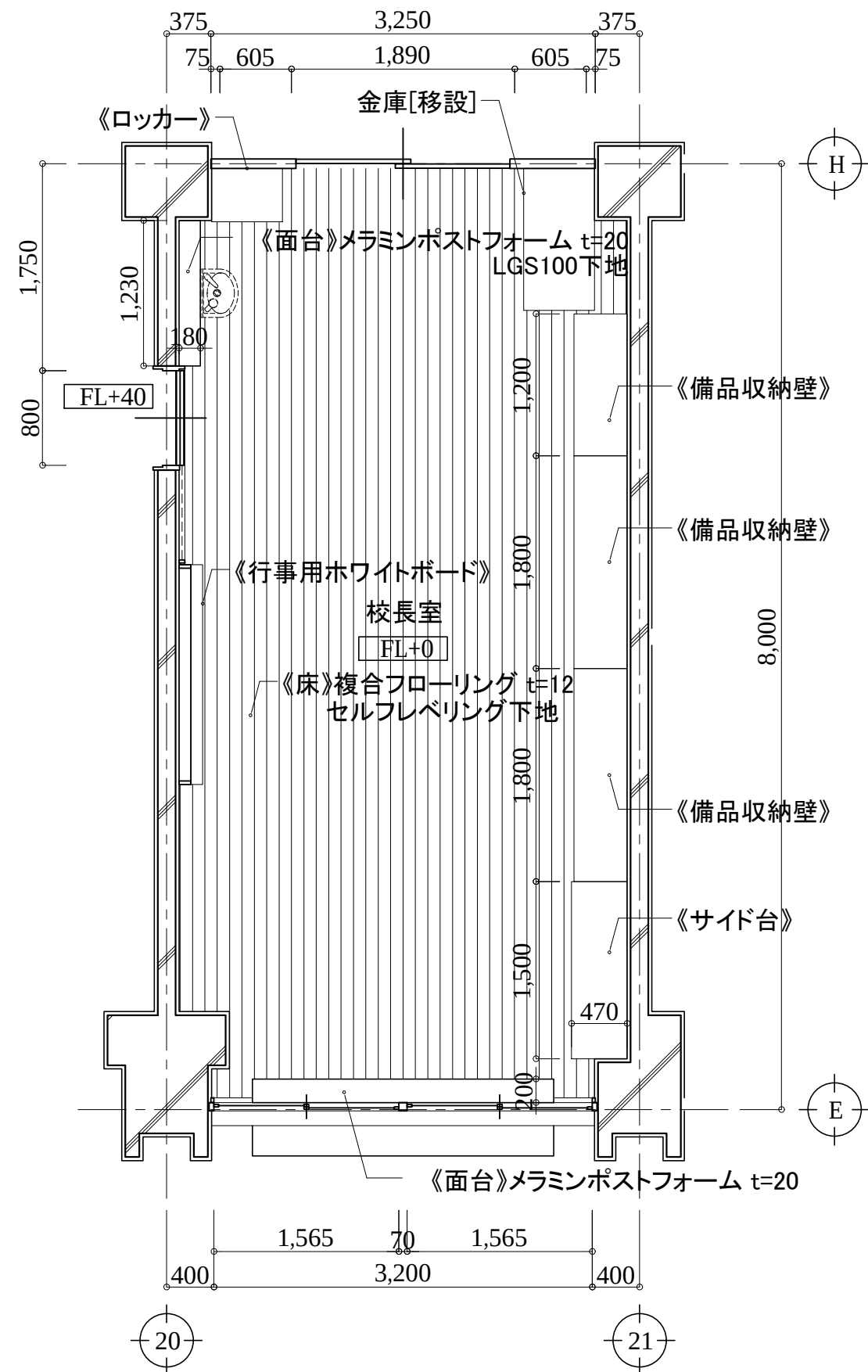
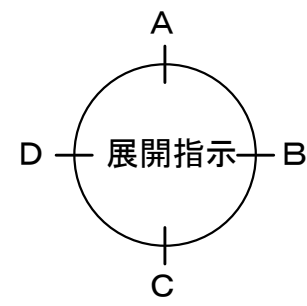
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修前)17
校長室

A - 87

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

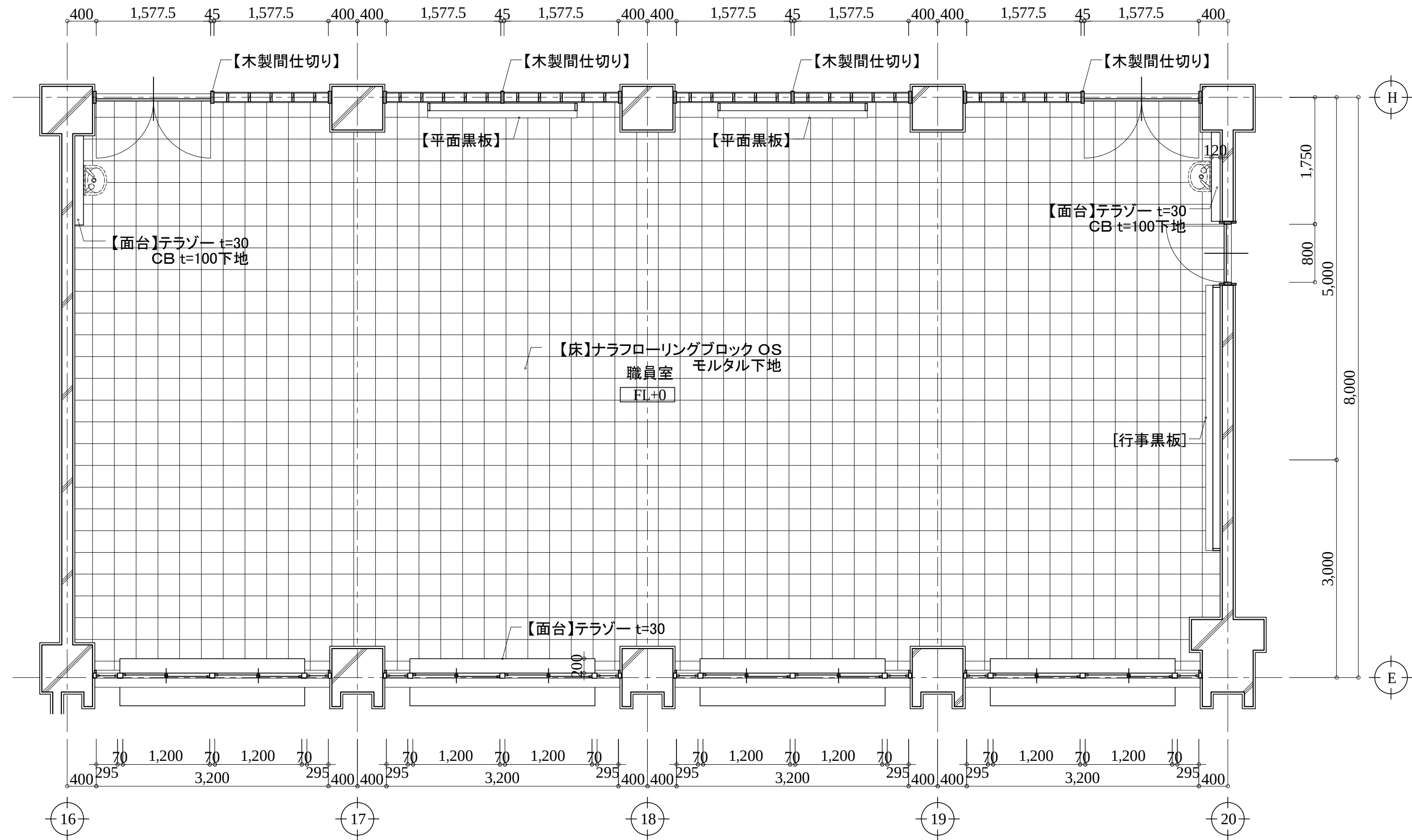
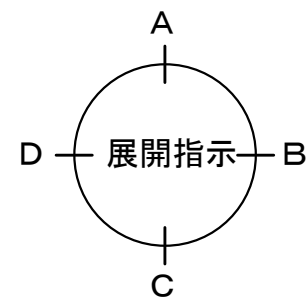
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修後)17
校長室

A - 88

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

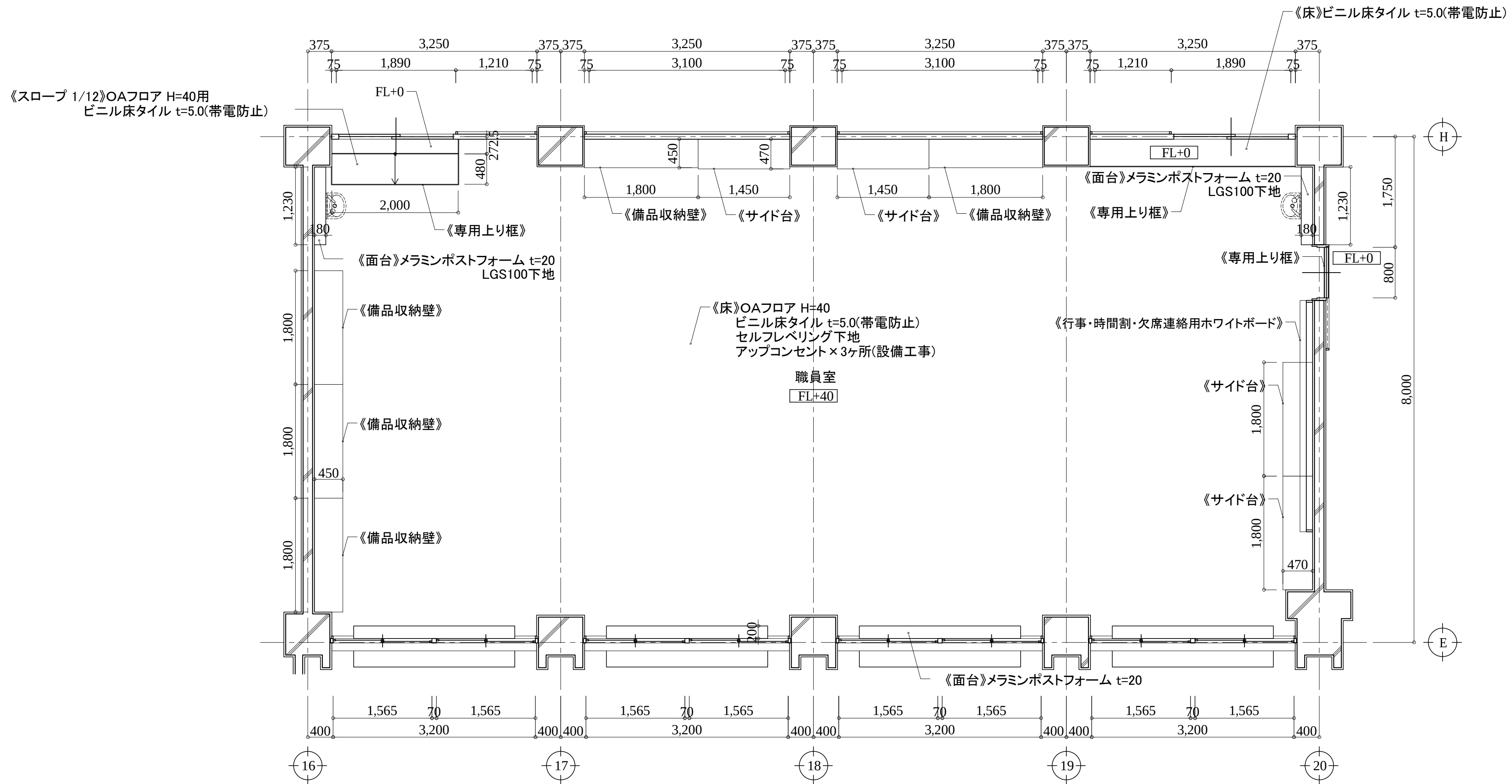
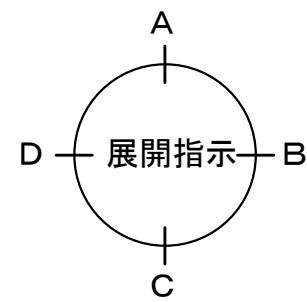
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細図(改修前)18
職員室

A - 89

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

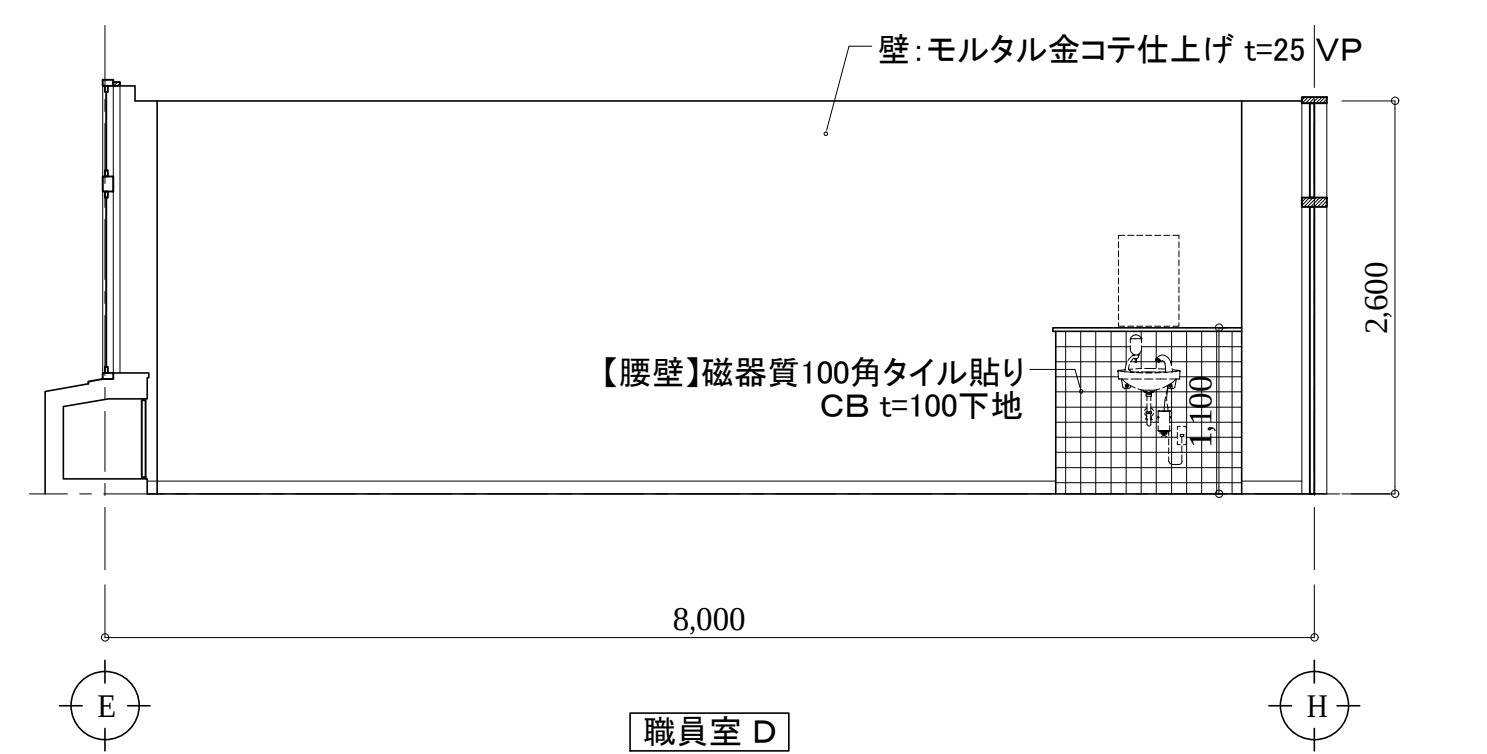
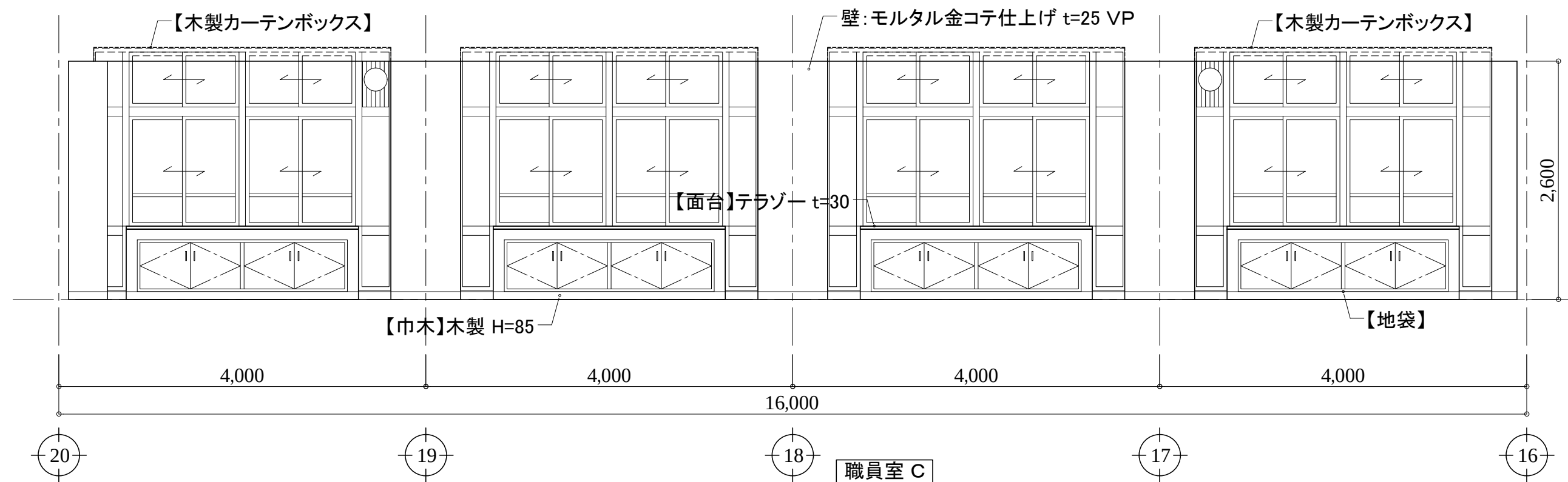
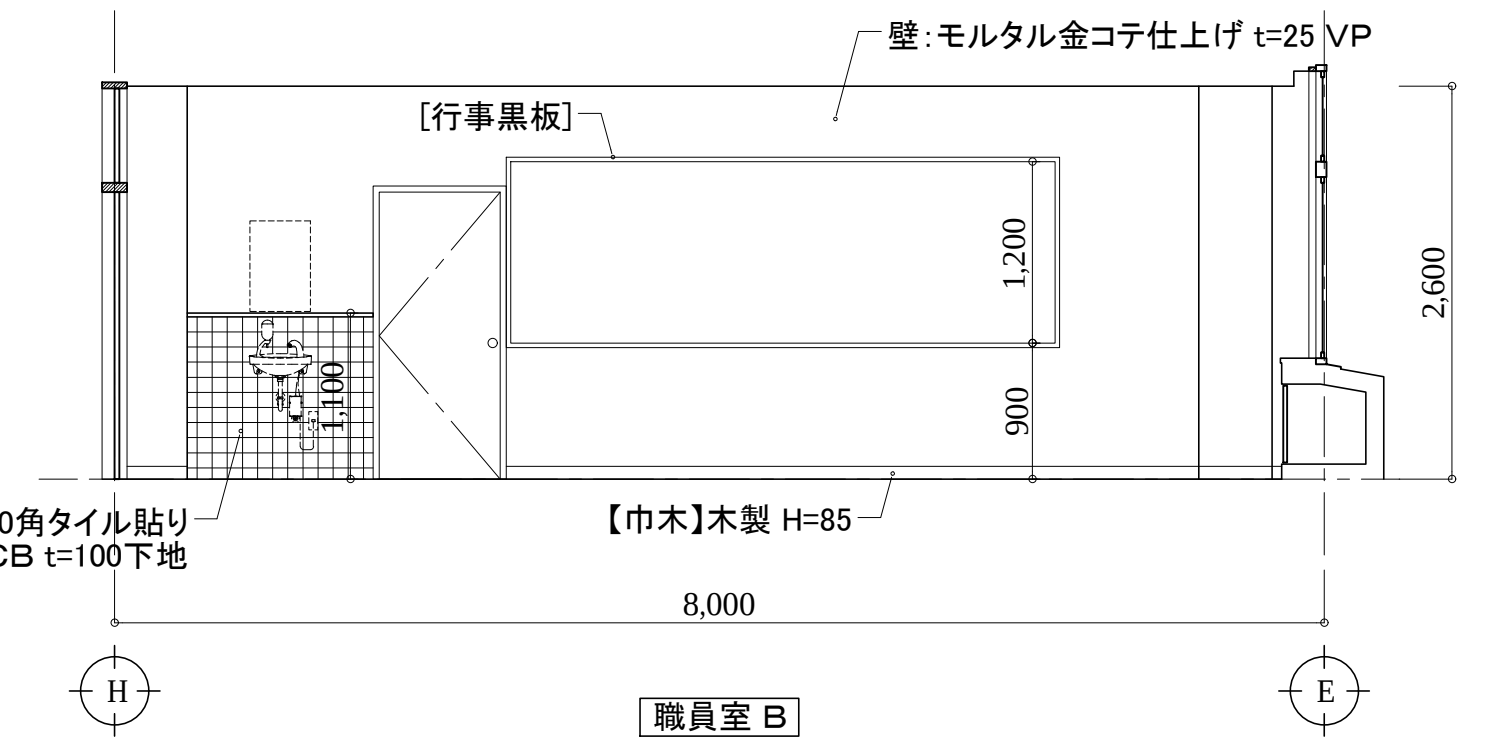
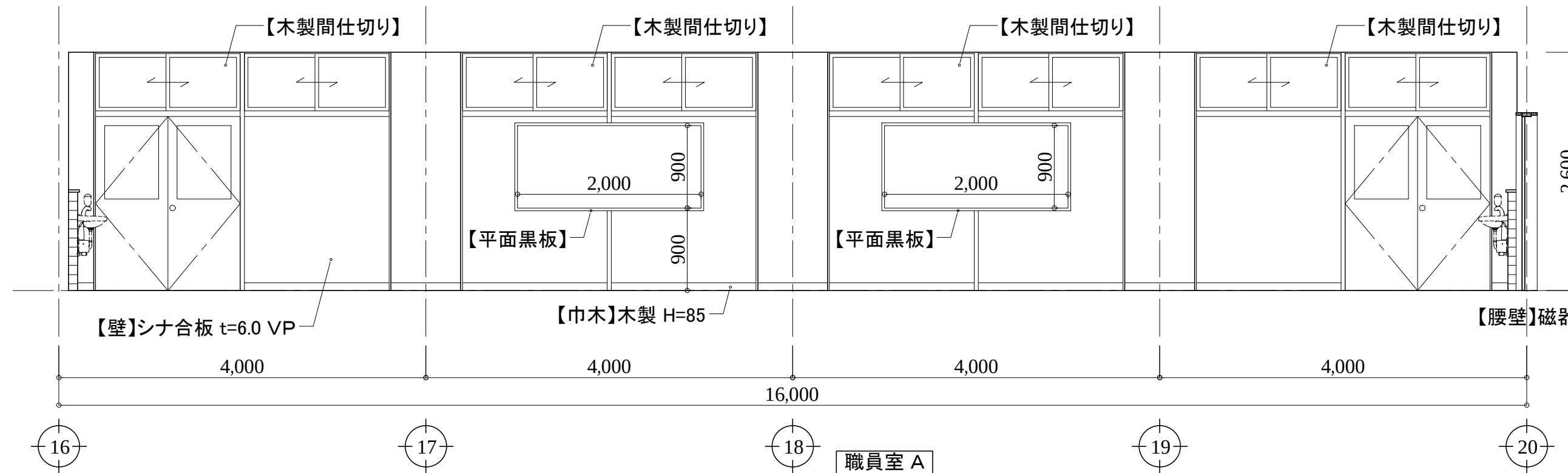
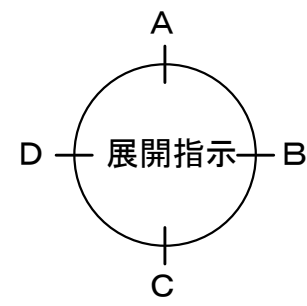
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細図(改修後)18
職員室

A - 90

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

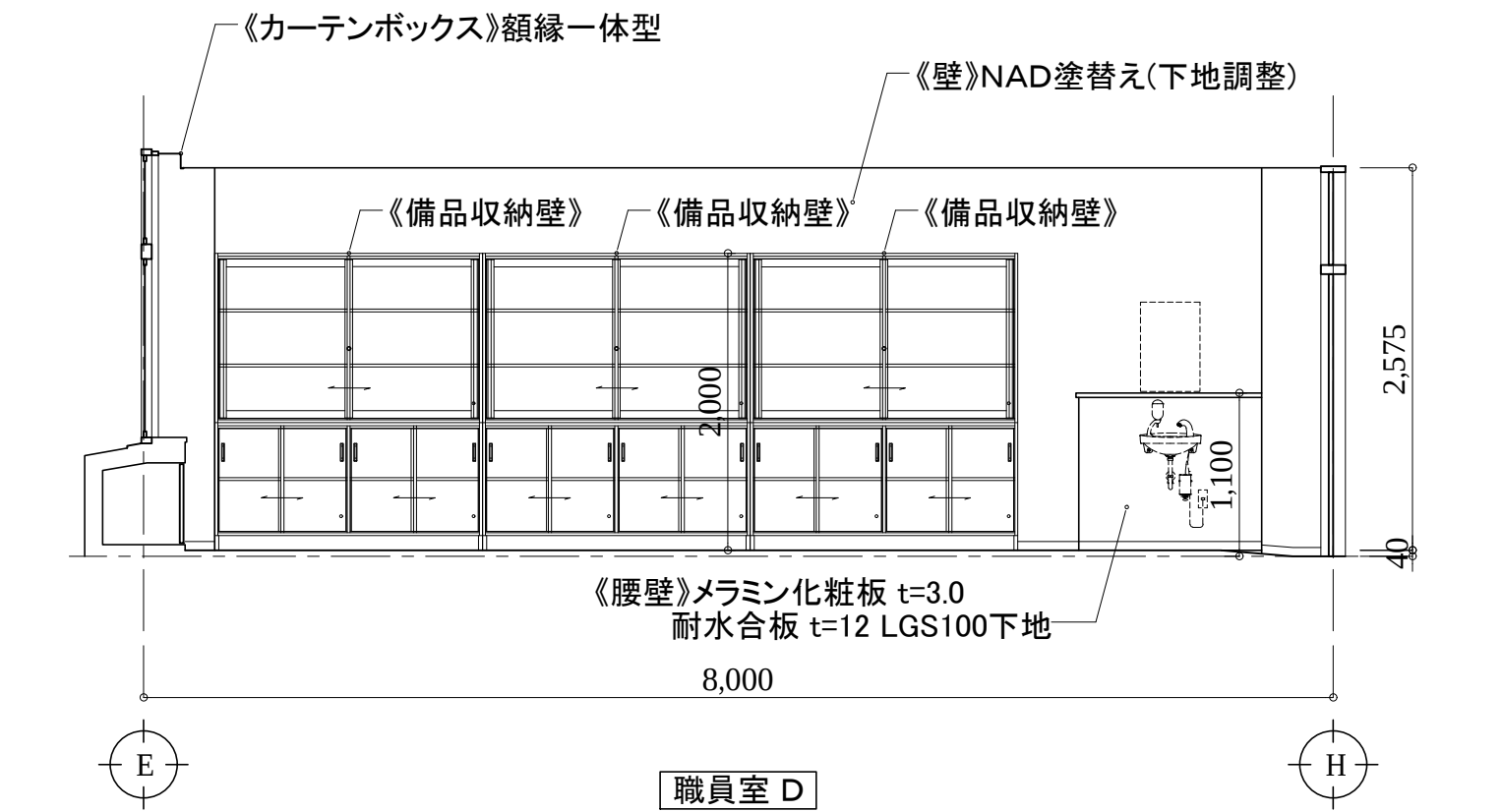
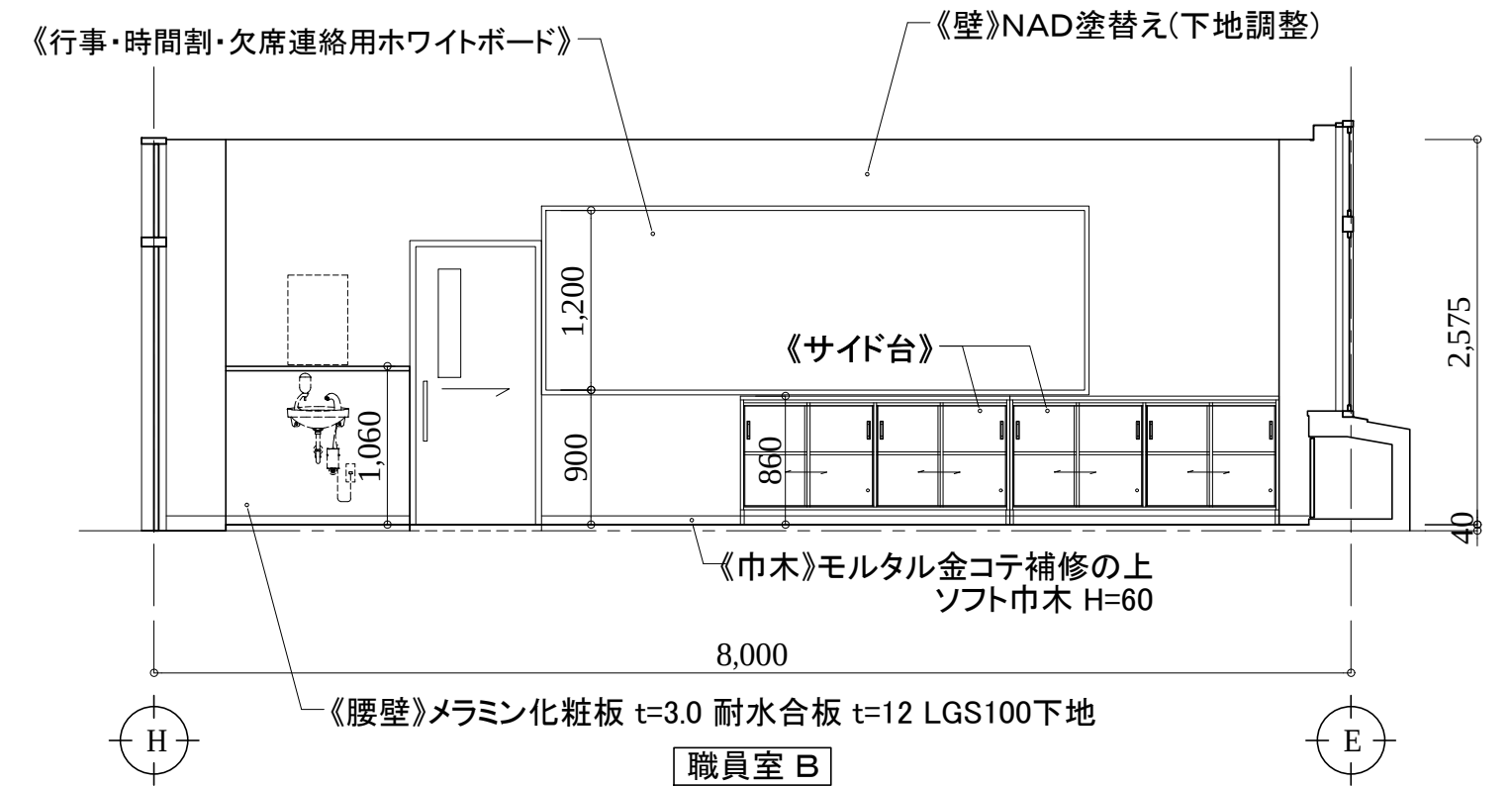
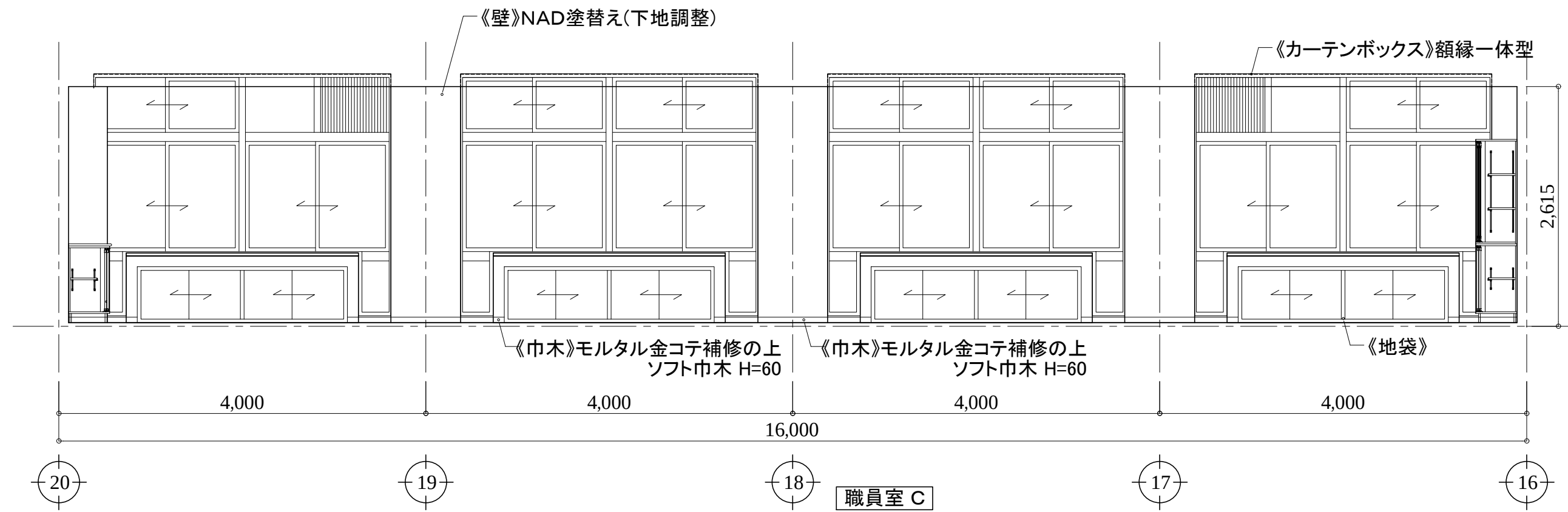
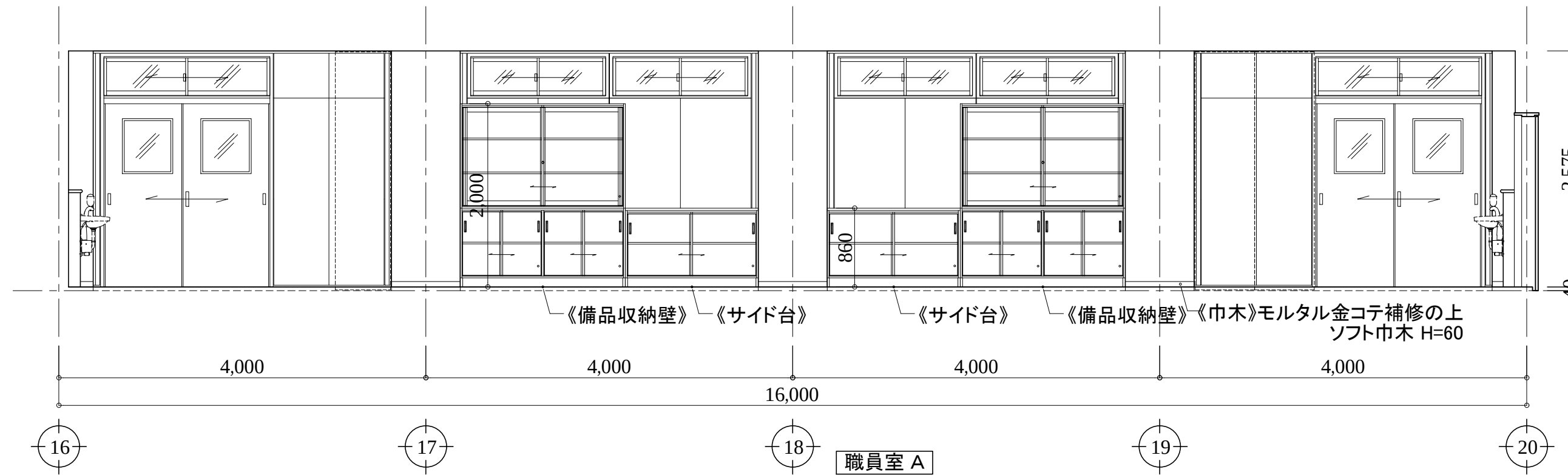
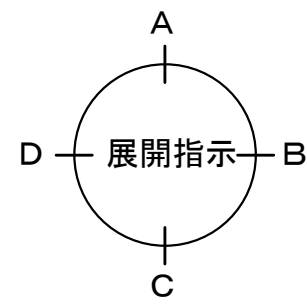
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しの場合は既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

展開図(改修前)19
職員室

A - 91

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

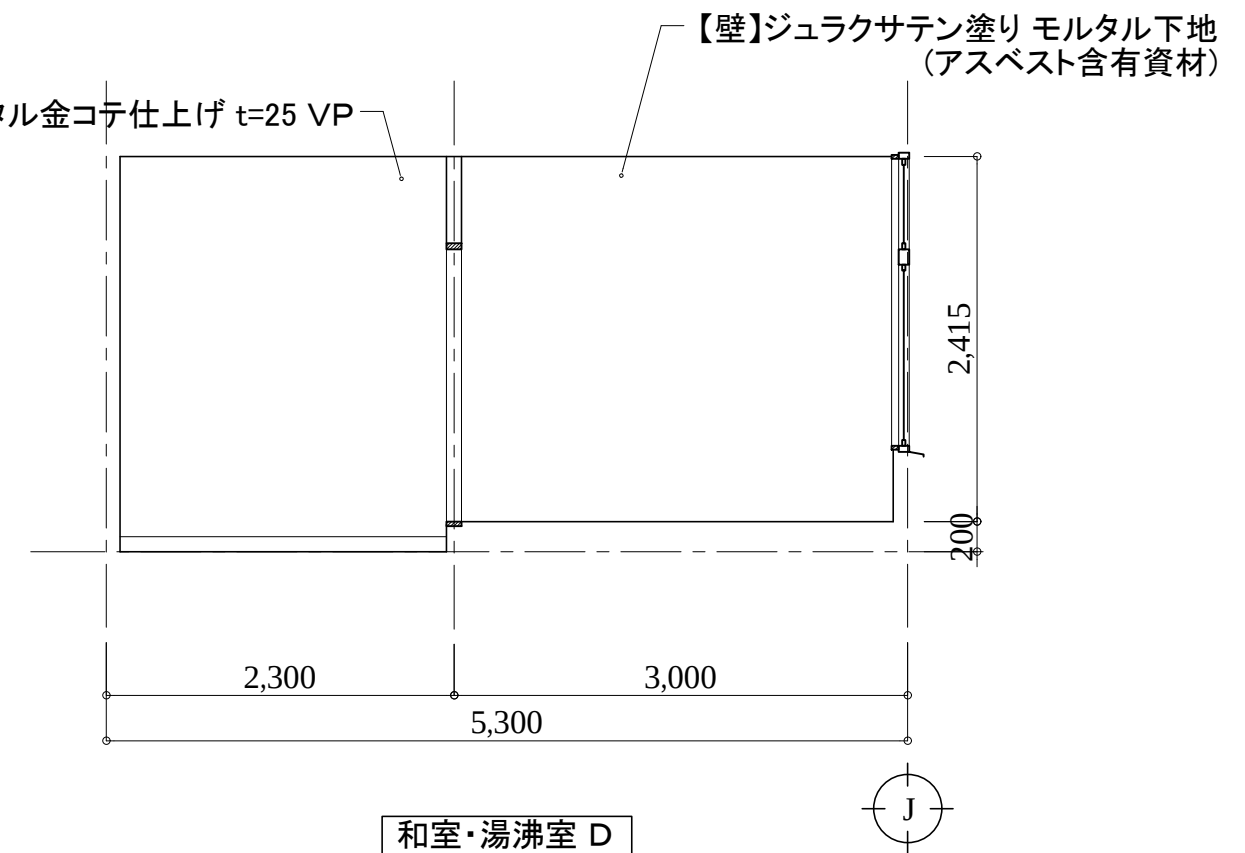
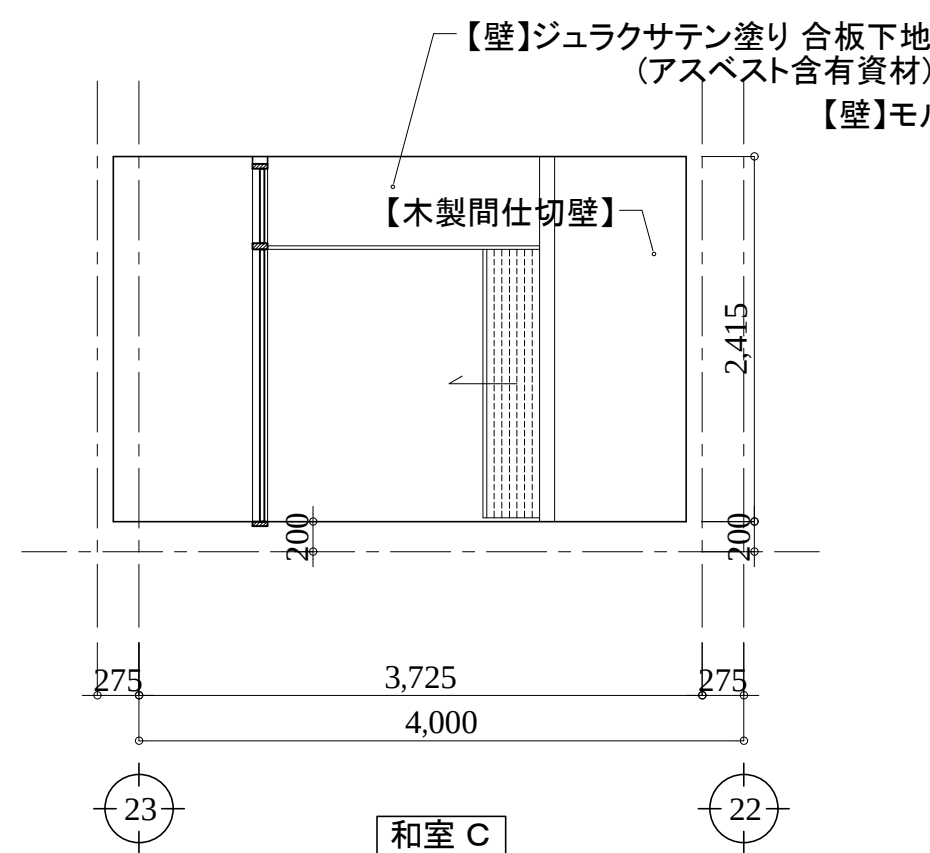
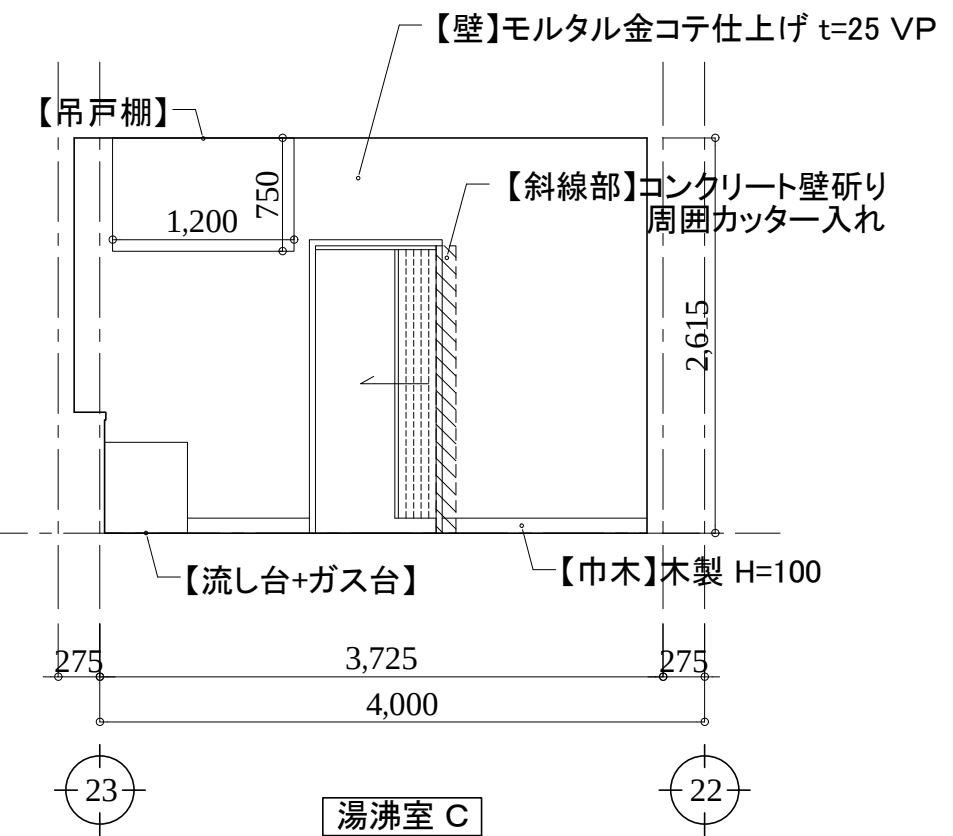
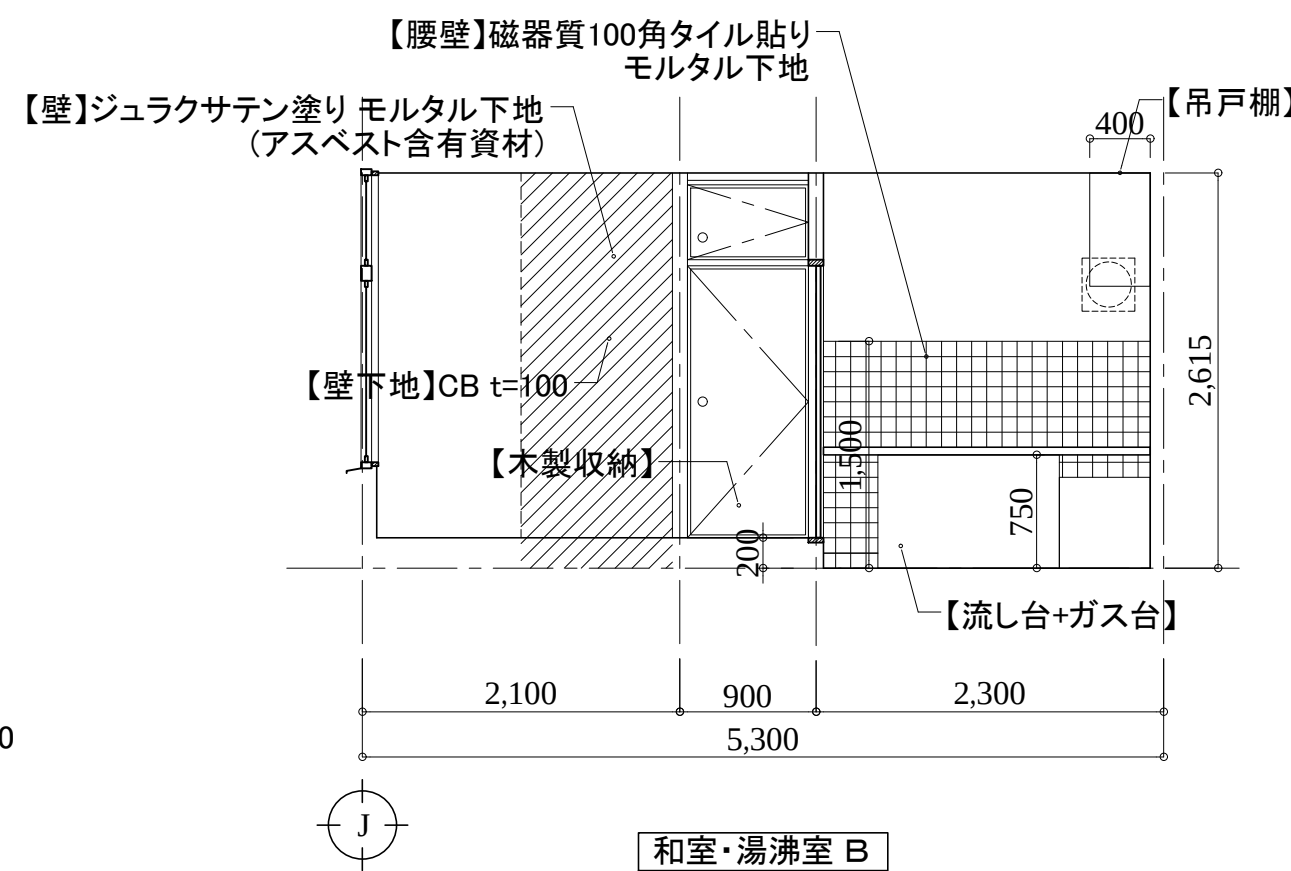
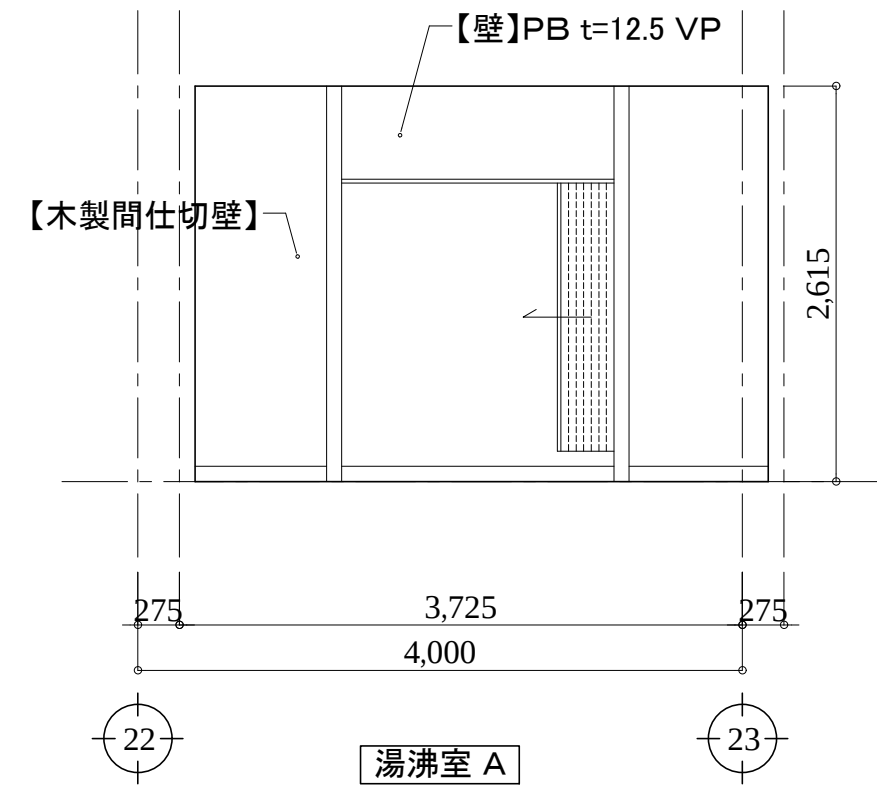
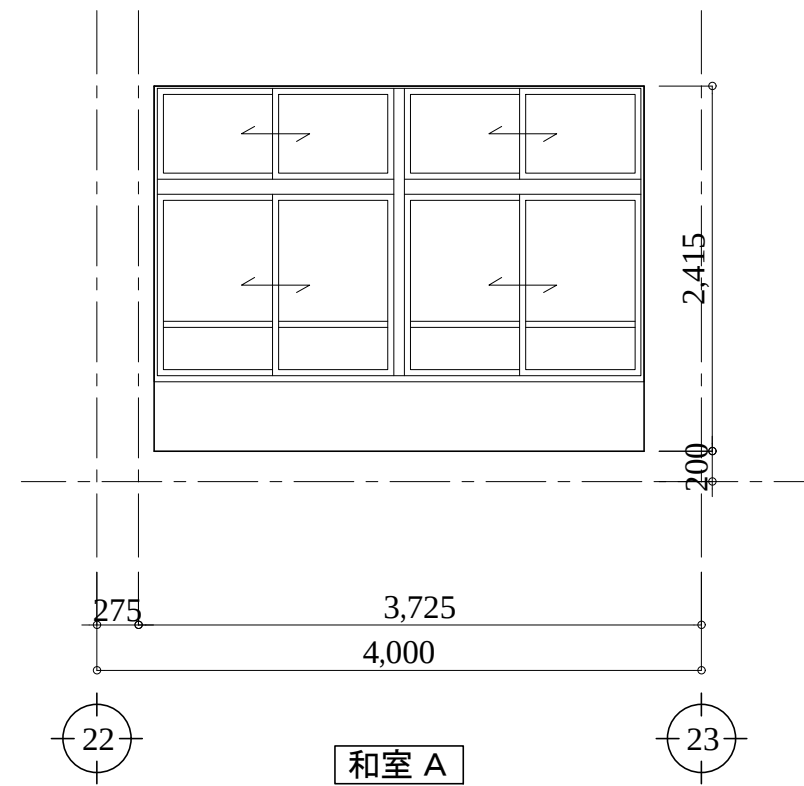
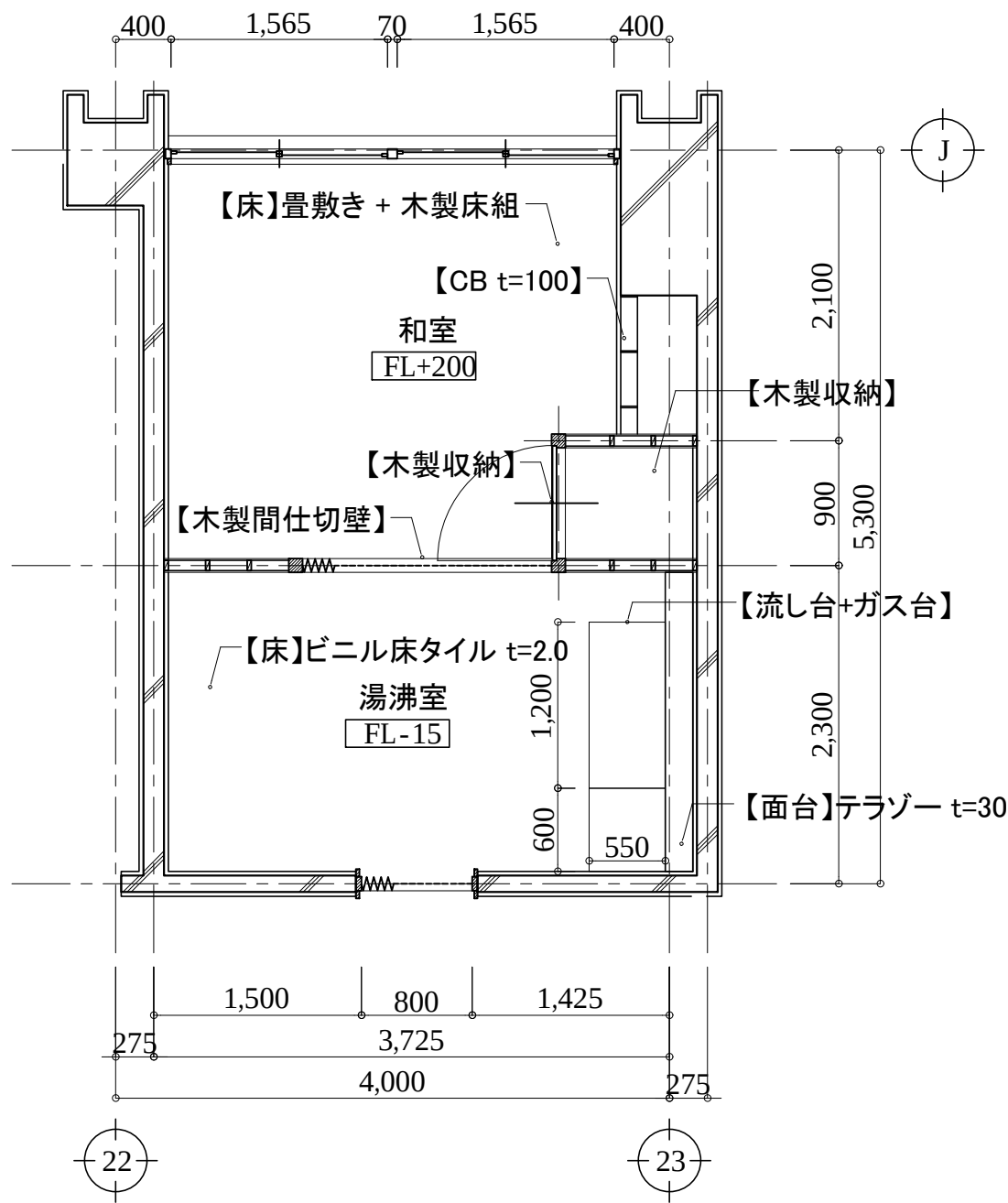
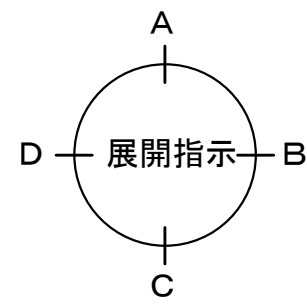
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

展開図(改修後)19
職員室

A - 92

S: 1/50



※ ジュラクステン塗りは剥離剤併用
手工具ケレン工法にて除去を行うこと。

アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

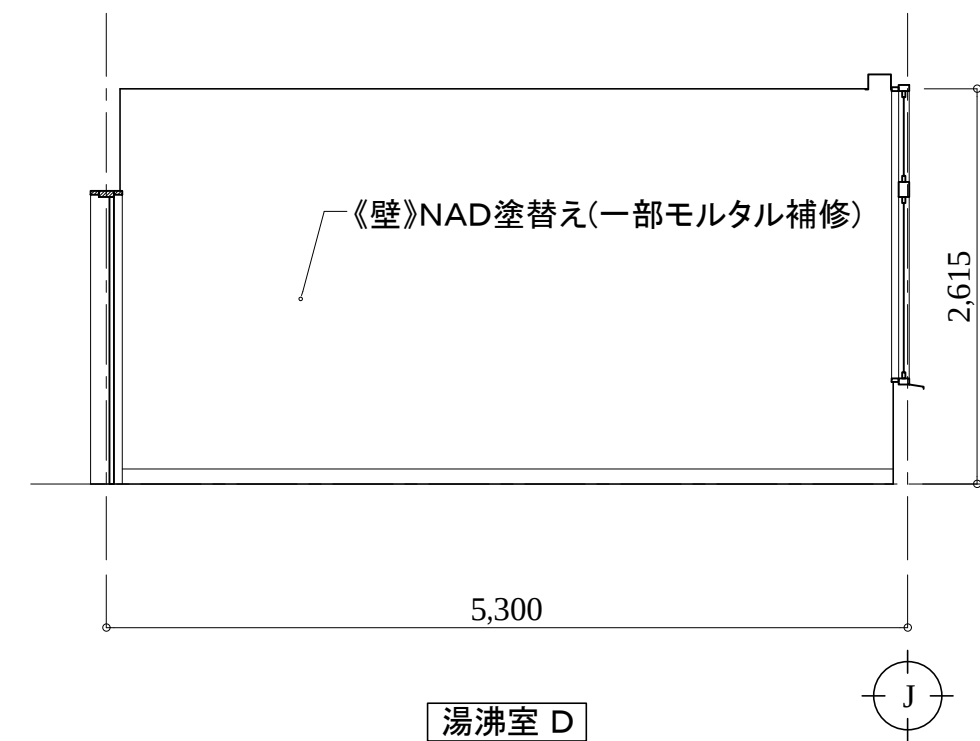
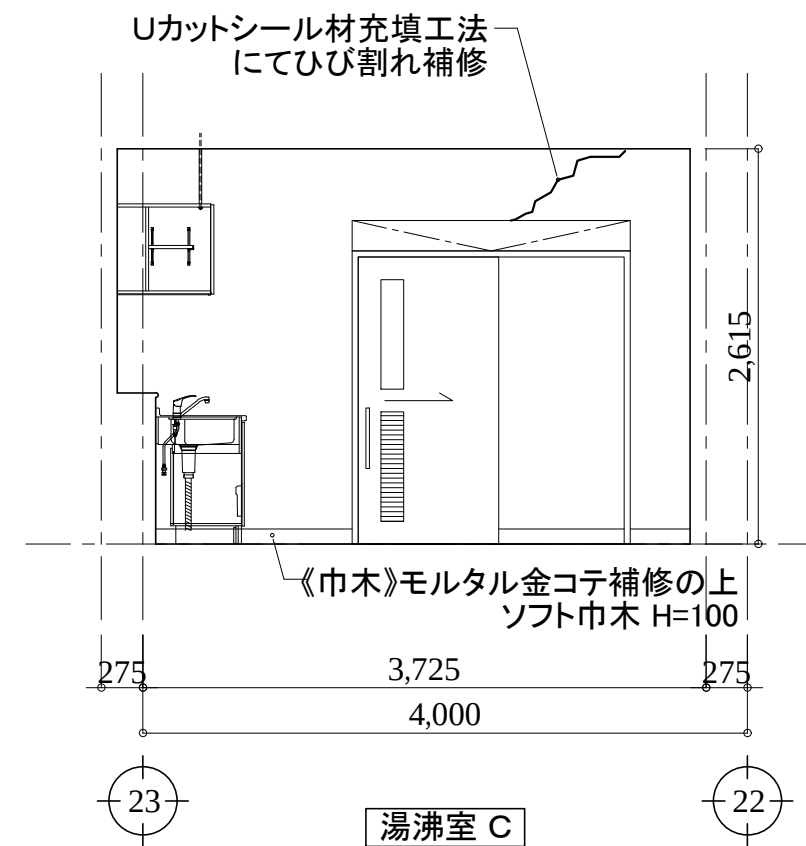
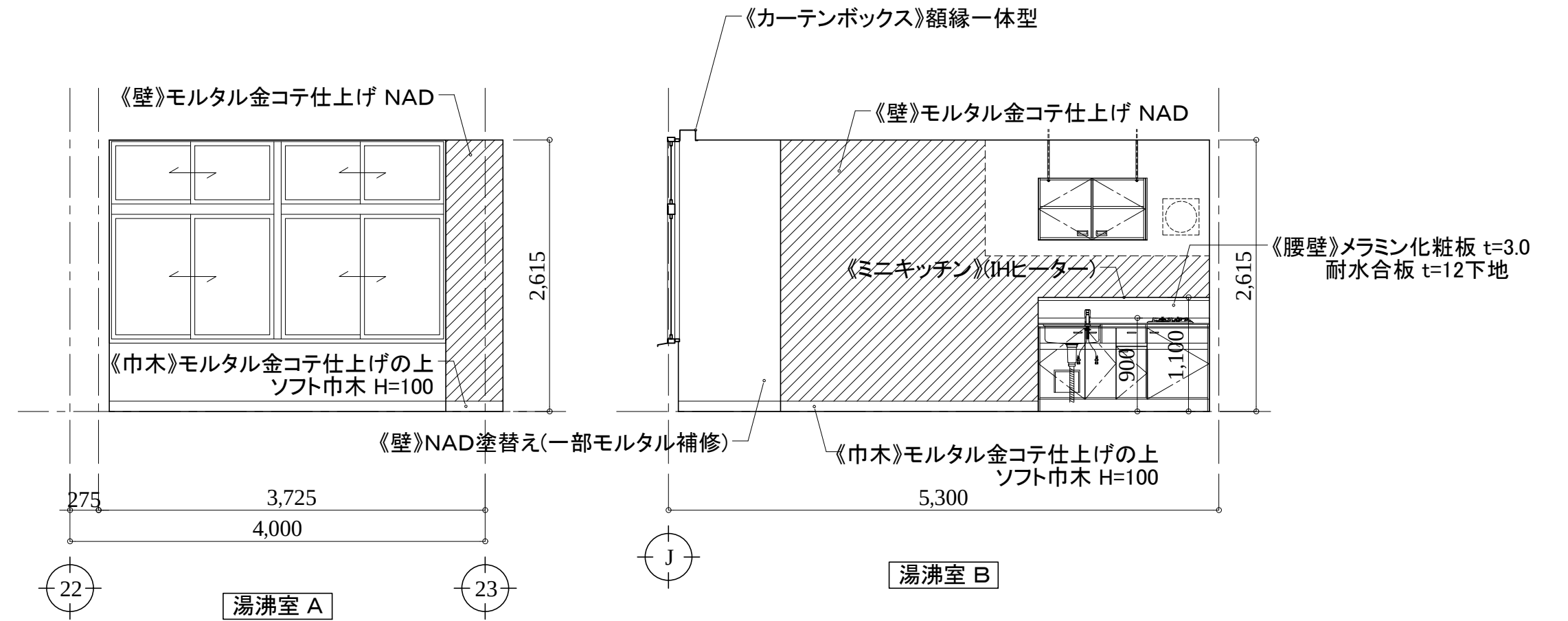
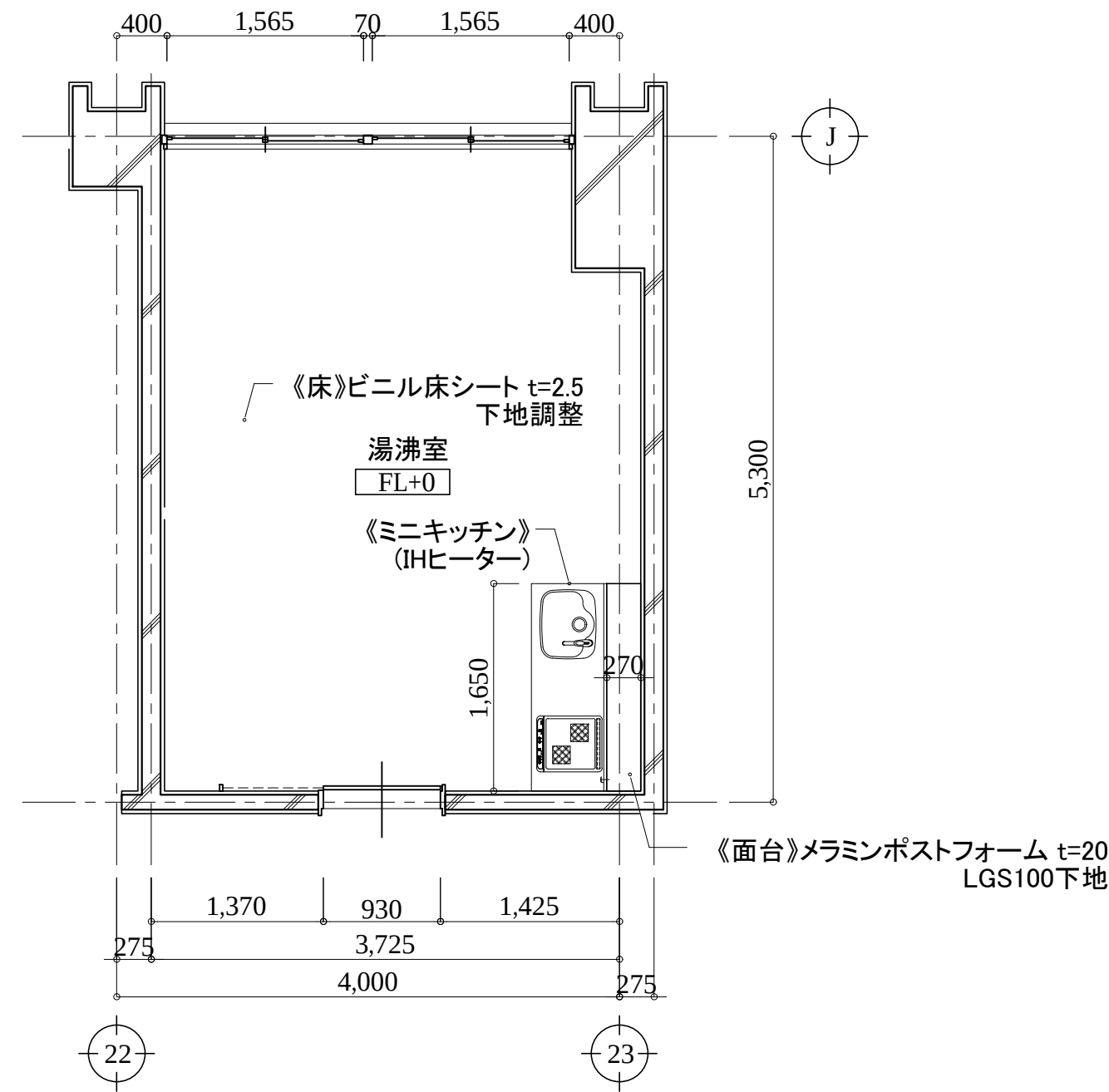
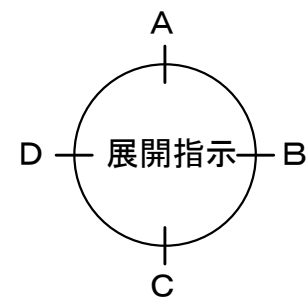
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修前)20
和室・湯沸室

A - 93

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

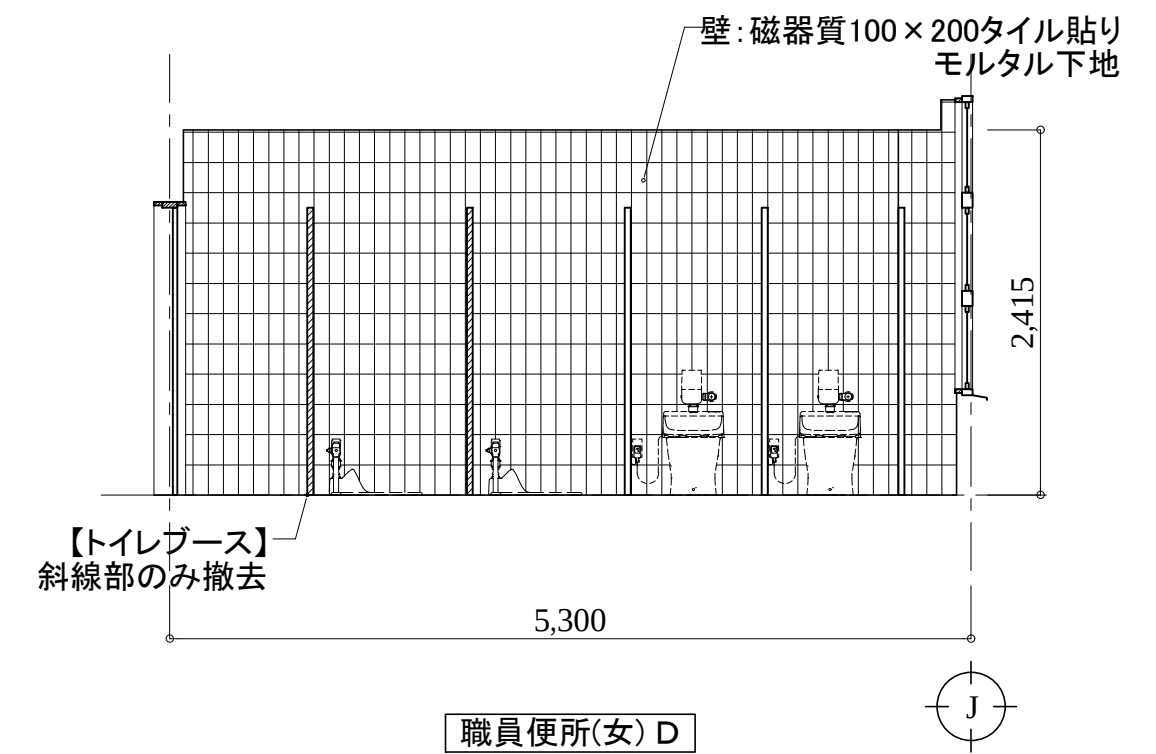
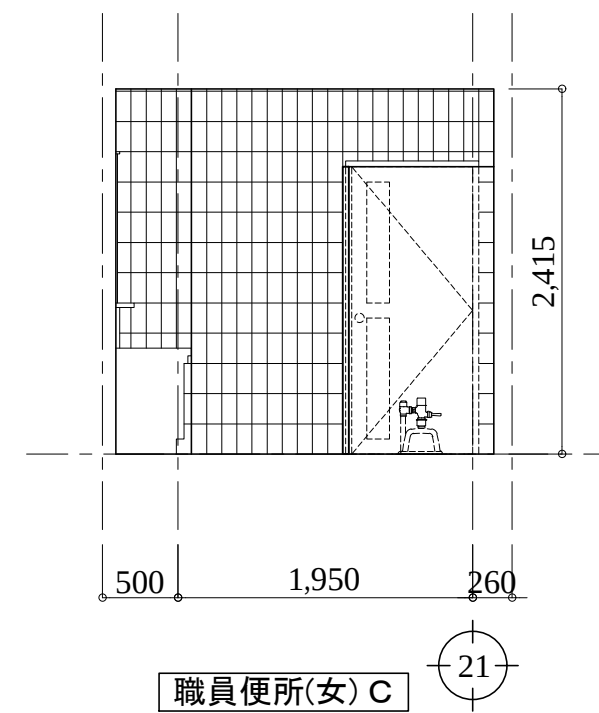
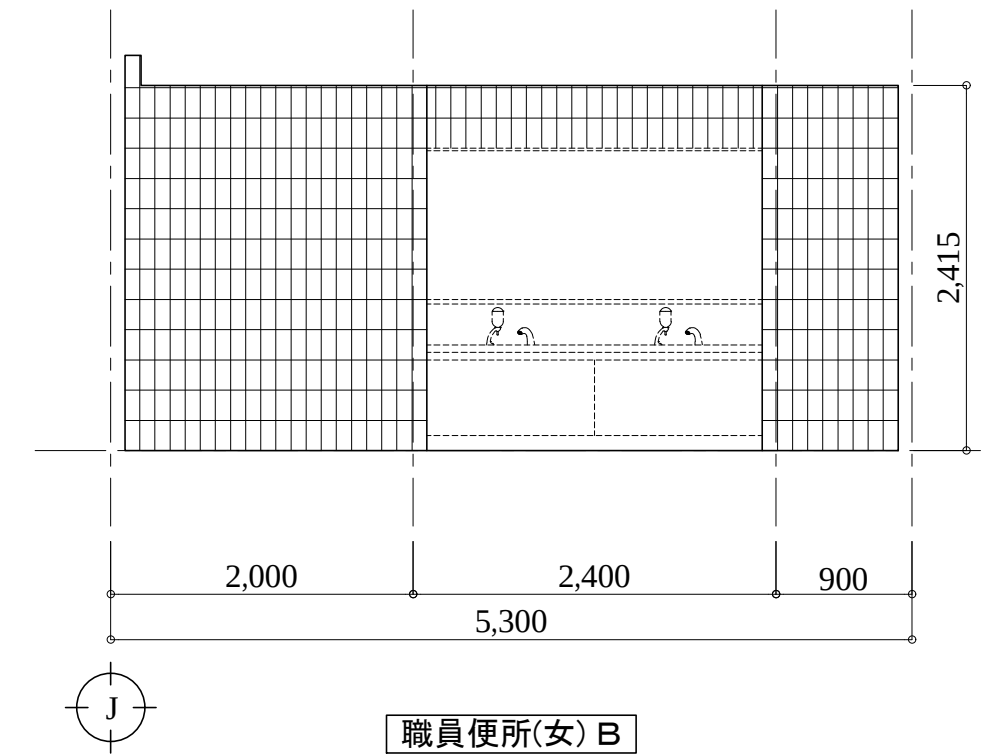
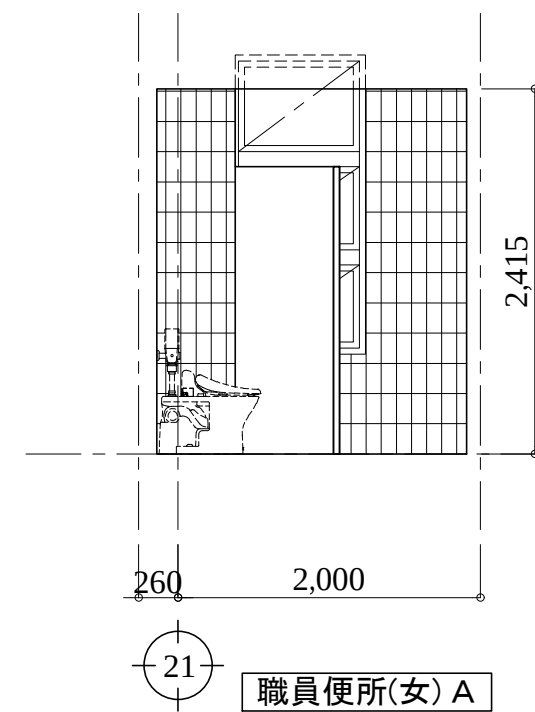
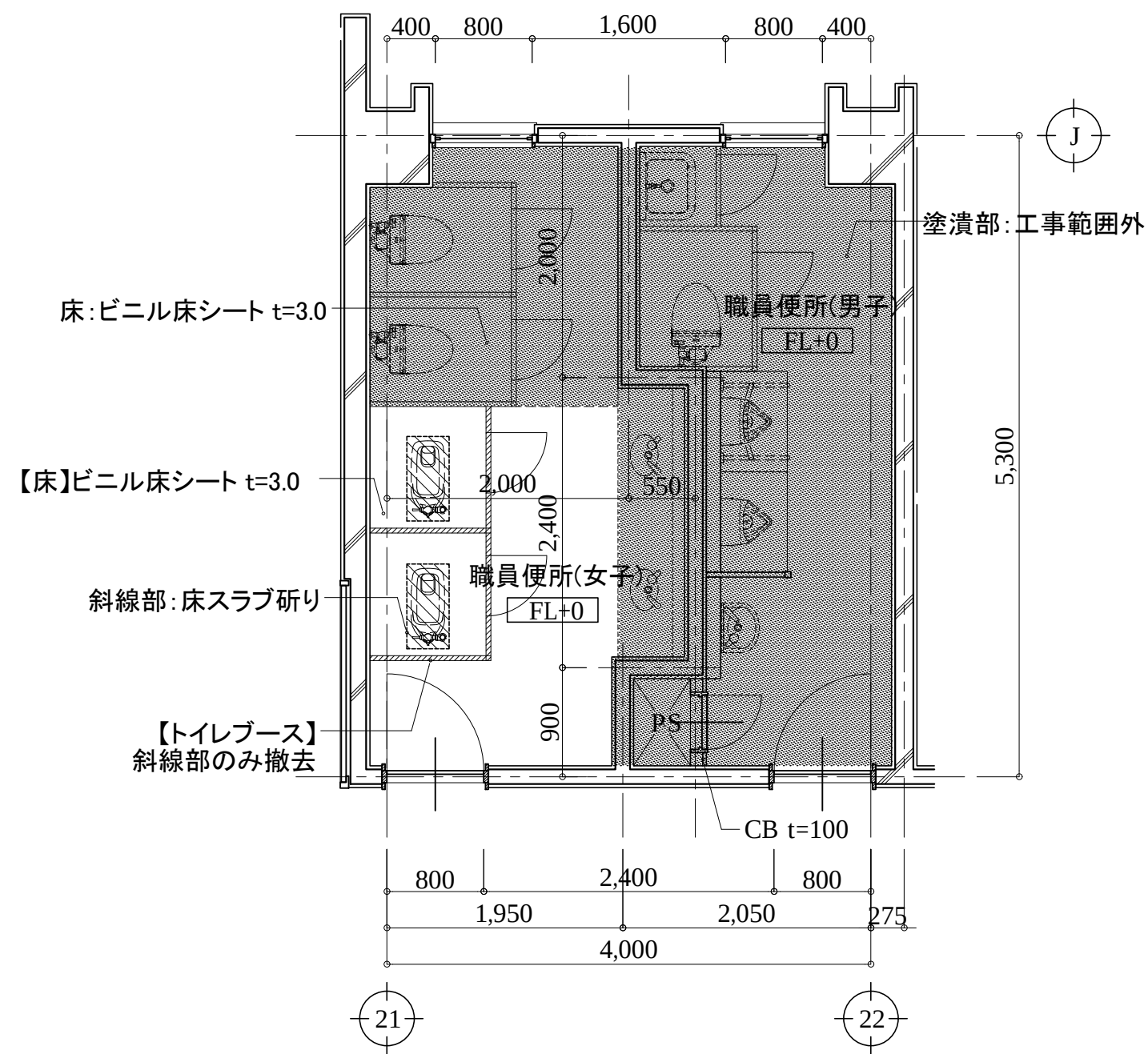
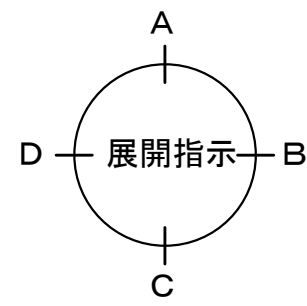
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修後)20
湯沸室

A - 94

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

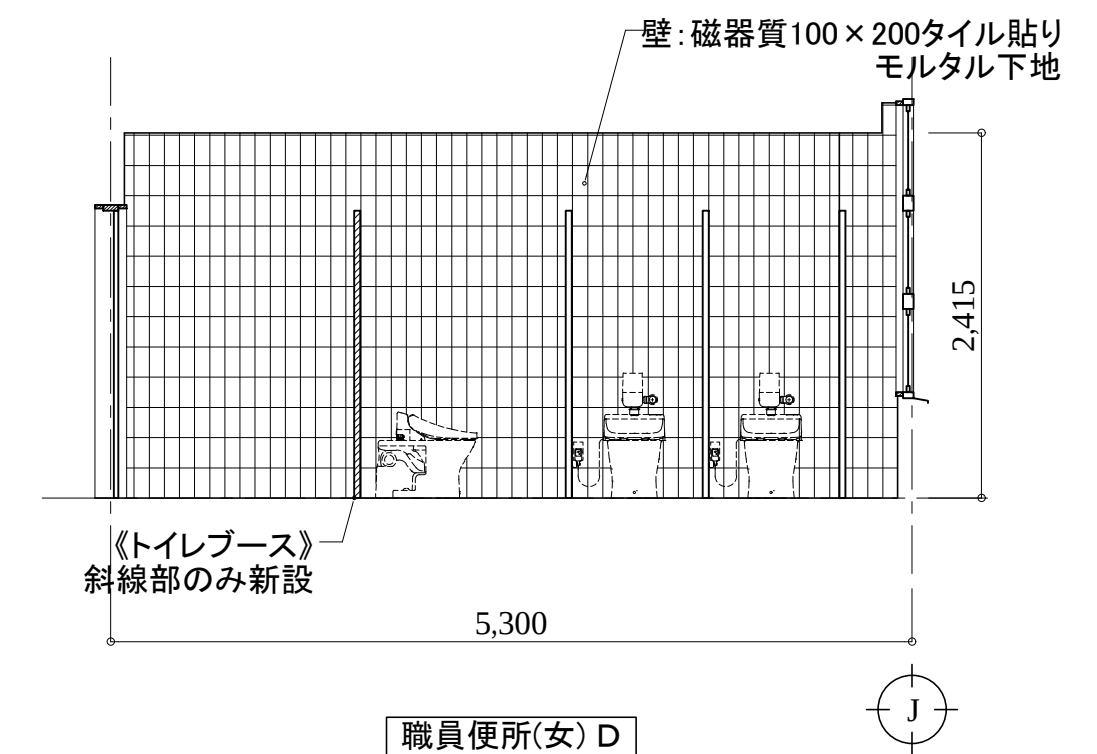
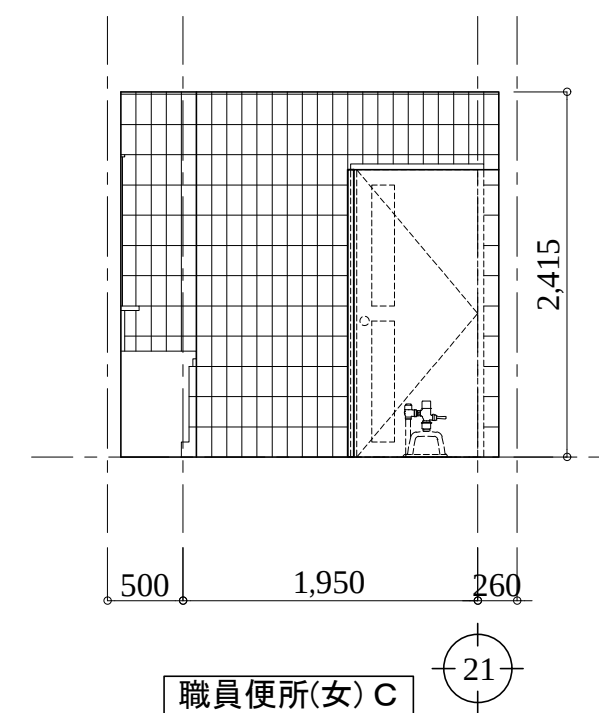
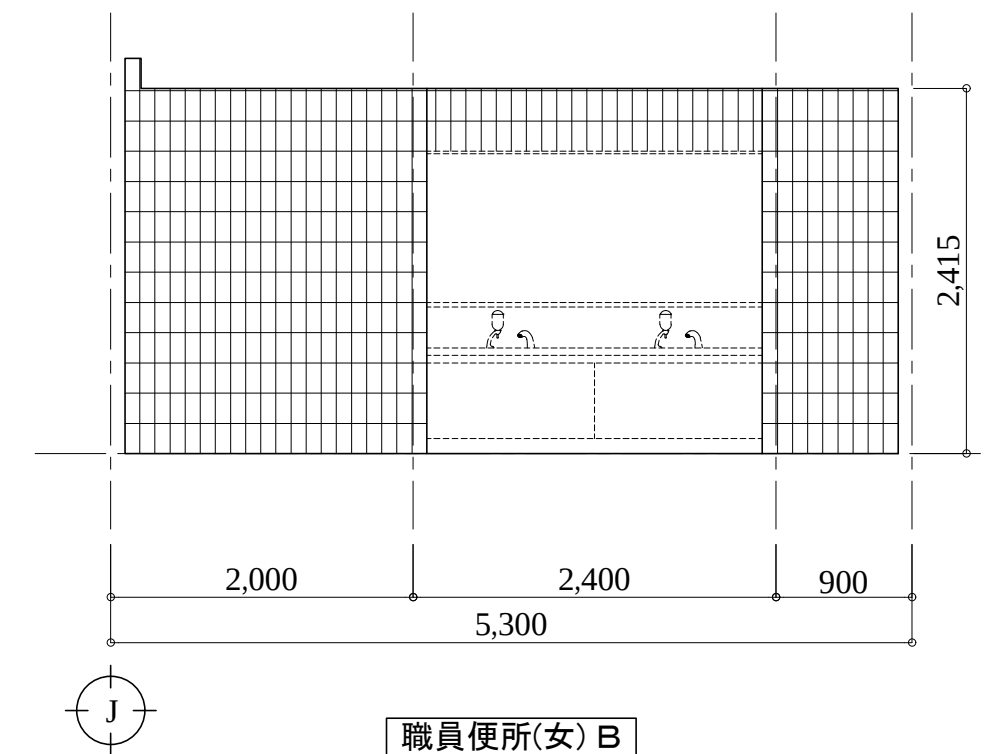
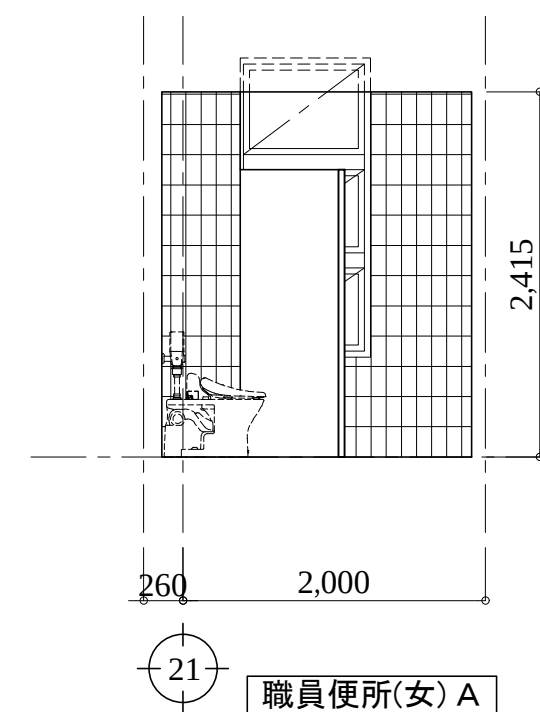
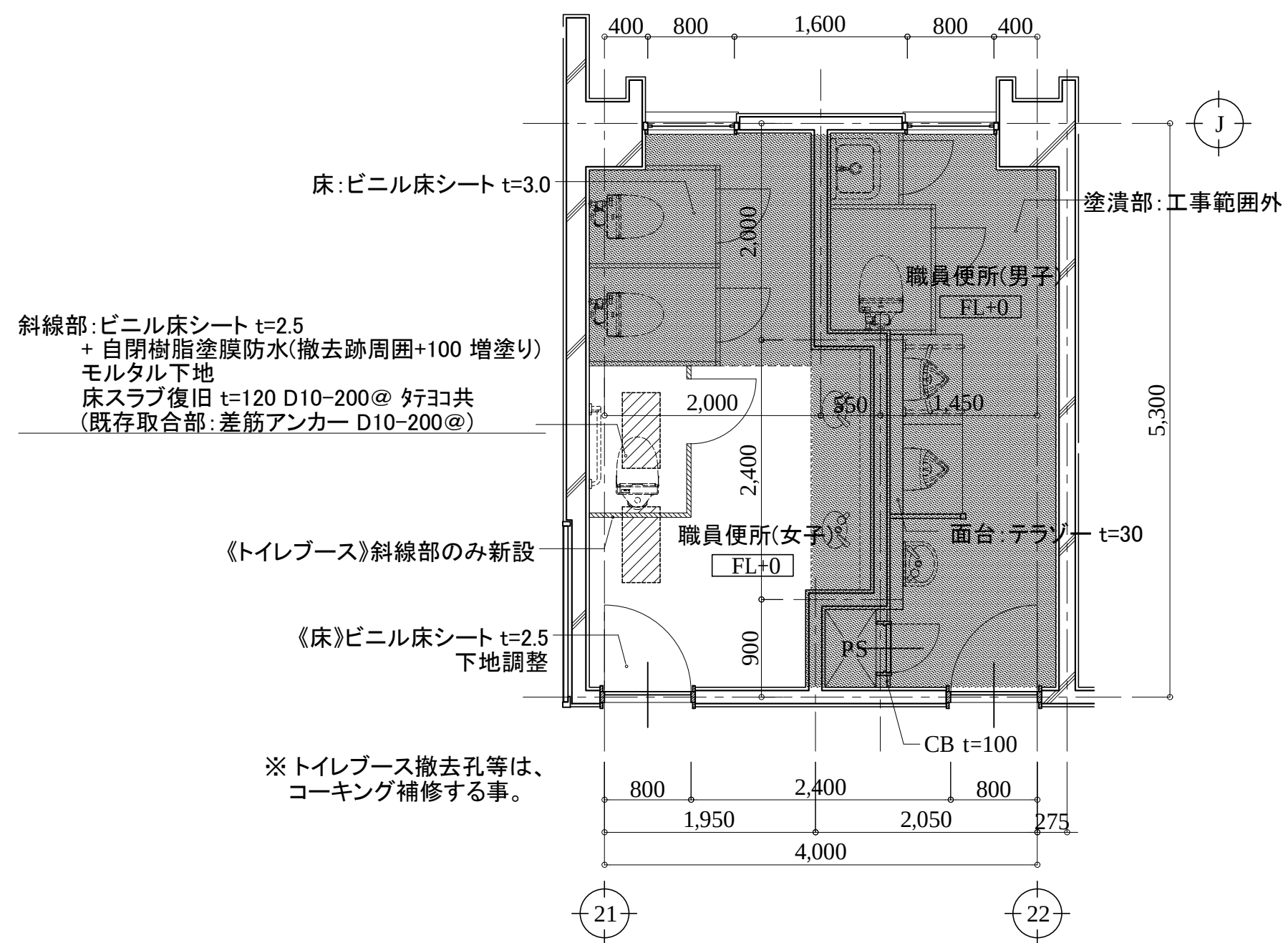
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

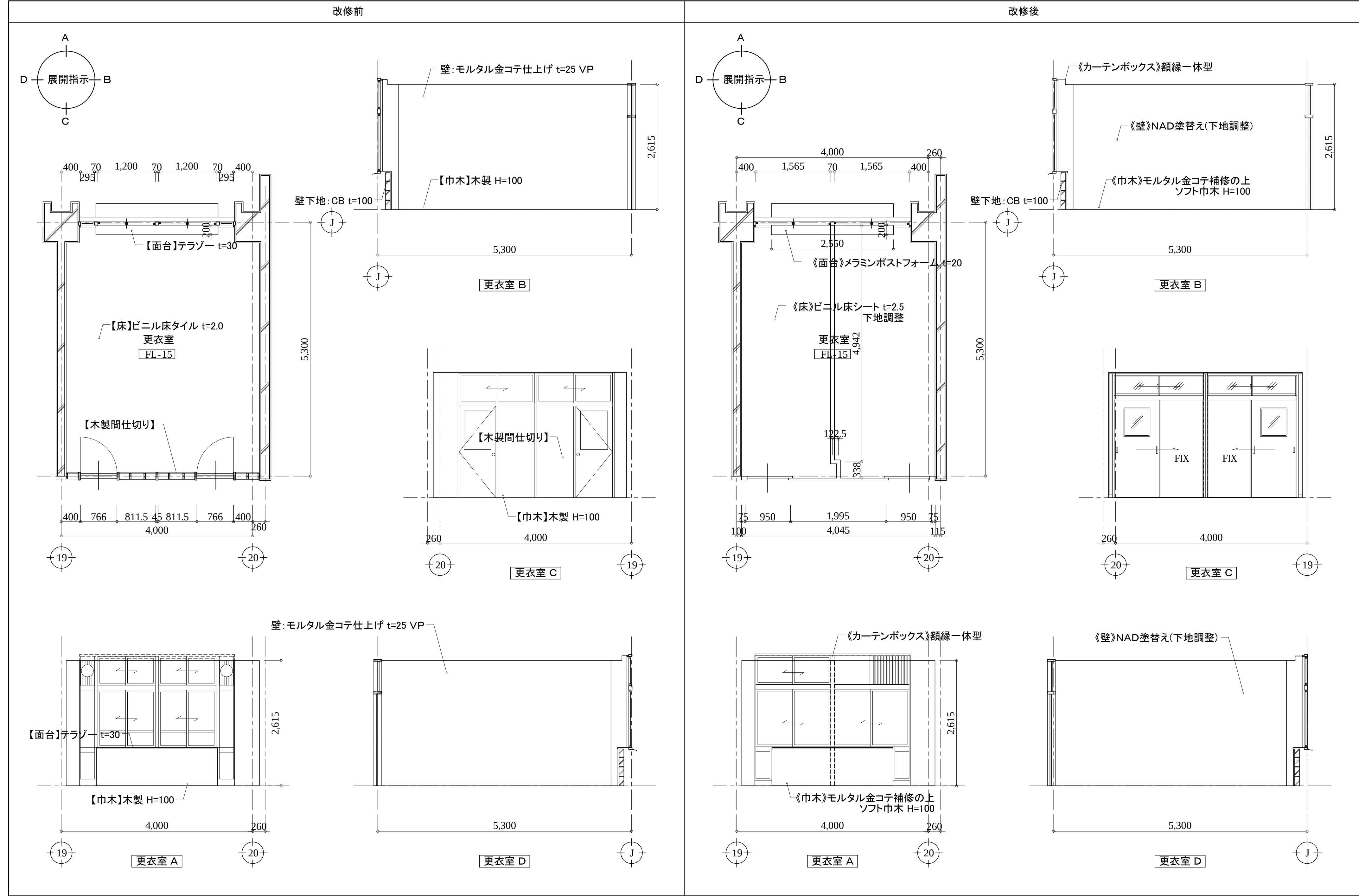
津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

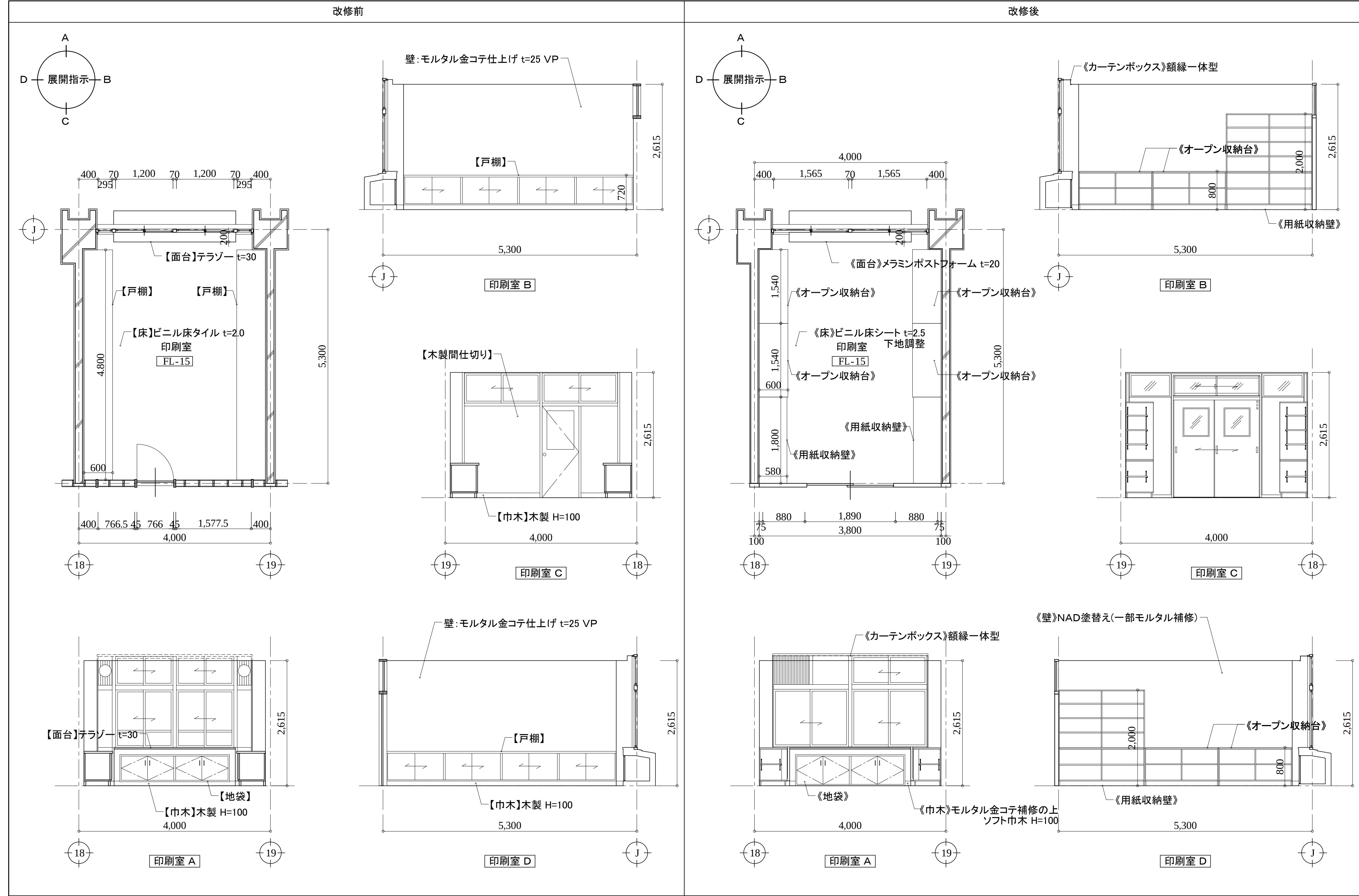
平面詳細・展開図(改修前)21
2階職員便所

A - 95

S: 1/50







アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

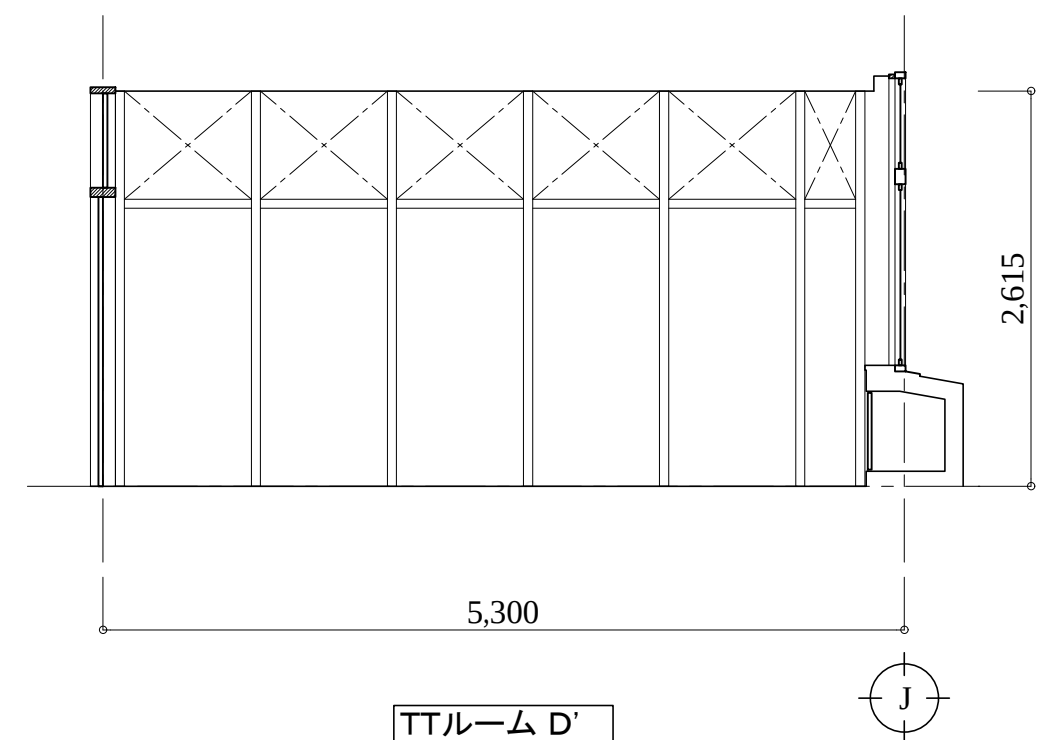
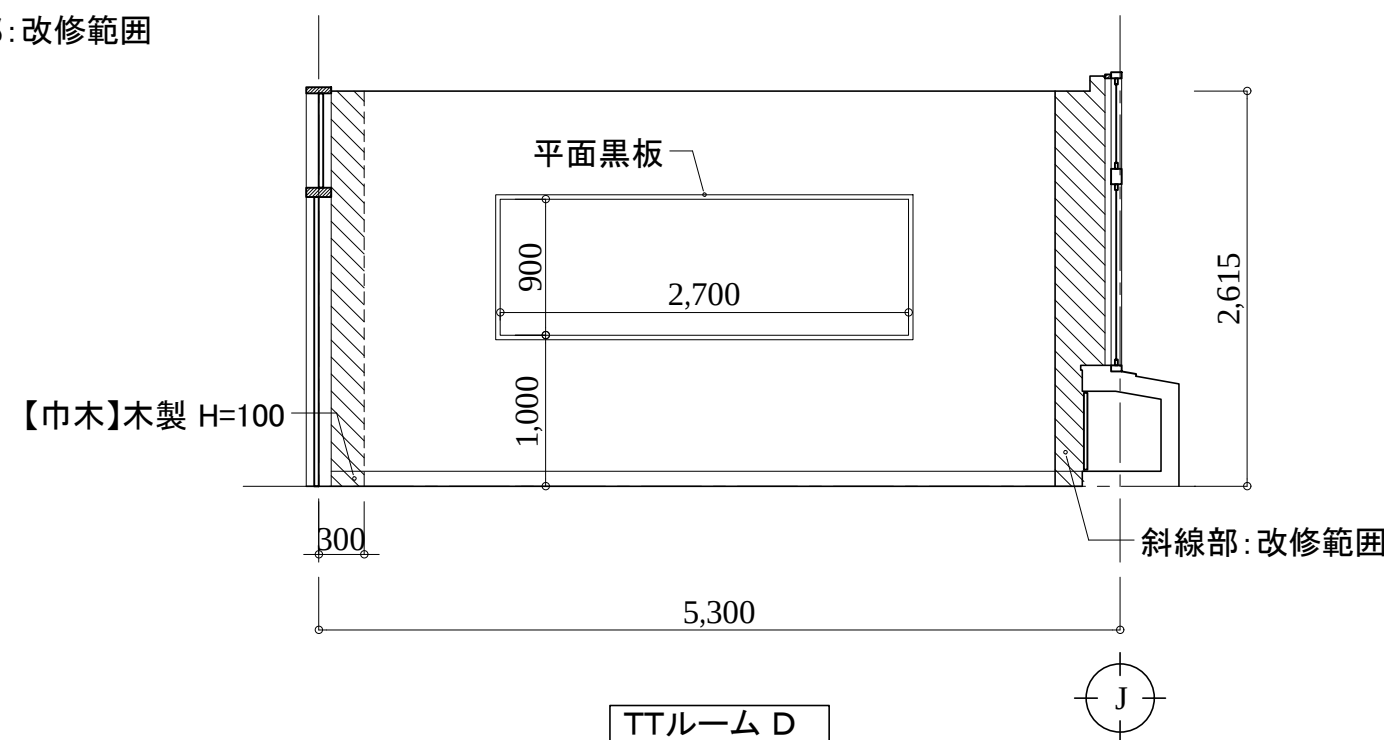
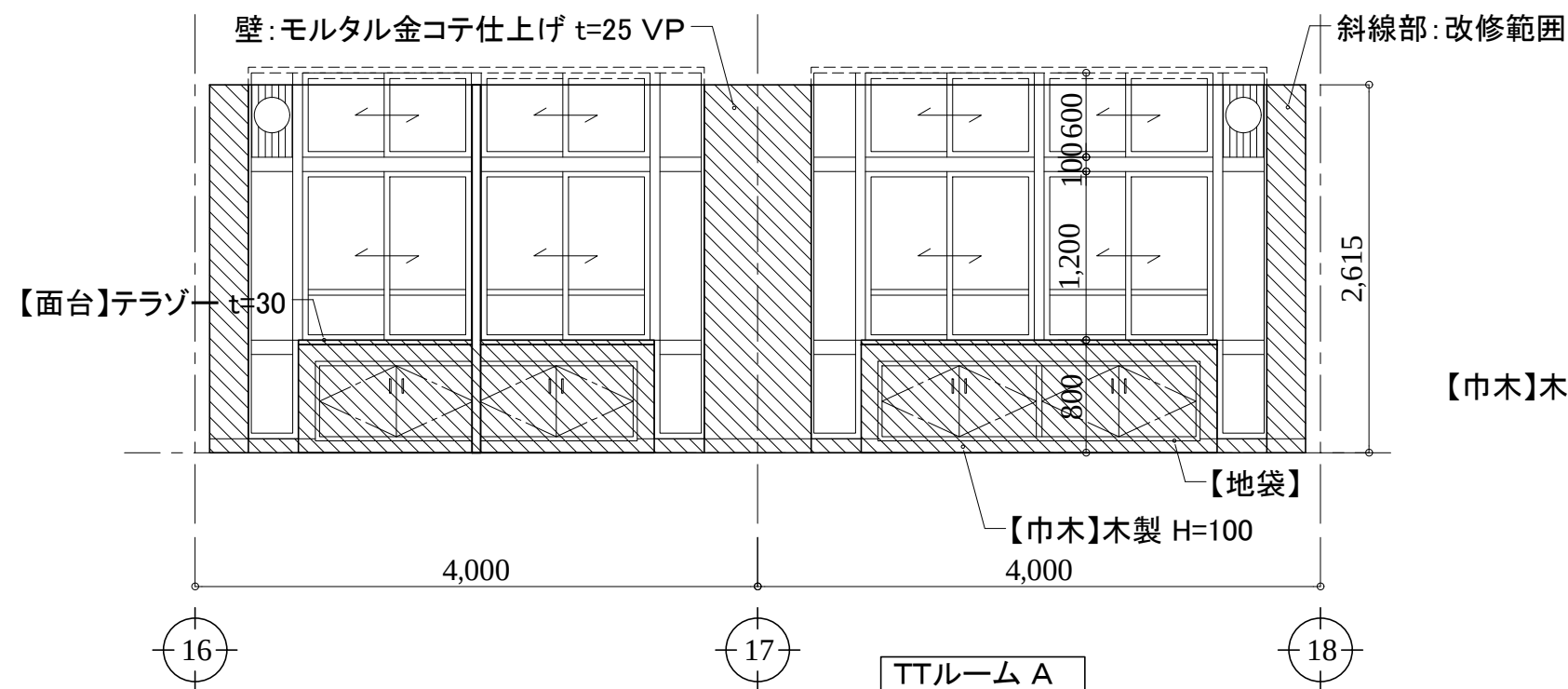
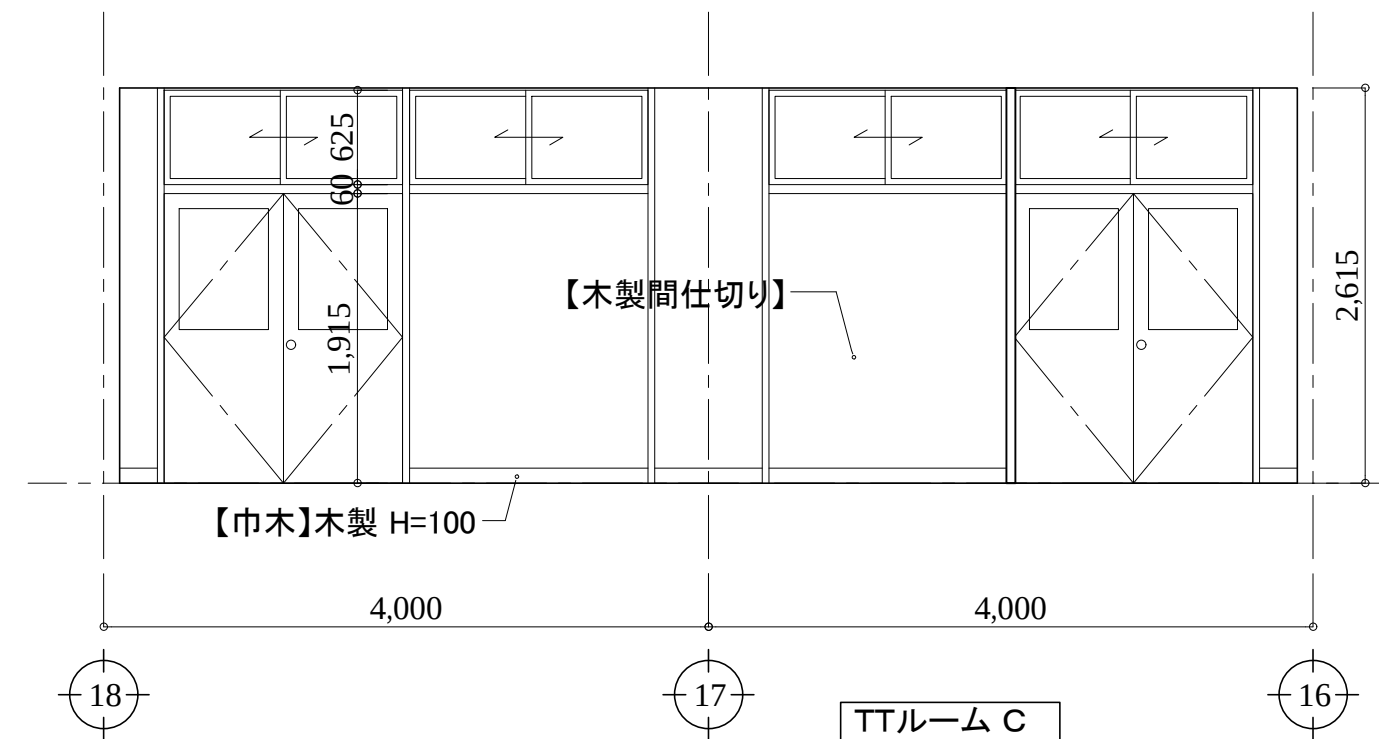
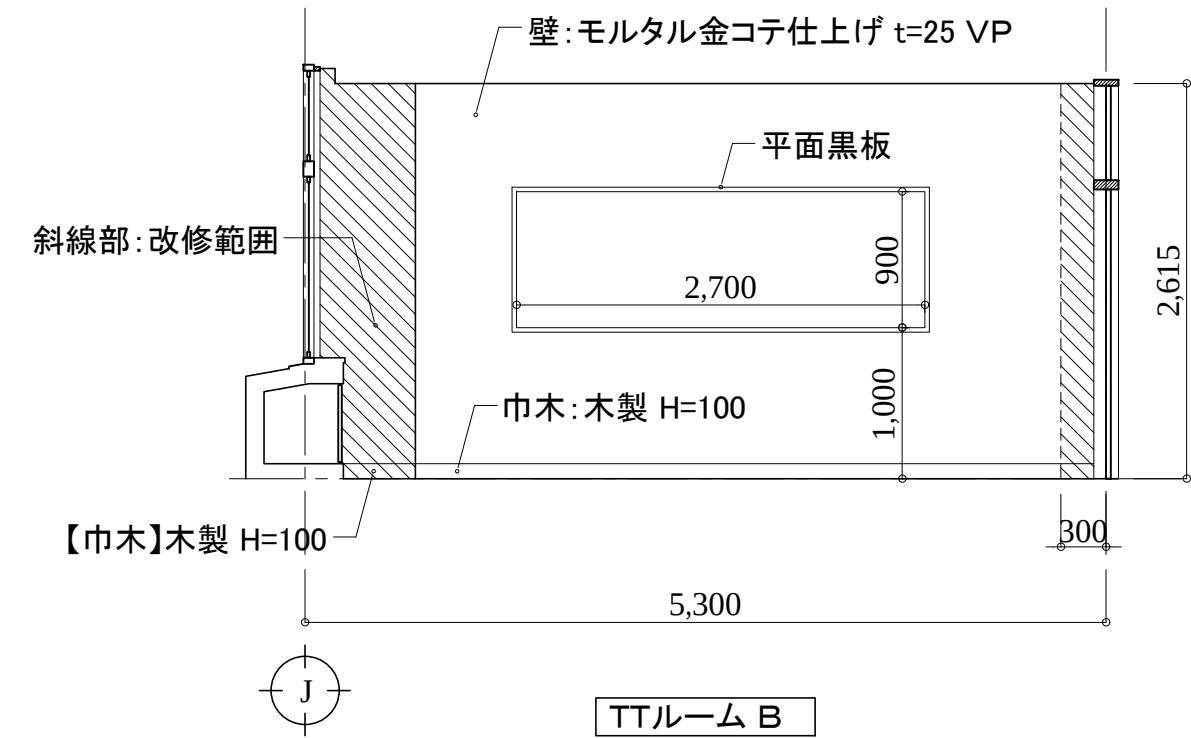
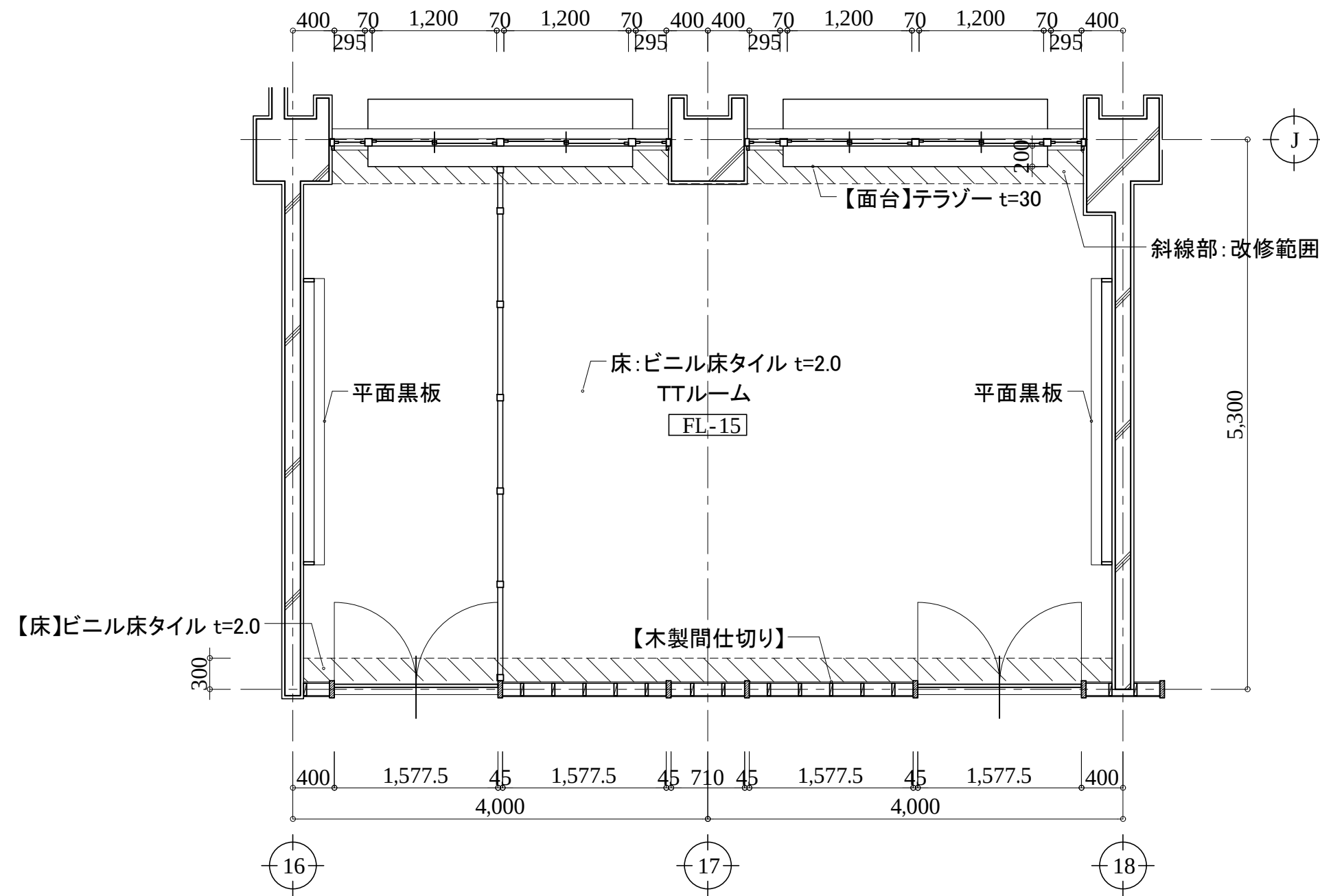
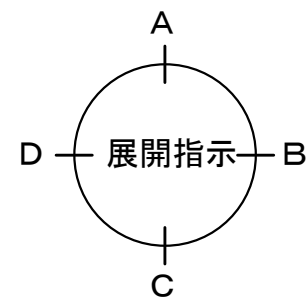
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修前・後)23
印刷室

A - 98

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

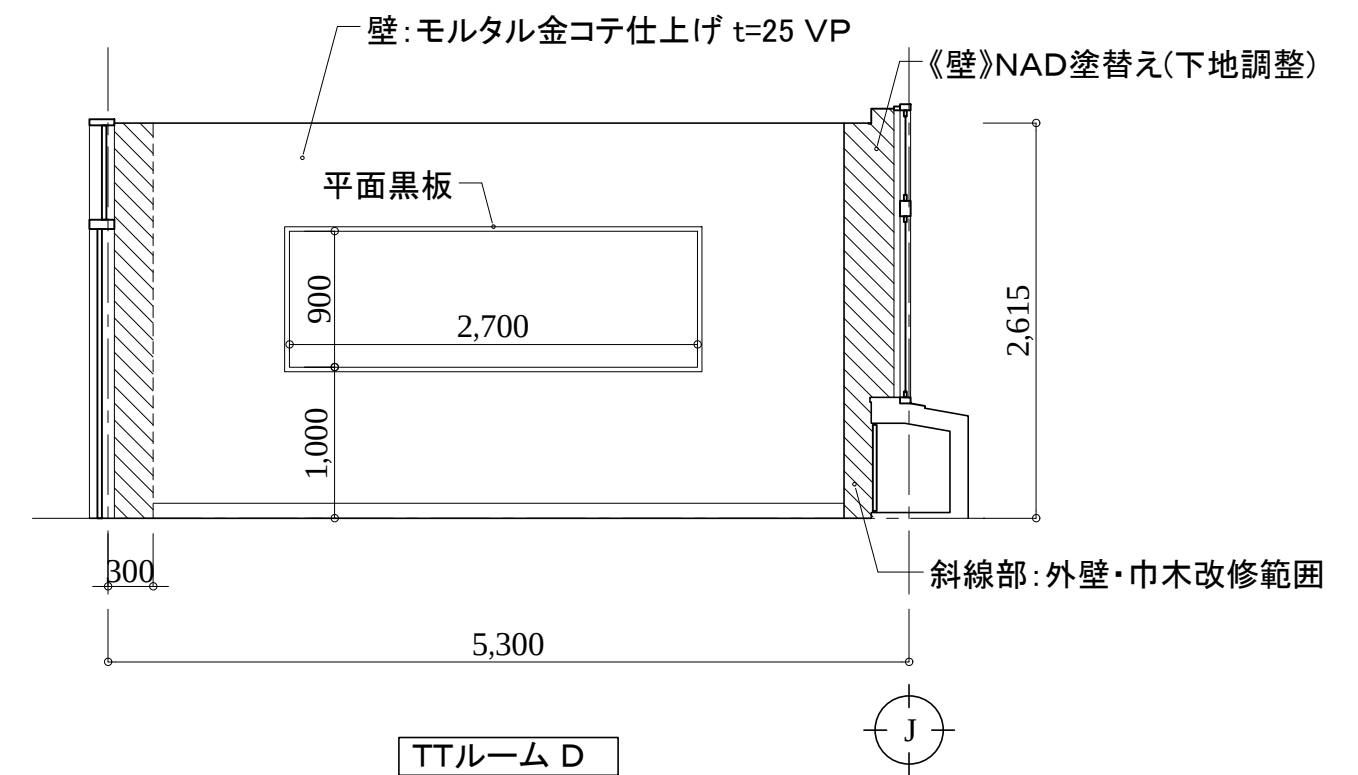
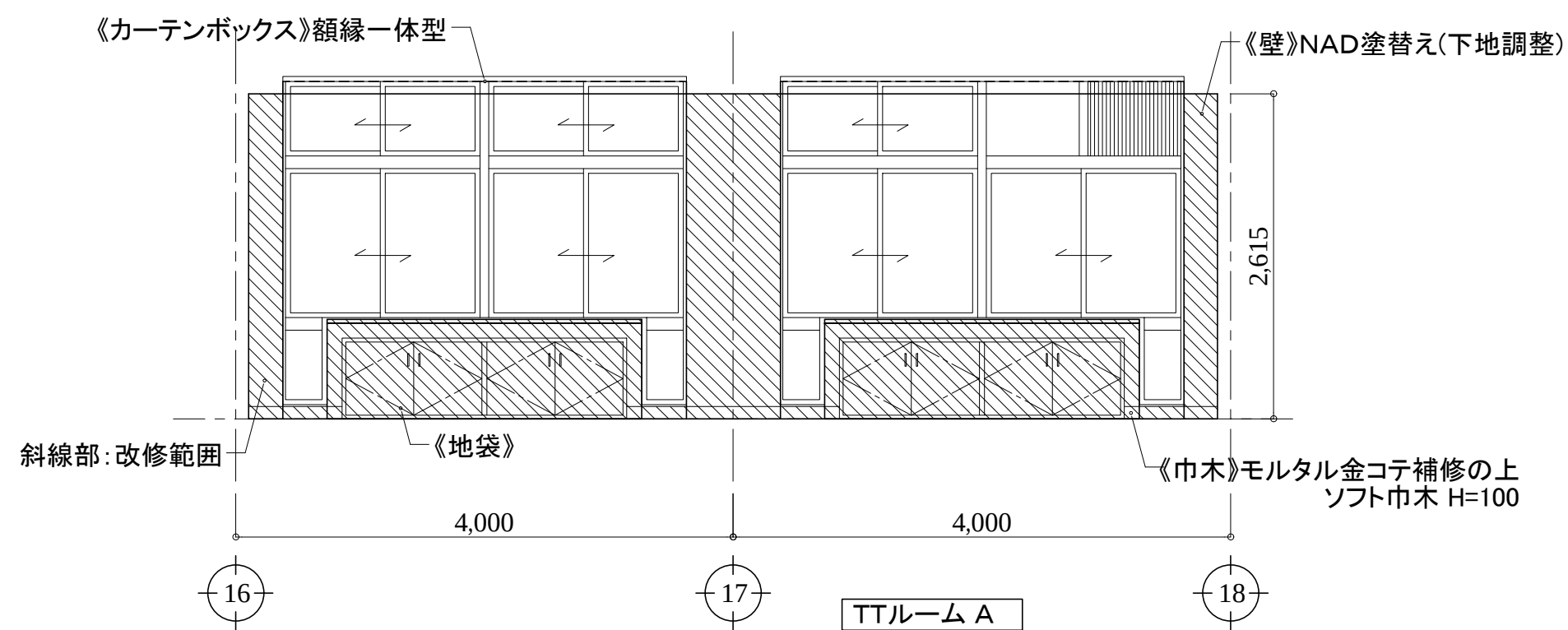
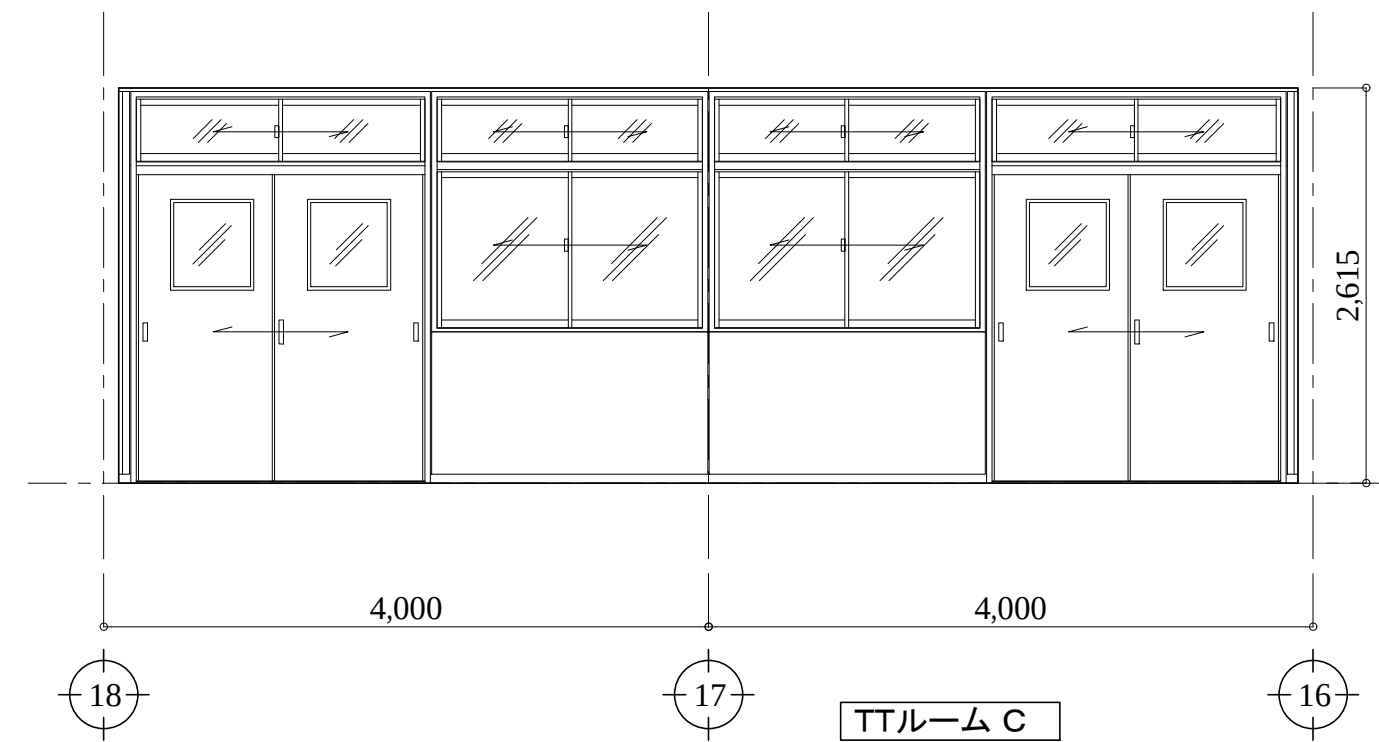
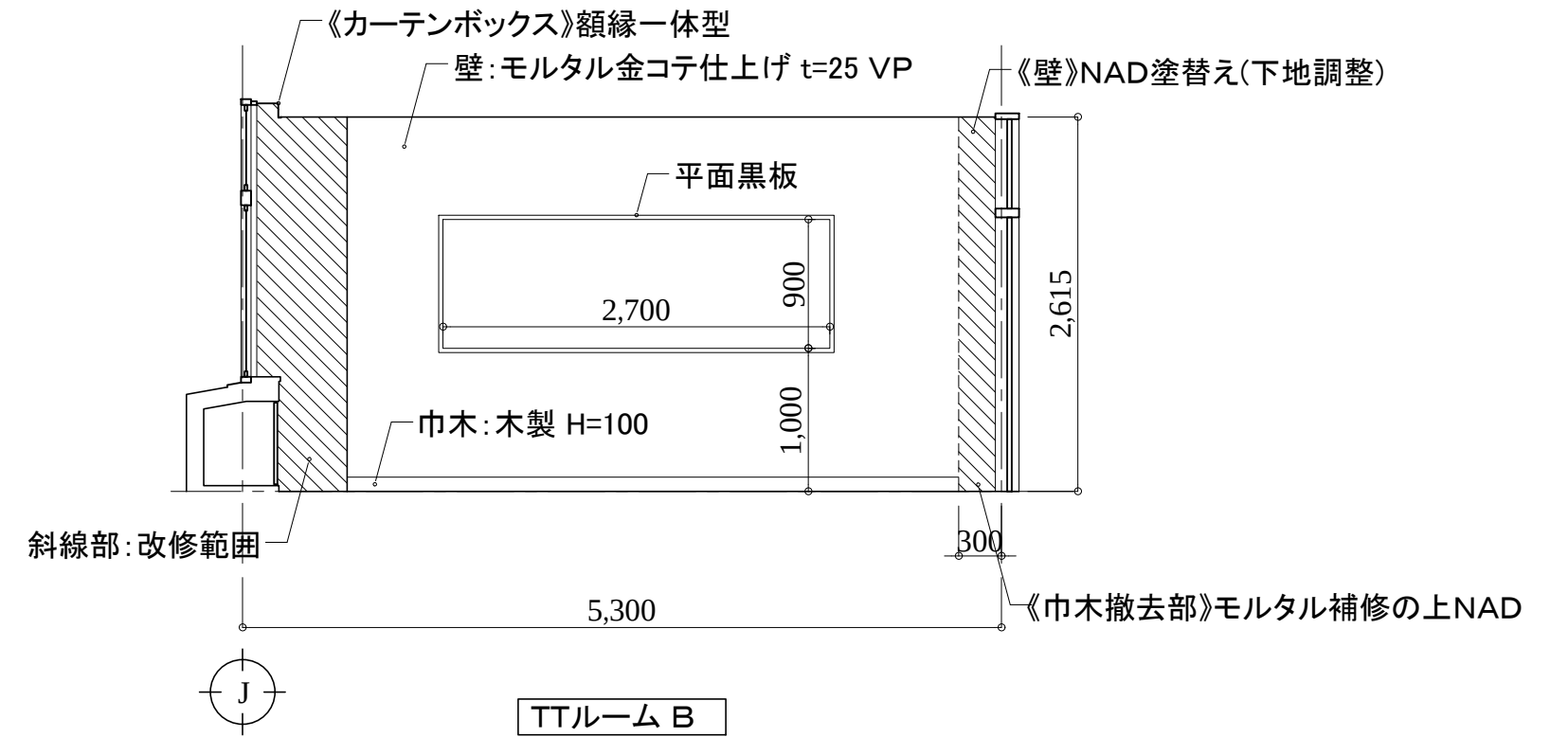
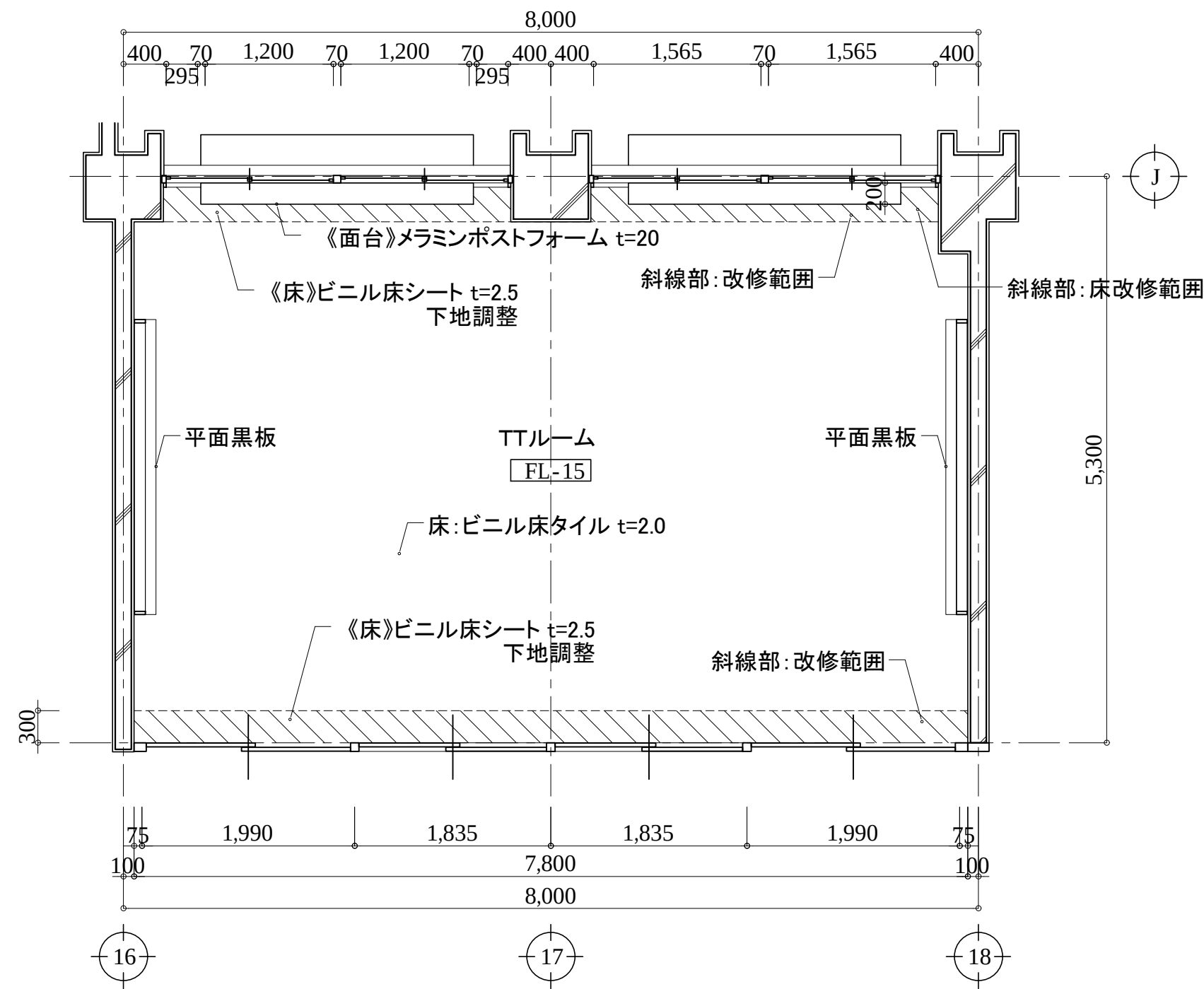
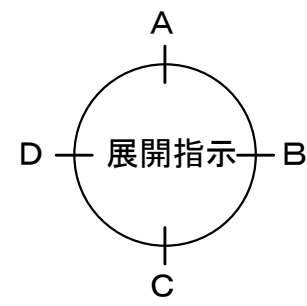
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修前)24
TTルーム

A - 99

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

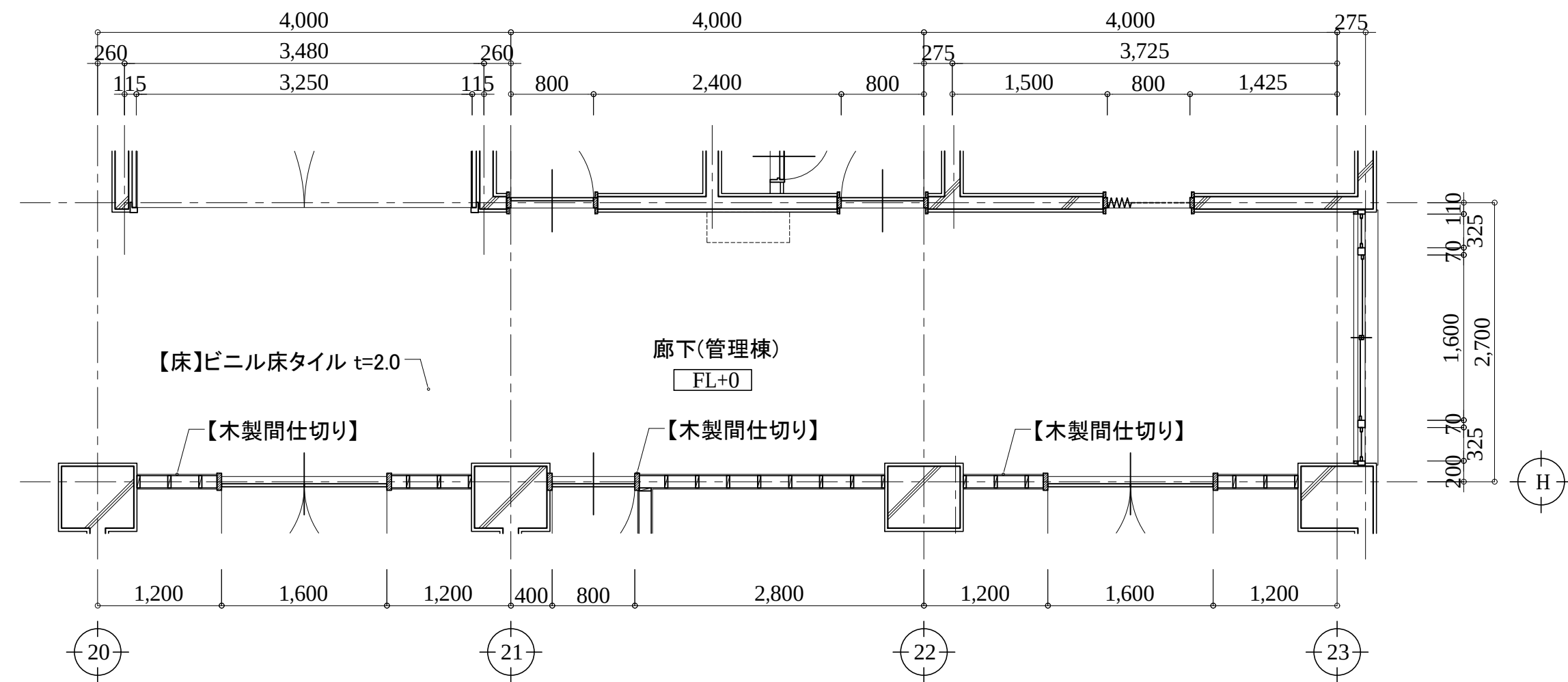
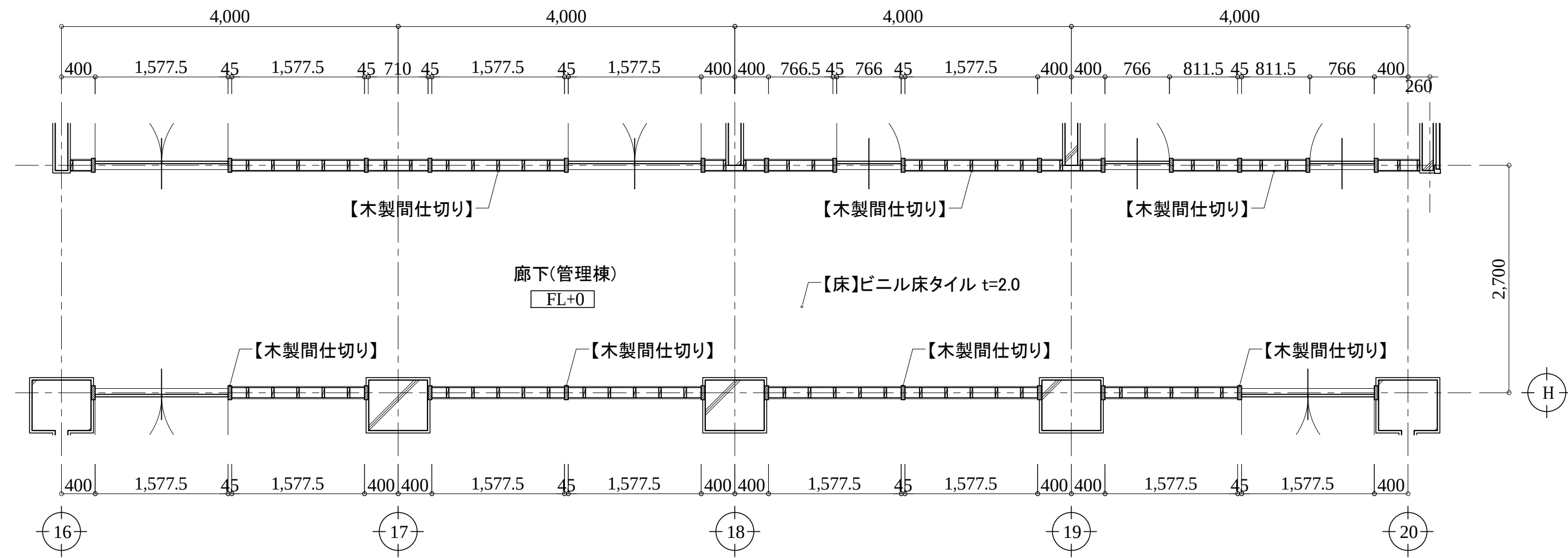
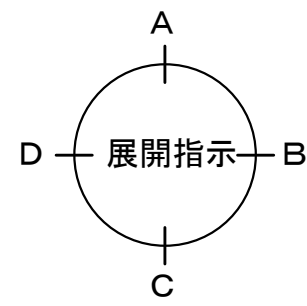
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(改修後)24
TTルーム

A - 100

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

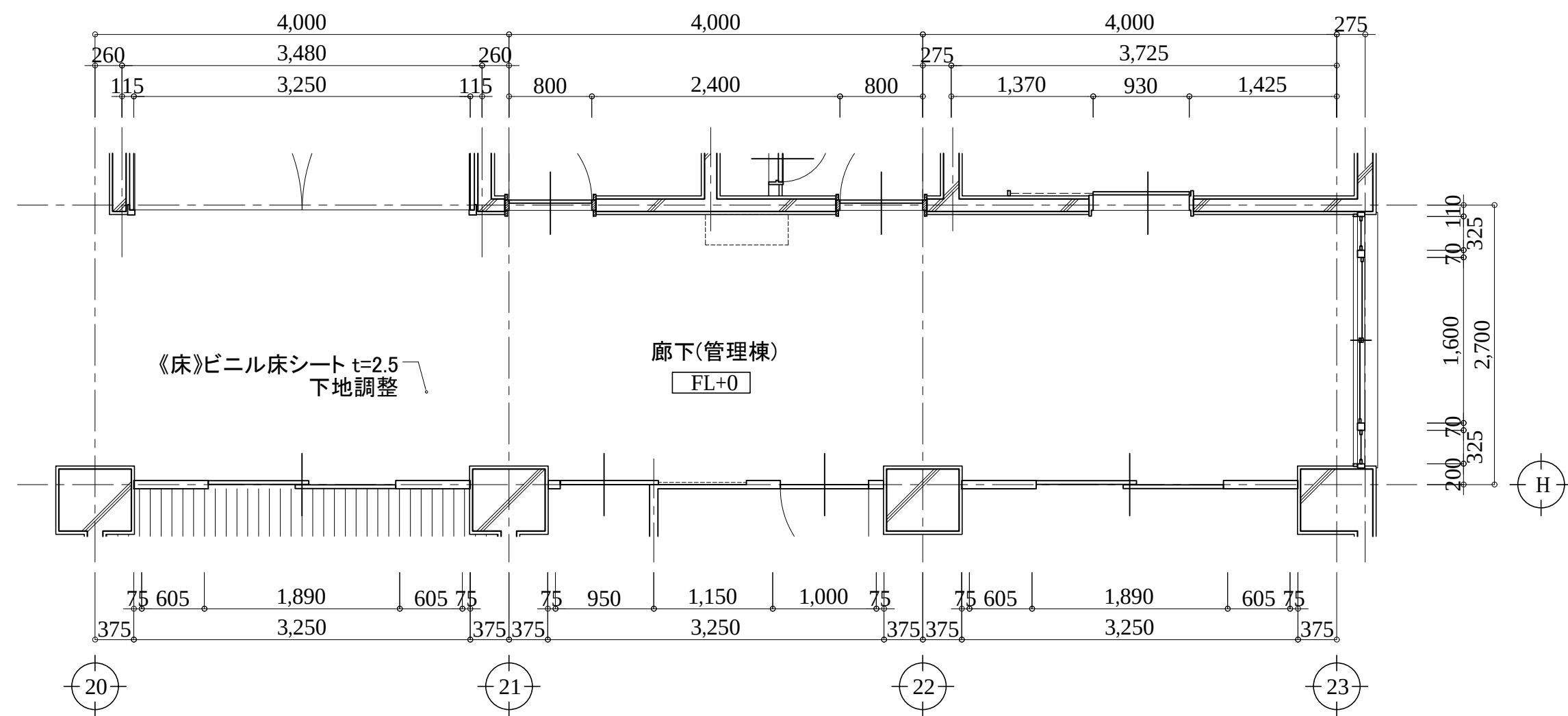
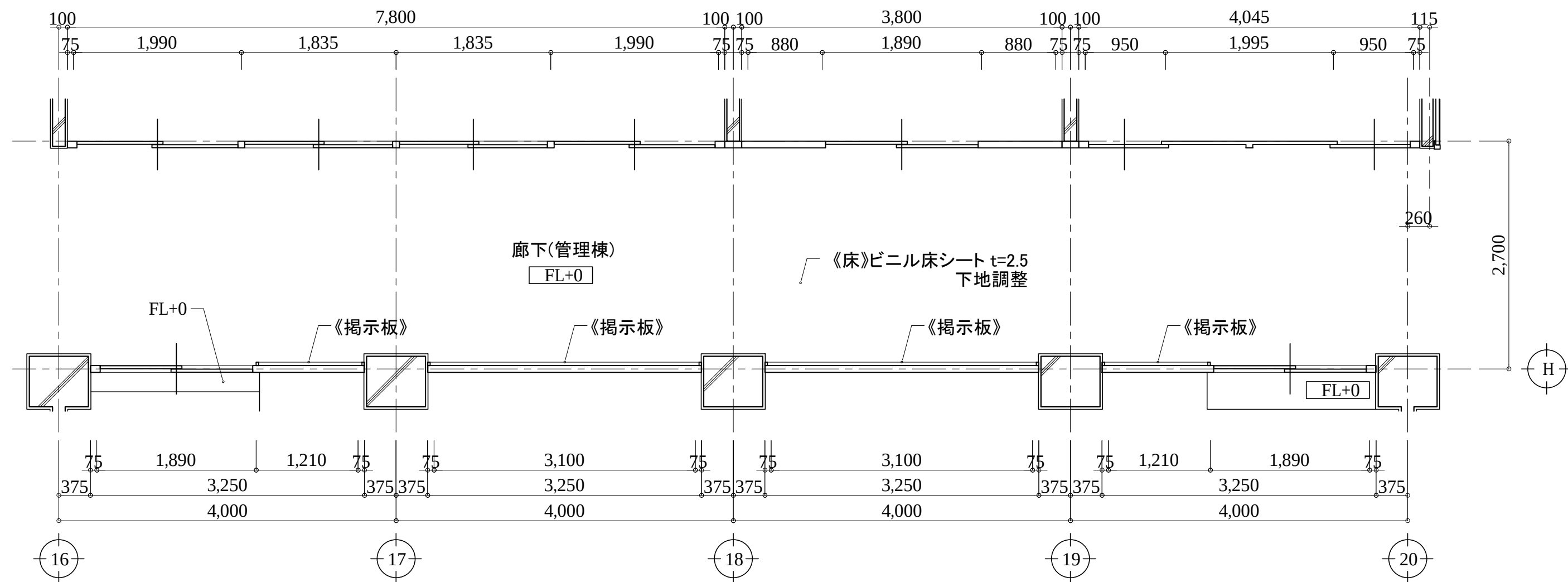
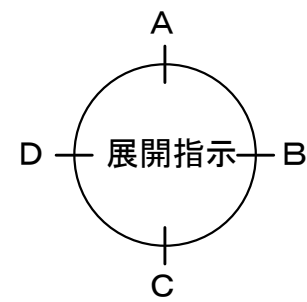
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細図(改修前)25
廊下(管理棟)

A - 101

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

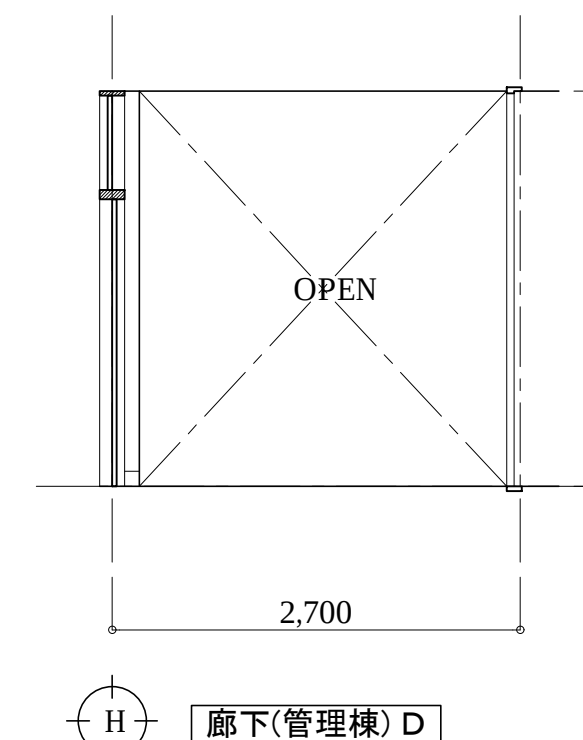
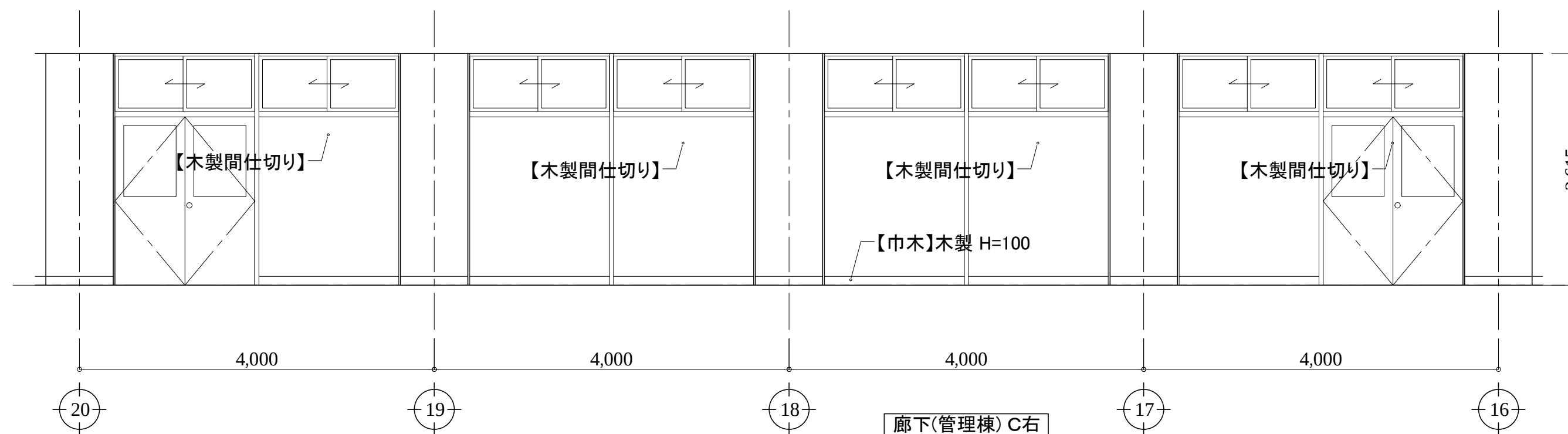
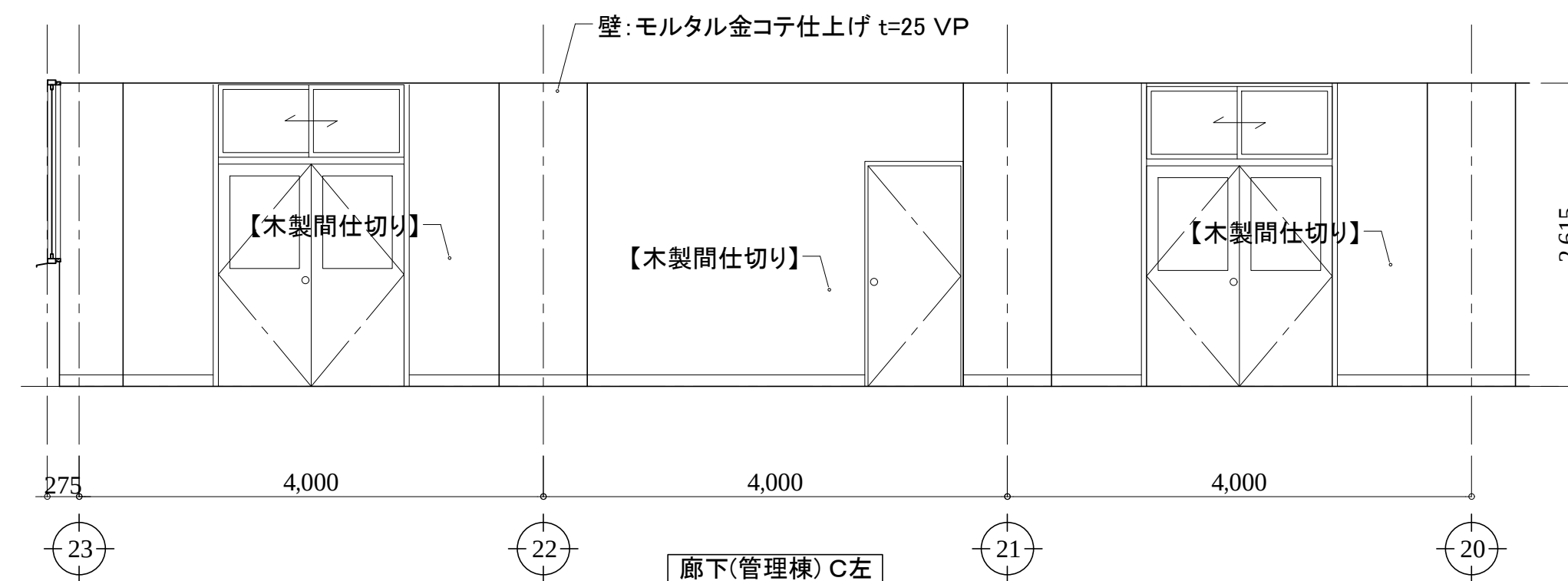
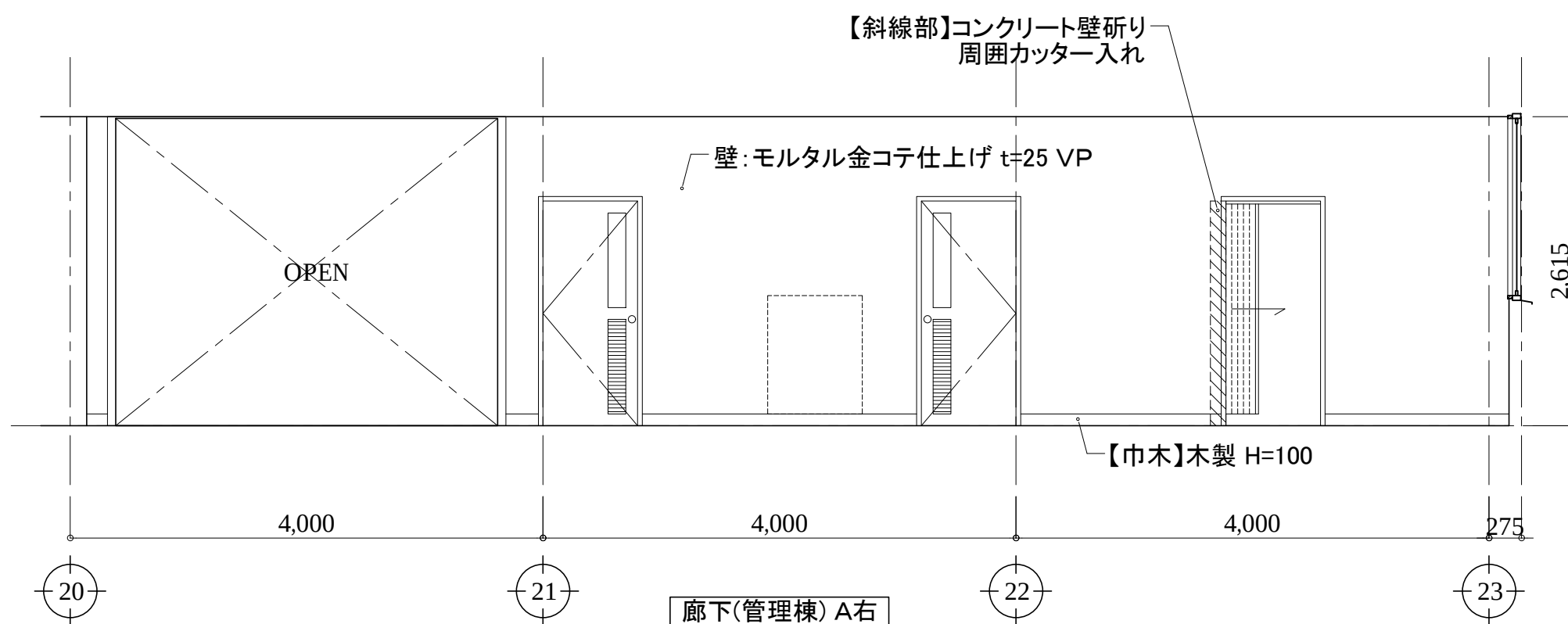
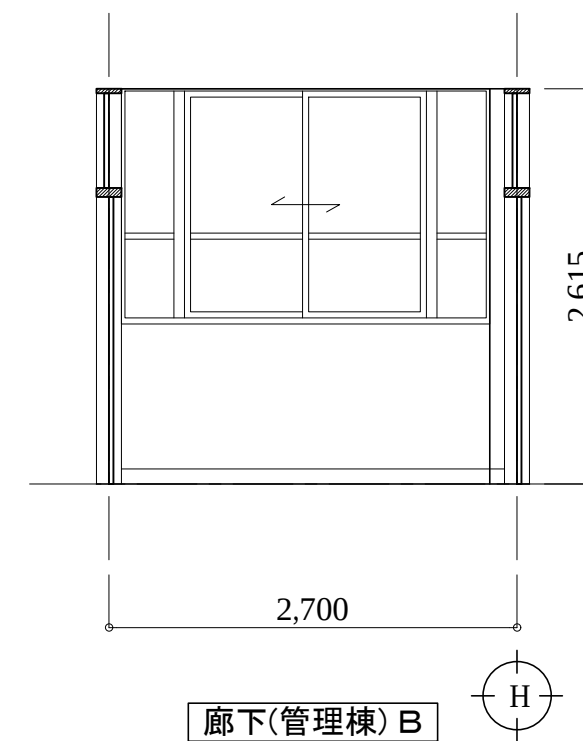
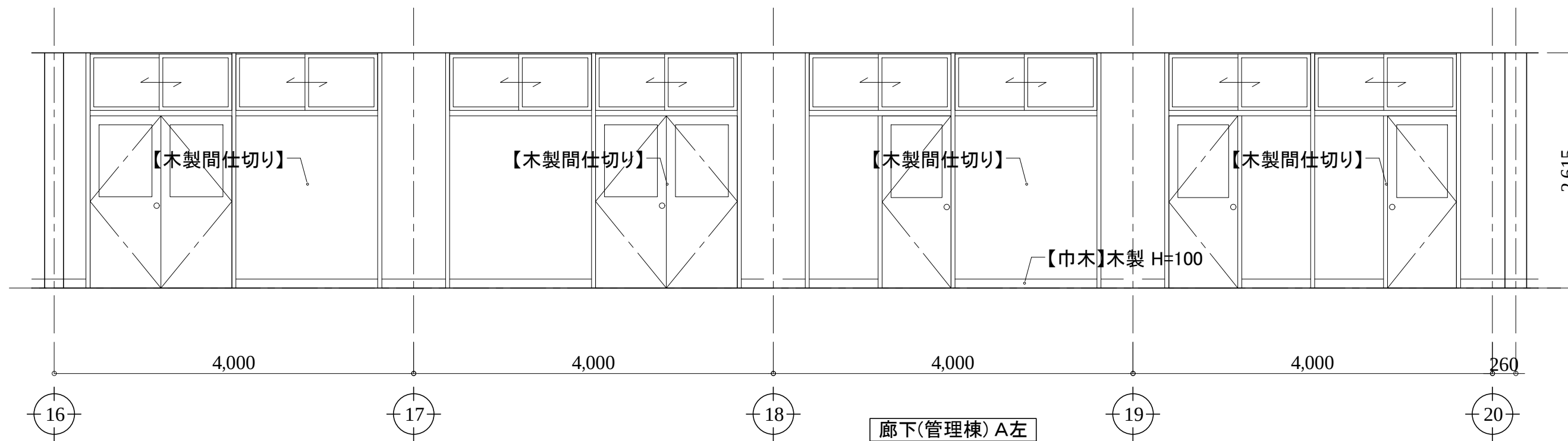
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細図(改修後)25
廊下(管理棟)

A - 102

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

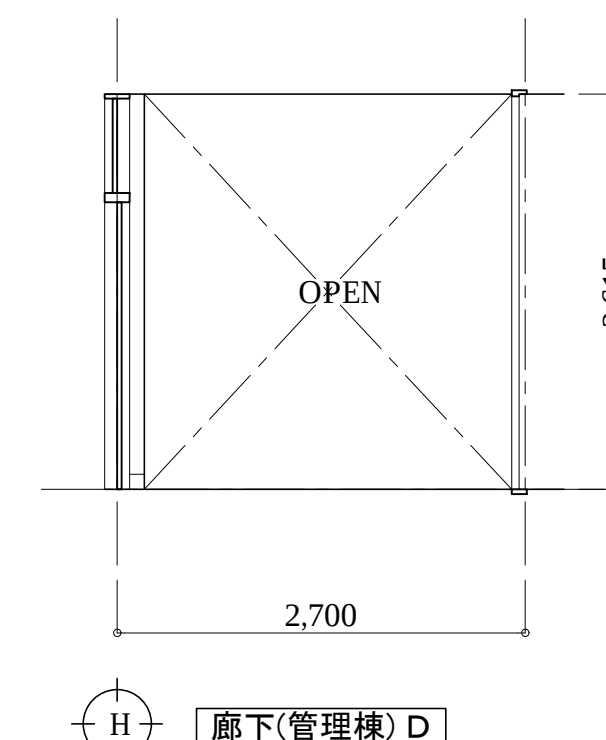
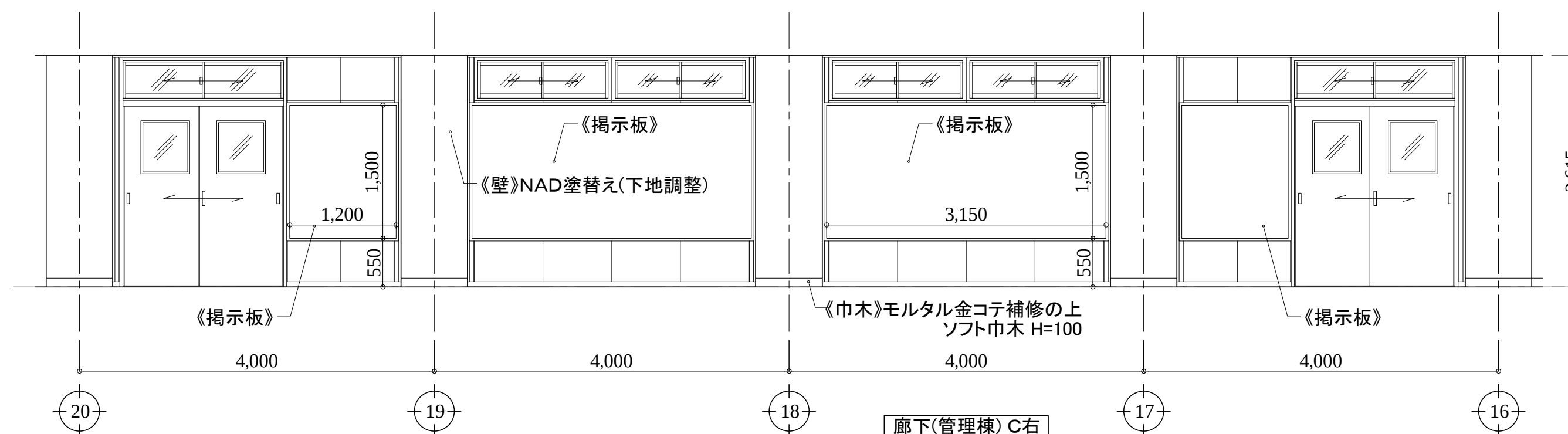
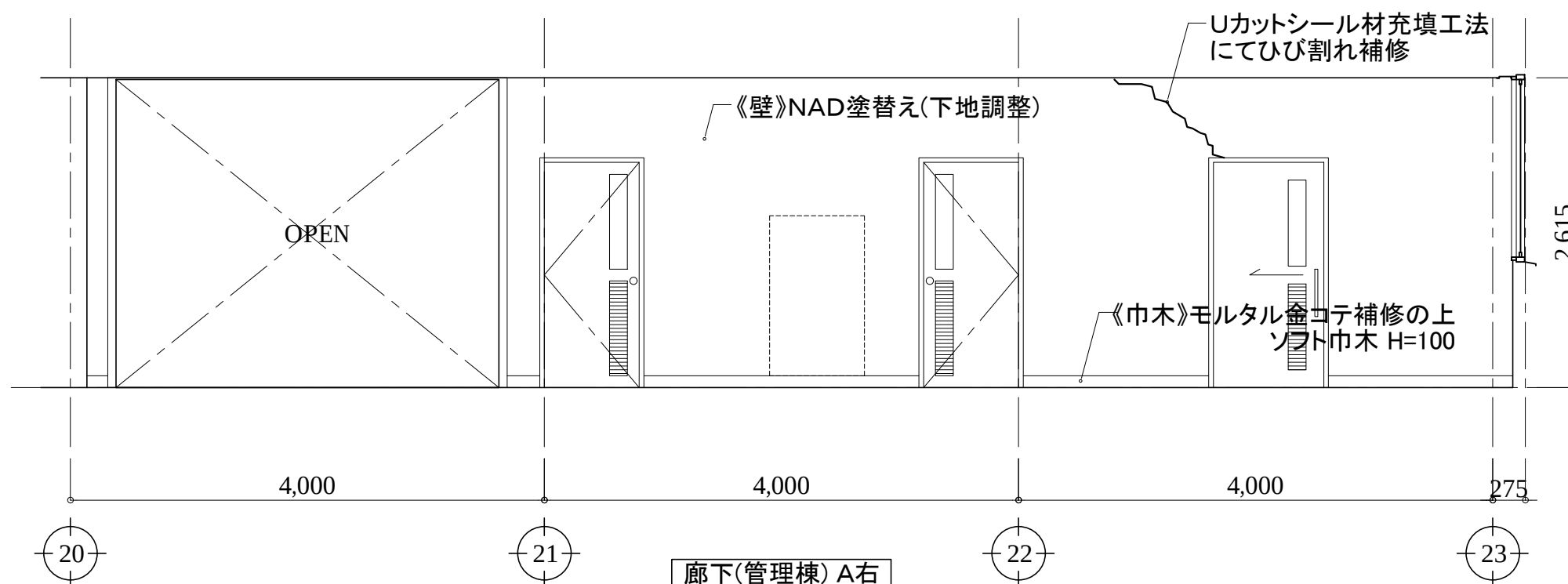
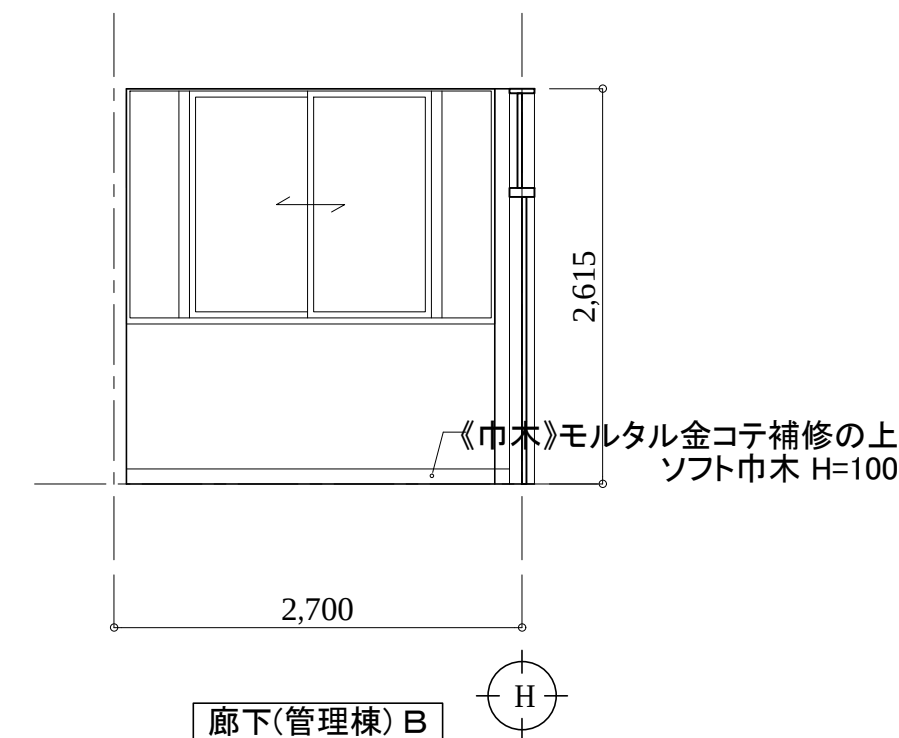
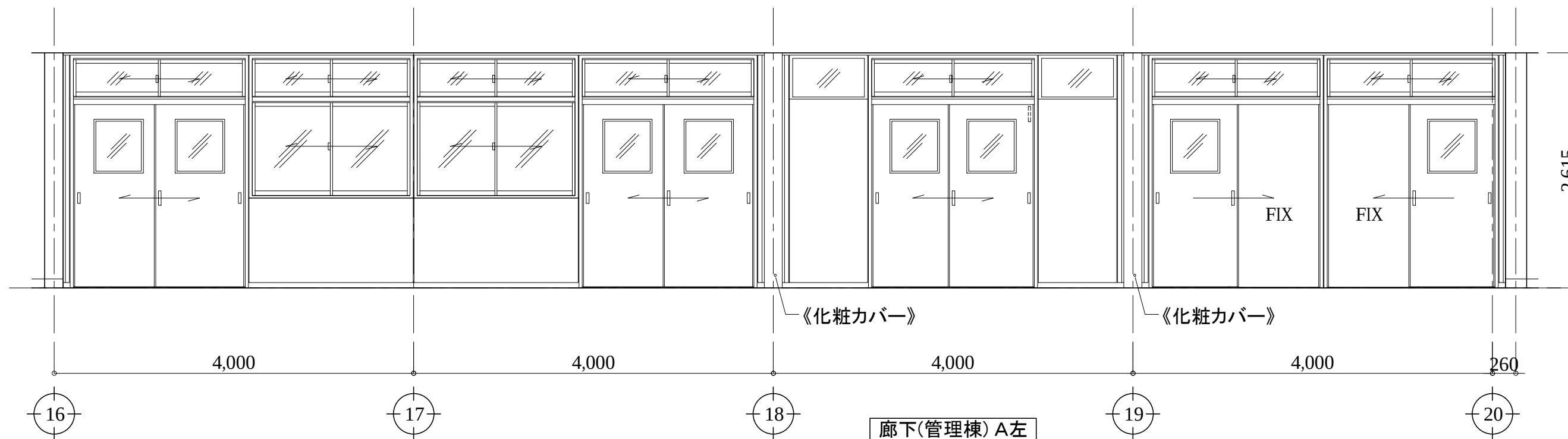
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

展開図(改修前)26
廊下(管理棟)

A - 103

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

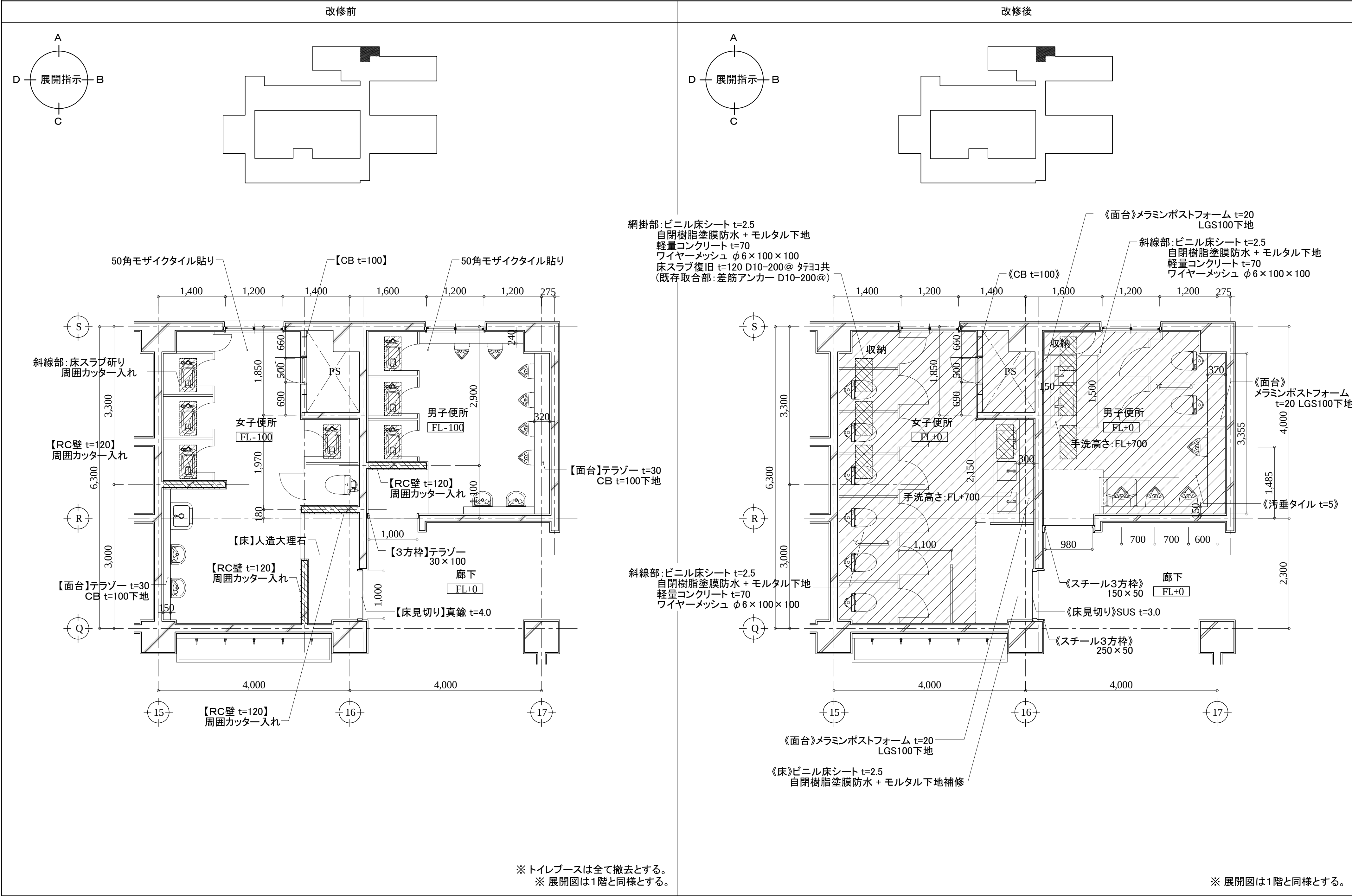
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

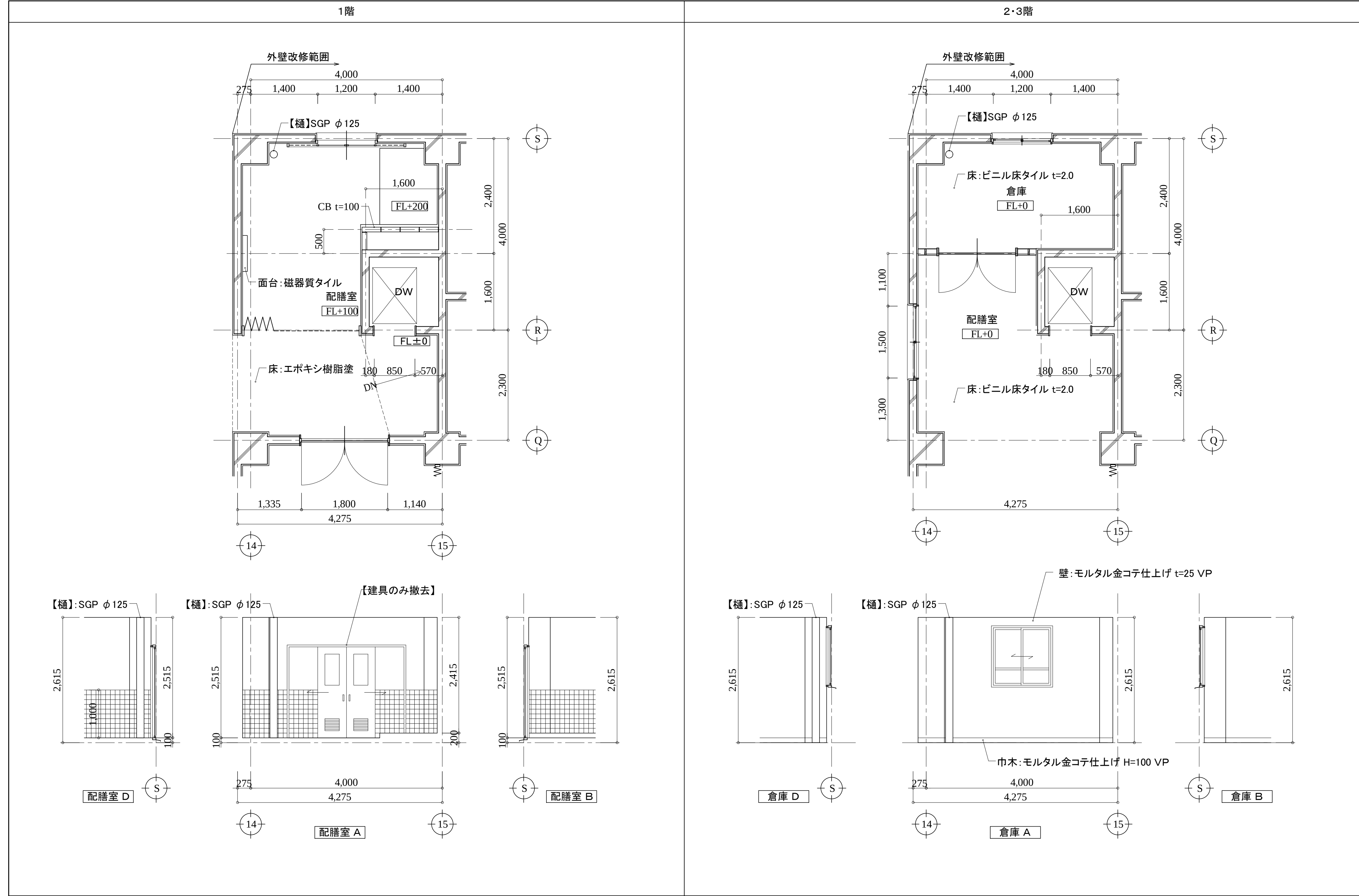
津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

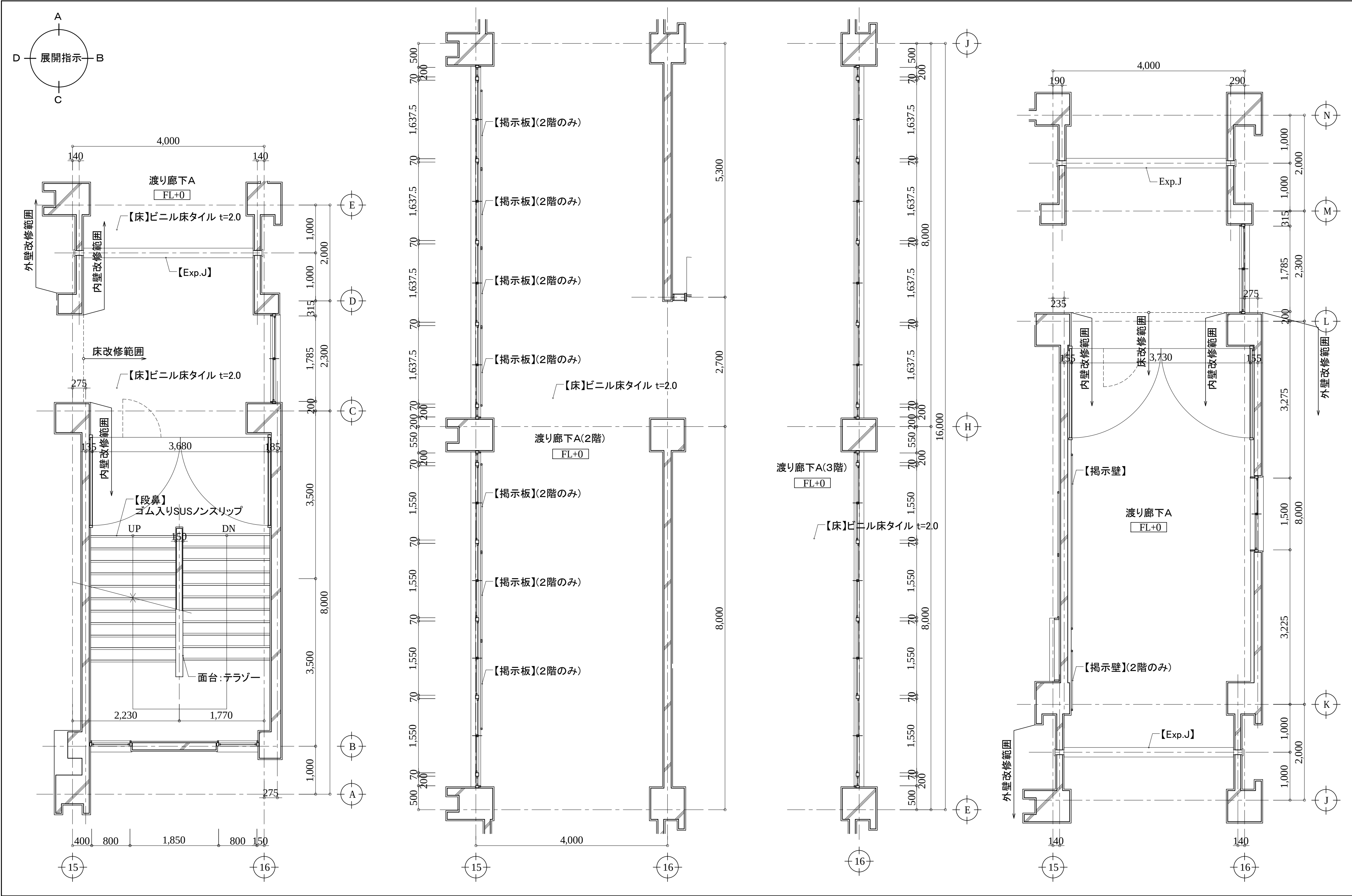
展開図(改修後)26
廊下(管理棟)

A - 104

S: 1/50







アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

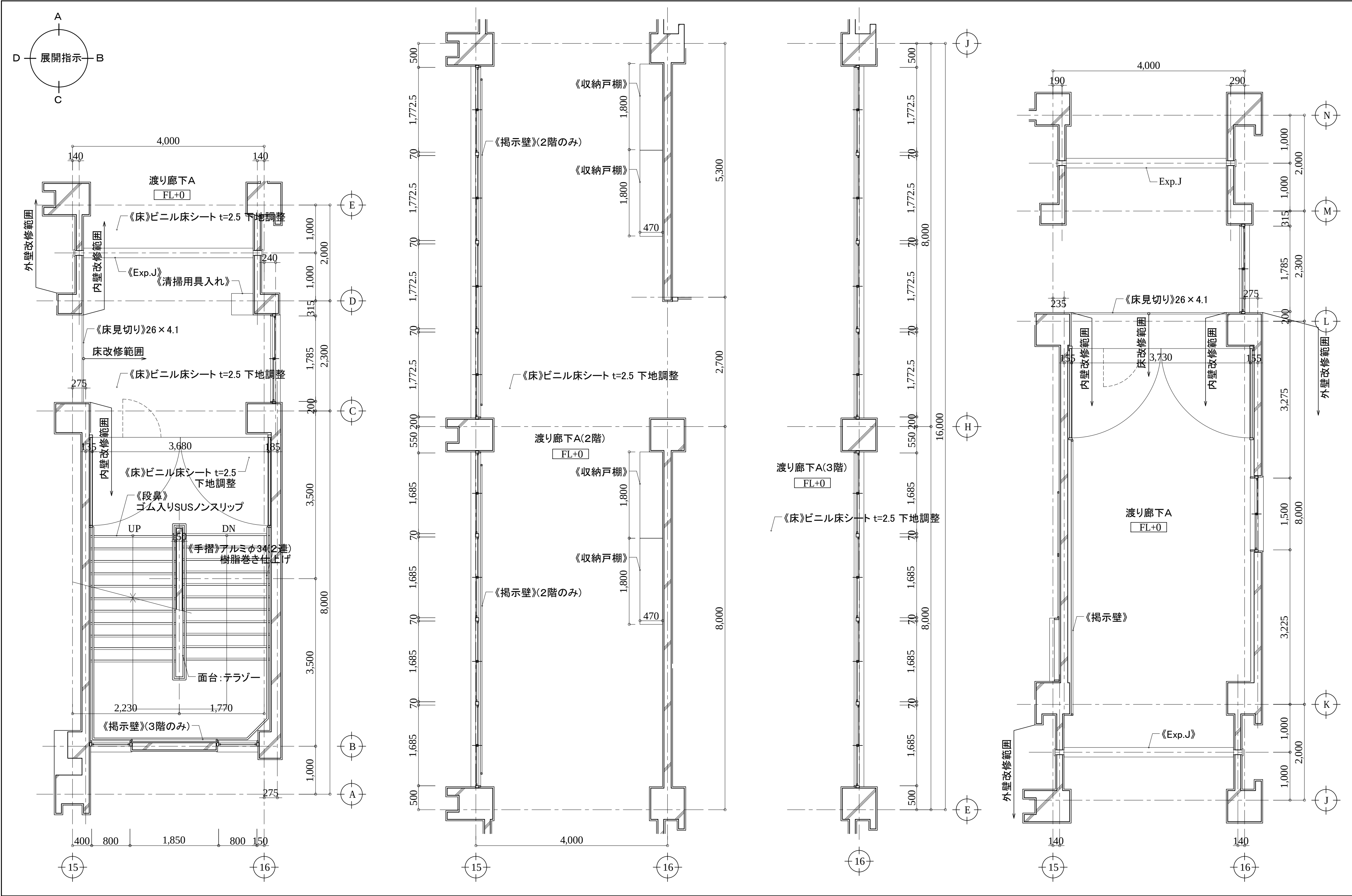
一級建築士 第177266号
伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細図(改修前)29
渡り廊下A(2・3階)



アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

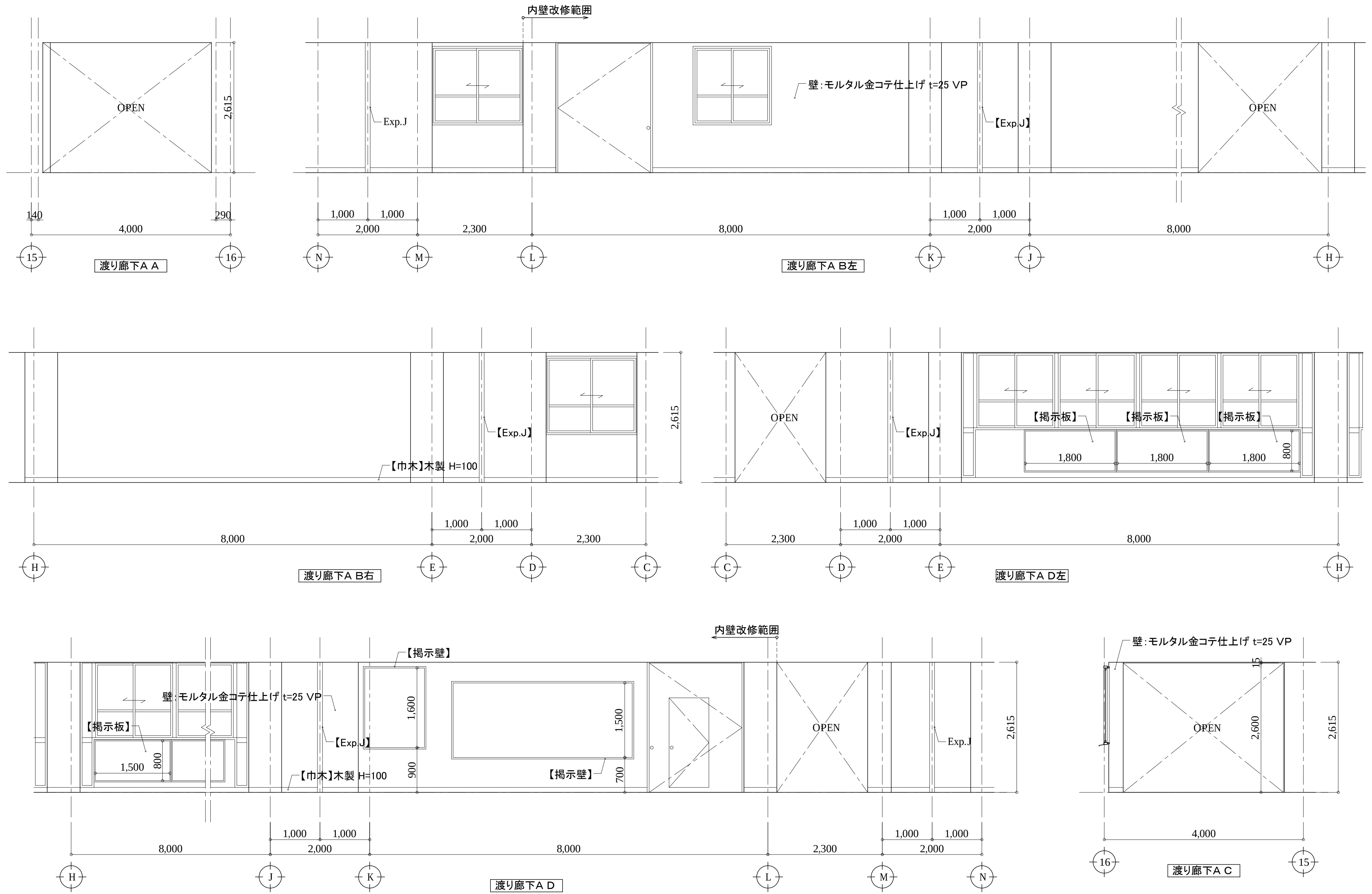
DRAWING BY
DATA

原図：A2
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細図(改修後)29
渡り廊下A(2・3階)

A - 109
S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

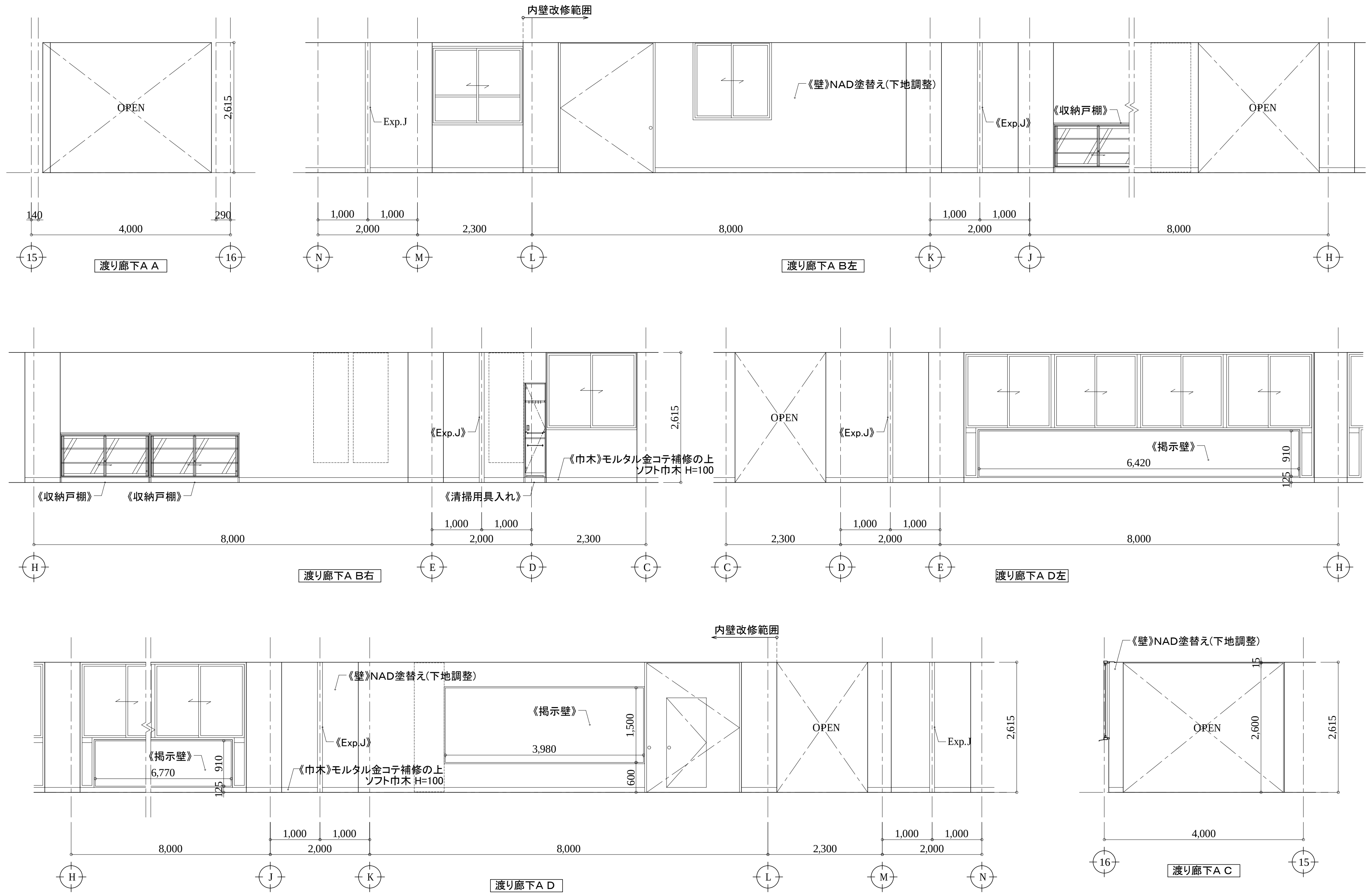
DRAWING BY
DATA

原図: A2
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

展開図(改修前)30
渡り廊下A(2階)

A - 110
S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

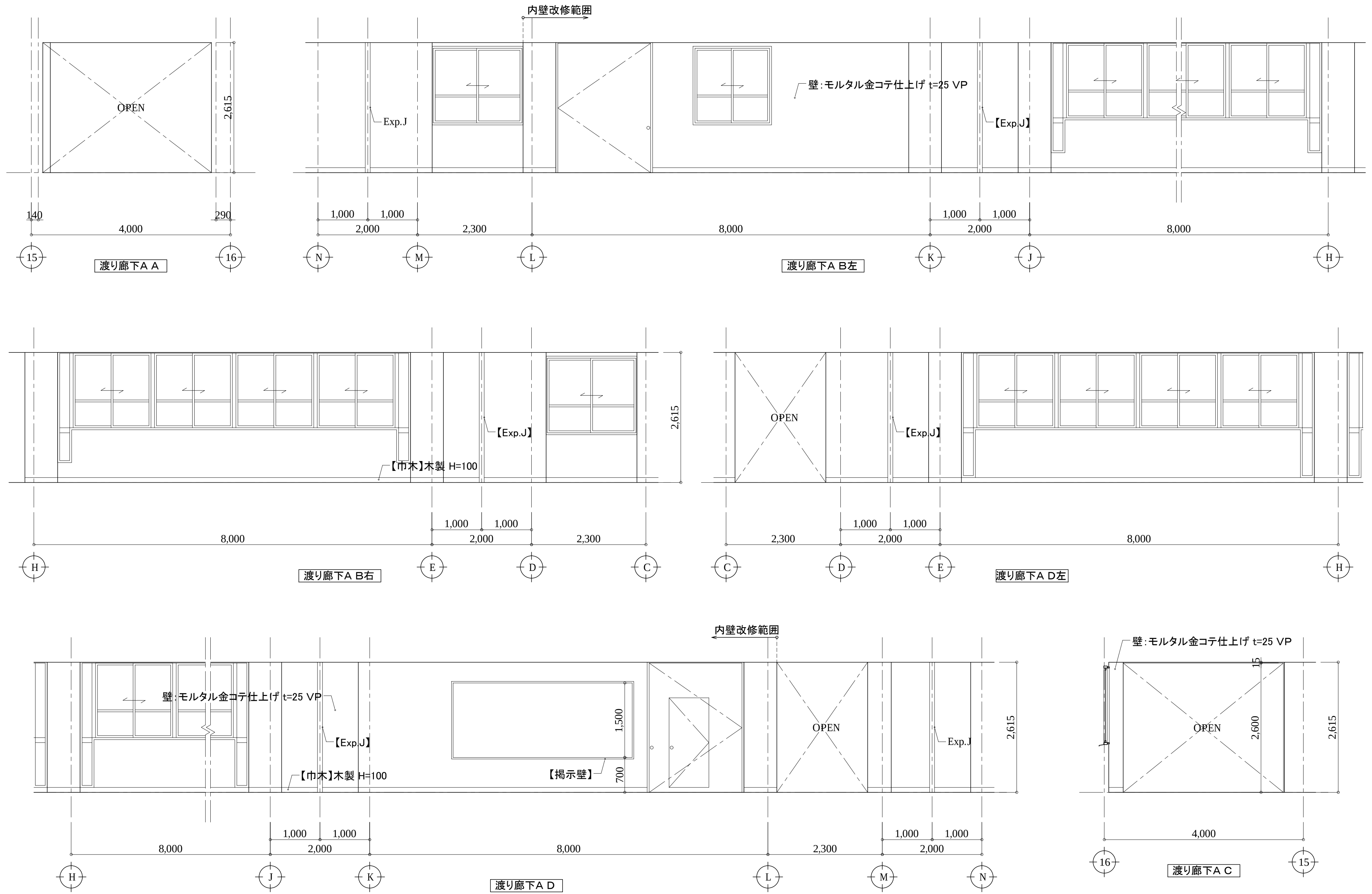
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

展開図(改修後)30
渡り廊下A(2階)

A - 111

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

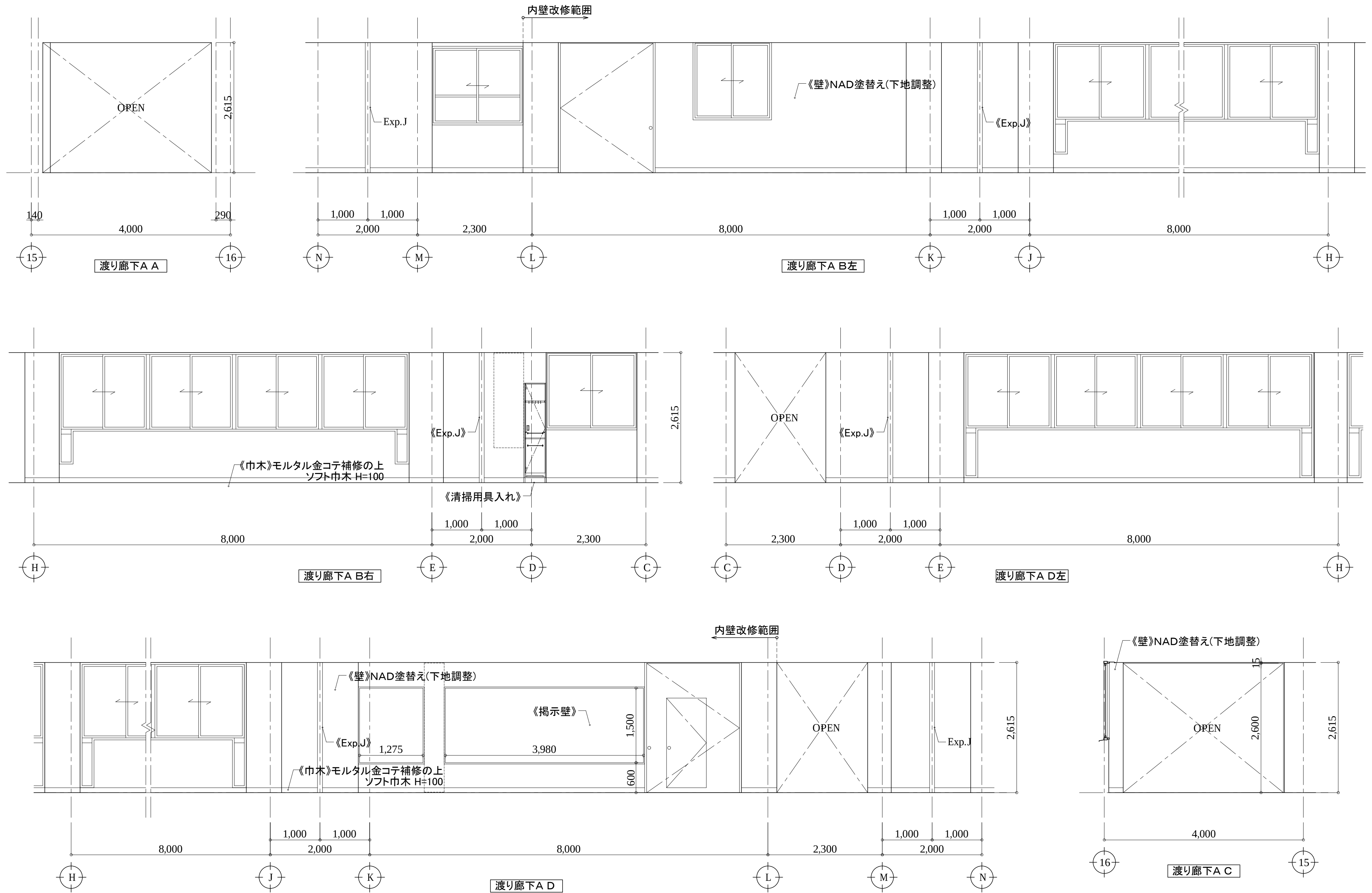
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

展開図(改修前)31
渡り廊下A(3階)

A - 112

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

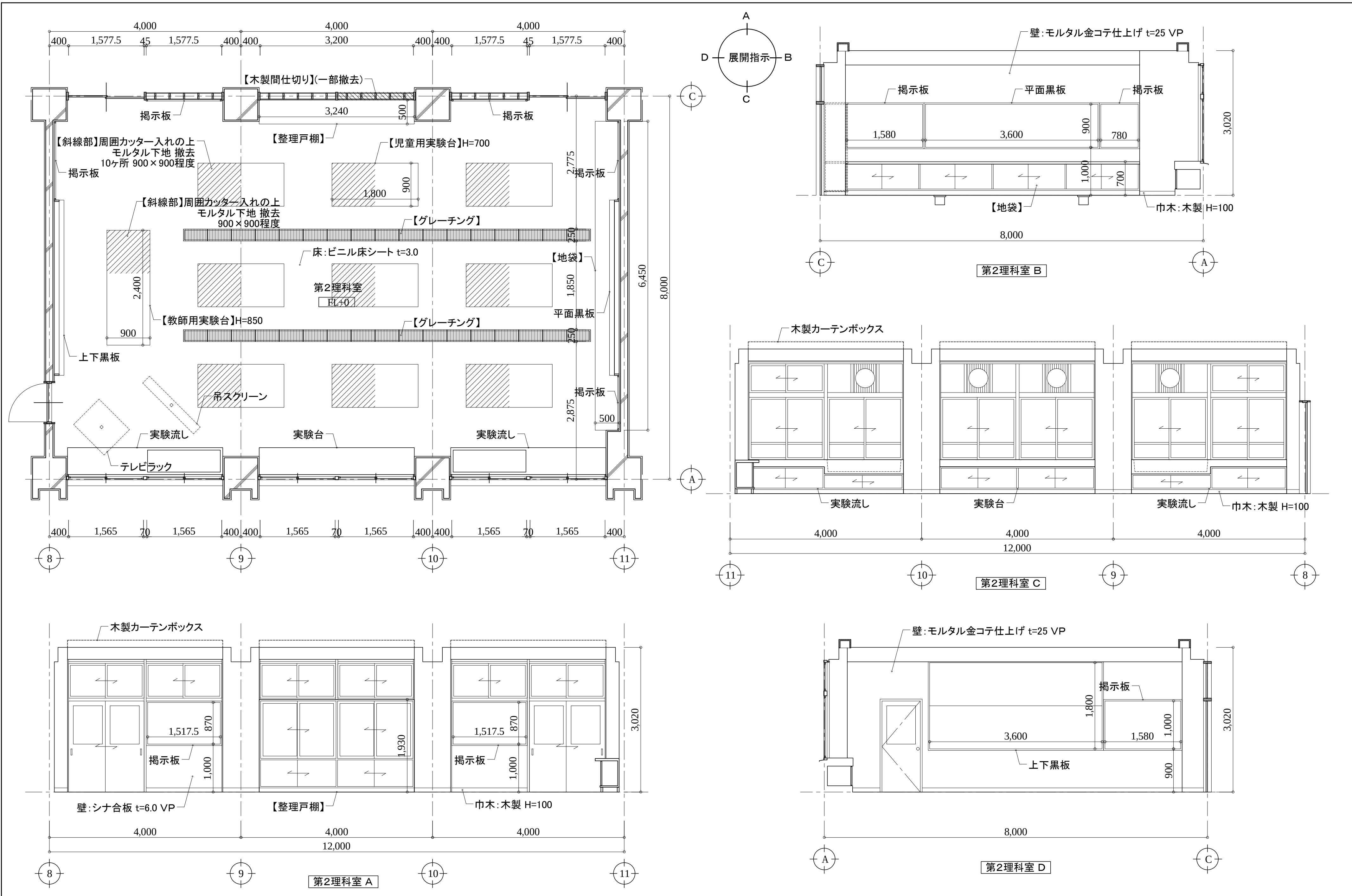
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

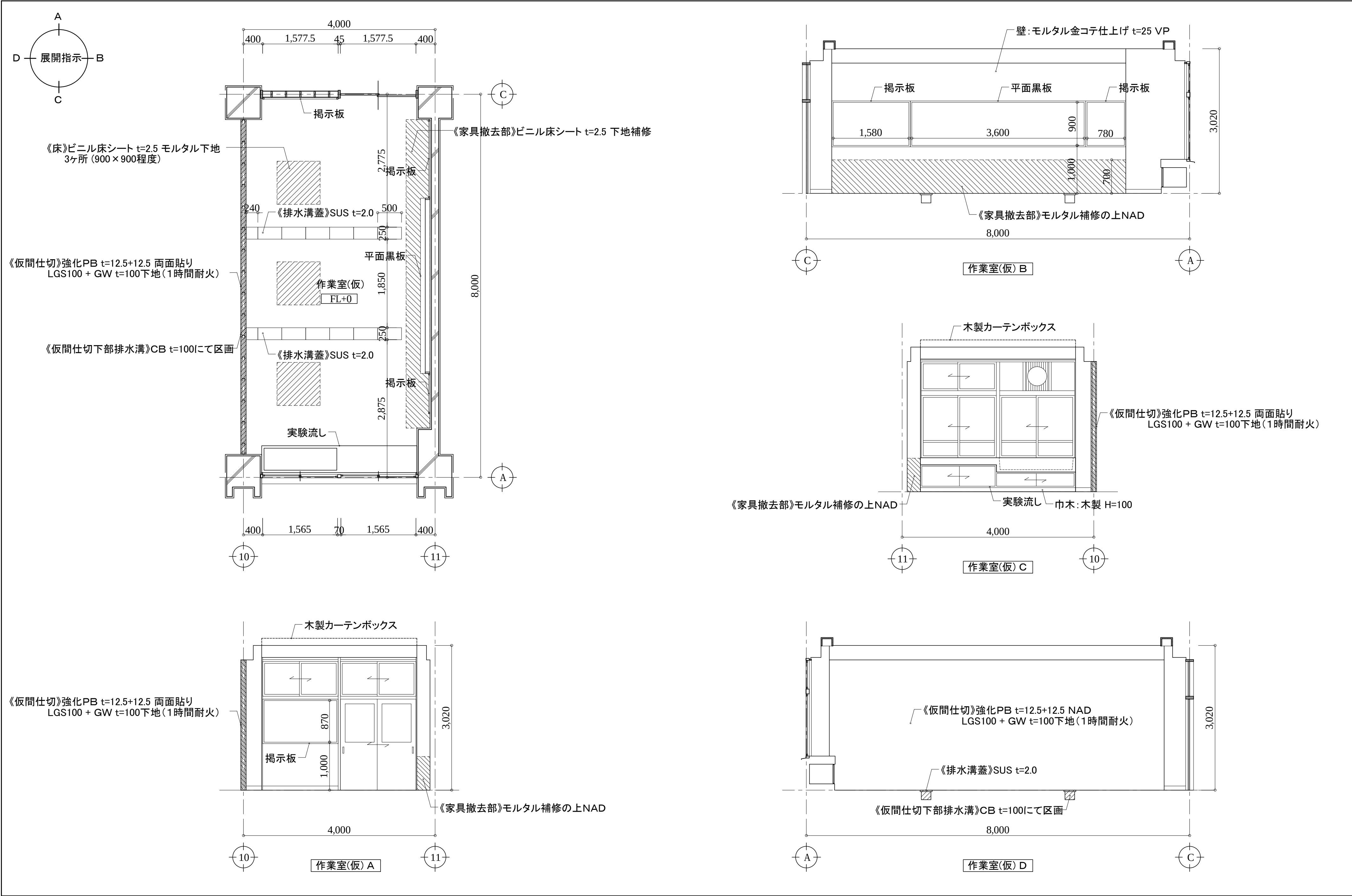
津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

展開図(改修後)31
渡り廊下A(3階)

A - 113

S: 1/50





アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

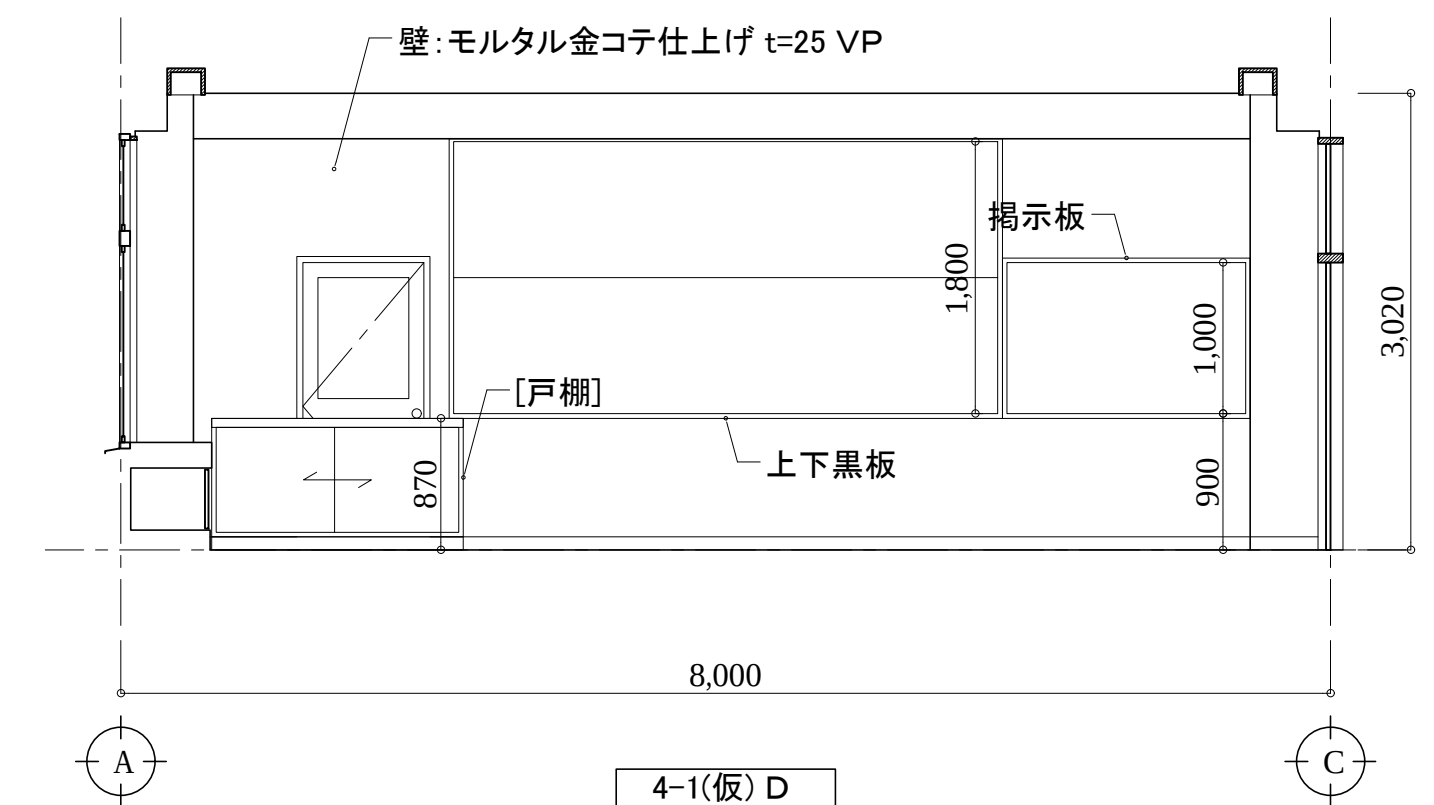
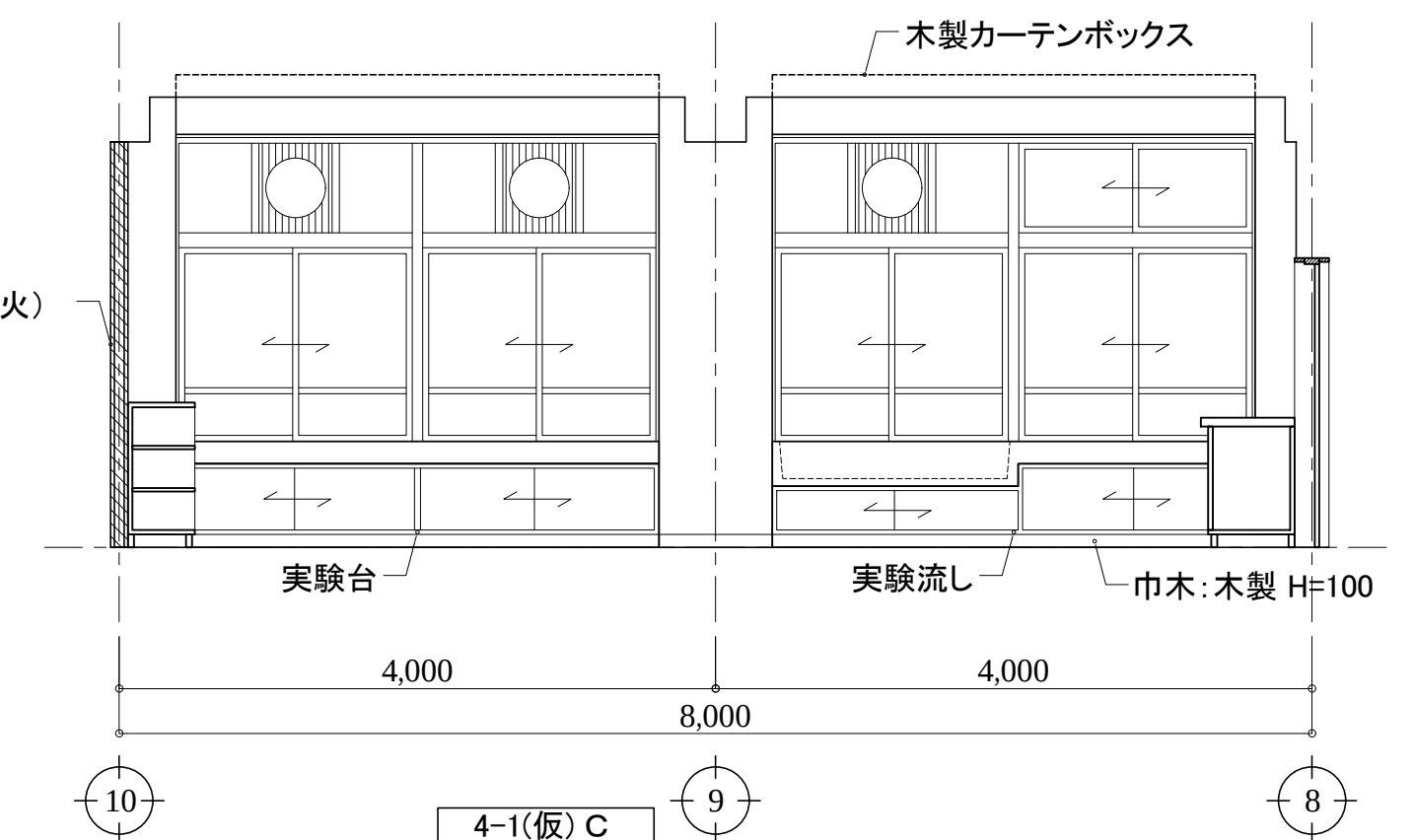
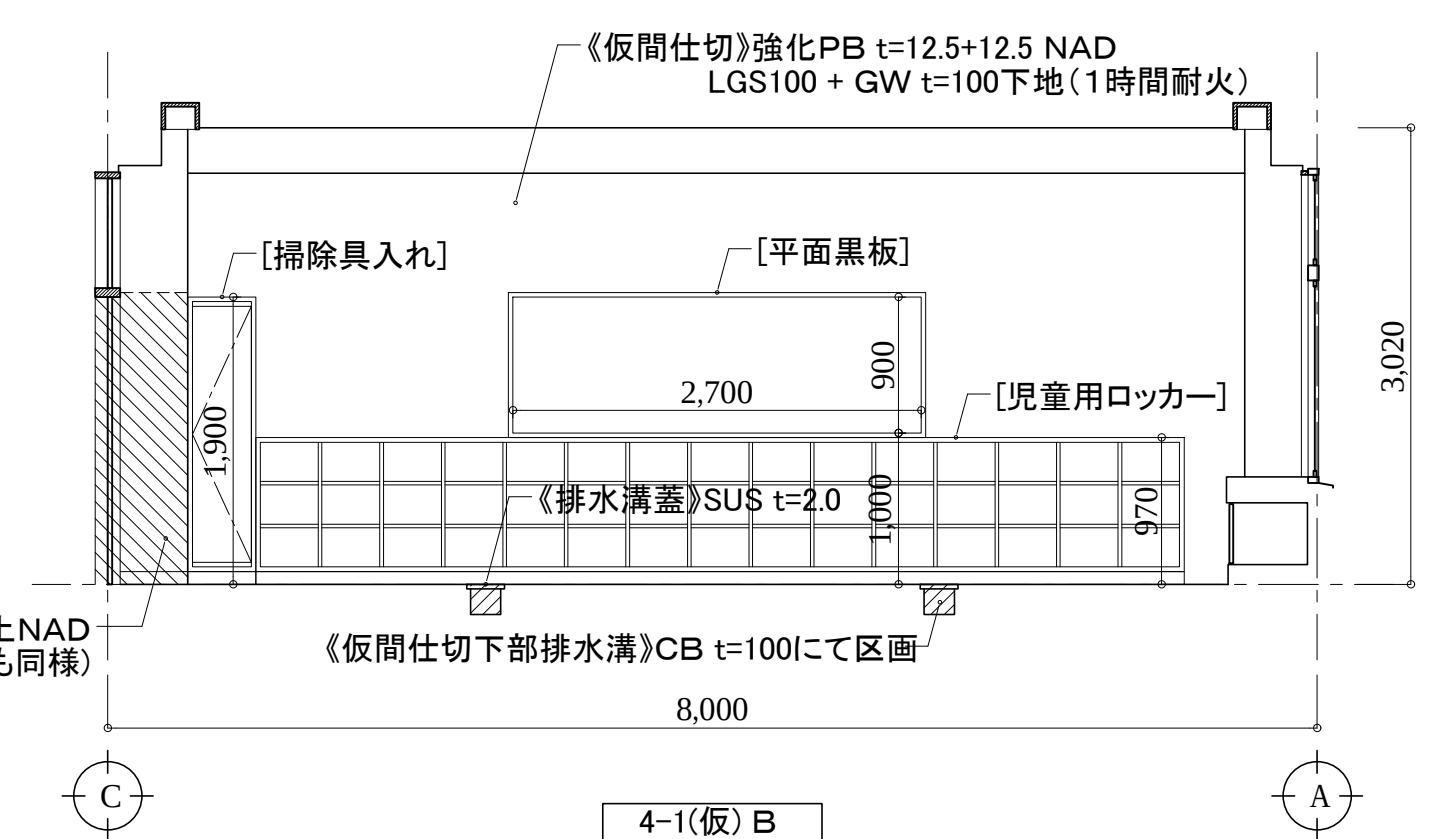
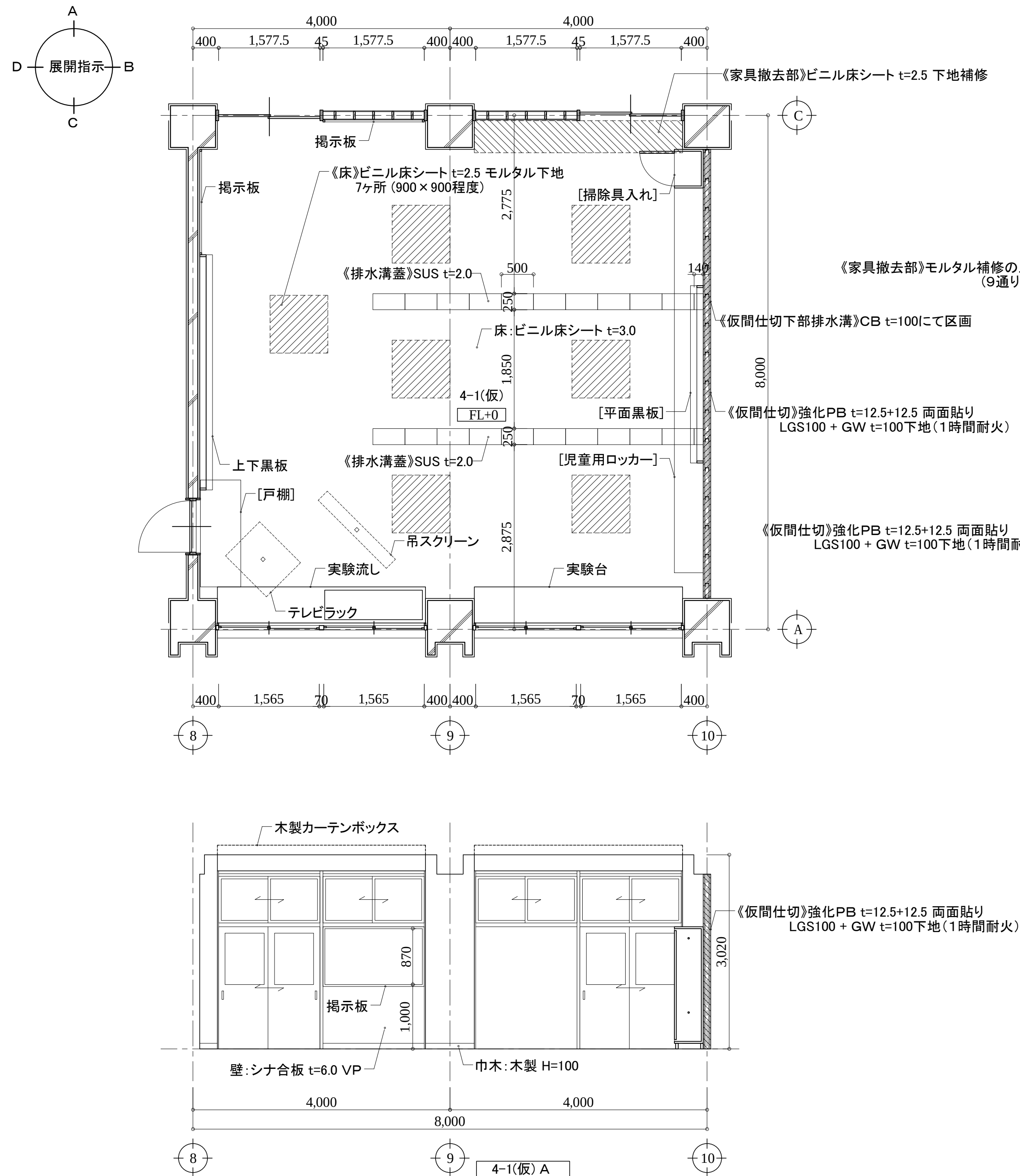
一級建築士 第177266号
伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2
[] 内は移設を示す。
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修後)32a
作業室(仮)



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

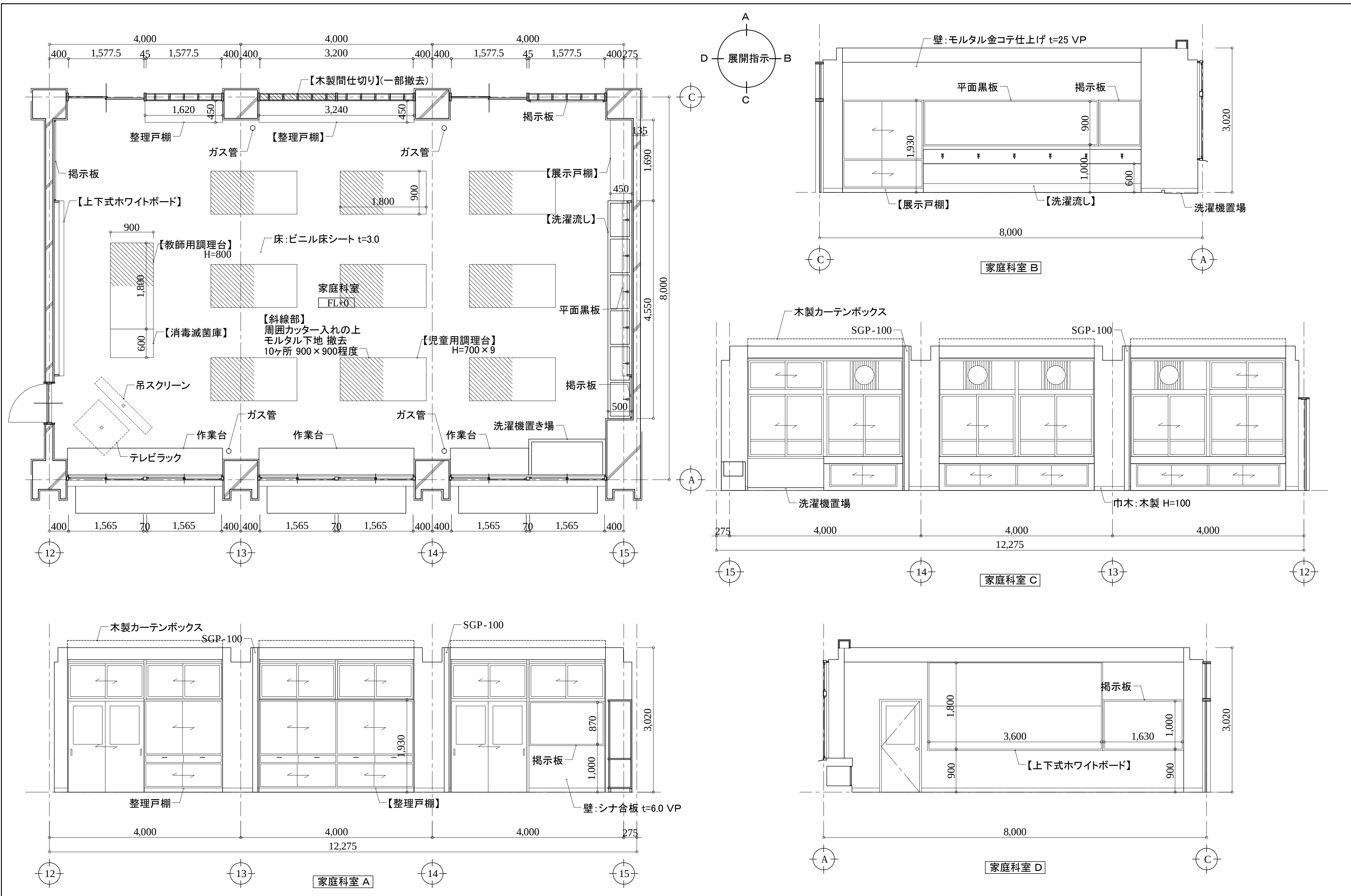
原図:A2
【 】内は移設を示す。
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修後)32b
4-1(仮)

A - 116

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

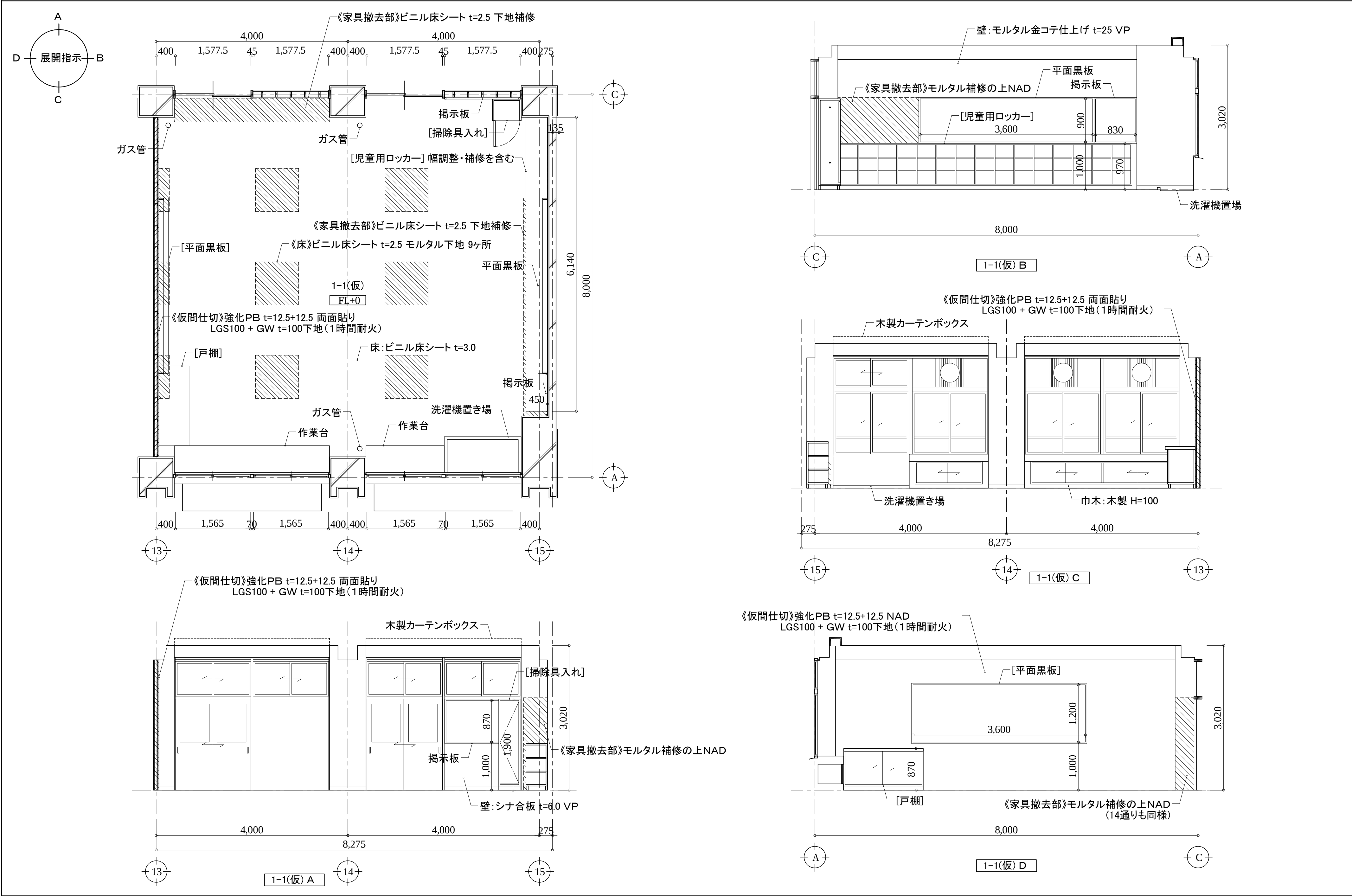
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修前)33
家庭科室

A - 117

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

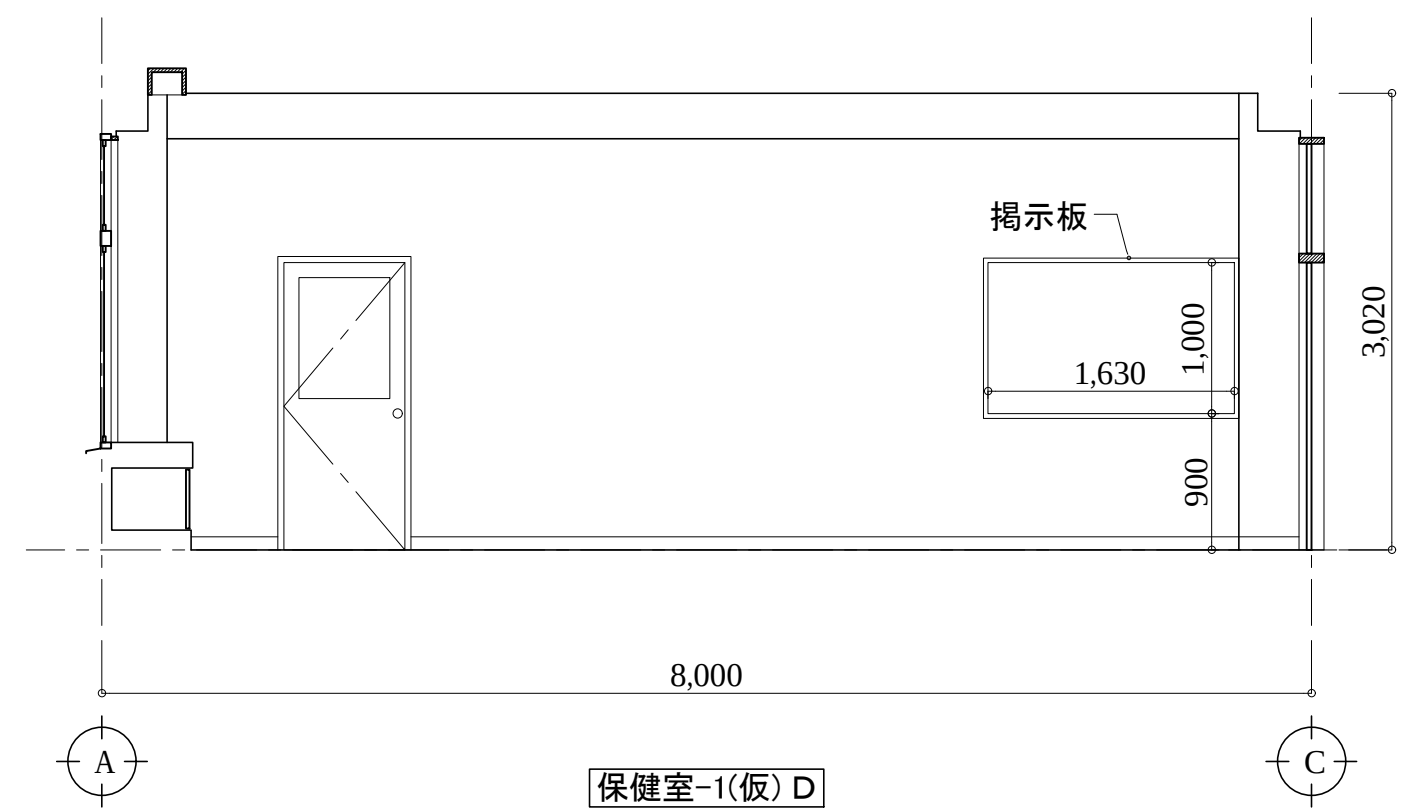
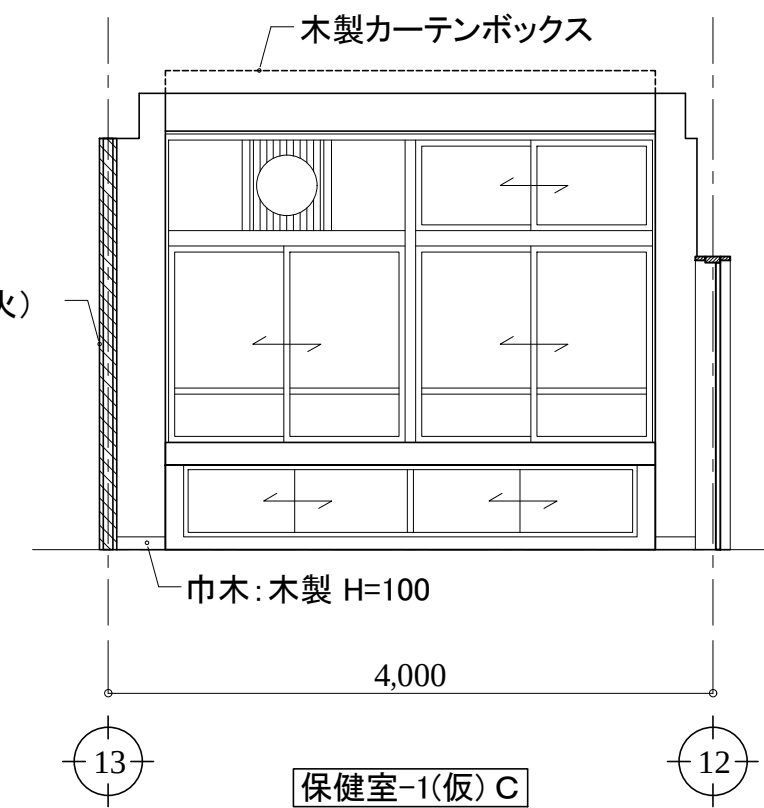
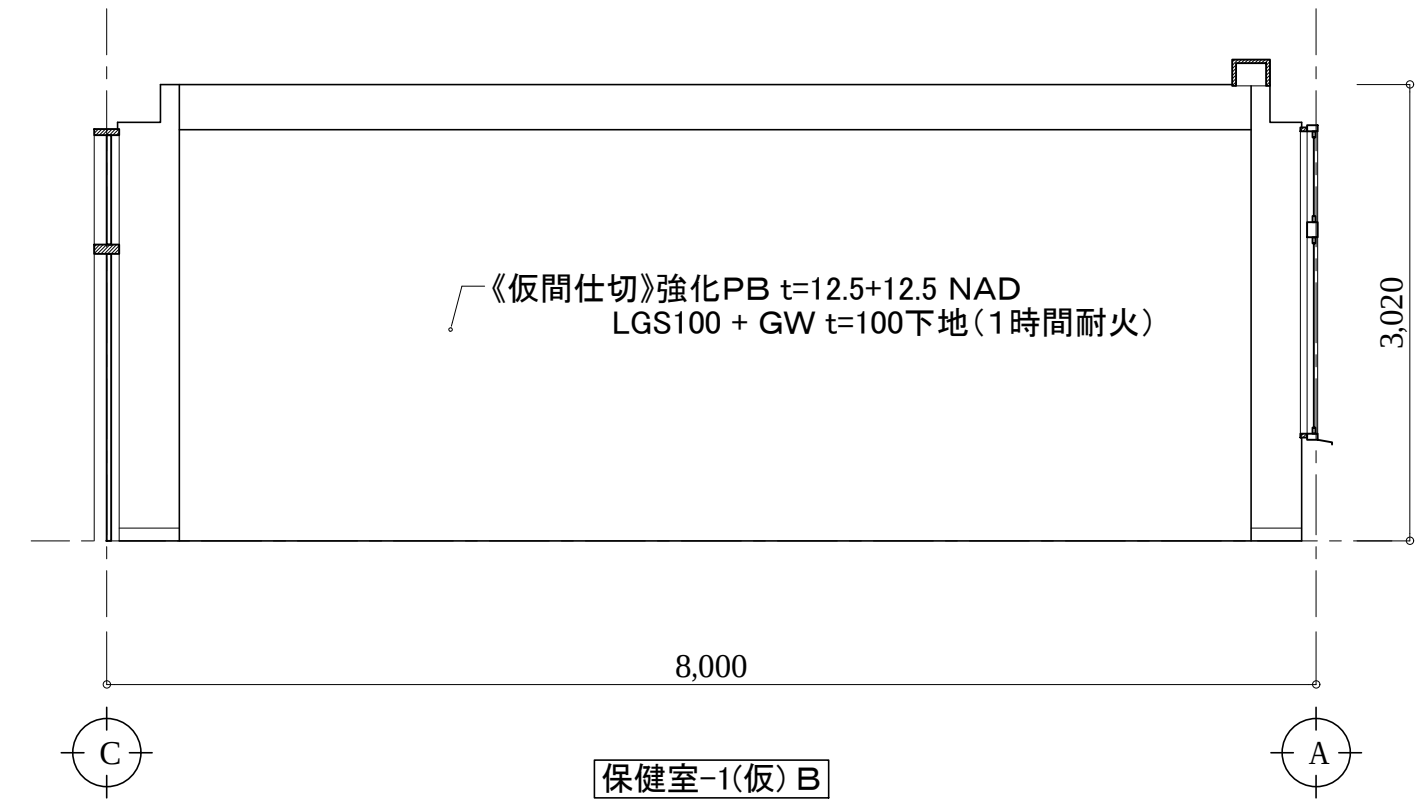
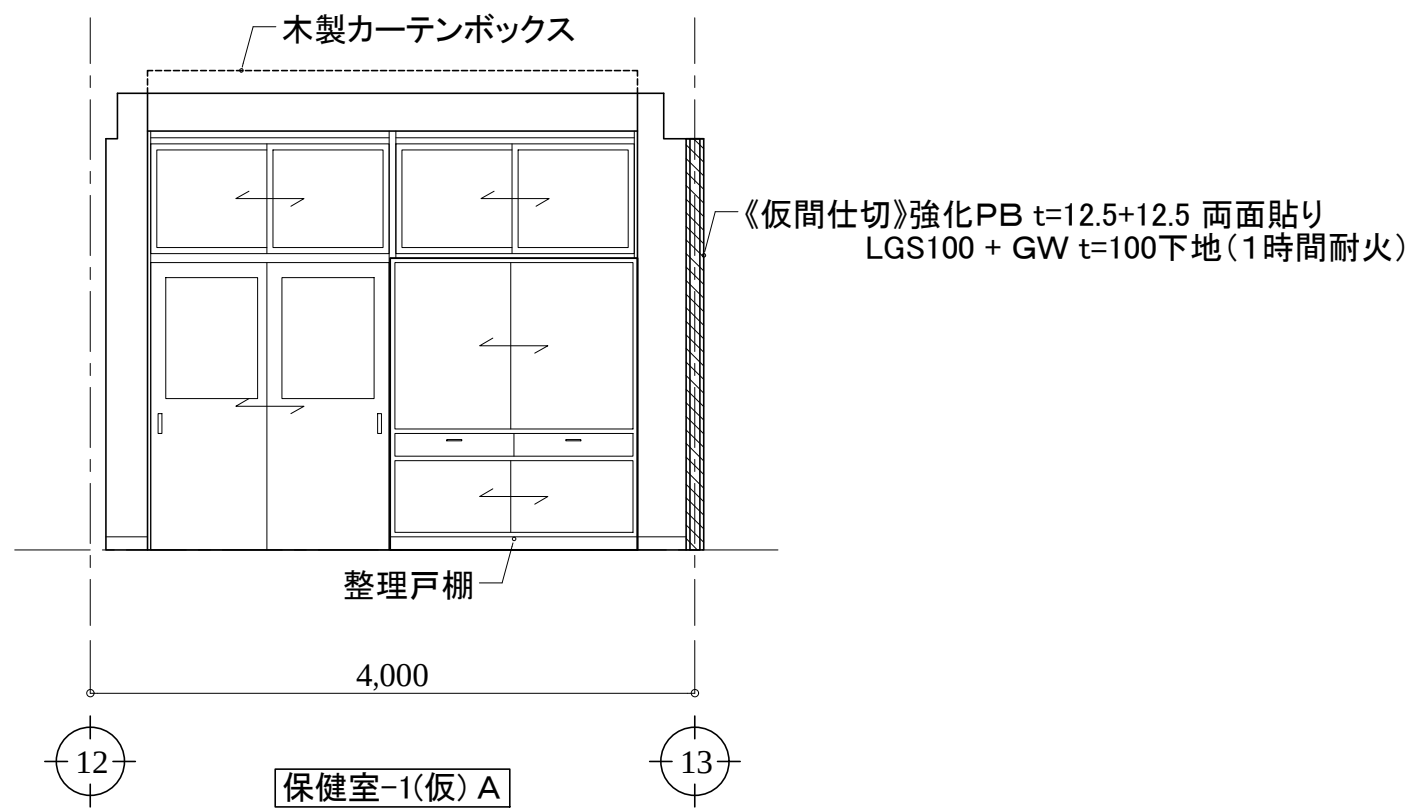
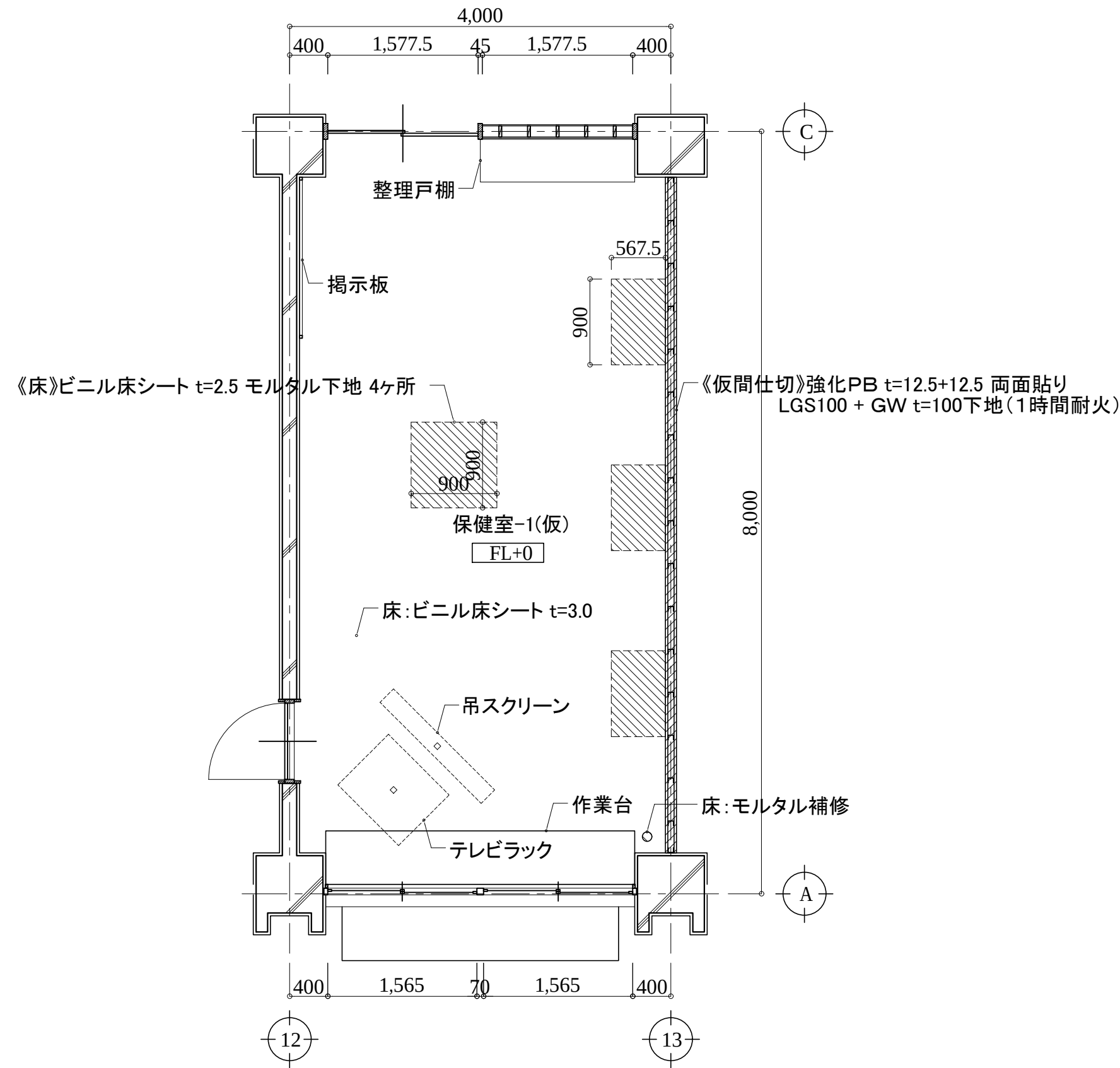
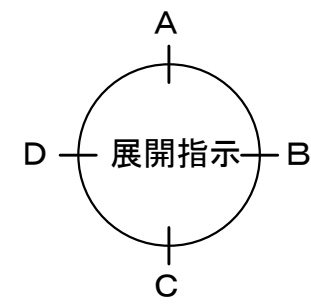
DRAWING BY
DATA

原図: A2
【 】内は移設を示す。
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修後)33a
1-1(仮)

A - 118
S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

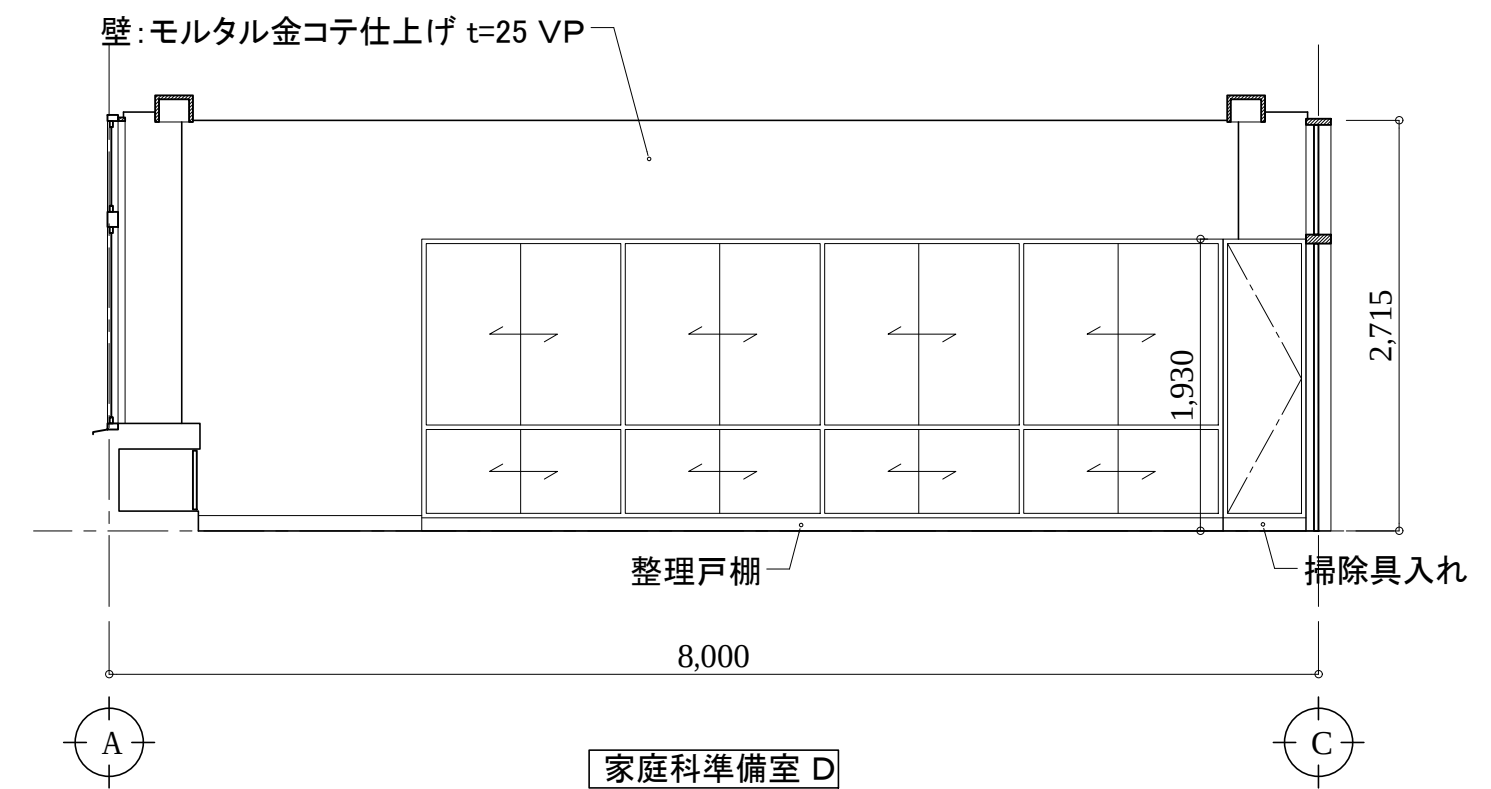
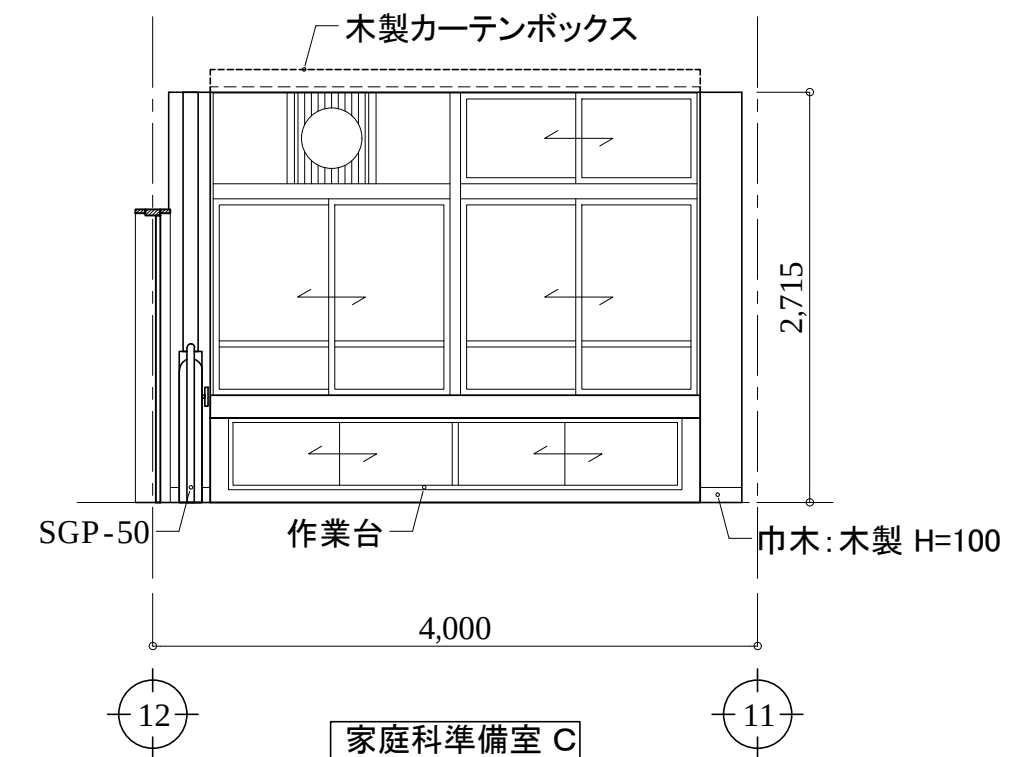
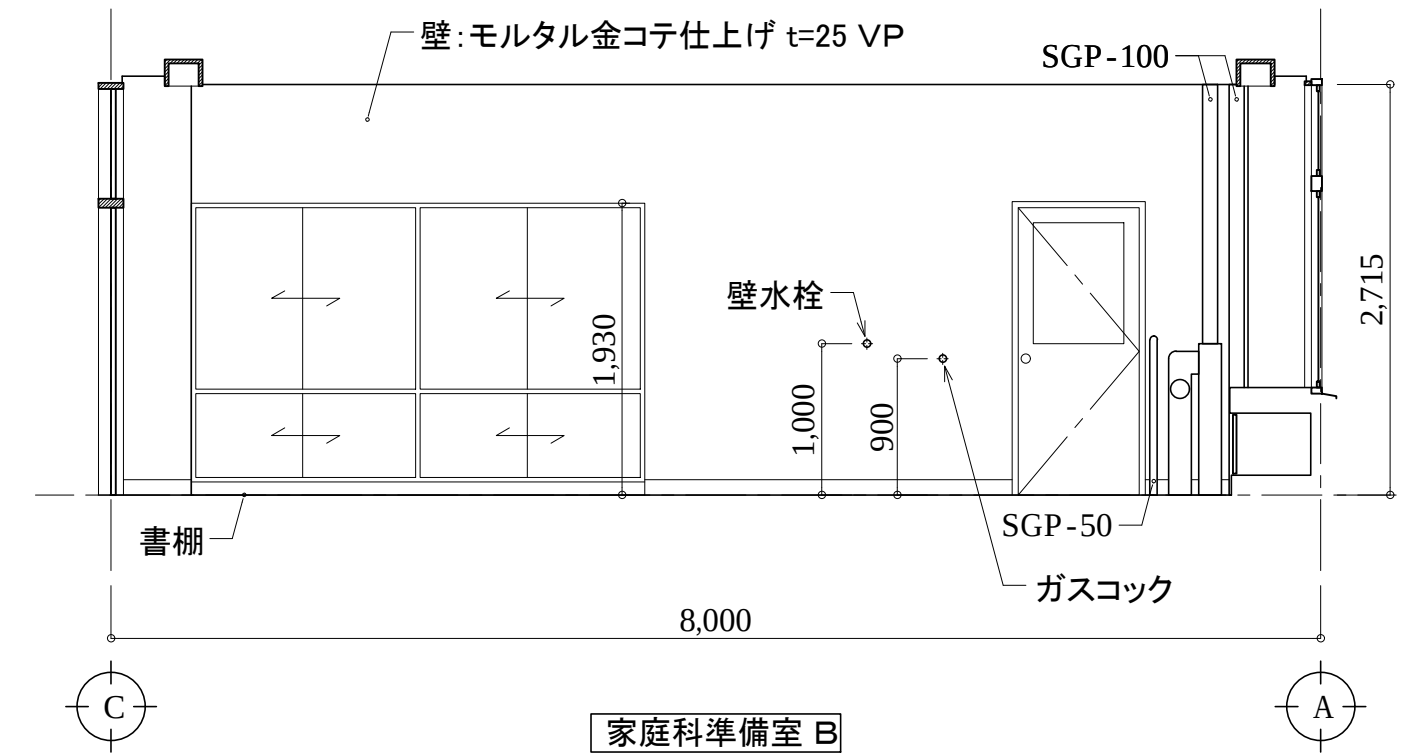
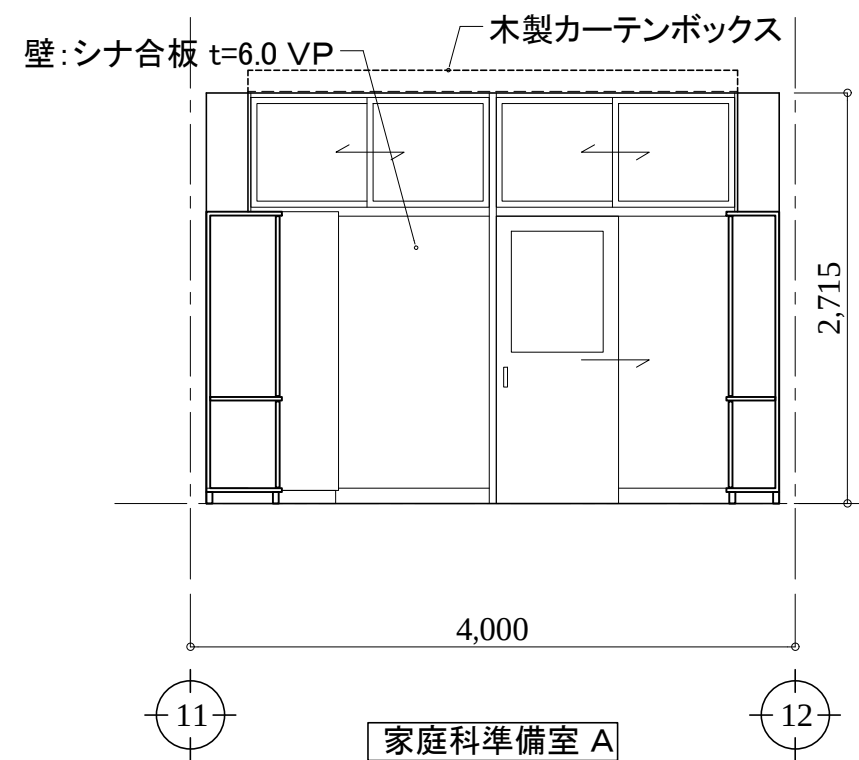
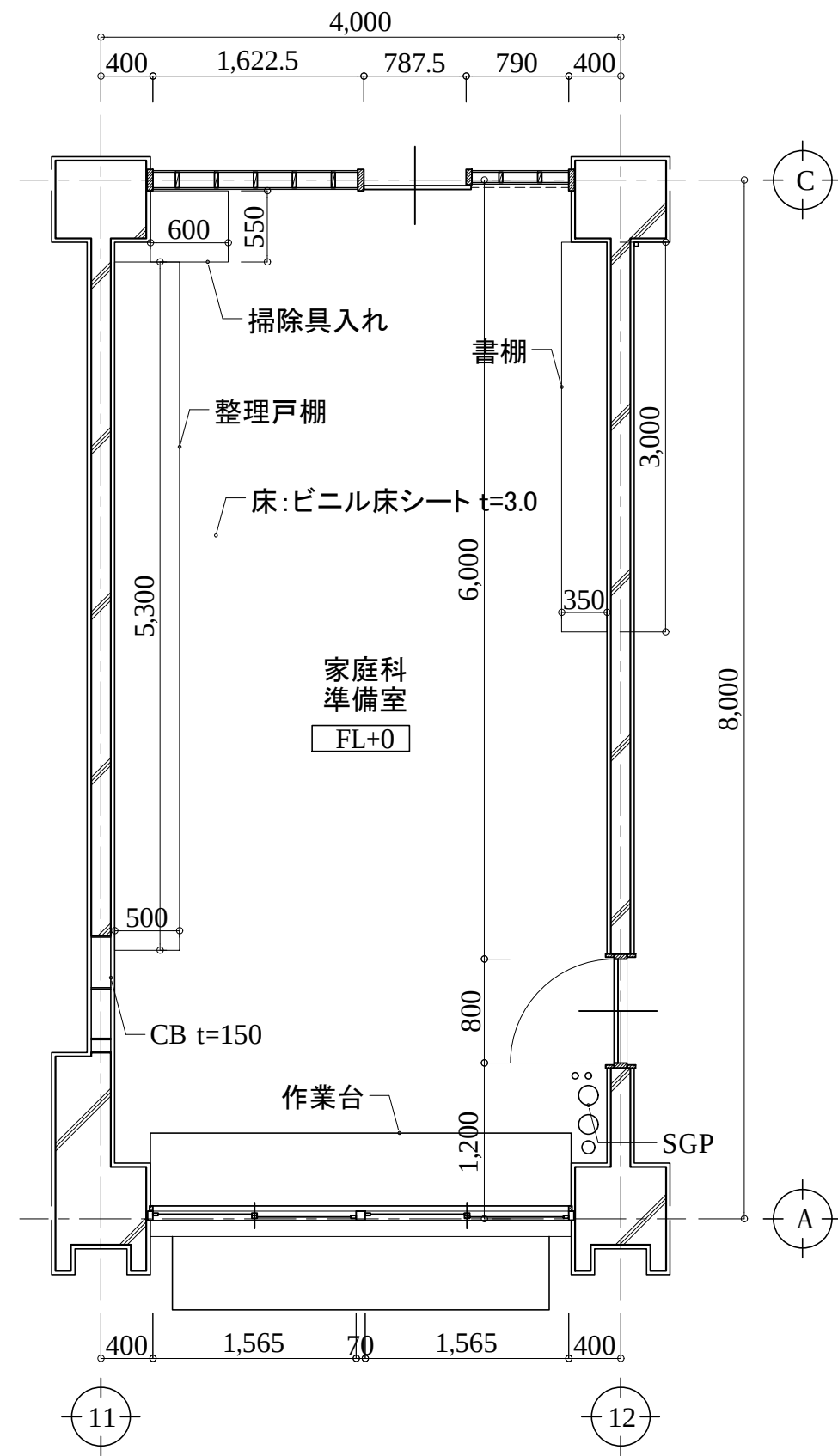
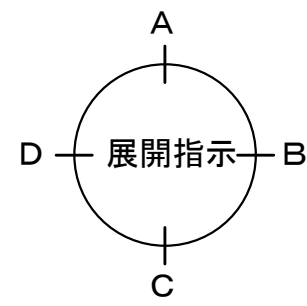
原図: A2
【 】内は移設を示す。
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修後)33b
保健室-1(仮)

A - 119

S: 1/50



※ 全て既設のまま

アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

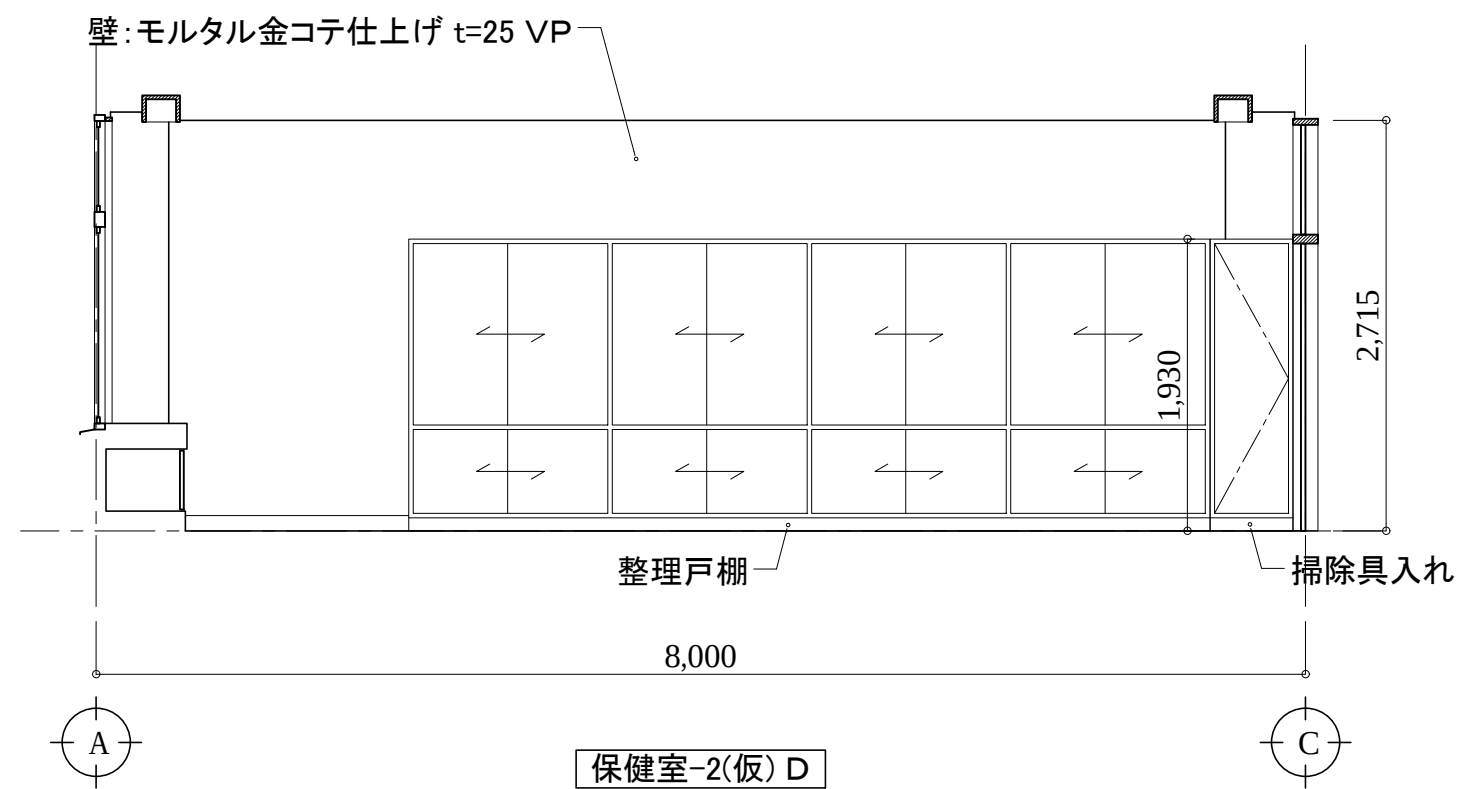
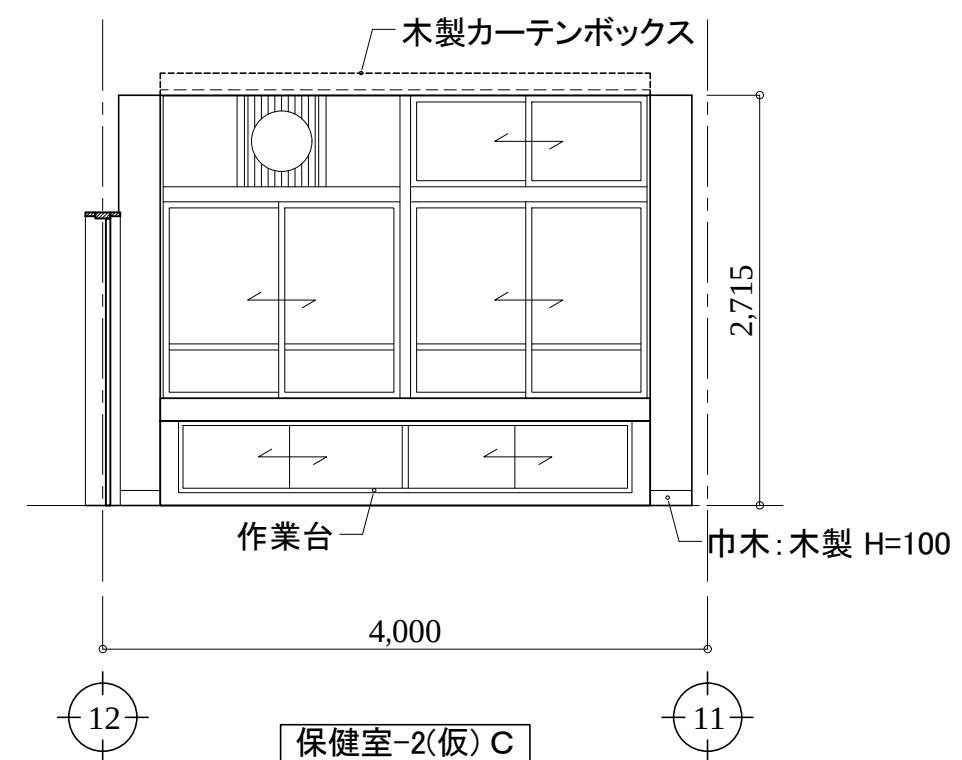
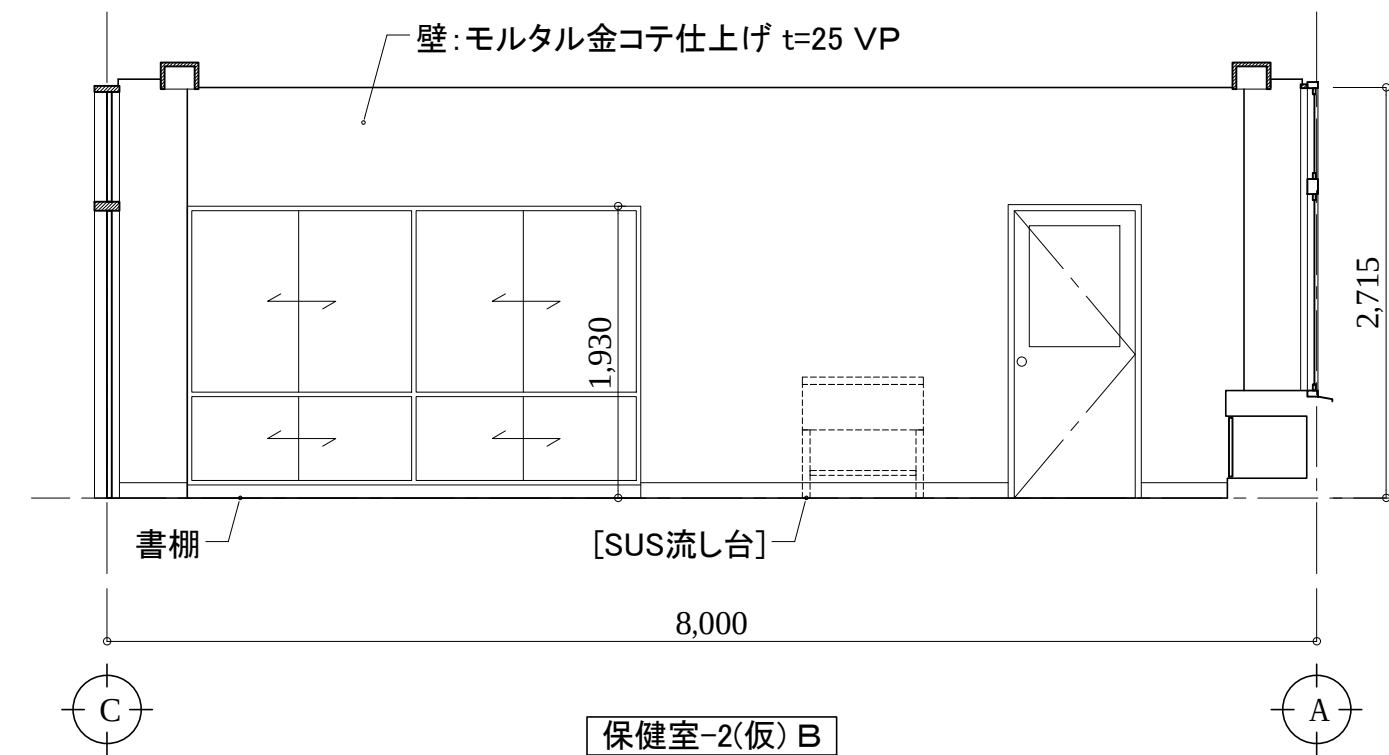
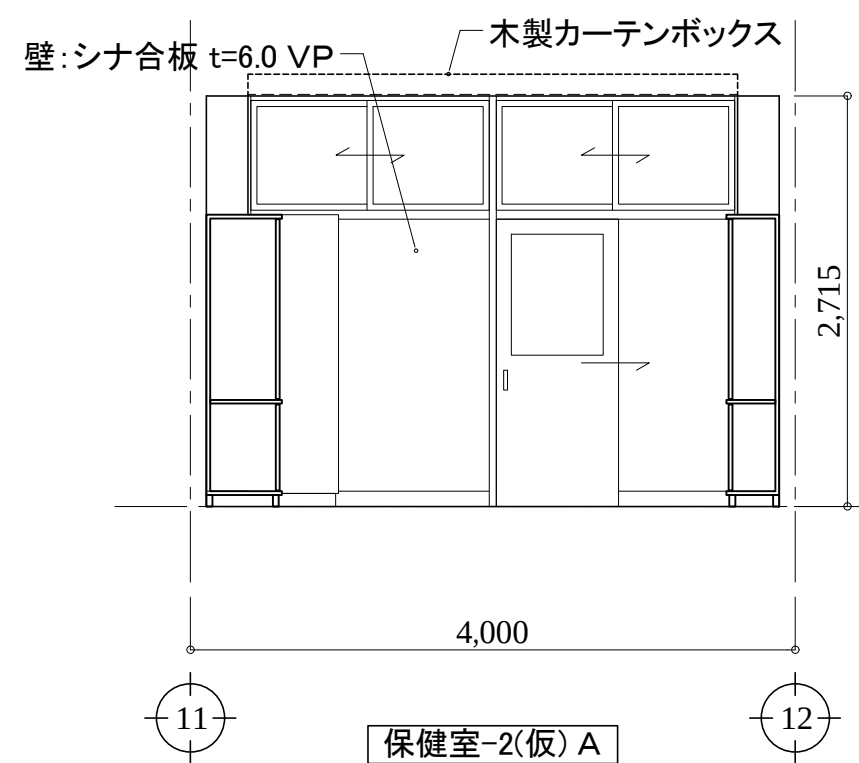
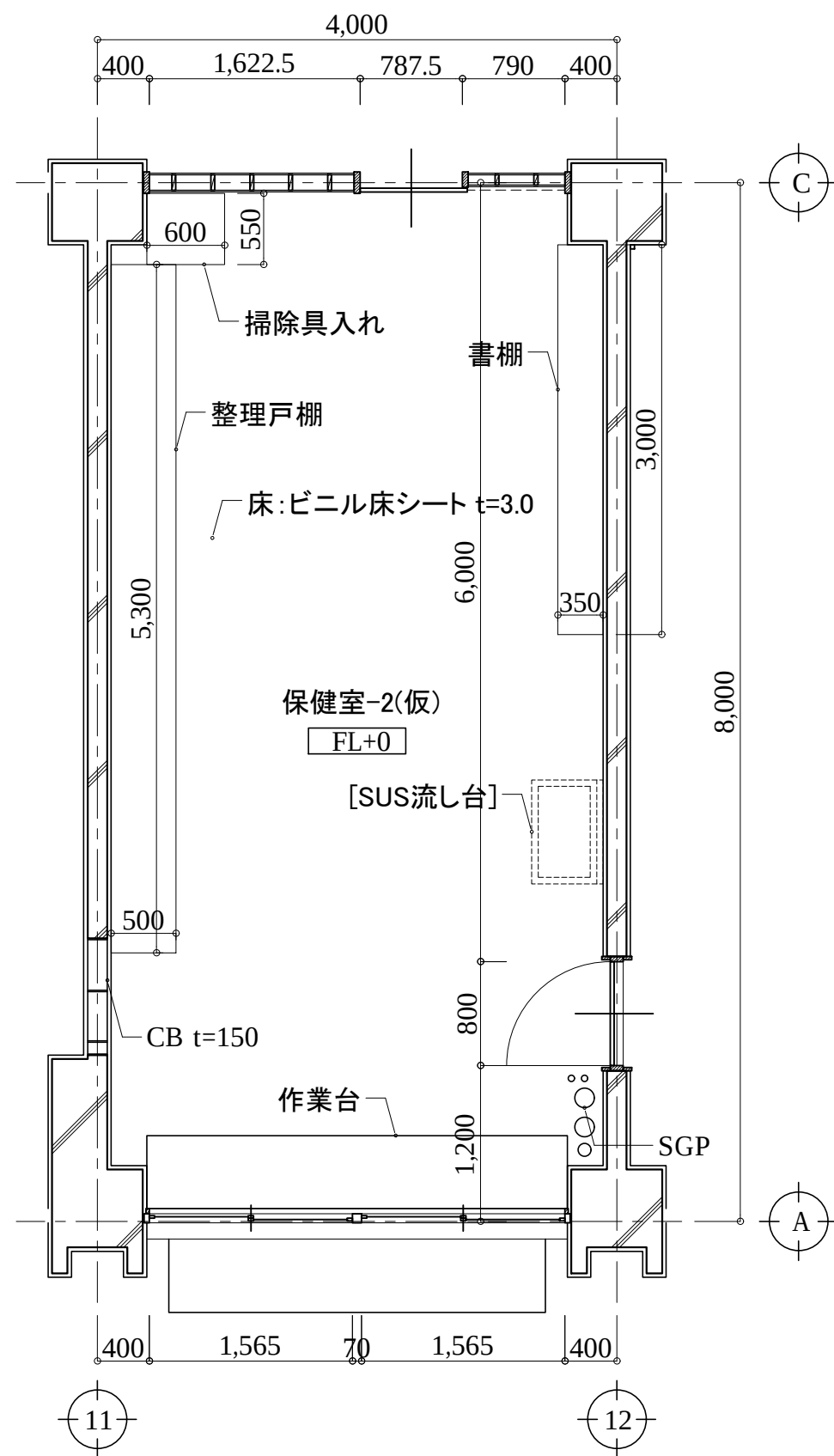
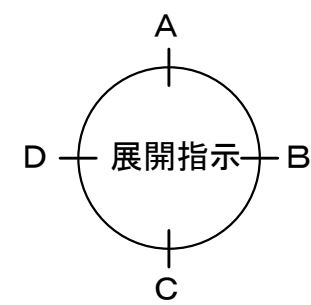
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修前)34
家庭科準備室

A - 120

S: 1/50



※ 全て既設のまま

アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

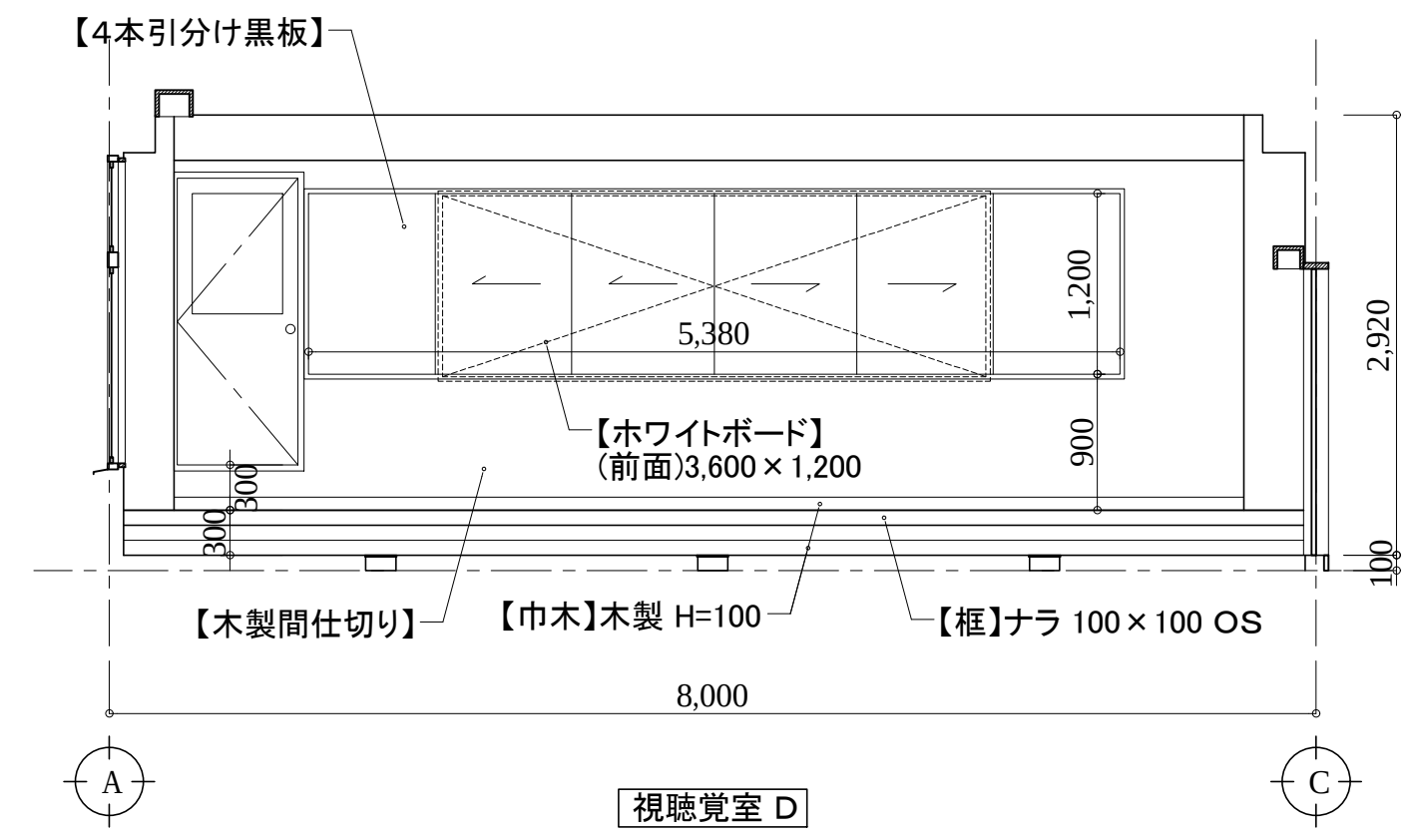
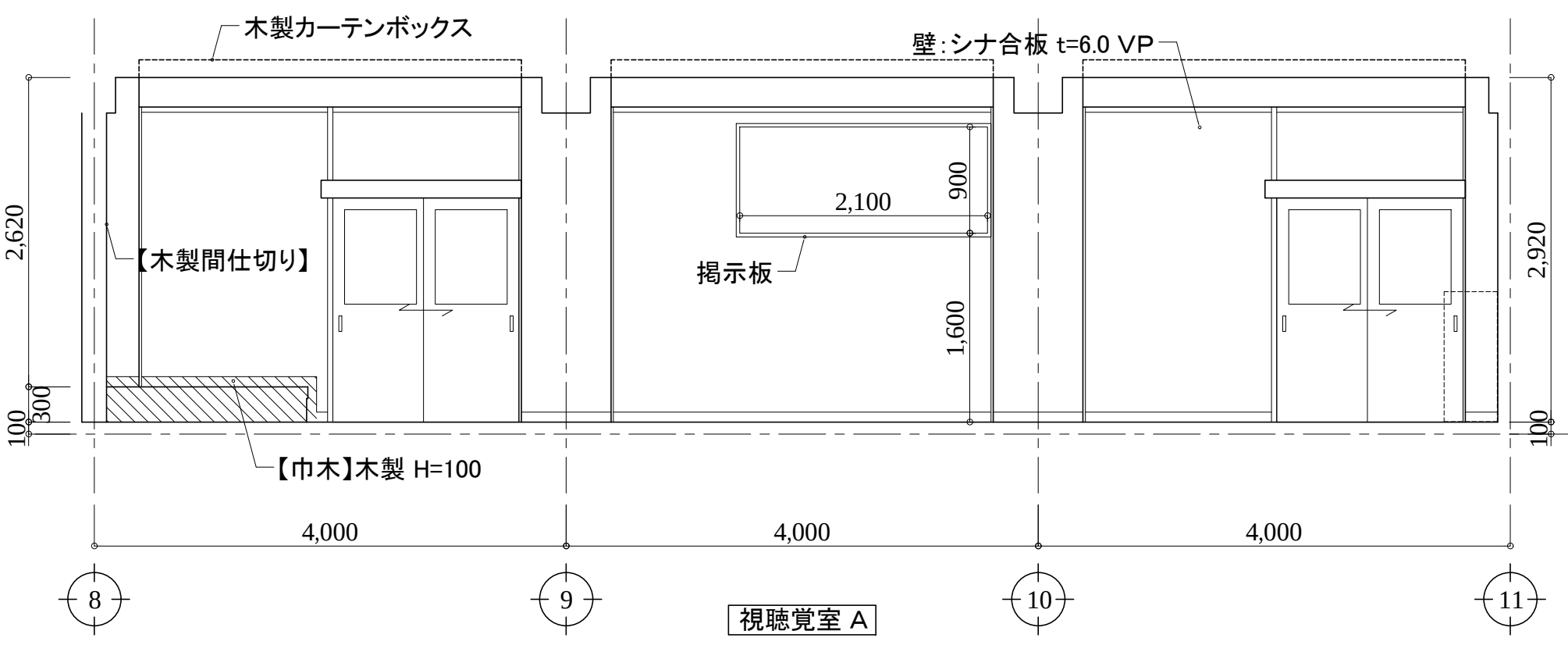
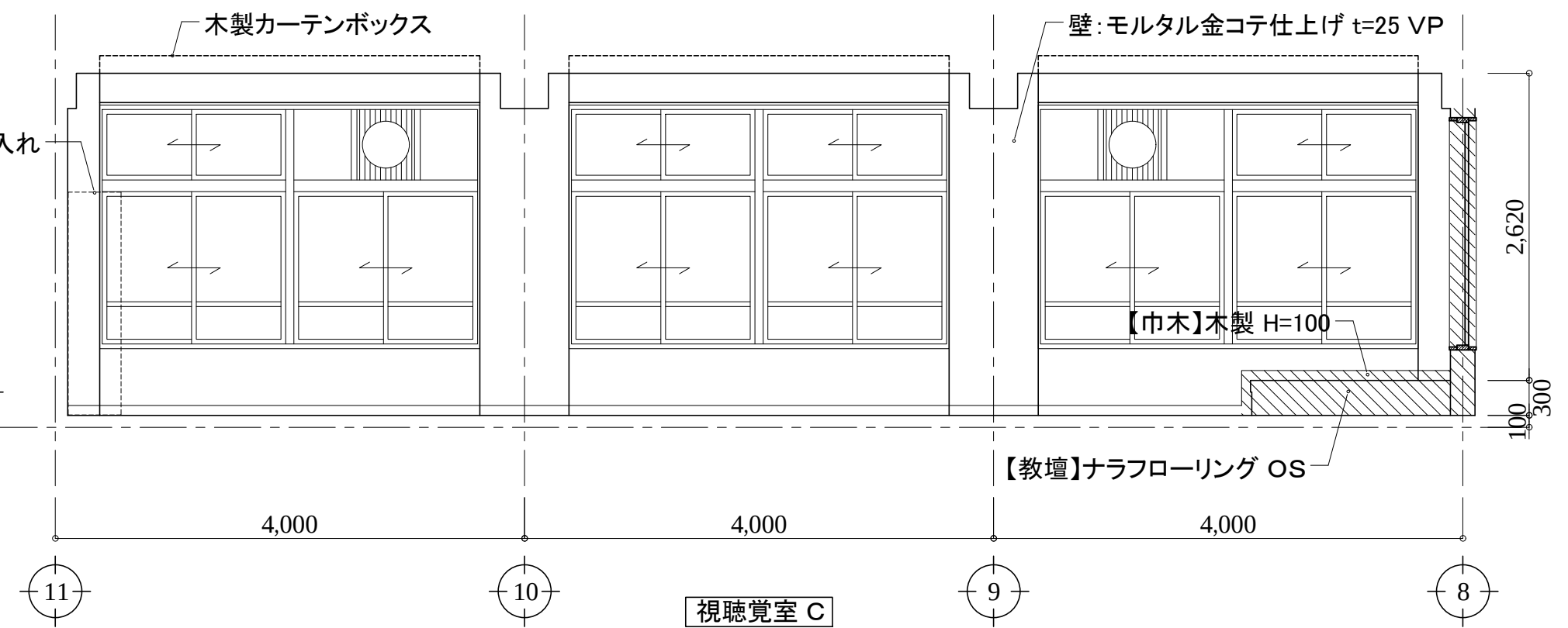
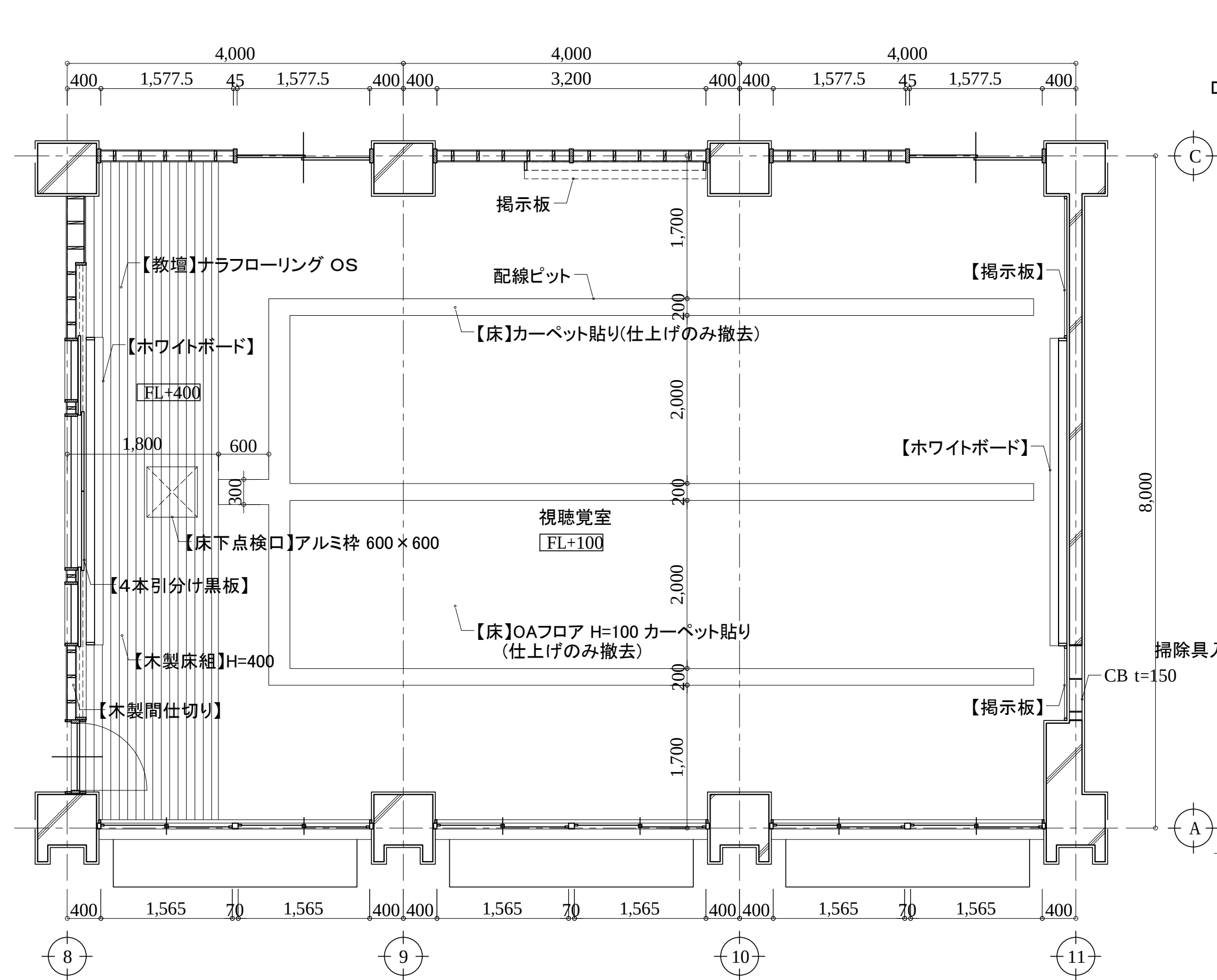
原図:A2
【】内は移設を示す。
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修後)34
保健室-2(仮)

A - 121

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地 TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号
伊藤 公智

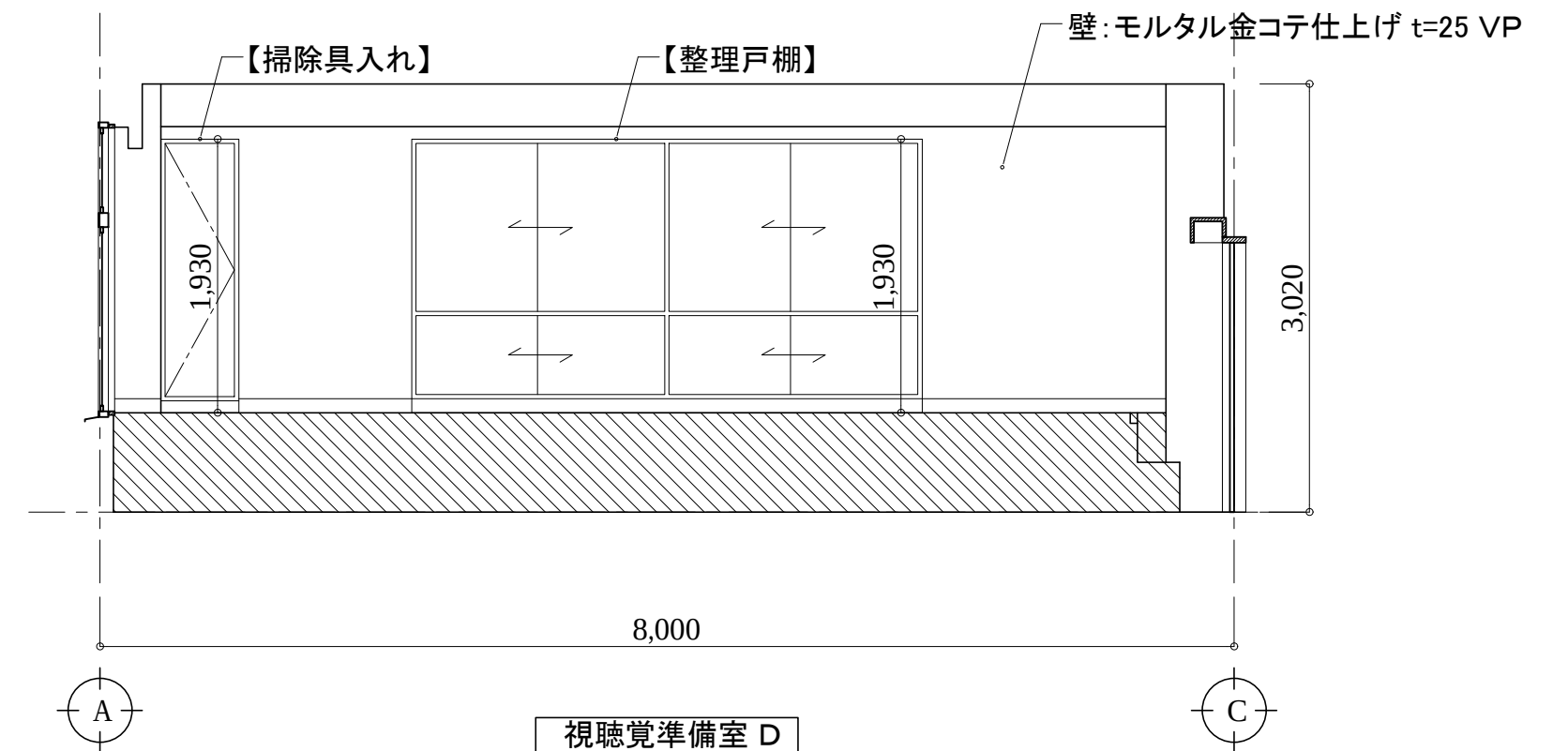
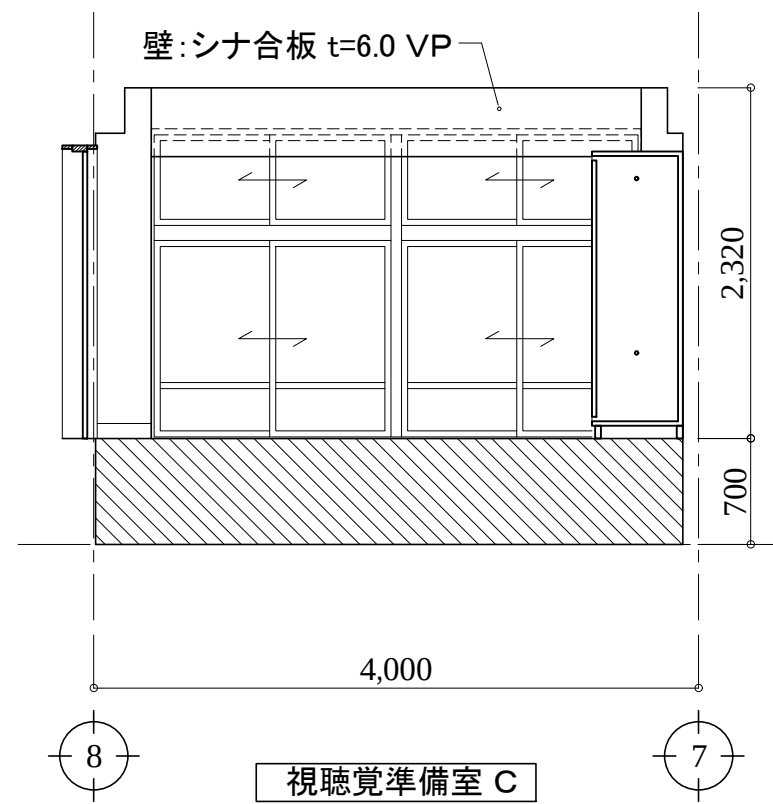
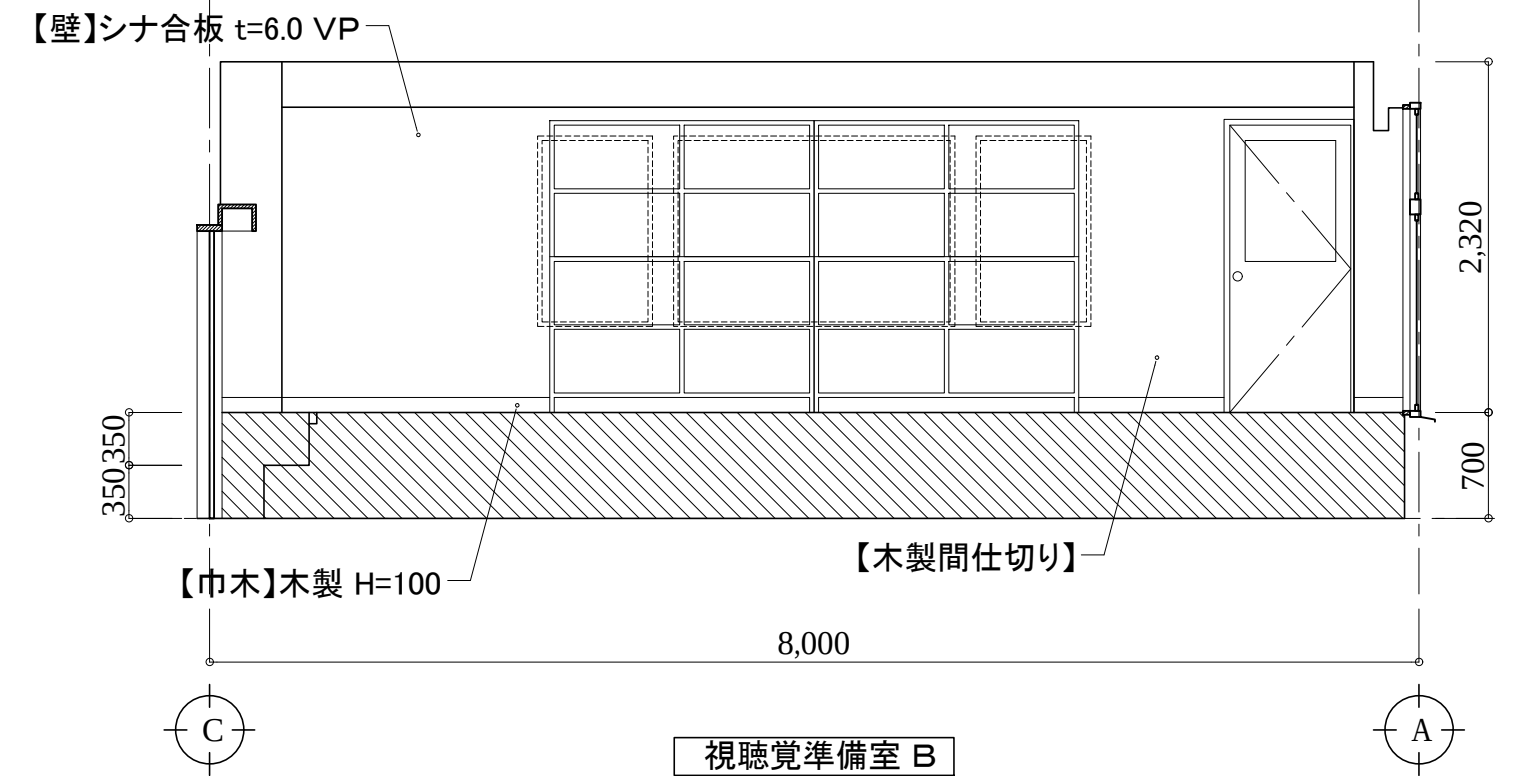
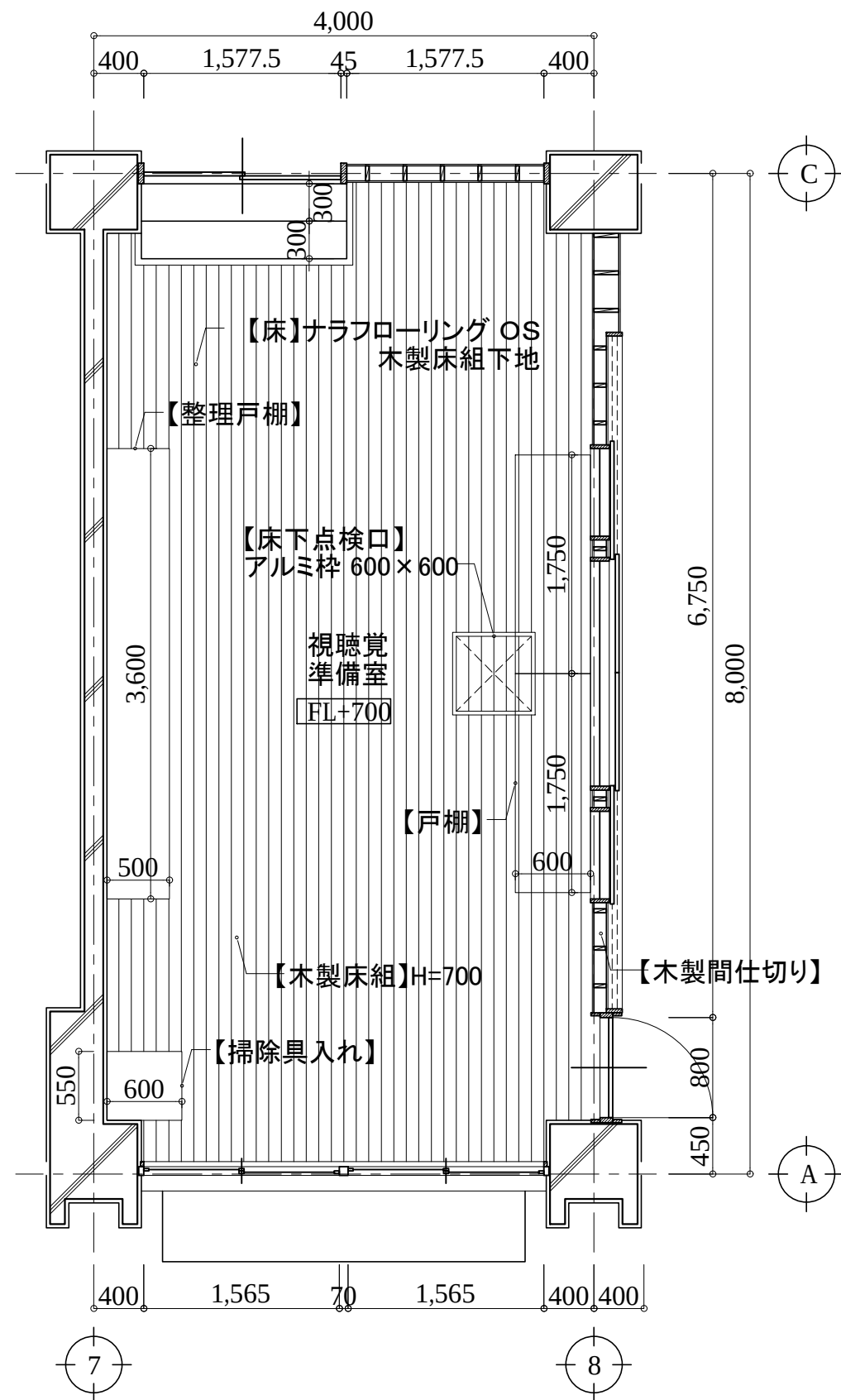
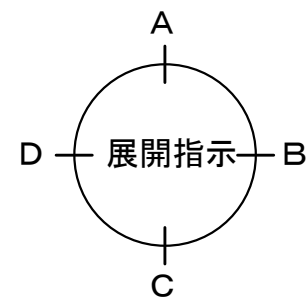
DRAWING BY
DATA

原図: A2
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修前)35
視聴覚室

A - 122
S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

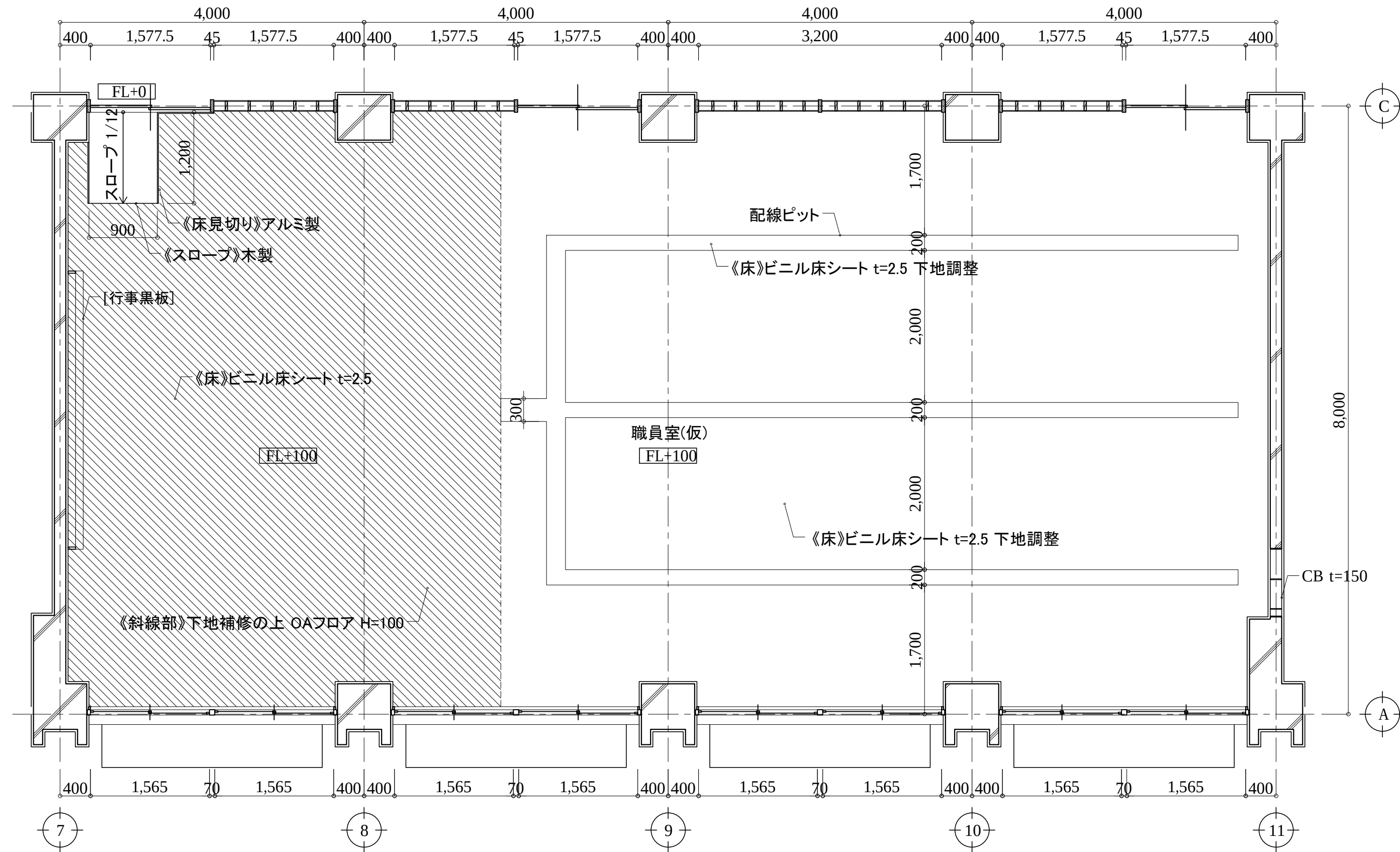
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修前)36
視聴覚準備室

A - 123

S: 1/50



TEL 059-225-1602

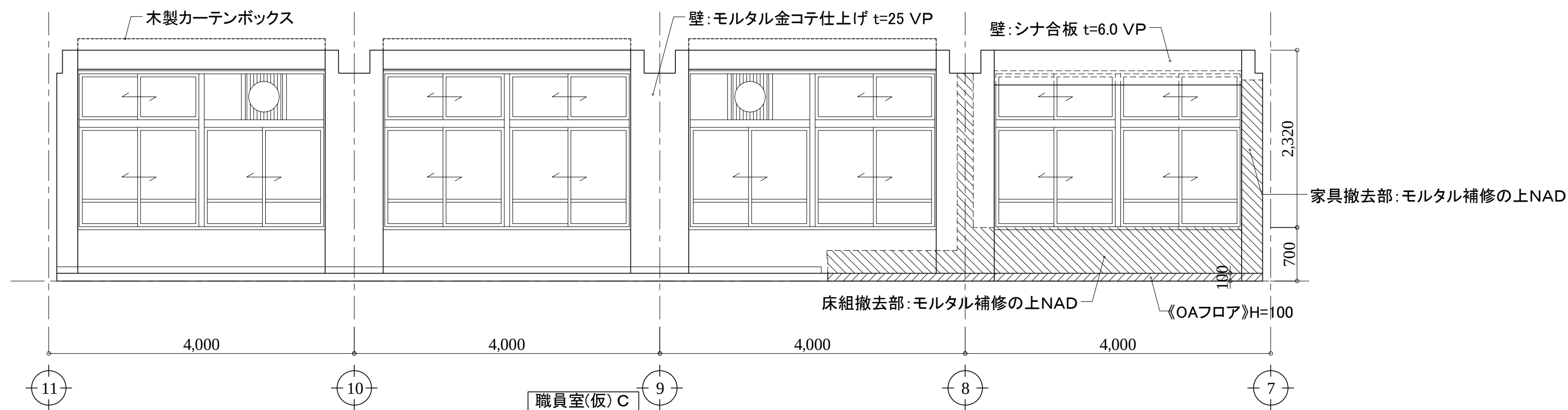
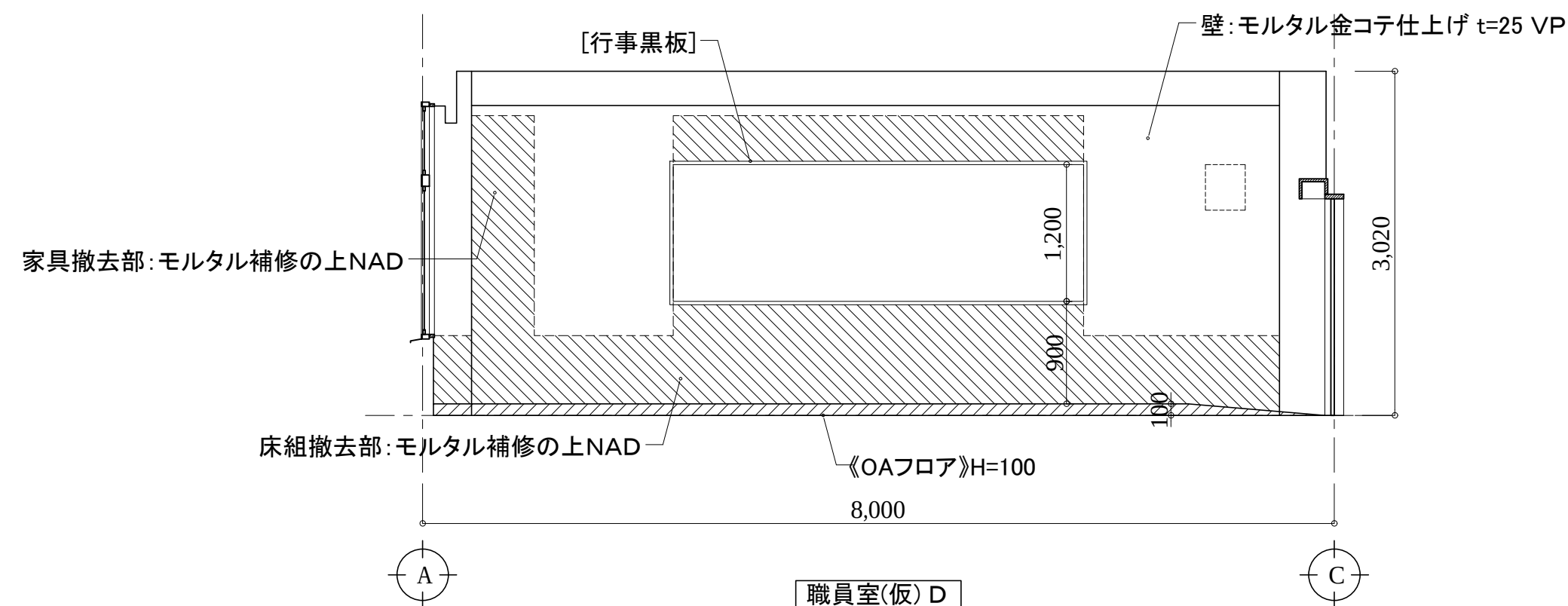
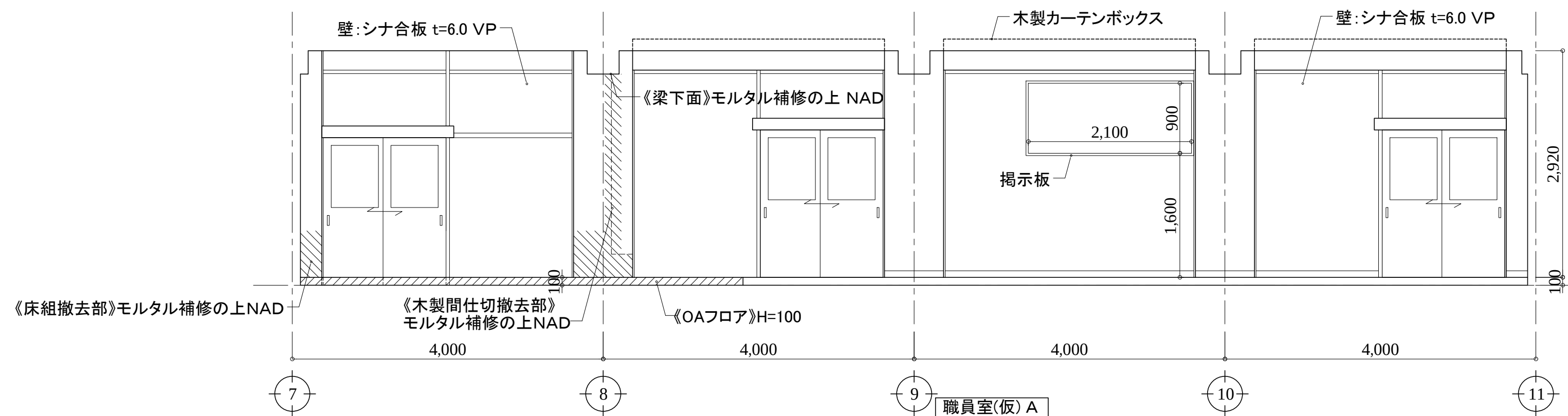
伊藤 公智

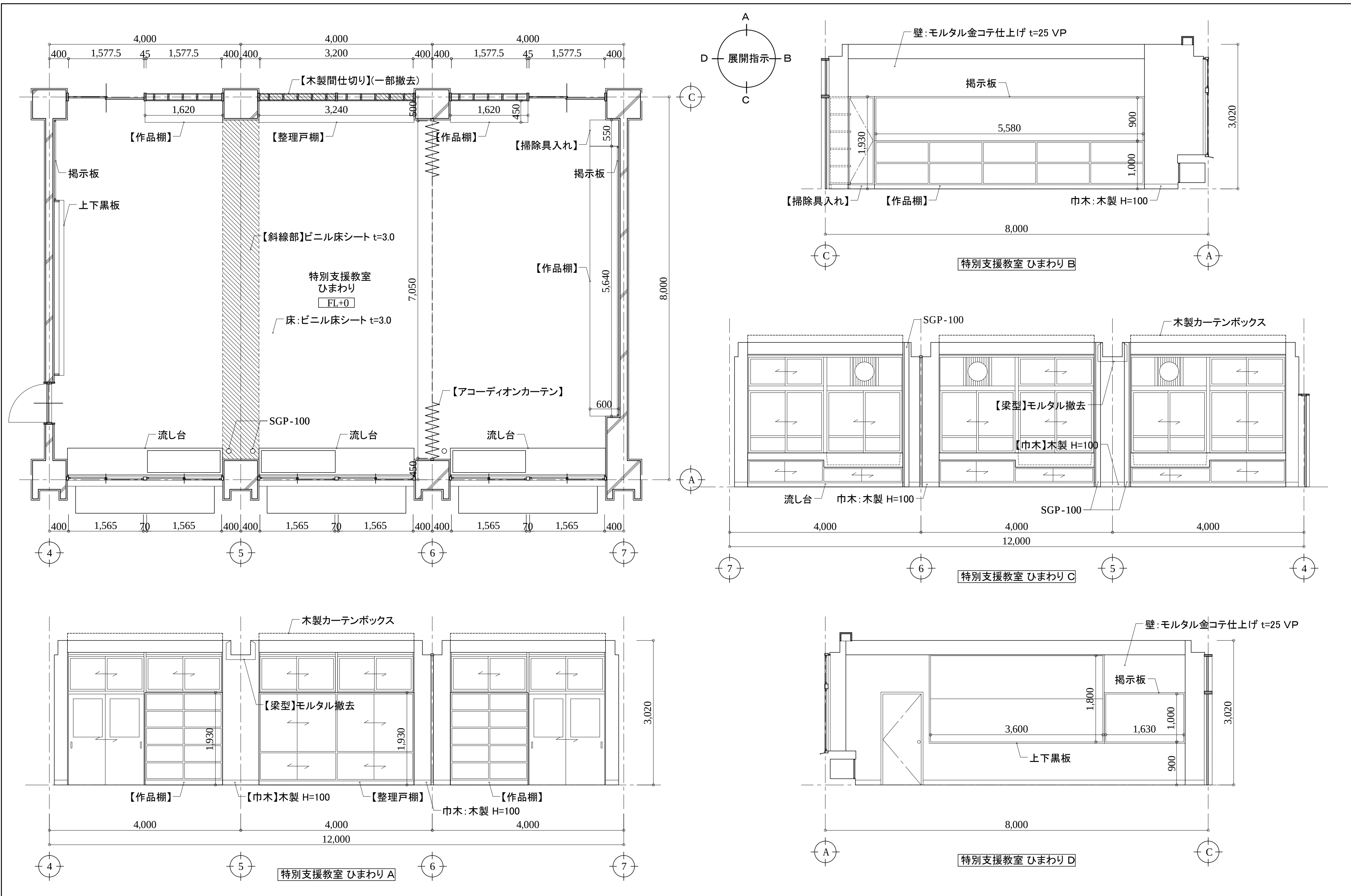
DRAWING BY
DATA

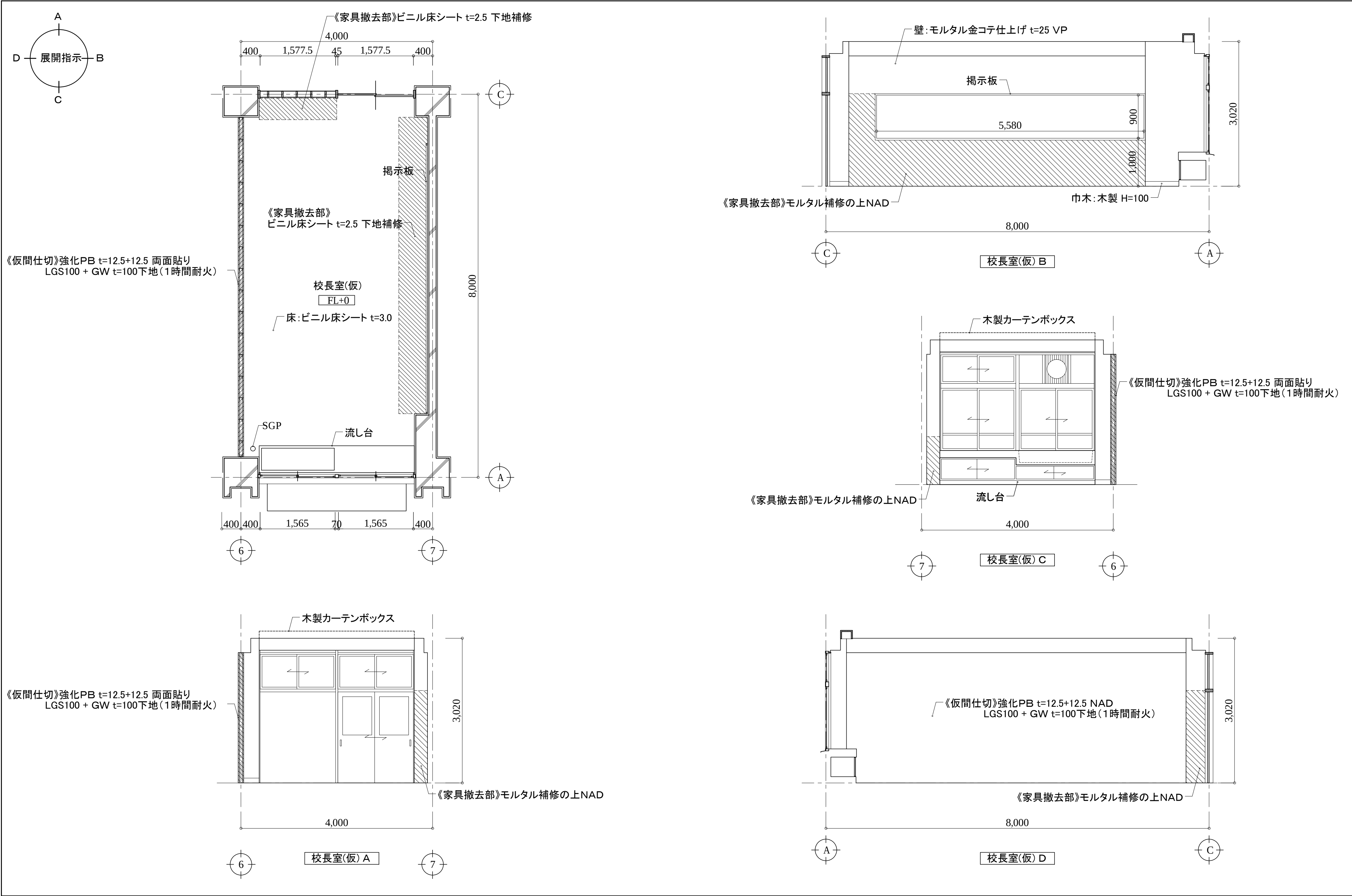
【】内は移設を示す。
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

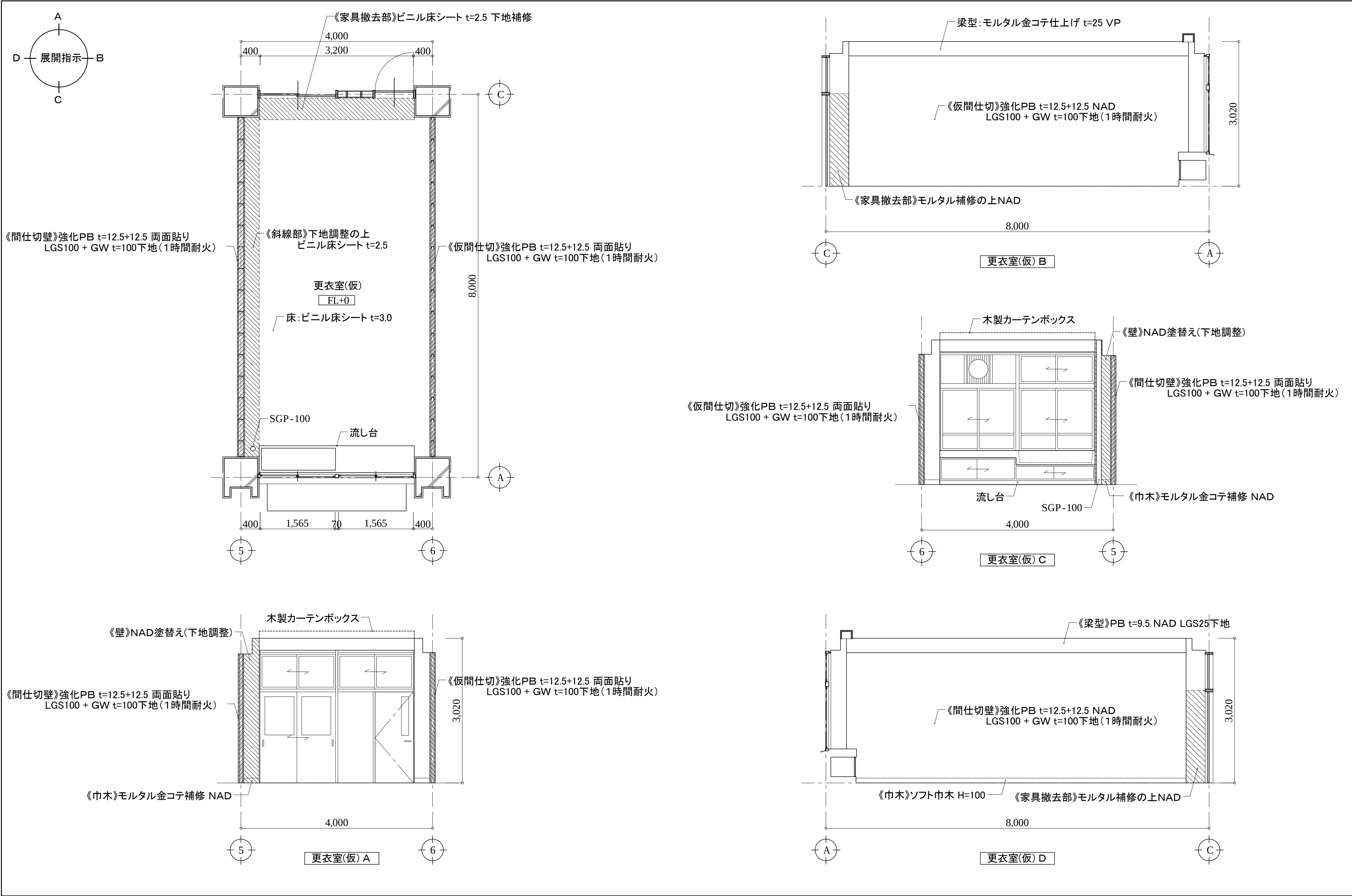
平面詳細図(仮改修後)36a
職員室(仮)

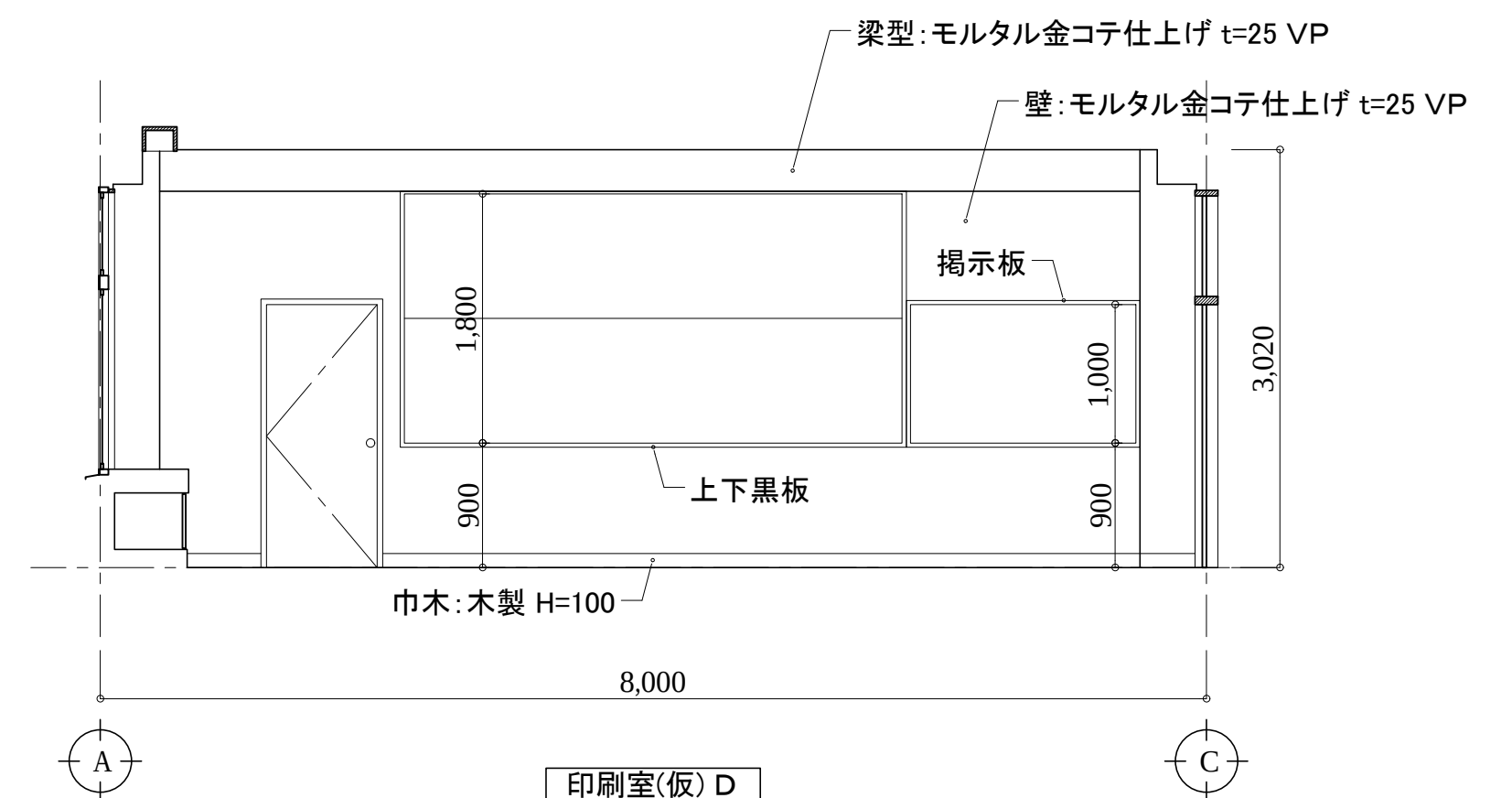
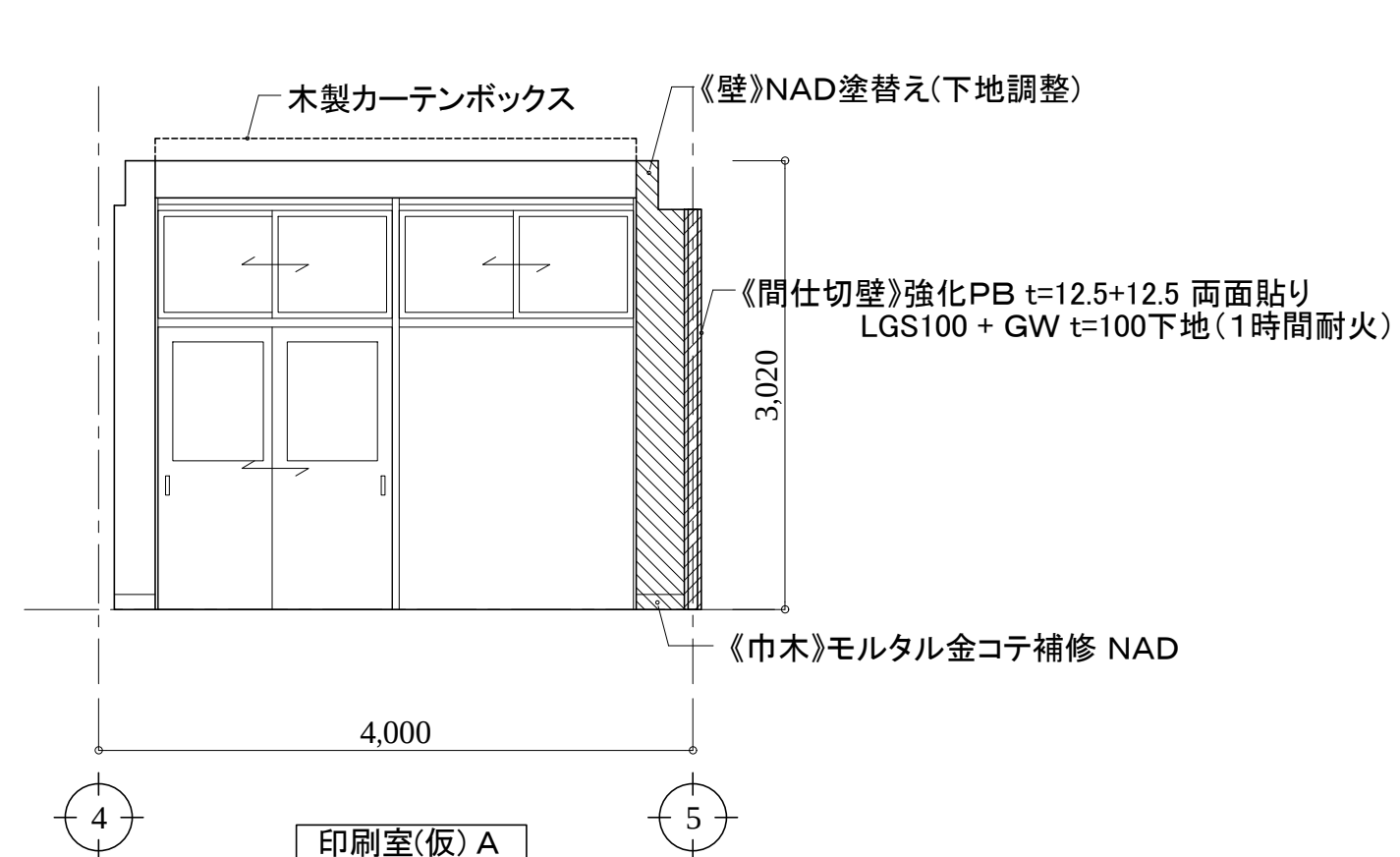
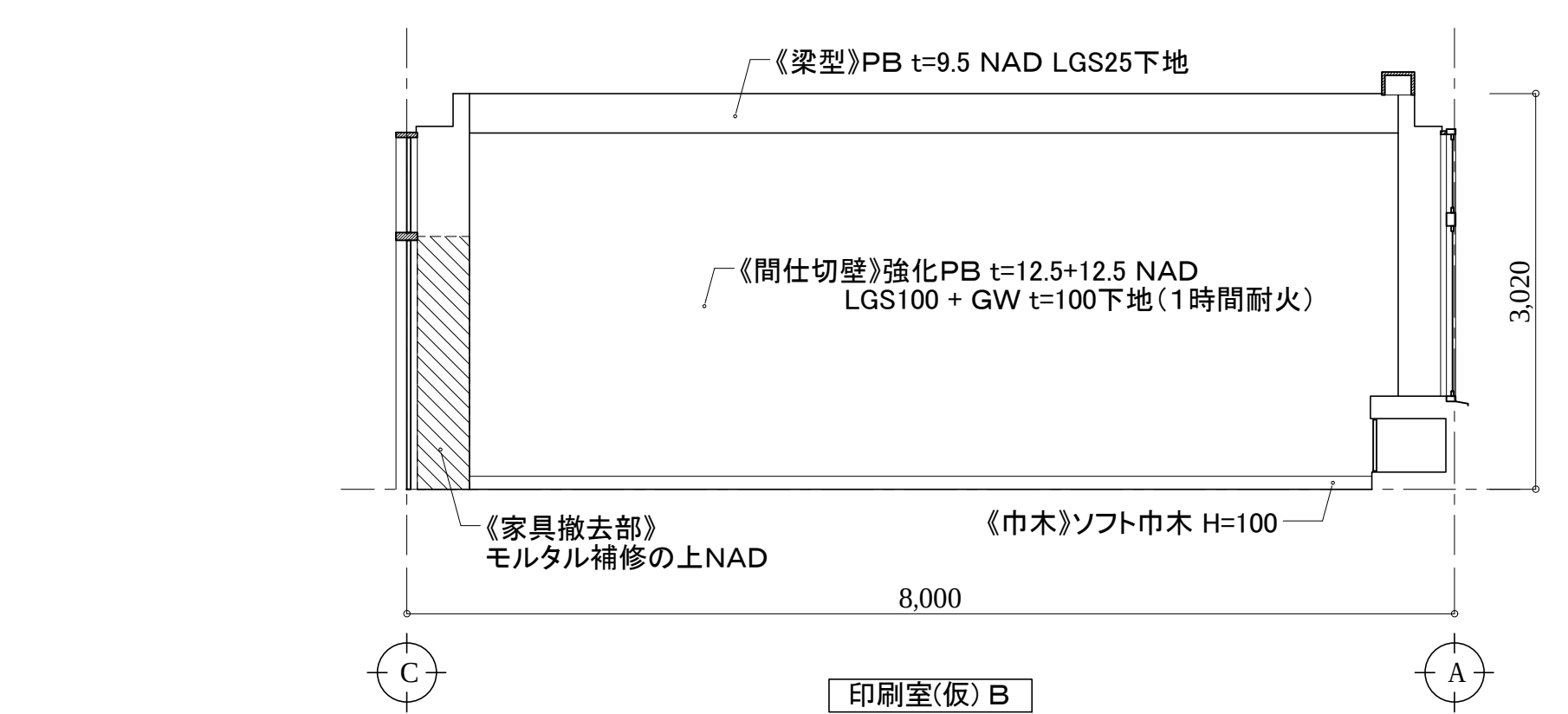
S: 1/50

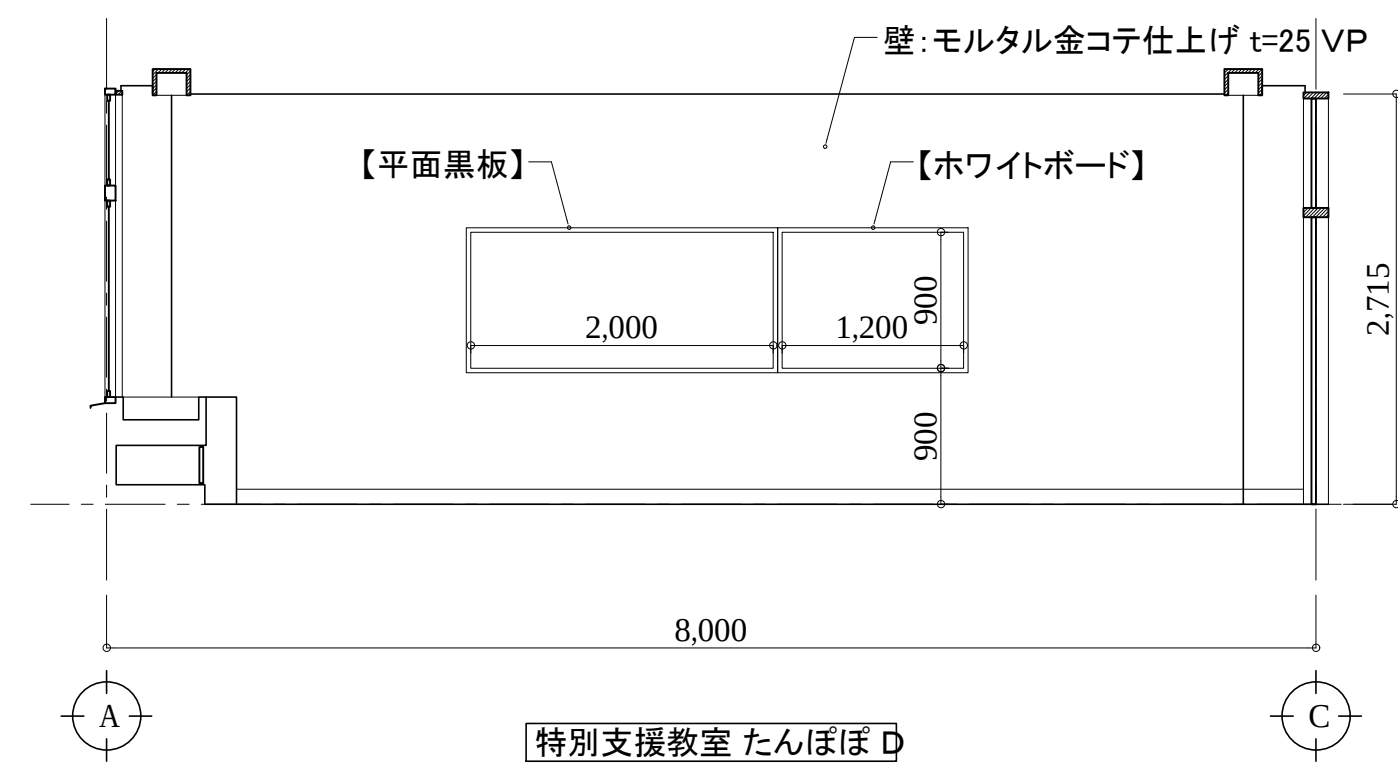
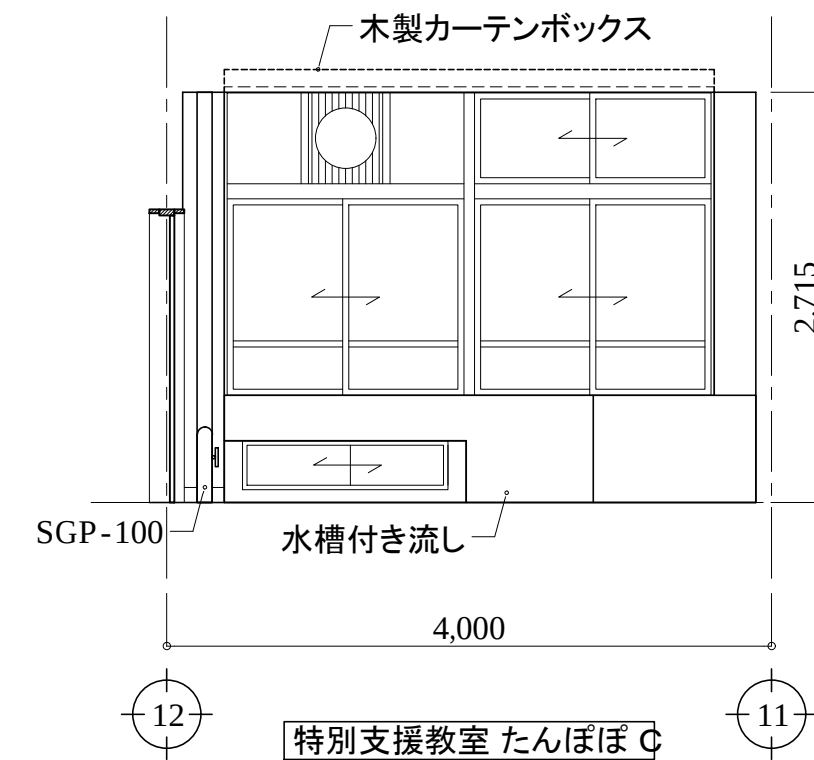
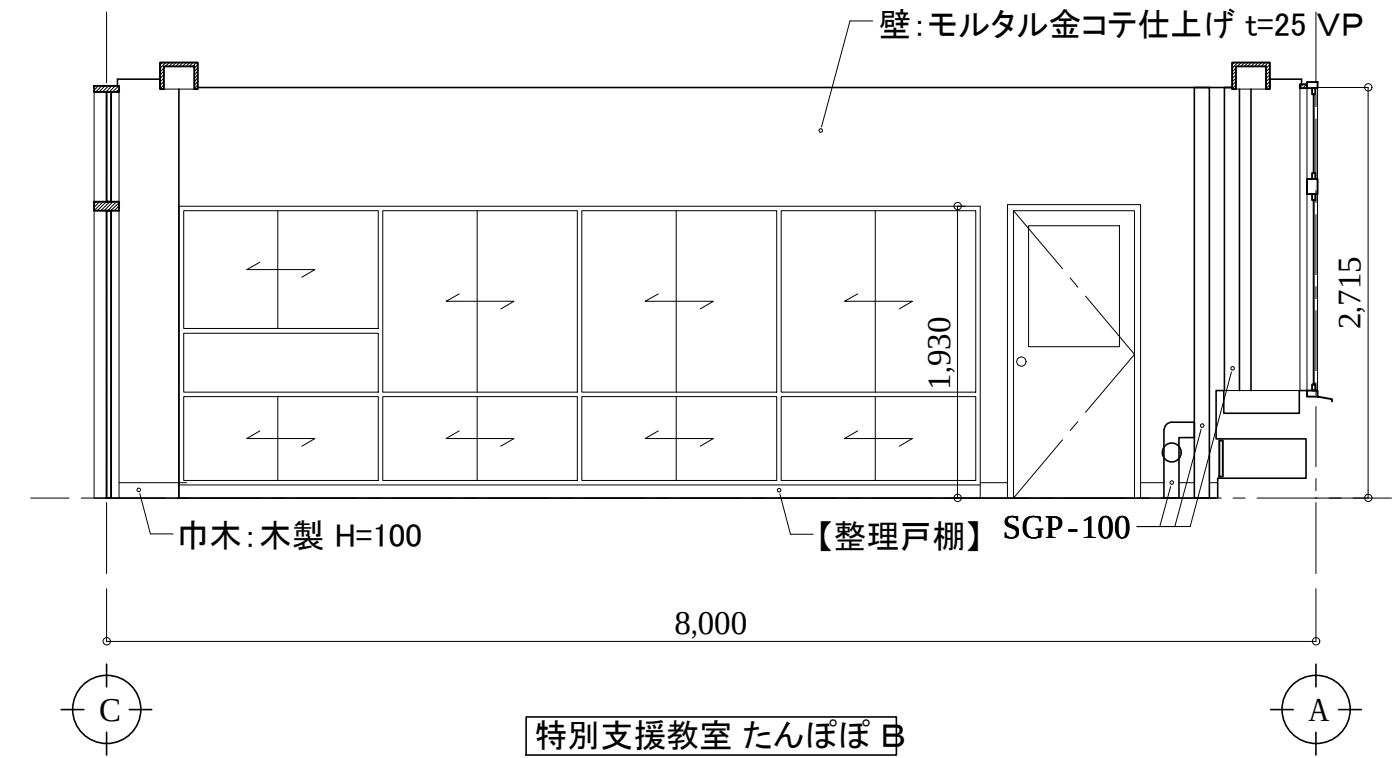
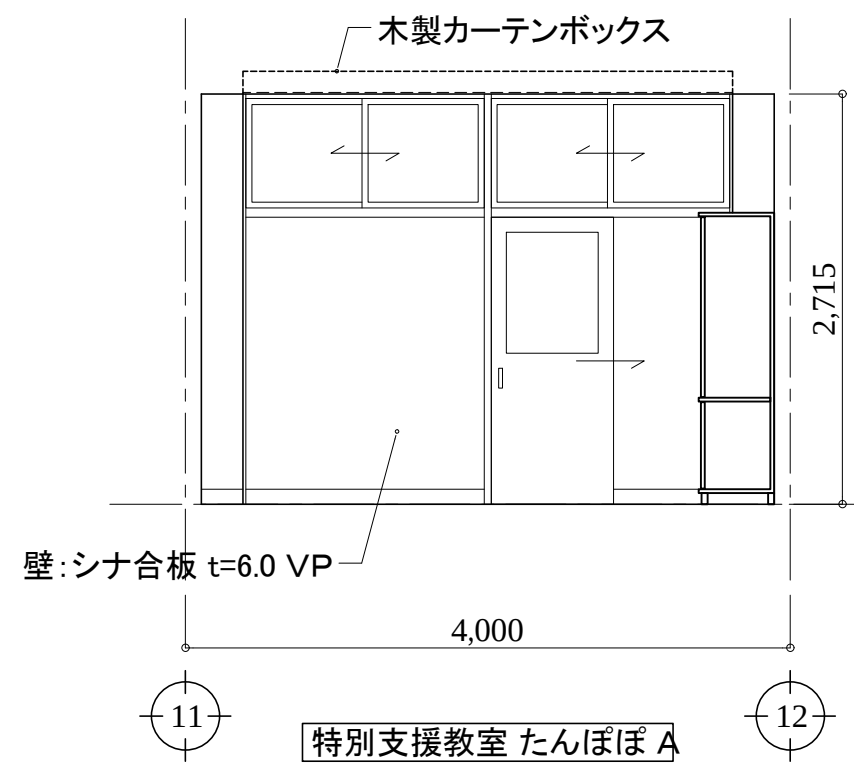
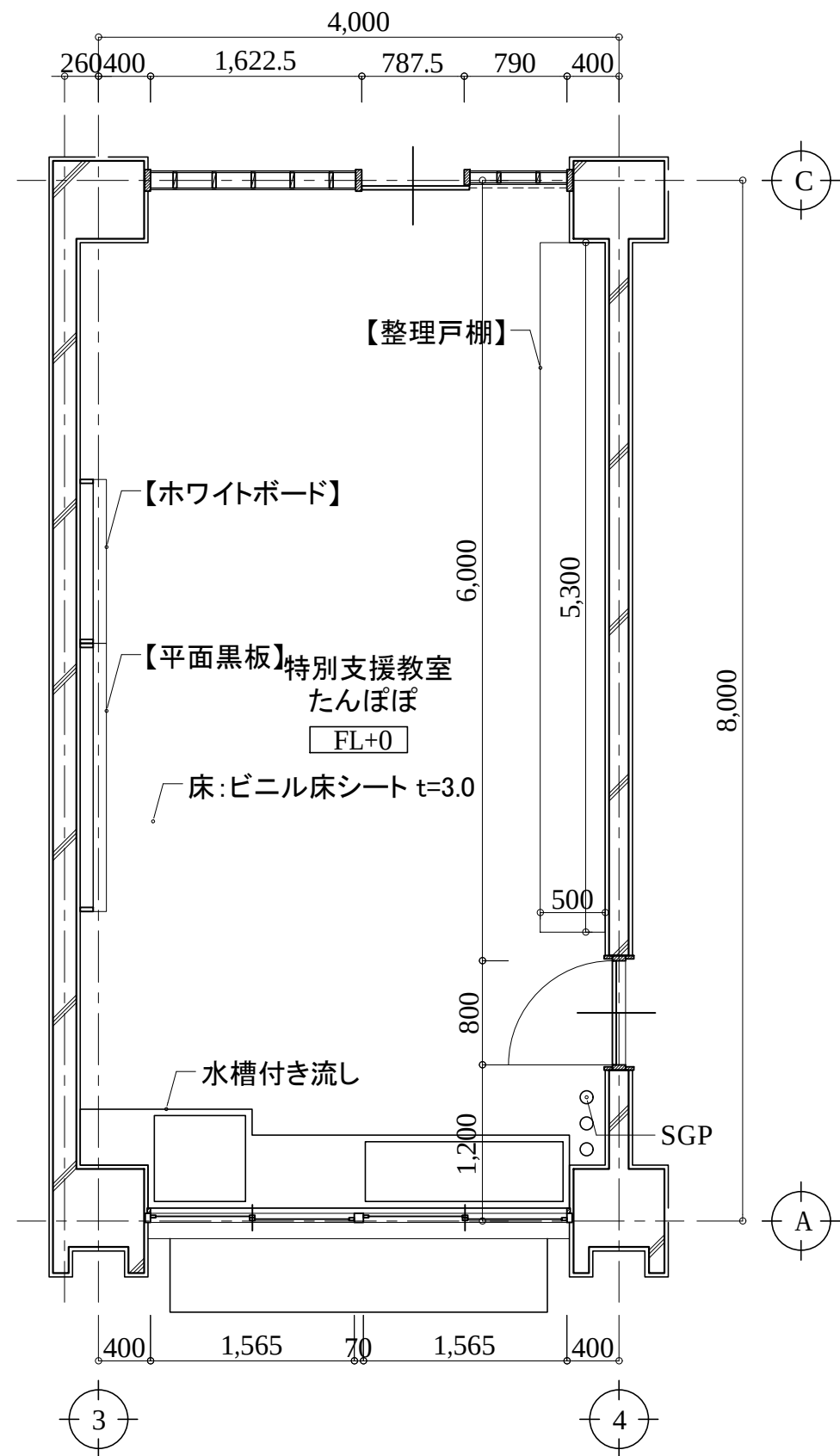
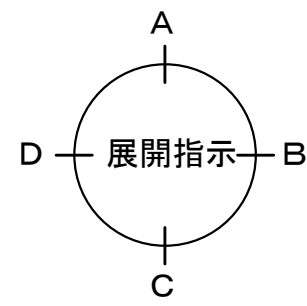












アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図:A2

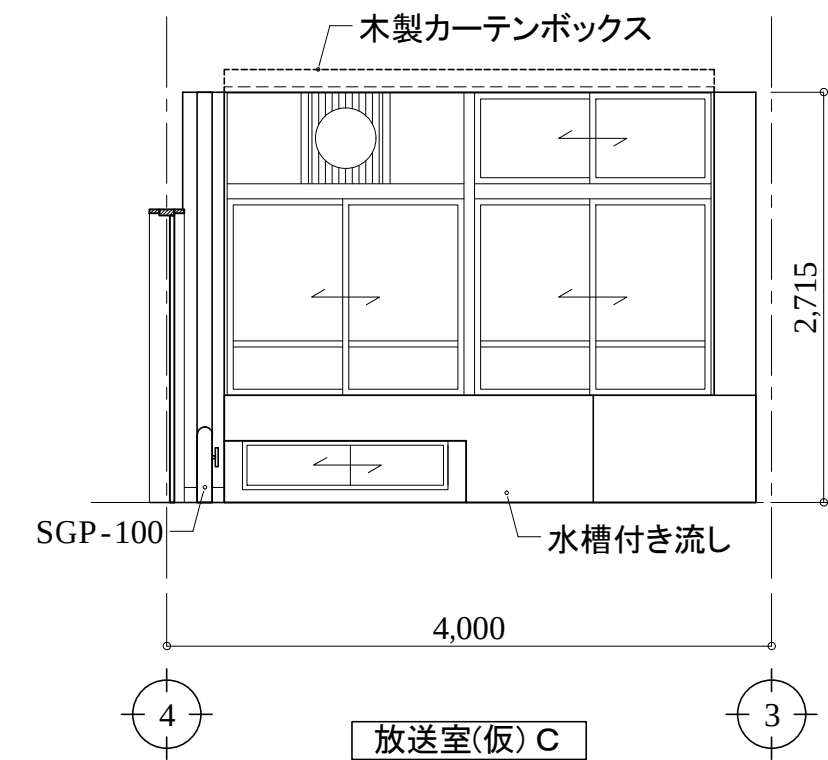
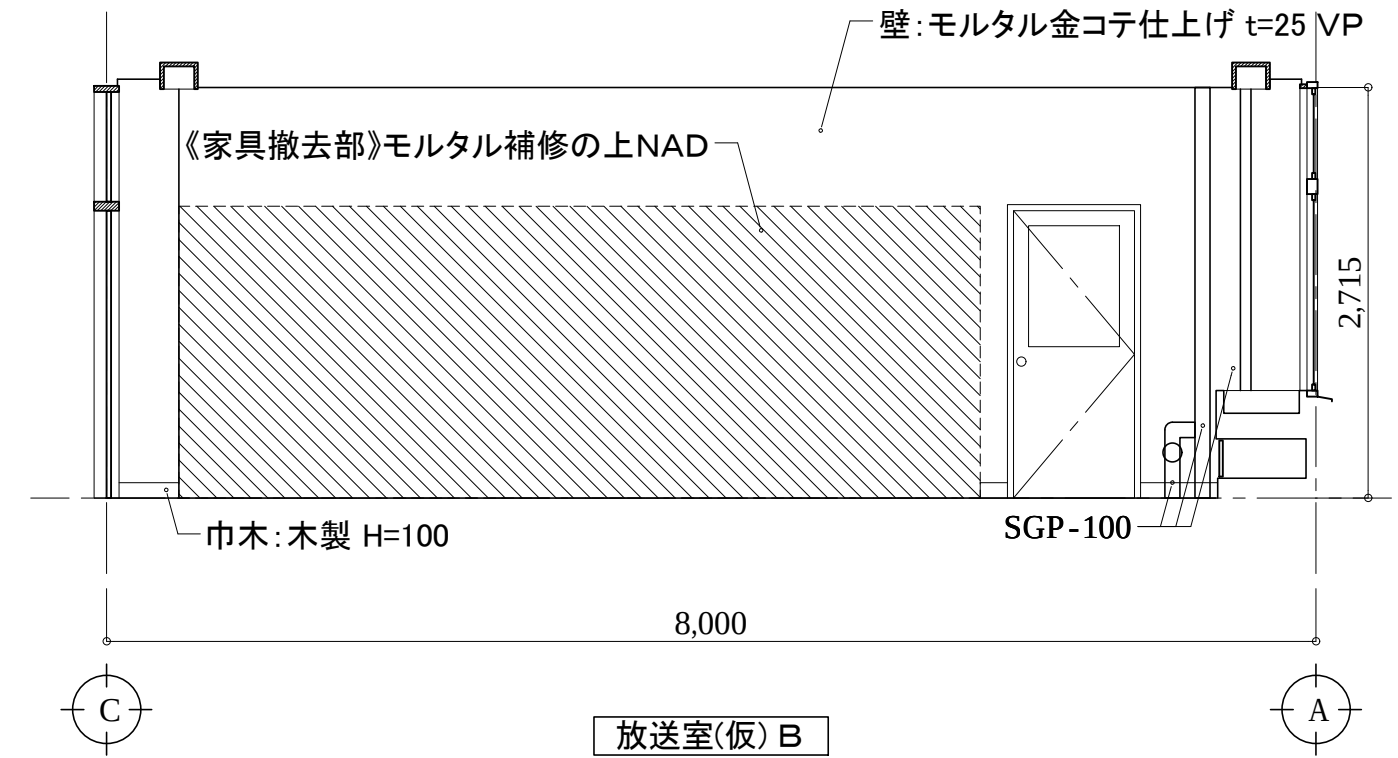
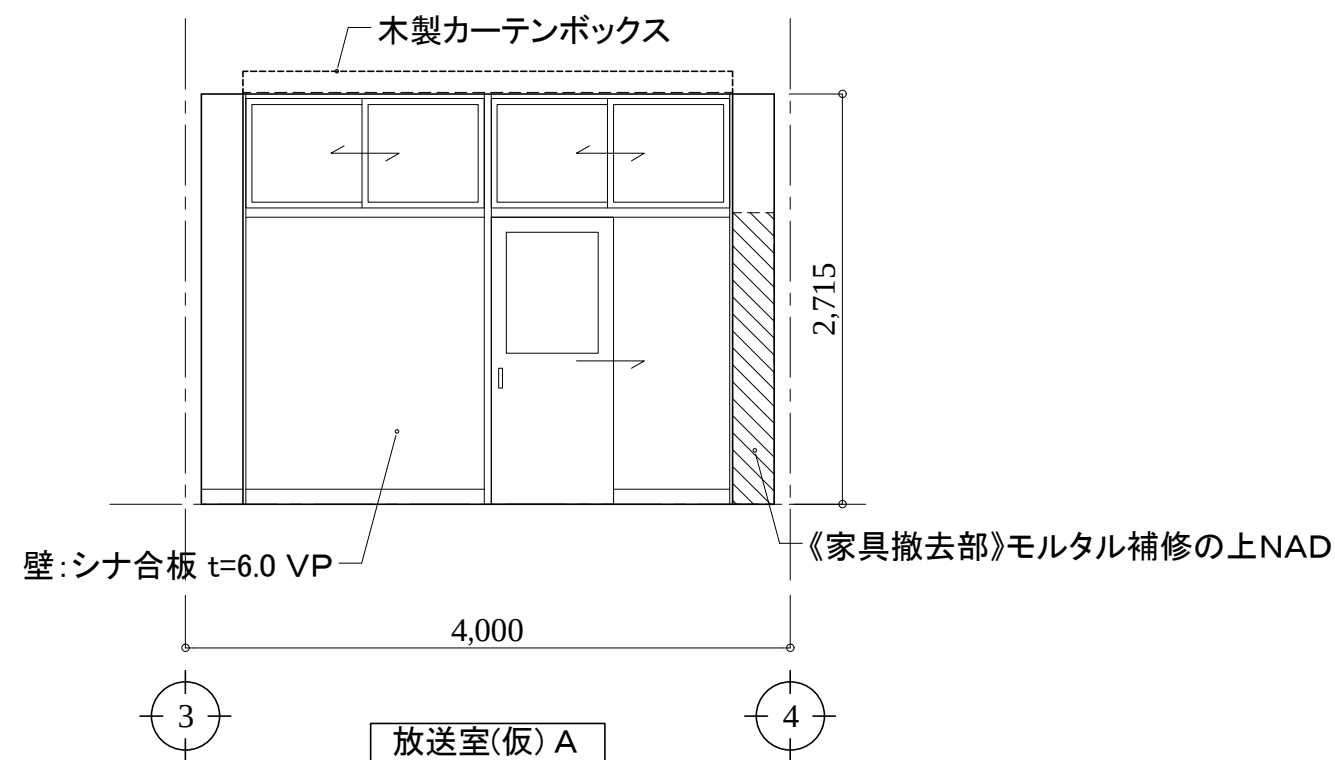
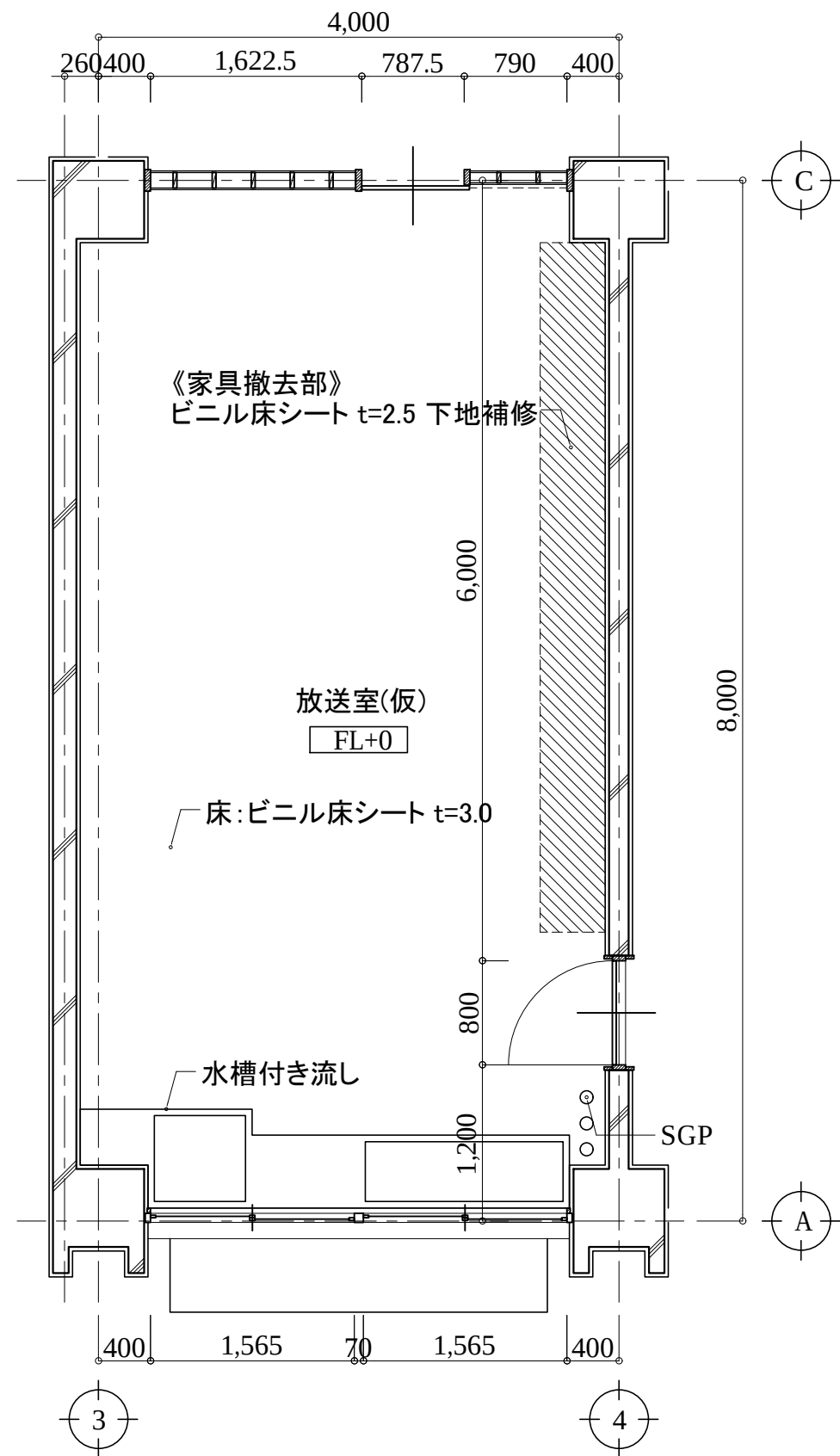
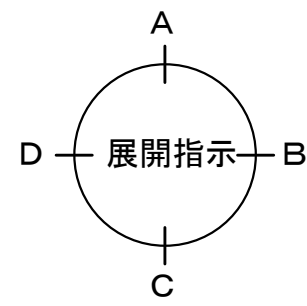
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修前)38
特別支援教室 たんぽぽ

A - 130

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

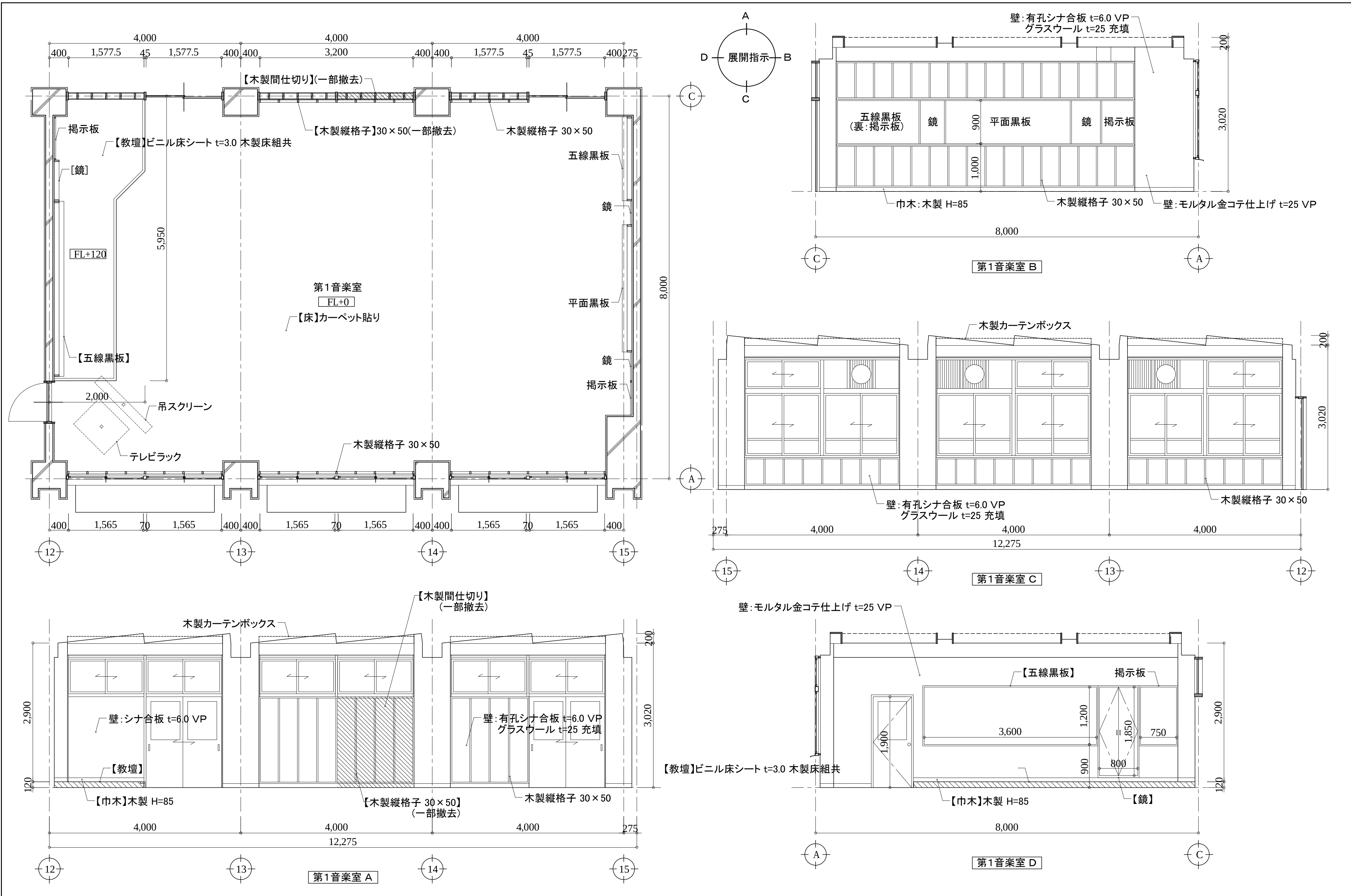
原図:A2
【】内は移設を示す。
【】内は撤去を示す。
《》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

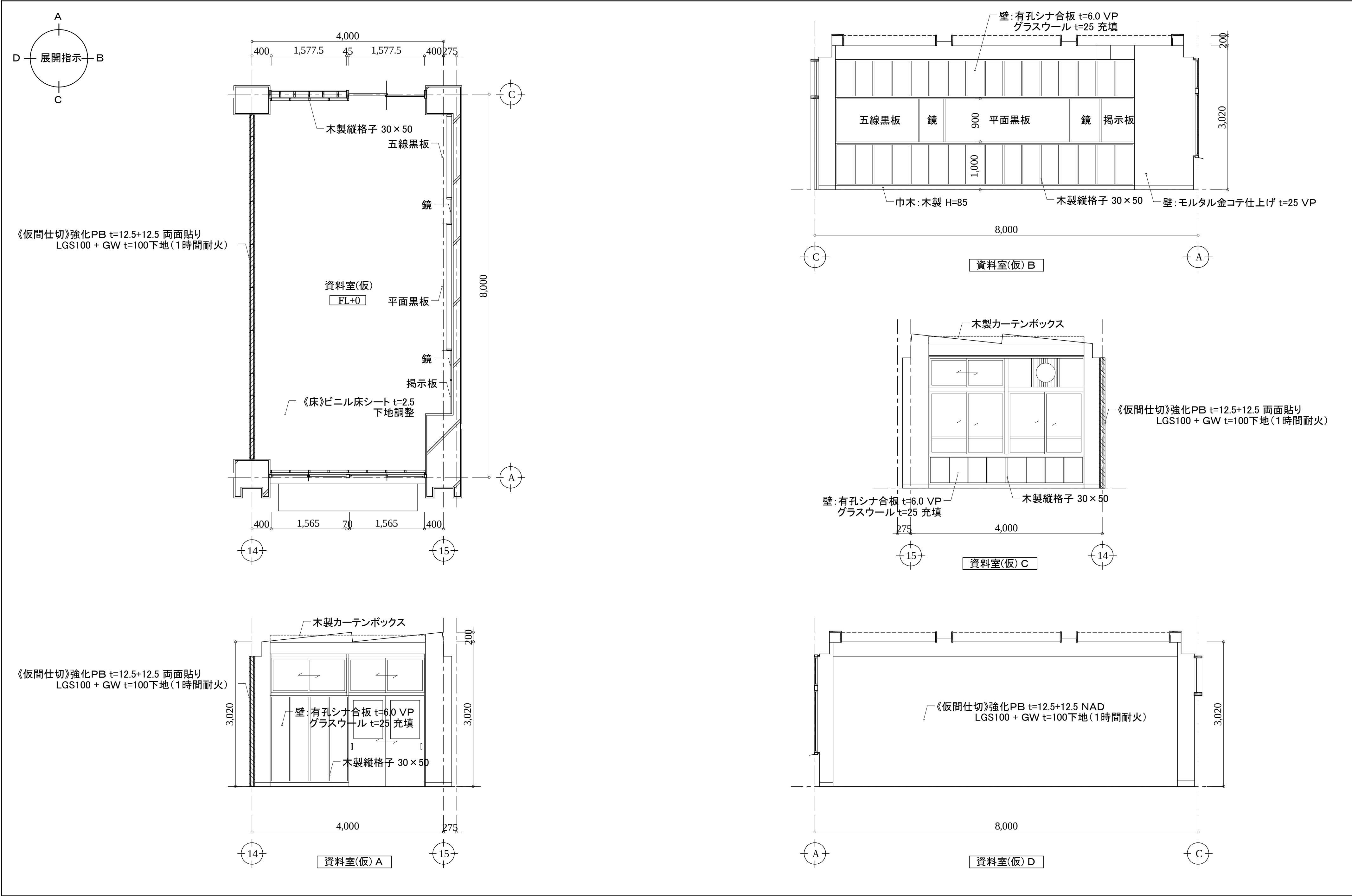
津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

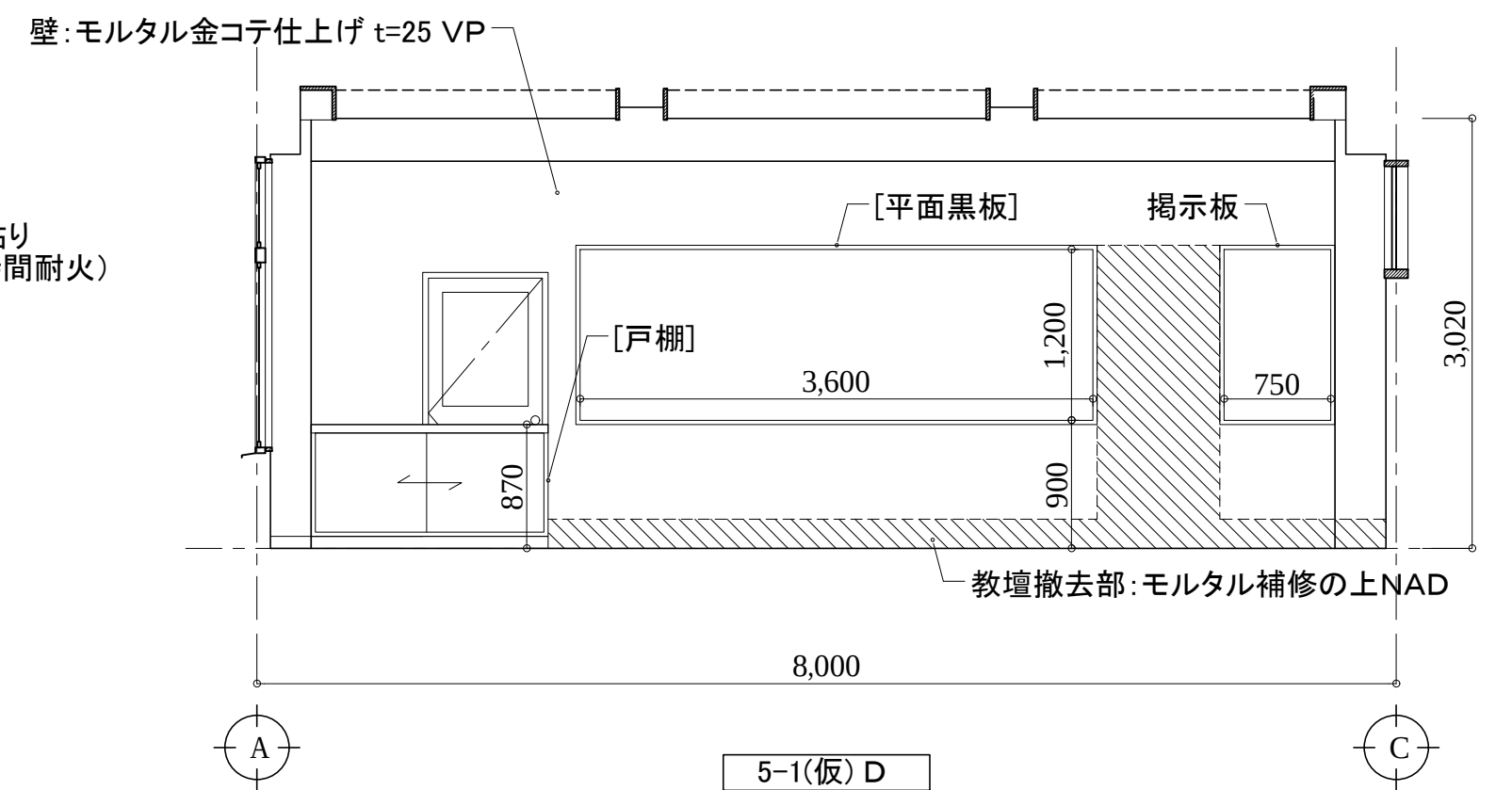
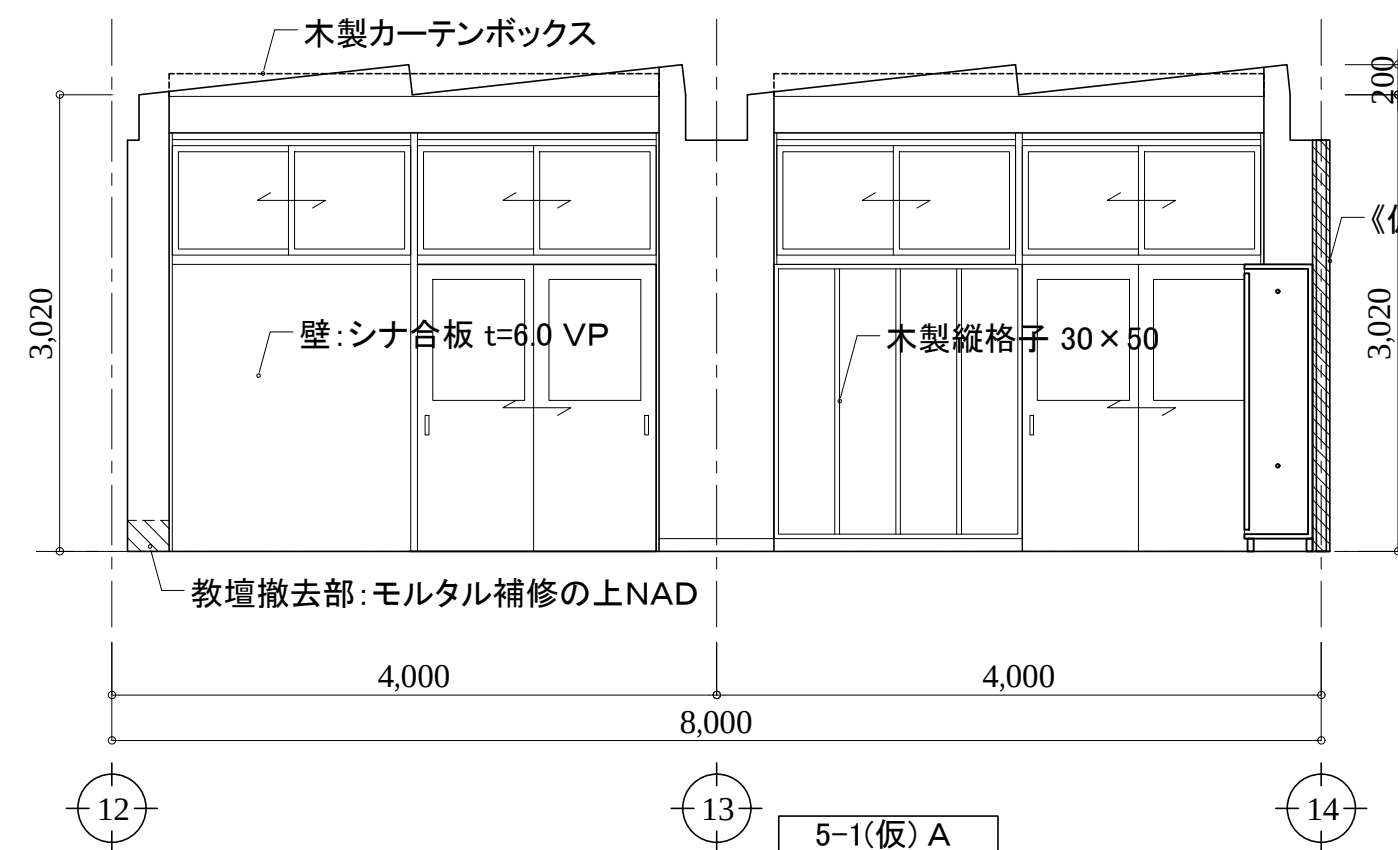
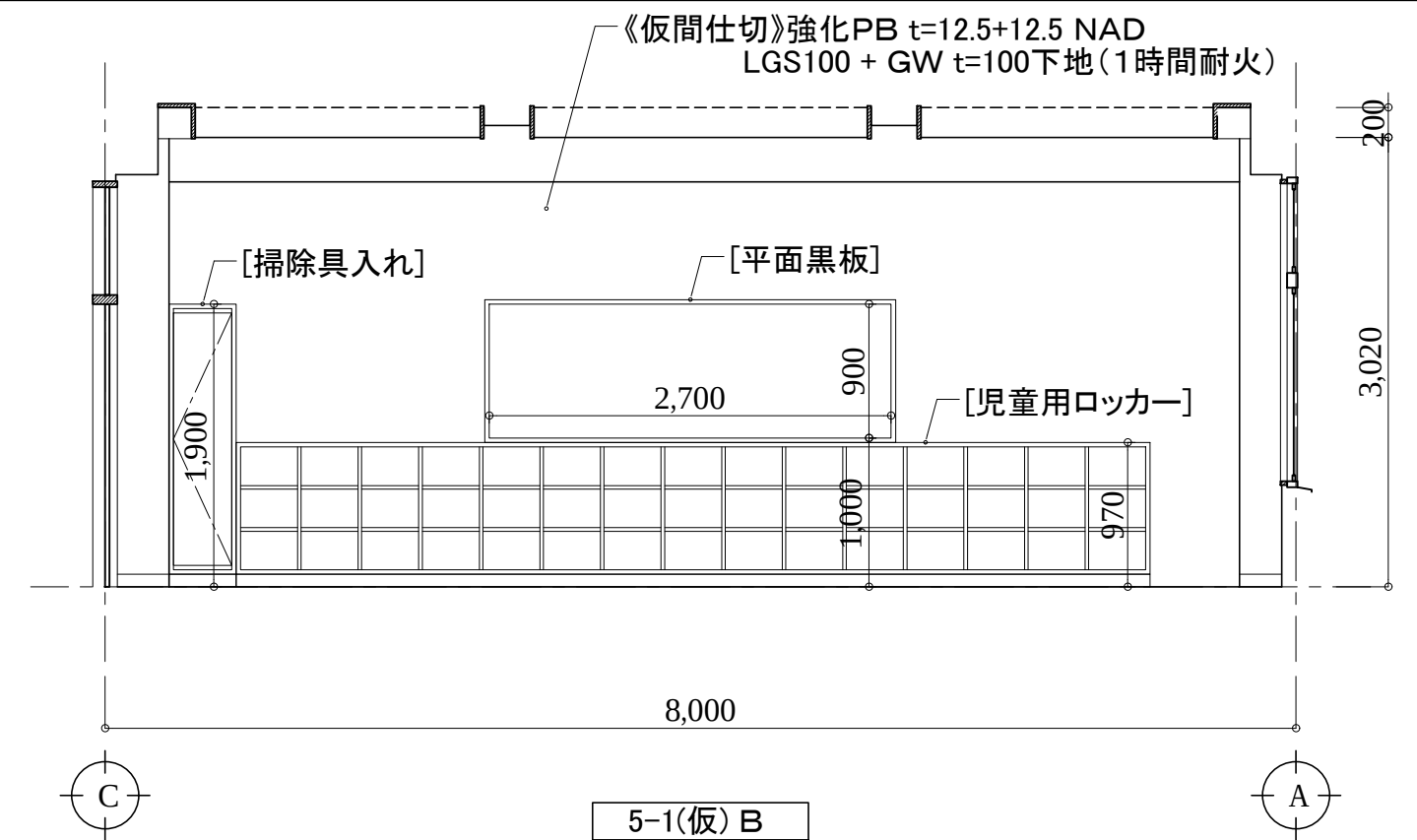
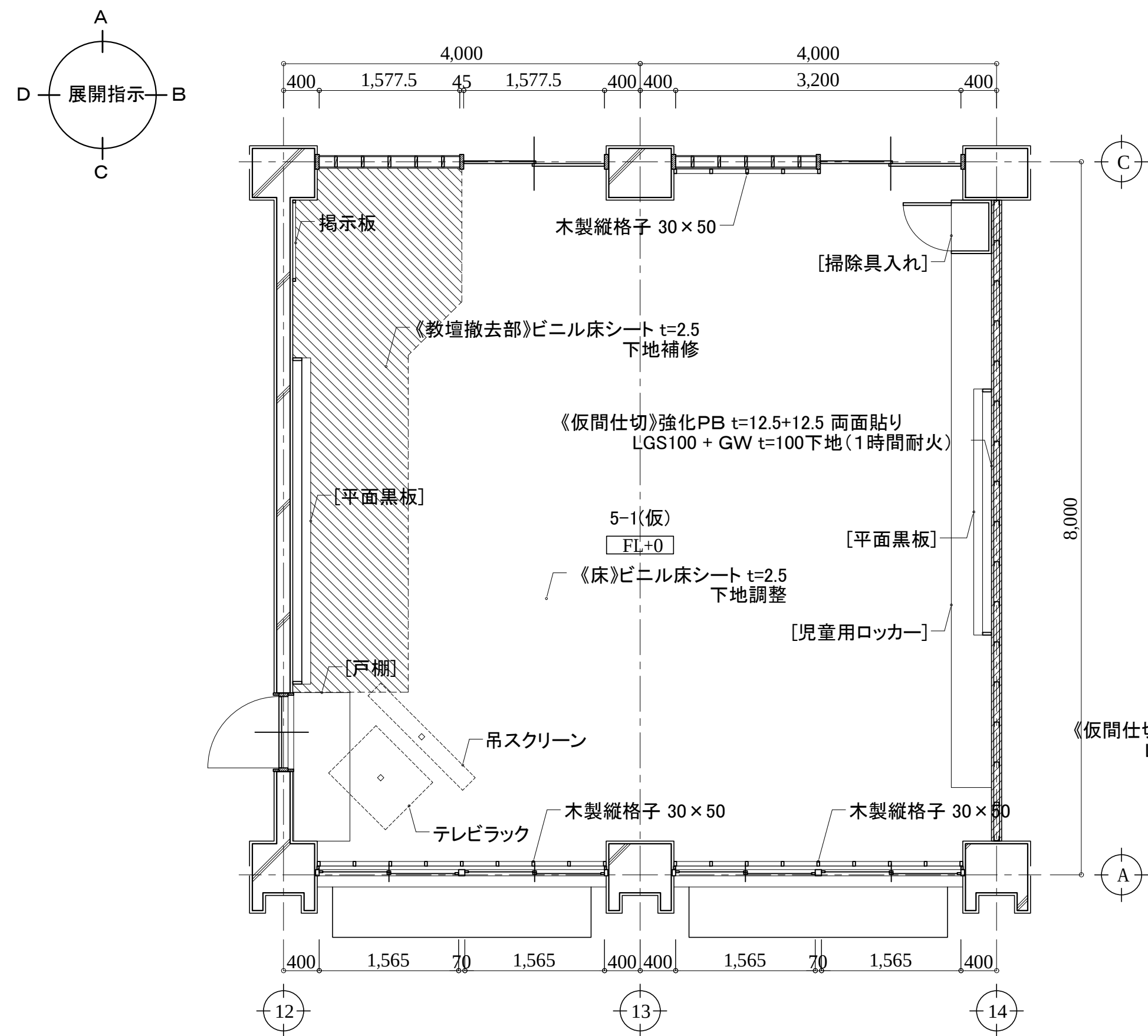
平面詳細・展開図(仮改修後)38
放送室(仮)

A - 131

S: 1/50







アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

【 】内は移設を示す。

【 】内は撤去を示す。

《 》内は新設を示す。

カッコ無しものは既存のままとする。

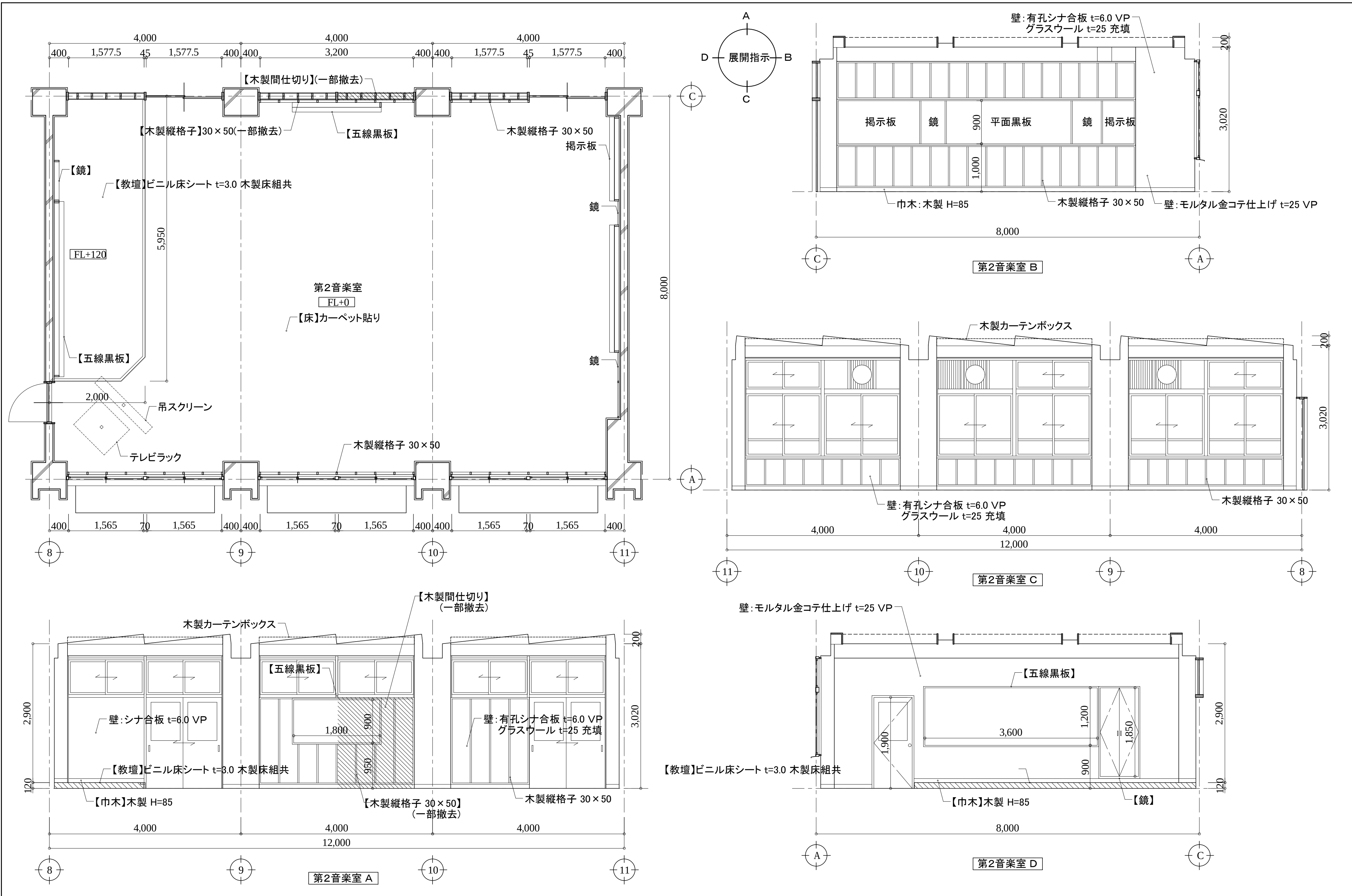
津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

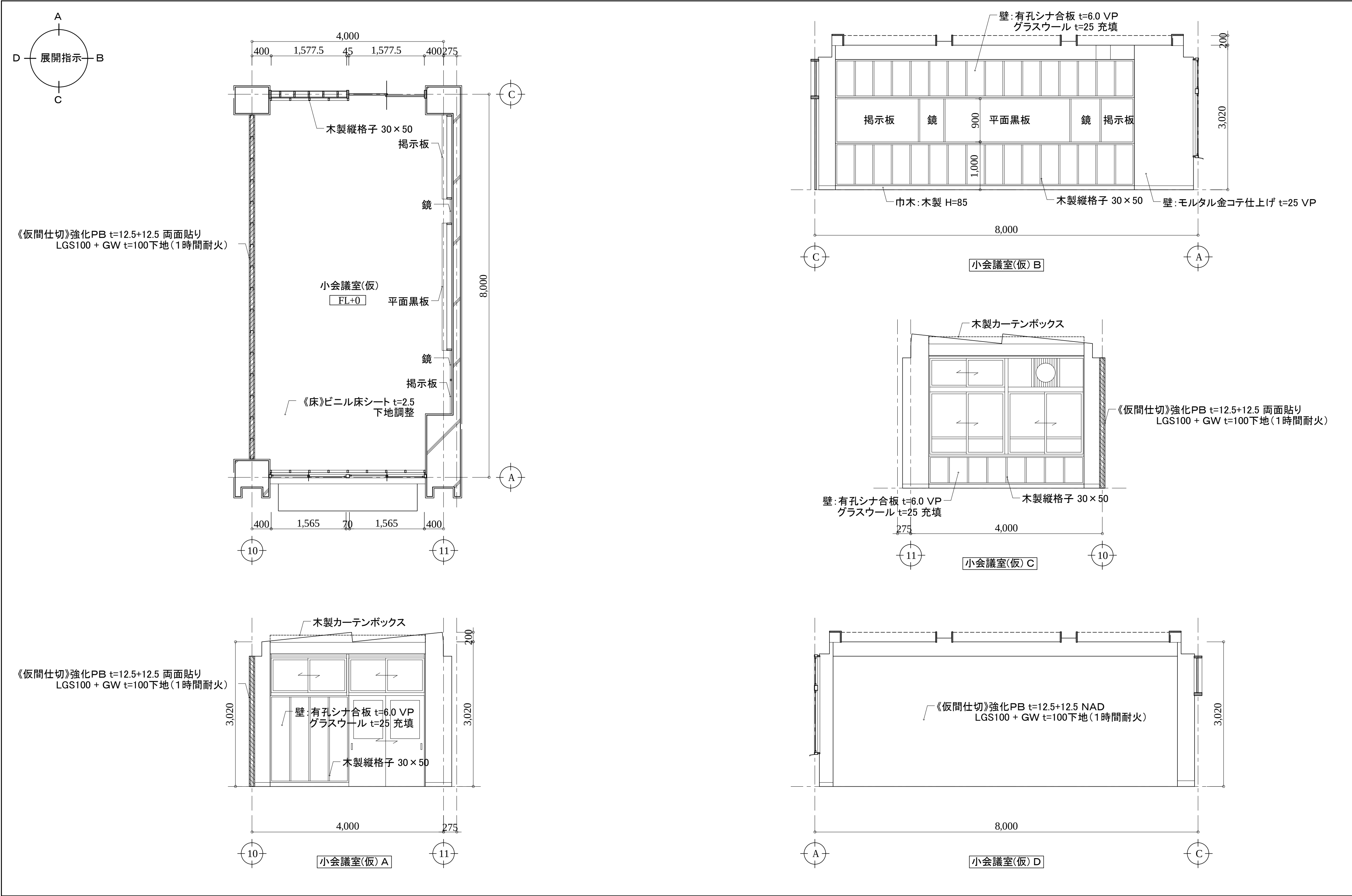
平面詳細・展開図(仮改修後)39b

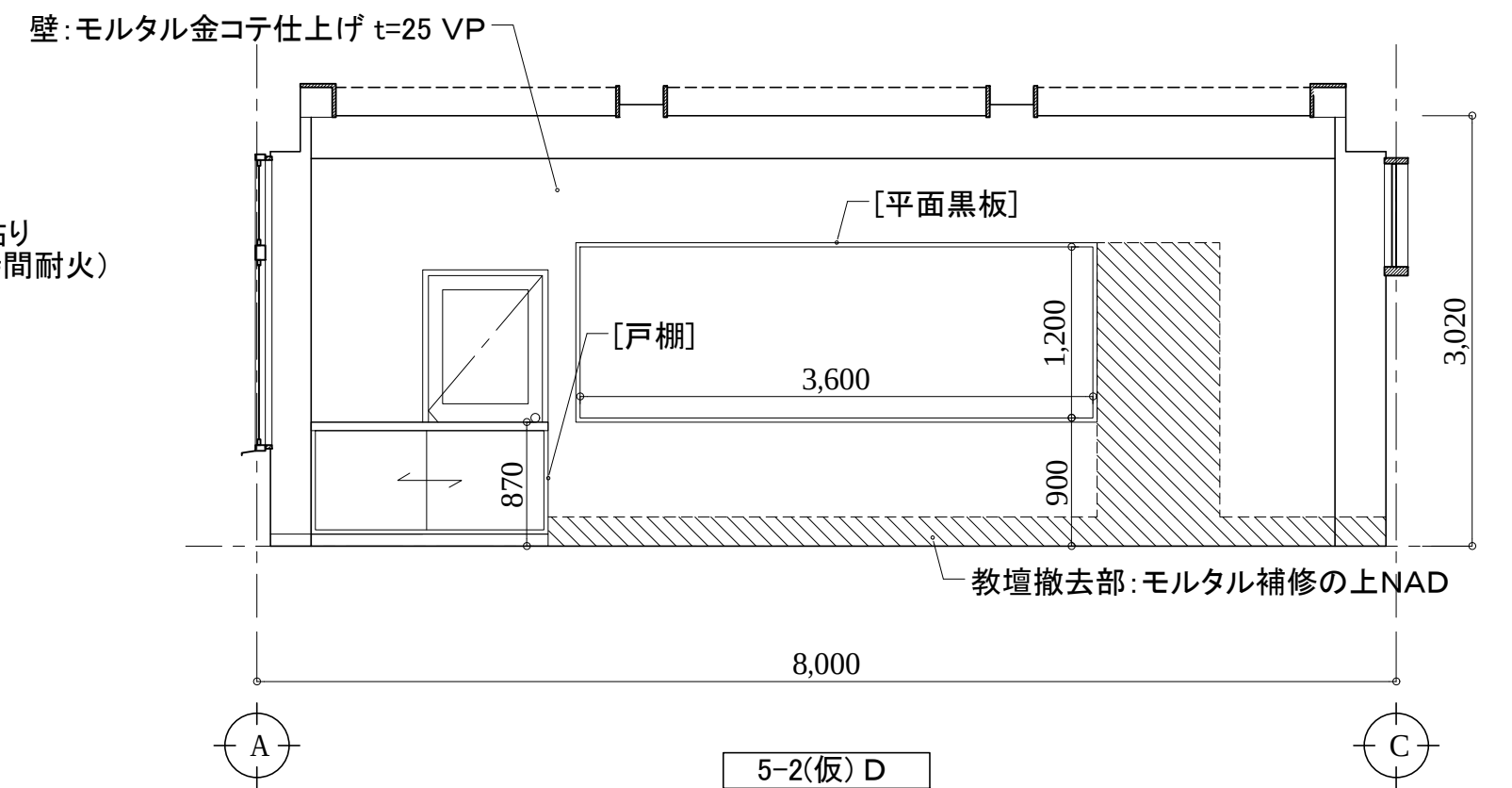
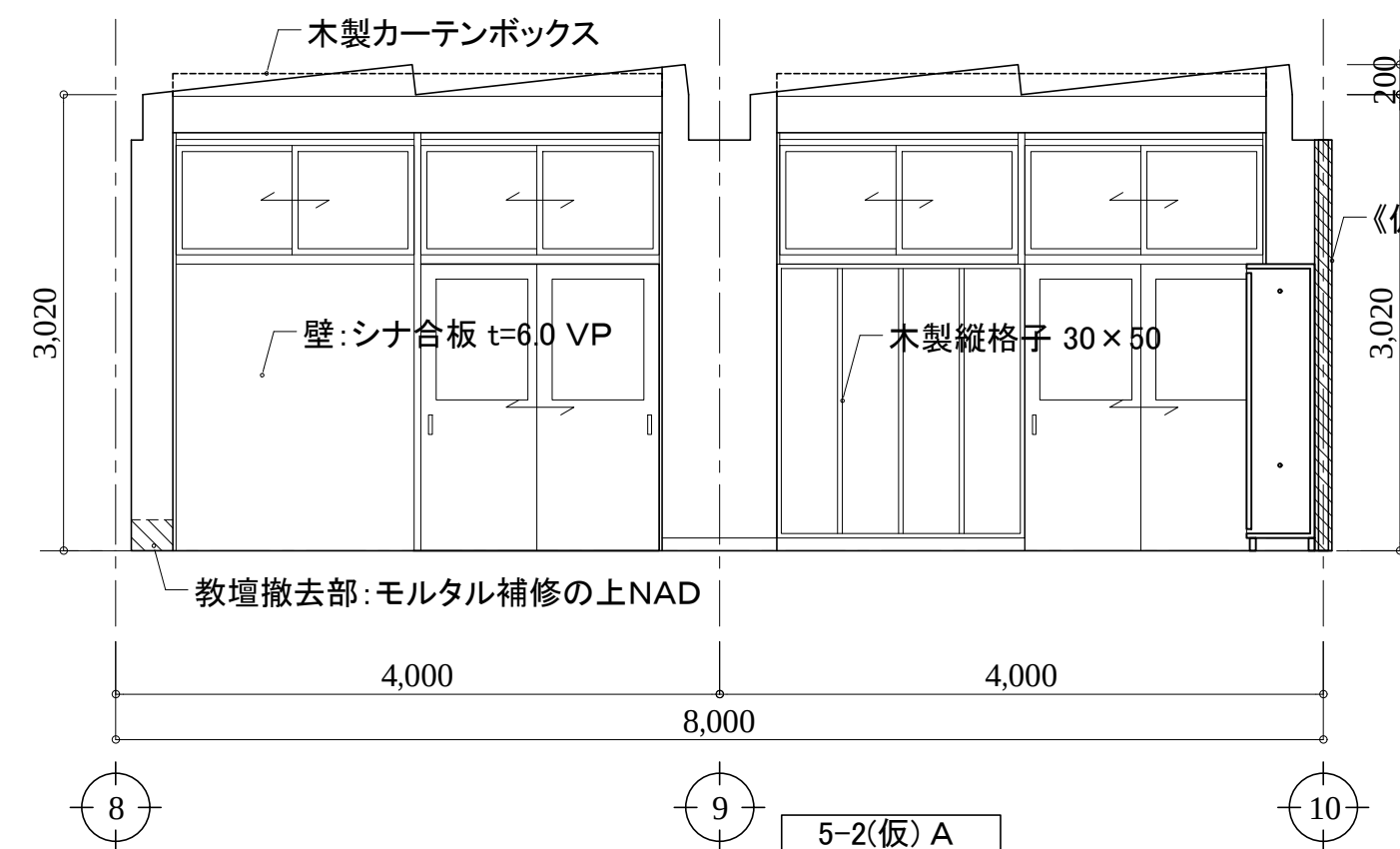
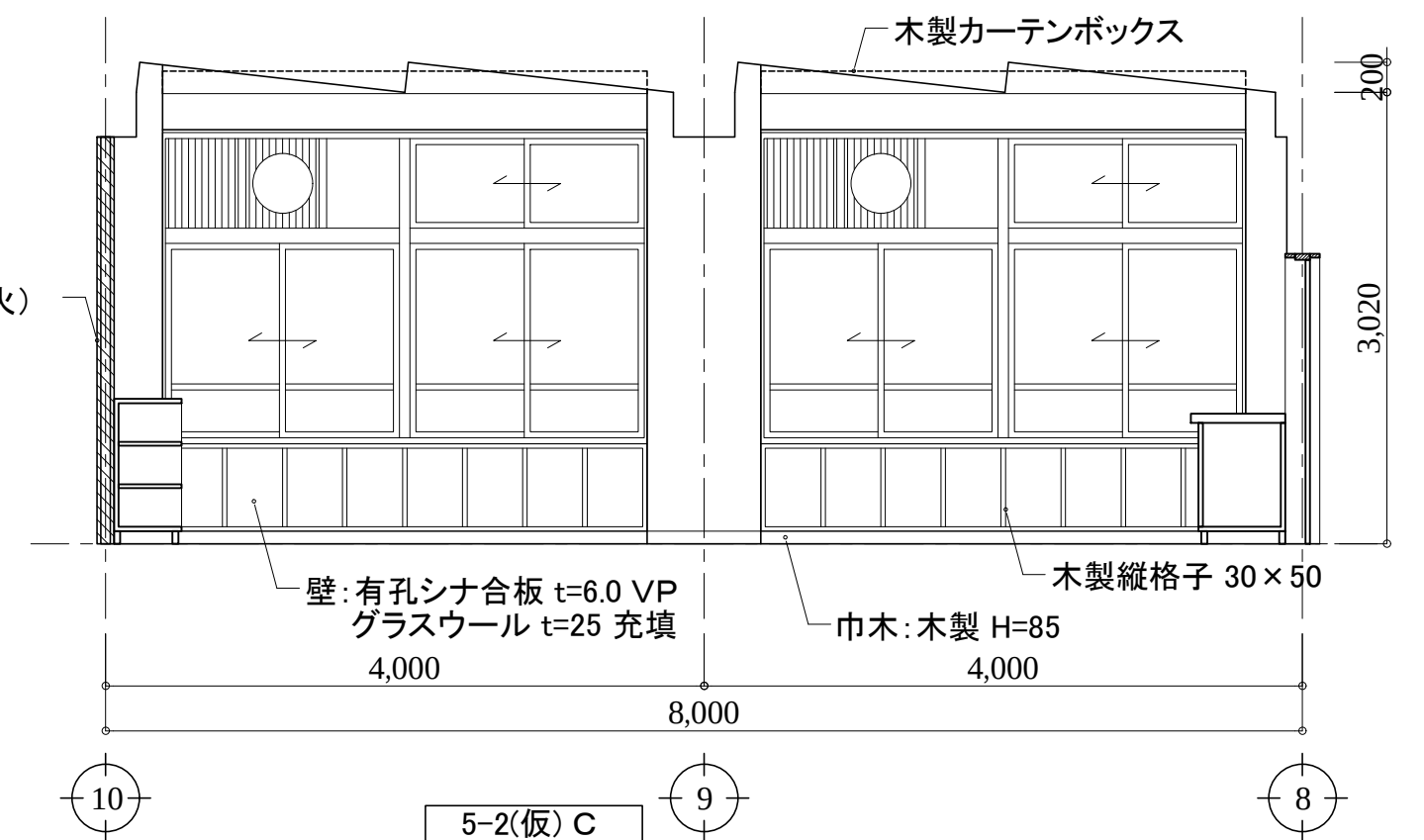
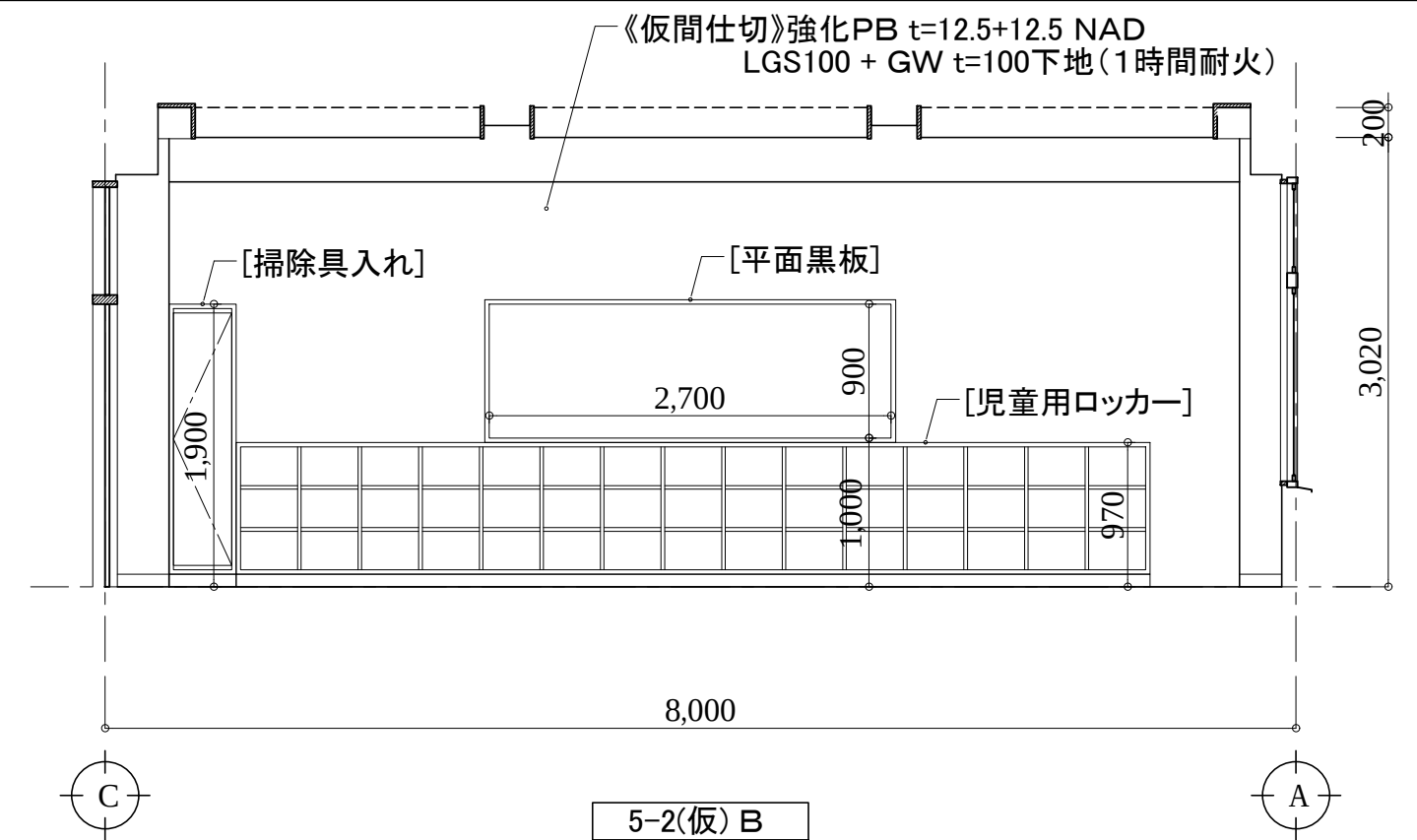
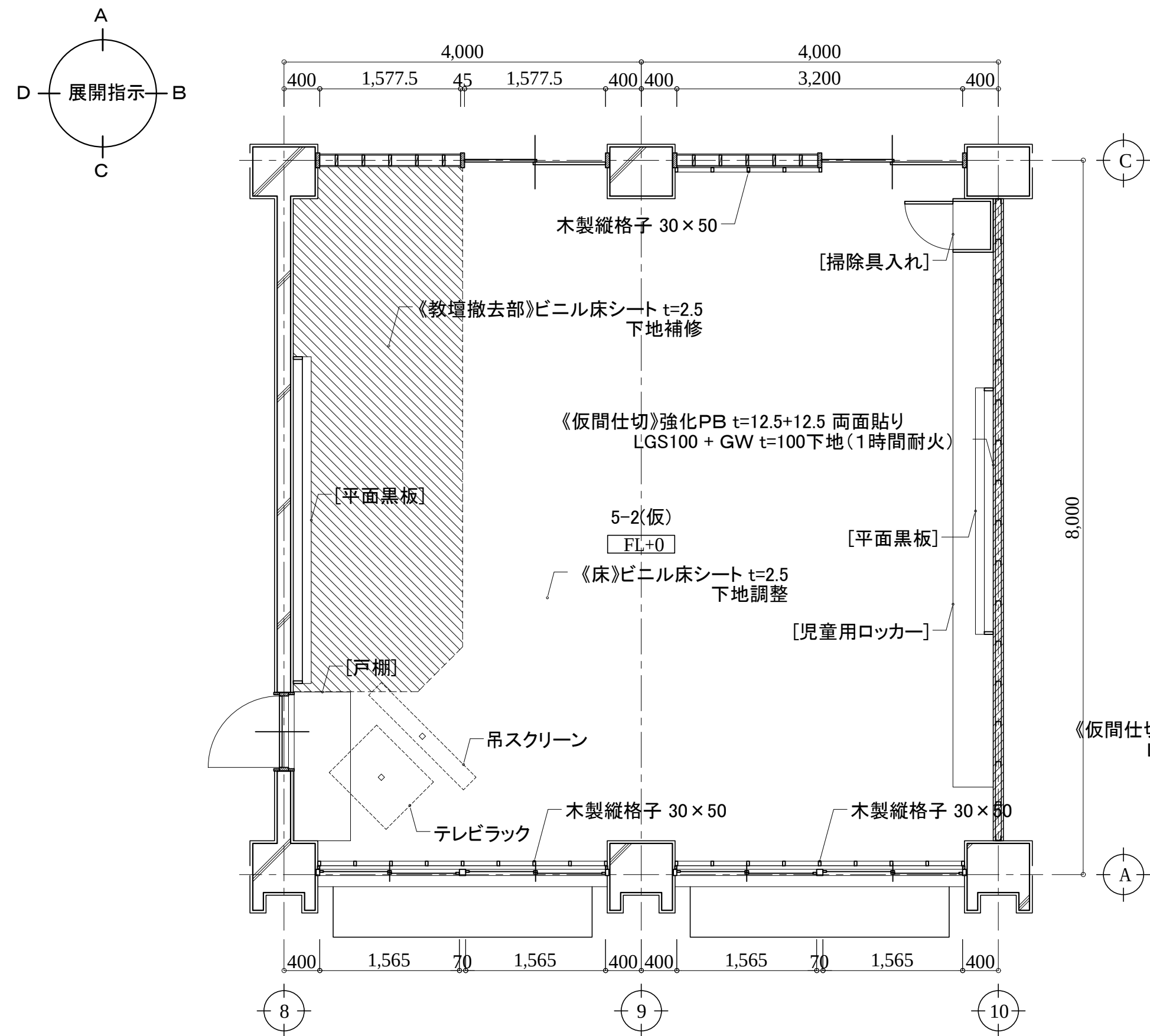
5-1(仮)

A - 134

S: 1/50







アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

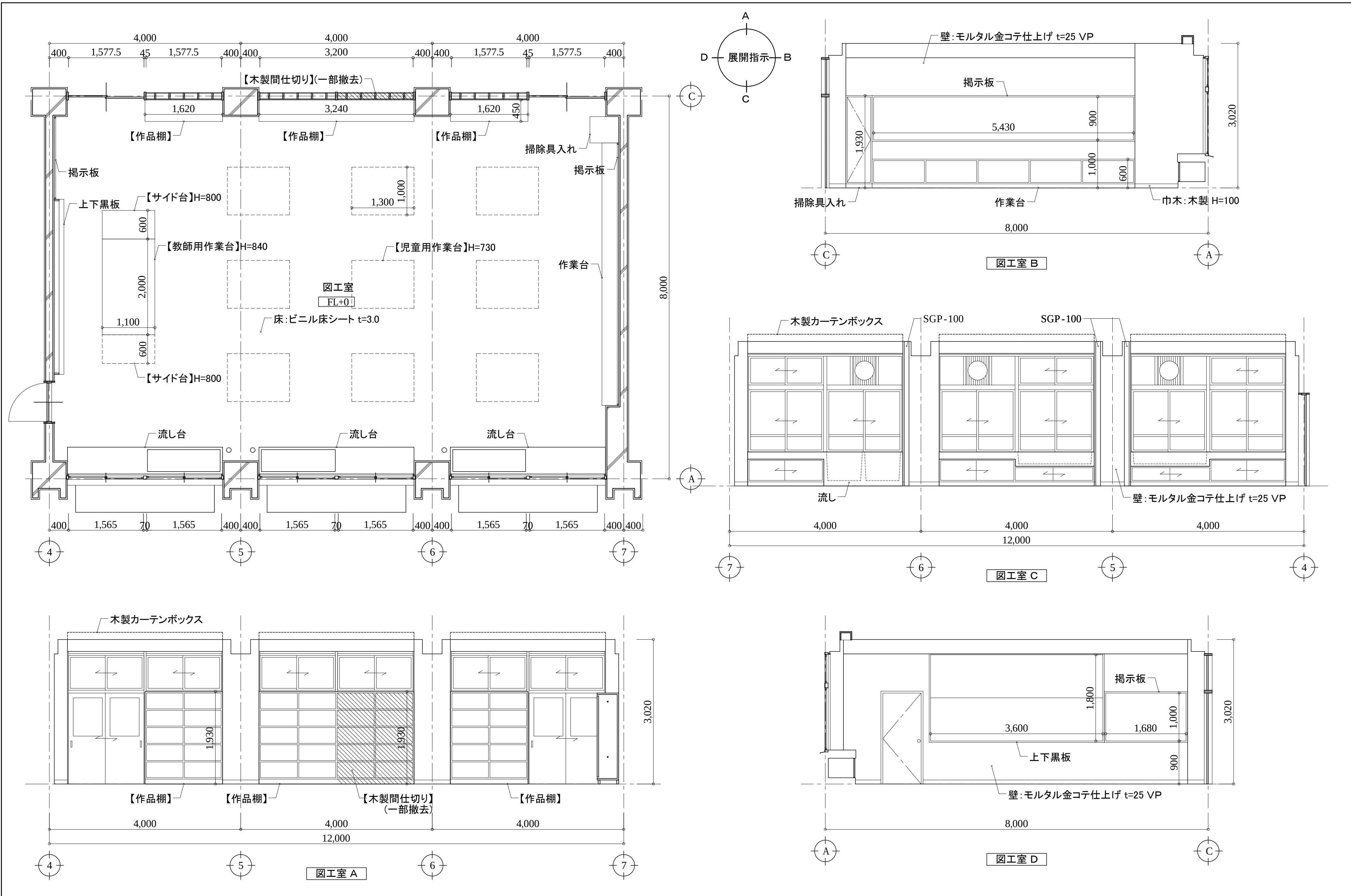
原図: A2
【 】内は移設を示す。
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修後)40b
5-2(仮)

A - 137

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2

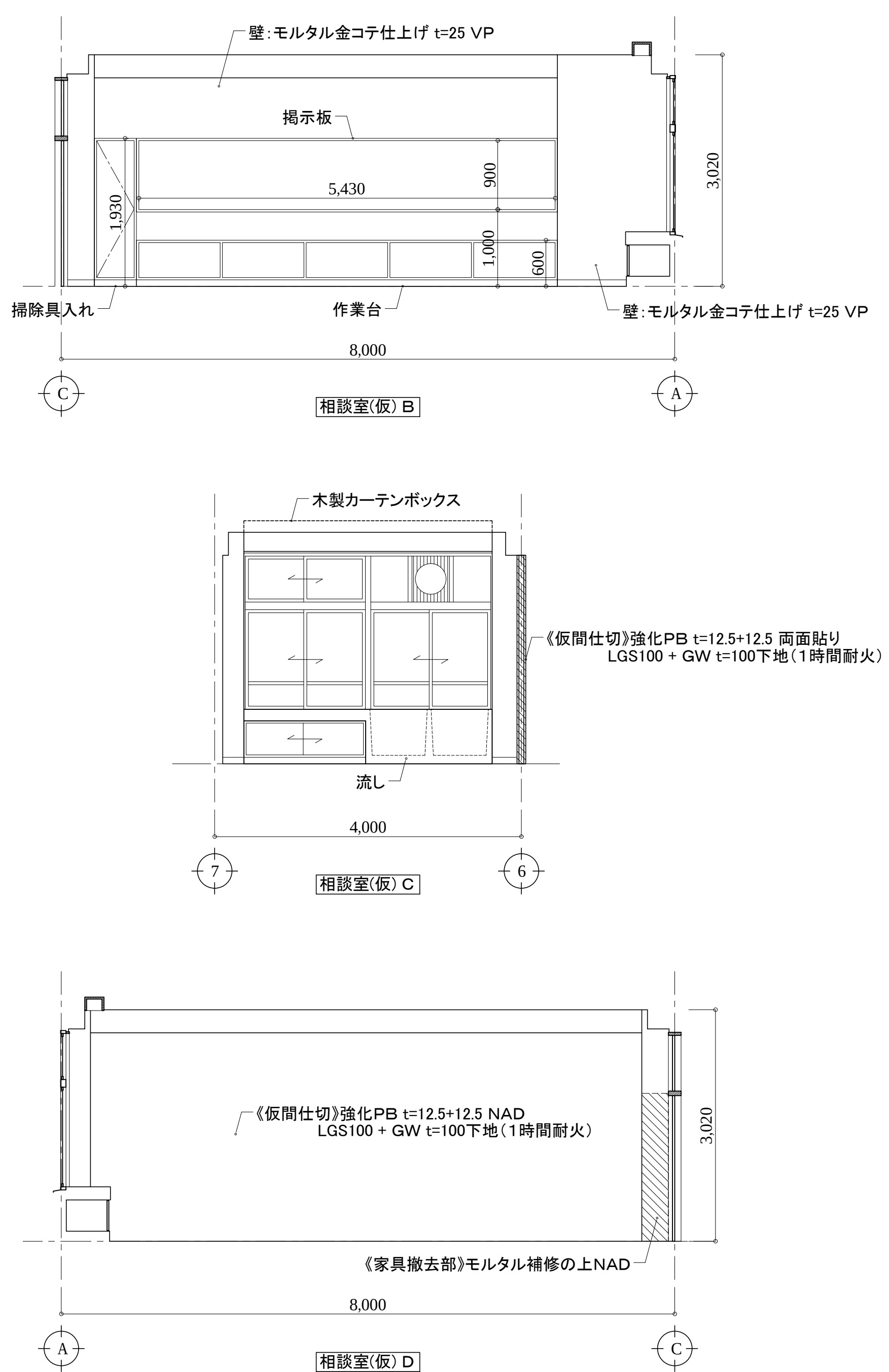
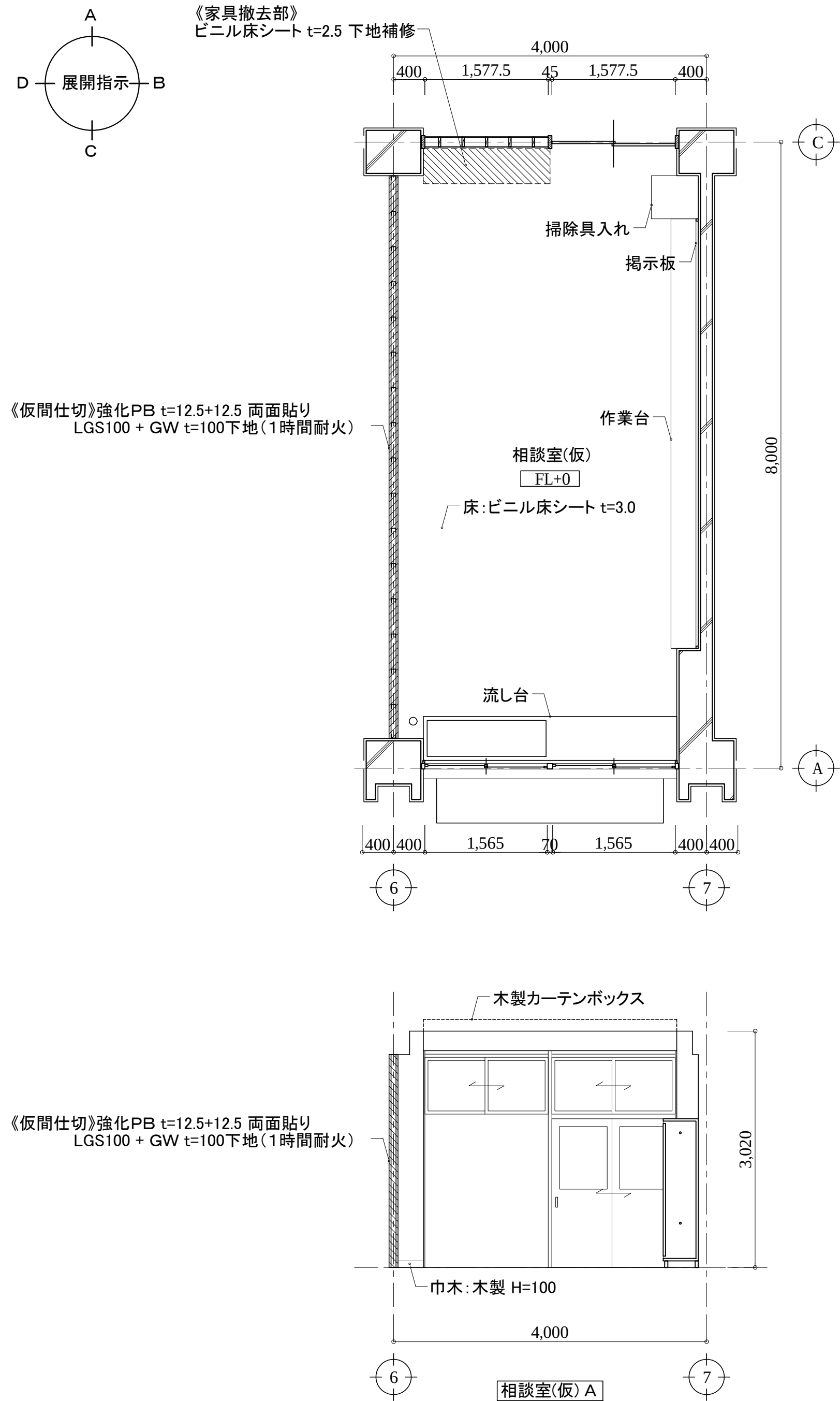
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修前)41
図工室

A - 138

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

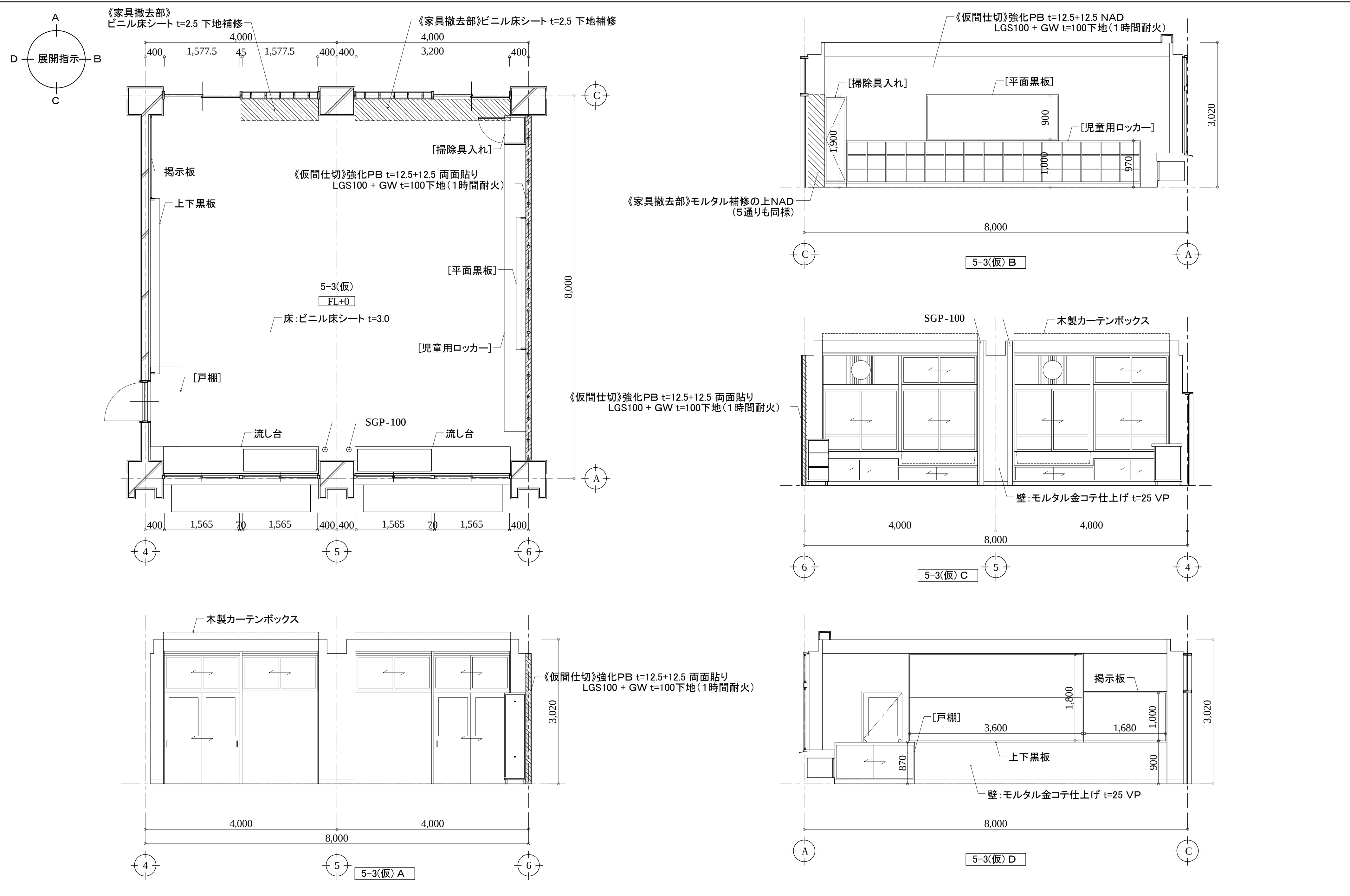
原図:A2
【 】内は移設を示す。
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しのものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修後)41a
相談室(仮)

A - 139

S: 1/50



アルテック設計

津市大谷町233番地

TEL 059-225-1602

一級建築士 第177266号

伊藤 公智

DRAWING BY
DATA

原図: A2
【 】内は移設を示す。
【 】内は撤去を示す。
《 》内は新設を示す。
カッコ無しものは既存のままとする。

津市立西が丘小学校大規模改造(第一期)工事

平面詳細・展開図(仮改修後)41b
5-3(仮)

A - 140

S: 1/50